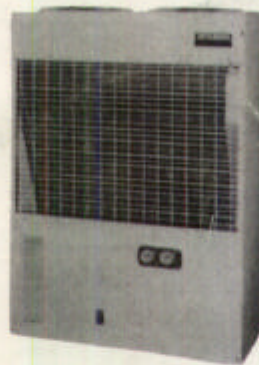
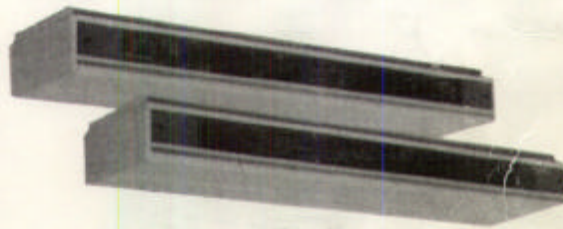
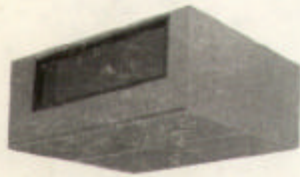


MITSUBISHI

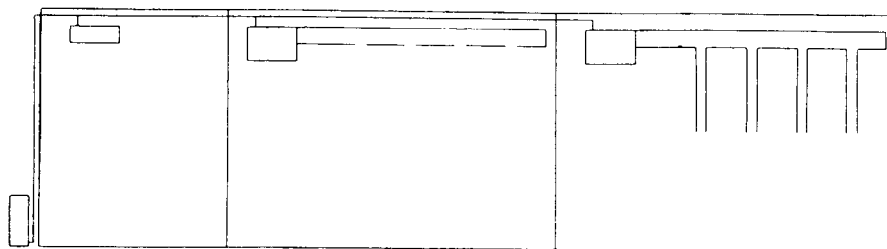
三菱電機 **スプリット式産業用パッケージエアコン** '97年度版

フリーコンボタイプ PCTF・PETF チャージレス同時運転タイプ PCTS

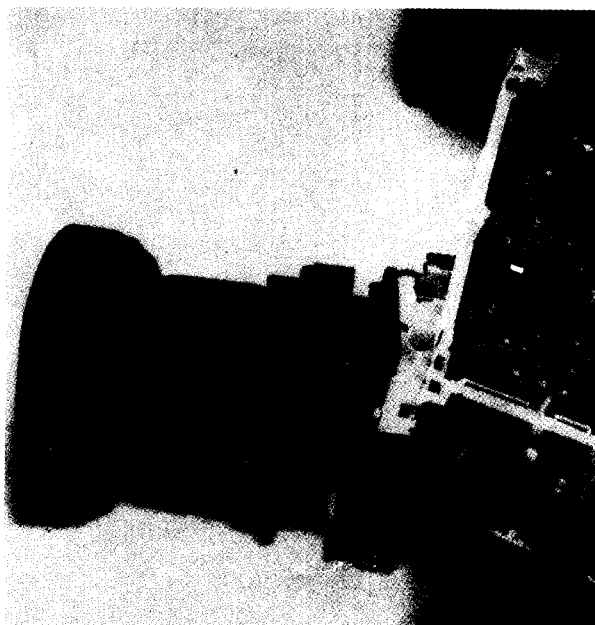
設計・工事・サービスマニュアル



MITSUBISHI 三菱電機 産業用 パッケージエアコン



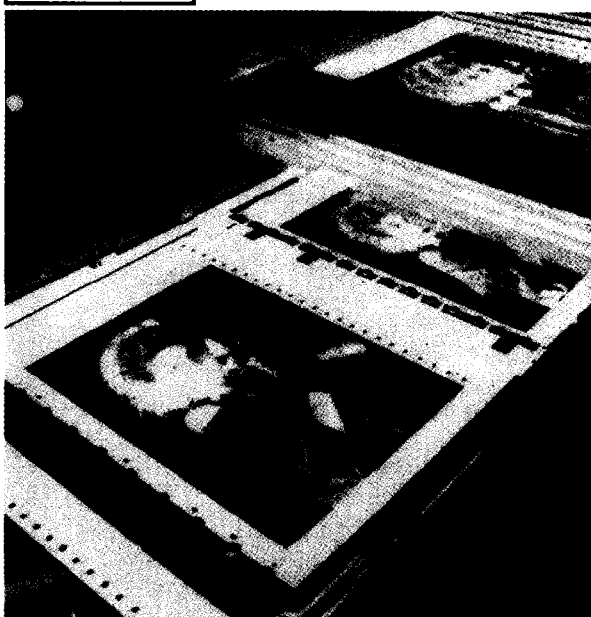
精密・電子



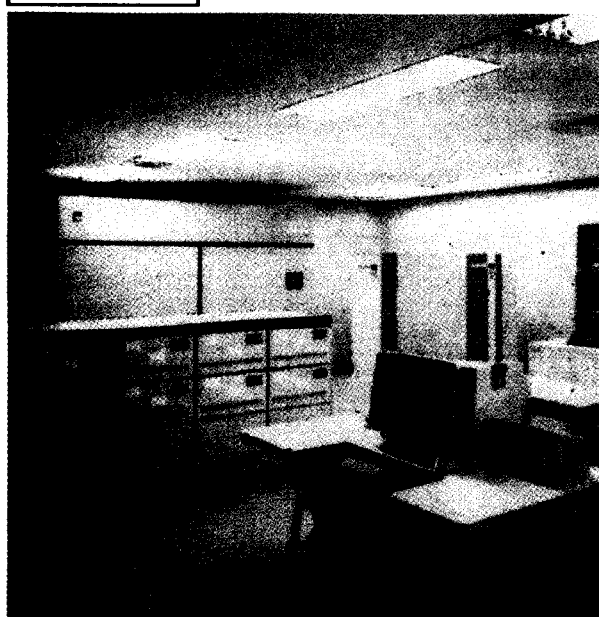
機 械



印 刷



情報・通信



産業界のあらゆるシーンに

産業の高度化とともに、生産工程における空調も、より厳密さが求められています。
また、生産工程により適正な空気条件、空調形態は異なり、それぞれに適正な空調設備が望まれます。

三菱電機 産業用パッケージエアコン フリーコンボタイプなら、これらのニーズに1システムで対応します。

産業界の多様なニーズに、三菱電機はフリーコンポーネントシステムでお応えします。

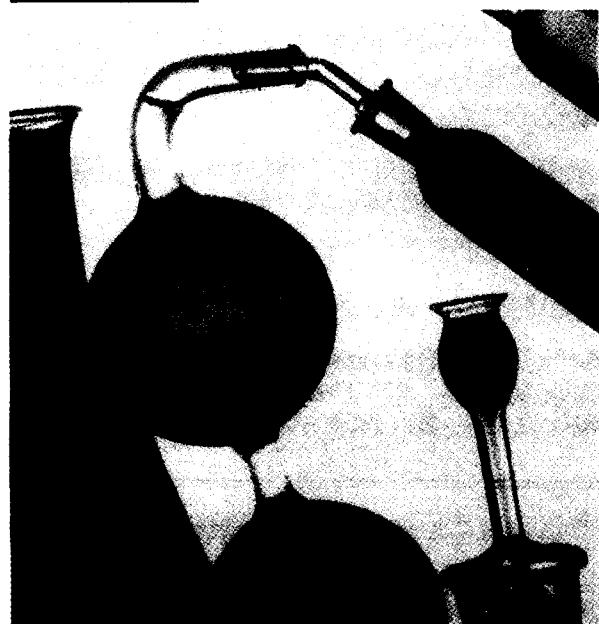
管 制



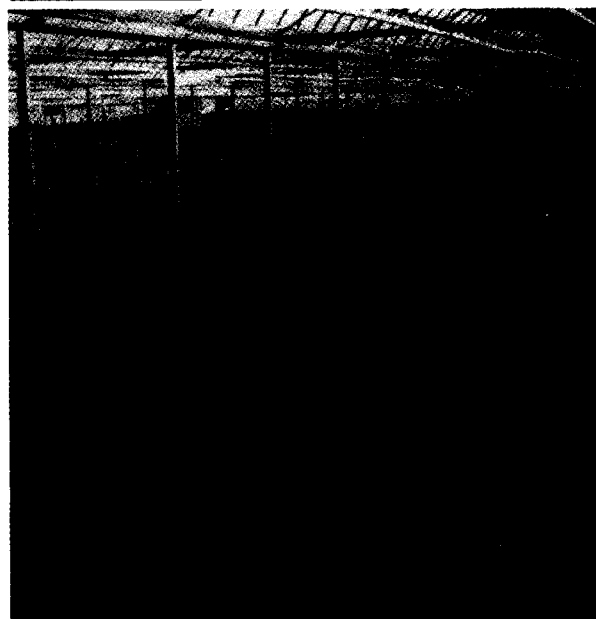
食 品



研究・分析



栽 培



安全のために必ず守ること

●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。



注意

誤った取扱いをしたときに、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。

警告

据え付けは、販売店または専門業者に依頼する。

ご自分で据付工事をされ不備があると、火災・感電・水漏れ等の原因になります。

小部屋へ据え付ける場合は、冷媒が漏れても限界濃度を超えない対策をする。

万一冷媒が漏洩して限界濃度を超えると、酸欠事故の原因になります。限界濃度を超えない対策については、お買上げの販売店にご相談ください。

空気清浄機・加湿器・暖房用電気ヒーターなどの別売品は、必ず当社指定の製品を使用し、取り付けは専門業者に依頼する。

ご自分で取り付けをされ不備があると、火災・感電・水漏れ等の原因になります。

据付工事は、据付説明書に従って確実にを行う。

据え付けに不備があると、火災・感電・水漏れ等の原因になります。

据え付けは、製品質量に十分耐える所に確実にを行う。

強度が不足している場合は、製品の落下・転倒等によるケガの原因になります。

台風などの強風、地震等に備え、所定の取付工事を行う。

据付工事に不備があると、製品の落下・転倒等によるケガの原因になります。

電気工事は、電気工事士の資格のある方が、『電気設備に関する技術基準』『内線規程』及び据付説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する。

電源回路容量不足や施工不良があると、火災・感電等の原因になります。

配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部に配線の外力が伝わらないよう確実に固定する。

接続や固定に不備があると、火災・感電等の原因になります。

配線は、パネルや端子カバーが浮き上がらないように整形し、パネルや端子カバーを確実に取り付ける。

パネルやカバーの取り付けに不備があると、端子接続部の発熱・火災・感電等の原因になります。

冷媒の加熱に注意する。

冷媒が火などに触れると分解して有毒ガスが発生し、中毒の原因になります。エアコン設置の密閉した部屋内で、溶接機などを使用しないでください。

お客様自身で分解・修理・移設はしない。

修理・設置等に不備があると、爆発・火災・感電・水漏れ等の原因になります。お買上げの販売店または専門業者にご相談ください。

⚠注意

アース工事を行う。

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アースに不備があると、感電の原因になることがあります。

水気のある場所に設置する場合は、漏電ブレーカーを取り付ける。

漏電ブレーカーが取り付けられていないと、感電の原因になることがあります。

可燃性ガスの漏れる恐れのある場所には設置しない。

万一ガスが漏れて製品の周囲にたまると、爆発の原因になることがあります。

ドレン配管工事は、据付説明書に従って確実に施工し、結露が生じないように断熱処理する。

配管工事に不備があると水漏れし、家財などをぬらす原因になることがあります。

室外機のファンガードを取り外さない。

ファンが露出し、ケガの原因になることがあります。

通信事業所・病院などに設置する場合は、ノイズに対する備えを十分に行う。

インバータ機器・自家発電器・医療機器・通信機器などによるエアコンの誤作動や、エアコン側からの影響により、医療機器・通信機器などの誤作動などの原因になることがあります。

食品・動植物・精密機器・美術品の保存等特殊用途については、確認の上使用する。

本来の用途以外に使用すると、品質低下等の原因になることがあります。お買上の販売店にご相談ください。

ブレーカーやヒューズは正しい容量のものを使用する。

針金や銅線を使用すると、火災や故障の原因になることがあります。

据付台などが傷んだ状態で放置しない。

製品の落下につながり、ケガの原因になることがあります。

特殊雰囲気中では使用しない。

機械油・塩分・湿気・粉塵の多い所、温泉地帯、硫化ガス・揮発性ガス・腐食性ガス等が充填している所、高周波加工機の近くなどに設置すると、故障の原因になることがあります。

圧縮機や冷媒配管などに素手で触れない。

冷媒の状態により高温あるいは低温になり、火傷・凍傷の原因になることがあります。

製品内部の金属エッジに素手で触れない。

ケガの原因になることがあります。

目次

I 製品紹介編

1. 製品コンセプトと設置例	2
2. システムの概要	6
3. 使用範囲	7

II 製品編

1. 製品概要	8
1.1 フリーコンポタイプの組合せ	8
1.2 チャージレス同時運転タイプ	28
1.3 別売部品	30
2. 外形寸法図	36
3. 電気配線図・運転フローチャート	42
4. 能力線図	70
5. グロス冷却能力線図	81
6. 能力補正	85
7. 冷媒回路図	86
8. 内部構造図	88
9. 騒音	89
10. 重心位置	91
11. 電気特性・制御機器の設定値	92
12. リモコンの使い方	94
12.1 各部の名称	94
12.2 使用方法と運転内容	95

III 機種選定編

1. 温湿度条件	98
2. 負荷計算	99
3. 機種選定方法（フリーコンポタイプ）	100
3.1 室内機同時運転の場合	100
3.2 室内機個別運転の場合	101

IV 据付工事編

1. 電気工事（システムの決定）	102
1.1 フリーコンポタイプ	102
(1) アドレスの決め方	102
(2) システム例	103
(3) 応用的な使い方	104
(4) 室内コントローラーのスイッチ設定	105
(5) リモコンのスイッチ設定	106
(6) システム起動方法	107
(7) 試運転	107
(8) 複数冷媒系統	108
1.2 チャージレスタイプ	110
(1) アドレスの決め方	110
(2) システム例	111
(3) 応用的な使い方	111
2. 据付工事	113
2.1 フリーコンポタイプ	113
(1) 室内ユニット	113
(2) 室内ユニットへの室内コントローラーの組込方法	115

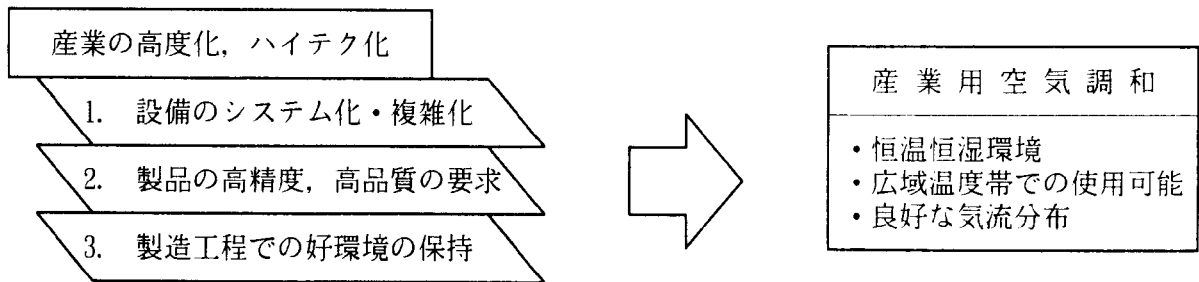
(3) 室内ユニットへのキャピラリーチューブの組込方法	118
(4) リモコンの取付	119
(5) ドレン配管工事	120
(6) 室外ユニット	121
2.2 チャージレスタイプ	127
(1) 室内ユニット	127
(2) 室内ユニットへの室内コントローラーの組込方法	128
(3) リモコンの取付	129
(4) ドレン配管工事	130
(5) 室外ユニット	131
3. 冷媒配管工事	136
3.1 フリーコンポタイプ	136
(1) 一般事項	136
(2) 冷媒配管制限	138
(3) 配管サイズ	139
(4) 気密試験	140
(5) 真空引き	141
(6) 冷媒の充填	142
3.2 チャージレスタイプ	143
(1) 一般事項	143
(2) 分岐管の取付 (PCTS-J200・265PMC ₂ の場合)	144
(3) 配管の接続	145
(4) 許容配管長と高低差	145
(5) 冷媒配管サイズ	146
(6) 冷媒の充填	146
(7) 冷媒配管長さによる能力減少率	146
4. 別売部品取付説明書	147
4.1 電気ヒータ取付	147
4.2 高性能フィルタ取付	156
4.3 プレナム室取付	161
4.4 フレキシブルダクトフランジ取付	162
4.5 吸込ダクトフランジ取付	164
4.6 低外気補償部品取付	166

V 保守編

1. フリーコンポタイプ	168
1.1 保守点検	168
1.2 各部温度・圧力の目安	168
1.3 故障診断フローチャート	169
1.4 圧縮機のサービス	177
1.5 異常コードと要因	178
1.6 サーミスタ温度-抵抗値線図	178
1.7 サービススイッチSW02の設定とLEDモニター機能	179
2. チャージレス同時運転タイプ	180
2.1 保守点検	180
2.2 各部温度・圧力の目安	180
2.3 標準運転データ	181
2.4 異常コードと要因	182
2.5 サーミスタ温度-抵抗値線図	182
2.6 サービススイッチSW02の設定とLEDモニター機能	183
3. パッケージエアコン点検表	184

1. 製品紹介編

何故産業用空気調和か



1. 製品コンセプトと設置例

シリーズ説明 2シリーズ, 室内機3形態

シリーズ名		フリーコンポ	チャージレス同時運転
特長		室内外組合せ自由 7~30°CDB 異温度複数室に対応 昼夜異温度帯で使用可 配管長最大100m	簡易工事 12~30°CDB 室内外組合せ固定 配管長最大 50m
室内機形態	天吊直吹形	PCTF-J118 ~ 600P	PCTS-J50~265P
	天吊ダクト形	PCTF-J112 ~ 603D	
	天埋ダクト形	PETF-J106 ~ 584D	
温度帯		高温H/中温M/低温L	中温M
室外ユニット		PUTF-J125~250B, J375・500A, J625~J1000B形	

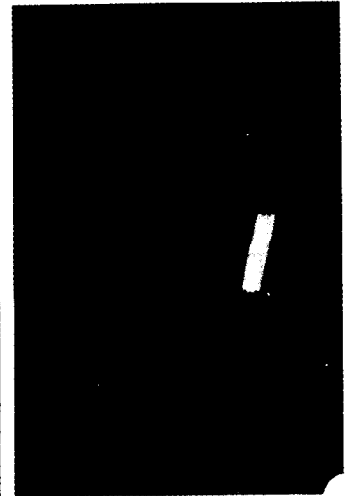
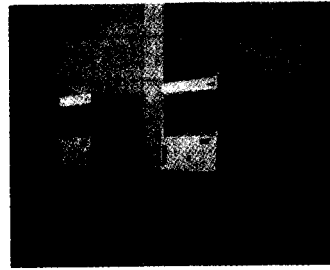
基本コンセプト

シリーズ名	基本コンセプト
フリーコンポ	室内外組合わせフリーで設備設計に柔軟に対応〈産業界の多様なニーズに応える〉 1. 使用するシーンに合わせ最適室内機形態を選択 2. 低室温には室内機数を増やして対応する(着霜による能力低下防止) 3. 必要冷却能力に応じて室内機数を増減する
チャージレス同時運転タイプ	1. 中高温度用 2. 室内ユニットの多数台設置が必要となる大空間での施工の省力化・省工事化 3. 強弱2段の風量制御で急速冷却と静粛性を実現

米の貯蔵

適温・適湿でおいしさそのままに保存

- 用途：米の調温，調湿
- 機器：スプリット式パッケージエアコンPETF-J375D
L形×3台
- 概要：米穀倉庫には常温，準低温，低温の3種類があります。この中で最も優れているのが低温倉庫です。米は呼吸しているため，単純な冷却のみでは乾燥などの問題があり，湿度は約60～70%に，穀温（米そのものの温度）は12～14℃に保たなければなりません。保管時期は収穫期の9月から3～4月が量的に多く最大8月頃までとなります。したがって，こうした条件を満たす機器が必要となるわけです。スプリット式パッケージエアコンPETF形は天吊式ですので庫内スペースをとらず，自動運転で管理に手間がかかりません。信頼性の高い機器ですので安心して使用しています。



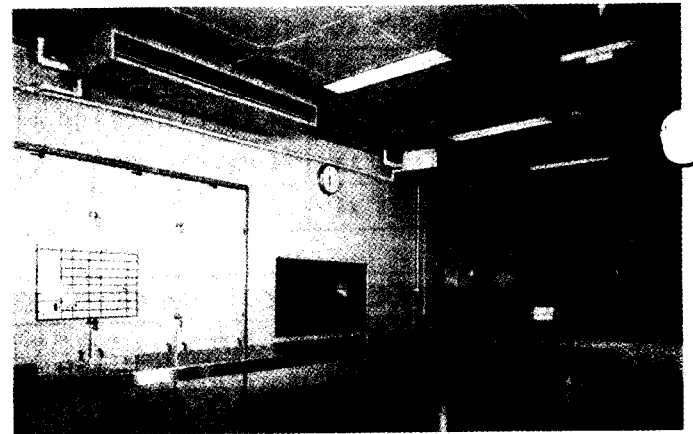
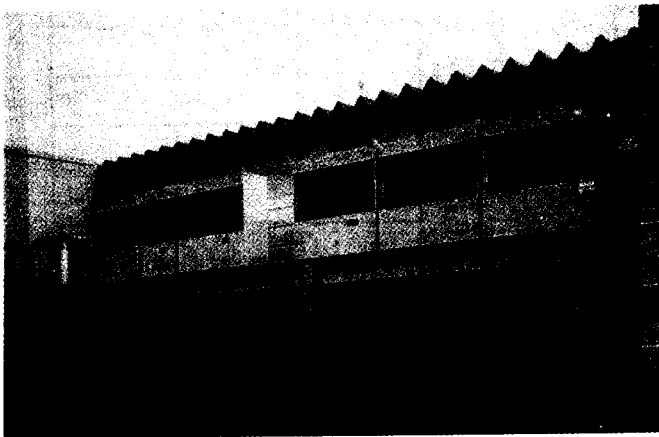
倉庫見取図

貯蔵		
倉庫No.1 フレキシブル コンテナ 1,000袋 (1,000t)	倉庫No.2 フレキシブル コンテナ 1,000袋 (1,000t)	倉庫No.3 フレキシブル コンテナ 1,000袋 (1,000t)
		ばら流通 専用貯蔵庫

プロセスセンター

食品加工に最適な温・湿度を実現

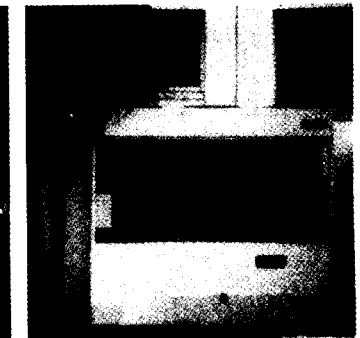
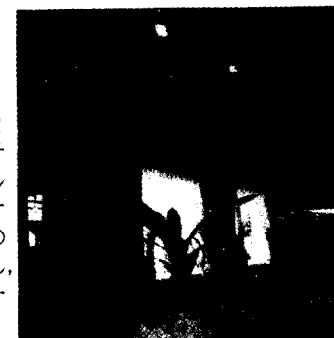
- 用途：食品加工処理室，包装室の空調
- 機器：スプリット式パッケージエアコンPCTF-J265P
M形×2セット
- 概要：原料の搬入から製品の搬出まで一貫したラインで，ハムの加工から青果物の加工販売まで行なっているプロセスセンターでは，食品の鮮度を維持しながら快適な作業空間をつくるためにスプリット式パッケージエアコンPCTF形を導入しました。年間を通じて，食品加工処理室や包装室において，食品加工に適した衛生的な低温空調（18℃）を実現しています。さらに運転音も静かで作業効率も向上しています。



生花店

鮮度保持と快適な売場の演出

- 用途：店内室の空調
- 機器：スプリット式パッケージエアコンPCTF-J190P
M形
- 概要：生花店では植物の品質を長く保持し，効率の良い店内設計で快適な環境をつくる必要があります。陽のあたる窓側のテラスに熱帯系の植物を配置したり，寒帯系植物の展示ショールームは冷却したりしなければなりません。スプリット式パッケージエアコンPCTF形は，寒帯系植物の展示ショールームの冷却に使用し，温度を15～22℃に制御して生花の鮮度を維持し，品質の安定化による収益の向上を図っています。また省スペースなので店内を有効に使えます。



フリーコンポのメリット

低温から高温まで使用する室内機は同一仕様です
フリーコンポですから、次のようなとき便利です

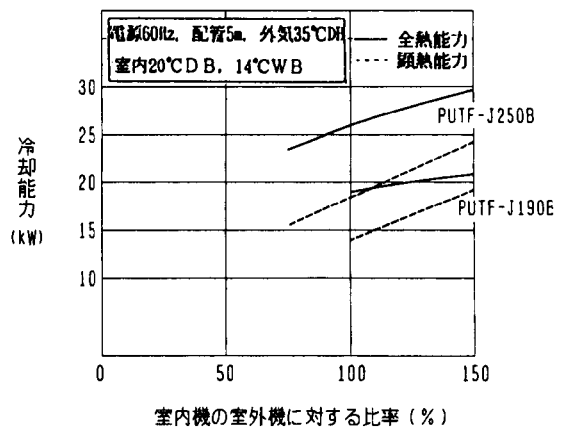
1 空調設備は最小限の選定をしたい

室内外組合せ変更により冷却能力を調整できますので負荷に合った機種選定が行えます

室内外組合せ変更時の冷却能力と機器コスト (例)

<条件：電源60Hz, 室内20°CDB, 14°CWB, 外気35°CDB, 配管5m>

室外機	室内機×台数	全熱能力 (kW)	顕熱能力 (kW)	室内外機合わせた価格(円)
PUTF-J190B	PCT-J95PA x2	19.0	13.7	1,941
	" x3	20.9	16.9	2,309
PUTF-J250B	PCT-J95PA x2	23.6	15.8	2,371
	" x3	26.5	19.4	2,739
	" x4	29.8	24.0	3,107



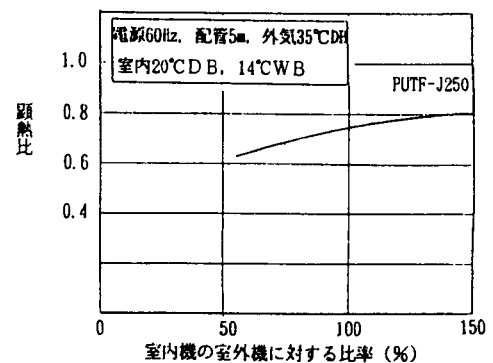
2 顕熱比を負荷にできるだけ合せたい

室内機の増減により顕熱比をある程度調整できますので負荷に合った機種選定が行えます

室内外組合せ変更時の顕熱比 (例)

<条件：電源60Hz, 室内20°CDB, 14°CWB, 外気35°CDB, 配管5m>

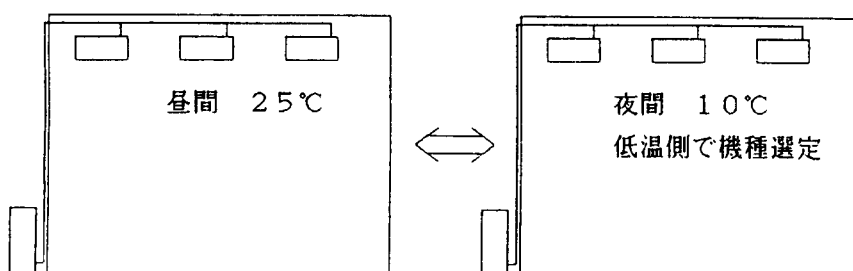
室外機	室内機×台数	全熱能力 (kW)	顕熱能力 (kW)	除湿量 (l/h)	顕熱比
PUTF-J250B	PCT-J95PA x2	23.6	15.8	11.2	0.67
	" x3	26.5	19.4	10.2	0.73
	" x4	29.8	24.0	8.4	0.81



3 昼と夜で設定温度を変更したい

植物栽培においては、昼夜の温度差により成長を促進します

また、食品加工場、生花店舗などでは夜間鮮度維持のため昼間より室温を下げる場合があります

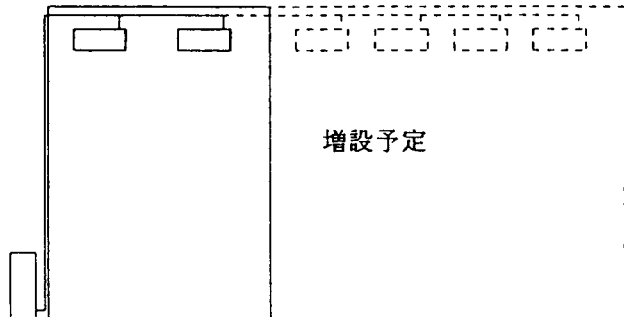


4 将来、工場拡張が予定されている場合

室外機は将来を見越して選定、室内機は現在の部屋に必要な台数のみ接続することができます

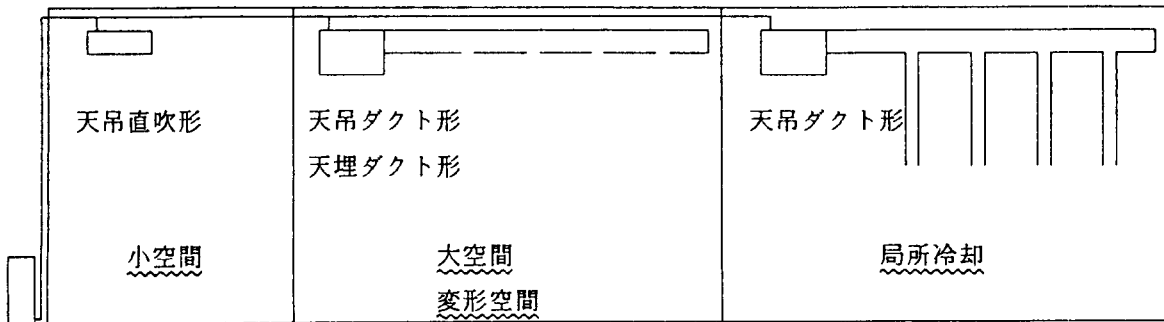
最少接続容量

温度帯	室内機の室外機に対する比率
H (15~24℃WB)	25%
M (10~24℃WB)	33%
L (5~13℃WB)	75%



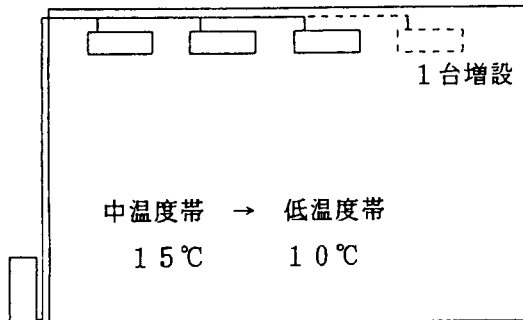
5 部屋の形態、負荷が異なる複数の部屋に使用したい

各部屋の形態、負荷に合わせて室内機の形態、容量を選択できます



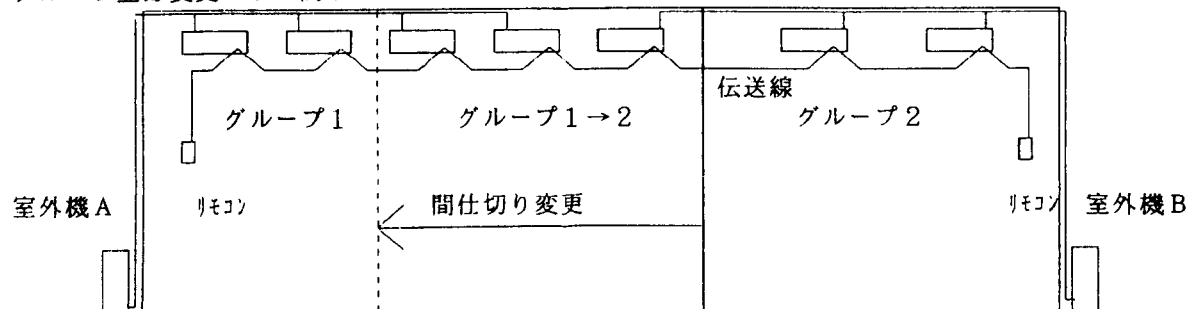
6 使用温度帯を変更したい (設備設計段階、使用中のリレイアウト)

使用する室温が低下する場合、室内機を増設するだけで対応できます



7 間仕切り変更したい (設備設計段階、使用中のリレイアウト)

グループ登録変更のみで簡単に対応できます



2. システムの概要

1. 用語の説明

- グループ…任意のリモコンで操作される室内機群とそのリモコンを同一グループとします。
- アドレス…機器（リモコン、室内コントローラー）の番地を示します。
3桁で構成され、100の位は機器の種類、10の位はグループ番号、1の位は連番で表します。
- 親機…同一冷媒系統内の室内コントローラーのうち室外機異常信号の取込みを受持つ1台を親機と呼びます。
- 伝送電源給電機…室内コントローラーのうち伝送用電源の供給を受持つ1台を伝送電源給電機と呼びます。

2. システムの制限

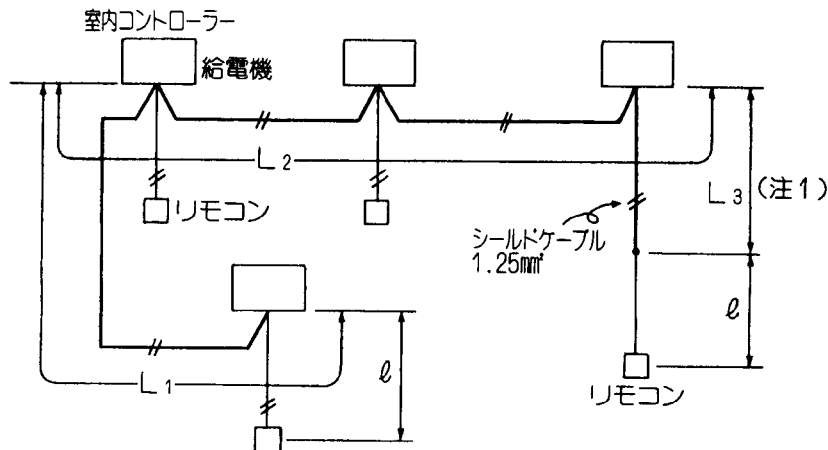
下記の範囲でご使用ください。

※詳細は組合せ表を参照ください。

		制 限 内 容
グ ル ー プ 数	室外機 J125~500形	室温15℃以下 1~2 室温15℃以下 1~3
	室外機 J625~1000形	1~4
リ モ コ ン		1~2/グループ
冷 媒 系 統		1~4
室 内 コ ン ト ロ ー ラ 数		1~4/冷媒系統
室 内 機 数		1~5/室内コントローラー
伝 送 線	リ モ コ ン	シース付ビニルコードまたはケーブル0.75mm ² , 12m以下<10mは付属>
	室内コントローラー間	シールドケーブル CVVS 1.25mm ² 総長 500m以下, 給電機より 250m以下
ル ー ム サ ー モ セ ン サ 配 線		付属 2 芯 ケーブル, 12m 以下

伝送線の制限

- 配線総延長 ($L_1 + L_2 + L_3$) …… 500m以内
- 最遠配線長 ($L_2 + L_3$ 又は L_1) …… 250m以内
- リモコン配線 (ℓ) …… 12m以内



注1. リモコン配線が12mを超える場合は、超える部分を1.25mm²以上のシールドケーブルに変更し、「最遠配線長」制限250mの内数に加算してください。

II 製品編

1. 製品概要

1.1 フリーコンボタイプの組合せ

(1) システム構成

この産業用パッケージエアコンは下記の製品群により構成されます。

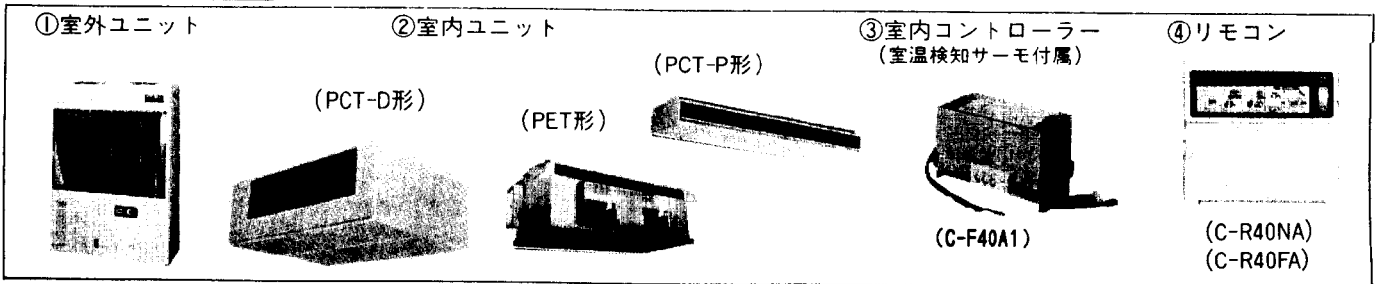
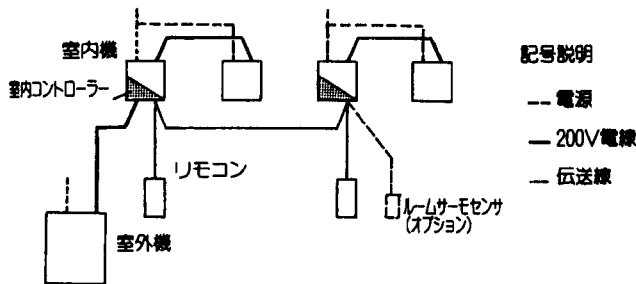
室外機	室内機		室内 コントローラ	リモコン	ルームサーモセンサ (オプション)
PUTF-J125B -J190B -J250B -J375A -J500A -J625B -J750B -J1000B	天吊 形	直吹形	PCT-J48P -J71P -J95P	C-R40FA (PCT-P用)	
		ダクト形	PCT-J95D -J125D		
	天埋形		PET-J190D -J250D -J375D	C-R40NA (PCT-D, PET-D用)	PAC-SE40TS (吸込ダクト 接続時用)

機器の役割説明

リモコン : 運転操作、室温設定等を行います。

室内コントローラ : 代表室内機に組み込み、吸込空気温度を検知し室温調整を行います。

ルームサーモセンサ : 室内機の吸込空気温度が室温と大きく異なる場合に用います。



使用例

次のような使い方ができます。

室数	1室		複数室	
	一括運転		個別運転	
運転形式	一括運転		個別運転	
冷媒系統	単一	複数	単一	複数
特徴	室温分布改善	危険分散	異温度設定 10deg以内	冷却能力室間調整 間仕切り変更対応
レイアウト				

記号説明

- 間仕切り
- 室内機
- リモコン
- 室外機
- 冷媒配管

注)

1. 本図は間仕切り毎の運転例を示しています。
2. リモコンは別途遠方にも取付可能です。

(2) システム組合せ

①室内・室外ユニットの組合せ表

形態	温度帯	標準システム形名	標準組合せ時 冷却能力 (kW)	室外機	室内機							室内 コントローラ	リモコン		
					PCT- J48PA	PCT- J71PA	PCT- J95PA	PCT- J95DA	PCT- J125DA	PET- J190DA	PET- J250DA			PET- J375DA	
天 吊 直 吹	高 温	PCTF-J132PHB	11.8/13.2	PUTF-J125B	2~4	2	①, 2							C-F40A ₁	C-R40FA
		PCTF-J200PHB	18.0/20.0	PUTF-J190B	3~6	②~4	2, 3							C-F40A ₁	C-R40FA
		PCTF-J280PHB	25.0/28.0	PUTF-J250B	4~8	3~5	②~4							C-F40A ₁	C-R40FA
		PCTF-J425PHB	37.5/42.5	PUTF-J375A	6~8	4~8	③~6							C-F40A ₁	C-R40FA
		PCTF-J560PHB	50.0/56.0	PUTF-J500A	8	6~8	④~8							C-F40A ₁	C-R40FA
		PCTF-J625PHB	62/70	PUTF-J625B	12	8, 9	⑥							C-F40A ₁	C-R40FA
	中 温	PCTF-J750PHB	69/77	PUTF-J750B	12	8, 9	⑥							C-F40A ₁	C-R40FA
		PCTF-J1000PHB	100/112	PUTF-J1000B	16	12	⑧, 9							C-F40A ₁	C-R40FA
		PCTF-J125PMB	11.2/12.5	PUTF-J125B	3, 4	②, 3	2							C-F40A ₁	C-R40FA
		PCTF-J190PMB	17.0/19.0	PUTF-J190B	4~6	3, 4	②, 3							C-F40A ₁	C-R40FA
		PCTF-J265PMB	23.6/26.5	PUTF-J250B	6~8	4, 5	③, 4							C-F40A ₁	C-R40FA
		PCTF-J375PMB	35.5/37.5	PUTF-J375A	8	6~8	④~6							C-F40A ₁	C-R40FA
低 温	PCTF-J530PMB	50.0/53.0	PUTF-J500A	—	8	⑥~8							C-F40A ₁	C-R40FA	
	PCTF-J625PMB	56/63	PUTF-J625B	16	12	8, ⑨							C-F40A ₁	C-R40FA	
	PCTF-J750PMB	63/71	PUTF-J750B	16	12	8, ⑨							C-F40A ₁	C-R40FA	
	PCTF-J1000PMB	92/103	PUTF-J1000B	—	16	⑩							C-F40A ₁	C-R40FA	
	PCTF-J118PLB	11.2/11.8	PUTF-J125B	4	3	②							C-F40A ₁	C-R40FA	
	PCTF-J190PLB	17.0/19.0	PUTF-J190B	6	4	③							C-F40A ₁	C-R40FA	
	PCTF-J265PLB	22.4/26.5	PUTF-J250B	8	5	④							C-F40A ₁	C-R40FA	
	PCTF-J400PLB	35.5/40.0	PUTF-J375A	—	8	⑥							C-F40A ₁	C-R40FA	
	PCTF-J530PLB	47.5/53.0	PUTF-J500A	—	—	⑧							C-F40A ₁	C-R40FA	
	PCTF-J625PLB	—	PUTF-J625B	—	16	12							C-F40A ₁	C-R40FA	
	PCTF-J750PLB	—	PUTF-J750B	—	16	12							C-F40A ₁	C-R40FA	
	PCTF-J1000PLB	—	PUTF-J1000B	—	—	16							C-F40A ₁	C-R40FA	
*天 吊 ダ ク ト	高 温	PCTF-J132DHB	11.8/13.2	PUTF-J125B				①, 2	1					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J200DHB	18.0/20.0	PUTF-J190B				2, 3	①, 2					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J280DHB	25.0/28.0	PUTF-J250B				②~4	2, 3					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J400DHB	37.5/40.0	PUTF-J375A				3~6	②~4					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J560DHB	53.0/56.0	PUTF-J500A				4~8	③~6					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J625DHB	63/71	PUTF-J625B				⑥	4					C-F40A ₁	C-R40NA
	中 温	PCTF-J750DHB	70/79	PUTF-J750B				⑥	—					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J1000DHB	101/114	PUTF-J1000B				⑧, 9	—					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J118DMB	11.2/11.8	PUTF-J125B				2	①					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J190DMB	17.0/19.0	PUTF-J190B				②, 3	2					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J265DMB	23.6/26.5	PUTF-J250B				3, 4	②, 3					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J375DMB	35.5/37.5	PUTF-J375A				4~6	③~5					C-F40A ₁	C-R40NA
低 温	PCTF-J530DMB	47.5/53.0	PUTF-J500A				6~8	④~6					C-F40A ₁	C-R40NA	
	PCTF-J625DMB	57/64	PUTF-J625B				8, ⑨	6					C-F40A ₁	C-R40NA	
	PCTF-J750DMB	63/72	PUTF-J750B				8, ⑨	6					C-F40A ₁	C-R40NA	
	PCTF-J1000DMB	93/105	PUTF-J1000B				⑩	8, 9					C-F40A ₁	C-R40NA	
	PCTF-J112DLB	10.5/11.2	PUTF-J125B				②	—					C-F40A ₁	C-R40NA	
	PCTF-J190DLB	16.0/19.0	PUTF-J190B				3	②					C-F40A ₁	C-R40NA	
天 吊 ダ ク ト	高 温	PCTF-J250DLB	23.6/25.0	PUTF-J250B				4	③				C-F40A ₁	C-R40NA	
		PCTF-J375DLB	35.5/37.5	PUTF-J375A				6	⑤				C-F40A ₁	C-R40NA	
		PCTF-J500DLB	47.5/50.0	PUTF-J500A				8	⑥				C-F40A ₁	C-R40NA	
		PCTF-J625DLB	53/60	PUTF-J625B				12	8, ⑨					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J750DLB	59/67	PUTF-J750B				12	⑨, 12					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J1000DLB	87/99	PUTF-J1000B				16	⑩					C-F40A ₁	C-R40NA
	中 温	PETF-J DHB	—	PUTF-J125B						1	—	—		C-F40A ₁	C-R40NA
		PETF-J DHB	—	PUTF-J190B						1	1	—		C-F40A ₁	C-R40NA
		PETF-J250DHB	23.6/25.0	PUTF-J250B						①, 2	1	1		C-F40A ₁	C-R40NA
		PETF-J400DHB	37.5/40.0	PUTF-J375A						2, 3	①, 2	1		C-F40A ₁	C-R40NA
		PETF-J560DHB	50.0/56.0	PUTF-J500A						2~4	2, 3	①, 2		C-F40A ₁	C-R40NA
		PETF-J625DHB	63/70	PUTF-J625B						③	2	—		C-F40A ₁	C-R40NA
低 温	PETF-J750DHB	70/78	PUTF-J750B						③	3	—		C-F40A ₁	C-R40NA	
	PETF-J1000DHB	101/113	PUTF-J1000B						④	3	2		C-F40A ₁	C-R40NA	
	PETF-J DMB	—	PUTF-J125B						1	—	—		C-F40A ₁	C-R40NA	
	PETF-J180DMB	16.0/18.0	PUTF-J190B						①	1	—		C-F40A ₁	C-R40NA	
	PETF-J250DMB	22.4/25.0	PUTF-J250B						2	①	1		C-F40A ₁	C-R40NA	
	PETF-J375DMB	35.5/37.5	PUTF-J375A						2, 3	2	①		C-F40A ₁	C-R40NA	
天 吊 ダ ク ト	高 温	PETF-J500DMB	47.5/50.0	PUTF-J500A					3, 4	②, 3	2		C-F40A ₁	C-R40NA	
		PETF-J625DMB	56/63	PUTF-J625B					4	③	2		C-F40A ₁	C-R40NA	
		PETF-J750DMB	63/71	PUTF-J750B					4	③, 4	2		C-F40A ₁	C-R40NA	
		PETF-J1000DMB	92/103	PUTF-J1000B					6	④	3			C-F40A ₁	C-R40NA
		PETF-J106DLB	10.0/10.6	PUTF-J125B						①	—	—		C-F40A ₁	C-R40NA
		PETF-J200DLB	16.0/20.0	PUTF-J190B						2	1	①		C-F40A ₁	C-R40NA
天 吊 ダ ク ト	低 温	PETF-J250DLB	22.4/25.0	PUTF-J250B					2	—	①		C-F40A ₁	C-R40NA	
		PETF-J375DLB	35.5/37.5	PUTF-J375A					3	3	②		C-F40A ₁	C-R40NA	
		PETF-J500DLB	45.0/50.0	PUTF-J500A					4	3	②		C-F40A ₁	C-R40NA	
		PETF-J625DLB	53/60	PUTF-J625B					6	4	③		C-F40A ₁	C-R40NA	
		PETF-J750DLB	60/68	PUTF-J750B					6	—	③		C-F40A ₁	C-R40NA	
		PETF-J1000DLB	88/100	PUTF-J1000B					8, 9	6	④			C-F40A ₁	C-R40NA

注 1. 表中の数値は室内機が単一機種の場合の接続可能台数を示し、○印は標準組合せ時の接続台数を示します。
 2. 室内コントローラおよびリモコンの接続可能台数は次頁をご参照ください。
 3. *天吊ダクト形は天井埋込でも使用できます。ただし吸込ダクト方式の場合は別売吸込ダクト部品を取付ける必要があります。
 4. 上記以外の組合せについては別途ご照会ください。

② 機器の接続可能範囲<J125~J1000>

表の見方 上段 A-a A:室内コントローラ最大取付可能数 a:室内コントローラ1台当たりの必要最少室内機台数
下段 B-b B:グループ最大可能数 b:グループ当たりの必要最少室内機台数

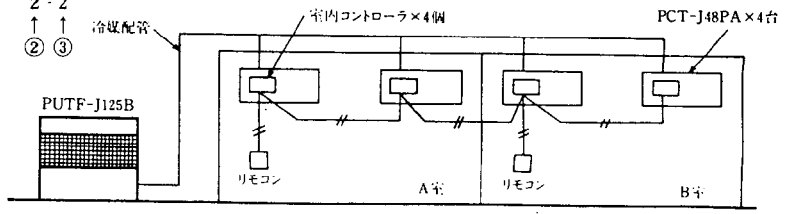
室外機	室内機	温度帯 台数	L<5~13.5°CWB>								M<10~24°CWB>								H<15~24°CWB>												
			1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8					
PUTF-J125B	PCT-J48PA		-	-	-	4-1 2-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
	PCT-J71PA		-	-	3-1 1-3	-	-	-	-	-	-	-	2-1 2-1	3-1 3-1	4-1 4-1	-	-	-	-	-	-	-	-	2-1 2-1	3-1 3-1	4-1 4-1	-	-	-	-	
	PCT-J95PA・DA		-	2-1 2-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2-1 2-1	-	-	-	-	-	-	-	-	1-1 1-1	2-1 2-1	-	-	-	-	-	-	
	PCT-J125DA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	PET-J190DA		1-1 1-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	PET-J250DA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	PET-J375DA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
PUTF-J190B	PCT-J48PA		-	-	-	-	-	-	3-2 1-6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	PCT-J71PA		-	-	-	4-1 1-4	-	-	-	-	-	-	-	3-1 3-1	4-1 4-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2-1 2-1	3-1 3-1	4-1 4-1	-	-	-	-
	PCT-J95PA・DA		-	-	3-1 1-3	-	-	-	-	-	-	-	-	2-1 2-1	3-1 3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	2-1 2-1	3-1 3-1	-	-	-	-	-	
	PCT-J125DA		-	2-1 1-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1-1 1-1	2-1 2-1	-	-	-	-	-	
	PET-J190DA		-	2-1 2-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1-1 1-1	2-1 2-1	-	-	-	-	-	
	PET-J250DA		1-1 1-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1-1 1-1	2-1 2-1	-	-	-	-	-	
	PET-J375DA		1-1 1-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1-1 1-1	2-1 2-1	-	-	-	-	-	
PUTF-J250B	PCT-J48PA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	PCT-J71PA		-	-	-	-	-	2-2 1-5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3-1 3-1	4-1 4-1	4-1 4-1	-	-	-
	PCT-J95PA・DA		-	-	-	4-1 2-2	-	-	-	-	-	-	-	3-1 3-1	4-1 4-1	-	-	-	-	-	-	-	-	2-1 2-1	3-1 3-1	4-1 4-1	-	-	-	-	
	PCT-J125DA		-	-	3-1 1-3	-	-	-	-	-	-	-	-	2-1 2-1	3-1 3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	2-1 2-1	3-1 3-1	-	-	-	-	-	
	PET-J190DA		-	2-1 2-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2-1 2-1	3-1 3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	1-1 1-1	2-1 2-1	-	-	-	-	-	
	PET-J250DA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1-1 1-1	2-1 2-1	-	-	-	-	-	
	PET-J375DA		1-1 1-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1-1 1-1	2-1 2-1	-	-	-	-	-	
PUTF-J375A	PCT-J48PA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	PCT-J71PA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-2 2-3	3-2 3-2	4-2 4-2	-	-	-
	PCT-J95PA・DA		-	-	-	-	-	3-2 2-3	-	-	-	-	-	-	3-1 3-1	4-1 4-1	4-1 4-1	-	-	-	-	-	-	2-1 2-1	3-1 3-1	4-1 4-1	4-1 4-1	-	-	-	-
	PCT-J125DA		-	-	-	-	2-2 1-5	-	-	-	-	-	-	3-1 3-1	4-1 4-1	4-1 4-1	-	-	-	-	-	-	-	2-1 2-1	3-1 3-1	4-1 4-1	-	-	-	-	
	PET-J190DA		-	-	3-1 1-3	-	-	-	-	-	-	-	-	2-1 2-1	3-1 3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	2-1 2-1	3-1 3-1	-	-	-	-	-	
	PET-J250DA		-	2-1 2-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2-1 2-1	3-1 3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	1-1 1-1	2-1 2-1	-	-	-	-	-	
	PET-J375DA		1-1 1-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1-1 1-1	2-1 2-1	-	-	-	-	-	-	-	-	1-1 1-1	2-1 2-1	-	-	-	-	-	
PUTF-J500A	PCT-J48PA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	PCT-J71PA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-2 2-3	3-2 3-2	4-2 4-2	-	-	-
	PCT-J95PA・DA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3-2 3-2	4-2 4-2	4-1 4-1	4-1 4-1	4-1 4-1	
	PCT-J125DA		-	-	-	-	3-2 2-3	-	-	-	-	-	-	-	3-1 3-1	4-1 4-1	4-1 4-1	-	-	-	-	-	-	2-1 2-1	3-1 3-1	4-1 4-1	4-1 4-1	-	-	-	-
	PET-J190DA		-	-	3-1 1-3	-	-	-	-	-	-	-	-	2-1 2-1	3-1 3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	2-1 2-1	3-1 3-1	-	-	-	-	-	
	PET-J250DA		-	2-1 2-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2-1 2-1	3-1 3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	1-1 1-1	2-1 2-1	-	-	-	-	-	
	PET-J375DA		1-1 1-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1-1 1-1	2-1 2-1	-	-	-	-	-	-	-	-	1-1 1-1	2-1 2-1	-	-	-	-	-	

注1.取付可能最大数は室内機をほぼ均等に分担したときの値です。
2.室内機異種組合せについては設計・工事・サービスマニュアルを参照ください。

●表の使い方例

室外機	室内機	温度帯 台数	L<5~13.5°CWB>								
			1	2	3	4	5	6	7		
PUTF-J125B	PCT-J48PA		-	-	-	4-1 2-2	-	-	-	-	-
	PCT-J71PA		-	-	3-1 1-3	-	-	-	-	-	-
	PCT-J95PA・J95DA		-	2-1 2-1	-	-	-	-	-	-	-
	PCT-J125DA		-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J190DA		1-1 1-1	-	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J250DA		-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J375DA		-	-	-	-	-	-	-	-	-

- ①温度帯L<低温仕様>において室外機PUTF-J125Bと室内機PCT-J48PAを組合せる場合は、PCT-J48PA×4台が可能です。
- ②グループ最大可能数=2→2部屋の個別運転が可能です。
- ③グループ当たりの必要最少室内機台数=2→PCT-J48PA×4台を2台と2台に分けることができます。
- ④室内コントローラ最大取付可能数=4→PCT-J48PA×4台全てに室内コントローラを取付けることができます。
- ⑤室内コントローラ1台当たりの必要最少室内機台数=1→室内コントローラ1台に対してはPCT-J48PAが1台必要です。



③ 機器の接続可能範囲<J625~J1000>

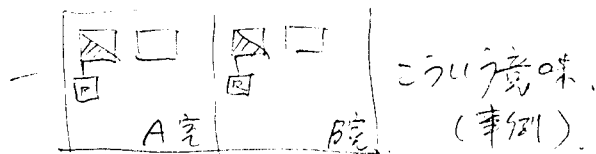
表の見方 上段 A-a A:室内コントローラ最大取付可能数 a:室内コントローラ1台当たりの必要最少室内機台数
 下段 B-b B:グループ最大可能数 b:グループ当たりの必要最少室内機台数

室外機	室内機	L<5~13.5°CWB>																	
		温度帯	台数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
PUTF-J625B	PCT-J48PA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PCT-J71PA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-4 4-4
	PCT-J95PA・DA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-3 4-3	-	-	-	-
	PCT-J125DA	-	-	-	-	-	-	-	4-2 4-2	3-3 3-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J190DA	-	-	-	-	-	3-2 3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J250DA	-	-	-	4-1 4-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J375DA	-	-	3-1 3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PUTF-J750B	PCT-J48PA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PCT-J71PA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-4 4-4
PCT-J95PA・DA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-3 4-3	-	-	-	-	-	-
PCT-J125DA		-	-	-	-	-	-	-	3-3 3-3	-	-	4-3 4-3	-	-	-	-	-	-	-
PET-J190DA		-	-	-	-	-	3-2 3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PET-J250DA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PET-J375DA		-	-	3-1 3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PUTF-J1000B		PCT-J48PA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PCT-J71PA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-4 4-4
	PCT-J95PA・DA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-3 4-3	-	-
	PCT-J125DA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-3 4-3	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J190DA	-	-	-	-	-	4-2 4-2	3-3 3-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J250DA	-	-	-	-	-	3-2 3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J375DA	-	-	4-1 4-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

室外機	室内機	M<10~24°CWB>																	
		温度帯	台数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
PUTF-J625B	PCT-J48PA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-4 4-4
	PCT-J71PA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-3 4-3	-	-	-
	PCT-J95PA・DA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-2 4-2	3-3 3-3	-	-	-	-	-	-
	PCT-J125DA	-	-	-	-	-	-	-	-	3-2 3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J190DA	-	-	-	-	-	4-1 4-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J250DA	-	-	3-1 3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J375DA	-	-	2-1 2-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PUTF-J750B	PCT-J48PA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PCT-J71PA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-3 4-3	-	-	-
PCT-J95PA・DA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-2 4-2	3-3 3-3	-	-	-	-	-	-
PCT-J125DA		-	-	-	-	-	-	-	-	3-2 3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PET-J190DA		-	-	-	-	-	4-1 4-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PET-J250DA		-	-	3-1 3-1	4-1 4-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PET-J375DA		-	-	2-1 2-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PUTF-J1000B		PCT-J48PA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PCT-J71PA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-4 4-4
	PCT-J95PA・DA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-3 4-3	-	-	-
	PCT-J125DA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-2 4-2	3-3 3-3	-	-	-	-	-	-
	PET-J190DA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3-2 3-2	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J250DA	-	-	-	-	-	4-1 4-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J375DA	-	-	3-1 3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

室外機	室内機	H<15~24°CWB>																	
		温度帯	台数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
PUTF-J625B	PCT-J48PA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-3 4-3	-	-	-	-
	PCT-J71PA	-	-	-	-	-	-	-	-	4-2 4-2	3-3 3-3	-	-	-	-	-	-	-	-
	PCT-J95PA・DA	-	-	-	-	-	3-2 3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PCT-J125DA	-	-	-	4-1 4-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J190DA	-	-	3-1 3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J250DA	-	-	2-1 2-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J375DA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PUTF-J750B	PCT-J48PA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-3 4-3	-	-	-	-
	PCT-J71PA	-	-	-	-	-	-	-	-	4-2 4-2	3-3 3-3	-	-	-	-	-	-	-	-
	PCT-J95PA・DA	-	-	-	-	-	3-2 3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PCT-J125DA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J190DA	-	-	3-1 3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J250DA	-	-	3-1 3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J375DA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PUTF-J1000B	PCT-J48PA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-4 4-4
	PCT-J71PA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-3 4-3	-	-	-	-
	PCT-J95PA・DA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4-2 4-2	3-3 3-3	-	-	-	-	-	-	-
	PCT-J125DA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J190DA	-	-	-	4-2 4-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J250DA	-	-	3-1 3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	PET-J375DA	-	-	2-1 2-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注1. 取付可能最大数は室内機をほぼ均等に分担したときの値です。
 注2. 室内機異機種組合せについては別途お問い合わせください。



④ 接続可能室内機の考え方

- 組合せ可能範囲の基本的な考え方を下表に示します。
但し、同種室内機の組合せではこの基準より外れるものも一部許容しております。(9頁組合せ表に示す)
- 室温20°CDB以上の場合、異容量・異種室内機の組合せは吹出空気温度にばらつきを生じますので原則禁止します。
- 異容量・異種室内機を組合せる場合、室内コントローラは室内機種類毎にすくなくとも1個を設けてください。

室内機接続可能範囲

• 表中の数値は室外機馬力を100%としたときの室内機馬力の総和を示します。

異種室内機
接続可能

項目	温度帯			制限理由
	低温L (5~13.5°CWB)	中温M (10~24°CWB)	高温H (15~24°CWB)	
通常乾球温度範囲	7~15°CDB	15~30°CDB	20~30°CDB	
室外機1台当たりの 接続可能室内機容量	150%	100~150%	75~150%	下限 7:ロード時の着霜防止 上限 油戻り確保
1グループ当たりの、1リモコン 必要最少室内機容量	75%(150/2)	33%(100/3)	25%(75/3)	低温条件時の運転率確保
室内コントローラ1台当たりの 必要最少室内機容量	37.5%(150/4)	25%(100/4)	18.75%(75/4)	圧縮機低圧限界
注意事項	異種室内機の組合せにおいて、時間帯により室温20°CDB以上で使用する場合、この間、室内機吹出空気温度にばらつきを生じますのでご注意ください。			原則として異種室内機の組合せは禁止します。

※グループとは、任意の1個のリモコンで操作される室内機群とそのリモコンを同じグループとします。

これに基づき室外機馬力毎の接続可能室内機容量を下表にまとめます。

室外機	項目	室内機容量の総和		
		高温H	中温M	低温L
J125形	室外機1台当り	95~190	125~190	190
	リモコン1台当り	48~190	48~190	95~190
	室内コントローラ1台当り	48~190	48~190	48~190
J190形	室外機1台当り	125~285	190~285	285
	リモコン1台当り	48~285	71~285	142~285
	室内コントローラ1台当り	48~285	48~285	71~285
J250形	室外機1台当り	190~375	250~375	375
	リモコン1台当り	71~375	95~375	190~375
	室内コントローラ1台当り	48~375	71~375	71~375
J375形	室外機1台当り	285~570	375~570	570
	リモコン1台当り	95~570	125~570	285~570
	室内コントローラ1台当り	71~570	95~570	142~570
J500形	室外機1台当り	375~750	500~750	750
	リモコン1台当り	125~750	190~750	375~750
	室内コントローラ1台当り	95~750	125~750	190~750

注. 室内機接続台数制限

室内コントローラ1台当たりの室内機接続台数は制御回路電流制限のため5台以下としてください。

⑤ 標準仕様

(a) 空冷式天吊直吹形

(1) 高温H帯(15~24°CWB, RH35~85%)

室内ユニット		PUTF-J125B						電動機出力		圧縮機	kW	
システム形名 X台数		項目	電源	冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	送風機	接続数	
			50/60Hz	SHF	m ³ /min	kW	A	%	kW	A	室内C-F	リモコンC-R
PCTF-	PCT-J48PA	室内	単相200V	11.8/13.2	40/40	0.28/0.34	1.4/1.8	99/94	0.14	—	C-F40A1	C-R40FA
J132PHB	X2台*	室外	三相200V	0.74/0.69	—	4.3/5.4	15.1/16.9	82/93	—	—	2以下	2以下
PCTF-	PCT-J48PA	室内	単相200V	11.7/13.5	60/60	0.42/0.51	2.1/2.7	99/94	0.21	—	C-F40A1	C-R40FA
J135PHB	X3台	室外	三相200V	0.82/0.79	—	4.1/5.4	14.7/16.8	81/93	—	—	3以下	3以下
PCTF-	PCT-J48PA	室内	単相200V	11.5/13.3	80/80	0.56/0.68	2.8/3.6	99/94	0.28	—	C-F40A1	C-R40FA
J133PHB	X4台	室外	三相200V	0.87/0.85	—	4.1/5.4	14.7/16.8	82/93	—	—	4以下	4以下
PCTF-	PCT-J71PA	室内	単相200V	12.1/13.9	54/54	0.32/0.40	1.8/2.0	89/98	0.14	—	C-F40A1	C-R40FA
J139PHB	X2台	室外	三相200V	0.80/0.77	—	4.1/5.4	14.7/16.8	81/93	—	—	2以下	2以下
PCTF-	PCT-J95PA	室内	単相200V	11.8/13.2	40/40	0.27/0.33	1.4/1.7	96/97	0.14	—	C-F40A1	C-R40FA
J132PHB	X1台*	室外	三相200V	0.73/0.68	—	4.3/5.4	15.1/16.9	82/93	—	—	1	1
PCTF-	PCT-J95PA	室内	単相200V	12.0/13.3	80/80	0.54/0.66	2.8/3.4	96/97	0.28	—	C-F40A1	C-R40FA
J133PHB	X2台	室外	三相200V	0.86/0.84	—	4.2/5.4	14.7/16.8	81/93	—	—	2以下	2以下
PCTF-	PCT-J95DA	室内	三相200V	11.8/13.2	32/32	0.42/0.50	1.3/1.5	91/96	0.25	—	C-F40A1	C-R40NA
J132DHB	X1台*	室外	三相200V	0.71/0.68	—	4.3/5.4	15.1/16.9	82/93	—	—	1	1
PCTF-	PCT-J95DA	室内	三相200V	11.3/13.3	64/64	0.82/1.00	2.6/3.0	91/96	0.50	—	C-F40A1	C-R40NA
J133DHB	X2台	室外	三相200V	0.87/0.85	—	4.1/5.4	14.7/16.8	81/93	—	—	2以下	2以下
PCTF-	PCT-J125DA	室内	三相200V	11.6/13.4	40/37	0.40/0.49	1.2/1.4	96/98	0.21	—	C-F40A1	C-R40NA
J134DHB	X1台	室外	三相200V	0.79/0.76	—	4.1/5.4	14.7/16.8	81/93	—	—	1	1

室内ユニット		PUTF-J190B						電動機出力		圧縮機	kW	
システム形名 X台数		項目	電源	冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	送風機	接続数	
			50/60Hz	SHF	m ³ /min	kW	A	%	kW	A	室内C-F	リモコンC-R
PCTF-	PCT-J48PA	室内	単相200V	19.0/21.2	60/60	0.42/0.51	2.1/2.7	99/94	0.21	—	C-F40A1	C-R40FA
J212PHB	X3台*	室外	三相200V	0.72/0.67	—	6.5/7.9	22.6/24.9	83/91	—	—	3以下	3以下
PCTF-	PCT-J48PA	室内	単相200V	18.6/22.8	80/80	0.56/0.68	2.8/3.6	99/94	0.28	—	C-F40A1	C-R40FA
J228PHB	X4台	室外	三相200V	0.79/0.75	—	6.3/7.8	22.1/24.8	82/91	—	—	4以下	4以下
PCTF-	PCT-J71PA	室内	単相200V	18.0/20.0	54/54	0.32/0.40	1.8/2.0	89/98	0.14	—	C-F40A1	C-R40FA
J200PHB	X2台*	室外	二相200V	0.69/0.65	—	6.4/7.7	22.5/24.6	83/91	—	—	2以下	2以下
PCTF-	PCT-J95PA	室内	単相200V	19.5/22.6	81/81	0.60/0.60	2.7/3.1	89/98	0.21	—	C-F40A1	C-R40FA
J226PHB	X3台	室外	三相200V	0.79/0.75	—	6.3/7.8	22.1/24.8	82/91	—	—	3以下	3以下
PCTF-	PCT-J95PA	室内	単相200V	18.7/22.0	80/80	0.54/0.66	2.8/3.4	96/97	0.28	—	C-F40A1	C-R40FA
J220PHB	X2台	室外	三相200V	0.78/0.74	—	6.3/7.8	22.1/24.8	82/91	—	—	2以下	2以下
PCTF-	PCT-J95DA	室内	三相200V	18.6/21.8	64/64	0.82/1.00	2.6/3.0	91/96	0.50	—	C-F40A1	C-R40NA
J218DHB	X2台	室外	三相200V	0.79/0.75	—	6.3/7.8	22.1/24.8	82/91	—	—	2以下	2以下
PCTF-	PCT-J125DA	室内	三相200V	18.0/20.0	40/37	0.40/0.49	1.2/1.4	96/98	0.21	—	C-F40A1	C-R40NA
J200DHB	X1台*	室外	三相200V	0.66/0.64	—	6.4/7.6	22.3/24.3	82/91	—	—	1	1
PCTF-	PCT-J125DA	室内	三相200V	18.2/22.3	80/74	0.80/0.98	2.4/2.9	96/98	0.42	—	C-F40A1	C-R40NA
J223DHB	X2台	室外	三相200V	0.84/0.81	—	6.3/7.8	22.1/24.9	82/91	—	—	2以下	2以下

室内ユニット		PUTF-J250B						電動機出力		圧縮機	kW	
システム形名 X台数		項目	電源	冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	送風機	接続数	
			50/60Hz	SHF	m ³ /min	kW	A	%	kW	A	室内C-F	リモコンC-R
PCTF-	PCT-J48PA	室内	単相200V	25.0/28.0	80/80	0.56/0.68	2.8/3.6	99/94	0.28	—	C-F40A1	C-R40FA
J280PHB	X4台*	室外	三相200V	0.71/0.67	—	8.9/11.0	31.4/33.4	82/95	—	—	4以下	2以下
PCTF-	PCT-J48PA	室内	単相200V	25.0/30.0	100/100	0.70/0.85	3.5/4.5	99/94	0.35	—	C-F40A1	C-R40FA
J300PHB	X5台	室外	三相200V	0.76/0.72	—	8.9/11.3	31.4/34.4	82/95	—	—	4以下	2以下
PCTF-	PCT-J48PA	室内	単相200V	24.9/29.5	120/120	0.84/1.02	4.2/5.4	99/94	0.42	—	C-F40A1	C-R40FA
J295PHB	X6台	室外	三相200V	0.80/0.77	—	8.9/11.3	31.4/34.4	82/95	—	—	2~4	3以下
PCTF-	PCT-J71PA	室内	単相200V	26.5/28.0	81/81	0.48/0.60	2.7/3.1	89/98	0.21	—	C-F40A1	C-R40FA
J280PHB	X3台	室外	三相200V	0.71/0.67	—	8.9/11.0	31.4/33.5	82/95	—	—	3以下	3以下
PCTF-	PCT-J71PA	室内	単相200V	25.5/30.3	108/108	0.64/0.80	3.6/4.1	89/98	0.28	—	C-F40A1	C-R40FA
J303PHB	X4台	室外	三相200V	0.78/0.74	—	8.9/11.3	31.3/34.4	82/95	—	—	4以下	4以下
PCTF-	PCT-J95PA	室内	単相200V	25.0/28.0	80/80	0.54/0.66	2.8/3.4	96/97	0.28	—	C-F40A1	C-R40FA
J280PHB	X2台*	室外	三相200V	0.70/0.66	—	8.9/11.0	31.3/33.2	82/95	—	—	2以下	2以下
PCTF-	PCT-J95PA	室内	単相200V	25.2/29.8	120/120	0.81/0.99	4.2/5.1	96/97	0.42	—	C-F40A1	C-R40FA
J298PHB	X3台	室外	三相200V	0.80/0.76	—	8.9/11.3	31.4/34.4	82/95	—	—	3以下	3以下
PCTF-	PCT-J95DA	室内	三相200V	25.0/28.0	64/64	0.82/1.00	2.6/3.0	91/96	0.50	—	C-F40A1	C-R40NA
J280DHB	X2台*	室外	三相200V	0.69/0.66	—	8.9/11.0	31.4/33.3	82/95	—	—	2以下	2以下
PCTF-	PCT-J95DA	室内	三相200V	25.1/29.6	96/96	1.23/1.50	3.9/4.5	91/96	0.75	—	C-F40A1	C-R40NA
J296DHB	X3台	室外	三相200V	0.81/0.77	—	8.9/11.3	31.4/34.4	82/95	—	—	3以下	3以下
PCTF-	PCT-J125DA	室内	三相200V	25.9/30.9	80/74	0.80/0.98	2.4/2.9	96/98	0.42	—	C-F40A1	C-R40NA
J309DHB	X2台	室外	三相200V	0.77/0.72	—	8.9/11.3	31.3/34.4	82/95	—	—	2以下	2以下

注1. 上記仕様値は下記の運転条件による値を示します。

配管長：5m、室内吸込空気温度27°C DB、19°C WB、室外吸込空気温度35°C DB、24°C WB

2. 室内側の電気特性および風量は室内側合計の値を示します。室内機および室外機の仕様詳細は個別の製品仕様書をご参照ください。

3. PCT-J95、125DAを直吹形で使用の場合、各々別売「吹出プレナム罩」PAC-316PL、317PLを取付ける必要があります。

上記仕様値はファンモーター結線を変更に伴った場合の値を示します。

4. *印の組合せは室内機付属のバイパスキャピラリーチューブを現地にて取付ける必要があります。

室外ユニット		PUTF-J750B形							電動機出力	圧縮機 送風機	kW	22
室内 システム ユニット 形名 ×台数		項目	電源 50/60Hz	冷却能力 kW	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機出力 kW	始動電流 A	1.4	153/137
PCTF- J750PHB	PCT-J48PA ×12台	室内	单相200V	69/78	240/240	1.7/2.0	8.4/10.8	99/94	0.84	C-F40A1	C-R40FA	3, 4 4以下
		室外	三相200V		—	22.2/27.9	80.4/92.2	79.7/87.4	—			
PCTF- J750PHB	PCT-J71PA ×8台	室内	单相200V	69/77	216/216	1.0/1.2	7.2/8.0	89/98	0.56	C-F40A1	C-R40FA	2~4 4以下
		室外	三相200V		—	22.1/27.7	80.0/91.5	79.7/87.4	—			
PCTF- J750PHB	PCT-J71PA ×9台	室内	单相200V	70/79	243/243	1.3/1.6	8.1/9.0	89/98	0.63	C-F40A1	C-R40FA	2, 3 3以下
		室外	三相200V		—	22.4/28.2	80.9/93.1	79.9/87.4	—			
PCTF- J750PHB	PCT-J95PA ×6台	室内	单相200V	69/77	240/240	2.4/3.0	8.4/10.2	96/97	0.84	C-F40A1	C-R40FA	2, 3 3以下
		室外	三相200V		—	22.1/27.8	80.2/91.8	79.5/87.4	—			
PCTF- J750DHB	PCT-J95DA ×6台	室内	三相200V	68/76	192/192	2.5/3.0	7.8/9.0	91/96	1.50	C-F40A1	C-R40NA	2, 3 3以下
		室外	三相200V		—	22.0/27.5	79.7/90.9	79.7/87.3	—			

室外ユニット		PUTF-J1000B形							電動機出力	圧縮機 送風機	kW	30
室内 システム ユニット 形名 ×台数		項目	電源 50/60Hz	冷却能力 kW	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機出力 kW	始動電流 A	2.1	248/220
PCTF- J1000PHB	PCT-J48PA ×16台	室内	单相200V	101/112	320/320	2.2/2.7	11.2/14.4	99/94	1.12	C-F40A1	C-R40FA	4 4以下
		室外	三相200V		—	33.0/41.3	125.3/136.0	76.0/87.7	—			
PCTF- J1000PHB	PCT-J71PA ×12台	室内	单相200V	103/115	324/324	1.9/2.4	10.8/12.0	89/98	0.84	C-F40A1	C-R40FA	3, 4 4以下
		室外	三相200V		—	33.3/41.8	126.1/137.5	76.2/87.8	—			
PCTF- J1000PHB	PCT-J95PA ×8台	室内	单相200V	100/112	320/320	2.2/2.6	11.2/13.6	96/97	1.12	C-F40A1	C-R40FA	2~4 4以下
		室外	三相200V		—	32.9/41.2	125.0/135.5	76.0/87.8	—			
PCTF- J1000PHB	PCT-J95PA ×9台	室内	单相200V	103/115	360/360	2.4/3.0	12.6/15.3	96/97	1.26	C-F40A1	C-R40FA	2, 3 3以下
		室外	三相200V		—	33.4/41.9	126.4/138.0	76.3/87.6	—			
PCTF- J1000DHB	PCT-J95DA ×8台	室内	三相200V	98/110	256/256	3.3/4.0	10.4/12.0	91/96	2.00	C-F40A1	C-R40NA	2~4 4以下
		室外	三相200V		—	32.6/40.7	124.3/134.0	75.7/87.7	—			
PCTF- J1000DHB	PCT-J95DA ×9台	室内	三相200V	102/113	288/288	3.7/4.5	11.7/13.5	91/96	2.25	C-F40A1	C-R40NA	2, 3 3以下
		室外	三相200V		—	33.1/41.5	125.7/136.6	76.0/87.7	—			

注1. 上記仕様値は下記の運転条件による値を示します。

配管長：5m、室内吸込空気温度27℃DB、19.5℃WB、室外吸込空気温度35℃DB、24℃WB

2. 室内側の電気特性および風量は室内側合計の値を示します。室内機および室外機の仕様詳細は個別の製品仕様書をご参照ください。

3. PCT-J95DA、J125DAを直吹形で使用の場合、各々別売「吹出プレナム室」PAC-316PL、317PLを取付ける必要があります。

上記仕様値はファンモーター結線を入結線に変更した場合の値を示します。

4. *印の組合せは室内機付属のバイパスキャピラリーチューブを現地にて取付ける必要があります。

(2) 中温M帯<10~24°CWB, RH35~85%>

システム 形名		室内 ユニット ×台数		項目		PUTF-J125B							電動機出力		圧縮機		kW		3.7				
						電源		冷却能力kW		風量		消費電力		運転電流		力率		電動機出力		送風機		0.135	
						50/60Hz	SHF	㎡/min	kW	A	%	kW	A	kW	室内C-F	リモコンC-R	始動電流	A	98/85				
PCTF- J125PMB	PCT-J48PA ×3台	室内	单相200V	11.2/12.5	60/60	0.42/0.51	2.1/2.7	99/94	0.21	C-F40A1	C-R40FA	3以下	3以下										
		室外	三相200V	0.79/0.76	—	4.1/5.2	14.7/16.3	81/92	—														
PCTF- J127PMB	PCT-J48PA ×4台	室内	单相200V	10.9/12.7	80/80	0.56/0.68	2.8/3.6	99/94	0.28	C-F40A1	C-R40FA	4以下	4以下										
		室外	三相200V	0.85/0.83	—	4.1/5.3	14.7/16.6	81/92	—														
PCTF- J125PMB	PCT-J71PA ×2台	室内	单相200V	11.2/12.5	54/54	0.32/0.40	1.8/2.0	89/98	0.14	C-F40A1	C-R40FA	2以下	2以下										
		室外	三相200V	0.77/0.74	—	4.1/5.2	14.6/16.2	81/92	—														
PCTF- J134PMB	PCT-J71PA ×3台	室内	单相200V	11.5/13.4	81/81	0.48/0.60	2.7/3.1	89/98	0.21	C-F40A1	C-R40FA	3以下	3以下										
		室外	三相200V	0.86/0.83	—	4.1/5.3	14.7/16.6	81/92	—														
PCTF- J128PMB	PCT-J95PA ×2台	室内	单相200V	11.5/12.8	80/80	0.54/0.66	2.8/3.4	96/97	0.28	C-F40A1	C-R40FA	2以下	2以下										
		室外	三相200V	0.85/0.82	—	4.1/5.3	14.7/16.6	81/92	—														
PCTF- J128DMB	PCT-J95DA ×2台	室内	三相200V	10.8/12.8	64/64	0.82/1.00	2.6/3.0	91/96	0.50	C-F40A1	C-R40NA	2以下	2以下										
		室外	三相200V	0.86/0.83	—	4.1/5.3	14.7/16.7	81/92	—														
PCTF- J118DMB	PCT-J125DA ×1台	室内	三相200V	10.6/11.8	40/37	0.40/0.49	1.2/1.4	96/98	0.21	C-F40A1	C-R40NA	1	1										
		室外	三相200V	0.76/0.72	—	4.1/5.1	14.5/16.1	81/92	—														

システム 形名		室内 ユニット ×台数		項目		PUTF-J190B							電動機出力		圧縮機		kW		5.5				
						電源		冷却能力kW		風量		消費電力		運転電流		力率		電動機出力		送風機		0.215	
						50/60Hz	SHF	㎡/min	kW	A	%	kW	A	kW	室内C-F	リモコンC-R	始動電流	A	152/130				
PCTF- J200PMB	PCT-J48PA ×4台	室内	单相200V	17.0/20.0	80/80	0.56/0.68	2.8/3.6	99/94	0.28	C-F40A1	C-R40FA	4以下	2以下										
		室外	三相200V	0.75/0.71	—	6.2/7.5	21.9/23.8	81/91	—														
PCTF- J212PMB	PCT-J48PA ×5台	室内	单相200V	18.0/21.2	100/100	0.70/0.85	3.5/4.5	99/94	0.35	C-F40A1	C-R40FA	4以下	2以下										
		室外	三相200V	0.81/0.76	—	6.3/7.7	22.1/24.4	82/91	—														
PCTF- J217PMB	PCT-J48PA ×6台	室内	单相200V	18.0/21.7	120/120	0.84/1.02	4.2/5.4	99/94	0.42	C-F40A1	C-R40FA	2~4	3以下										
		室外	三相200V	0.84/0.81	—	6.3/7.8	22.1/24.7	82/91	—														
PCTF- J200PMB	PCT-J71PA ×3台	室内	单相200V	18.0/20.0	81/81	0.48/0.60	2.7/3.1	89/98	0.21	C-F40A1	C-R40FA	3以下	3以下										
		室外	三相200V	0.75/0.72	—	6.2/7.5	21.9/23.9	81/91	—														
PCTF- J211PMB	PCT-J71PA ×4台	室内	单相200V	18.2/21.1	108/108	0.64/0.80	3.6/4.1	89/98	0.28	C-F40A1	C-R40FA	4以下	4以下										
		室外	三相200V	0.83/0.78	—	6.3/7.7	22.1/24.6	82/91	—														
PCTF- J190PMB	PCT-J95PA ×2台	室内	单相200V	17.0/19.0	80/80	0.54/0.66	2.8/3.4	96/97	0.28	C-F40A1	C-R40FA	2以下	2以下										
		室外	三相200V	0.74/0.71	—	6.1/7.4	21.8/23.7	81/91	—														
PCTF- J209PMB	PCT-J95PA ×3台	室内	单相200V	18.0/20.9	120/120	0.81/0.99	4.2/5.1	96/97	0.42	C-F40A1	C-R40FA	3以下	3以下										
		室外	三相200V	0.84/0.81	—	6.3/7.8	22.1/24.7	82/91	—														
PCTF- J190DMB	PCT-J95DA ×2台	室内	三相200V	17.0/19.0	64/64	0.82/1.00	2.6/3.0	91/96	0.50	C-F40A1	C-R40NA	2以下	2以下										
		室外	三相200V	0.75/0.71	—	6.2/7.5	21.9/23.8	81/91	—														
PCTF- J207DMB	PCT-J95DA ×3台	室内	三相200V	17.0/20.7	96/96	1.23/1.50	3.9/4.5	91/96	0.75	C-F40A1	C-R40NA	3以下	3以下										
		室外	三相200V	0.85/0.82	—	6.3/7.8	22.1/24.7	82/91	—														
PCTF- J210DMB	PCT-J125DA ×2台	室内	三相200V	17.5/21.0	80/74	0.80/0.98	2.4/2.9	96/98	0.42	C-F40A1	C-R40NA	2以下	2以下										
		室外	三相200V	0.82/0.77	—	6.3/7.7	22.1/24.5	82/91	—														

システム 形名		室内 ユニット ×台数		項目		PUTF-J250B							電動機出力		圧縮機		kW		7.5				
						電源		冷却能力kW		風量		消費電力		運転電流		力率		電動機出力		送風機		0.295	
						50/60Hz	SHF	㎡/min	kW	A	%	kW	A	kW	室内C-F	リモコンC-R	始動電流	A	205/177				
PCTF- J265PMB	PCT-J48PA ×6台	室内	单相200V	23.6/26.5	120/120	0.84/1.02	4.2/5.4	99/94	0.42	C-F40A1	C-R40FA	2, 3	3以下										
		室外	三相200V	0.77/0.74	—	8.6/10.6	30.5/32.3	81/95	—														
PCTF- J280PMB	PCT-J48PA ×7台	室内	单相200V	25.0/28.0	140/140	0.98/1.19	4.9/6.3	99/94	0.49	C-F40A1	C-R40FA	2, 3	3以下										
		室外	三相200V	0.81/0.77	—	8.6/10.8	30.8/33.0	81/94	—														
PCTF- J296PMB	PCT-J48PA ×8台	室内	单相200V	25.2/29.6	160/160	1.12/1.36	5.7/7.2	99/94	0.56	C-F40A1	C-R40FA	2~4	4以下										
		室外	三相200V	0.84/0.81	—	8.6/11.0	30.8/33.6	81/94	—														
PCTF- J265PMB	PCT-J71PA ×4台	室内	单相200V	23.6/26.5	108/108	0.64/0.80	3.6/4.1	89/98	0.28	C-F40A1	C-R40FA	4以下	2以下										
		室外	三相200V	0.75/0.72	—	8.5/10.4	30.3/31.8	81/95	—														
PCTF- J278PMB	PCT-J71PA ×5台	室内	单相200V	24.7/27.8	135/135	0.80/1.00	4.5/5.1	89/98	0.35	C-F40A1	C-R40FA	4以下	2以下										
		室外	三相200V	0.81/0.77	—	8.6/10.8	30.8/32.9	81/94	—														
PCTF- J265PMB	PCT-J95PA ×3台	室内	单相200V	23.6/26.5	120/120	0.81/0.99	4.2/5.1	96/97	0.42	C-F40A1	C-R40FA	3以下	3以下										
		室外	三相200V	0.77/0.73	—	8.5/10.5	30.5/32.1	81/95	—														
PCTF- J298PMB	PCT-J95PA ×4台	室内	单相200V	24.1/29.8	160/160	1.08/1.32	5.6/6.8	96/97	0.56	C-F40A1	C-R40FA	4以下	4以下										
		室外	三相200V	0.83/0.81	—	8.6/11.0	30.8/33.6	81/94	—														
PCTF- J265DMB	PCT-J95DA ×3台	室内	三相200V	23.6/26.5	96/96	1.23/1.50	3.9/4.5	91/96	0.75	C-F40A1	C-R40NA	3以下	3以下										
		室外	三相200V	0.78/0.74	—	8.6/10.6	30.5/32.3	81/95	—														
PCTF- J281DMB	PCT-J95DA ×4台	室内	三相200V	23.9/28.1	128/128	1.64/2.00	5.2/6.0	91/96	1.00	C-F40A1	C-R40NA	4以下	4以下										
		室外	三相200V	0.84/0.81	—	8.6/11.0	30.8/33.6	81/94	—														
PCTF- J265DMB	PCT-J125DA ×2台	室内	三相200V	23.6/26.5	80/74	0.80/0.98	2.4/2.9	96/98	0.42	C-F40A1	C-R40NA	2以下	2以下										
		室外	三相200V	0.74/0.71	—	8.4/10.3	30.1/31.5	81/95	—														
PCTF- J299DMB	PCT-J125DA ×3台	室内	三相200V	24.1/29.9	120/111	1.20/1.47	3.6/4.3	96/98	0.63	C-F40A1	C-R40NA	3以下	3以下										
		室外	三相200V	0.83/0.81	—	8.6/11.0	30.8/33.6	81/94	—														

注1. 上記仕様値は下記の運転条件による値を示します。

配管長：5m、室内吸込空気温度20°CDB, 14°CWB, 室外吸込空気温度35°CDB, 24°CWB

2. 室内側の電気特性および風量は室内側合計の値を示します。室内機および室外機の仕様詳細は個別の製品仕様書をご参照ください。

3. PCT-J95, 125DAを直吹形で使用の場合、各々別売「吹出プレナム室」PAC-316PL, 317PLを取付ける必要があります。

上記仕様値はファンモーター結線を入結線に変更した場合の値を示します。

室内ユニット システム 形名		室外ユニット ×台数		PUTF-J375A						電動機出力	圧縮機 送風機	kW		
				電源	冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	始動電流	A	11	
													50/60Hz	SHF
PCTF-J400PMB	PCT-J71PA	室内	单相200V	37.5/40.0	162/162	0.96/1.20	5.4/6.1	89/98	0.42	C-F40A1	C-R40FA			
	×6台	室外	三相200V	0.74/0.72	—	15.6/19.1	59.4/62.5	76/88	—	2, 3	3以下			
PCTF-J400PMB	PCT-J71PA	室内	单相200V	37.5/40.0	189/189	1.12/1.40	6.3/7.1	89/98	0.49	C-F40A1	C-R40FA			
	×7台	室外	三相200V	0.78/0.75	—	16.0/19.8	60.4/64.2	76/89	—	2, 3	3以下			
PCTF-J413PMB	PCT-J71PA	室内	单相200V	39.2/41.3	216/216	1.28/1.60	7.2/8.2	89/98	0.56	C-F40A1	C-R40FA			
	×8台	室外	三相200V	0.81/0.79	—	16.2/20.2	60.9/65.7	77/89	—	2~4	4以下			
PCTF-J375PMB	PCT-J95PA	室内	单相200V	35.5/37.5	160/160	1.08/1.32	5.6/6.8	96/97	0.56	C-F40A1	C-R40FA			
	×4台	室外	三相200V	0.73/0.71	—	15.4/18.9	59.1/61.9	75/88	—	4以下	2以下			
PCTF-J400PMB	PCT-J95PA	室内	单相200V	37.5/40.0	200/200	1.35/1.65	7.0/8.5	96/97	0.70	C-F40A1	C-R40FA			
	×5台	室外	三相200V	0.78/0.75	—	16.0/19.8	60.5/64.4	76/89	—	4以下	2以下			
PCTF-J436PMB	PCT-J95PA	室内	单相200V	39.0/43.6	240/240	1.62/1.98	8.4/10.2	96/97	0.84	C-F40A1	C-R40FA			
	×6台	室外	三相200V	0.83/0.81	—	16.2/20.4	61.0/66.2	77/89	—	2~4	3以下			
PCTF-J375DMB	PCT-J95DA	室内	三相200V	35.5/37.5	128/128	1.64/2.00	5.2/6.0	91/96	1.00	C-F40A1	C-R40NA			
	×4台	室外	三相200V	0.74/0.72	—	15.5/19.0	59.2/62.2	76/88	—	4以下	2以下			
PCTF-J400DMB	PCT-J95DA	室内	三相200V	37.5/40.0	160/160	2.05/2.50	6.5/7.5	91/96	1.25	C-F40A1	C-R40NA			
	×5台	室外	三相200V	0.80/0.76	—	16.1/19.9	60.6/64.6	77/89	—	4以下	2以下			
PCTF-J410DMB	PCT-J95DA	室内	三相200V	38.4/41.0	192/192	2.46/3.00	7.8/9.0	91/96	1.50	C-F40A1	C-R40NA			
	×6台	室外	三相200V	0.83/0.82	—	16.2/20.5	60.8/66.3	77/89	—	2~4	3以下			
PCTF-J375DMB	PCT-J125DA	室内	三相200V	35.5/37.5	120/111	1.20/1.47	3.6/4.3	96/98	0.63	C-F40A1	C-R40NA			
	×3台	室外	三相200V	0.73/0.71	—	15.4/18.9	59.0/61.8	75/88	—	3以下	3以下			
PCTF-J417DMB	PCT-J125DA	室内	三相200V	37.7/41.7	160/148	1.60/1.96	4.8/5.8	96/98	0.84	C-F40A1	C-R40NA			
	×4台	室外	三相200V	0.80/0.77	—	16.2/20.0	60.8/64.9	77/89	—	4以下	4以下			

室内ユニット システム 形名		室外ユニット ×台数		PUTF-J500A						電動機出力	圧縮機 送風機	kW		
				電源	冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	始動電流	A	15	
													50/60Hz	SHF
PCTF-J530PMB	PCT-J95PA	室内	单相200V	50.0/53.0	240/240	1.62/1.98	8.4/10.2	96/97	0.84	C-F40A1	C-R40FA			
	×6台	室外	三相200V	0.76/0.73	—	22.0/26.2	78.9/85.6	81/88	—	2, 3	3以下			
PCTF-J560PMB	PCT-J95PA	室内	单相200V	50.0/56.0	280/280	1.89/2.31	9.8/11.9	96/97	0.98	C-F40A1	C-R40FA			
	×7台	室外	三相200V	0.81/0.76	—	22.6/27.0	80.7/88.2	81/89	—	2, 3	3以下			
PCTF-J579PMB	PCT-J95PA	室内	单相200V	51.1/57.9	320/320	2.16/2.64	11.2/13.6	96/97	1.12	C-F40A1	C-R40FA			
	×8台	室外	三相200V	0.83/0.80	—	22.6/27.8	80.9/90.6	81/89	—	2~4	4以下			
PCTF-J530DMB	PCT-J95DA	室内	三相200V	47.5/53.0	192/192	2.46/3.00	7.8/9.0	91/96	1.50	C-F40A1	C-R40NA			
	×6台	室外	三相200V	0.77/0.74	—	22.1/26.4	79.2/86.0	81/88	—	2, 3	3以下			
PCTF-J560DMB	PCT-J95DA	室内	三相200V	50.0/56.0	224/224	2.87/3.50	9.1/10.5	91/96	1.75	C-F40A1	C-R40NA			
	×7台	室外	三相200V	0.81/0.77	—	22.6/27.2	80.7/88.7	81/89	—	2, 3	3以下			
PCTF-J573DMB	PCT-J95DA	室内	三相200V	50.4/57.3	256/256	3.28/4.00	10.4/12.0	91/96	2.00	C-F40A1	C-R40NA			
	×8台	室外	三相200V	0.84/0.81	—	22.5/27.8	80.6/90.7	81/89	—	2~4	4以下			
PCTF-J530DMB	PCT-J125DA	室内	三相200V	47.5/53.0	160/148	1.60/1.96	4.8/5.8	96/98	0.84	C-F40A1	C-R40NA			
	×4台	室外	三相200V	0.73/0.71	—	21.5/25.5	77.4/83.2	80/88	—	4以下	2以下			
PCTF-J560DMB	PCT-J125DA	室内	三相200V	50.0/56.0	200/185	2.00/2.45	6.0/7.2	96/98	1.05	C-F40A1	C-R40NA			
	×5台	室外	三相200V	0.79/0.75	—	22.3/26.8	80.0/87.3	81/89	—	4以下	2以下			
PCTF-J579DMB	PCT-J125DA	室内	三相200V	51.1/57.9	240/222	2.40/2.94	7.2/8.7	96/98	1.26	C-F40A1	C-R40NA			
	×6台	室外	三相200V	0.83/0.80	—	22.6/27.8	80.8/90.5	81/89	—	2~4	3以下			

室内ユニット システム 形名		室外ユニット ×台数		PUTF-J625B形						電動機出力	圧縮機 送風機	kW		
				電源	冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	始動電流	A	19	
													50/60Hz	kW
PCTF-J625PMB	PCT-J48PA	室内	单相200V	55/62	320/320	2.2/2.7	11.2/14.4	99/94	1.12	C-F40A1	C-R40FA			
	×16台	室外	三相200V	—	—	18.4/22.9	71.5/77.1	74.3/85.7	—	4	4以下			
PCTF-J625PMB	PCT-J71PA	室内	单相200V	56/63	324/324	1.9/2.4	10.8/12.0	89/98	0.84	C-F40A1	C-R40FA			
	×12台	室外	三相200V	—	—	18.5/23.1	71.8/77.6	74.4/85.9	—	3, 4	4以下			
PCTF-J625PMB	PCT-J95PA	室内	单相200V	55/62	320/320	2.2/2.6	11.2/13.6	96/97	1.12	C-F40A1	C-R40FA			
	×8台	室外	三相200V	—	—	18.4/22.9	71.4/76.8	74.4/86.1	—	2~4	4以下			
PCTF-J625PMB	PCT-J95PA	室内	单相200V	56/63	360/360	2.4/3.0	12.6/15.3	96/97	1.26	C-F40A1	C-R40FA			
	×9台	室外	三相200V	—	—	18.6/23.1	71.9/77.8	74.7/85.7	—	2, 3	3以下			
PCTF-J625DMB	PCT-J95DA	室内	三相200V	55/61	256/256	3.3/4.0	10.4/12.0	91/96	2.00	C-F40A1	C-R40NA			
	×8台	室外	三相200V	—	—	18.3/22.7	71.1/76.3	74.3/85.9	—	2~4	4以下			
PCTF-J625DMB	PCT-J95DA	室内	三相200V	56/63	288/288	3.7/4.5	11.7/13.5	91/96	2.25	C-F40A1	C-R40NA			
	×9台	室外	三相200V	—	—	18.5/23.0	71.6/77.3	74.6/85.9	—	2, 3	3以下			
PCTF-J625DMB	PCT-J125DA	室内	三相200V	54/60	240/222	2.4/2.9	7.2/8.4	96/98	1.26	C-F40A1	C-R40NA			
	×6台	室外	三相200V	—	—	18.2/22.5	71.0/75.6	74.0/85.9	—	2, 3	3以下			

注1. 上記仕様値は下記の運転条件による値を示します。
 配管長：5m、室内吸込空気温度20°CDB(PCTF-J625の場合は19.5°CDB)、14°CWB、室外吸込空気温度35°CDB、24°CWB
 2. 室内側の電気特性および風量は室内側合計の値を示します。室内機および室外機の仕様詳細は個別の製品仕様書をご参照ください。
 3. PCT-J95, 125DAを直吹形で使用の場合、各々別売「吹出プレナム室」PAC 316PL, 317PLを取付ける必要があります。
 上記仕様値はファンモーター結線を入結線に変更した場合の値を示します。

システム 形名		室内 ユニット ×台数		項目		PUTF-J750B形						電動機出力	圧縮機 送風機	kW	22
						始動電流		A	153/137						
						50/60Hz	kW	m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機出力 kW	室内C-F	リモコンC-R	
PCTF- J750PMB	PCT-J48PA ×16台	室内	单相200V	62/70	320/320	2.2/2.7	11.2/14.4	99/94	1.12	C-F40A1	C-R40FA	4	4以下		
		室外	三相200V		—	20.9/26.2	76.8/86.7	78.6/87.2	—	—	—	—			
PCTF- J750PMB	PCT-J71PA ×12台	室内	单相200V	63/71	324/324	1.9/2.4	10.8/12.0	89/98	0.84	C-F40A1	C-R40FA	3, 4	4以下		
		室外	三相200V		—	21.1/26.4	77.2/87.4	78.9/87.2	—	—	—	—			
PCTF- J750PMB	PCT-J95PA ×8台	室内	单相200V	61/69	320/320	2.2/2.6	11.2/13.6	96/97	1.12	C-F40A1	C-R40FA	2~4	4以下		
		室外	三相200V		—	20.9/26.1	76.7/86.5	78.7/87.1	—	—	—	—			
PCTF- J750PMB	PCT-J95PA ×9台	室内	单相200V	63/71	360/360	2.4/3.0	12.6/15.3	96/97	1.26	C-F40A1	C-R40FA	2, 3	3以下		
		室外	三相200V		—	21.1/26.5	77.3/87.6	78.8/87.3	—	—	—	—			
PCTF- J750DMB	PCT-J95DA ×8台	室内	三相200V	61/68	256/256	3.3/4.0	10.4/12.0	91/98	2.00	C-F40A1	C-R40NA	2~4	4以下		
		室外	三相200V		—	20.7/25.9	76.3/85.8	78.3/87.1	—	—	—	—			
PCTF- J750DMB	PCT-J95DA ×9台	室内	三相200V	62/70	288/288	3.7/4.5	11.7/13.5	91/98	2.25	C-F40A1	C-R40NA	2, 3	3以下		
		室外	三相200V		—	21.0/26.3	76.9/87.0	78.8/87.3	—	—	—	—			
PCTF- J750DMB	PCT-J125DA ×6台	室内	三相200V	60/67	240/222	2.4/2.9	7.2/8.4	96/98	1.26	C-F40A1	C-R40NA	2, 3	3以下		
		室外	三相200V		—	20.7/25.6	76.0/84.9	78.6/87.0	—	—	—	—			

システム 形名		室内 ユニット ×台数		項目		PUTF-J1000B形						電動機出力	圧縮機 送風機	kW	30
						始動電流		A	248/220						
						50/60Hz	kW	m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機出力 kW	室内C-F	リモコンC-R	
PCTF- J1000PMB	PCT-J71PA ×16台	室内	单相200V	92/103	432/432	2.6/3.2	14.4/16.0	89/98	1.12	C-F40A1	C-R40FA	4	4以下		
		室外	三相200V		—	31.4/39.3	121.1/129.6	74.9/87.5	—	—	—	—			
PCTF- J1000PMB	PCT-J95PA ×12台	室内	单相200V	92/103	480/480	3.2/4.0	16.8/20.4	96/97	1.68	C-F40A1	C-R40FA	3, 4	4以下		
		室外	三相200V		—	31.5/39.4	121.3/129.9	75.0/87.6	—	—	—	—			
PCTF- J1000DMB	PCT-J95DA ×12台	室内	三相200V	91/102	384/384	4.9/6.0	15.6/18.0	91/96	3.00	C-F40A1	C-R40NA	3, 4	4以下		
		室外	三相200V		—	31.3/39.1	120.8/128.9	74.8/87.6	—	—	—	—			
PCTF- J1000DMB	PCT-J125DA ×8台	室内	三相200V	88/97	320/296	3.2/3.9	9.6/11.2	96/98	1.68	C-F40A1	C-R40NA	2~4	4以下		
		室外	三相200V		—	30.7/38.0	119.4/125.6	74.2/87.3	—	—	—	—			
PCTF- J1000DMB	PCT-J125DA ×9台	室内	三相200V	90/100	360/333	3.6/4.4	10.8/12.6	96/98	1.89	C-F40A1	C-R40NA	2, 3	3以下		
		室外	三相200V		—	31.1/38.6	120.4/127.5	74.6/87.4	—	—	—	—			

注1. 上記仕様値は下記の運転条件による値を示します。

配管長：5m、室内吸込空気温度19.5℃DB, 14℃WB, 室外吸込空気温度35℃DB, 24℃WB

2. 室内側の電気特性および風量は室内側合計の値を示します。室内機および室外機の仕様詳細は個別の製品仕様書をご参照ください。

3. PCT-J95DA, J125DAを直吹形で使用の場合、各々別売「吹出プレナム室」PAC-316PL, 317PLを取付ける必要があります。

上記仕様値はファンモーター結線を入結線に変更した場合の値を示します。

(3) 低温L帯<5~13.5°CWB, RH35~85%)

室内ユニット		PUTF-J125B						電動機出力		圧縮機	3.7		
システム 形名	室内 ユニット ×台数	項目	電源	冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	送風機	kW	0.135	
												50/60Hz	SHF
PCTF- J118PLB	PCT-J48PA ×4台	室内	单相200V	10.6/11.8	80/80	0.56/0.68	2.8/3.6	99/94	0.28	—	—	C-F40A1	C-R40FA
		室外	三相200V	0.63/0.62	—	4.1/5.2	14.5/16.2	81/92	—	—	—	4以下	2以下
PCTF- J125PLB	PCT-J71PA ×3台	室内	单相200V	11.2/12.5	81/81	0.48/0.60	2.7/3.1	89/98	0.21	—	—	C-F40A1	C-R40FA
		室外	三相200V	0.63/0.62	—	4.1/5.2	14.6/16.3	81/92	—	—	—	3以下	1
PCTF- J118PLB	PCT-J95PA ×2台	室内	单相200V	11.2/11.8	80/80	0.54/0.66	2.8/3.4	96/97	0.28	—	—	C-F40A1	C-R40FA
		室外	三相200V	0.63/0.62	—	4.1/5.2	14.6/16.2	81/92	—	—	—	2以下	2以下
PCTF- J118DLB	PCT-J95DA ×2台	室内	三相200V	10.6/11.8	64/64	0.82/1.00	2.6/3.0	91/96	0.50	—	—	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.63/0.62	—	4.1/5.2	14.6/16.2	81/92	—	—	—	2以下	2以下

室内ユニット		PUTF-J190B						電動機出力		圧縮機	5.5		
システム 形名	室内 ユニット ×台数	項目	電源	冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	送風機	kW	0.215	
												50/60Hz	SHF
PCTF- J200PLB	PCT-J48PA ×6台	室内	单相200V	17.0/20.0	120/120	0.84/1.02	4.2/5.4	99/94	0.42	—	—	C-F40A1	C-R40FA
		室外	三相200V	0.63/0.61	—	6.2/7.5	21.8/23.9	81/91	—	—	—	2, 3	1
PCTF- J190PLB	PCT-J71PA ×4台	室内	单相200V	17.0/19.0	108/108	0.64/0.80	3.6/4.1	89/98	0.28	—	—	C-F40A1	C-R40FA
		室外	三相200V	0.62/0.61	—	6.1/7.4	21.7/23.7	81/91	—	—	—	4以下	1
PCTF- J190PLB	PCT-J95PA ×3台	室内	单相200V	17.0/19.0	120/120	0.81/0.99	4.2/5.1	96/97	0.42	—	—	C-F40A1	C-R40FA
		室外	三相200V	0.62/0.61	—	6.1/7.5	21.8/23.8	81/91	—	—	—	3以下	1
PCTF- J190DLB	PCT-J95DA ×3台	室内	三相200V	16.0/19.0	96/96	1.23/1.50	3.9/4.5	91/96	0.75	—	—	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.63/0.61	—	6.2/7.5	21.8/23.9	81/91	—	—	—	3以下	1
PCTF- J190DLB	PCT-J125DA ×2台	室内	三相200V	16.0/19.0	80/74	0.80/0.98	2.4/2.9	96/98	0.42	—	—	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.62/0.61	—	6.1/7.4	21.7/23.6	81/90	—	—	—	2以下	1

室内ユニット		PUTF-J250B						電動機出力		圧縮機	7.5		
システム 形名	室内 ユニット ×台数	項目	電源	冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	送風機	kW	0.295	
												50/60Hz	SHF
PCTF- J265PLB	PCT-J48PA ×8台	室内	单相200V	23.6/26.5	160/160	1.12/1.36	5.7/7.2	99/94	0.56	—	—	C-F40A1	C-R40FA
		室外	三相200V	0.63/0.62	—	8.4/10.5	30.2/31.9	81/95	—	—	—	2~4	2以下
PCTF- J250PLB	PCT-J71PA ×5台	室内	单相200V	22.4/25.0	135/135	0.80/1.00	4.5/5.1	89/95	0.35	—	—	C-F40A1	C-R40FA
		室外	三相200V	0.62/0.61	—	8.3/10.3	29.9/31.2	81/95	—	—	—	2以下	1
PCTF- J265PLB	PCT-J95PA ×4台	室内	单相200V	22.4/26.5	160/160	1.08/1.32	5.6/6.8	96/97	0.56	—	—	C-F40A1	C-R40FA
		室外	三相200V	0.63/0.62	—	8.4/10.4	30.1/31.7	81/95	—	—	—	4以下	2以下
PCTF- J250DLB	PCT-J95DA ×4台	室内	三相200V	22.4/25.0	128/128	1.64/2.00	5.2/6.0	91/96	1.00	—	—	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.63/0.62	—	8.4/10.4	30.2/31.9	81/95	—	—	—	4以下	2以下
PCTF- J265DLB	PCT-J125DA ×3台	室内	三相200V	22.4/26.5	120/111	1.20/1.47	3.6/4.3	96/98	0.63	—	—	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.63/0.62	—	8.4/10.4	30.1/31.7	81/95	—	—	—	3以下	1

室内ユニット		PUTF-J375A						電動機出力		圧縮機	11		
システム 形名	室内 ユニット ×台数	項目	電源	冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	送風機	kW	0.39	
												50/60Hz	SHF
PCTF- J400PLB	PCT-J95PA ×6台	室内	单相200V	35.5/40.0	240/240	1.62/1.98	8.4/10.2	96/97	0.84	—	—	C-F40A1	C-R40FA
		室外	三相200V	0.63/0.61	—	15.5/19.0	59.2/62.2	76/88	—	—	—	2, 3	2以下
PCTF- J375DLB	PCT-J95DA ×6台	室内	三相200V	35.5/37.5	192/192	2.46/3.00	7.8/9.0	91/96	1.50	—	—	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.63/0.61	—	15.5/19.1	59.4/62.4	76/88	—	—	—	2, 3	2以下
PCTF- J375DLB	PCT-J125DA ×4台	室内	三相200V	33.5/37.5	160/148	1.60/1.96	4.8/5.8	96/98	0.84	—	—	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.62/0.61	—	15.2/18.7	58.6/61.3	75/88	—	—	—	1	1

室内ユニット		PUTF-J500A						電動機出力		圧縮機	15		
システム 形名	室内 ユニット ×台数	項目	電源	冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	送風機	kW	0.585	
												50/60Hz	SHF
PCTF- J530PLB	PCT-J95PA ×8台	室内	单相200V	47.5/53.0	320/320	2.16/2.64	11.2/13.6	96/97	1.12	—	—	C-F40A1	C-R40FA
		室外	三相200V	0.62/0.61	—	21.6/25.7	77.6/84.0	80/88	—	—	—	2~4	2以下
PCTF- J530DLB	PCT-J95DA ×8台	室内	三相200V	47.5/53.0	256/256	3.28/4.00	10.4/12.0	91/96	5.20	—	—	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.62/0.61	—	21.7/25.8	77.8/84.4	80/88	—	—	—	2~4	2以下
PCTF- J530DLB	PCT-J125DA ×6台	室内	三相200V	47.5/53.0	240/222	2.40/2.94	7.2/8.4	96/98	4.08	—	—	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.62/0.61	—	21.6/25.7	77.6/83.9	80/88	—	—	—	2, 3	2以下

注1. 上記仕様値は下記の運転条件による値を示します。

配管長：5m, 室内吸込空気温度13°CDB, 10.8°CWB, 室外吸込空気温度35°CDB, 24°CWB

2. 室内側の電気特性および風量は室内側合計の値を示します。室内機および室外機の仕様詳細は個別の製品仕様書をご参照ください。

3. PCT-J95, 125DAを直吹形で使用する場合は、各々別売「吹出プレナム室」PAC-316PL, 317PLを取付ける必要があります。

上記仕様値はファンモーター結線を入結線に変更した場合の値を示します。

システム形名		室内ユニット ×台数	項目	PUTF-J625B形					電動機出力	圧縮機 送風機	kW	19
				電源	冷却能力	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	コントローラー接続数	
				50/60Hz	kW	m ³ /min	kW	A	%	kW	室内C-F	リモコンC-R
PCTF-J625PLB	PCT-J71PA	×16台	室内	単相200V	53/60	432/432	2.6/3.2	14.4/16.0	89/98	1.12	C-F40A1	C-R40FA
			室外	三相200V		—	18.0/22.4	70.3/75.2	73.9/86.0	—	4	4以下
PCTF-J625PLB	PCT-J95PA	×12台	室内	単相200V	53/60	480/480	3.2/4.0	16.8/20.4	96/97	1.68	C-F40A1	C-R40FA
			室外	三相200V		—	18.0/22.4	70.4/75.3	73.8/85.9	—	3, 4	4以下
PCTF-J625DLB	PCT-J95DA	×12台	室内	三相200V	52/59	384/384	4.9/6.0	15.6/18.0	91/96	3.00	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V		—	17.9/22.3	70.2/75.0	73.6/85.8	—	3, 4	4以下
PCTF-J625DLB	PCT-J125DA	×8台	室内	三相200V	51/57	320/296	3.2/3.9	9.6/11.2	96/98	1.68	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V		—	17.7/21.9	69.7/73.8	73.3/85.7	—	2~4	4以下
PCTF-J625DLB	PCT-J125DA	×9台	室内	三相200V	52/58	360/333	3.6/4.4	10.8/12.6	96/98	1.89	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V		—	17.9/22.1	70.1/74.5	73.7/85.6	—	2, 3	3以下

システム形名		室内ユニット ×台数	項目	PUTF-J750B形					電動機出力	圧縮機 送風機	kW	22
				電源	冷却能力	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	コントローラー接続数	
				50/60Hz	kW	m ³ /min	kW	A	%	kW	室内C-F	リモコンC-R
PCTF-J750PLB	PCT-J71PA	×16台	室内	単相200V	59/67	432/432	2.6/3.2	14.4/16.0	89/98	1.12	C-F40A1	C-R40FA
			室外	三相200V		—	20.5/25.7	75.5/85.0	78.4/87.3	—	4	4以下
PCTF-J750PLB	PCT-J95PA	×12台	室内	単相200V	59/67	480/480	3.2/4.0	16.8/20.4	96/97	1.68	C-F40A1	C-R40FA
			室外	三相200V		—	20.5/25.7	75.6/85.1	78.3/87.2	—	3, 4	4以下
PCTF-J750DLB	PCT-J95DA	×12台	室内	単相200V	56/67	384/384	4.9/6.0	15.6/18.0	91/96	3.00	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V		—	20.4/25.6	75.3/84.7	78.2/87.3	—	2, 3	4以下
PCTF-J750DLB	PCT-J125DA	×9台	室内	三相200V	58/65	360/333	3.6/4.4	10.8/12.6	96/98	1.89	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V		—	20.3/25.3	75.2/84.0	77.9/86.9	—	2, 3	3以下
PCTF-J750DLB	PCT-J125DA	×12台	室内	三相200V	60/68	480/444	4.8/5.9	14.4/16.8	96/98	2.52	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V		—	20.7/26.0	76.2/86.1	78.4/87.2	—	3, 4	4以下

システム形名		室内ユニット ×台数	項目	PUTF-J1000B形					電動機出力	圧縮機 送風機	kW	30
				電源	冷却能力	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	コントローラー接続数	
				50/60Hz	kW	m ³ /min	kW	A	%	kW	室内C-F	リモコンC-R
PCTF-J1000PLB	PCT-J95PA	×16台	室内	単相200V	87/98	640/640	4.3/5.3	22.4/27.2	96/97	2.24	C-F40A1	C-R40FA
			室外	三相200V		—	30.6/38.3	119.1/126.6	74.2/87.3	—	4	4以下
PCTF-J1000DLB	PCT-J95DA	×16台	室内	三相200V	86/97	512/512	6.6/8.0	20.8/24.0	91/98	4.00	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V		—	30.4/38.1	118.7/125/8	73.9/87.4	—	4	4以下
PCTF-J1000DLB	PCT-J125DA	×12台	室内	三相200V	85/96	480/444	4.8/5.9	14.4/16.8	96/98	2.52	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V		—	30.4/37.8	118.4/124/8	74.1/87.4	—	3, 4	4以下

注1. 上記仕様値は下記の運転条件による値を示します。

配管長：5m, 室内吸込空気温度13℃DB, 10.8℃WB, 室外吸込空気温度35℃DB, 24℃WB

2. 室内側の電気特性および風量は室内側合計の値を示します。室内機および室外機の仕様詳細は個別の製品仕様書をご参照ください。

3. PCT-J95DA, J125DAを直吹形で使用の場合、各々別売「吹出プレナム室」PAC-316PL, 317PLを取付ける必要があります。

上記仕様値はファンモーター結線を入結線に変更した場合の値を示します。

(b) 空冷式天吊・天埋ダクト形

(1) 高温H帯<15~24°CWB, RH35~85%>

システム 形名		室内 ユニット ×台数		項目		PUTF-J125B							電動機出力		圧縮機		3.7	
						電源		冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	送風機		kW		
						50/60Hz	SHF							m ³ /min	kW	A	%	kW
PCTF-J132DHB	PCT-J95DA	室内	×1台*	三相200V	11.8/13.2	38/42	0.58/0.82	2.0/2.7	84/88	0.65	C-F40A1	C-R40NA	1	1	0.135			
		室外		三相200V	0.80/0.74	—	4.4/5.5	15.3/17.2	83/93	—								
PCTF-J121DHB	PCT-J95DA	室内	×2台	三相200V	11.2/12.1	76/84	1.16/1.64	4.0/5.4	84/88	1.03	C-F40A1	C-R40NA	2以下	2以下				
		室外		三相200V	0.89/0.87	—	4.3/5.5	15.1/17.1	82/93	—								
PCTF-J128DHB	PCT-J125DA	室内	×1台	三相200V	11.3/12.8	48/49	0.60/0.84	2.0/2.7	87/90	0.68	C-F40A1	C-R40NA	1	1				
		室外		三相200V	0.81/0.79	—	4.3/5.5	15.0/17.1	82/93	—								
PETF-J123DHB	PET-J190DA	室内	×1台	三相200V	11.2/12.3	76/76	1.19/1.50	4.0/4.4	86/98	0.88	C-F40A1	C-R40NA	1	1				
		室外		三相200V	0.85/0.83	—	4.3/5.5	15.0/17.1	82/93	—								

システム 形名		室内 ユニット ×台数		項目		PUTF-J190B							電動機出力		圧縮機		5.5	
						電源		冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	送風機		kW		
						50/60Hz	SHF							m ³ /min	kW	A	%	kW
PCTF-J206DHB	PCT-J95DA	室内	×2台	三相200V	17.6/20.6	76/84	1.16/1.64	4.0/5.4	84/88	1.30	C-F40A1	C-R40NA	2以下	2以下				
		室外		三相200V	0.82/0.79	—	6.5/8.0	22.6/25.4	83/91	—								
PCTF-J200DHB	PCT-J125DA	室内	×1台*	三相200V	18.0/20.0	48/49	0.60/0.84	2.0/2.7	87/90	0.68	C-F40A1	C-R40NA	1	1				
		室外		三相200V	0.71/0.67	—	6.4/7.8	22.5/24.7	83/91	—								
PETF-J215DHB	PET-J190DA	室内	×1台	三相200V	18.0/21.5	76/76	1.19/1.50	4.0/4.4	86/98	0.88	C-F40A1	C-R40NA	1	1				
		室外		三相200V	0.75/0.71	—	6.5/8.0	22.6/25.4	83/91	—								

システム 形名		室内 ユニット ×台数		項目		PUTF-J250B							電動機出力		圧縮機		7.5	
						電源		冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	送風機		kW		
						50/60Hz	SHF							m ³ /min	kW	A	%	kW
PCTF-J280DHB	PCT-J95DA	室内	×2台*	三相200V	25.0/28.0	76/84	1.16/1.64	4.0/5.4	84/88	1.30	C-F40A1	C-R40NA	2以下	2以下				
		室外		三相200V	0.76/0.70	—	9.1/11.2	31.8/34.2	82/95	—								
PCTF-J285DHB	PCT-J95DA	室内	×3台	三相200V	24.3/28.5	114/126	1.74/2.46	6.0/8.1	84/88	1.95	C-F40A1	C-R40NA	3以下	3以下				
		室外		三相200V	0.84/0.80	—	8.9/11.3	31.4/34.5	82/95	—								
PCTF-J300DHB	PCT-J125DA	室内	×2台	三相200V	25.2/30.0	97/98	1.20/1.68	4.0/5.4	87/90	1.36	C-F40A1	C-R40NA	2以下	2以下				
		室外		三相200V	0.80/0.76	—	8.9/11.3	31.4/34.5	82/95	—								
PETF-J250DHB	PET-J190DA	室内	×1台*	三相200V	23.6/25.0	76/76	1.19/1.50	4.0/4.4	86/98	0.88	C-F40A1	C-R40NA	1	1				
		室外		三相200V	0.67/0.64	—	8.7/10.7	30.8/32.3	82/96	—								
PETF-J292DHB	PET-J250DA	室内	×1台	三相200V	24.5/29.2	110/110	1.33/1.68	5.3/5.9	72/82	1.50	C-F40A1	C-R40NA	1	1				
		室外		三相200V	0.78/0.74	—	8.9/11.3	31.4/34.5	82/95	—								

システム 形名		室内 ユニット ×台数		項目		PUTF-J375A							電動機出力		圧縮機		11	
						電源		冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	送風機		kW		
						50/60Hz	SHF							m ³ /min	kW	A	%	kW
PCTF-J425DHB	PCT-J95DA	室内	×3台*	三相200V	40.0/42.5	114/126	1.74/2.46	6.0/8.1	84/88	1.95	C-F40A1	C-R40NA	3以下	3以下				
		室外		三相200V	0.73/0.69	—	16.7/20.2	62.1/65.6	78/89	—								
PCTF-J444DHB	PCT-J95DA	室内	×4台	三相200V	38.2/44.4	152/168	2.32/3.28	8.0/10.8	84/88	2.60	C-F40A1	C-R40NA	4以下	4以下				
		室外		三相200V	0.80/0.78	—	16.5/20.5	61.8/66.5	77/89	—								
PCTF-J400DHB	PCT-J125DA	室内	×2台*	三相200V	37.5/40.0	96/98	1.20/1.68	4.0/5.4	87/90	1.36	C-F40A1	C-R40NA	2以下	2以下				
		室外		三相200V	0.68/0.66	—	16.3/19.4	61.3/63.4	77/89	—								
PCTF-J427DHB	PCT-J125DA	室内	×3台	三相200V	38.8/42.7	144/147	1.80/2.52	6.0/8.1	87/90	2.04	C-F40A1	C-R40NA	3以下	3以下				
		室外		三相200V	0.79/0.76	—	16.5/20.6	61.8/66.6	77/89	—								
PETF-J434DHB	PET-J190DA	室内	×2台	三相200V	39.2/43.4	152/152	2.38/3.00	8.0/8.8	86/98	1.76	C-F40A1	C-R40NA	2以下	2以下				
		室外		三相200V	0.73/0.69	—	16.5/20.2	61.7/65.6	77/89	—								
PETF-J400DHB	PET-J250DA	室内	×1台*	三相200V	37.5/40.0	110/110	1.33/1.68	5.3/5.9	72/82	1.50	C-F40A1	C-R40NA	1	1				
		室外		三相200V	0.67/0.65	—	16.1/19.2	60.7/62.7	77/88	—								
PETF-J444DHB	PET-J375DA	室内	×1台	三相200V	39.8/44.4	147/147	1.83/2.31	8.2/9.0	64/74	1.80	C-F40A1	C-R40NA	1	1				
		室外		三相200V	0.76/0.73	—	16.5/20.5	61.7/66.5	77/89	—								

注1. 上記仕様値は下記の運転条件による値を示します。

配管長：5m, 室内吸込空気温度27°CDB, 19°CWB, 室外吸込空気温度35°CDB, 24°CWB

- 室内側の電気特性および風量は室内側合計の値を示します。室内機および室外機の仕様詳細は個別の製品仕様書をご参照ください。
- 上記仕様値はファンモーター△結線の場合の値を示します。
- *印の組合せは室内機付属のバイパスキャピラリーチューブを現地にて取付ける必要があります。

室内ユニット システム 形名		室内ユニット ×台数		項目		PUTF-J500A						電動機出力		圧縮機 送風機		kW		15			
						電源		冷却能力kW		風量		消費電力		運転電流		力率		電動機出力		コントローラー接続数	
						50/60Hz		SHF		m³/min		kW		A		%	kW		室内C-F	リモコンC-R	
PCTF-J560DHB	PCT-J95DA	室内	三相200V	53.0/56.0	152/168	2.32/3.28	8.0/10.8	84/88	2.60	C-F40A1	C-R40NA	4以下	2以下								
	×4台*	室外	三相200V	0.74/0.69	—	23.5/27.6	83.5/90.0	81/89	—												
PCTF-J560DHB	PCT-J95DA	室内	三相200V	50.0/56.0	190/210	2.90/4.10	10.0/13.5	84/88	3.25	C-F40A1	C-R40NA	4以下	3以下								
	×5台	室外	三相200V	0.79/0.76	—	23.2/28.1	82.6/91.5	81/89	—												
PCTF-J563DHB	PCT-J95DA	室内	三相200V	50.9/56.3	228/252	3.48/4.92	12.0/16.2	84/88	3.90	C-F40A1	C-R40NA	2~4	2以下								
	×6台	室外	三相200V	0.83/0.80	—	23.2/28.0	82.7/91.3	81/89	—												
PCTF-J560DHB	PCT-J125DA	室内	三相200V	53.0/56.0	144/147	1.80/2.52	6.0/8.1	87/90	2.04	C-F40A1	C-R40NA	3以下	3以下								
	×3台*	室外	三相200V	0.71/0.67	—	23.3/27.2	83.0/88.6	81/89	—												
PCTF-J595DHB	PCT-J125DA	室内	三相200V	50.8/59.5	192/196	2.40/3.36	8.0/10.8	87/90	2.72	C-F40A1	C-R40NA	4以下	4以下								
	×4台	室外	三相200V	0.79/0.76	—	23.2/28.0	82.6/91.2	81/89	—												
PETF-J530DHB	PET-J190DA	室内	三相200V	47.5/53.0	152/152	2.38/3.00	8.0/8.8	86/98	1.76	C-F40A1	C-R40NA	2以下	2以下								
	×2台*	室外	三相200V	0.67/0.64	—	22.4/25.7	80.2/84.1	81/88	—												
PETF-J584DHB	PET-J190DA	室内	三相200V	49.7/58.4	228/228	3.57/4.50	12.0/13.2	86/98	2.64	C-F40A1	C-R40NA	3以下	3以下								
	×3台	室外	三相200V	0.77/0.74	—	23.2/28.0	82.6/91.3	81/89	—												
PETF-J579DHB	PET-J250DA	室内	三相200V	51.7/57.9	220/220	2.66/3.36	10.6/11.8	72/82	3.00	C-F40A1	C-R40NA	2以下	2以下								
	×2台	室外	三相200V	0.78/0.74	—	23.2/28.0	82.6/91.3	81/89	—												
PETF-J560DHB	PET-J375DA	室内	三相200V	50.0/56.0	147/147	1.83/2.31	8.2/9.0	64/74	1.80	C-F40A1	C-R40NA	1	1								
	×1台*	室外	三相200V	0.69/0.66	—	23.0/26.4	82.0/86.1	81/89	—												

室内ユニット システム 形名		室内ユニット ×台数		項目		PUTF-J625B形						電動機出力		圧縮機 送風機		kW		19			
						電源		冷却能力		風量		消費電力		運転電流		力率		電動機出力		コントローラー接続数	
						50/60Hz		kW		m³/min		kW		A		%	kW		室内C-F	リモコンC-R	
PCTF-J625DHB	PCT-J95DA	室内	三相200V	63/71	228/252	3.5/4.9	12.0/16.0	84/88	3.9	C-F40A1	C-R40NA	2, 3	3以下								
	×6台	室外	三相200V	—	—	19.6/24.7	86.5/100.4	65.4/71.0	—												
PCTF-J625DHB	PCT-J125DA	室内	三相200V	61/68	192/196	2.4/3.4	8.0/10.8	87/90	2.72	C-F40A1	C-R40NA	4以下	4以下								
	×4台	室外	三相200V	—	—	14.3/24.1	85.3/97.6	65.3/71.3	—												
PETF-J625DHB	PET-J190DA	室内	三相200V	63/70	228/228	3.6/4.5	12.0/13.2	86/98	2.64	C-F40A1	C-R40NA	3以下	3以下								
	×3台	室外	三相200V	—	—	19.6/24.5	86.5/99.6	65.4/71.0	—												
PETF-J625DHB	PET-J250DA	室内	三相200V	62/70	220/220	2.7/3.4	10.6/11.8	72/82	3.00	C-F40A1	C-R40NA	2以下	2以下								
	×2台	室外	三相200V	—	—	19.5/24.4	86.2/99.1	65.3/71.1	—												

室内ユニット システム 形名		室内ユニット ×台数		項目		PUTF-J750B形						電動機出力		圧縮機 送風機		kW		22			
						電源		冷却能力		風量		消費電力		運転電流		力率		電動機出力		コントローラー接続数	
						50/60Hz		kW		m³/min		kW		A		%	kW		室内C-F	リモコンC-R	
PCTF-J750DHB	PCT-J95DA	室内	三相200V	70/79	228/252	3.5/4.9	12.0/16.2	84/88	3.9	C-F40A1	C-R40NA	2, 3	3以下								
	×6台	室外	三相200V	—	—	22.2/28.2	94.3/113.3	68.0/71.9	—												
PETF-J750DHB	PET-J190DA	室内	三相200V	70/78	228/228	3.6/4.5	12.0/13.2	86/98	2.64	C-F40A1	C-R40NA	3以下	3以下								
	×3台	室外	三相200V	—	—	22.2/27.9	94.3/112.2	68.0/71.8	—												
PETF-J750DHB	PET-J250DA	室内	三相200V	75/84	330/330	4.0/5.0	15.9/17.7	72/82	4.50	C-F40A1	C-R40NA	3以下	3以下								
	×3台	室外	三相200V	—	—	23.1/29.3	97.7/118.2	68.3/71.6	—												

室内ユニット システム 形名		室内ユニット ×台数		項目		PUTF-J1000B形						電動機出力		圧縮機 送風機		kW		22			
						電源		冷却能力		風量		消費電力		運転電流		力率		電動機出力		コントローラー接続数	
						50/60Hz		kW		m³/min		kW		A		%	kW		室内C-F	リモコンC-R	
PCTF-J1000DHB	PCT-J95DA	室内	三相200V	101/114	304/336	4.6/6.6	16.0/21.6	84/88	5.20	C-F40A1	C-R40NA	2~4	4以下								
	×8台	室外	三相200V	—	—	33.0/41.8	145.9/167.2	65.3/72.2	—												
PCTF-J1000DHB	PCT-J95DA	室内	三相200V	104/118	342/378	5.2/7.4	18.0/24.3	84/88	5.85	C-F40A1	C-R40NA	2, 3	3以下								
	×9台	室外	三相200V	—	—	33.5/42.5	147.7/170.4	65.5/72.0	—												
PETF-J1000DHB	PET-J190DA	室内	三相200V	101/113	304/304	4.8/6.0	16.0/17.6	86/98	3.52	C-F40A1	C-R40NA	4以下	4以下								
	×4台	室外	三相200V	—	—	33.0/41.4	145.9/165.6	65.3/72.0	—												
PETF-J1000DHB	PET-J250DA	室内	三相200V	103/115	330/330	4.0/5.0	15.9/17.7	72/82	4.50	C-F40A1	C-R40NA	3以下	3以下								
	×3台	室外	三相200V	—	—	33.4/41.9	147.2/167.9	65.5/72.0	—												
PETF-J1000DHB	PET-J375DA	室内	三相200V	102/114	294/294	3.7/4.6	16.4/17.8	64/74	3.60	C-F40A1	C-R40NA	2以下	2以下								
	×2台	室外	三相200V	—	—	33.2/41.6	146.4/166.5	65.5/72.1	—												

注1. 上記仕様値は下記の運転条件による値を示します。

配管長：5m, 室内吸込空気温度27℃DB, 19℃WB (PCTF-J625, J750, J1000の場合は19.5℃WB), 室外吸込空気温度35℃DB, 24℃WB

2. 室内側の電気特性および風量は室内側合計の値を示します。室内機および室外機の仕様詳細は個別の製品仕様書をご参照ください。

3. 上記仕様値はファンモーター結線を変更に伴った場合の値を示します。

4. *印の組合せは室内機付属のバイパスキャピラリーチューブを現地にて取付ける必要があります。

(2) 中温M帯<10~24°CWB, RH35~85%>

システム 形名		室内 ユニット ×台数		項目		PUTF-J125B						電動機出力		圧縮機 送風機		kW	
						電源		冷却能力kW SHF	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機出力 kW	始動電流		A	
						50/60Hz								室内C-F	リモコンC-R		
PCTF-	PCT-	J95DA	室内	三相200V	10.8/11.9	76/84	1.16/1.64	4.0/5.4	84/88	1.30	C-F40A1	C-R40NA	3.7	0.135	98/85		
J119DDB	×2台	室外	三相200V	0.88/0.86	—	4.1/5.3	14.7/16.7	81/92	—	—	2以下	2以下					
PCTF-	PCT-	J125DA	室内	三相200V	11.2/11.8	48/49	0.60/0.84	2.0/2.7	87/90	0.68	C-F40A1	C-R40NA					
J118DDB	×1台	室外	三相200V	0.80/0.75	—	4.1/5.2	14.7/16.3	81/92	—	—	1	1					
PETF-	PCT-	J190DA	室内	三相200V	10.9/12.1	76/76	1.19/1.50	4.0/4.4	86/98	0.88	C-F40A1	C-R40NA					
J121DDB	×1台	室外	三相200V	0.83/0.81	—	4.1/5.3	14.7/16.7	81/92	—	—	1	1					

システム 形名		室内 ユニット ×台数		項目		PUTF-J190B						電動機出力		圧縮機 送風機		kW	
						電源		冷却能力kW SHF	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機出力 kW	始動電流		A	
						50/60Hz								室内C-F	リモコンC-R		
PCTF-	PCT-	J95DA	室内	三相200V	17.0/19.0	76/84	1.16/1.64	4.0/5.4	84/88	1.30	C-F40A1	C-R40NA	5.5	0.215	152/130		
J190DDB	×2台	室外	三相200V	0.78/0.74	—	6.2/7.6	22.0/24.1	82/91	—	—	2以下	2以下					
PCTF-	PCT-	J95DA	室内	三相200V	17.3/20.2	114/126	1.74/2.46	6.0/8.1	84/88	1.95	C-F40A1	C-R40NA					
J202DDB	×3台	室外	三相200V	0.87/0.85	—	6.3/7.8	22.1/24.7	82/91	—	—	3以下	3以下					
PCTF-	PCT-	J125DA	室内	三相200V	17.0/21.1	96/98	1.20/1.68	4.0/5.4	87/90	1.36	C-F40A1	C-R40NA					
J211DDB	×2台	室外	三相200V	0.84/0.80	—	6.3/7.8	22.1/24.7	82/91	—	—	2以下	2以下					
PETF-	PET-	J190DA	室内	三相200V	16.0/18.0	76/76	1.19/1.50	4.0/4.4	86/98	0.88	C-F40A1	C-R40NA					
J180DDB	×1台	室外	三相200V	0.72/0.69	—	6.0/7.3	21.6/23.3	81/90	—	—	1	1					
PETF-	PET-	J250DA	室内	三相200V	17.4/20.0	110/110	1.33/1.68	5.3/5.9	72/82	1.50	C-F40A1	C-R40NA					
J200DDB	×1台	室外	三相200V	0.83/0.78	—	6.3/7.7	22.1/24.5	82/91	—	—	1	1					

システム 形名		室内 ユニット ×台数		項目		PUTF-J250B						電動機出力		圧縮機 送風機		kW	
						電源		冷却能力kW SHF	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機出力 kW	始動電流		A	
						50/60Hz								室内C-F	リモコンC-R		
PCTF-	PCT-	J95DA	室内	三相200V	23.6/26.5	114/126	1.74/2.46	6.0/8.1	84/88	1.95	C-F40A1	C-R40NA	7.5	0.295	205/177		
J265DDB	×3台	室外	三相200V	0.82/0.77	—	8.6/10.8	30.8/32.9	81/94	—	—	3以下	3以下					
PCTF-	PCT-	J95DA	室内	三相200V	23.1/27.1	152/168	2.32/3.28	8.0/10.8	84/88	2.60	C-F40A1	C-R40NA					
J271DDB	×4台	室外	三相200V	0.87/0.84	—	8.6/11.0	30.8/33.5	81/94	—	—	4以下	4以下					
PCTF-	PCT-	J125DA	室内	三相200V	23.6/26.5	96/98	1.20/1.68	4.0/5.4	87/90	1.36	C-F40A1	C-R40NA					
J265DDB	×2台	室外	三相200V	0.77/0.73	—	8.5/10.5	30.4/32.0	81/94	—	—	2以下	2以下					
PCTF-	PCT-	J125DA	室内	三相200V	24.3/27.4	144/147	1.80/2.52	6.0/8.1	87/90	2.04	C-F40A1	C-R40NA					
J274DDB	×3台	室外	三相200V	0.86/0.83	—	8.6/10.9	30.8/33.5	81/94	—	—	3以下	3以下					
PETF-	PET-	J190DA	室内	三相200V	23.6/26.5	152/152	2.38/3.00	8.0/8.8	86/98	1.76	C-F40A1	C-R40NA					
J265DDB	×2台	室外	三相200V	0.82/0.77	—	8.6/10.8	30.8/32.9	81/94	—	—	2以下	2以下					
PETF-	PET-	J250DA	室内	三相200V	22.4/25.0	110/110	1.33/1.68	5.3/5.9	72/82	1.50	C-F40A1	C-R40NA					
J250DDB	×1台	室外	三相200V	0.75/0.71	—	8.4/10.4	30.2/31.6	81/94	—	—	1	1					
PETF-	PET-	J375DA	室内	三相200V	24.1/28.5	147/147	1.83/2.31	8.2/9.0	64/74	1.80	C-F40A1	C-R40NA					
J285DDB	×1台	室外	三相200V	0.84/0.81	—	8.6/11.0	30.8/33.6	81/94	—	—	1	1					

システム 形名		室内 ユニット ×台数		項目		PUTF-J375A						電動機出力		圧縮機 送風機		kW	
						電源		冷却能力kW SHF	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機出力 kW	始動電流		A	
						50/60Hz								室内C-F	リモコンC-R		
PCTF-	PCT-	J95DA	室内	三相200V	35.5/40.0	152/168	2.32/3.28	8.0/10.8	84/88	2.60	C-F40A1	C-R40NA	11	0.39	410/354		
J400DDB	×4台	室外	三相200V	0.77/0.74	—	15.8/19.5	60.0/63.0	76/89	—	—	4以下	2以下					
PCTF-	PCT-	J95DA	室内	三相200V	37.5/40.0	190/210	2.90/4.10	10.0/13.5	84/88	3.25	C-F40A1	C-R40NA					
J400DDB	×5台	室外	三相200V	0.84/0.81	—	16.2/20.4	61.0/66.0	77/89	—	—	4以下	2以下					
PCTF-	PCT-	J95DA	室内	三相200V	37.4/40.3	228/252	3.48/4.92	12.0/16.2	84/88	3.90	C-F40A1	C-R40NA					
J403DDB	×6台	室外	三相200V	0.86/0.85	—	16.2/20.5	61.0/66.3	77/89	—	—	2~4	3以下					
PCTF-	PCT-	J125DA	室内	三相200V	35.5/37.5	144/147	1.80/2.52	6.0/8.1	87/90	2.04	C-F40A1	C-R40NA					
J375DDB	×3台	室外	三相200V	0.75/0.73	—	15.7/19.3	59.7/62.9	76/89	—	—	3以下	3以下					
PCTF-	PCT-	J125DA	室内	三相200V	37.5/40.0	192/196	2.40/3.36	8.0/10.8	87/90	2.72	C-F40A1	C-R40NA					
J400DDB	×4台	室外	三相200V	0.83/0.81	—	16.2/20.4	60.9/66.0	77/89	—	—	4以下	4以下					
PETF-	PET-	J190DA	室内	三相200V	33.5/35.5	152/152	2.38/3.00	8.0/8.8	86/98	1.76	C-F40A1	C-R40NA					
J355DDB	×2台	室外	三相200V	0.71/0.69	—	15.1/18.3	58.2/60.2	75/88	—	—	2以下	2以下					
PETF-	PET-	J190DA	室内	三相200V	37.3/39.7	228/228	3.57/4.50	12.0/13.2	86/98	2.64	C-F40A1	C-R40NA					
J397DDB	×3台	室外	三相200V	0.81/0.77	—	16.1/20.0	60.8/64.8	77/89	—	—	3以下	3以下					
PETF-	PET-	J250DA	室内	三相200V	37.5/40.0	220/220	2.66/3.36	10.6/11.8	72/82	3.00	C-F40A1	C-R40NA					
J400DDB	×2台	室外	三相200V	0.82/0.78	—	16.2/20.1	60.9/65.2	77/89	—	—	2以下	2以下					
PETF-	PET-	J375DA	室内	三相200V	35.5/37.5	147/147	1.83/2.31	8.2/9.0	64/74	1.80	C-F40A1	C-R40NA					
J375DDB	×1台	室外	三相200V	0.73/0.71	—	15.4/18.9	58.9/61.7	75/88	—	—	1	1					

注1.上記仕様値は下記の運転条件による値を示します。

配管長：5m, 室内吸込空気温度20°CDB, 14°CWB, 室外吸込空気温度35°CDB, 24°CWB

2.室内側の電気特性および風量は室内側合計の値を示します。室内機および室外機の仕様詳細は個別の製品仕様書をご参照ください。

3.上記仕様値はファンモーター△結線の場合の値を示します。

室内システムユニット 形名 ユニット ×台数		室外ユニット		PUTF-J500A						電動機出力		15	
				電源	冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	圧縮機	kW	15
											送風機		
項目	50/60Hz	SHF	m ³ /min	kW	A	%	kW	始動電流	A	414/358			
室内C-F	リモコンC-R												
PCTF-J530DMB	PCT-J95DA	室内	三相200V	50.0/53.0	228/252	3.48/4.92	12.0/16.2	84/88	3.90	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	0.82/0.77	—	22.6/27.0	80.7/88.2	81/89	—	2, 3	3以下		
PCTF-J530DMB	PCT-J95DA	室内	三相200V	47.5/53.0	266/294	4.06/5.74	14.0/18.9	84/88	4.55	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	0.84/0.82	—	22.6/27.8	80.6/90.7	81/89	—	2, 3	3以下		
PCTF-J531DMB	PCT-J95DA	室内	三相200V	49.5/53.1	304/336	4.64/6.56	16.0/21.6	84/88	5.20	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	0.87/0.85	—	22.6/27.9	80.7/91.1	81/89	—	2~4	4以下		
PCTF-J530DMB	PCT-J125DA	室内	三相200V	47.5/53.0	192/196	2.40/3.36	8.0/10.8	87/90	2.72	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	0.76/0.73	—	21.9/26.1	78.6/85.2	80/88	—	4以下	2以下		
PCTF-J560DMB	PCT-J125DA	室内	三相200V	50.0/56.0	240/245	3.00/4.20	10.0/13.5	87/90	3.40	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	0.82/0.78	—	22.6/27.3	80.7/89.0	81/89	—	4以下	2以下		
PCTF-J536DMB	PCT-J125DA	室内	三相200V	49.9/53.6	288/294	3.60/5.04	12.0/16.2	87/90	4.08	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	0.85/0.83	—	22.6/27.8	80.7/90.8	81/89	—	2~4	3以下		
PETF-J500DMB	PET-J190DA	室内	三相200V	45.0/50.0	228/228	3.57/4.50	12.0/13.2	86/98	2.64	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	0.73/0.71	—	21.5/25.4	77.3/83.0	80/88	—	3以下	3以下		
PETF-J527DMB	PET-J190DA	室内	三相200V	47.4/52.7	304/304	4.76/6.00	16.0/17.6	86/98	3.52	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	0.82/0.77	—	22.6/27.0	80.7/88.2	81/89	—	4以下	4以下		
PETF-J500DMB	PET-J250DA	室内	三相200V	47.5/50.0	220/220	2.66/3.36	10.6/11.8	72/82	3.00	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	0.74/0.72	—	21.6/25.6	77.7/83.7	80/88	—	2以下	2以下		
PETF-J545DMB	PET-J250DA	室内	三相200V	48.1/54.5	330/330	3.99/5.04	15.9/17.7	72/82	4.50	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	0.84/0.82	—	22.6/27.8	80.7/90.7	81/89	—	3以下	3以下		
PETF-J550DMB	PET-J375DA	室内	三相200V	48.7/55.0	294/294	3.66/4.62	16.4/18.0	64/74	3.60	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	0.84/0.81	—	22.6/27.7	80.8/90.3	81/89	—	2以下	2以下		

室内システムユニット 形名 ユニット ×台数		室外ユニット		PUTF-J625B形						電動機出力		19	
				電源	冷却能力	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	圧縮機	kW	19
											送風機		
項目	50/60Hz	kW	m ³ /min	kW	A	%	kW	始動電流	A	140/125			
室内C-F	リモコンC-R												
PCTF-J625DMB	PCT-J95DA	室内	三相200V	55/63	304/336	4.6/6.6	16.0/21.6	84/88	5.20	C-F40A1	C-R40FA		
		室外	三相200V	—	—	18.4/23.1	82.1/93.4	64.7/71.4	—	2~4	4以下		
PCTF-J625DMB	PCT-J95DA	室内	三相200V	57/64	342/378	5.2/7.4	18.0/24.3	84/88	5.85	C-F40A1	C-R40FA		
		室外	三相200V	—	—	18.6/23.3	82.8/94.5	64.8/71.2	—	2, 3	3以下		
PCTF-J625DMB	PCT-J125DA	室内	三相200V	55/62	288/294	3.6/5.0	12.0/16.2	87/90	4.08	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	—	—	18.4/22.9	82.0/92.7	64.8/71.3	—	2, 3	3以下		
PETF-J625DMB	PET-J190DA	室内	三相200V	55/62	304/304	4.8/6.0	16.0/17.6	86/98	3.52	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	—	—	18.4/23.0	82.1/92.9	64.7/71.5	—	4以下	4以下		
PETF-J625DMB	PET-J250DA	室内	三相200V	56/63	330/330	4.0/5.0	15.9/17.7	72/82	4.50	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	—	—	18.6/23.1	87.7/93.7	64.9/71.2	—	3以下	3以下		
PETF-J625DMB	PET-J375DA	室内	三相200V	56/63	294/294	3.7/4.6	16.4/17.8	64/74	3.60	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	—	—	18.5/23.0	82.4/93.2	64.8/71.2	—	2以下	2以下		

室内システムユニット 形名 ユニット ×台数		室外ユニット		PUTF-J750B形						電動機出力		22	
				電源	冷却能力	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	圧縮機	kW	22
											送風機		
項目	50/60Hz	kW	m ³ /min	kW	A	%	kW	始動電流	A	153/137			
室内C-F	リモコンC-R												
PCTF-J750DMB	PCT-J95DA	室内	三相200V	62/71	304/336	4.6/6.6	16.0/21.6	84/88	5.20	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	—	—	20.9/26.4	89.3/105.8	67.6/72.0	—	2~4	4以下		
PCTF-J750DMB	PCT-J95DA	室内	三相200V	63/72	342/378	5.2/7.4	18.0/24.3	84/88	5.85	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	—	—	21.2/26.7	90.3/107.1	67.8/72.0	—	2, 3	3以下		
PCTF-J750DMB	PCT-J125DA	室内	三相200V	62/69	288/294	3.6/5.0	12.0/16.2	87/90	4.08	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	—	—	20.9/26.2	89.2/104.9	67.6/72.1	—	2, 3	3以下		
PETF-J750DMB	PET-J190DA	室内	三相200V	62/70	304/304	4.8/6.0	16.0/17.6	86/98	3.52	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	—	—	20.9/26.2	89.3/105.0	67.6/72.0	—	4以下	4以下		
PETF-J750DMB	PET-J250DA	室内	三相200V	63/71	330/330	4.0/5.0	15.9/17.7	72/82	4.50	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	—	—	21.1/26.5	90.0/106.1	67.7/72.1	—	3以下	3以下		
PETF-J750DMB	PET-J250DA	室内	三相200V	66/75	440/440	5.3/6.7	21.2/23.6	72/82	6.00	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	—	—	21.6/27.2	91.8/109.3	67.9/71.8	—	4以下	4以下		
PETF-J750DMB	PET-J375DA	室内	三相200V	62/70	294/294	3.7/4.6	16.4/17.8	64/74	3.60	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	—	—	21.0/26.3	89.6/105.5	67.7/72.0	—	2以下	2以下		

室内システムユニット 形名 ユニット ×台数		室外ユニット		PUTF-J1000B形						電動機出力		30	
				電源	冷却能力	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	圧縮機	kW	30
											送風機		
項目	50/60Hz	kW	m ³ /min	kW	A	%	kW	始動電流	A	248/220			
室内C-F	リモコンC-R												
PCTF-J1000DMB	PCT-J95DA	室内	三相200V	93/105	456/504	7.0/9.8	24.0/32.4	84/88	7.80	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	—	—	31.6/39.8	140.6/159.0	64.9/72.3	—	3, 4	4以下		
PCTF-J1000DMB	PCT-J125DA	室内	三相200V	90/101	384/392	4.8/6.7	16.0/21.6	87/90	5.44	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	—	—	31.1/38.9	138.9/155.3	64.6/72.3	—	2~4	4以下		
PCTF-J1000DMB	PCT-J125DA	室内	三相200V	92/104	432/441	5.4/7.6	18.0/24.3	87/90	6.12	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	—	—	31.5/39.5	140.3/157.7	64.8/72.3	—	2, 3	3以下		
PETF-J1000DMB	PET-J190DA	室内	三相200V	93/104	456/456	7.1/9.0	24.0/26.4	86/98	5.28	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	—	—	31.6/39.6	140.6/158.0	64.9/72.4	—	2, 3	3以下		
PETF-J1000DMB	PET-J250DA	室内	三相200V	92/103	440/440	5.3/6.7	21.2/23.6	72/82	6.00	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	—	—	31.5/39.4	140.2/157.3	64.9/72.3	—	4以下	4以下		
PETF-J1000DMB	PET-J375DA	室内	三相200V	93/105	441/441	5.5/6.9	24.6/26.7	64/74	5.40	C-F40A1	C-R40NA		
		室外	三相200V	—	—	31.7/39.7	140.9/158.6	64.9/72.3	—	3以下	3以下		

注1.上記仕様値は下記の運転条件による値を示します。

配管長：5m、室内吸込空気温度20℃DB (PCTF-J625, J750の場合は19.5℃DB)、14℃WB、室外吸込空気温度35℃DB、24℃WB

2.室内側の電気特性および風量は室内側合計の値を示します。室内機および室外機の仕様詳細は個別の製品仕様書をご参照ください。

3.上記仕様値はファンモーター△結線の場合の値を示します。

(3) 低温L帯<5~13.5℃WB, RH35~85%>

室外ユニット		PUTF-J125B						電動機出力	圧縮機 送風機	kW	
システム 形名	室内 ユニット ×台数	項目	電源	冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	コントローラー接続数	
			50/60Hz	SHF	m³/min	kW	A	%	kW	室内C-F	リモコンC-R
PCTF- J112DLB	PCT-J95DA ×2台	室内	三相200V	10.6/11.2	76/84	1.16/1.64	4.0/5.4	84/88	1.30	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.66/0.64	—	4.1/5.2	14.6/16.4	81/92	—	2以下	2以下
PETF- J106DLB	PET-J190DA ×1台	室内	三相200V	10.0/10.6	76/76	1.19/1.50	4.0/4.4	86/98	0.88	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.62/0.61	—	4.0/5.1	14.4/16.0	80/92	—	1	1

室外ユニット		PUTF-J190B						電動機出力	圧縮機 送風機	kW	
システム 形名	室内 ユニット ×台数	項目	電源	冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	コントローラー接続数	
			50/60Hz	SHF	m³/min	kW	A	%	kW	室内C-F	リモコンC-R
PCTF- J190DLB	PCT-J95DA ×3台	室内	三相200V	17.0/19.0	114/126	1.74/2.46	6.0/8.1	84/88	1.95	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.64/0.62	—	6.2/7.6	22.0/24.1	82/91	—	3以下	1
PCTF- J190DLB	PCT-J125DA ×2台	室内	三相200V	16.0/19.0	96/98	1.20/1.68	4.0/5.4	87/90	1.36	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.62/0.61	—	6.1/7.5	21.8/23.8	81/91	—	2以下	1
PETF- J180DLB	PET-J190DA ×2台	室内	三相200V	16.0/18.0	152/152	2.38/3.00	8.0/8.8	86/98	1.76	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.64/0.62	—	6.2/7.6	22.0/24.1	82/91	—	2以下	2以下
PETF- J180DLB	PET-J250DA ×1台	室内	三相200V	16.0/18.0	110/110	1.33/1.68	5.3/5.9	72/82	1.50	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.62/0.61	—	6.1/7.4	21.7/23.6	81/90	—	1	1
PETF- J200DLB	PET-J375DA ×1台	室内	三相200V	16.0/20.0	147/147	1.83/2.31	8.2/9.0	64/74	1.80	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.68/0.61	—	6.2/7.7	22.0/24.5	82/91	—	1	1

室外ユニット		PUTF-J250B						電動機出力	圧縮機 送風機	kW	
システム 形名	室内 ユニット ×台数	項目	電源	冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	コントローラー接続数	
			50/60Hz	SHF	m³/min	kW	A	%	kW	室内C-F	リモコンC-R
PCTF- J250DLB	PCT-J95DA ×4台	室内	三相200V	22.4/25.0	152/168	2.32/3.28	8.0/10.8	84/88	2.60	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.64/0.63	—	8.5/10.6	30.4/32.4	81/95	—	4以下	2以下
PCTF- J250DLB	PCT-J125DA ×3台	室内	三相200V	23.6/25.0	144/147	1.80/2.52	6.0/8.10	87/90	2.04	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.64/0.62	—	8.5/10.5	30.5/32.1	81/95	—	3以下	1
PETF- J236DLB	PET-J190DA ×2台	室内	三相200V	21.2/23.6	152/152	2.38/3.00	8.0/8.8	86/98	1.76	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.62/0.61	—	8.3/10.2	29.8/31.1	81/95	—	2以下	2以下
PETF- J250DLB	PET-J375DA ×1台	室内	三相200V	22.4/25.0	147/147	1.83/2.31	8.2/9.0	64/74	1.80	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.63/0.62	—	8.4/10.4	30.1/31.7	81/95	—	1	1

室外ユニット		PUTF-J375A						電動機出力	圧縮機 送風機	kW	
システム 形名	室内 ユニット ×台数	項目	電源	冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機出力	コントローラー接続数	
			50/60Hz	SHF	m³/min	kW	A	%	kW	室内C-F	リモコンC-R
PCTF- J375DLB	PCT-J95DA ×6台	室内	三相200V	35.5/37.5	228/252	3.48/4.92	12.0/16.2	84/88	3.90	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.64/0.63	—	15.7/19.5	59.9/63.6	76/89	—	2, 3	2以下
PCTF- J375DLB	PCT-J125DA ×5台	室内	三相200V	35.5/37.5	240/245	3.00/4.20	10.0/13.5	87/90	3.40	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.65/0.63	—	15.8/19.6	60.1/63.9	76/89	—	2以下	1
PETF- J355DLB	PET-J190DA ×3台	室内	三相200V	33.5/35.5	228/228	3.57/4.50	12.0/13.2	86/98	2.64	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.62/0.61	—	15.2/18.6	58.5/61.1	75/88	—	3以下	1
PETF- J375DLB	PET-J250DA ×3台	室内	三相200V	35.5/37.5	220/220	2.66/3.36	10.6/11.8	72/82	3.00	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.67/0.64	—	15.9/19.9	60.3/64.8	76/89	—	3以下	1
PETF- J375DLB	PET-J375DA ×2台	室内	三相200V	35.5/37.5	294/294	3.66/4.62	16.4/18.0	64/74	3.60	C-F40A1	C-R40NA
		室外	三相200V	0.65/0.64	—	16.0/19.9	60.4/64.5	76/89	—	2以下	2以下

注1. 上記仕様値は下記の運転条件による値を示します。

配管長：5m, 室内吸込空気温度13℃DB, 10.8℃WB (PCTF-J1000形は, 19.5℃DB, 14℃WB), 室外吸込空気温度35℃DB, 24℃WB

2. 室内側の電気特性および風量は室内側合計の値を示します。室内機および室外機の仕様詳細は個別の製品仕様書をご参照ください。

3. 上記仕様値はファンモーター△結線の場合の値を示します。

室内ユニット システム 形名		室内 ユニット ×台数		項目		PUTF-J500A						電動機出力		圧縮機 送風機		kW		15			
						電源		冷却能力kW		風量		消費電力		運転電流		力率		電動機出力		コントローラー接続数	
						50/60Hz	SHF	m³/min	kW	A	%	kW	室内C-F	リモコンC-R							
PCTF- J500DLB	PCT-J95DA	室内	三相200V	47.5/50.0	304/336	4.64/6.56	16.0/21.6	84/88	5.20	C-F40A1	C-R40NA	—	—	—	—	—	—	—	—		
	×8台	室外	三相200V	0.64/0.62	—	22.0/26.4	78.9/86.3	81/88	—	2~4	2以下	—	—	—	—	—	—	—	—		
PCTF- J500DLB	PCT-J125DA	室内	三相200V	47.5/50.0	288/294	3.60/5.04	12.0/16.2	87/90	4.08	C-F40A1	C-R40NA	—	—	—	—	—	—	—	—		
	×6台	室外	三相200V	0.63/0.62	—	21.8/26.2	78.4/85.4	80/88	—	2, 3	2以下	—	—	—	—	—	—	—	—		
PETF- J475DLB	PET-J190DA	室内	三相200V	42.5/47.5	304/304	4.76/6.00	16.0/17.6	86/98	3.52	C-F40A1	C-R40NA	—	—	—	—	—	—	—	—		
	×4台	室外	三相200V	0.61/0.60	—	21.2/25.0	76.3/81.9	80/88	—	4以下	2以下	—	—	—	—	—	—	—	—		
PETF- J500DLB	PET-J250DA	室内	三相200V	45.0/50.0	330/330	3.99/5.04	15.9/17.7	72/82	4.50	C-F40A1	C-R40NA	—	—	—	—	—	—	—	—		
	×3台	室外	三相200V	0.62/0.61	—	21.6/25.8	77.7/84.2	80/88	—	3以下	1	—	—	—	—	—	—	—	—		
PETF- J500DLB	PET-J375DA	室内	三相200V	45.0/50.0	294/294	3.66/4.62	16.4/18.0	64/74	3.60	C-F40A1	C-R40NA	—	—	—	—	—	—	—	—		
	×2台	室外	三相200V	0.62/0.61	—	21.5/25.6	77.4/83.7	80/88	—	2以下	2以下	—	—	—	—	—	—	—	—		

室内ユニット システム 形名		室内 ユニット ×台数		項目		PUTF-625B形						電動機出力		圧縮機 送風機		kW		19			
						電源		冷却能力		風量		消費電力		運転電流		力率		電動機出力		コントローラー接続数	
						50/60Hz	kW	m³/min	kW	A	%	kW	室内C-F	リモコンC-R							
PCTF- J625DLB	PCT-J95DA	室内	三相200V	53/60	456/504	7.0/9.8	24.0/32.4	84/88	7.80	C-F40A1	C-R40NA	—	—	—	—	—	—	—	—		
	×12台	室外	三相200V		—	18.0/22.5	80.7/91.1	64.4/71.3	—	3, 4	4以下	—	—	—	—	—	—	—	—		
PCTF- J625DLB	PCT-J125DA	室内	三相200V	52/59	384/500	4.8/6.7	16.0/21.6	87/90	5.44	C-F40A1	C-R40NA	—	—	—	—	—	—	—	—		
	×8台	室外	三相200V		—	17.9/22.2	80.1/89.8	64.5/71.4	—	2~4	4以下	—	—	—	—	—	—	—	—		
PCTF- J625DLB	PCT-J125DA	室内	三相200V	53/60	432/441	5.4/7.6	18.0/24.3	87/90	6.12	C-F40A1	C-R40NA	—	—	—	—	—	—	—	—		
	×9台	室外	三相200V		—	18.0/22.4	80.6/90.6	64.5/71.4	—	2, 3	3以下	—	—	—	—	—	—	—	—		
PETF- J625DLB	PET-J190DA	室内	三相200V	53/60	456/456	7.1/9.0	24.0/26.4	86/98	5.28	C-F40A1	C-R40NA	—	—	—	—	—	—	—	—		
	×6台	室外	三相200V		—	18.0/22.4	80.7/90.7	64.4/71.3	—	2, 3	3以下	—	—	—	—	—	—	—	—		
PETF- J625DLB	PET-J250DA	室内	三相200V	53/60	440/440	5.3/6.7	21.2/23.6	72/82	6.00	C-F40A1	C-R40NA	—	—	—	—	—	—	—	—		
	×4台	室外	三相200V		—	18.0/22.4	80.6/90.5	64.5/71.5	—	4以下	4以下	—	—	—	—	—	—	—	—		
PETF- J625DLB	PET-J375DA	室内	三相200V	53/60	438/438	5.5/6.9	24.6/26.7	64/74	5.40	C-F40A1	C-R40NA	—	—	—	—	—	—	—	—		
	×3台	室外	三相200V		—	18.1/22.5	80.9/91.0	64.6/71.4	—	3以下	3以下	—	—	—	—	—	—	—	—		

室内ユニット システム 形名		室内 ユニット ×台数		項目		PUTF-J750B形						電動機出力		圧縮機 送風機		kW		22			
						電源		冷却能力		風量		消費電力		運転電流		力率		電動機出力		コントローラー接続数	
						50/60Hz	kW	m³/min	kW	A	%	kW	室内C-F	リモコンC-R							
PCTF- J750DLB	PCT-J95DA	室内	三相200V	59/68	456/504	7.0/9.8	24.0/32.4	84/88	7.80	C-F40A1	C-R40NA	—	—	—	—	—	—	—	—		
	×12台	室外	二相200V		—	20.5/25.9	87.8/103.7	67.4/72.1	—	3, 4	4以下	—	—	—	—	—	—	—	—		
PCTF- J750DLB	PCT-J125DA	室内	三相200V	59/67	432/441	5.4/7.6	18.0/24.3	87/90	6.12	C-F40A1	C-R40NA	—	—	—	—	—	—	—	—		
	×9台	室外	三相200V		—	20.5/25.7	87.7/103.0	67.5/72.0	—	2, 3	3以下	—	—	—	—	—	—	—	—		
PCTF- J750DLB	PCT-J125DA	室内	三相200V	61/70	576/588	7.2/10.1	24.0/32.4	87/90	8.16	C-F40A1	C-R40NA	—	—	—	—	—	—	—	—		
	×12台	室外	三相200V		—	20.8/26.3	89.0/105.3	67.5/72.1	—	3, 4	4以下	—	—	—	—	—	—	—	—		
PETF- J750DLB	PET-J190DA	室内	三相200V	59/68	456/456	7.1/9.0	24.0/26.4	86/98	5.28	C-F40A1	C-R40NA	—	—	—	—	—	—	—	—		
	×6台	室外	三相200V		—	20.5/25.8	87.8/103.2	67.4/72.2	—	2, 3	3以下	—	—	—	—	—	—	—	—		
PETF- J750DLB	PET-J375DA	室内	二相200V	60/68	438/438	5.5/6.9	24.6/26.7	64/74	5.40	C-F40A1	C-R40NA	—	—	—	—	—	—	—	—		
	×3台	室外	三相200V		—	20.6/25.8	88.0/103.4	67.6/72.0	—	3以下	3以下	—	—	—	—	—	—	—	—		

室内ユニット システム 形名		室内 ユニット ×台数		項目		PUTF-J1000B形						電動機出力		圧縮機 送風機		kW		30			
						電源		冷却能力		風量		消費電力		運転電流		力率		電動機出力		コントローラー接続数	
						50/60Hz	kW	m³/min	kW	A	%	kW	室内C-F	リモコンC-R							
PCTF- J1000DLB	PCT-J95DA	室内	三相200V	87/100	608/672	9.3/13.1	32.0/43.2	84/88	10.40	C-F40A1	C-R40NA	—	—	—	—	—	—	—	—		
	×16台	室外	三相200V		—	30.7/38.7	137.4/154.3	64.5/72.4	—	4	4以下	—	—	—	—	—	—	—	—		
PCTF- J1000DLB	PCT-J125DA	室内	三相200V	87/99	576/588	7.2/10.1	24.0/32.4	87/90	8.16	C-F40A1	C-R40NA	—	—	—	—	—	—	—	—		
	×12台	室外	三相200V		—	30.6/38.4	137.1/153.2	64.4/72.4	—	3, 4	4以下	—	—	—	—	—	—	—	—		
PETF- J1000DLB	PET-J190DA	室内	三相200V	87/99	608/608	9.5/12.0	32.0/35.2	86/98	7.04	C-F40A1	C-R40NA	—	—	—	—	—	—	—	—		
	×8台	室外	三相200V		—	30.7/38.5	137.4/153.5	64.5/72.4	—	2~4	4以下	—	—	—	—	—	—	—	—		
PETF- J1000DLB	PET-J190DA	室内	三相200V	89/101	684/684	10.7/13.5	36.0/39.6	86/98	7.92	C-F40A1	C-R40NA	—	—	—	—	—	—	—	—		
	×9台	室外	三相200V		—	30.9/38.9	138.2/155.1	64.5/72.4	—	2, 3	3以下	—	—	—	—	—	—	—	—		
PETF- J1000DLB	PET-J250DA	室内	三相200V	88/100	660/660	8.0/10.1	31.8/35.4	72/82	9.00	C-F40A1	C-R40NA	—	—	—	—	—	—	—	—		
	×6台	室外	三相200V		—	30.9/38.8	138.0/154.7	64.6/72.4	—	2, 3	3以下	—	—	—	—	—	—	—	—		
PETF- J1000DLB	PET-J375DA	室内	三相200V	88/100	584/584	7.3/9.2	32.8/35.6	64/74	7.20	C-F40A1	C-R40NA	—	—	—	—	—	—	—	—		
	×4台	室外	三相200V		—	30.8/38.6	137.7/153.9	64.6/72.4	—	4以下	4以下	—	—	—	—	—	—	—	—		

注1. 上記仕様値は下記の運転条件による値を示します。

配管長：5m、室内吸込空気温度13℃DB、10.8℃WB、室外吸込空気温度35℃DB、24℃WB

2. 室内側の電気特性および風量は室内側合計の値を示します。室内機および室外機の仕様詳細は個別の製品仕様書をご参照ください。

3. 上記仕様値はファンモーター△結線の場合の値を示します。

(c) 室外機・室内機単体仕様

(1) 室外機

項目	形名	PUTF-J125B	PUTF-J190B	PUTF-J250B	PUTF-J375A	PUTF-J500A	PUTF-J625B	PUTF-J750B	PUTF-J1000B	
電源		三相 200V 50/60Hz								
定格運転電流	A	14.8/17.0	22.1/25.2	28.3/34.3	55/58	71/78	69.6/75.3	75.2/86.0	119.2/129.2	
始動電流	A	98/85	152/130	205/177	410/354	414/358	140/125	153/137	232/205	
外装		鋼板アクリル塗装<5Y8/1近似色>						亜鉛メッキ鋼板ウレタン塗装<パールグレー>		
外形寸法(高さ×幅×奥行)	mm	1,445×1,000×500	1,445×1,500×500	1,700×1,500×500	1,390×1,100×1,000	1,390×1,500×1,000	2,048×2,000×1,120		2,048×2,880×1,120	
凝縮器形式		クロスフィン						プレートフィン		
圧縮機形式×台数		全密閉スクロール式×1						半密閉×1		
始動方式		直入						人-△始動		
称呼出力	kW	3.7	5.5	7.5	11.0	15	19	22	30	
1Hの冷凍能力	法定トン	1.54/1.81	2.39/2.80	3.39/3.97	6.4/7.8	8.3/10.0	8.83/10.53	9.93/11.85	14.90/17.16	
電熱器(クランクケース)	W	62			72		180			
送風機形式×台数		プロペラファン×2		プロペラファン×3		プロペラファン×4	プロペラファン×6		プロペラファン×3	
風量	m ³ /min	85/85	140/140	166/174	217/217	286/286	425/500	410/480	630/740	
電動機出力	kW	0.135	0.215	0.295	0.35 ^{100W×2}	0.585 ^{100W×2}	0.7			
保護装置	圧力開閉器	kg/cm ² 高圧側2.8MPaカットアウト						高圧側24.5、低圧側0.6、油圧0.8カットアウト		
	圧縮機保護	逆相防止器<PUTF-J125-250Bのみ>熱動温度開閉器、過電流継電器						熱動温度開閉器、<巻線・吐出ガス>、過電流継電器		
	送風機保護	熱動温度開閉器						熱動温度開閉器<巻線>		
製品質量	kg	165	230	265	430	505	900	920	1,250	
冷媒配管寸法	ガス配管 mm	25.4ロウ付接続		31.8ロウ付接続		38.1ロウ付接続		41.3フランジ接続	44.45フランジ接続	50.8フランジ接続
	液配管 mm	12.7フレア接続			15.88フレア接続		19.05フレア接続	25.4フランジ接続		28.6フランジ接続
冷媒		R22<現地チャージ>								
冷凍機油	ℓ	スニソ3GSD1.3	スニソ3GSD2.0	スニソ3GSD2.8	スニソ3GSD7.0		スニソ4GS 5.4		スニソ4GS 6.0	
高圧ガス保安法区分		不要								
冷凍保安責任者の選任		不要								

注1. 電気特性は周囲空気温度32°C蒸発温度0°Cでの値を示します。

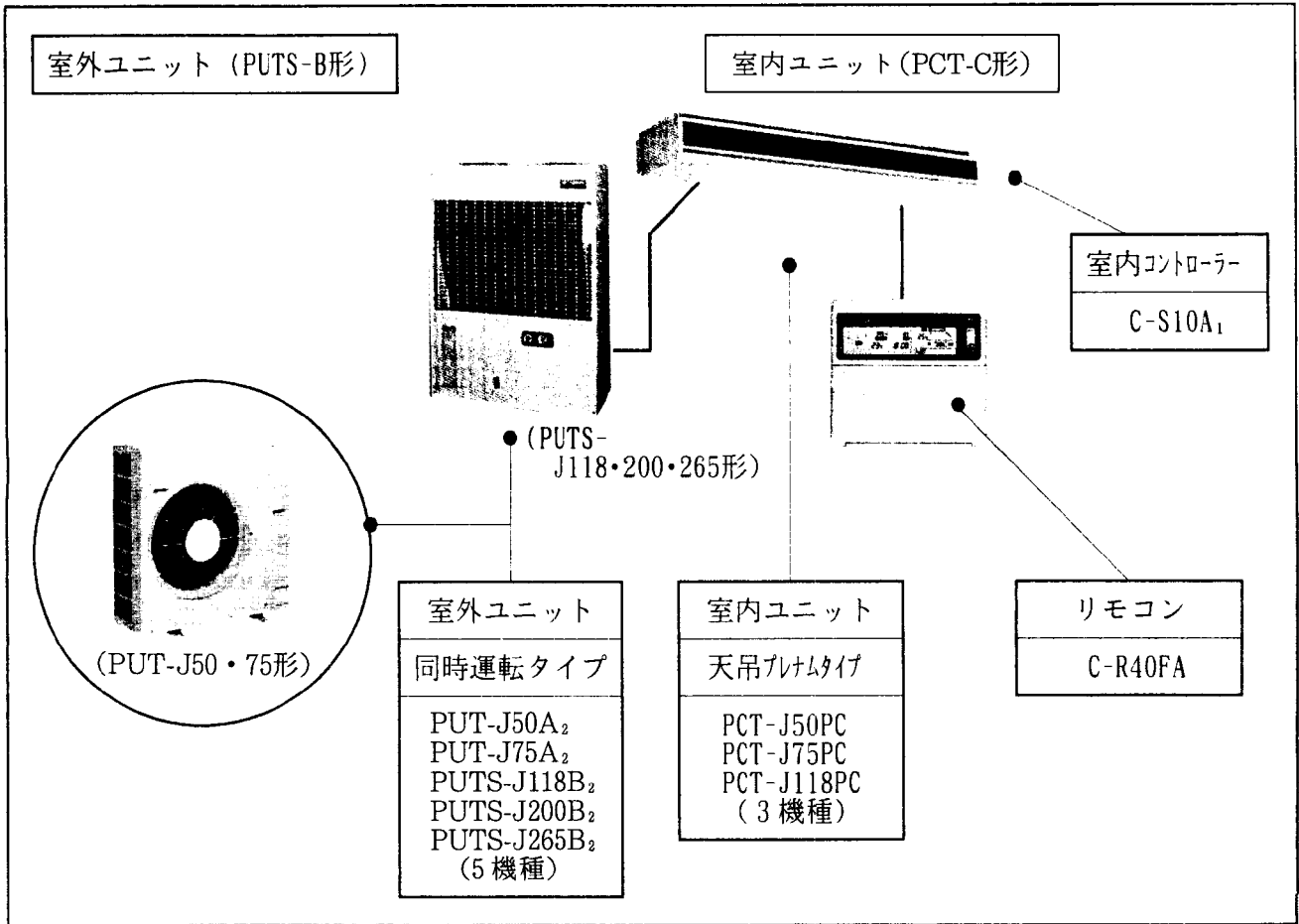
(2) 室内機

項目	形態	天吊プレナム形			天吊ダクト形		天埋ダクト形				
		PCT-J48PA	PCT-J71PA	PCT-J95PA	PCT-J95DA	PCT-J125DA	PET-J190DA	PET-J250DA	PET-J375DA		
電源		単相200V 50/60Hz				三相200V 50/60Hz					
入力	W	140/170	160/200	270/330	580/820<410/500>	600/840<400/490>	1190/1500	1300/1680	1830/2310		
電流	A	0.7/0.9	0.9/1.0	1.4/1.7	2.0/2.7<1.3/1.5>	2.0/2.7<1.2/1.4>	4.0/4.4	5.3/5.9	8.2/8.9		
外装		冷間圧延鋼板アクリル焼付塗装 <マンセル3.4Y7.7/0.8近似色>					溶融亜鉛メッキ鋼板				
外形寸法(高さ×幅×奥行)	mm	260×1,410×567	260×1,770×567	260×2,250×567	415×1,230×885	415×1,530×885	428×1,609×650	616×1,755×816	718×1,755×816		
冷却器形式		クロスフィン									
送風機形式×台数		シロッコファン×2		シロッコファン×4		シロッコファン×1	シロッコファン×2				
標準風量	m ³ /min	20-16		27-23		40-33	38/42<32/32>	48/49<40/37>	76<67>	110<100>	147<128>
標準機外静圧	Pa	0		130/150<20/20>		150/150<20/20>	150<0>				
標準電動機出力	kW	0.07	0.035×2	0.07×2	0.65<0.25>	0.68<0.21>	0.88	1.5	1.8		
防音・断熱材		ポリウレタン10T					グラスウール				
エアフィルター		PPハニカムネットフィルタ				ポリエステル・ポリアミド不織布		サランハニカムネット			
運転調整装置		リモコン									
冷媒配管寸法	ガス配管 mm	15.88			19.05		28.6	31.75	38.1		
	液配管 mm	9.52			12.7		15.88				
ドレン排水管		PT3/4おねじ				PT1おねじ					
製品質量	kg	38	50	61	85	94	84	130	140		

注1. 入力、電流、および送風機欄の<>の値は送風機を入結線に変更時の値を示します。

1.2 チャージレス同時運転タイプ

(1) システム構成



(2) 標準仕様

① 空冷式天吊直吹形

項目	形名	天吊形							
		PCTS-J50PMC ₂	PCTS-J75PMC ₂	PCTS-J118PMC ₂	PCTS-J200PMC ₂	PCTS-J265PMC ₂			
標準性能※1	定格冷房能力	kW		4.5/5.0	6.7/7.5	10.6/11.8	19.0/20.0	25.0/26.5	
	定格消費電力	kW		1.9/2.4	2.5/3.1	4.1/5.1	7.3/9.0	9.8/12.0	
	運転電流	A		6.8/7.9	9.4/10.2	14.8/16.7	25.4/28.3	34.1/37.7	
	運転力率	%		81/88	77/88	80/88	83/92	83/92	
	始動電流	A		40/39	68/63	100/87	155/133	208/180	
	定格電源	室内単相・室外三相 200V 50/60Hz							
室内ユニット形名×台数		PCT-J50PC×1	PCT-J75PC×1	PCT-J118PC×1	PCT-J118PC×2	PCT-J118PC×3			
室外ユニット		PUT-J50A ₂ ×1	PUT-J75A ₂ ×1	PUTS-J118B ₂ ×1	PUTS-J200B ₂ ×1	PUTS-J265B ₂ ×1			
室内コントローラー		C-S10A ₁ ×1							
リモコン		C-R40FA×1							
室内ユニット	形名		PCT-J50PC	PCT-J75PC	PCT-J118PC				
	外装〈マンセル記号〉		冷間圧延鋼板, アクリル焼付塗装〈3.4Y7.7/0.8近似色〉						
	外形寸法〈高さ×幅×奥行〉	mm	260×1,410×567	260×1,770×567	260×2,250×567				
	熱交換器形式		クロスフィン						
	形式×個数		シロッコファン×2		シロッコファン×4				
	標準風量	m ³ /min	20-16	27-23	40-33				
	標準機外静圧	Pa	0						
	標準電動機出力	kW	0.07	0.035×2	0.07×2				
	気流到達距離〈0.25m/s〉	m	7-6	11-9	14-11				
	防音・断熱材		ポリウレタン10T						
	エアフィルタ		PPハニカムネットフィルタ						
	運転調整装置		リモコン						
	ドレン配管寸法		¾Bおねじ						
	騒音値	dB(A)	47-43			53-47			
	製品質量	kg	37	48	59				
室外ユニット	形名		PUT-J50A ₂	PUT-J75A ₂	PUTS-J118B ₂	PUTS-J200B ₂	PUTS-J265B ₂		
	外装〈マンセル記号〉		鋼板アクリル塗装〈5Y8/1近似色〉	鋼板アクリル塗装〈5Y7/1近似色〉	鋼板アクリル塗装〈5Y8/1近似色〉				
	外形寸法〈高さ×幅×奥行〉	mm	650×985×350	850×870×295	1,445×990×495	1,445×1,500×500			
	熱交換器形式		クロスフィン						
	形式×台数		全密閉×1						
	始動方式		直入始動						
	称呼出力	kW	1.5	2.0	3.75	5.5	7.5		
	1日の冷凍能力	法定トン	0.68/0.80	0.91/1.07	1.54/1.81	2.39/2.80	3.39/3.97		
	電熱器〈クランクケース〉	W	38			50		60	
	形式×個数		プロペラファン×1		プロペラファン×2	プロペラファン×3			
	風量	m ³ /min	30	50	95	143			
	電動機出力	kW	0.085			0.08+0.055	0.08×2+0.055	0.095×2+0.08	
	圧力開閉器	MPa	高圧側3.0カットアウト	高圧側3.3カットアウト	高圧側2.8カットアウト	高圧側2.8, 低圧側0.05カットアウト			
	溶融温度	℃	-						
	圧縮機保護		温度開閉器, 過電流継電器						
送風機保護		温度開閉器							
騒音値	dB(A)	48/49	51	55/56	58/59	60/61			
製品質量	kg	66	68	150	230	270			
冷媒配管寸法	ガス配管	φmm	15.88		19.05	25.4	28.6		
	液配管	φmm	9.52		12.7	15.88			
種類×封入量	kg	R22×2.5〈20m分〉	R22×3.7〈50m分〉	R22×5.0〈50m分〉	R22×7.6〈50m分〉	R22×9.9〈50m分〉			
制御方式		毛細管							
冷媒機油	ℓ	1.0	1.6	2.0	2.6	4.0			
室内温度範囲		15~30°CDB〈10~24°CWB, RH35~85%〉							
室外温度範囲		-15~43°CDB							
配管制限	m	配管実長50m以下〈高低さ30m以下〉							
掲載頁	外形寸法図	頁			頁				
	電気配線図	頁			64	65			
	能力線図	頁			79	80			
付属品		-		-	吊りボルト, 連結金具	吊りボルト, 連結金具, 分配器, フランジ付短管			

注1. 標準性能※1は、室内側吸込空気温度20°CDB, 14°CWB室外側吸込空気温度35°CDB, 延長配管5mで運転した場合の値を示します。

1.3 別売部品

(1) 一覧表

① フリーコンボタイプ

●室内ユニット

項目	形名	天吊プレナム形			天吊ダクト形		天吊ダクト形		
		PCT-J48PA	PCT-J71PA	PCT-J95PA	PCT-J95DA	PCT-J125DA	PET-J190DA	PET-J250DA	PET-J375DA
電熱器		○	○	○	○	○	●	●	●
		PAC-TS01EH	PAC-TS02EH	PAC-TS03EH	PAC-006EH	PAC-007EH	PAC-195EH	PAC-196H	
フィルター	フィレド	○	○	○	○	○	○	○	○
	ロングライフ	○	○	○	標準装備		○	○	○
	高性能	●	●	●	●	●	●	●	●
		PAC-941FF	PAC-942FF	PAC-943FF	PAC-958FF	PAC-959FF	PAC-946FF	PAC-947FF	PAC-948FF
		PAC-711LF	PAC-712LF	PAC-713LF			PAC-725LF	PAC-726LF	PAC-727LF
		PAC-TS21HF	PAC-TS22HF	PAC-TS23HF	PAC-TS24HF	PAC-TS25HF	PAC-TS26HF	PAC-TS27HF	PAC-TS28HF
ルーバ形吹出グリル		○	○	○	×	×	×	×	×
		DG-600FC	DG-800FC	DG-1200FC	-	-	-	-	-
吹出プレナム室		標準装備			●	●	×	×	×
					PAC-316PL	PAC-317PL	-	-	-
フレキシブルダクトフランジ		×	×	×	●	●	×	×	×
		-	-	-	PAC-377FD	PAC-378FD	-	-	-
吸込ダクト部品		×	×	×	●	●	標準装備		
		-	-	-	PAC-364DF	PAC-365DF			
ルーフセンサー		● PAC-SE40TS<ビルマルチエアコン用>を流用下さい							

注1. PCT-P形室内ユニットに電熱器を組込む場合はルーバ形吹出グリルが必要です。

2. PCT-D形室内ユニットに吸込ダクトを接続する場合にはユニットへの結露防止のため必ず上記別売吸込ダクト部品をご使用下さい。

3. フレキシブルダクトフランジを使用するとセパレート形スポットエアコン別売部品「延長ダクト」「分岐用T管」等のフレキシブルダクト関連部品を使用できます。

●室外ユニット

項目	形名	個別運転制御							
		PUTF-J125B	PUTF-J190B	PUTF-J250B	PUTF-J375A	PUTF-J500A	PUTF-J625B	PUTF-J750B	PUTF-J1000B
防雪フード		●	●	●	●	●	×	×	×
		F-45C	F-75C		F-110C	F-150C	-	-	-
低外気補償部品		×	×	×	○	○	×	×	×
		-	-	-	PAC-595LK		-	-	-
リモコンパネル		●	●	●	●	●	●	●	●
		PAC-543RC							
露出化粧箱 (リモコンパネル用)		●	●	●	●	●	●	●	●
		CS-11							

注1 ○：内部取付 ●：外部取付 ×：取付不可。下段は部品形名を表す。

② チャージレスタイプ

●室内ユニット

項目	形名	天吊プレナム形		
		PCT-J50PC	PCT-J75PC	PCT-J118PC
電熱器		○	○	○
		PAC-TS01EH	PAC-TS02EH	PAC-TS03EH
フィルター	フィレド	○	○	○
	ロングライフ	○	○	○
	高性能	●	●	●
		PAC-941FF	PAC-942FF	PAC-943FF
		PAC-711LF	PAC-712LF	PAC-713LF
		PAC-TS21HF	PAC-TS22HF	PAC-TS23HF
ルーバ形吹出グリル		○	○	○
		DG-600FC	DG-800FC	DG-1200FC

注. PCT形室内ユニットに電熱器を組込む場合はルーバ形吹出グリルが必要です。

●室外ユニット

項目	形名	同時運転制御			
		PUT-J50A ₂	PUT-J75A ₂	PUTS-J118B ₂	PUTS-J200-265B ₂
防雪ダクト		×	●	●	●
		-	PAC-326BD	F-45C	-
吹出ガイド		●	●	×	×
		PAC-292SG		-	-
圧力計		×	×	○	○
		-	-	PAC-KA79PG	PAC-KA79PG

注1 ○：内部取付 ●：外部取付 ×：取付不可。下段は部品形名を表す。

2 PUT-J50A形に吹出ガイドを取付ける場合は現地にPUT-J50A形の本体に穴を追加する必要があります。

(2) 別売部品仕様表・姿図

(a)電熱器

項目		形名	PAC-006EH	PAC-007EH	PAC-195EH	PAC-196EH	PAC-TS01EH	PAC-TS02EH	PAC-TS03EH	
適用機種			PCT-J95DA	PCT-J125DA	PET-J190DA	PET-J250・J375DA	PCT-J48PA・J50PC	PCT-J71PA・J75PC	PCT-J95PA・J118PC	
電源種類			三相 200V 50/60Hz							
暖房能力		kW	6.0	7.5	5.5	11	2.5	4.0	6.0	
定格電流		A	17.3	21.7	15.9	31.8	8.7	11.5	17.3	
容量		kW	6.0	7.5	5.5	11	2.5	4.0	6.0	
重量		kg	6.5	7.0	13.8	17.5	3	4	5	
保護装置	温度ヒューズ	℃	126			115		115	103	115
	過昇防止サーモ	℃	OFF : 60 ON : 45							
別部手配部品	ルーバー形吹出グリル		不要				DG-600FC	DG-800FC	DG-1200FC	
電気工事	電線太さ	mm ²	3.5	5.5	3.5	8	2	2	3.5	
	こう長*1	m	11	14	13	15	14	11	11	
	開閉器容量	A	30							
	過電流遮断器容量	A	20	30	20	40	15	15	20	
	漏電遮断器容量*2	A	20	30	20	40	15	15	20	
	制御回路配線太さ	mm ²	2							
	接地線太さ	mm ²	2			3.5	2			

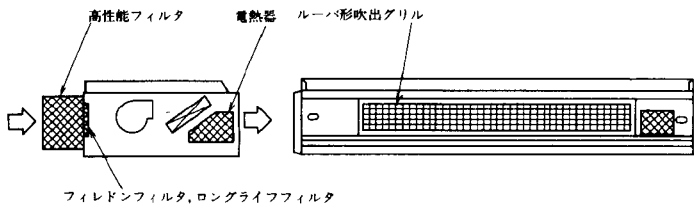
注1. こう長は電圧降下1%時の最大こう長を示す。
2. 30mA, 0.1sec以下。

ルーバー形吹出グリル

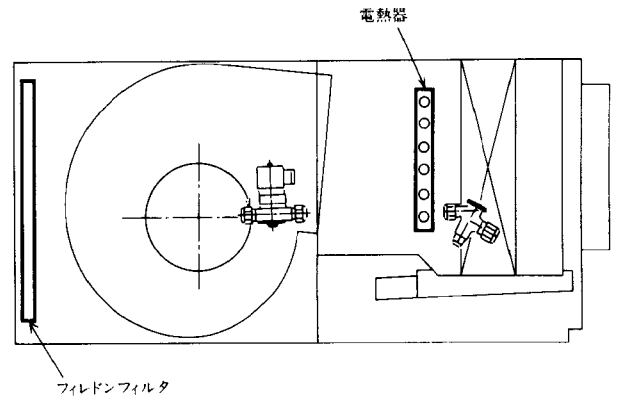
項目		形名	DG-600FC	DG-800FC	DG-1200FC
適用機種			PCT-J48PA・J50PC	PCT-J71PA・J75PC	PCT-J95PA・J118PC
材質			鋼板		
塗装			マンセル 5Y8/1		
質量		kg	2	3	4

注. PCT-J・P形室内ユニットに電熱器を組み込む場合に必要です。

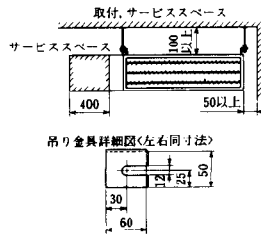
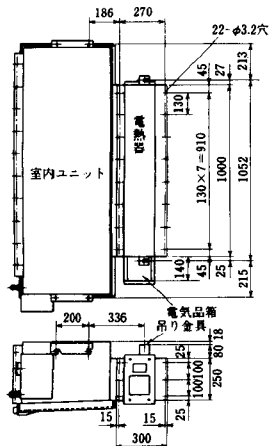
PCT-P形別売部品取付図



PCT-D形別売部品取付図 <本体部取付>

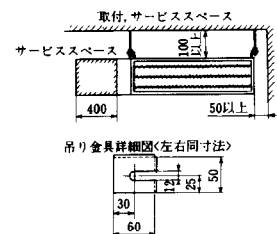
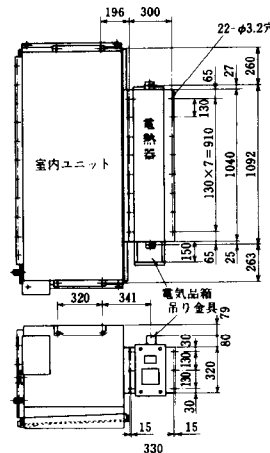


PET-J190DA形電熱器取付図



注1. 電熱器は別売(形名 PAC-195EH)です。
2. 電熱器取付時は天井裏等のいんべい場所には設置しないでください。
3. 電熱器は両側の壁等から上図の寸法以上離して設置してください。

PET-J250DA・J375DA形電熱器取付図



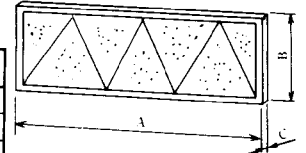
注1. 電熱器は別売(形名 PAC-196EH)です。
2. 電熱器取付時は天井裏等のいんべい場所には設置しないでください。
3. 電熱器は両側の壁等から上図の寸法以上離して設置してください。

(b) フィレドフィルタ

項目	形名	PAC-941FF	PAC-942FF	PAC-943FF	PAC-958FF	PAC-959FF	PAC-946FF	PAC-947FF	PAC-948FF	
適用機種		PCT-J48PA-J50PC	PCT-J71PA-J75PC	PCT-J95PA-J118PC	PCT-J95DA	PCT-J125DA	PET-J190DA	PET-J250DA	PET-J375DA	
濾材		PS/300番不織布フィルタ								
濾材風速	m/s	1.5			2.6	2.2	2.6			
平均効率	%	76重量法測定				70重量法測定				
再生		水洗可能(中性洗剤)								
外形寸法	A	mm	964	660	900	894	1,194	1,297	1,406	1,406
	B	mm	195	195	195	340	340	360	528	630
	C	mm	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5

注1. フィレドフィルタは日本バイリーン(株)製濾材の商品名です。
 2. PAC-943FFにはフィルタは2個入っています。

●フィレドフィルタ



(c) ロングライフフィルタ

項目	形名	PAC-711LF	PAC-712LF	PAC-713LF	PAC-725LF	PAC-726LF	PAC-727LF
適用機種		PCT-J48PA-J50PC	PCT-J71PA-J75PC	PCT-J95PA-J118PC	PET-J190DA	PET-J250DA	PET-J375DA
濾材		合成繊維不織布フィルタ					
濾材風速	m/s	0.3			0.5		
平均効率	%	42重量法測定					
耐用時間	h	4,500<塵埃濃度0.15mg/m ³ と仮定>			2,800<塵埃濃度0.15mg/m ³ と仮定>		
再生		水洗可能					

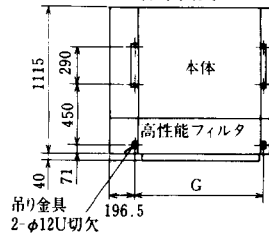
(d) 高性能フィルタ

項目	形名	PAC-TS21HF	PAC-TS22HF	PAC-TS23HF	PAC-TS24HF	PAC-TS25HF	PAC-TS26HF	PAC-TS27HF	PAC-TS28HF	
適用機種		PCT-J48PA-J50PC	PCT-J71PA-J75PC	PCT-J95PA-J118PC	PCT-J95DA	PCT-J125DA	PET-J190DA	PET-J250DA	PET-J375DA	
濾材		高分子不織布フィルタ			合成繊維不織布フィルタ					
初期圧損	Pa	3.5			注1					
初期風量	m ³ /min	16	21	33						
最終風量	m ³ /min	13.5	17.5	27.5	29	34	67	100	130	
平均効率	%	90比色法効率			90比色法効率					
耐用時間	h	2300			3000					
質量	kg	7	11	14	23	28	29	37	41	

注1. P34に記載の風量-圧損線図を参照ください。
 2. フィルタの寿命は、捕集するじん埃の粒径、種類、濃度等により変わります。

高性能フィルタ取付図

PCT-J95DA・J125DA形
 本体取付平面図



吊り金具
 2-φ12U切欠

付属品：結露防止のため、下記の断熱材を本体に取付ける必要があります。

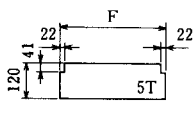
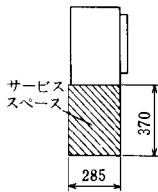
断熱材

- PAC-TS24HF形の場合
 ・40×240×2T×2枚
 ・40×904×2T×1枚
 ・15×898×15T×1枚
 ・16×55×15T×2枚
 ・36×83×15T×2枚
 ・X<右図参照>×1枚

- PAC-TS25HF形の場合
 ・40×240×2T×2枚
 ・40×904×2T×2枚
 ・15×1198×15T×1枚
 ・16×55×15T×2枚
 ・36×83×15T×2枚
 ・Y<右図参照>×1枚

形名	本体形名	G
PAC-801HF	PCT-J95DA	1000
PAC-802HF	PCT-J125DA	1300

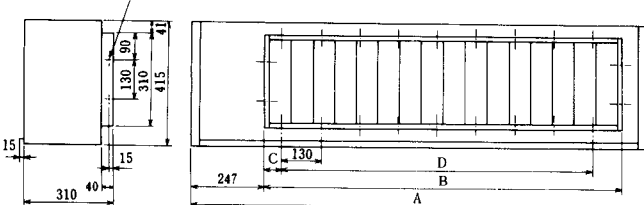
ユニット下方サービススペース



PAC-TS24HF・TS25HF形

	F
X <PAC-TS24HFに付属>	913
Y <PAC-TS25HFに付属>	1213

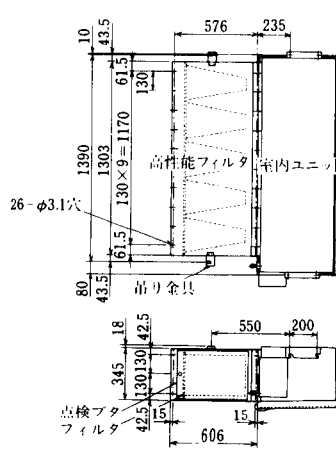
E-φ2.9穴<ダクト接続用>



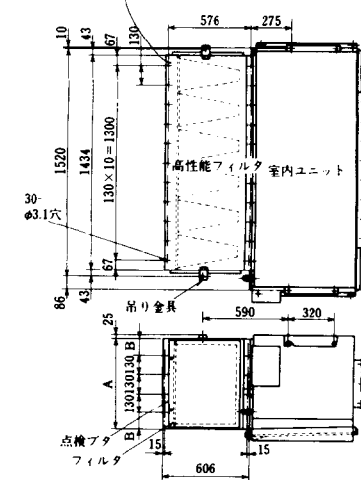
変化寸法表

形名	A	B	C	D	E
PAC-TS24HF	1230	900	60	130×6=780	18
PAC-TS25HF	1530	1200	80	130×8=1040	22

PET-J190DA形



PET-J250DA・J375DA形



変化寸法表

	A	B
PET-J250DA	516	63
PET-J375DA	617	113.5

高性能フィルタBOXと
 外との接続標準フィルタ
 7/15付かない。

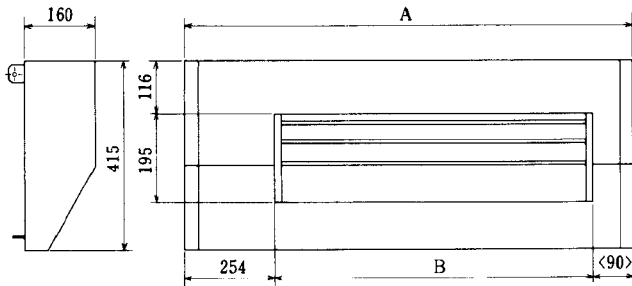
PCT-P形高性能フィルタ取付図

前頁のPCT形別売部品取付図をご参考ください。

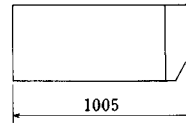
(e)吹出プレナム室

項目	形名	PAC-316PL				PAC-317PL				
適用製品		PCT-J95DA				PCT-J125DA				
外形(高さ×幅×奥行)	mm	415×1230×160				415×1530×160				
外装		冷間圧延鋼板 アクリル焼付塗装				マンセル3.4Y 7.7/0.8近似色				
風向切替機能		なし				なし				
製品質量	kg	16.5				20.5				
使用範囲	吸込み方式	直吸込み				直吸込み				
	ファンモーター結線	△結線	入結線	△結線	入結線	△結線	入結線	△結線	入結線	
使用範囲	最大機吹出側	Pa	0	0	0	0	0	0	0	
	外静圧 total	Pa	同上		200/330	80	同上		220/250	
使用範囲	最少風量	m³/min	29		29		34		34	
	吸込空気 温湿度		5~24°C WB RH35~80%		5~32°C WB DB: 0deg≤吸込 周囲≤10deg RH35~80%		5~24°C WB RH35~80%		5~32°C WB DB: 0deg≤吸込 周囲≤10deg RH35~80%	
使用範囲	周囲空気 温湿度		5~24°C WB RH35~80%		5~24°C WB RH35~80%		5~24°C WB RH35~80%		5~24°C WB RH35~80%	

PAC-316・317PL形



本体取付左側面図



変化寸法表

形名	A	B
PAC-316PL	1230	886
PAC-317PL	1530	1186

形名	本体形名
PAC-316PL	PCT-J95DA
PAC-317PL	PCT-J125DA

(f)フレキシブルダクトフランジ

項目	形名	PAC-377FD				PAC-378FD				
適用製品		PCT-J95DA				PCT-J125DA				
外形(高さ×幅×奥行)	mm	301×950×185				301×1250×185				
外装		冷間圧延鋼板 アクリル焼付塗装				マンセル3.4Y 7.7/0.8近似色				
吹出口形状		外径φ249×2個								
製品質量	kg	5.5				7.0				
使用範囲	吸込み方式	直吸込み				直吸込み				
	ファンモーター結線	△結線	入結線	△結線	入結線	△結線	入結線	△結線	入結線	
使用範囲	最大機吹出側	Pa	180/250	150	180/250	150	200/230	100/130	200/230	130/100
	外静圧 total	Pa	同上		180/300	150	同上		同上	
使用範囲	最少風量	m³/min	29	25	29	25	34	26	34	26
	吸込空気 温湿度		15°C WB以上 45°C DB以下 露点28°C以下 RH80%以下		15~32°C WB 45°C DB以下 DB: 0deg≤吸込 周囲≤10deg RH35~80%		15°C WB以上 45°C DB以下 露点28°C以下 RH80%以下		15~32°C WB 45°C DB以下 DB: 0deg≤吸込 周囲≤10deg RH35~80%	
使用範囲	周囲空気 温湿度		15°C WB以上 45°C DB以下 露点28°C以下 RH35~80%		15°C WB以上 45°C DB以下 露点28°C以下 RH35~80%		15°C WB以上 45°C DB以下 露点28°C以下 RH35~80%		15°C WB以上 45°C DB以下 露点28°C以下 RH35~80%	

付属品：結露防止のため下記の断熱材を本体に取付ける必要があります。

・断熱材

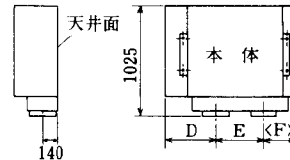
PAC-377FD形の場合

- 40×240×2T×2枚
- 40×904×2T×1枚
- 15×898×15T×1枚

PAC-378FD形の場合

- 40×240×2T×2枚
- 40×1204×2T×1枚
- 15×1198×15T×1枚

本体取付図

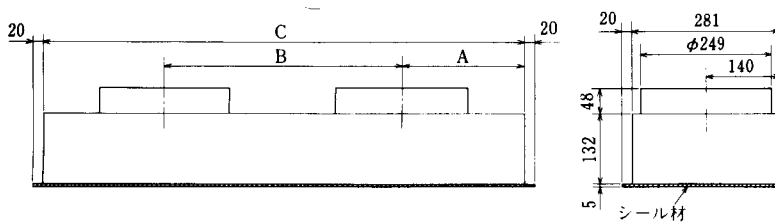


変化寸法表

形名	A	B	C
PAC-377FD	229	450	910
PAC-378FD	304	600	1210

形名	本体形名	D	E	F
PAC-377FD	PCT-J95DA	471.5	450	308.5
PAC-378FD	PCT-J125DA	546.5	600	383.5

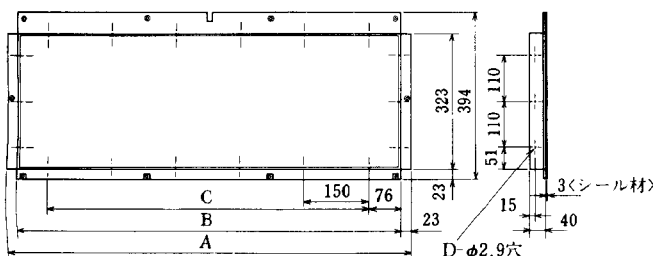
PAC-377・378FD形



(g)吸込ダクト部品

項目	形名	PAC-364DF	PAC-365DF
適用製品		PCT-J95DA	PCT-J125DA
フランジ部外形(高さ×幅×奥行)	mm	323×902×40	323×1202×40
外装		冷間圧延溶融亜鉛メッキ鋼板	
製品質量	kg	3.5	4

PAC-364・365DF形



付属品：結露防止のため下記の断熱材を本体に取付ける必要があります。

・断熱材

PAC-364DF形の場合

- 906×320×5T×2枚
- 1170×205×5T×1枚
- 402×370×5T×1枚
- 402×370×5T×1枚
- 900×46×5T×1枚
- 900×113×5T×1枚
- 399×217×5T×1枚
- 399×54×5T×1枚
- 1170×21×5T×1枚
- 404×28×5T×2枚

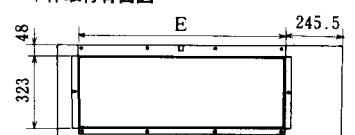
<天埋設置時使用>

PAC-365DF形の場合

- 1260×320×5T×2枚
- 1470×205×5T×1枚
- 402×370×5T×1枚
- 402×370×5T×1枚<角切欠付>
- 1200×46×5T×1枚
- 1200×113×5T×1枚
- 399×217×5T×1枚
- 399×54×5T×1枚
- 1470×21×5T×1枚
- 404×28×5T×2枚

<天埋設置時使用>

本体取付背面図

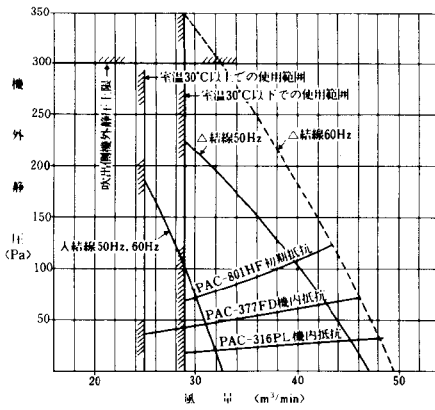


変化寸法表

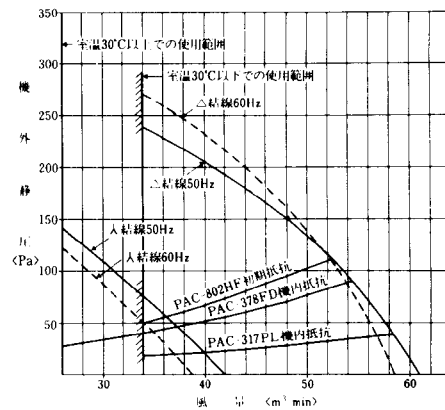
形名	A	B	C	D
PAC-364DF	948	902	150×5=750	18
PAC-365DF	1248	1202	150×7=1050	22

形名	E
PAC-364DF	902
PAC-365DF	1202

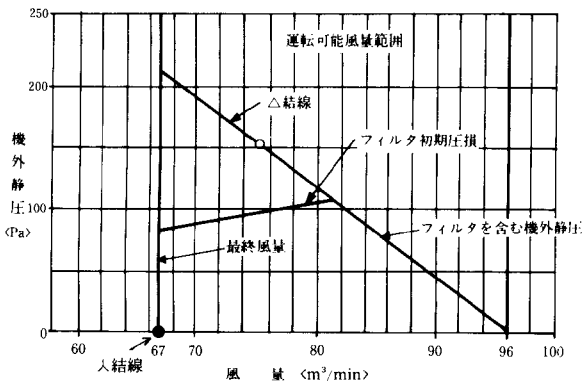
(h)高性能フィルタ<NBS90%>風量-圧損特性線図
PCT-J95DA形



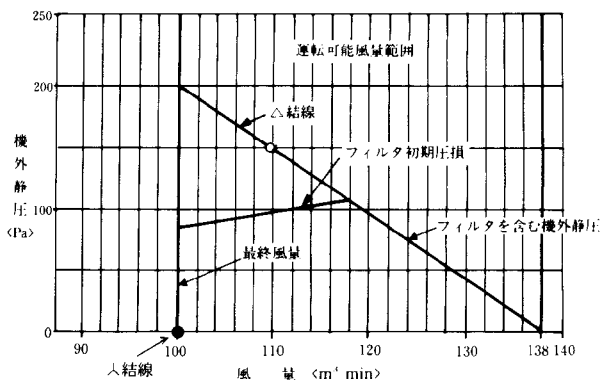
PCT-J125DA形



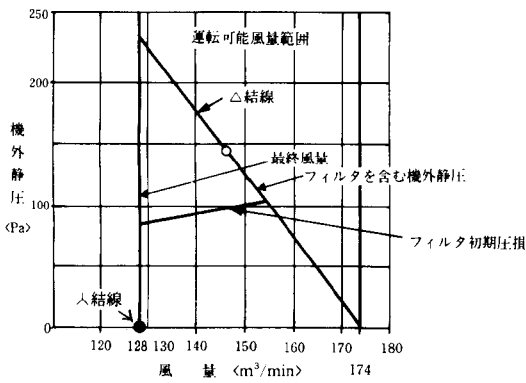
PET-J190DA形



PET-J250DA形



PET-J375DA形



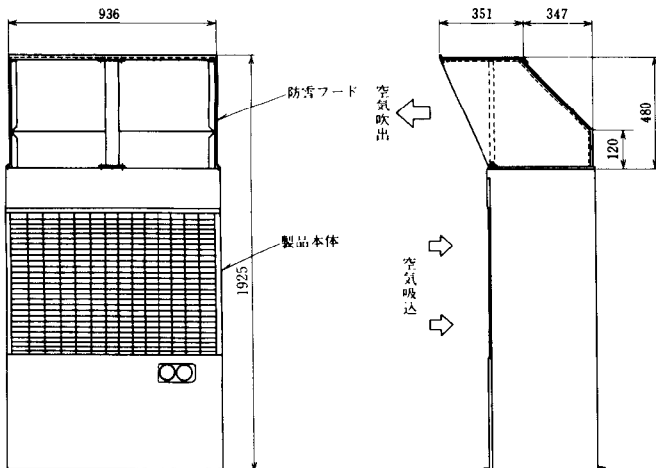
(i)防雪フード

項目	形名	F-45C	F-75C	F-110B	F-150B
適用機種		PUTF-J175B, PUTE-J175B	PUTF-J183-255B, PUTE-J183-255B	PUTF-J375A	PUTF-J500A
材質		合金化溶融亜鉛メッキ鋼板			
塗装色		マンセル 5Y%			
質量	kg	12.5	17.5	41	55

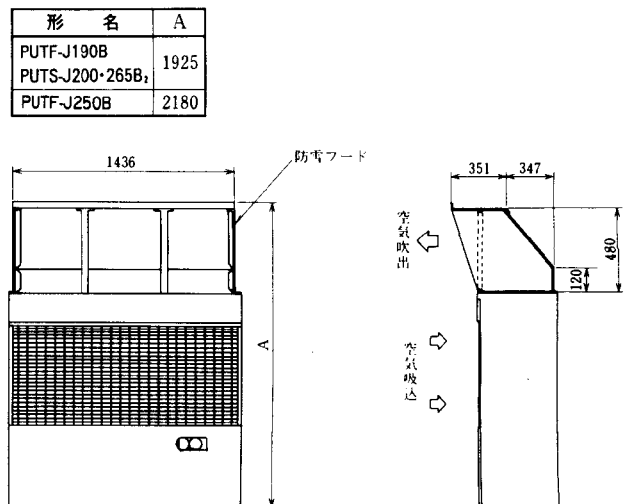
(j)低外気補償部品

項目	形名	PAC-595LK
適用機種		PUTF-J375A・J500A
電磁弁		形名 NEV 603DXF<サギノミヤ製> AC200V 50/60Hz
圧力開閉器		SNS-C106<サギノミヤ製> 回路入値 0kg/cm²G, 切値 1kg/cm²G
配管		銅管<圧力スイッチ作動圧導入用>

防雪フード<F-45C形>

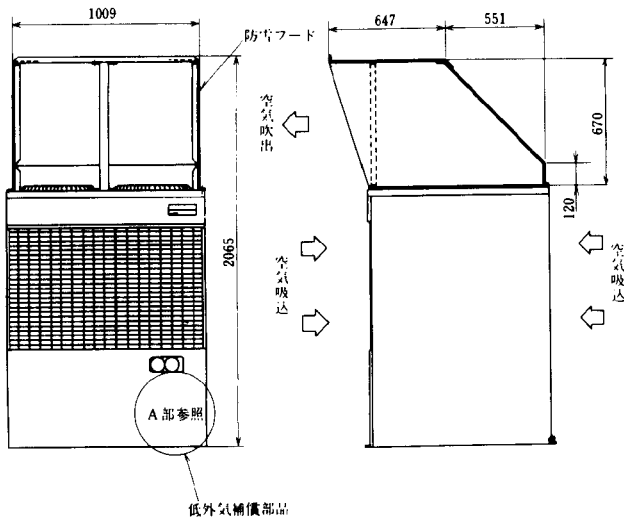


防雪フード<F-75C形>

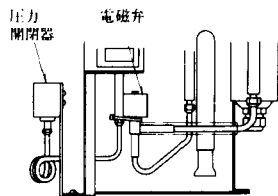


形名	A
PUTF-J190B	1925
PUTS-J200-265B,	
PUTF-J250B	2180

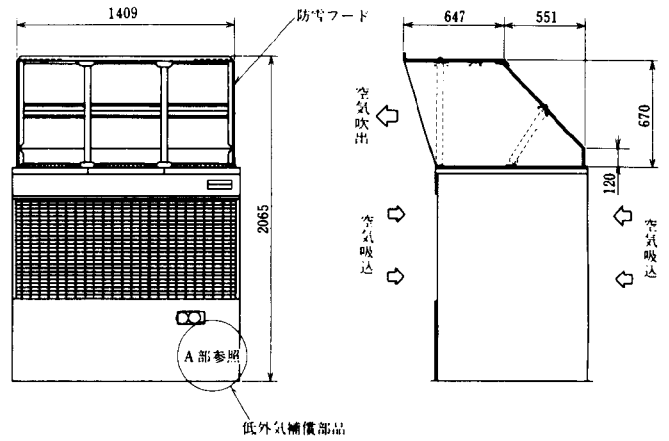
防雪フード<F-110C形>
低外気補償部品取付図



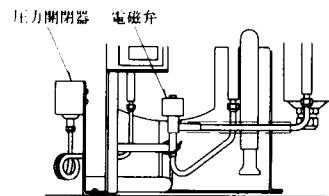
A部詳細図



防雪フード<F-150C形>
低外気補償部品取付図

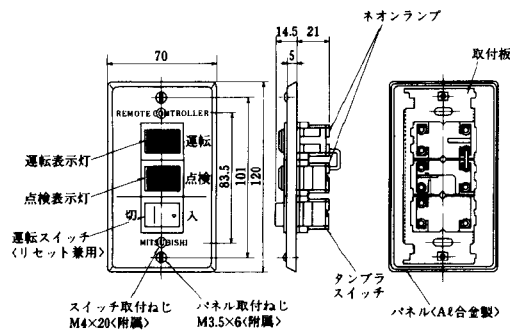


A部詳細図



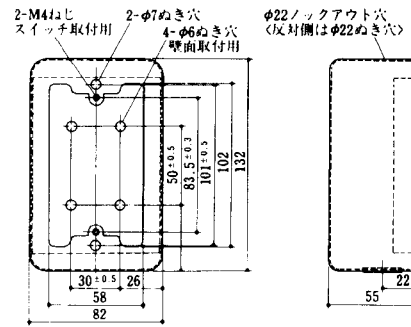
(k) リモコンパネル<室外ユニット用>

項目	形名	PAC-543RC
適用機種		PUTF-J125・190・250B・J375・500A・25B・30B・40B
運転表示灯		AC200V ネオンランプ<白>
点検表示灯		AC200V ネオンランプ<白>
スイッチ		AC300V 15A



● 露出化粧箱<リモコンパネル用>

仕様	形名	CS-11
材質		鋼板
塗装色		ライトパールグレー



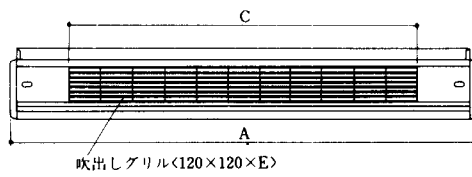
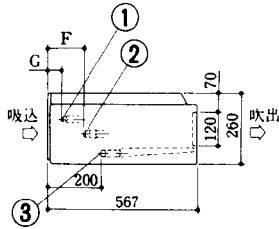
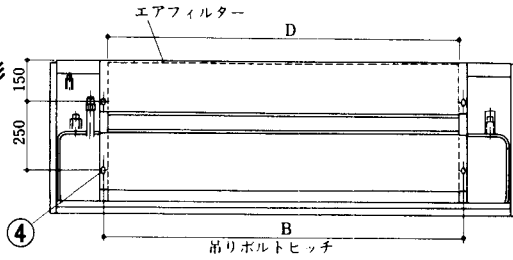
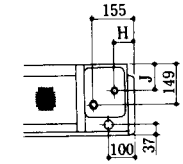
2 外形寸法図

(1)空冷式<PCTF・PCTS-P形>天吊直吹形<スプリット式>

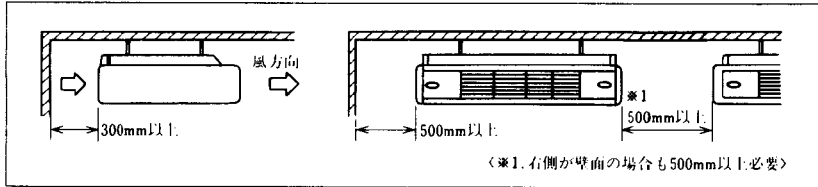
●室内ユニット

PCT-J48・71・95PA形

PCT-J50・75・118PC形



サービススペース



※1. 右側が壁面の場合も500mm以上必要

冷媒配管<液>	PCT-J48PA	} φ9.52<フレア接続>	} ……①
	PCT-J71PA		
	PCT-J50PC		
	PCT-J75PC		
	PCT-J95PA		
	PCT-J118PC	} φ12.7<フレア接続>	} ……②
冷媒配管<ガス>	PCT-J48PA		
	PCT-J71PA		
	PCT-J50PC		
	PCT-J75PC		
	PCT-J95PA	} φ15.88<フレア接続>	} ……③
	PCT-J118PC		

ドレン出口	PTおねじ	……③
天井吊下穴	2×2-14×22長穴	……④

変化寸法表

形名	A	B	C	D	E
PCT-J48PA	1410	1002	960	970	8
PCT-J71PA	1770	1362	1320	1330	11
PCT-J95PA	2250	1842	1800	1810	15
PCT-J50PC	1410	1002	960	970	8
PCT-J75PC	1770	1362	1320	1330	11
PCT-J118PC	2250	1842	1800	1810	15

形名	F	G	H	J
PCT-J48PA	70	52	75	96
PCT-J71PA	175	52	75	96
PCT-J95PA	175	52	75	96
PCT-J50PC	70	119	105	135
PCT-J75PC	175	119	105	135
PCT-J118PC	175	119	105	135

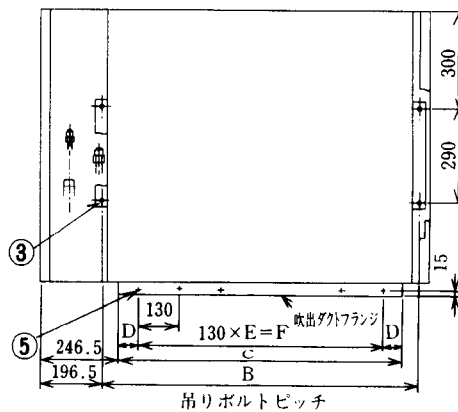
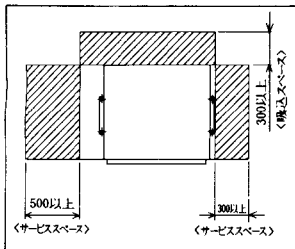
(2)空冷式<PCTF-D形>天吊ダクト形<スプリット式>

●室内ユニット

PCT-J95DA形

PCT-J125DA形

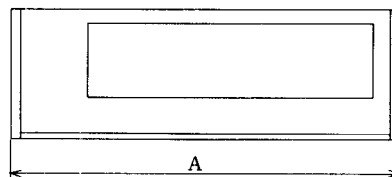
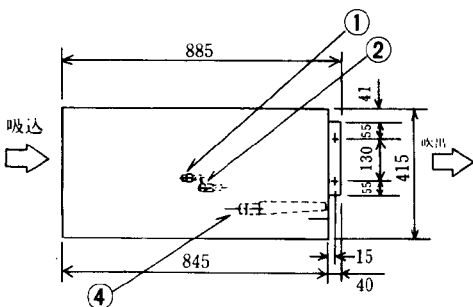
サービススペース



冷媒配管<液>	φ12.7フレア	……①
冷媒配管<ガス>	φ19.5フレア	……②
天井吊下穴	4-φ12	……③
ドレン出口	PT1おねじ	……④
ダクト接続用	G-φ2.9穴	……⑤

	A	B	C
PCT-J95DA	1,230	1,000	900
PCT-J125DA	1,530	1,300	1,200

D	E	F	G
60	6	780	18
80	8	1,040	22



銅板の厚さ

吸込ダクトフランジ 1.6T
吹出ダクトフランジ 1.2T

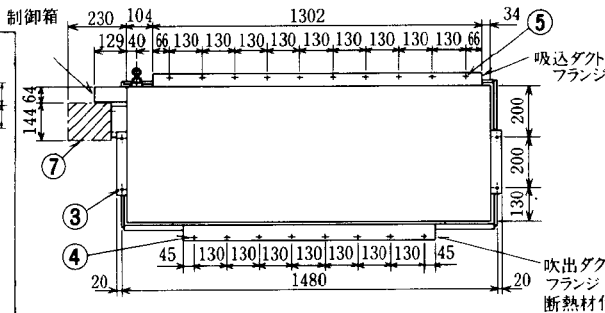
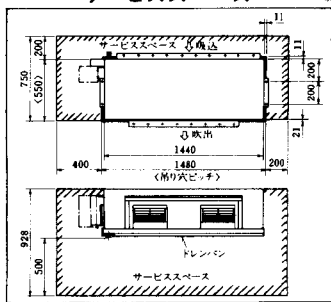
99
97

自注に確認

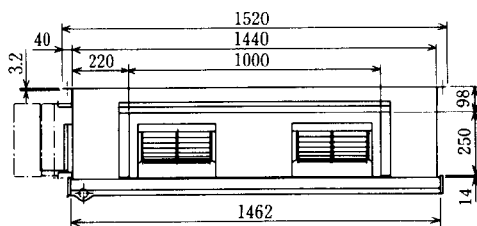
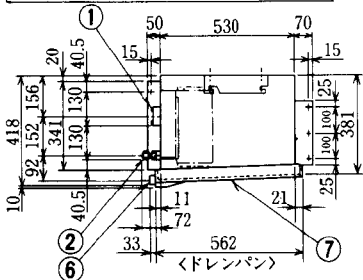
(3)空冷式<PETF-D>天理ダクト形<スプリット式>

PET-J190DA形

サービススペース



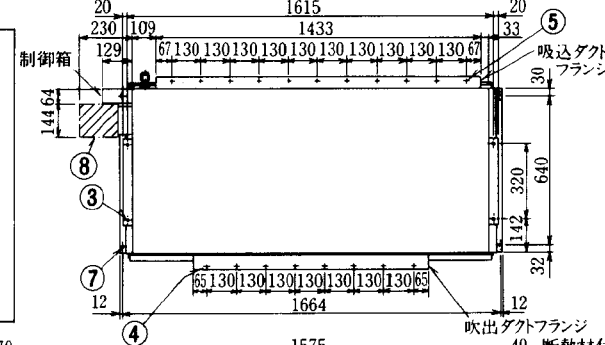
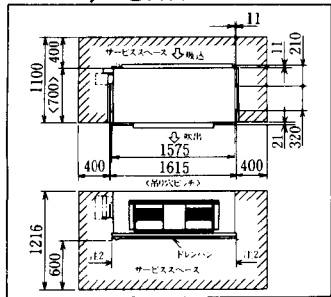
- | | | |
|---------------------|---------|---|
| 冷媒配管接続口
<パイプサイズ> | フランジ | ① |
| 冷媒配管接続口
<パイプサイズ> | 5/8F | ② |
| 吊り穴 | 4-φ12 | ③ |
| ダクト接続用穴 | 22-φ3.1 | ④ |
| ダクト接続用穴 | 26-φ3 | ⑤ |
| ドレン配管 | 1B<おす> | ⑥ |
| 室内コントローラ<別売> | C-F40A | ⑦ |



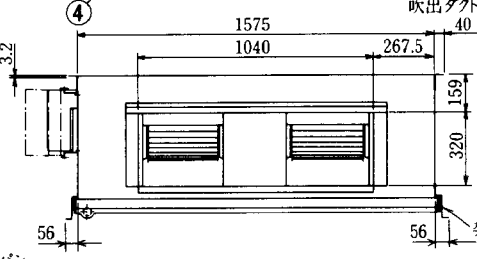
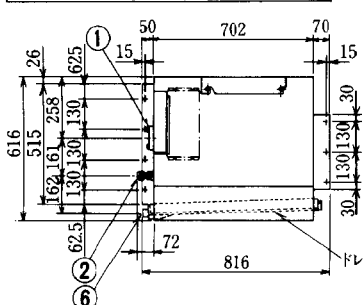
注：吸込側にダクトを接続する場合は本体付属のエアフィルタを外して別に吸込ダクト側にエアフィルタを準備してください。

PET-J250DA形

サービススペース



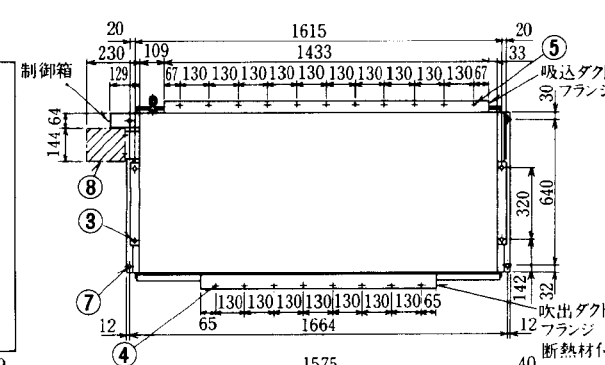
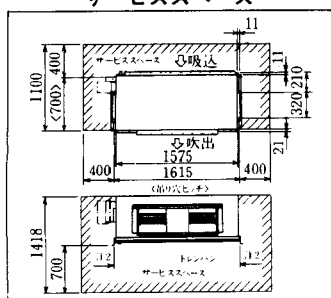
- | | | |
|---------------------|---------|---|
| 冷媒配管接続口
<パイプサイズ> | フランジ | ① |
| 冷媒配管接続口
<パイプサイズ> | 5/8F | ② |
| 吊り穴 | 4-φ15 | ③ |
| ダクト接続用穴 | 22-φ3.1 | ④ |
| ダクト接続用穴 | 30-φ3.1 | ⑤ |
| ドレン配管 | 1B<おす> | ⑥ |
| 基礎ボルト用穴 | 4-φ15 | ⑦ |
| 室内コントローラ<別売> | C-F40A | ⑧ |



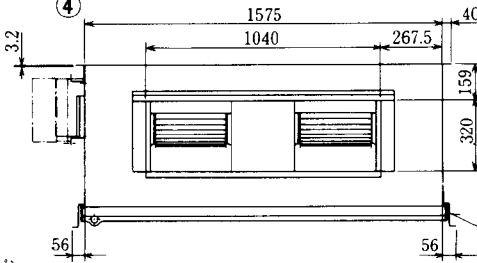
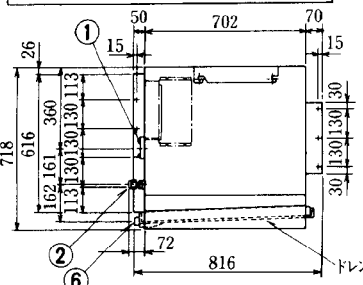
注1. 吸込側にダクトを接続する場合は本体付属のエアフィルタを外して別に吸込ダクト側にエアフィルタを準備してください。

PET-J375DA形

サービススペース



- | | | |
|---------------------|---------|---|
| 冷媒配管接続口
<パイプサイズ> | フランジ | ① |
| 冷媒配管接続口
<パイプサイズ> | 5/8F | ② |
| 吊り穴 | 4-φ15 | ③ |
| ダクト接続用穴 | 22-φ3.1 | ④ |
| ダクト接続用穴 | 30-φ3.1 | ⑤ |
| ドレン配管 | 1B<おす> | ⑥ |
| 基礎ボルト用穴 | 4-φ15 | ⑦ |
| 室内コントローラ<別売> | C-F40A | ⑧ |



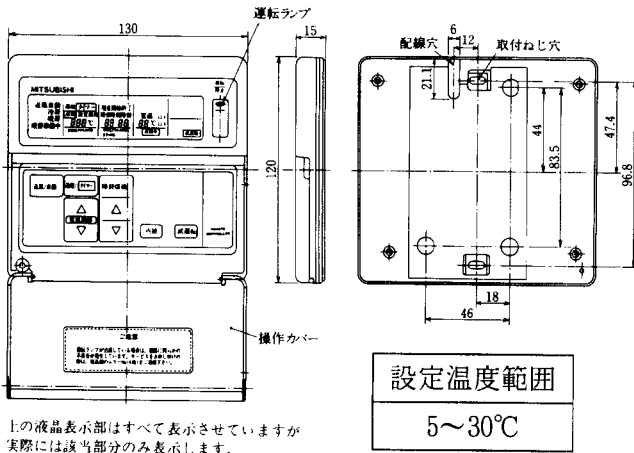
注1. 吸込側にダクトを接続する場合は本体付属のエアフィルタを外して別に吸込ダクト側にエアフィルタを準備してください。

※吊下げ後、取外してください。

※吊下げ後、取外してください。

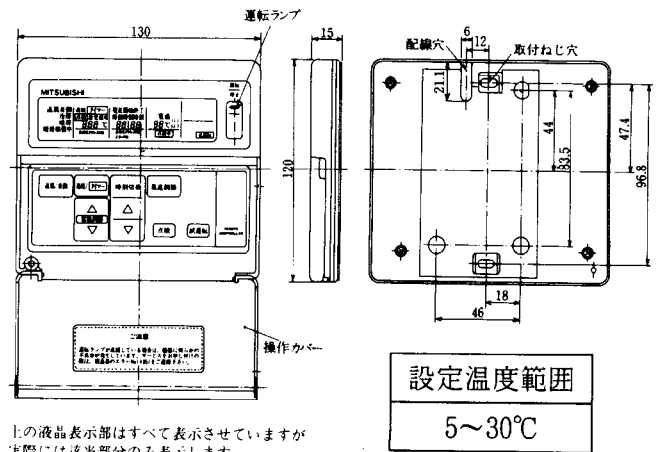
● リモートコントローラ外形寸法図

C-R40NA形



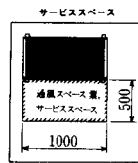
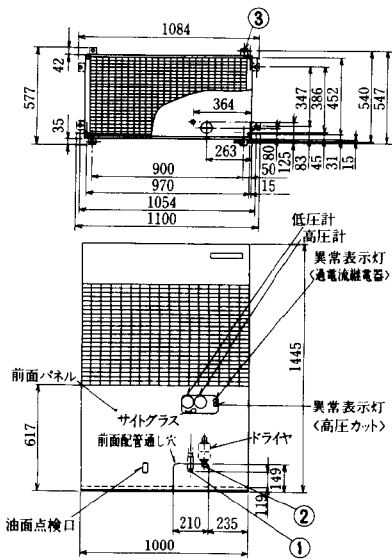
上の液晶表示部はすべて表示させていますが
実際には該当部分のみ表示します。

C-R40FA形<風速調節付>



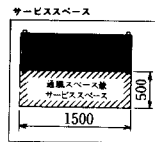
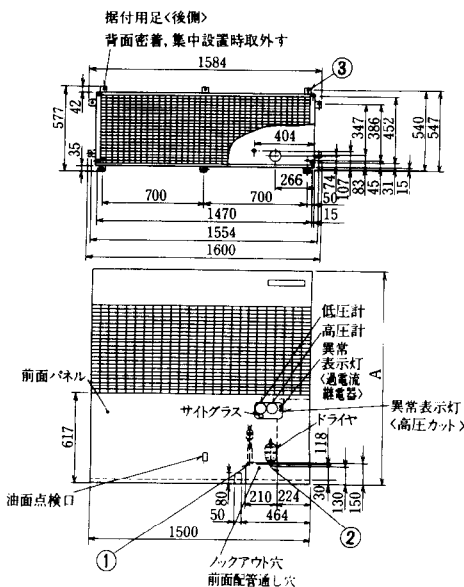
上の液晶表示部はすべて表示させていますが
実際には該当部分のみ表示します。

● 室外ユニット
<PCTF・PCTS形, PETF形>
PUTF-J125B形



- 冷媒配管<ガス> φ25.4<ロウ付接続>.....①
- 冷媒配管<液> φ12.7<フレア接続>.....②
- 据付用穴 4-φ16.....③
- 据付用足止めねじ <M6×10...4×2本>.....④

PUTF-J190B・J250B形

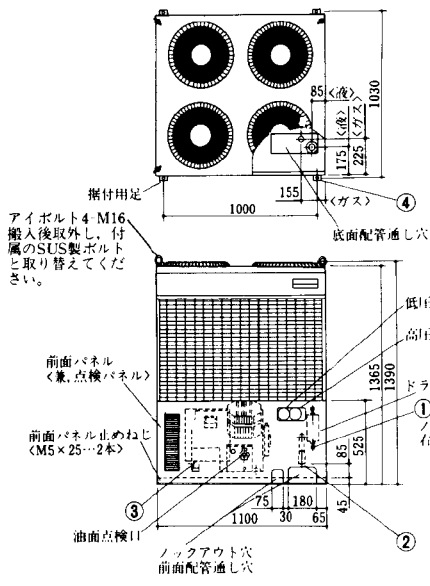


- 冷媒配管<ガス> φ31.75<ロウ付接続>.....①
- 冷媒配管<液> PUTF-J190B...φ12.7<フレア接続>②
PUTF-J250B...φ15.88<フレア接続>②
- 据付用穴 6-φ16.....③
- 据付用足止めねじ <M6×10...6×2本>.....④

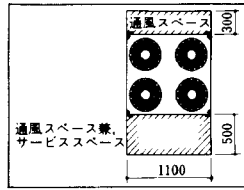
変化寸法表

形名	A
PUTF-J190B	1,445
PUTF-J250B	1,700

PUTF-J375A形

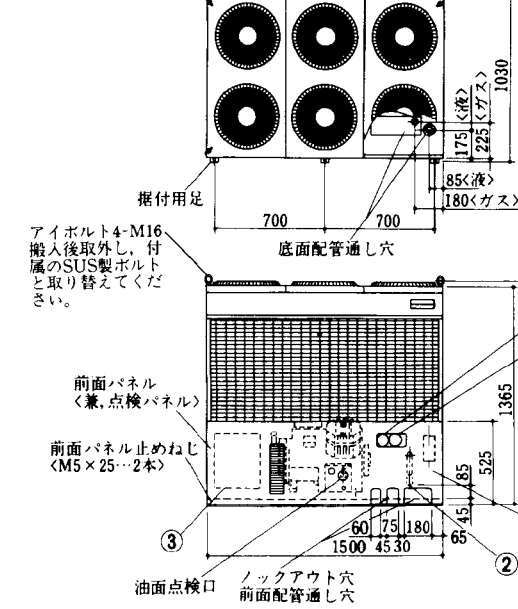


サービススペース

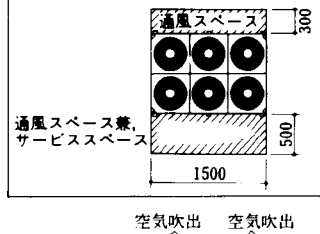


- 冷媒配管<液> φ15.9<フレア接続>…①
- 冷媒配管<ガス> φ38.1<ロウ付接続>…②
- アース端子 <リレーボックス内> M6 ……③
- 基礎ホルト穴 4-φ16……④

PUTF-J500A形

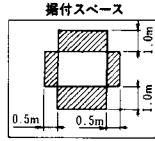


サービススペース

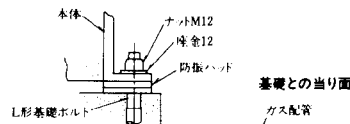


- 冷媒配管<液> φ19.1<フレア接続>…①
- 冷媒配管<ガス> φ38.1<ロウ付接続>…②
- アース端子 <リレーボックス内> M6 ……③
- 基礎ホルト穴 6-φ16……④

PUTF-J625B形
PUTF-J750B形

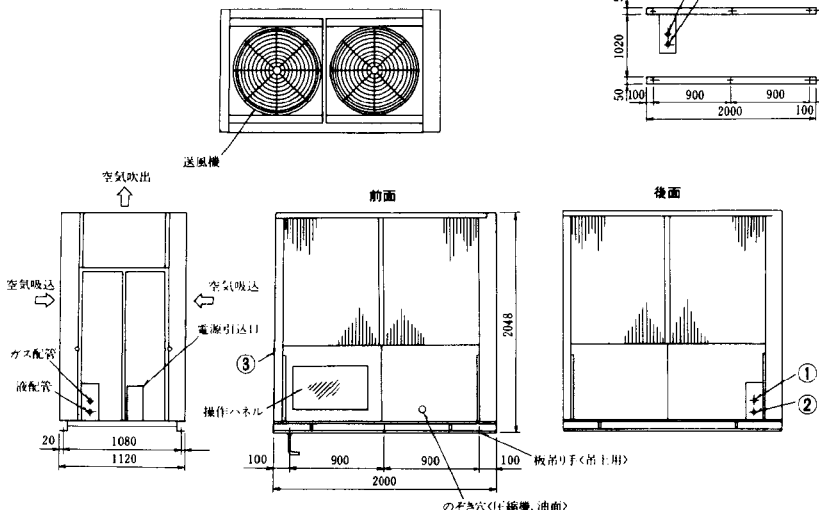


基礎ホルト取付詳細図

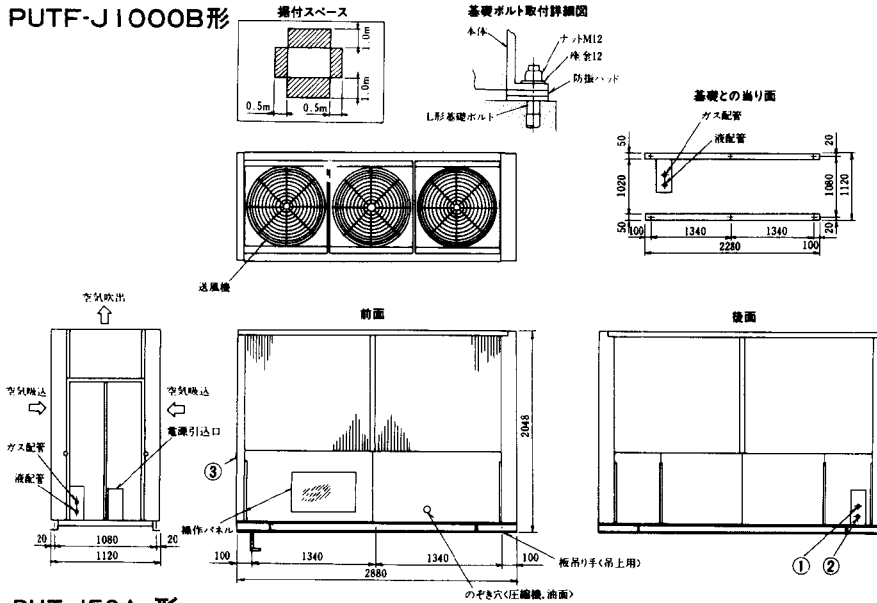


- 冷媒配管<ガス> PUTF-J625B形φ41.3 ……①
- PUTF-J750B形φ44.45
- 冷媒配管<液> φ25.4……②
- 雨水ドレン PT 2ねじ……③

- 注1. ユニットの据付に際してはユニット周囲に保守点検、風吸込のための図示スペースを確保願います。
2. 斜線部に堅や傷害物がないようにして下さい。
3. 電線管穴は電源引込口の小さなパネルを外し電線管サイズに合わせて穴加工して下さい。
4. 防振パッドは2枚敷<6ヶ所>としナットは軽く締付けて下さい。かたく締付けると防振効果がありません。
5. 冷媒配管は3方向<左側面・後面・下面>より接続することができます。



PUTF-J1000B形



- 冷媒配管<ガス> φ50.8……………①
- 冷媒配管<液> φ28.6……………②
- 雨水ドレン PT2ねじ……………③

注1.ユニットの据付に際してはユニット周囲に保守点検、風吸込のための図示スペースを確保願います。

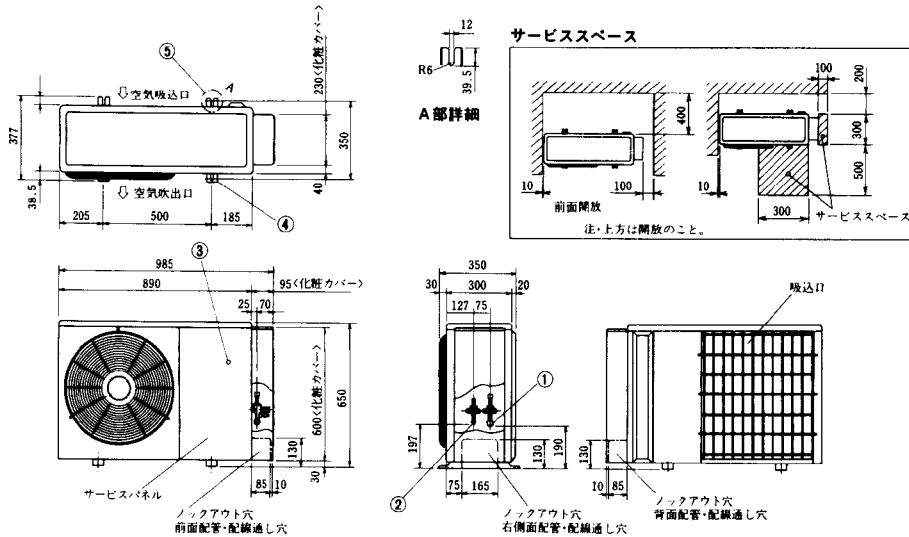
2.斜線部に壁や傷害物がないようにして下さい。

3.電線管穴は電源引込口の小平ネルを外し電線管サイズに合わせて穴加工して下さい。

4.防振パッドは2枚敷く6ヶ所としナットは軽く締付けて下さい。かたかく締付けると防振効果がありません。

5.冷媒配管は3方向<左側面・後面・下面>より接続することができます。

PUT-J50A₂形



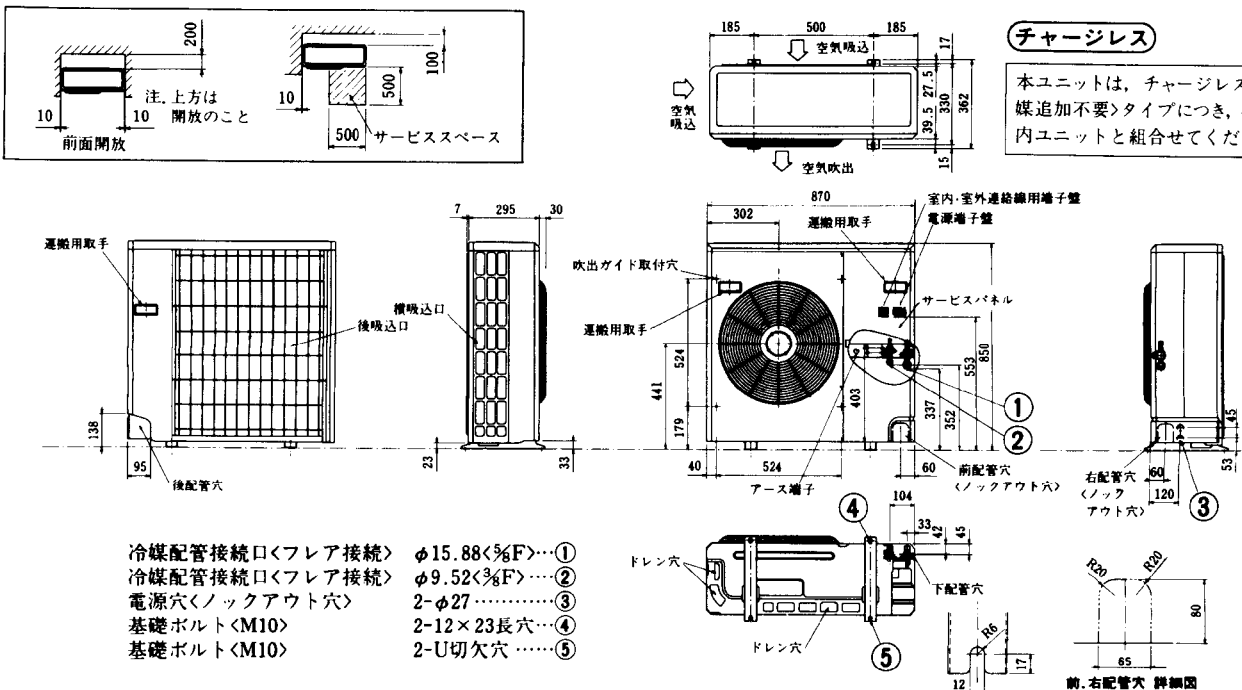
チャージレス (20mまで)

本ユニットは、チャージレス<現地冷媒追加不要>タイプにつき、専用の室内ユニットと組合せてください。

- 冷媒配管接続口<ガス> φ15.88フレア……………①
- 冷媒配管接続口<液> φ9.52フレア……………②
- アース端子<リレーボックス内> M4……………③
- 基礎ボルト<M10> 2-12×34.5長穴……………④
- 基礎ボルト<M10> 2-U切欠穴……………⑤

PUT-J75A₂形

サービススペース



チャージレス

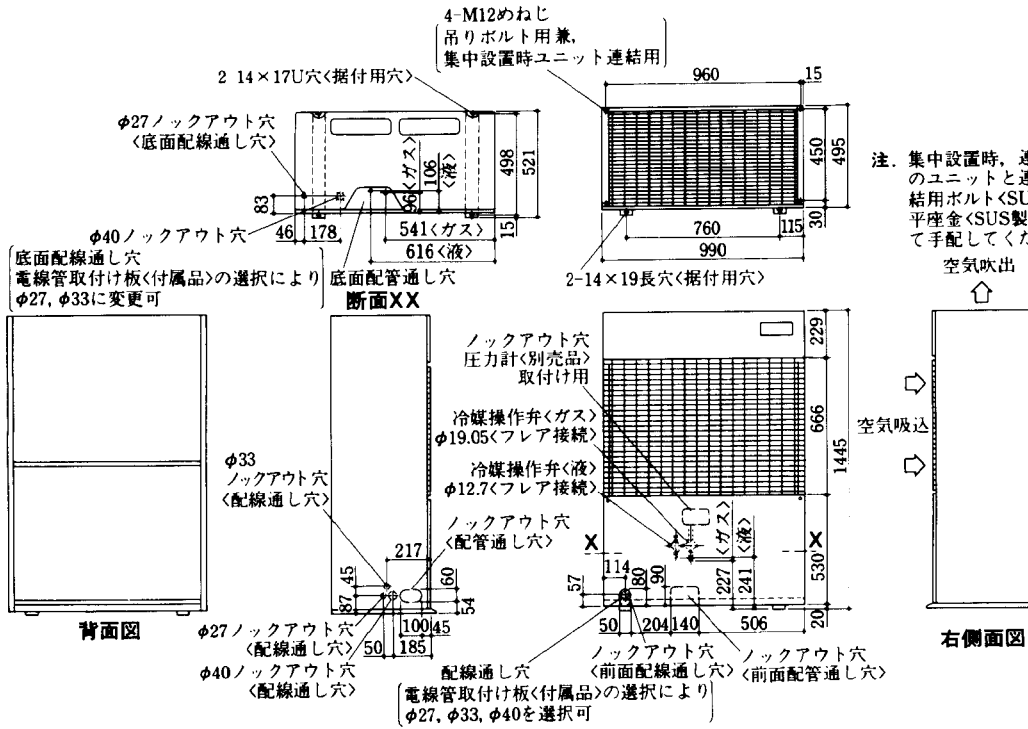
本ユニットは、チャージレス<現地冷媒追加不要>タイプにつき、専用の室内ユニットと組合せてください。

- 冷媒配管接続口<フレア接続> φ15.88<3/8F>……………①
- 冷媒配管接続口<フレア接続> φ9.52<3/8F>……………②
- 電源穴<ロックアウト穴> 2-φ27……………③
- 基礎ボルト<M10> 2-12×23長穴……………④
- 基礎ボルト<M10> 2-U切欠穴……………⑤

PUTS-J118B₂形

チャージレス

本ユニットは、チャージレス(現地冷媒追加不要)タイプにつき、専用の室内ユニットと組合せてください。



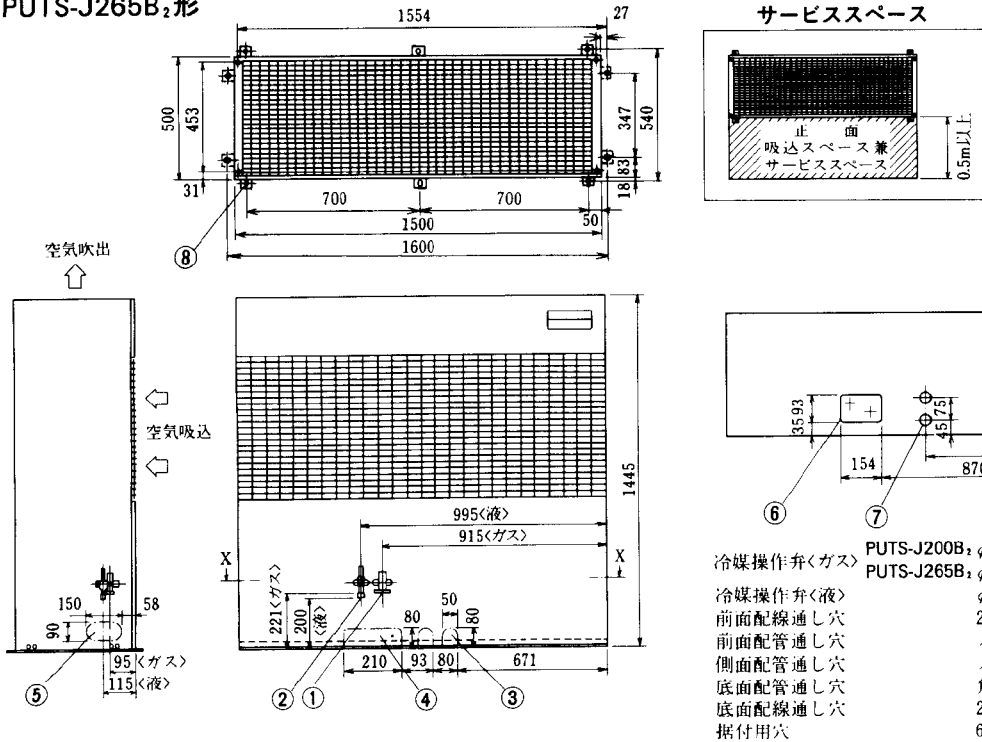
〈付属品〉

- 吊りボルトM12……………4個
 - 連結金具<下図>……………2個
- 15×20
長穴
- φ15穴
- 2.3T本体同色塗装
- 電線管取り付板
φ40, φ33, φ27……………各1個
 - タッピンねじ4×12……………4個

PUTS-J200B₂形
PUTS-J265B₂形

チャージレス

本ユニットは、チャージレス(現地冷媒追加不要)タイプにつき、専用の室内ユニットと組合せてください。

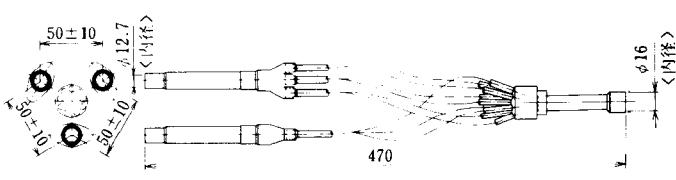
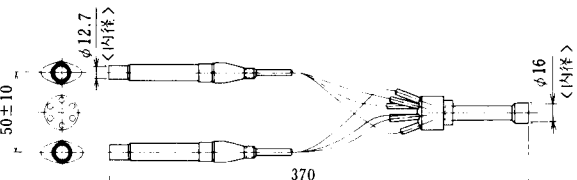


〈付属品〉

- ガス配管接続用フランジ(短管付)
- 延長配管<液>用分岐管
- 延長配管<ガス>用分岐管
- 吊りボルト…4個
- 湯給金具…2個

PCTS-J200PMC₂用分配器

PCTS-J265PMC₂用分配器



注1. 出荷時は室外ユニットに付属しています。
 注2. 液側延長配管の分配に必ず使用してください。
 注3. 配管とろう付け後、付属の断熱材
 (300mm×300mm×厚さ10mm…1枚, 150mm×150mm×厚さ10mm…2枚<J265PMC₂形用は3枚>)で断熱してください。

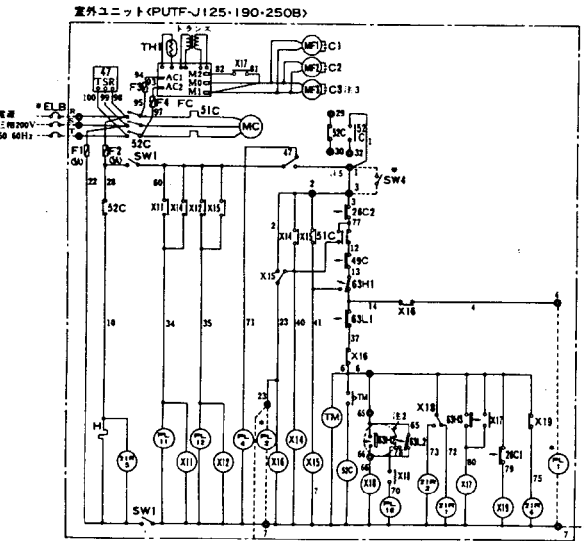
3. 電気配線図・運転フローチャート (1) リモコンタイプ

(1) 空冷式(PCTF-P形)天吊直吹形 PCTF-P形(室外機がPUTF-J125・190・250Bの場合)

記号説明(室外側) ※印: 現地予配部品、<>: 別売部品

記号	名称	記号	名称
C1-2-3	コンデンサ(送風機用電動機)	21R5	電線径(樹皮シ)
FC	ファンコンローラ	26C1	温度閉閉器(液インジェクション)
F1-2-3-4	ヒート(圧縮機用)SA-F17(バックアップ)	26C2	温度閉閉器(バックアップ)
H	電熱器(ドラムケース)	47	差相器
MC	圧縮機用電動機	49C	温度閉閉器(圧縮機)
MF1-2-3	送風機用電動機	51C	過電流保護器
PL4	表示灯(異常(差相)・アカ)	52C	電線径(樹皮シ)
PL11	表示灯(異常(過電流)・アカ)	63H1	圧力閉閉器(高圧)
PL12	表示灯(異常(高圧)・アカ)	63H2	圧力閉閉器(高圧(バックアップ))
PL18	表示灯(容量制御・オレシ)	63H3	圧力閉閉器(ファンコンローラ)
SW1	スイッチ(サービスマニュアルスイッチ)	63L1	圧力閉閉器(高圧)
TH1	サーミスタ(ファンコンローラ)	63L2	圧力閉閉器(容量制御・低圧)
X11-14-19	補助断電器	ELB	漏電レバ断器
21R1	電線径(フルロー)	PL1	表示灯(運転・ミドリ)
21R2	電線径(フルロー)	PL2	表示灯(異常・アカ)
21R4	電線径(液インジェクション)	SWA	スイッチ(容量停止・リセット)
		TM	制御断電器(C10形)

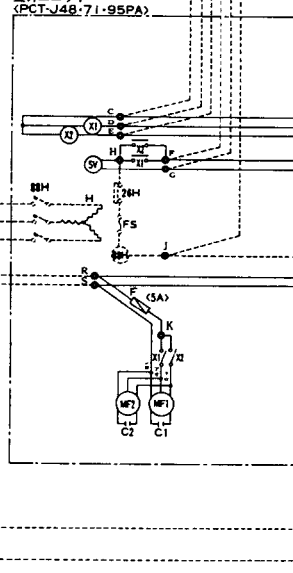
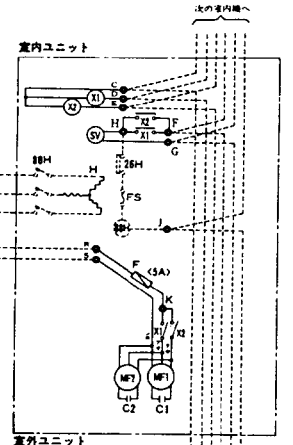
1. 破線は現地工事区分を示します。
2. PUTF-J125-250B形の場合 63Hzは接続されず解放状態です。
3. PUTF-J125B形の場合 MF3, C3がありません。
4. SW4, PL1, PL2は別売(室外ユニット)用リモコンパネル(形名PAC-543RC)として用意しています。
5. SW4取付時は、必ず1-3間の接続線ははずしてください。
6. 接点の矢印は圧力または温度が上昇した場合の接点動作方向を示します。



● 室外ユニット

項目	形名	PUTF-J125B	PUTF-J190B	PUTF-J250B
電線径	寸法	5.5 (19)	8 (17)	14 (22)
送風機	手元 A	50	75	100
圧縮機	分岐 A	60	100	100
閉閉器	手元 A	60	100	100
容量	分岐 A	60	100	100
形名		NV50-C	NV100-C	
漏電	電線径 A	50	75	100
漏電	感度電流 mA	30	100	100
動作時間	動作時間 sec以下		0.1	
制御回路	配線径 mm		2	
接地線	寸法 mm	5.5	8.0	14
漏電	容量 μF	75/50	100/75	150/100
コンデンサ	kVA	0.94/0.75	1.26/1.13	1.88/1.51
(圧縮機)	電線径 mm	3.5	5.5	

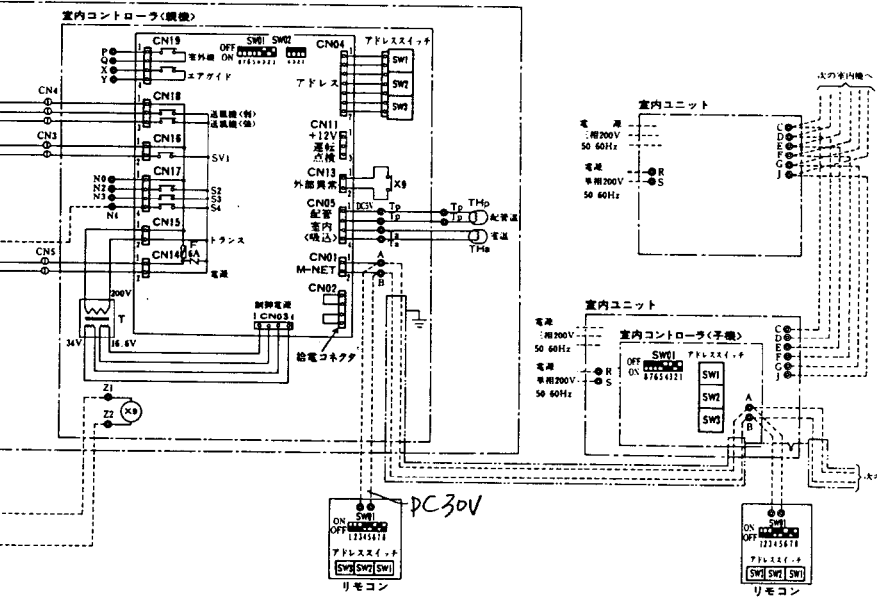
注1. ()内の数字は、電圧降下2Vのときの最大寸法を示します。



記号説明(室内側) ※記号欄の<>は別売部品を示す

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1-2	送風機用電動機	T	トランス	SW1-2-3	アドレススイッチ(3桁)
X1-2	補助断電器	X9	補助断電器(AC200V)	SW01	機能切替スイッチ
C1-2	コンデンサ	F	ヒューズ(6A, 4.5×20)		
SV	電線径	THa	サーミスタ(機内温度)		
F	ヒューズ(5A, 4.5×30)	SW1-2-3	アドレススイッチ(3桁)		
THp	サーミスタ(配管温度)	SW01	機能切替スイッチ		
(H)	電熱器	SW02	サービスマニュアルスイッチ		
(88H)	電線径(高圧)				
(26H)	温度閉閉器(過熱防止)				
(FS)	温度ヒューズ				

7. 電線の通り配線はしないでください。
8. 室内コンローラを組込んだ室内機と、それに配線接続している室内コンローラを組込まない室内機の電源は、同じ閉閉器から分岐して接続してください。
9. 室内コンローラの室内機への組込みおよび配線接続は現地工事区分です。
10. 室内機、室内コンローラ、リモコンの接続可能台数はシステム仕様書をご参照ください。
11. 室内コンローラ基板の伝送電線接続コネクタは給電機1台を挿し取りしてください。
12. リモコン配線はシース付きシールドケーブルまたはケーブル0.75mm²を用いてください。(12m以内、10m分はリモコン付属)
13. 室内コンローラ間の配線はシールドケーブルCVVSI, 25mm²を用いてください。(線径25mm, 総長500m以内) 実用配線はシールドも必ず接続し最終1端のみを室内コンローラのアース端子にアースしてください。
14. 電線投入前に下記の設定を行ってください。
(1)室内コンローラ及びリモコンのアドレススイッチ設定。
(2)室内コンローラ(機内機能切替スイッチSW01)の4番をONに切替えてください。
15. 電気ヒーターを組込まない場合には(室内機用)Jの通り配線は不要です。
16. PCT-J48PAの場合、MF2, C2がありません。



● 室内ユニット

項目	形名	PCT-J48・71・95PA
電線径	寸法	2.0
閉閉器	寸法	2.0
容量	分岐 A	15
電線径	寸法 A	NV30-C
送風機	分岐電流 mA	30
動作時間	動作時間 sec以下	0.1

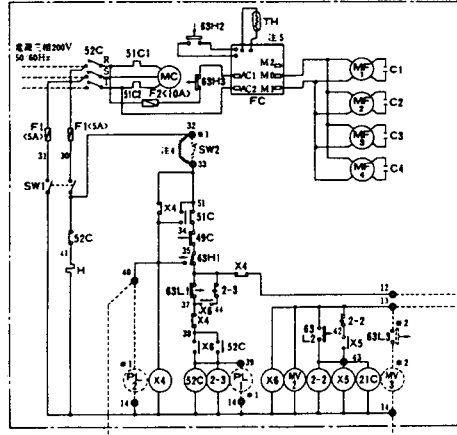
M-NET制御対応
E-W RLVF 相互操作性対応

E/W RLVF
3分予選
592 DIP SW

記号説明(室内側)		記号説明(室外側)	
記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	2-3	瞬時継電器
MF1-4	送風機用電動機	X1-X6	補助継電器
F/C	ファンコンローラ	MV2	圧力開閉器
TH	サーミスタ	21C	圧力開閉器(ホットガス(イハス))
CT-4	コンデンサ	H	圧力開閉器(クラップケース)
F1	ヒューズ(5A)	<PL1>	表示灯(異常)
F2	ヒューズ(10A)	<PL2>	表示灯(異常)
SW1	サービス用スイッチ	<63L3>	圧力開閉器(低圧保護)
52C	電圧検出器(圧縮機)	<MV3>	圧力開閉器(低圧保護)
51C	過電流検出器(圧縮機)	<SW2>	リセットスイッチ
49C	熱動温度開閉器(圧縮機)		
63H1	圧力開閉器(高圧)		
63H2-3	圧力開閉器(ファンコンローラ)		
63L1	圧力開閉器(低圧)		
63L2	圧力開閉器		
2-2	瞬時継電器		

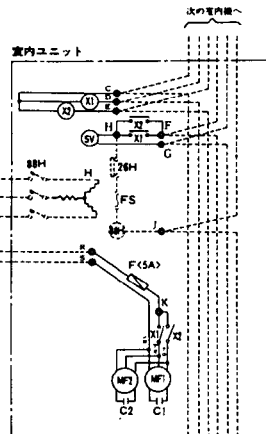
1. 破線は現地配線および、現地配線工事区分を示します。
2. W1のSW2、PL1、PL2の機器は「室外ユニット用リモコンパネル(型名PAC-543RC)」として対応しています。
3. W2の63L3、MV3の機器は「低圧保護部品セット(型名PAC-595LK)」として対応しています。
4. 端子32-33間の短絡は(SW2接続時に取外してください。
5. 50Hz地区ではF/Cファンコンローラ内の周波数切替スイッチを50Hz側にセットしてください。
6. 接点の入印は圧力または温度が上昇した場合の接点動作方向を示します。

室外ユニット(PUTF-J375A)



●室外ユニット		型名	PUTF-J375A
電圧	電圧	電圧	22 (24)
	電圧	電圧	100
	電圧	電圧	150
	電圧	電圧	100
	電圧	電圧	200
	電圧	電圧	NV100-C
	電圧	電圧	100
	電圧	電圧	100
	電圧	電圧	0.1
	電圧	電圧	2
電圧	電圧	電圧	22
	電圧	電圧	200/150
	電圧	電圧	2.51/2.26
	電圧	電圧	14

注1. ()内の数字は、電圧降下2Vのときの最大消費電力を示します。

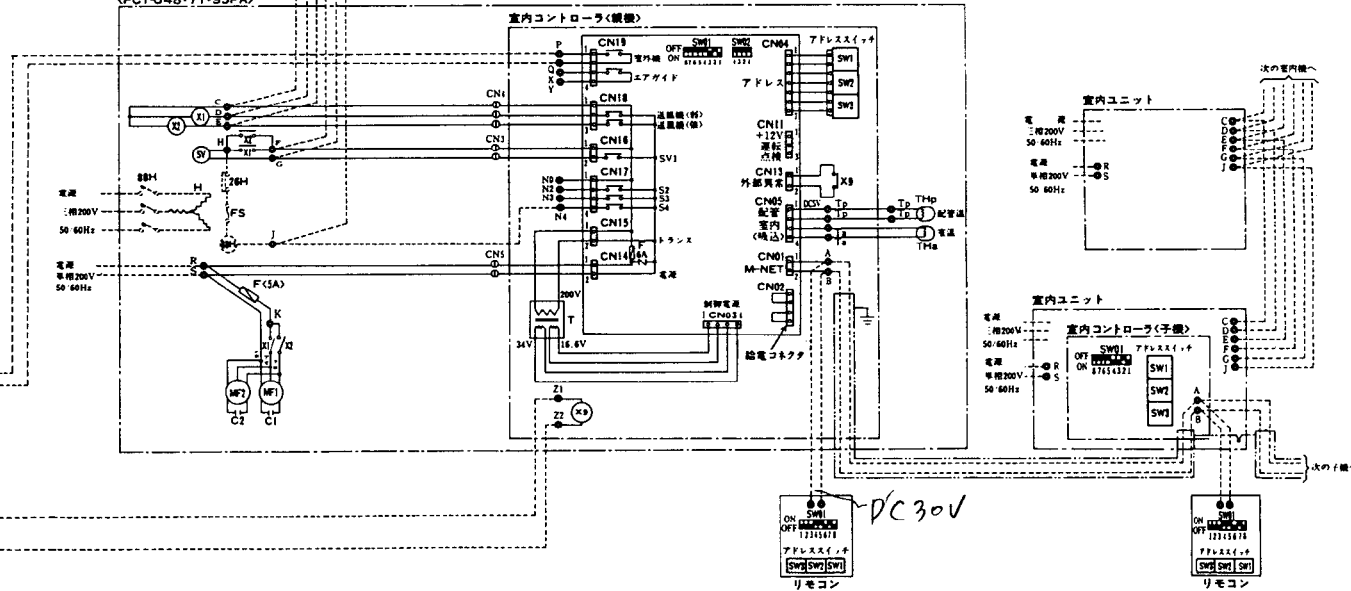


室内ユニット
(PCT-J48-71-95PA)

記号説明(室内側)

記号説明(室内側)		記号説明(リモコン側)	
記号	名称	記号	名称
MF1-2	送風機用電動機	T	トランス
X1-2	補助継電器	X9	補助継電器(AC200V)
CT-2	コンデンサ	F	ヒューズ(6A 45x20)
SV	電圧検出器	THa	サーミスタ(暖房温度)
F	ヒューズ(5A 46x30)	SW1-2-3	アドレススイッチ(3桁)
THb	サーミスタ(暖房温度)	SW01	機能切替スイッチ
<H>	電熱器	SW02	サービススイッチ
<881>	電圧検出器		
<261>	温度開閉器(過熱防止)		
<F/S>	出風ヒューズ		

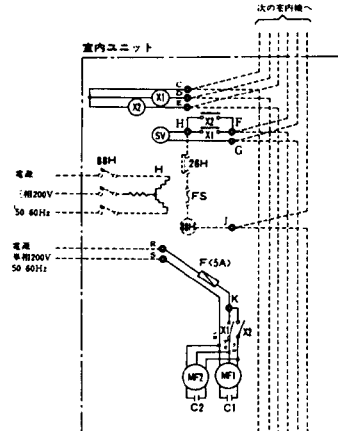
7. 送風の通り配線はしないでください。
8. 室内コントローラを組込んだ室内機と、それに配線接続している室内コントローラを組まない室内機の電源は、同じ間隔から分けて接続してください。
9. 室内コントローラの室内機への組込みおよび配線接続は現地工事区分です。
10. 室内機、室内コントローラ、リモコンの接続可能台数はシステム仕様書をご参照ください。
11. 室内コントローラ基板上の伝送電線給電コネクタは給電機1台を残し取外してください。
12. リモコン配線はシース付きビニルコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください。(12m以内、10m分はリモコン付属)
13. 室内コントローラ間の配線はシールドケーブルCVVSI-25mm²を用いてください。(長さ250m、総長500m以内)
配線はシールド部も必ず接続し最終上端のみを室内コントローラのアース端子にアースしてください。
14. 電源投入前に下記の設定を行ってください。
(1)室内コントローラ及びリモコンのアドレススイッチ設定。
(2)室内コントローラ子機は機能切替スイッチSW01の4番をONに切替えてください。
15. 電気ヒーターを組まない場合は室内機用「J」の通り配線は不要です。
16. PCT-J48PAの場合、MF2、C2がありません。



●室内ユニット		型名	PCT-J48-71-95PA
電圧	電圧	電圧	2.0
電圧	電圧	電圧	2.0
電圧	電圧	電圧	15
電圧	電圧	電圧	NV30-C
電圧	電圧	電圧	15
電圧	電圧	電圧	30
電圧	電圧	電圧	0.1

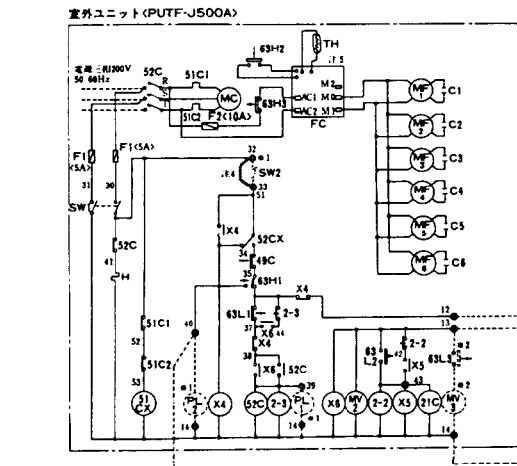
記号説明(室外側)		記号欄の()内は別売部品	
MC	圧縮機用電動機	2-3	限時群電器
NFT1-6	送風機用電動機	X4-X6, S1CX	補助群電器
F C	ファンコントローラ	MV2	電磁弁
TH	サーミスタ	21C	電磁弁(ボルトガスバイパス)
CT-6	コンデンサ	H1	電熱器(タラフケース)
F1	ヒューズ(5A)	(PL1)	大分圧(過熱)
F2	ヒューズ(10A)	(PL2)	大分圧(異常)
SW1	サービスイッチ	(63L3)	圧力開閉器(低外気オフショ)
52C	電熱接触器(圧縮機)	(MV3)	電磁弁(低外気オフショ)
51C1-2	過電流继电器(圧縮機)	(SW2)	リセットスイッチ
49C	熱動温度開閉器(圧縮機)		
63H1	圧力開閉器(高圧)		
63H2-3	圧力開閉器(ファンコントローラ)		
63L1	圧力開閉器(高圧)		
63L2	圧力開閉器		
2-2	限時群電器		

1. 破線は現地ノ配線および、現地配線と区分を示します。
2. #1のSW2、PL1、PL2の機器は「室外ユニット用リモコンパネル(形名PAC-543RC)」として対応しています。
3. 単品の63L3、MV3の機器は「低外気補償部品セット(形名PAC-595LK)」として対応しています。
4. 高(32-33間)の圧縮機はSW2接続時に取外してください。
5. 50Hz地区ではF/Cファンコントローラ)内の過熱遮断スイッチを50Hz側にセットしてください。
6. 接点の矢印は圧力または温度が上昇した場合の接点動作方向を示します。



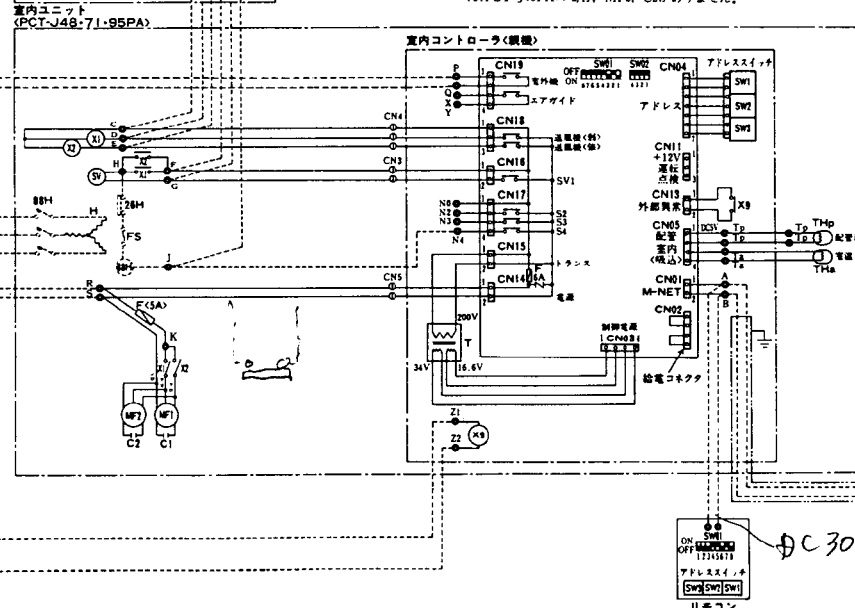
記号説明(室内側)		記号欄の()は別売部品を示す	
MF1-2	送風機用電動機	T	トランス
X1-2	補助群電器	X9	補助群電器(AC200V)
C1-2	コンデンサ	F	ヒューズ(6A, φ5×20)
SV	電熱器	THa	サーミスタ(過熱温度)
F	ヒューズ(5A, φ6×30)	SW1-2-3	アドレススイッチ(3桁)
THp	サーミスタ(配管温度)	SW01	機能切替スイッチ
(H)	電熱器	SW02	サービスイッチ
(8RH)	電熱接触器		
(26H)	温度開閉器(過熱防止)		
(FS)	温度ヒューズ		

1. 全ての通り配線はしないでください。
2. 室内コントローラを組込んだ室内機と、それに配線接続している室内コントローラを組まない室内機の電源は、同じ開閉器から分岐して接続してください。
3. 室内コントローラの室内機への組込みおよび配線接続は現地工事区分です。
4. 室内機、室内コントローラ、リモコンの接続可能台数はシステム仕様書をご参照ください。
5. 室内コントローラ着床上の伝送電線給電コネクタは給電機1台を残し取外してください。
6. 室内機配線はシース付きビニールコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください。(12m以内、10m)はリモコン仕様)
7. 室内コントローラ間の配線はシールドケーブルCVV51.25mm²を用いてください。(長さ250m、総長500m以内)
8. 通り配線はシールド品も必ず接続し最終1端のみを室内コントローラのアース端子にアースしてください。
9. 電源投入前に下記の設定を行ってください。
(1)室内コントローラ及びリモコンのアドレススイッチ設定。
(2)室内コントローラ子機は機能切替スイッチSW01の4番をONに切替えてください。
10. 電気ヒーターを組まない場合には室内機側J-1の通り配線は不要です。
11. PCT-J48PAの場合、MF2、C2がありません。

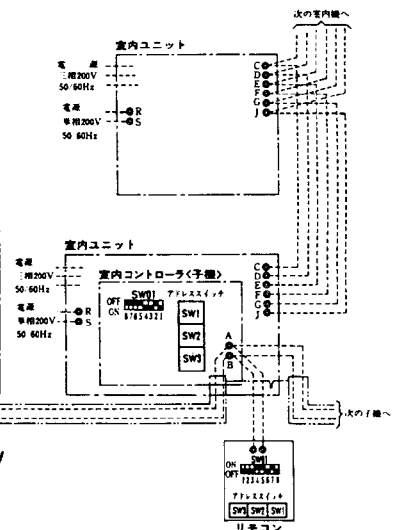


●室外ユニット		形名	PUTF-J500A
電線最大径	mm(φ)		30 (24)
送電流	A		150
保護器	A		200
開閉器	A		200
容量	A		200
形状			NV225-C
漏電検出機	A		150
遮断器	mA		100~200
動作時間	sec以下		0.1
制御回路配線径	mm		2
接地線径	mm		30
漏れ容量	μF		250/200
コンデンサ	kVA		3.14/3.02
(圧縮機)	電線径		14

注1. ()内の数字は、電圧降下2Vのときの最大寸法を示します。

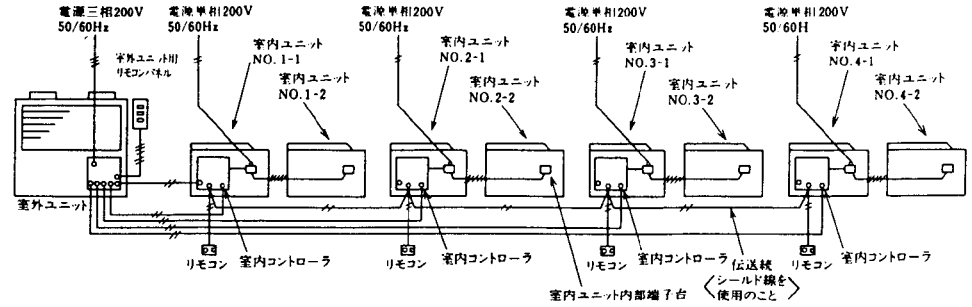


●室内ユニット		形名	PCT-J48-71-95PA
電線最大径	mm(φ)		2.0
接地線径	mm(φ)		2.0
開閉器	A		15
形状			NV30-C
漏れ容量	A		15
定額電流	mA		30
定額電圧	mA		0.1
動作時間	sec以下		

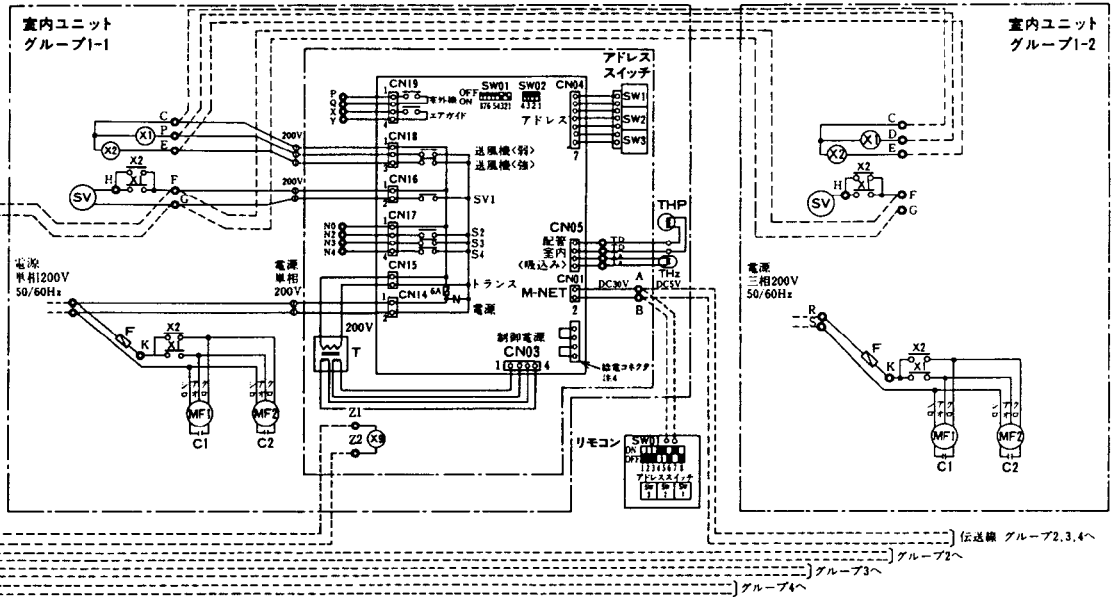


PCTF-J625・J750・J1000P形

- 注 1. 破線は、現地配線工事区分を示します。
 2. 電源は室外機、各室内機毎にとり、渡り配線はしないでください。
 3. 室内コントローラーの室内機への組込み及び配線接続は現地区分です。
 4. 室内コントローラー基板上の伝送電源給電コネクタは給電機1台を差し取り外してください。
 5. リモコン配線はシース付きビニールコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください。
 (12m以内、10m分はリモコン付属)
 6. 室内コントローラー間の配線シールドケーブルCVVS 1.25mm²を用いてください。
 (最延長250m、総長500m以内)
 渡り配線はシールド部も必ず接続し最終1端のみを室内コントローラのアース端子にアースしてください。
 7. 電源投入前に下記の設定を行ってください。
 (1) 室内コントローラ及びリモコンのアドレススイッチ設定
 (2) 室内コントローラ子機は機能切替スイッチSW01の4番をONに切替えてください。
 8. 凝縮器用送風機と室内ユニットの台数はユニット形番や仕様により異なります。
 9. 電熱器<H>は圧縮機停止中に通電ください。圧縮機停止時に主電源をOFFにする恐れがある場合には、電熱器の電源は別電源とし、KX, KYに接続してください。



室内ユニット<PCT-J48PA・J71PA・J95PA形>



- <この時X-KX, Y-KYの短絡を取り外してください。>
 10. * 1のSW2, PL1, PL2は「室外ユニット用リモコンパネル」として別売しています。SW2を取り付ける場合はK85-K86の短絡を取り外してください。
 11. 室内ユニットを2系統または3系統で使用する場合は下図のように接続してください。
 12. PCT-J48PA形の場合MF2, C2がありません。

記号説明<室外ユニット> *はオプション部品

記号	名称
MC	圧縮機用電動機
MF01, 02, 03	凝縮器用送風機用電動機
H	電熱器<クランクケース>
@ MCB	配線用遮断器<現地手配>
52C, 42C, 6C	電磁接触器<圧縮機>
52FOA, 0B	電磁接触器<凝縮器用送風機>
TSL, TS2	操作開閉器
F	ヒューズ
63D	圧力開閉器<高低圧>
63Q	圧力開閉器<油圧>
63A	圧力開閉器<ポンプダウン>
51C	過電流継電器<圧縮機>
49C	温度開閉器<圧縮機>
49F01, 02, 03	温度開閉器<凝縮器用送風機>
25C	温度開閉器<吐出ガス>
21C1-C6	電磁弁
CNT1	シーケンサー
CNT2	ファンコントローラ
DSANR-3, 5	サージ吸収器
3X, 30X	補助継電器
LEX1-4	補助継電器
* PL1	表示灯<運転>
* PL2	表示灯<異常>
* SW2	リセットスイッチ

室内コントローラ

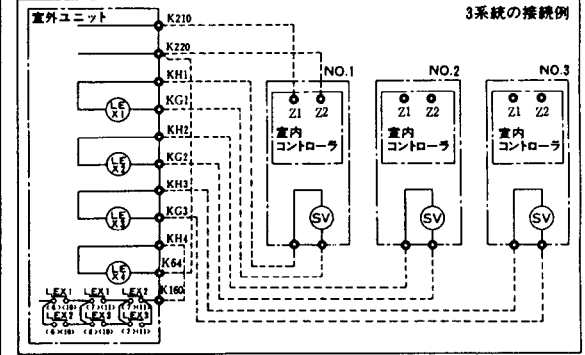
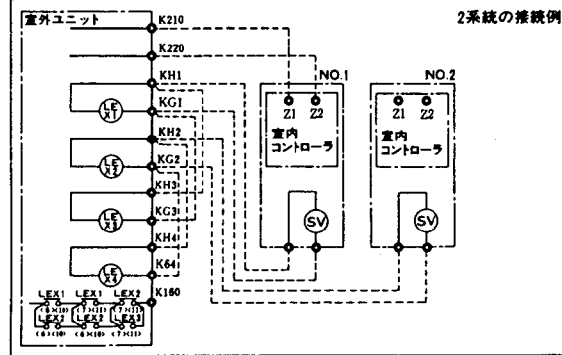
記号	名称
X9	補助継電器
THa	サーミスタ<吸込温度>
SW1, 2, 3	アドレススイッチ<3桁>
SW01	機能切替スイッチ
SW02	サービススイッチ
T	トランス
F	ヒューズ

室内ユニット *は現地手配部品を示します。

記号	名称
MF, MF1, MF2	電動機<室内ユニット送風機>
C1, 2	コンデンサ
SV	電磁弁
52F	電磁接触器<室内ユニット送風機>
X1, X2, X9	補助継電器
F	ヒューズ
SW1, 2, 3	アドレススイッチ
THp	サーミスタ
@ 88H	電磁接触器<暖房・再熱>
* H	電熱器<暖房・再熱>
* FS	温度ヒューズ
* 26H	温度開閉器<過熱防止>

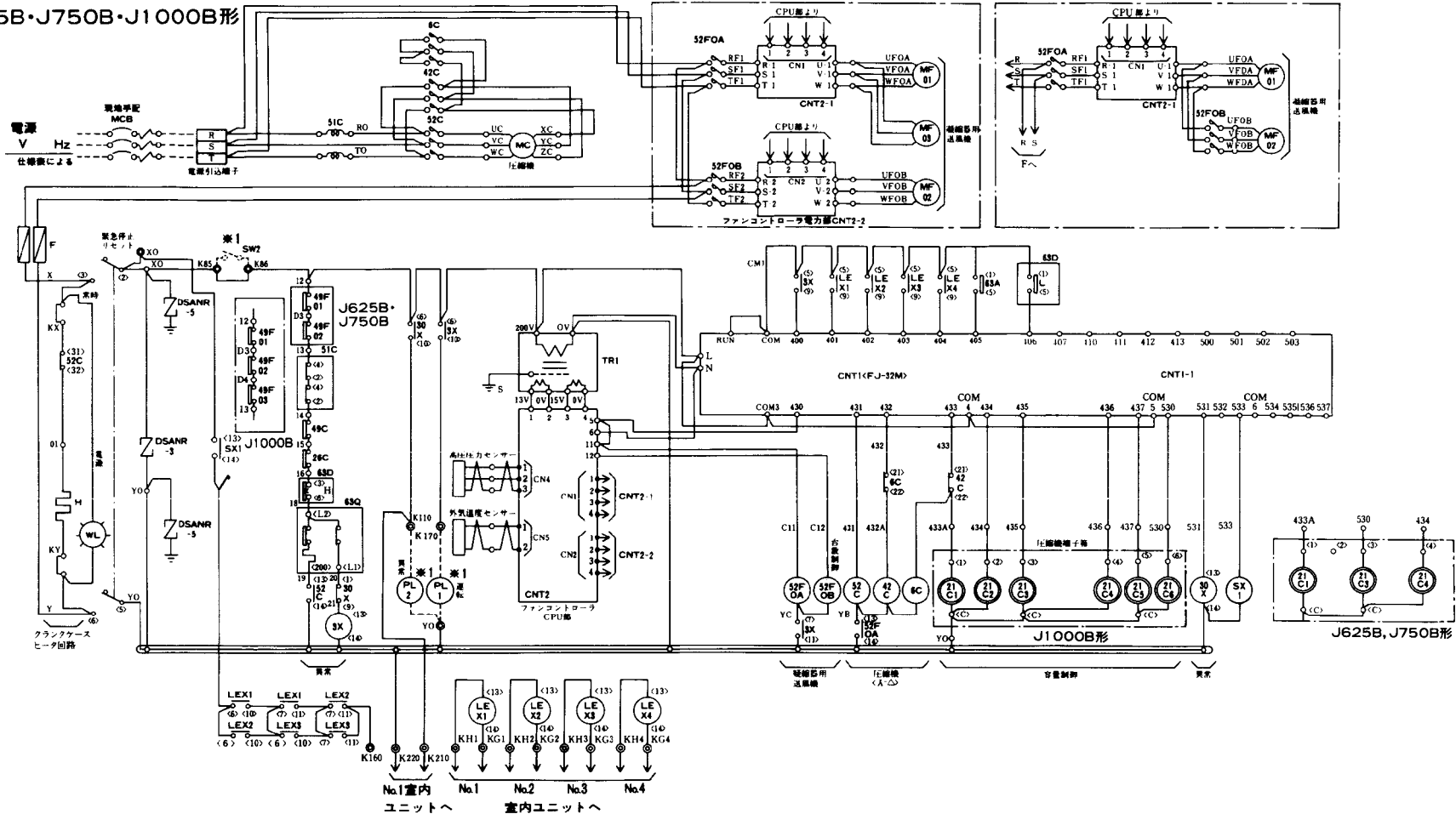
リモコン

記号	名称
SW1, 2, 3	アドレススイッチ<3桁>
SW01	機能切替スイッチ



室外ユニット

PUTF-J625B・J750B・J1000B形



記号説明〈室外〉

記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	49F01~03	温度閉閉器<凝縮器用送風機>
MF01-02-03	凝縮器送風機用電動機	26C	温度閉閉器<吐出ガス>
H	電熱器<クランクケース>	CNT1	シーケンサー
MCB	配線用遮断器<現地手配>	CNT2	ファンコントローラ
52C・42C・6C	電磁接触器<圧縮機>	DSANR-3・5	サージ吸収器
52FOA・OB	電磁接触器<凝縮器用送風機>	3X・30X	補助継電器
TS1-2	操作閉閉器	LFX1~4	補助継電器
F	ヒューズ	*PL1	表示灯<運転>
63D	圧力閉閉器<高低圧>	*PL2	表示灯<異常>
63Q	圧力閉閉器<油圧>	CW2	リセットスイッチ
63A	圧力閉閉器<ポンプダウン>		
51C	過電流継電器<圧縮機>		
49C	温度閉閉器<圧縮機>		

〈室内〉

記号	名称	記号	名称
MF, MF1・2	送風機用電動機	C1-2	コンデンサ
		SV	電磁弁
		52F	電磁接触器<送風機>
		X1・2・9	補助継電器
		F	ヒューズ
		SW1~3	アドレススイッチ
		THp	サーミスタ
		*88H	電磁接触器<暖房・再熱>
		*H1	電熱器<暖房・再熱>
		*FS	温度ヒューズ
		*26H	温度閉閉器<過熱防止>
		*23HH	温度閉閉器<過熱防止>

コントローラ〈室内〉

記号	名称
X9	補助継電器
THa, THp	サーミスタ
SW1~3	アドレススイッチ<3桁>
SW01	スイッチ<機能切替>
SW02	スイッチ<サービス>

リモコン

記号	名称
SW1~3	アドレススイッチ<3桁>
SW01	スイッチ<機能切替>

室外ユニット

項目	形名	PUTF-J625B	PUTF-J750B	PUTF-J1000B
電	電線太さ*	mm(m) 38(47)	50(50)	80(59)
	過電流保護器	A 150	150	300
	閉閉器容量	A 200	200	300
制	制御回路配線太さ	mm	2	2
	接地線太さ	mm	14	14
通	電相コンデンサ容量	μF 300/250	400/300	500/400
	(圧縮機) 電線太さ	kVA 3.77/3.77	5.03/4.52	6.28/6.03

* ()内の数字は、電圧降下2%のときの最大こう長を示します。

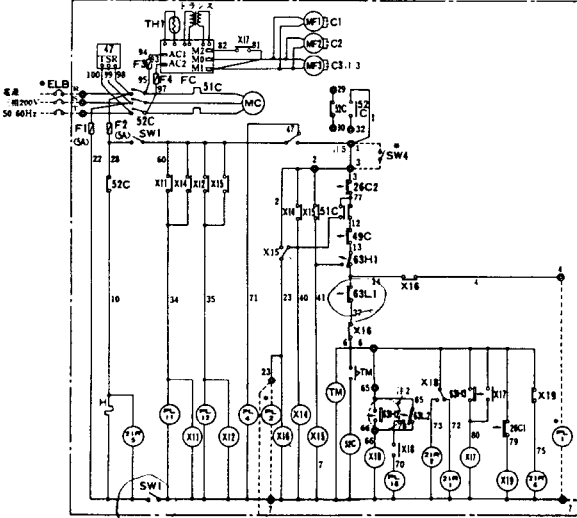
PCTF-D形(室外機がPUTF-J125・190・250Bの場合)

記号説明(室外側)

記号	名称	記号	名称
C1-2・3	コンデンサ(送風機用電動機)	21R5	電磁弁(開放)
F/C	ファンコンローラ	26C1	温度閉閉器<液インジェクション>
F1-2・3・4	ヒューズ(送風機用電動機用ファンコン)	26C2	温度閉閉器<バックアップ>
H	電圧検出用センサー	47	送風機用電動機
MC	圧縮機用電動機	49C	温度閉閉器(圧縮機)
MF1-2・3	送風機用電動機	51C	温度閉閉器
PL4	表示灯<異常(送風機)・アーク>	52C	電磁接触器(圧縮機)
PL11	表示灯<異常(送風機)・アーク>	63H1	圧力閉閉器<高圧>
PL12	表示灯<異常(高圧)・アーク>	63H2	圧力閉閉器<高圧(バックアップ)>
PL18	表示灯<容量制御・オレシ>	63H3	圧力閉閉器<ファンコンローラ>
SW1	スイッチ<サービス用リモコン>	63L1	圧力閉閉器(既付)
TH1	サーミスタ<ファンコンローラ>	63L2	圧力閉閉器<容量制御・既付>
X11-12-14-19	補助継電器	■ELB	漏電しゃ断器
21R1	電磁弁<フルード>	(PL1)	表示灯<運転>
21R2	電磁弁<アンロード>	(PL2)	表示灯<異常>
21R4	電磁弁<液インジェクション>	(SW4)	スイッチ<容量制御・容量リセット>
		TM	時刻継電器(10Hz)

1. 破線は現地工事区分を示します。
2. PUTF-J125-190-250B形の場合 63H2は接続されず解放状態です。
3. PUTF-J125B形の場合 MF3, C3がありません。
4. SW4, PL1, PL2は別記(室外ユニット用リモコンパネル(形名PAC-543RC))として用意しています。
5. SW4取付時は、必ず1-3間の接続線ははずしてください。
6. 破線の矢印は圧力または温度が上昇した場合の接点動作方向を示します。

室外ユニット(PUTF-J125・190・250B)



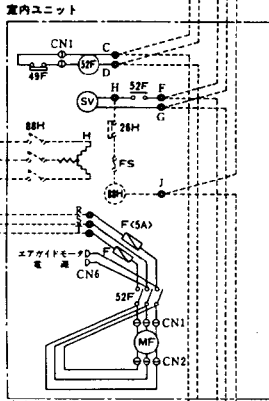
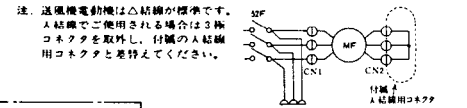
項目	単位	PCTF-D形(室外機がPUTF-J125・190・250Bの場合)		
		型名 PUTF-J125B	型名 PUTF-J190B	型名 PUTF-J250B
電 源 大 小	mm ²	5.5 (19)	8 (17)	14 (22)
過電流	A	50	75	100
保護器	A	60	100	100
閉閉器	A	60	100	100
容量	A	60	100	100
形 名		NV50-C	NV100-C	
過電流	A	50	75	100
差断器	mA	30		100
動作時間	sec/F		0.1	
制御回路配線太さ	mm ²	2		
接地線太さ	mm ²	5.5	8.0	14
過電流	μF	75/50	100/75	150/100
コンデンサ	kVA	0.94/0.75	1.26/1.13	1.88/1.51
(圧縮機)	mm ²	3.5		5.5

注1. ()内の数字は、電圧降下2Vのときの最大電流を示します。

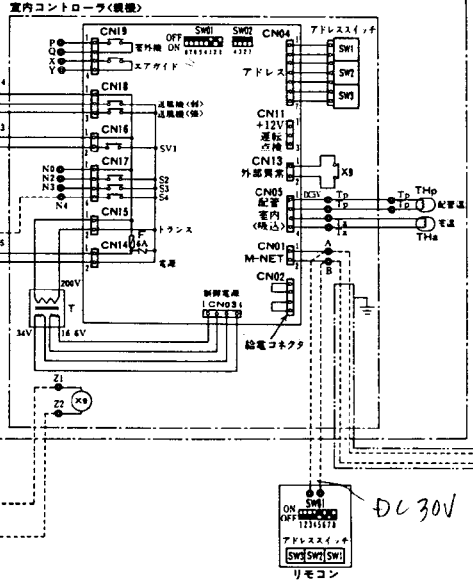
記号説明(室内側)

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF	送風機用電動機	T	トランス	SW1-2・3	アドレススイッチ(3Hz)
52F	電磁接触器	X9	補助継電器(AC200V)	SW01	機能切替スイッチ
SV	電磁弁	F	ヒューズ<6A 45×20>		
F	ヒューズ<5A 46×30>	THa	サーミスタ<感温温度>		
THp	サーミスタ<配管温度>	SW1-2・3	アドレススイッチ(3Hz)		
<H>	電熱器	SW01	機能切替スイッチ		
<88H>	電磁接触器	SW02	サービススイッチ		
<26H>	温度閉閉器<過熱防止>				
<FS>	温度ヒューズ				

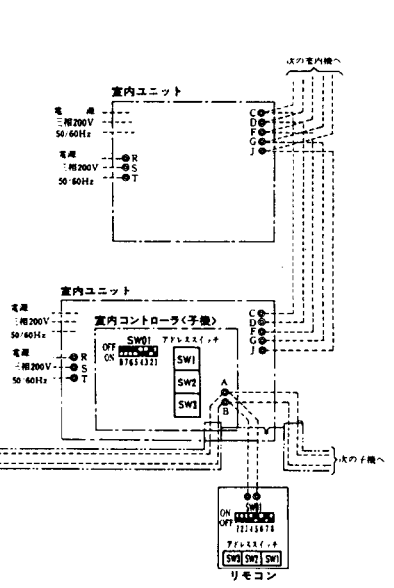
1. 送風の通り配線はしないでください。
2. 室内コントローラを組込んだ室内機と、それに配線接続している室内コントローラを組込まない室内機の電源は、同じ閉閉器から分岐して接続してください。
3. 室内コントローラの室内機への組込みおよび配線接続は現地工事区分です。
4. 室内機、室内コントローラ、リモコンの接続可能台数はシステム仕様書をご参照ください。
5. 室内コントローラ本体上の伝送電圧給電コネクタは給電機1台を抜き取りしてください。
6. リモコン配線はシールドビニールコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください。<12m以内、10m分はリモコン付属>
7. 室内コントローラ間の配線はシールドケーブルCVV51, 25mm²を用いてください。<線長25m、総長500m以内>
8. 流し配線はシールド型必ず接続し最終1端のみを室内コントローラのアーシブ端子にアーシブしてください。
9. 電圧投入前に下記の設定を行ってください。
 - (1)室内コントローラ及びリモコンのアドレススイッチ設定。
 - (2)室内コントローラ機能切替スイッチSW01の4番をONに切り替えてください。
10. 電気ヒューズを組込まない場合は室内機用「J」の通り配線は不要です。



室内ユニット (PCT-J95DA-J125DA)



項目	単位	PCT-J95DA-J125DA
電 源 大 小	mm ²	2.0
接地線太さ	mm ²	2.0
閉閉器	A	15
形 名		NV30-C
過電流	A	15
差断器	mA	30
動作時間	sec/F	0.1



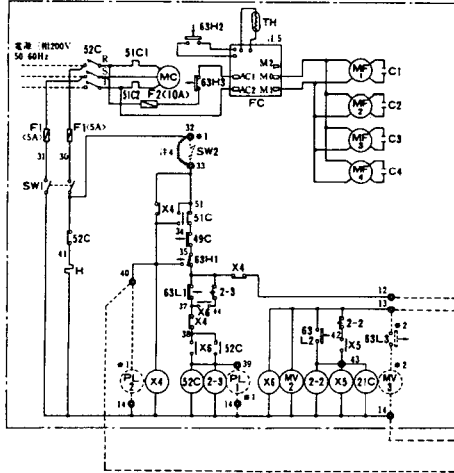
PCTF-D形<室外機がPUTF-J375Aの場合>

記号説明<室内側>

記号	名称	記号	名称
MC	川島機用電動機	2-3	即時継電器
MF1-4	送風機用電動機	X1-X6	補助継電器
FC	ファンコントローラ	MV2	4極弁
TH	サーミスタ	21C	電磁弁<ホットガスバイパス>
C1-4	コンデンサ	H	電磁弁<クランクケース>
F1	ヒューズ<5A>	<PL1>	表示灯<運転>
F2	ヒューズ<10A>	<PL2>	表示灯<異常>
SW1	サービスイキスイッチ	63L3	圧力閉閉器<低圧(オプション)>
S2C	電磁接触器<圧縮機>	<MV3>	電磁弁<低圧(オプション)>
S1C	高電圧電磁弁<圧縮機>	<SW2>	リセットスイッチ
49C	熱動温度閉器<圧縮機>		
63H1	圧力閉閉器<高圧>		
63H2-3	圧力閉閉器<ファンコントローラ>		
63L1	圧力閉閉器<低圧>		
63L2	圧力閉閉器		
2-2	即時継電器		

1. 破線は現地手配品および、現地配線し、区分を示します。
2. *1のSW2, PL1, PL2の機器は「室外ユニット用リモコンパネル(名称PAC-543RC)」として別売されています。
3. *2の63L3, MV3の機器は「低圧乳補償部品セット(名称PAC-595LK)」として別売されています。
4. *3の32-33間の短絡線はSW2接続時に取外してください。
5. 50Hz地区ではF<ファンコントローラ>内の温度数切替スイッチを50Hz側にセットしてください。
6. 接続の入印は圧力または温度が上昇した場合の接点動作方向を示します。

室外ユニット(PUTF-J375A)



●室外ユニット

項目	名称	PUTF-J375A
電線	電線太さ	22 (24)
制御ユニット	消電流	100
	分岐	150
	手元	100
	容量	200
制御回路	形名	NV100-C
	電流	100
遮断器	遮断電流	100
	動作時間	0.1
制御回路配線	太さ	2
	接地線太さ	22
送風機	送風容量	200/150
	送風電圧	2.51/2.26
(圧縮機)	電線太さ	14

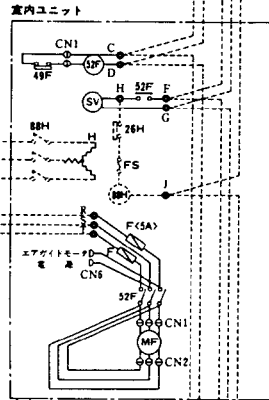
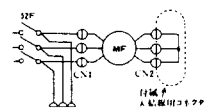
注1. ()内の数字は、電圧降下2Vのときの最大電流を示します。

記号説明<室内側>

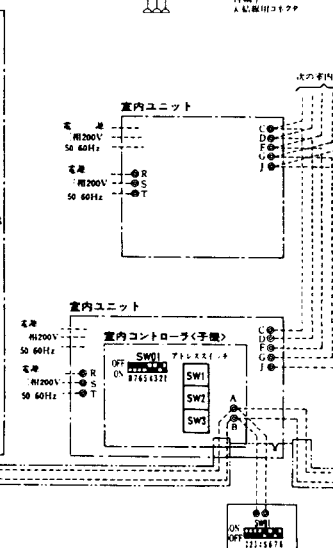
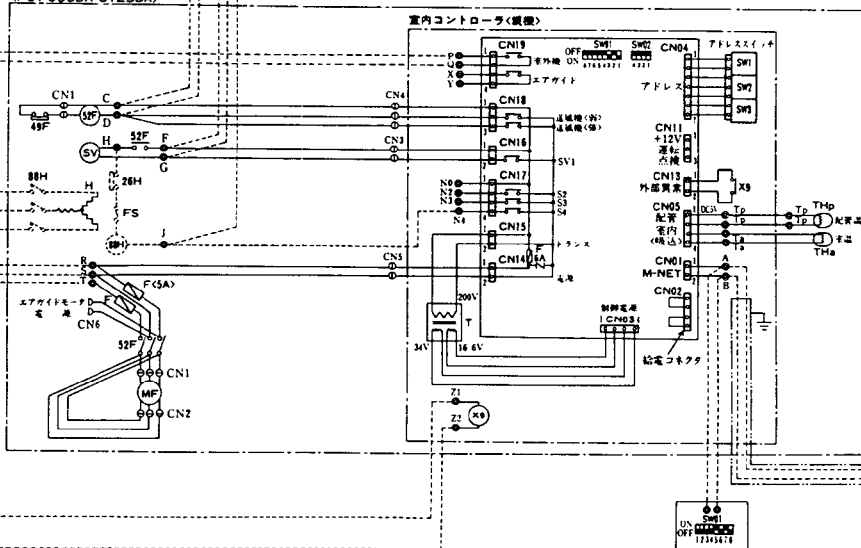
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF	送風機用電動機	T	トランス	SW1-2-3	アドレススイッチ<3H>
S2F	電磁接触器	X9	補助継電器<AC200V>	SW01	機能切替スイッチ
SV	電磁弁	F	ヒューズ<5A, 45×20>		
F	ヒューズ<5A, 46×30>	THa	サーミスタ<機込温度>		
THp	サーミスタ<配管温度>	SW1-2-3	アドレススイッチ<3H>		
(H)	電熱器	SW01	機能切替スイッチ		
(88H)	電磁接触器	SW02	サービスイキスイッチ		
(26H)	温度閉閉器<過熱防止>				
(FS)	温度ヒューズ				

1. 送風の通り配線はしないでください。
2. 室内コントローラを組込んだ室内機と、それに配線接続している室内コントローラを組込まない室内機の電源は、同じ閉閉器から分岐して接続してください。
3. 室内コントローラの室内機への組込みおよび配線接続は現地1区分です。
4. 室内機、室内コントローラ、リモコンの接続可能な取付システム仕様書をご参照ください。
5. 室内コントローラ基板1の伝送電源給電コネクタは給電機1台を抜き取外してください。
6. リモコン配線はシールド付きビニールコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください。(12m以内、10m分はリモコン付属)
7. 室内コントローラ間の配線はシールドケーブルCVV51-25mm²を用いてください。(長さ1250m、総長500m以内)
8. 通り配線はシールド型ビニールコードに接続し、端のみを室内コントローラのアース端子にアースしてください。
9. 電線持込前に記述の改定を行ってください。
10. 室内コントローラ及びリモコンのアドレススイッチ設定。
11. 室内コントローラ機能切替スイッチSW01の4番をONに切替えてください。
12. 電気ヒューズを組込まない場合は室内機間1区分の通り配線は不要です。

注. 送風機電動機は△接続が標準です。
A 接続で使用される場合は3相コネクタを取外し、付属のA接続用コネクタと取替えてください。



室内ユニット (PCT-J95DA-J125DA)



●室内ユニット

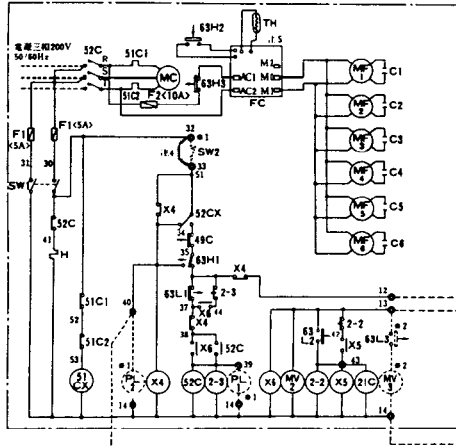
項目	名称	PCT-J95DA-J125DA
電線	電線太さ	2.0
接地線	接地線太さ	2.0
閉閉器	閉閉器容量	15
高圧遮断器	形名	NV30-C
	電流	15
遮断器	遮断電流	30
	動作時間	0.1

記号説明<室内側>

記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	2-3	限時継電器
MF1~4	送風機用電動機	X1~X6	補助継電器
FC	ファンコントローラ	MV2	圧縮機用ヒューズ
TH	サーモスタ	21C	電磁弁(ホットガスバイパス)
CI-6	コンデンサ	11	電熱器(ファンファース)
F1	ヒューズ(5A)	(PL1)	長点灯(送風)
F2	ヒューズ(10A)	(PL2)	長点灯(製氷)
SW1	サービスイッチ	(63L3)	圧力開閉器(低圧)
52C	電線接続器(圧縮機)	(MV3)	電磁弁(低圧ガスオフショ)
51C1-2	過電流継電器(圧縮機)	(SW2)	リセットスイッチ
49C	熱動温度開閉器(圧縮機)		
63H1	圧力開閉器(高圧)		
63H2-3	圧力開閉器(ファンコントローラ)		
63L1	圧力開閉器(低圧)		
63L2	圧力開閉器		
2-2	限時継電器		

- 注1 破線は標準部品および、現地配線工事区分を示します。
 2 ●1のSW2, PL1, PL2の機器は「室外ユニット用リモコンパネル(型名PAC-543RC)」として販売しています。
 3 ●2の63L3, MV3の機器は「低圧ガス補償部品セット(型名PAC-595LK)」として販売しています。
 4 漏れ3~33間の短絡線はSW2稼働時に取外してください。
 5 50Hz地区ではF(C)ファンコントローラ)内の漏れスイッチを50Hz側にセットしてください。
 6 接点の矢印は圧力または温度が上昇した場合の接点動作方向を示します。

室外ユニット (PUTF-J500A)

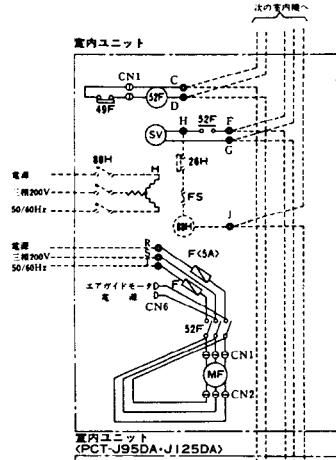


●室外ユニット

項目	名称	PUTF-J500A
外形寸法	高さ	30 (24)
電圧	電源	150
	送風機	200
	圧縮機	200
	ファン	200
容量	送風機	200
	圧縮機	200
電圧	送風機	150
	圧縮機	100~200
動作時間	送風機	0.1
	圧縮機	2
接地線	長さ	30
	容量	250/200
コンデンサ	容量	3.14/3.02
	電線径	14

注1 ()内の数字は、電圧降下3Vのととの最大寸長を示します。

室内ユニット



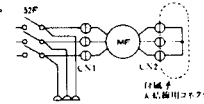
室内ユニット (PCT-J95DA-J125DA)

記号説明<室内側>

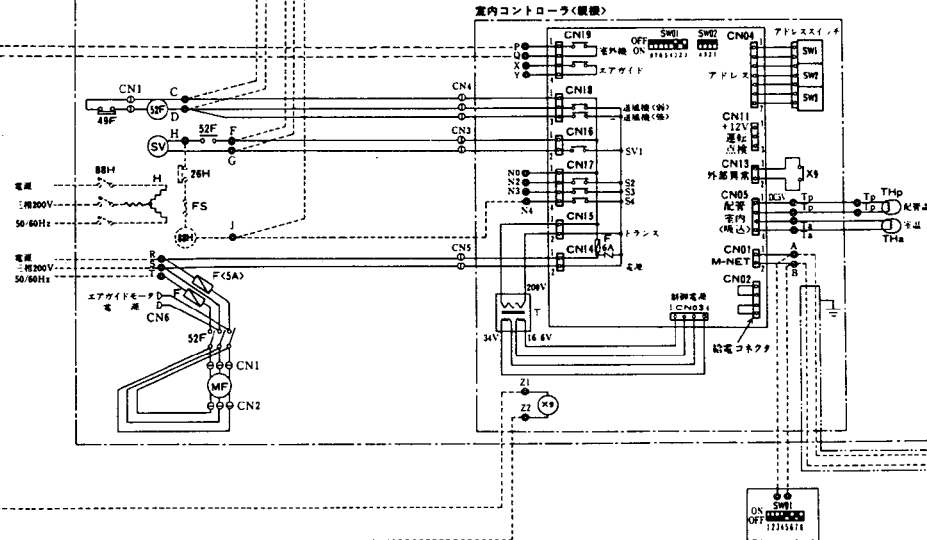
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF	送風機用電動機	T	トランス	SW1-2-3	アドレススイッチ(3H)
52F	送風機用電動機	X9	補助継電器(AC200V)	SW01	機能切替スイッチ
SV	電磁弁	F	ヒューズ(6A #5x20)		
F	ヒューズ(5A #6x30)	THa	サーモスタ(検出温度)		
THp	サーモスタ(配管温度)	SW1-2-3	アドレススイッチ(3H)		
(H)	電熱器	SW01	機能切替スイッチ		
(8H1)	電熱器	SW02	サービスイッチ		
(26H)	温度開閉器(過熱防止)				
(FS)	温度ヒューズ				

- 注1 送風の通り配線はしないでください。
 2 室内コントローラを組込んだ室内機は、それに配線接続している室内コントローラを組込まない室内機の電源は、同じ開閉器から分岐して接続してください。
 3 室内コントローラの室内機への組込みおよび配線接続は現地工事区分です。
 4 室内機、室内コントローラ、リモコンの接続可能台数はシステム仕様書をご覧ください。
 5 室内コントローラ取付上の送風機用コネクタは給電機1台を抜き取外してください。
 6 リモコン配線はシーメンス付きビルコードまたはケーブルアル0.75mm²を用いてください。(2m以内、10m分はリモコン付線)
 7 室内コントローラ間の配線はビルコードケーブルCVVSL25mm²を用いてください。(給電は250mm、42x500mm以内)
 8 通り配線はビルコードも必ず接続し給電1室のみを室内コントローラのアクセス端子にアクセスしてください。
 9 送風機取付前に下記の設定を行ってください。
 (1)室内コントローラ及びリモコンのアドレススイッチ設定。
 (2)室内コントローラ機種は機能切替スイッチSW01の4番をONに切替えてください。
 10 電気ヒーターを組込まない場合には室内機同一の通り配線は不要です。

注 送風機電動機は△結線が標準です。
 △結線で2使用される場合は3線コネクタを取外し、付属の△結線用コネクタを差込してください。



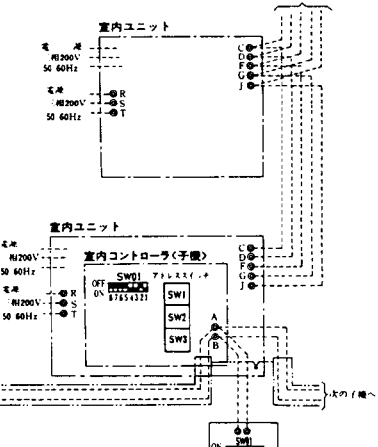
室内コントローラ<標準>



●室内ユニット

項目	名称	PCT-J95DA-J125DA
外形寸法	高さ	2.0
電圧	電源	2.0
	送風機	15
容量	送風機	15
	圧縮機	0.1
動作時間	送風機	0.1
	圧縮機	2
接地線	長さ	30
	容量	250/200
コンデンサ	容量	3.14/3.02
	電線径	14

室内ユニット



●室内ユニット

項目	名称	PCT-J95DA-J125DA
外形寸法	高さ	2.0
電圧	電源	2.0
	送風機	15
容量	送風機	15
	圧縮機	0.1
動作時間	送風機	0.1
	圧縮機	2
接地線	長さ	30
	容量	250/200
コンデンサ	容量	3.14/3.02
	電線径	14

注1 ()内の数字は、電圧降下3Vのととの最大寸長を示します。

PCTF-J625・J750・J1000D形
PETF-J625・J750・J1000D形

注 1. 破線は、現地配線工事区分を示します。

- 電源は室外機、各室内機毎にとり、渡り配線はしないでください。
- 室内コントローラーの室内機への組込み及び配線接続は現地区分です。
- 室内コントローラー基板上の伝送電源給電コネクタは給電機1台を残し取り外してください。
- リモコン配線はシース付きビニールコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください。(12m以内、10m分はリモコン付属)
- 室内コントローラー間の配線シールドケーブルCVVS 1.25mm²を用いてください。(最延長250m、総長500m以内)
渡り配線はシールド部も必ず接続し最終1端のみを室内コントローラーのアース端子にアースしてください。
- 電源投入前に下記の設定を行ってください。
(1) 室内コントローラー及びリモコンのアドレススイッチ設定
(2) 室内コントローラーは機能切替スイッチSW01の4番をONに切替えてください。
- 凝縮器用送風機と室内ユニットの台数はユニット形番や仕様により異なります。
- 電熱器<H>は圧縮機停止中に通電ください。圧縮機停止時に主電源をOFFにする恐れがある場合には、電熱器の電源は別電源とし、KX、KYに接続してください。
<この時X-KX、Y-KYの短絡を取り外してください。>
- * 1のSW2、PL1、PL2は「室外ユニット用リモコンパネル」として別売しています。SW2を取り付ける場合はK85-K86の短絡を取り外してください。
- 室内ユニットを2系統または3系統で使用する場合は下図のように接続してください。
- 室内ユニットの送風機電源は△結線が標準です。△結線でご使用される場合は3極コネクタを取外し、付属の人結線用コネクタと差替えて下さい。

記号説明(室外ユニット)

*はオプション部品

記号	名称
MC	圧縮機用電動機
MF01, 02, 03	凝縮器用送風機用電動機
H	電熱器(クランクケース)
◎MCB	配線用遮断器(現地手配)
52C, 42C, 6C	電磁接触器(圧縮機)
52FOA, 0B	電磁接触器(凝縮器用送風機)
TS1, TS2	操作開閉器
F	ヒューズ
63D	圧力開閉器(高低圧)
63Q	圧力開閉器(油圧)
63A	圧力開閉器(ポンプダウン)
51C	過電流継電器(圧縮機)
49C	温度開閉器(圧縮機)
49F01, 02, 03	温度開閉器(凝縮器用送風機)
26C	温度開閉器(吐出ガス)
21C1~C6	電磁弁
CNT1	シーケンサー
CNT2	ファンコントローラー
DSANR-3.5	サージ吸収器
3X, 30X	補助継電器
LEX1~4	補助継電器
* PL1	表示灯(運転)
* PL2	表示灯(異常)
* SW2	リセットスイッチ

室内コントローラー

記号	名称
X9	補助継電器
THa	サーミスタ(吸込温度)
SW1, 2, 3	アドレススイッチ<3桁>
SW01	機能切替スイッチ
SW02	サービススイッチ
T	トランス
F	ヒューズ

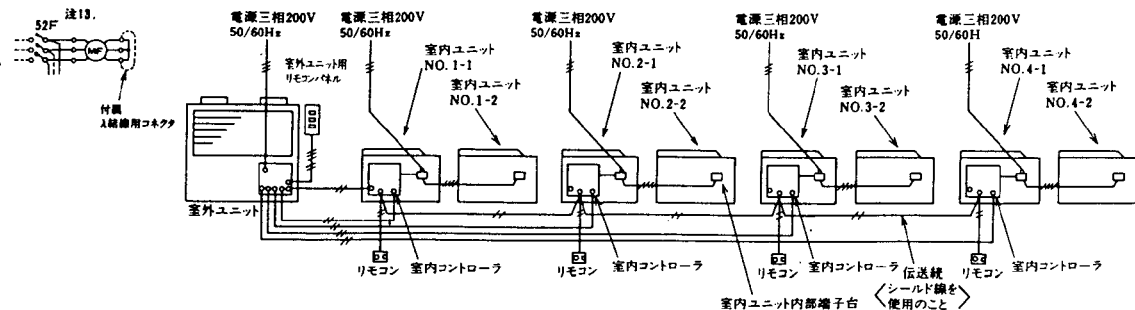
室内ユニット

◎は現地手配部品を示します。

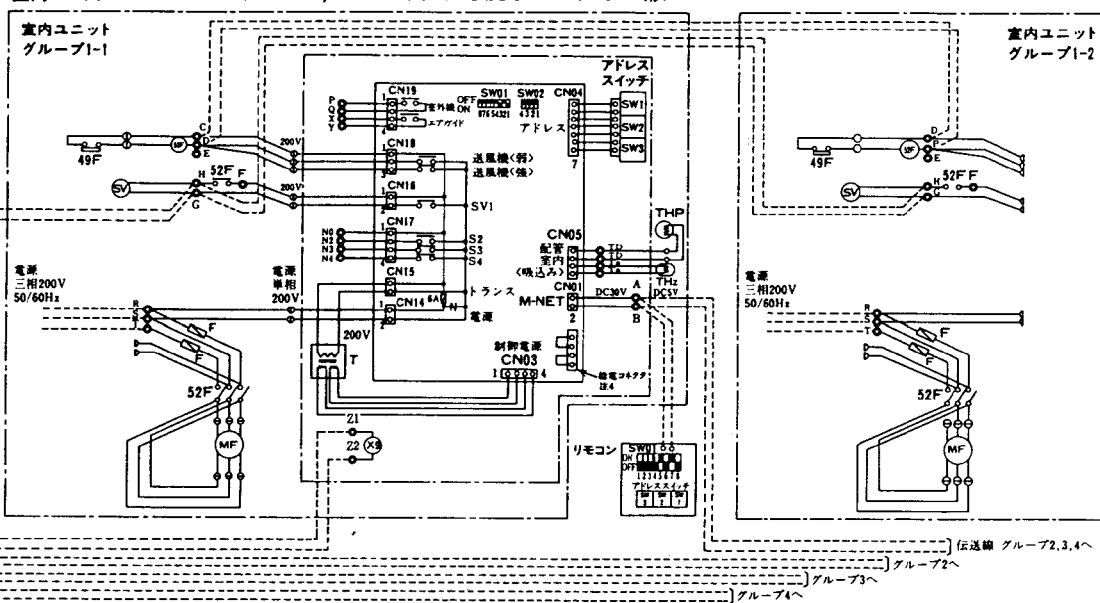
記号	名称
MF, MF1, MF2	電動機(室内ユニット送風機)
C1, 2	コンデンサ
SV	電磁弁
52F	電磁接触器(室内ユニット送風機)
X1, X2, X9	補助継電器
F	ヒューズ
SW1, 2, 3	アドレススイッチ
THp	サーミスタ
◎88H	電磁接触器(暖房・再熱)
* H	電熱器(暖房・再熱)
* FS	温度ヒューズ
* 26H	温度開閉器(過熱防止)

リモコン

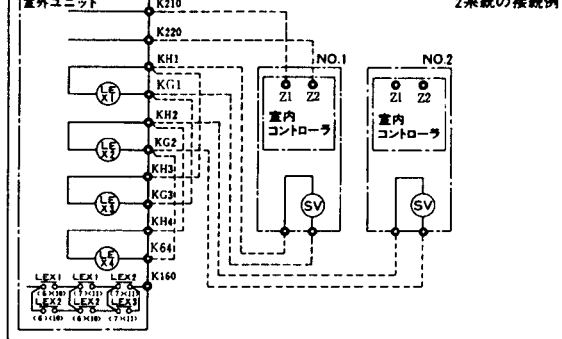
記号	名称
SW1, 2, 3	アドレススイッチ<3桁>
SW01	機能切替スイッチ



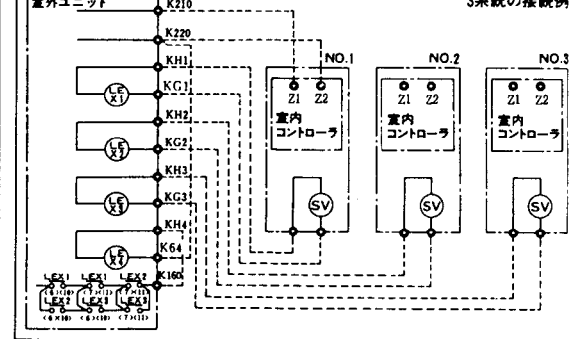
室内ユニット(PCT-J95DA・J125DA, PET-J190DA・J250DA・J375DA形)



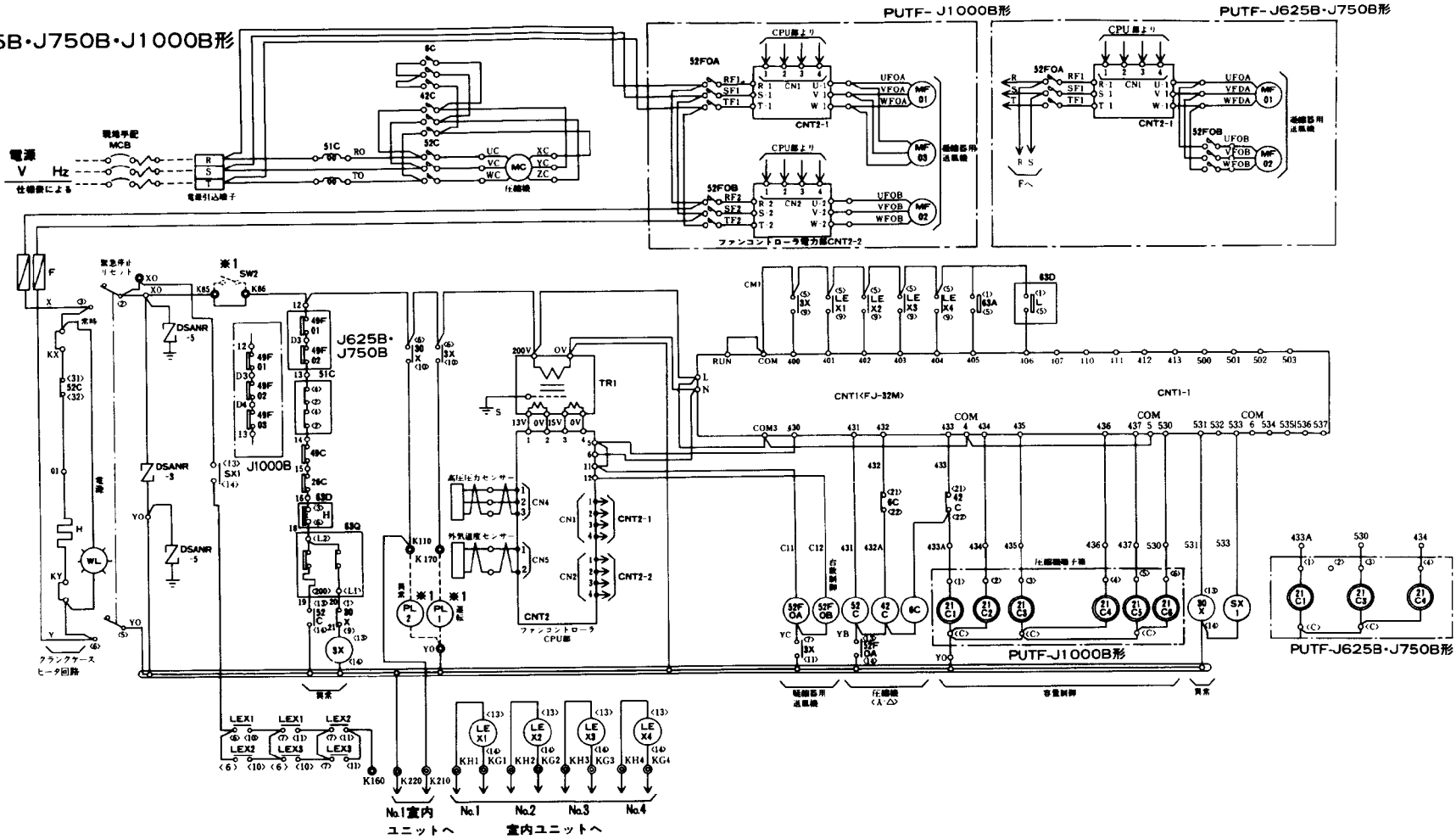
2系統の接続例



3系統の接続例



室外ユニット
PUTF-J625B・J750B・J1000B形



記号説明 (室外)

記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	49F01-03	温度開閉器<凝縮器用送風機>
MF01・02・03	凝縮器送風機用電動機	26C	温度開閉器<吐出ガス>
H	電熱器<クランクケース>	CNT1	シーケンサー
*MCB	配線用遮断器<現地手配>	CNT2	ファンコントローラ
52C・42C・6C	電磁接触器<圧縮機>	DSANR-3・5	サージ吸収器
52FOA・OB	電磁接触器<凝縮器用送風機>	3X, 30X	補助継電器
TS1-2	操作開閉器	LFX1-4	補助継電器
F	ヒューズ	*PL1	表示灯<運転>
63D	圧力開閉器<高低圧>	*PL2	表示灯<異常>
63Q	圧力開閉器<油圧>	CW2	リセットスイッチ
63A	圧力開閉器<ポンプダウン>		
51C	過電流継電器<圧縮機>		
49C	温度開閉器<圧縮機>		

(室内)

記号	名称	記号	名称
MF, MF1-2	送風機用電動機		
C1-2	コンデンサ		
SV	電磁弁		
52F	電磁接触器<送風機>		
X1-2・9	補助継電器		
F	ヒューズ		
SW1-3	アドレススイッチ		
THp	サーミスタ		
*88H	電磁接触器<暖房・再熱>		
*H1	電熱器<暖房・再熱>		
*FS	温度ヒューズ		
*26H	温度開閉器<過熱防止>		
*23HH	温度開閉器<過熱防止>		

コントローラ<室内>

記号	名称	記号	名称
X9	補助継電器		
THa, THp	サーミスタ		
SW1-3	アドレススイッチ<3桁>		
SW01	スイッチ<機能切替>		
SW02	スイッチ<サービス>		

記号	名称
SW1-3	アドレススイッチ<3桁>
SW01	スイッチ<機能切替>

室外ユニット

項目	形式	PUTF-J625B			PUTF-J750B			PUTF-J1000B		
		形名	PUTF-J625B	PUTF-J750B	PUTF-J1000B	形名	PUTF-J625B	PUTF-J750B	PUTF-J1000B	
電圧	電線太さ*	mm(m)	38(47)	50(50)	80(59)					
	過電流保護器	A	150	150	300					
	開閉器容量	A	200	200	300					
制御回路配線太さ	mm		2							
	接地線太さ	mm	14	14	22					
電圧コンテナ (圧縮機)	容量	μF	300/250	400/300	500/400					
	kVA		3.77/3.77	5.03/4.52	6.28/6.03					
	電線太さ	mm		22						

* ()内の数字は、電圧降下2%のときの最大コイル長を示します。

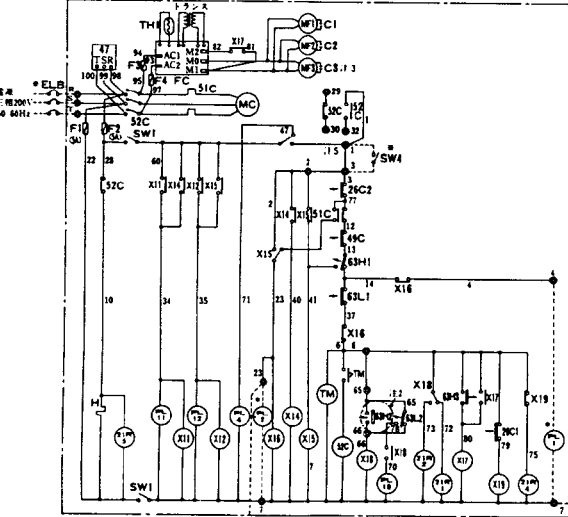
PETF-D形(室外機がPUTF-J125・190・250Bの場合)

記号説明<室外側>

記号	名称	記号	名称
C1・2・3	コンデンサ<送風機用電動機>	21R5	電線径<油圧>
FC	ファンコントローラ	26C1	温度開閉器<液インジェクション>
F1・2・3・4	ヒューズ<F1:制御用3A、F2・3・4:3A>	26C2	温度開閉器<バックアップ>
H	電熱器<ファンアーク>	47	遮断防止器
MC	圧縮機用電動機	49C	温度開閉器<圧縮機>
MF1・2・3	送風機用電動機	51C	過電流継電器
PL4	表示灯<異常(過電圧)・アーク>	52C	電線径<圧縮機>
PL11	表示灯<異常(過電圧)・アーク>	63H1	温度開閉器<圧縮機>
PL12	表示灯<異常(高圧)・アーク>	63H2	圧力開閉器<高圧バックアップ>
PL18	表示灯<容量制御・オレージ>	63H3	圧力開閉器<ファンコントローラ>
SW1	スイッチ<サービス用リセット>	63L1	圧力開閉器<低圧>
TH1	サーミスタ<ファンコントローラ>	63L2	圧力開閉器<容量制御(低圧)>
X11・12・14・19	補助電線ケーブル	ELB	漏電遮断器
Z1R1	電線径<フルロード>	PL1	表示灯<運転・ミドリ>
Z1R2	電線径<アンロード>	PL2	表示灯<異常・アカ>
Z1R4	電線径<液インジェクション>	SW4	スイッチ<強制停止・リセット>
		TM	臨時電線径<10mmφ>

- 注1. 破線は現地工事区分を示します。
 2. PETF-J125・190・250Bの場合、63H2は接続されず解放状態です。
 3. PETF-J125Bの場合、MF3、C3がありません。
 4. ●印SW4、PL1、PL2は別売「室外ユニット用リモコンパネル(社名PAC-543RC)」として用意しています。
 5. SW4取付時は、必ず1-3間の接続線をはずしてください。
 6. 接点の矢印は圧力または温度が上昇した場合の接点動作方向を示します。

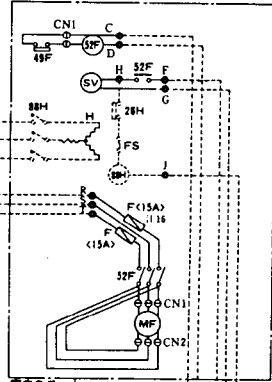
室外ユニット<PUTF-J125・190・250B>



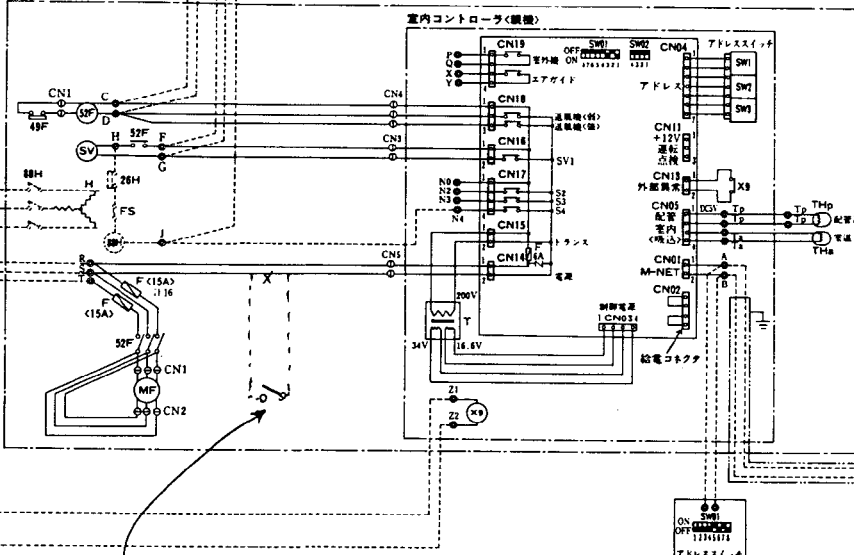
項目	単位	形式		
		PUTF-J125B	PUTF-J190B	PUTF-J250B
電線太さ	mm ²	5.5 (19)	8 (17)	14 (22)
過電流	A	50	75	100
保護容量	A	60	100	100
開閉器	A	60	100	100
容量	A	60	100	100
形名		NV50-C	NV100-C	
漏電検出	A	50	75	100
遮断器	mA	30	100	
動作時間	sec以下	0.1		
制御回路配線太さ	mm	2		
接地線太さ	mm	5.5	8.0	14
漏れ容量	μF	75/50	100/75	150/100
コンデンサ	kVA	0.94/0.75	1.26/1.13	1.88/1.51
(圧縮機)	電線太さ	3.5		

注1. ()内の数字は、電圧降下2Vのときの最大電流を示します。

室内ユニット



室内ユニット<PET-J1900A-J2500A-J3750A>



●室内ユニット

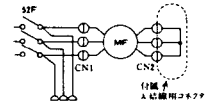
項目	単位	PET-J1900A-J2500A-J3750A	
電線太さ	mm ²	2.0	
接地線太さ	mm ²	2.0	
開閉器容量	A	15	
形名		NV30-C	
漏電遮断器	A	15	
定額電流	mA	30	
動作時間	sec以下	0.1	

記号説明<室内側>

記号説明<室内側>		記号説明<リモコン>	
記号	名称	記号	名称
MF	送風機用電動機	T	トランス
SV	送風機用電動機	X9	補助群電圧<AC200V>
F1・116	ヒューズ<15A φ6.4×30>	F116	ヒューズ<6A φ5×20>
TH1p	サーミスタ<配管温度>	SW1・2・3	アドレススイッチ<3桁>
C1D	圧力スイッチ	SW01	機能切替スイッチ
(881)D	圧力開閉器<過電圧>	SW02	サービススイッチ
(261)D	温度開閉器<過熱防止>		
(FS)	温度ヒューズ		

- 注7. 送風の送り配線はしないでください。
 8. 室内コントローラを組込んだ室内機と、それに配線接続している室内コントローラを組込まない室内機の電源は、同じ三相50/60Hzに接続してください。
 9. 室内コントローラの室内機への組込みおよび配線接続は現地工事区分です。
 10. 室内機、室内コントローラ、リモコンの接続可能内数はシステム仕様書をご参照ください。
 11. 室内コントローラ基板上の伝送電線給電コネクタは給電機1台を抜き取りしてください。
 12. リモコン配線はシース付きビニールコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください。(12m以内、10m分はリモコン付属)
 13. 室内コントローラ間の配線はシールドケーブルCVVSI.25mm²を用いてください。(幹線長250m、枝長500m以内)
 送り配線はシールド無し必ず接続し最終1階のみを室内コントローラのアース端子にアースしてください。
 14. 電源投入前に下記の設定を行ってください。
 (1) 室内コントローラ及びリモコンのアドレススイッチ設定。
 (2) 室内コントローラ機は機能切替スイッチSW01の4番をONに切り替えてください。
 15. 電気ヒーターを組込む場合には室内機間「J」の送り配線は不要です。
 16. PET-J3750Aの場合20A φ6.4×30となります。

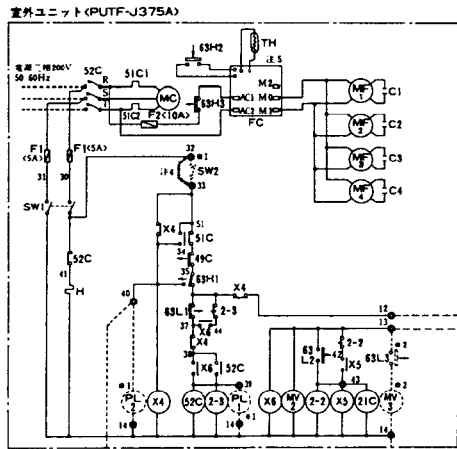
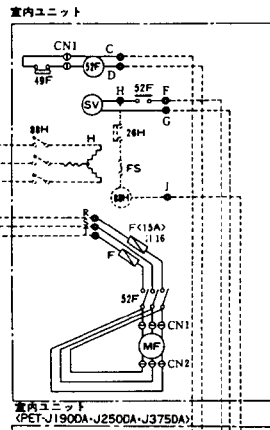
- 注. 送風機電動機は△結線が標準です。
 A結線をご使用される場合は3相コネクタを除外し、付属の△結線用コネクタと取替えてください。
 △結線は直吹専用です。



表示発給機は2ヶ所 SW(100)を挿入する4ヶ所

記号説明<室外側>		記号欄の()内は別売部品	
MC	圧縮機用電動機	2-3	融時継電器
MF1-4	送風機用電動機	X1-X6	補助継電器
F/C	ファンコントローラ	MV2	電磁弁
TH	サーモスタ	21C	電磁弁(ホットガスバイパス)
CI-4	コンデンサ	H	電熱器(ラングアケース)
F1	ヒューズ(4A)	(PL1)	表示LED(運転)
F2	ヒューズ(10A)	(PL2)	表示LED(異常)
SW1	サービスマニュアルスイッチ	(63L3)	圧力開閉器(低圧イオン)
S2C	電磁接触器(圧縮機)	(MV3)	電磁弁(低圧イオン)
S1C	過電流继电器(圧縮機)	(SW2)	リセットスイッチ
49C	熱動温度開閉器(圧縮機)		
63H1	圧力開閉器(高圧)		
63H2-3	圧力開閉器(ファンコントローラ)		
63L1	圧力開閉器(低圧)		
63L2	圧力開閉器		
2-2	融時継電器		

1. 破線は現地手配品および、現地配線工範囲を示します。
2. #1のSW2, PL1, PL2の機器は「室外ユニット用リモコンパネル(型名PAC-543RC)」として別売しています。
3. #2の63L3, MV3の機器は「低圧気筒保護部品セット(型名PAC-595LK)」として別売しています。
4. 端子32-33間の短絡線はSW2接続時に取外してください。
5. 50Hz地区ではF/C(ファンコントローラ)間の両端取替スイッチを50Hz側にセットしてください。
6. 接点の矢印は圧力または温度が上昇した場合の接点動作方向を示します。



●室外ユニット		型名	PUTF-J375A	
機	電線太さ	mm(m)	22 (24)	
	過電流	元 A	100	
	保護器	分 岐 A	150	
	開閉器	手元 A	100	
	容量	分 岐 A	200	
	電	形 名		NV100-C
		電圧	A	100
	工	遮断器	定格遮断電流 mA	100
		動作時間	sec	0.1
	制	制御回路配線太さ	mm	2
接地線太さ		mm	22	
過電流		μF	200/150	
コンデンサ		kVA	2.51/2.26	
電	電線太さ	mm	14	

注: ()内の数字は、電圧降下2Vのときの最大寸長を示します。

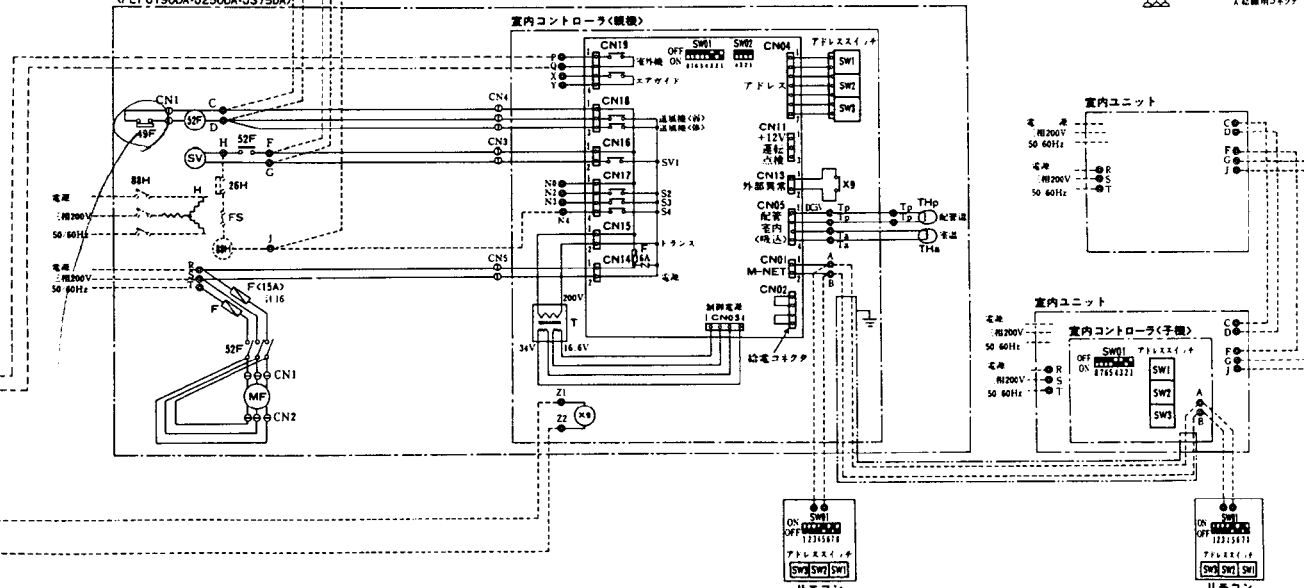
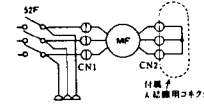
の電線は2号電線(2.5mm²)
 の電線は5号電線(5.0mm²)
 ONにする。

記号説明<室内側>

記号欄の()内は別売部品を示す		記号欄の()内は別売部品を示す	
記号	名 称	記号	名 称
MF	送風機用電動機	T	トランス
S2F	電磁接触器	X9	補助継電器(AC200V)
SV	電磁弁	F	ヒューズ(6A φ5×20)
F1, F2	ヒューズ(15A φ6.4×30)	TH1	サーモスタ(暖房温度)
TH1p	サーモスタ(配管温度)	SW1, 2-3	アドレススイッチ(3桁)
(881)	電磁接触器	SW01	機能切替スイッチ
(261)	出火開閉器(過熱防止)	SW02	サービスマニュアルスイッチ
(FS)	出火ヒューズ		

7. 電線の通り配線はしなくてください。
8. 室内コントローラを組込んだ室内機と、それに配線接続している室内コントローラを組込まない室内機の電源は、同じ開閉器から分岐して接続してください。
9. 室内コントローラの室内機への組込みおよび配線接続は現地工事になります。
10. 室内機、室内コントローラ、リモコンの接続可能台数はシステム仕様書をご参照ください。
11. 室内コントローラ基板の伝送電線給電コネクタは給電機1台を抜き取外してください。
12. リモコン配線はシース付きビニールコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください。(12m以内、10m分はリモコン付属)
13. 室内コントローラ側の配線はシールドケーブルCVVSi, 25mm²を用いてください。(敷設長250m、総長500m以内)
 通り配線はシールド巻芯を接続し最終1端のみを室内コントローラのアース端子にアースしてください。
14. 電源投入前に下記の設定を行ってください。
 (1)室内コントローラ及びリモコンのアドレススイッチを設定。
 (2)室内コントローラは機能切替スイッチSW01の4番をONに切り替えてください。
 15. 電気ヒーターを組込まない場合には室内機同一の通り配線は不要です。
 16. PET-J375DAの容量20A φ6.4×30となります。

- 注: 送風機電動機は△結線が標準です。
 A結線でご使用される場合は3極コネクタを取外し、付属のA結線用コネクタと替替えてください。
 A結線は感度専用です。



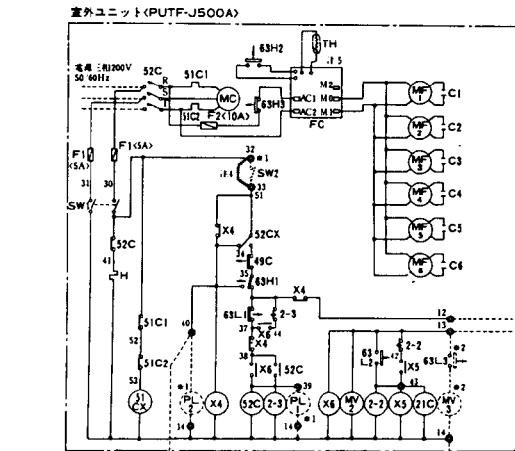
●室内ユニット		型名	PET-J1900A-J2500A-J375DA
電線太さ	mm	2.0	
接地線太さ	mm	2.0	
開閉器容量	A	15	
融電遮断器	形 名		NV30-C
	定格電流	A	15
	定格感度電流	mA	30
	動作時間	sec	0.1

E/Lの
 52F
 52F

PET-D形<室外機がPUTF-J500Aの場合>

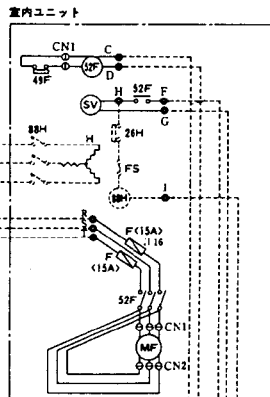
記号説明<室外側>		記号欄の()内は別売部品	
記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	2-3	限時継電器
MH1-6	送風機用電動機	X4-X6 51CX	補助継電器
F/C	ファンコントローラ	MV2	圧縮弁
TH	サーモスタ	21C	圧縮弁<ホットガスバイパス>
C1-6	ファンモーター	II	電熱器<クラシファース>
F1	ヒューズ<SA>	4PL1	表示灯<赤色>
F2	ヒューズ<GA>	4PL2	表示灯<赤色>
SW1	サービスイッチ	43L33	圧力開閉器<低圧ガスファン>
51C1-2	電圧検知器<圧縮機>	(MV3)	圧縮弁<低圧ガスファン>
51C	過電流検知器<圧縮機>	(SW2)	リセットスイッチ
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>		
63H1	圧力開閉器<高圧>		
63H2-3	圧力開閉器<ファンコントローラ>		
63L1	圧力開閉器<低圧>		
63L2	圧力開閉器		
2-2	限時継電器		

1. 破線は現地施工および、現地配線工事区分を示します。
2. ●1のSW2、PL1、PL2の機器は「室外ユニット用リモコンパネル(型名PAC-543RC)」として別売しています。
3. ●2の63L3、MV3の機器は「低圧ガス補償部品セット(型名PAC-595LK)」として別売しています。
4. 端子32-33間の圧縮機はSW2接続時に取外してください。
5. 50Hz地区ではF/C(ファンコントローラ)内の過電流検知スイッチを50Hz側にセットしてください。
6. 接点の入印は圧力または温度が上昇した場合の接点動作方向を示します。

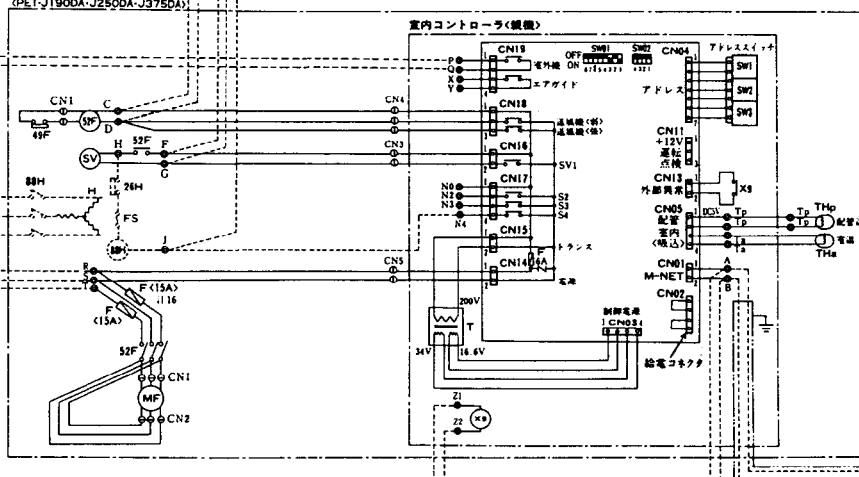


●室外ユニット		型名	PUTF-J500A
電線	電線太さ	mm	30 (24)
電圧	過電流	A	150
	保護器	A	200
	開閉器	A	200
	容量	A	200
制御	形名		NV225-C
	定格電流	A	150
断器	定格電流	mA	100~200
	動作時間	sec	0.1
制御回路	配線太さ	mm	2
	抵抗値	Ω	30
	漏れ電圧	μF	250/200
	容量	kVA	3.14/3.02
電線	電線太さ	mm	14

注1. ()内の数字は、電圧降下2Vのときの最大寸法を示します。



室内ユニット (PET-J1900A-J250A-J375DA)



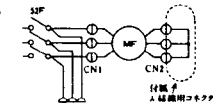
記号説明<室内側>

記号欄の()は別売部品を示す

記号説明<室内側>		記号欄の()は別売部品を示す	
記号	名称	記号	名称
MF	送風機用電動機	T	トランス
52F	圧縮機用電動機	X9	補助継電器<AC200V>
SV	圧縮弁	F	ヒューズ<GA 45×20>
F116	ヒューズ<15A 45×20>	THa	サーモスタ<暖気温度>
THb	サーモスタ<配管温度>	SW1-2-3	アドレススイッチ<3桁>
(H)	電熱器	SW01	機能切替スイッチ
(8H1)	電熱器	SW02	サービスイッチ
(26H)	温度開閉器<過熱防止>		
(FS)	温度ヒューズ		

7. 電源の通り配線はしないでください。
8. 室内コントローラを前込んだ室内機と、それに配線接続している室内コントローラを前込まない室内機の場合は、同じ開閉器から分岐して接続してください。
9. 室内コントローラの室内機への前込みおよび配線接続は現地工事区分です。
10. 室内機、室内コントローラ、リモコンの接続可能台数はシステム仕様をご参照ください。
11. 室内コントローラ単機上の伝送電線給電コネクタは給電機1台を残し取外してください。
12. リモコン配線はシース付きビニルコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください。<12m以内、10m分はリモコン付属>
13. 室内コントローラ間の配線はシールドケーブルCVVSI.25mm²を用いてください。<線径長250m、総長500m以内>
14. 配線はシールドなし芯線径1.5mmの室内コントローラのアース端子にアースしてください。
15. 電源投入前に下記の設定を行ってください。
 - (1)室内コントローラ及びリモコンのアドレススイッチ設定。
 - (2)室内コントローラ機能切替スイッチSW01の4番をONに切替えてください。
16. 電気ヒーターを前込まない場合は室内機側J-1の通り配線は不要です。
17. PET-J375DAの場合20A 45×4×30となります。

注. 送風機電動機は△接続の標準です。△接続でご使用される場合は3相コネクタを取外し、付属の△接続用コネクタと差替えてください。△接続は暖気専用です。



●室内ユニット

●室内ユニット		型名	PET-J1900A-J250A-J375DA
電線	電線太さ	mm	2.0
接地	電線太さ	mm	2.0
開閉器	容量	A	15
制御回路	形名		NV30-C
	定格電流	A	15
断器	定格電流	mA	30
	動作時間	sec	0.1

●遠方発停, 運転・異常信号取出の場合

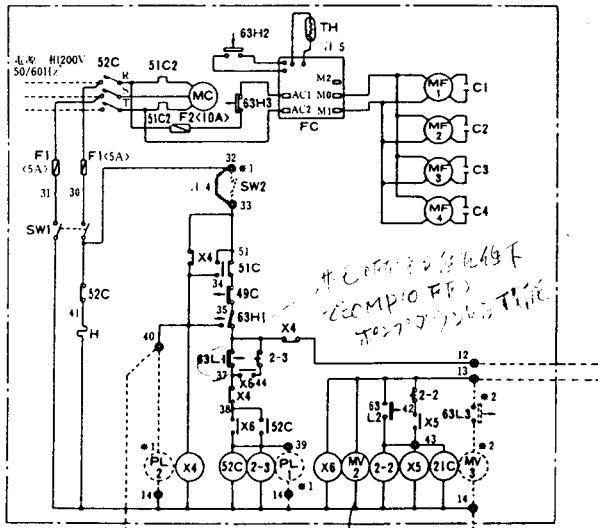
記号説明<室外側>

記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	2-3	限時継電器
MF1~4	送風機用電動機	X1~X6	補助継電器
F/C	ファンコントローラ	MV2	電磁弁
TH	サーミスタ	21C	電磁弁<ホットガスバイパス>
C1~4	コンデンサ	H	電熱器<クラックケース>
F1	ヒューズ<5A>	<PL1>	表示灯<運転>
F2	ヒューズ<10A>	<PL2>	表示灯<異常>
SW1	サービス用スイッチ	<63L3>	圧力開閉器<低外気オプション>
52C	電磁接触器<圧縮機>	<MV3>	電磁弁<低外気オプション>
51C	過電流継電器<圧縮機>	<SW2>	リセットスイッチ
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>		
63H1	圧力開閉器<高圧>		
63H2-3	圧力開閉器<ファンコントローラ>		
63L1	圧力開閉器<低圧>		
63L2	圧力開閉器		
2-2	限時継電器		

- 注1. 破線は現地手配品および、現地配線工事区分を示します。
 2. ●1のSW2, PL1, PL2の機器は「室外ユニット用リモコンパネル<形名PAC-543RC>」として別売しています。
 3. ●2の63L3, MV3の機器は「低外気補償部品セット<形名PAC-595LK>」として別売しています。
 4. 着工32-33間の短絡線はSW2接続時に取外してください。
 5. 501z地区ではF/C<ファンコントローラ>内の周波数切替スイッチを50Hz側にセットしてください。
 6. 接点の入印は圧力または温度が上昇した場合の接点動作方向を示します。
 ※現地手配品

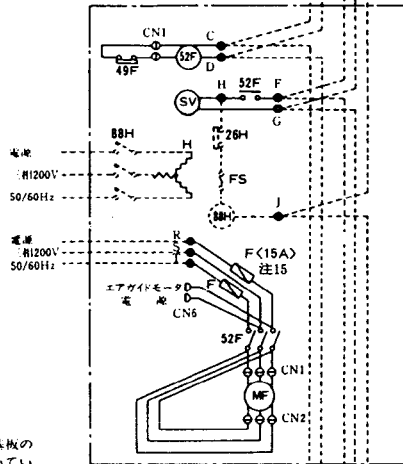
- S W : 遠方発停スイッチ<SW入後、3分後に起動します。> 室内コントローラ基板の裏面に取付穴があります。
- 運転リレー : 補助継電器<運転>…オムロン製G2R形DC12V 0.53W
- 点検リレー : 補助継電器<異常>…
- コネクタ : CN11用コネクタ…JST製XH形3P

室外ユニット<PUTF-J375A>



記号欄の<>内は別売部品

室内ユニット



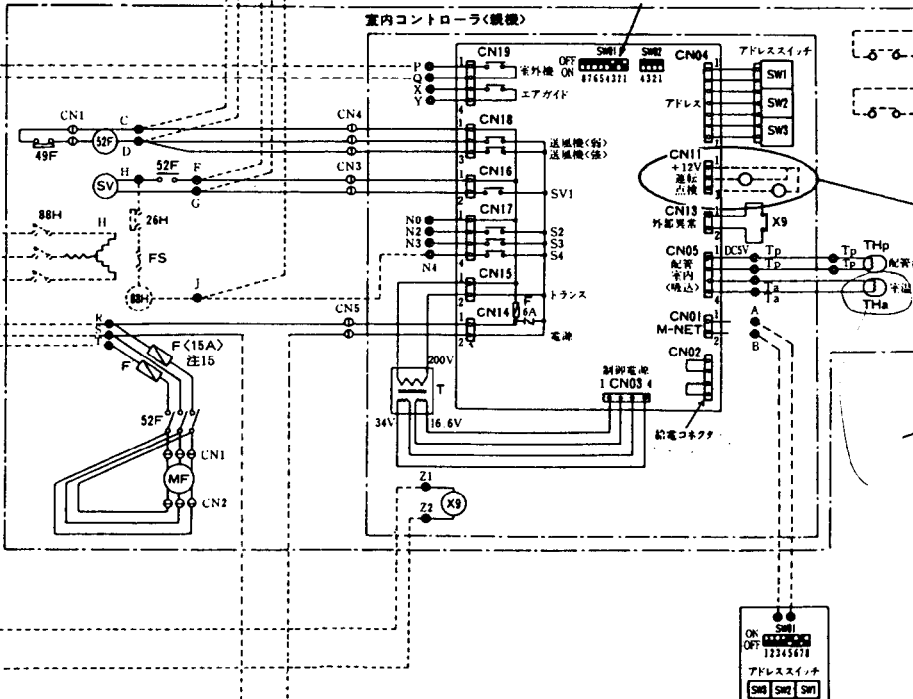
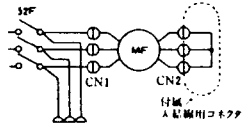
室内ユニット<PCT-J95DA・J125DA>

記号説明<室内側>

記号	室内機	記号	室内コントローラ	記号	リモコン
MF	送風機用電動機	T	トランス	SW1-2-3	アドレススイッチ<3桁>
52F	電磁接触器	X9	補助継電器<AC200V>	SW01	機能切替スイッチ
SV	電磁弁	F	ヒューズ<6A φ6×30>		
F	ヒューズ<15A φ6×30>	THa	サーミスタ<暖込温度>		
THp	サーミスタ<配管温度>	SW1-2-3	アドレススイッチ<3桁>		
<H>	電熱器	SW01	機能切替スイッチ		
<88H>	電磁接触器	SW02	サービススイッチ		
<26H>	温度開閉器<過熱防止>				
<FS>	温度ヒューズ				

- 注7. 電源の渡り配線はしないでください。
 8. 室内コントローラを組込んだ室内機と、それに配線接続している室内コントローラを組込まない室内機の電源は、同じ開閉器から分岐して接続してください。
 9. 室内コントローラの室内機への組込みおよび配線接続は現地工事区分です。
 10. 室内機、室内コントローラ、リモコンの接続可能台数はシステム仕様書をご参照ください。
 11. 室内コントローラが2台以上接続される場合、遠方発停は個別にできません。全ての室内コントローラの電源を同時にON-OFFすることによる同時発停のみ可能となります。
 12. リモコン配線はシース付きビニールコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください。<12m以内、10m分はリモコン付線>
 13. 室内コントローラ間の配線はシールドケーブルCVV51.25mm²を用いてください。<軌道長250m、総長500m以内>
 渡り配線はシールド部も必ず接続し、最終1端のみを室内コントローラのアース端子にアースしてください。
 14. 電気ヒーターを組込まない場合には室内機間1丁の渡り配線は不要です。
 15. PDET-J375DAの場合20Aφ6.4×30となります。

注. 送風機電動機は△結線が標準です。
 △結線でご使用される場合は3相コネクタを取外し、付属の△結線用コネクタと差替えてください。

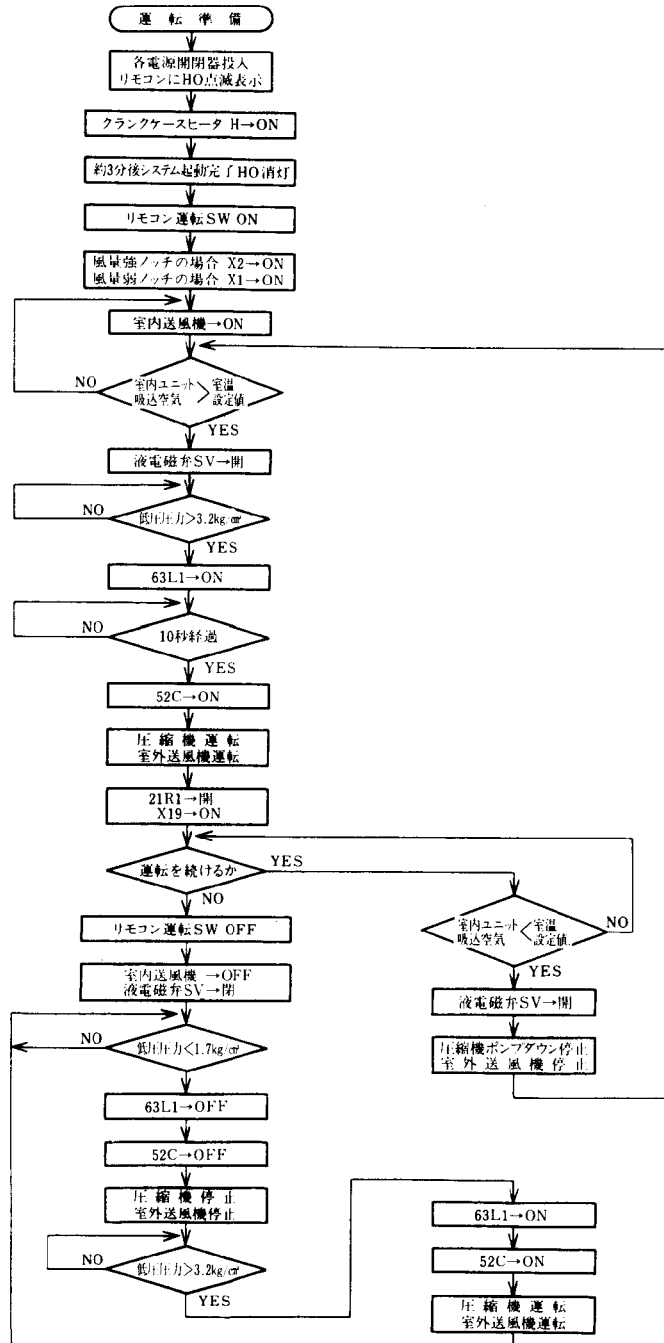


コントローラ有
 3相コネクタ
 親機
 0274
 8m
 室内機間の遠方発停
 方法(5/28 P技白水石原氏)
 15kΩ
 室温センサー
 切替えて
 サーモ停止対応

遠方発停スイッチ
 <SW入後約3分後に
 起動します。>
 ← コントローラ有2台の場合は、(5/28 P技白水石原氏)

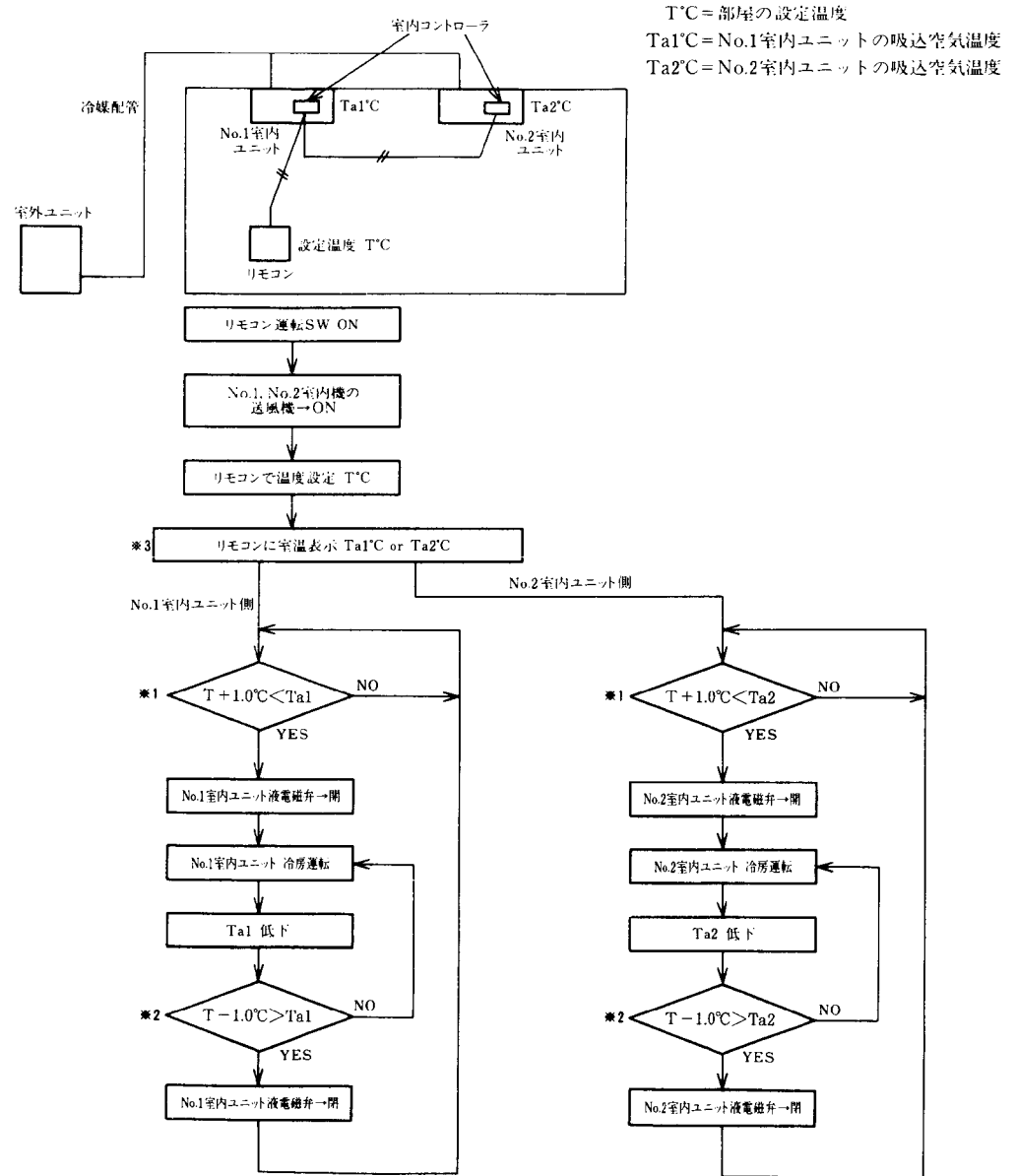
● 運転フローチャート<フリーコンポタイプ>

正常運転



● 室温設定とサーモ発停

室内ユニット1台/室内ユニット2台/室内コントローラ2個/リモコン1個の例

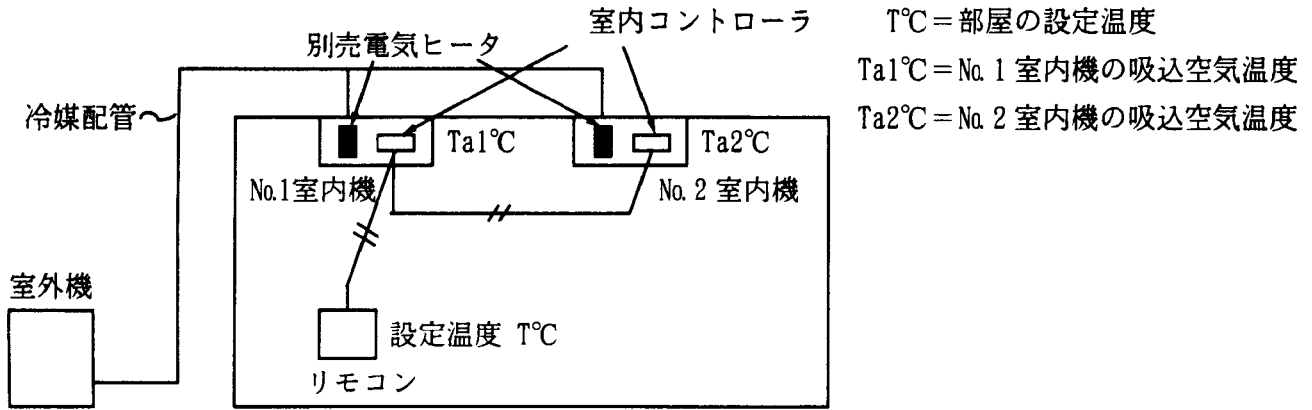


T°C = 部屋の設定温度
 Ta1°C = No.1室内ユニットの吸込空気温度
 Ta2°C = No.2室内ユニットの吸込空気温度

- *1. 但し、サーモ停止後3分間は起動しない。
- *2. 但し、前回のサーモ停止から10分間は経過していないとサーモ停止しない。
- *3. アドレス番号が若い方の吸込空気温度を室温として表示する。

室温設定とサーモ発停（別売電気ヒータ組込み時）

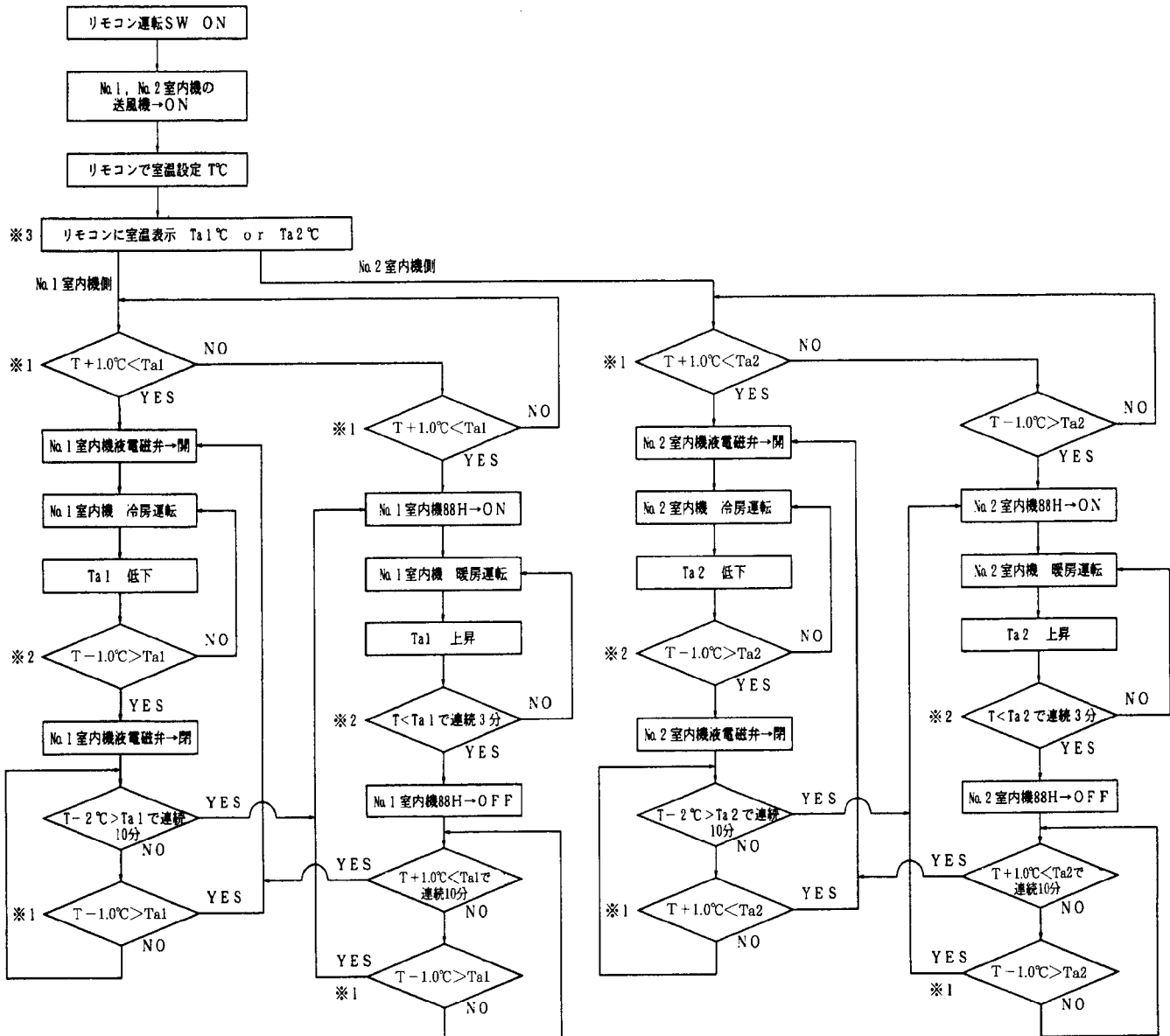
室外機 1 台 / 室内機 2 台 / 室内コントローラ 2 個 / リモコン 1 個の例



$T^{\circ}\text{C}$ = 部屋の設定温度

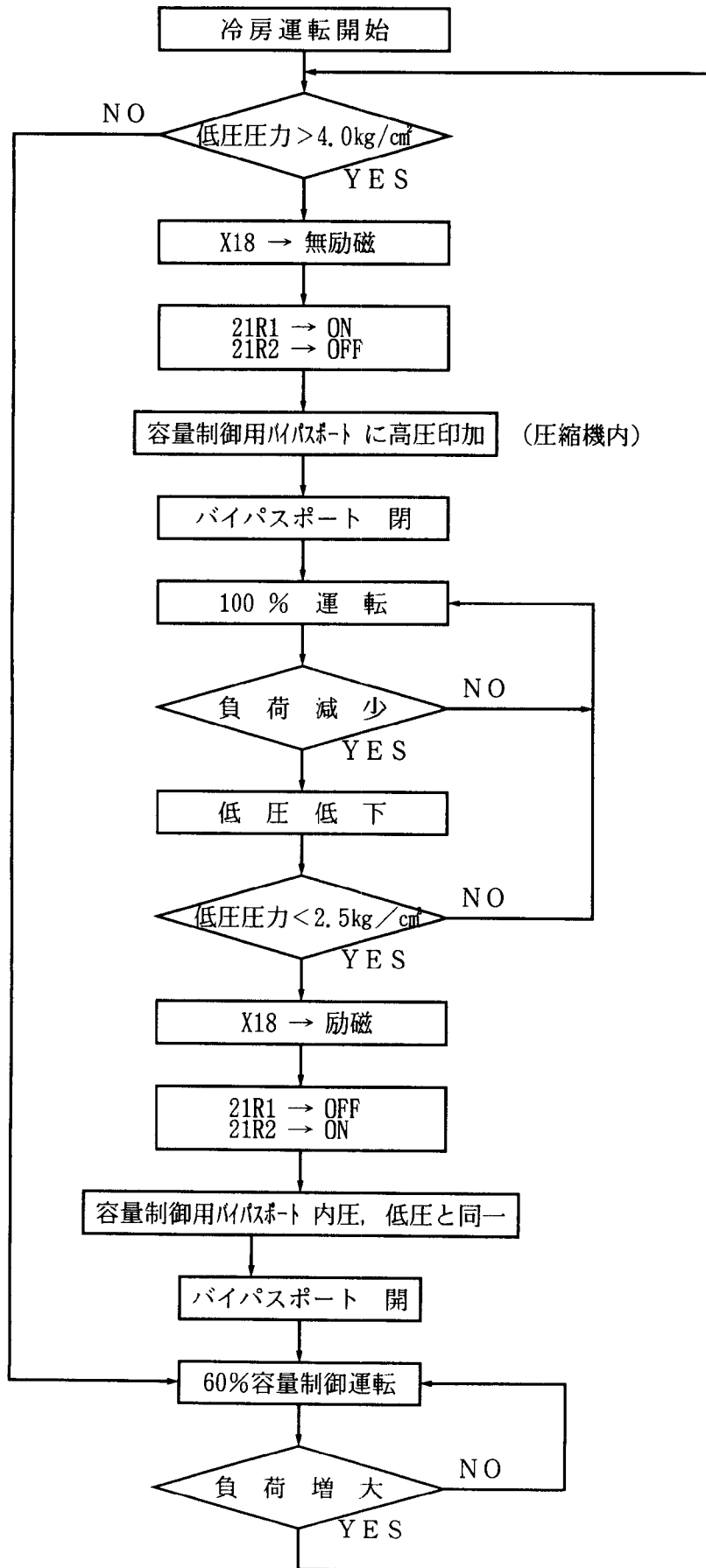
$Ta1^{\circ}\text{C}$ = No. 1 室内機の吸込空気温度

$Ta2^{\circ}\text{C}$ = No. 2 室内機の吸込空気温度

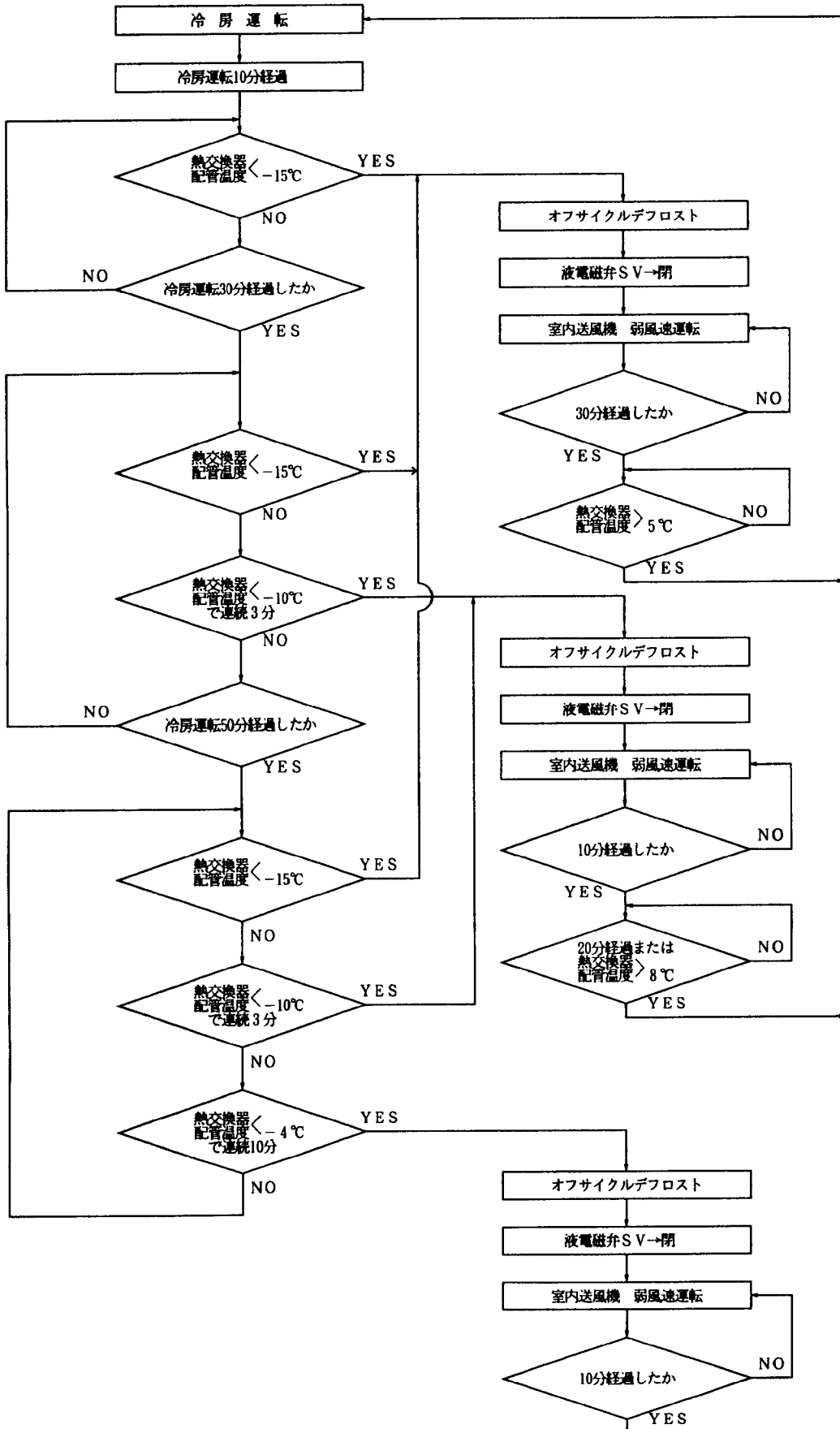


- ※1. 但し、サーモ停止後 3 分間は起動しない。
- ※2. 但し、前回のサーモ停止から 10 分間は経過していないとサーモ停止しない。
- ※3. アドレス番号が若い方の吸込空気温度を室温として表示する。

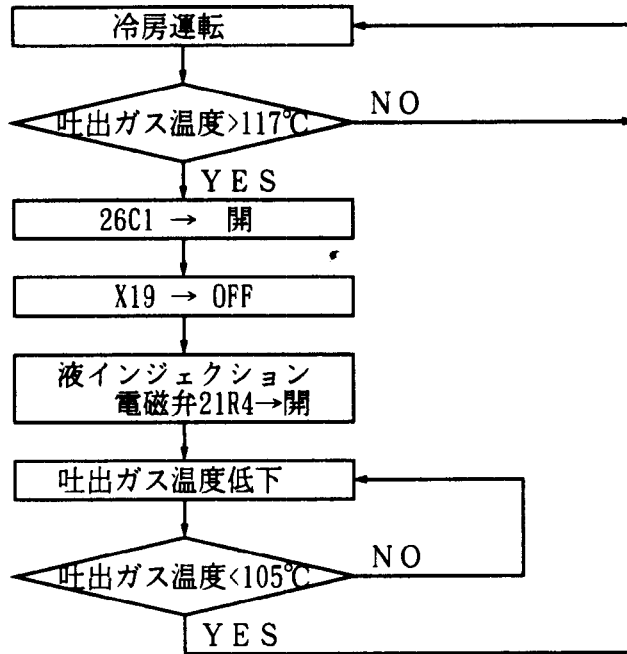
容量制御運転



デフロスト運転

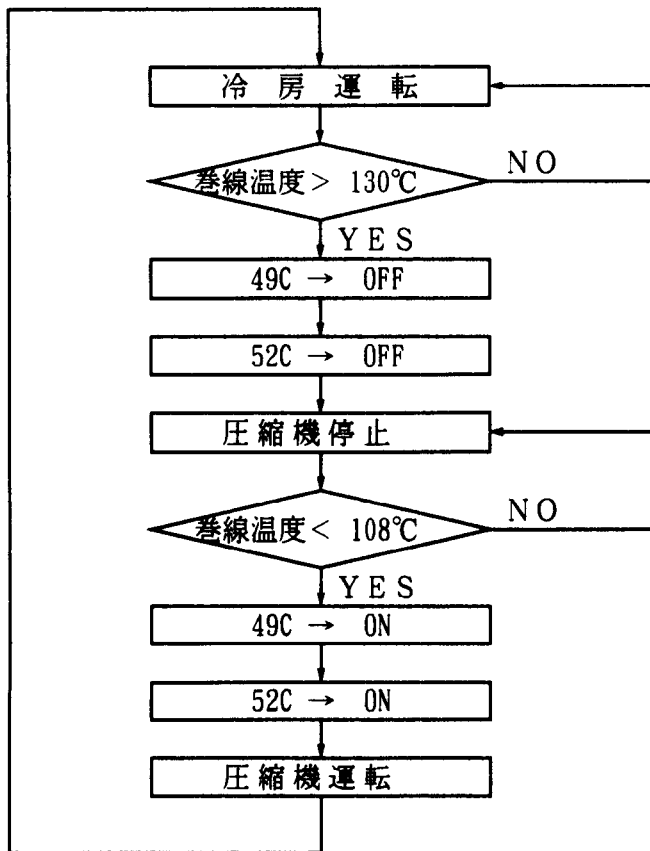


液インジェクション

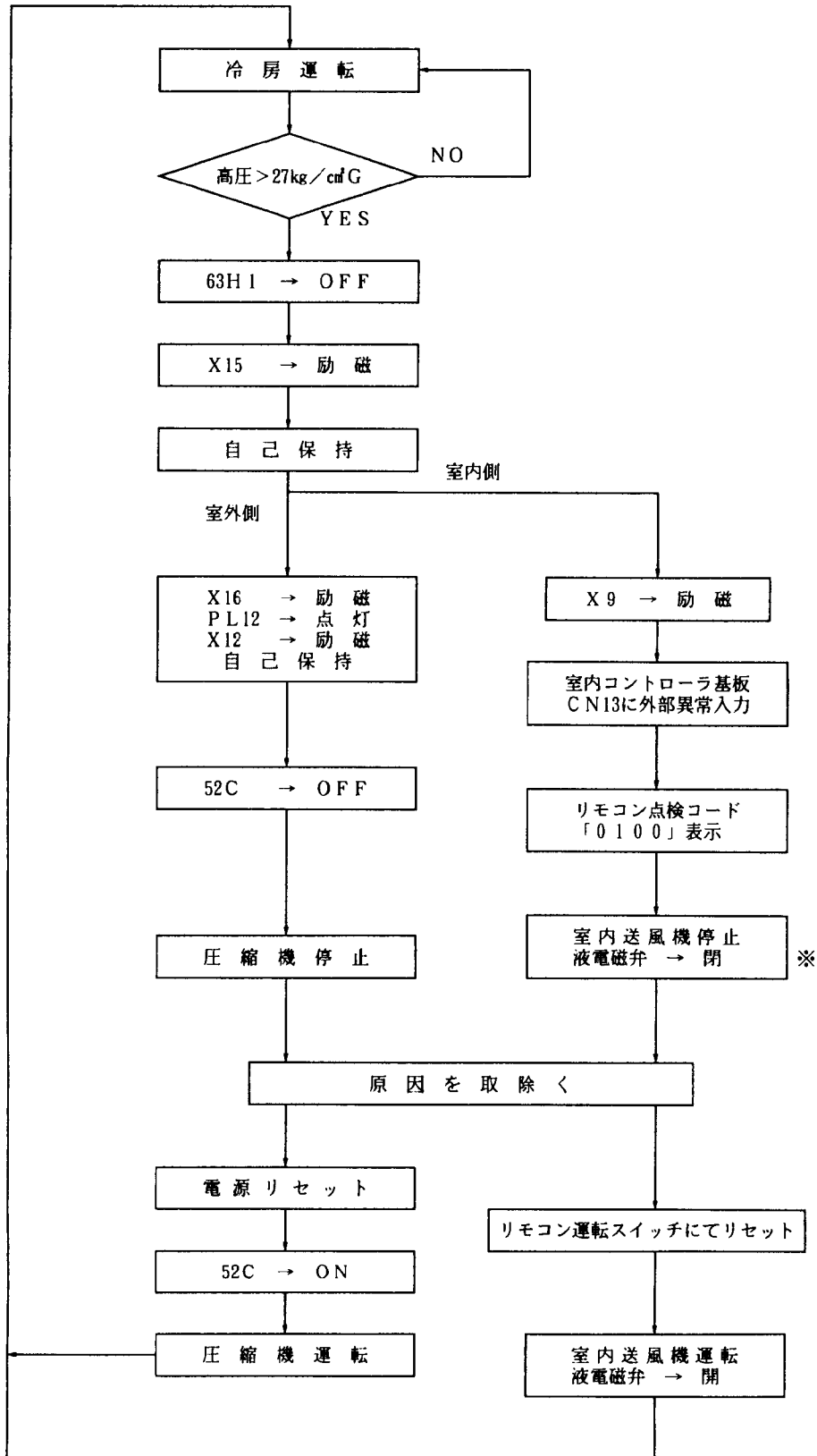


異常時

(1) 温度開閉器49C (インターナルサーモスタット)

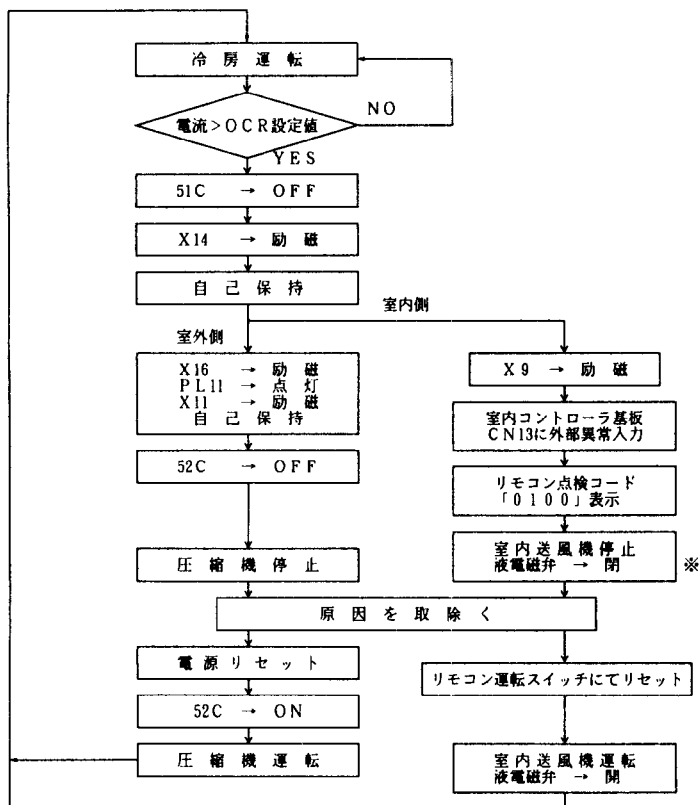


(2) 圧力開閉器 63H1



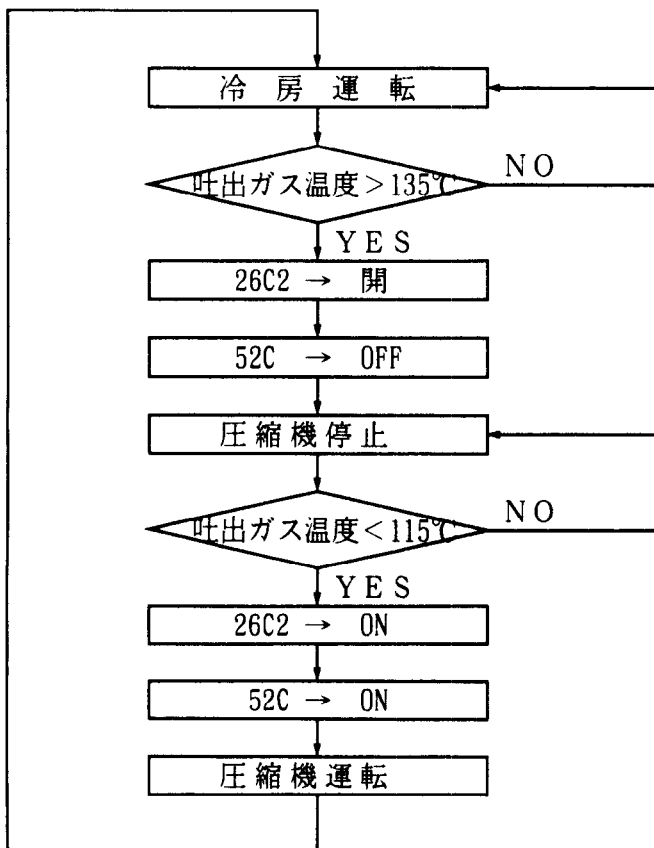
※室内コントローラを複数台設置している場合において、子機の室内コントローラで制御している室内機は、液電磁弁のみ閉となり、送風運転となります。

(3) 過電流継電器 51C



※室内コントローラを複数台設置している場合において、子機の室内コントローラで制御している室内機は、液電磁弁のみ閉となり、送風運転となります。

(4) 温度開閉器 (バックアップ) 26C2

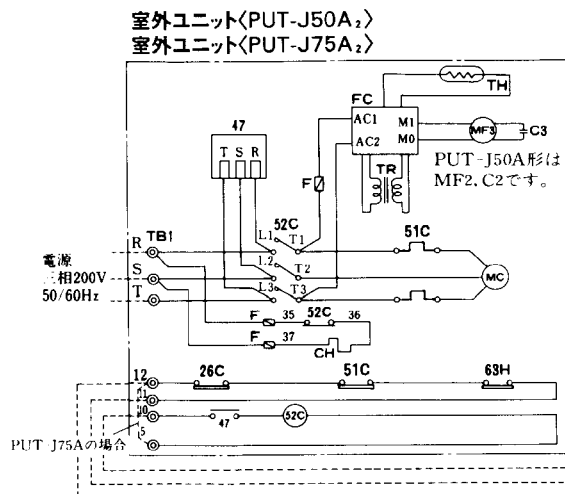


PCTS-J50PMC₂形
PCTS-J75PMC₂形
記号説明〈室外側〉

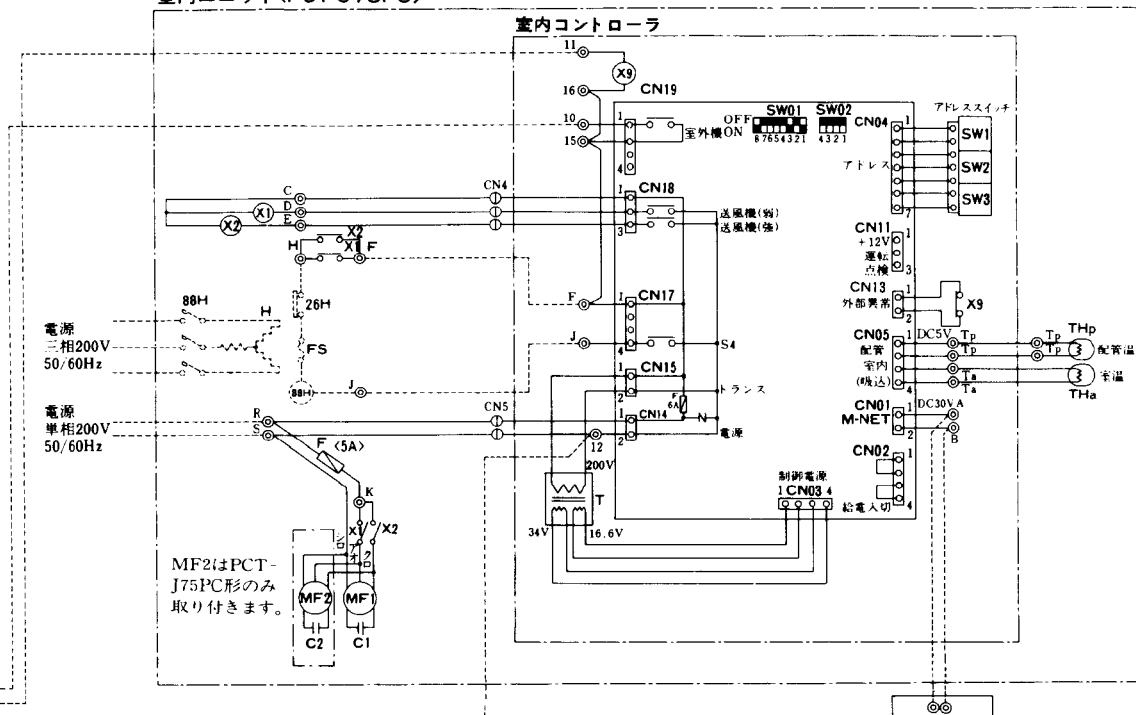
※記号欄の〈 〉は別売部品

記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	52C	電磁接触器<圧縮機>
MF3※	送風機用電動機	51C	熱動過電流継電器<圧縮機>
C3※	コンデンサ	26C	熱動温度開閉器<圧縮機>
FC	ファンコントローラ	63H	圧力開閉器<高圧>
TH	サーミスタ<室外配管温度>	47	逆相防止器
TR	変圧器	CH	クランクケースヒータ
F	ヒューズ<5A>	TB1	電源端子盤

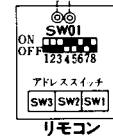
*PUT-J50A形はMF2、C2です。



室内ユニット<PCT-J50PC>
室内ユニット<PCT-J75PC>



MF2はPCT-J75PC形のみ取り付きます。



記号説明〈室内側〉

記号欄の〈 〉は別売部品を示す

室内機		室内コントローラ		リモコン	
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1, 2	送風機用電動機	T	トランス	SW1, 2, 3	アドレススイッチ<3桁>
X1, 2	補助継電器	X9	補助継電器<AC200V>	SW01	機能切替スイッチ
CI, 2	コンデンサ	F	ヒューズ<6A φ5×20>		
F	ヒューズ<5A φ6×30>	THa	サーミスタ<吸込温度>		
THp	サーミスタ<配管温度>	SW1, 2, 3	アドレススイッチ<3桁>		
<H>	電熱器	SW01	機能切替スイッチ		
<88H>	電磁接触器	SW02	サービススイッチ		
<26H>	温度開閉器<過熱防止>				
<FS>	温度ヒューズ				

- 注1. 室内コントローラの室内機への組込みおよび配線接続は現地工事区分です。
 2. リモコン配線はシース付きビニルコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください<12m以内、10m分はリモコン付属>
 3. アドレススイッチは工場出荷時、次の通り設定しております。
 リモコン：011、室内コントローラ：110

●室内ユニット

項目	形名	PCT-J50PC	PCT-J75PC
電線太さ	mm ²	2.0	2.0
接地線太さ	mm ²	2.0	2.0
開閉器容量	A	15	15
形名		NV30-C	
定格電流	A	15	
定格感度電流	mA	30	
動作時間	sec以下	0.1	

●室外ユニット

項目	形名	PUT-J50A ₂	PUT-J75A ₂
電岐回路	電線太さ※1	2.0 (16)	3.5 (20)
	過電流保護器	A	20
	開閉器容量	A	30
	形名	NV30-C	
漏電遮断器	電流値	30	
	定格感度電流	mA	
制御回路	動作時間	sec以下	
	配線太さ	mm	
接地線	配線太さ	mm	2.0
	電線太さ	mm	2.0
	接地線太さ	mm	2.0
	接地線太さ	mm	3.5
進相コンデンサ<圧縮機>	容量	μF	40/30
	容量	kVA	0.50/0.45
	電線太さ	mm	2.0

注1. 〈 〉内の数字は、電圧降下2%のときの最大ごう長を示します。

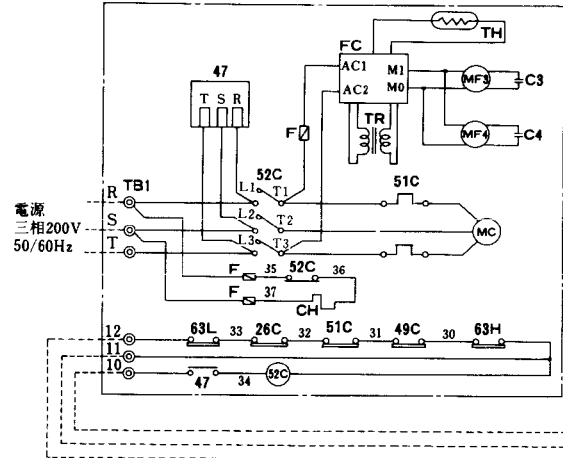
PCTS-J118PMC₂

記号説明 <室外側>

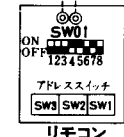
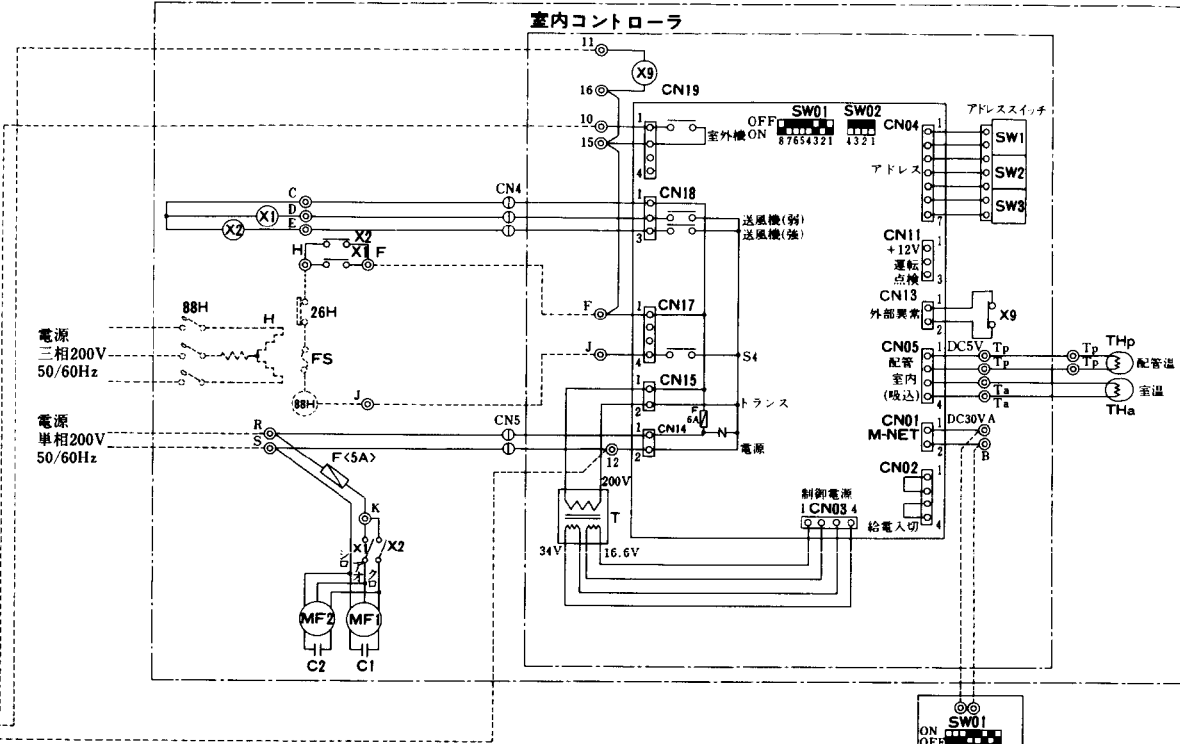
*記号欄の < > は別売部品

記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	51C	熱動過電流継電器<圧縮機>
MF3,4	送風機用電動機	26C	熱動温度開閉器<圧縮機>
C3,4	コンデンサ	49C	熱動温度開閉器<圧縮機>
FC	ファンコントローラ	63H	圧力開閉器<高圧>
TH	サーミスタ<室外配管温度>	63L	圧力開閉器<低圧>
TR	変圧器	47	逆相防止器
F	ヒューズ<5A>	CH	クランクケースヒータ
52C	電磁接触器<圧縮機>	TB1	電源端子盤

室外ユニット<PUTS-J118B₂>



室内ユニット<PCT-J118PC>



記号説明 <室内側>

記号欄の < > は別売部品を示す

記号	室内機	記号	室内コントローラ	記号	リモコン
MF1,2	送風機用電動機	T	トランス	SW1,2,3	アドレススイッチ<3桁>
X1,2	補助継電器	X9	補助継電器<AC200V>	SW01	機能切替スイッチ
C1,2	コンデンサ	F	ヒューズ<6A φ5×20>		
F	ヒューズ<5A φ6×30>	THa	サーミスタ<吸込温度>		
THp	サーミスタ<配管温度>	SW1,2,3	アドレススイッチ<3桁>		
<H>	電熱器	SW01	機能切替スイッチ		
<88H>	電磁接触器	SW02	サービススイッチ		
<26H>	温度開閉器<過熱防止>				
<FS>	温度ヒューズ				

- 注1. 室内コントローラの室内機への組込みおよび配線接続は現地工事区分です。
 2. リモコン配線はシース付きビニルコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください<12m以内, 10m分はリモコン付属>
 3. アドレススイッチは工場出荷時, 次の通り設定しております。
 リモコン: 011, 室内コントローラ: 110

●室内ユニット

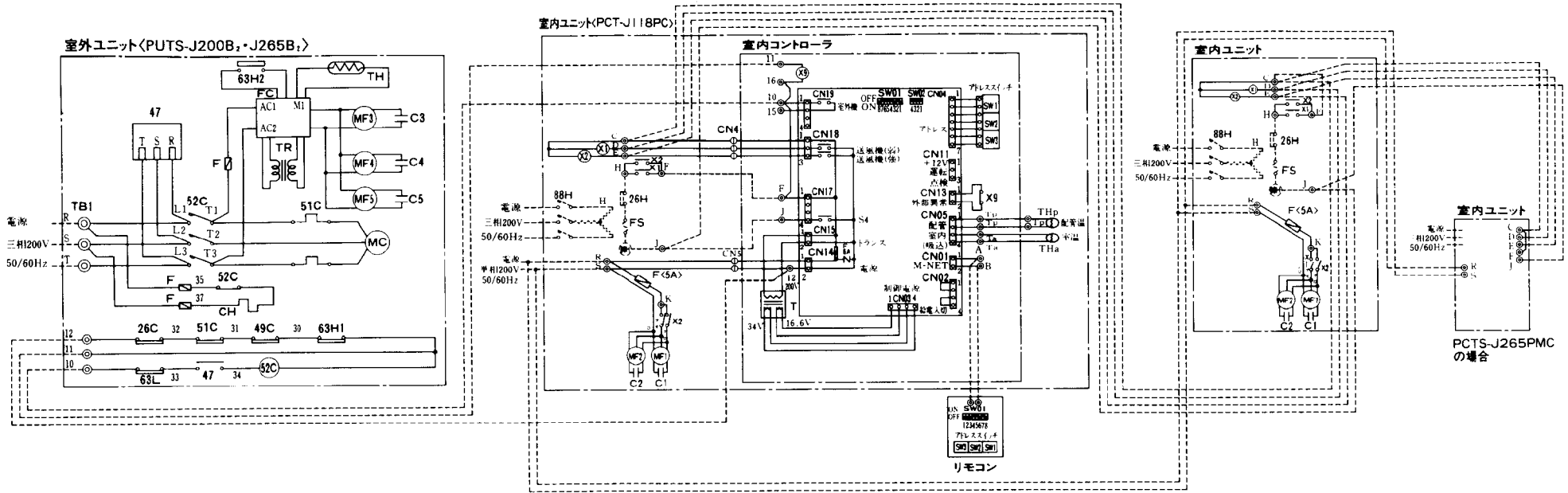
項目	形名	PCT-J118PC
電線太さ	mm ²	2.0
接地線太さ	mm ²	2.0
開閉器容量	A	15
漏電遮断器	形名	NV30-C
	定格電流	A 15
	定格感度電流	mA 30
	動作時間	sec以下 0.1

●室外ユニット

項目	形名	PUTS-J118B ₂
電線太さ	※1 mm<m>	5.5 <22>
過電流保護器	A	50
開閉器容量	A	60
漏電遮断器	形名	NV60-C
	電流値	A 60
	定格感度電流	mA 30
	動作時間	sec以下 0.1
制御回路配線太さ	mm	2.0
接地線太さ	mm	5.5
進相コンデンサ	容量	μF 75/50
<圧縮機>	kVA	0.94/0.75
	電線太さ	mm 3.5

注1. <>内の数字は, 電圧降下2%のときの最大こう長を示します。

PCTS-J200PMC₂形
PCTS-J265PMC₂形



記号説明

記号欄の〈 〉は別売部品を示す

室外機			室内機			室内コントローラ			リモコン	
記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称	
MC	圧縮機用電動機	26C	熱動温度閉閉器<圧縮機>	MF1.2	送風機用電動機	T	トランス	SW1.2.3	アドレススイッチ<3桁>	
MF3.4.5	送風機用電動機	49C	熱動温度閉閉器<圧縮機>	X1.2	補助継電器	X9	補助継電器<AC200V>	SW01	機能切替スイッチ	
C3.4.5	コンデンサ	63H1	圧力閉閉器<高圧>	C1.2	コンデンサ	F	ヒューズ<6A φ5×20>			
FC	ファンコントローラ	63H2	圧力閉閉器<ファンコントローラ>	F	ヒューズ<5A φ6×30>	THa	サーミスタ<吸込温度>			
TH	サーミスタ<室外配管温度>	63L	圧力閉閉器<低圧>	THp	サーミスタ<配管温度>	SW1.2.3	アドレススイッチ<3桁>			
TR	変圧器	47	逆相防止器	<H>	電熱器	SW01	機能切替スイッチ			
F	ヒューズ<5A>	CH	クランクケースヒータ	<88H>	電磁接触器	SW02	サービススイッチ			
52C	電磁接触器<圧縮機>	TB1	電源端子盤	<26H>	温度閉閉器<過熱防止>					
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>			<FS>	温度ヒューズ					

●室外ユニット

項目	形名	PUTS-J200B ₂		PUTS-J265B ₂	
		8 (21)	14 (25)	8 (21)	14 (25)
電 路	電線太さ※1	mm ² (m)	8 (21)	14 (25)	14 (25)
	過電流保護器	A	75	100	100
	開閉器容量	A	100	100	100
	形名		NV100-C		
工 事	漏電遮断器	電流値	A	75	100
		定格感度電流	mA	100	100
		動作時間	sec以下	0.1	0.1
		制御回路配線太さ	mm ²	2.0	2.0
事	接地線太さ	mm ²	8.0	14	14
	進相コンデンサ	容量	μF	100/75	150/100
	<圧縮機>	電線太さ	mm ²	1.26/1.13	1.88/1.51

●室内ユニット

項目	形名	PCT-J118PC×2~3台	
		2.0	2.0
電線太さ	mm ²	2.0	2.0
接地線太さ	mm ²	2.0	2.0
開閉器容量	A	15	15
漏電遮断器	形名	NV30-C	
	定格電流	A	15
	定格感度電流	mA	30
	動作時間	sec以下	0.1

注1.< >内の数字は、電圧降下2%のときの最大こう長を示します。

- 1.室内コントローラの室内機への組込みおよび配線接続は現地工事区分です。
- 2.リモコン配線はシース付きビニルコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください。(12m以内、10m分はリモコン付属)
- 3.アドレススイッチは工場出荷時、次の通り設定しております。
リモコン：011、室内コントローラ：110
- 4.電気ヒーターを組込まない場合には室内機間J-Jの渡り配線は不要です。

●遠方発停、運転・異常信号取出しの場合<例PCTS-J75PMC₂>

※現地手配部品

- ・S W : 遠方発停スイッチ<SW入後、3分後に起動します。>
 - ・運転リレー: 補助継電器<運転>…オムロン製G2R形DC12V 0.53W
 - ・点検リレー: 補助継電器<異常>… ”
 - ・コネクタ : CN11用コネクタ…JST製XH形3P
- 室内コントローラ 基板の裏側に取付穴があいています。

●運転・点検リレーは必ず室内コントローラ基板の近くに取付けてください。

記号説明 <室外側>

*記号欄の < > は別売部品

記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	52C	電磁接触器<圧縮機>
MF3*	送風機用電動機	51C	熱動過電流継電器<圧縮機>
C3*	コンデンサ	26C	熱動温度開閉器<圧縮機>
FC	ファンコントローラ	63H	圧力開閉器<高压>
TH	サーミスタ<室外配管温度>	47	逆相防止器
TR	変圧器	CH	クランクケースヒータ
F	ヒューズ<5A>	TB1	電源端子盤

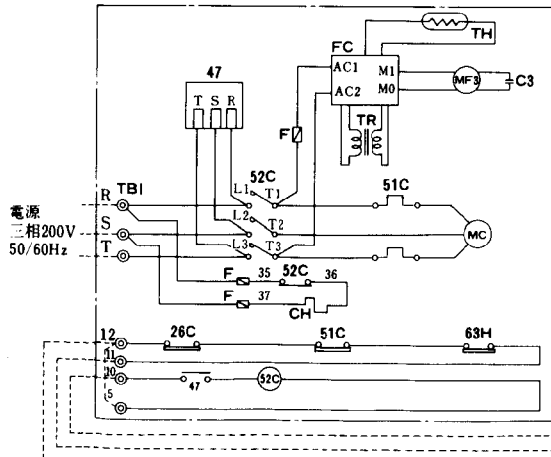
記号説明 <室内側>

記号欄の < > は別売部品を示す

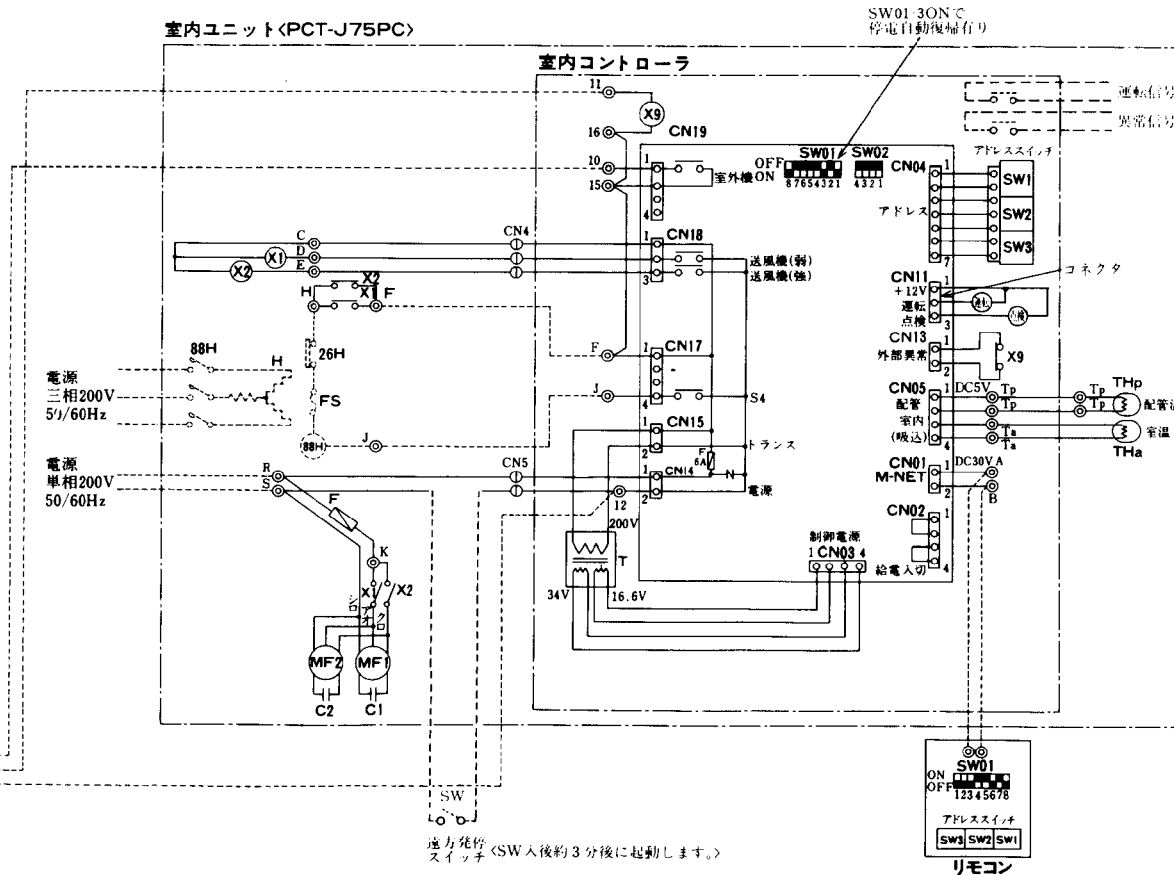
室内機		室内コントローラ		リモコン	
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1,2	送風機用電動機	T	トランス	SW1,2,3	アドレススイッチ<3桁>
X1,2	補助継電器	X9	補助継電器<AC200V>	SW01	機能切替スイッチ
C1,2	コンデンサ	F	ヒューズ<6A φ5×20>		
F	ヒューズ<5A φ6×30>	THa	サーミスタ<吸込温度>		
THp	サーミスタ<配管温度>	SW1,2,3	アドレススイッチ<3桁>		
<8H>	電熱器	SW01	機能切替スイッチ		
<26H>	電磁接触器	SW02	サービスイッチ		
<FS>	温度開閉器<過熱防止>				
	温度ヒューズ				

- 注1. 室内コントローラの室内機への組み込みおよび配線接続は現地工事区分です。
- 注2. リモコン配線はシース付きビニルコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください<12m以内、10m分はリモコン付属>
- 注3. アドレススイッチは工場出荷時、次の通り設定しております。
リモコン: 011、室内コントローラ: 110

室外ユニット<PUT-J75A₂>

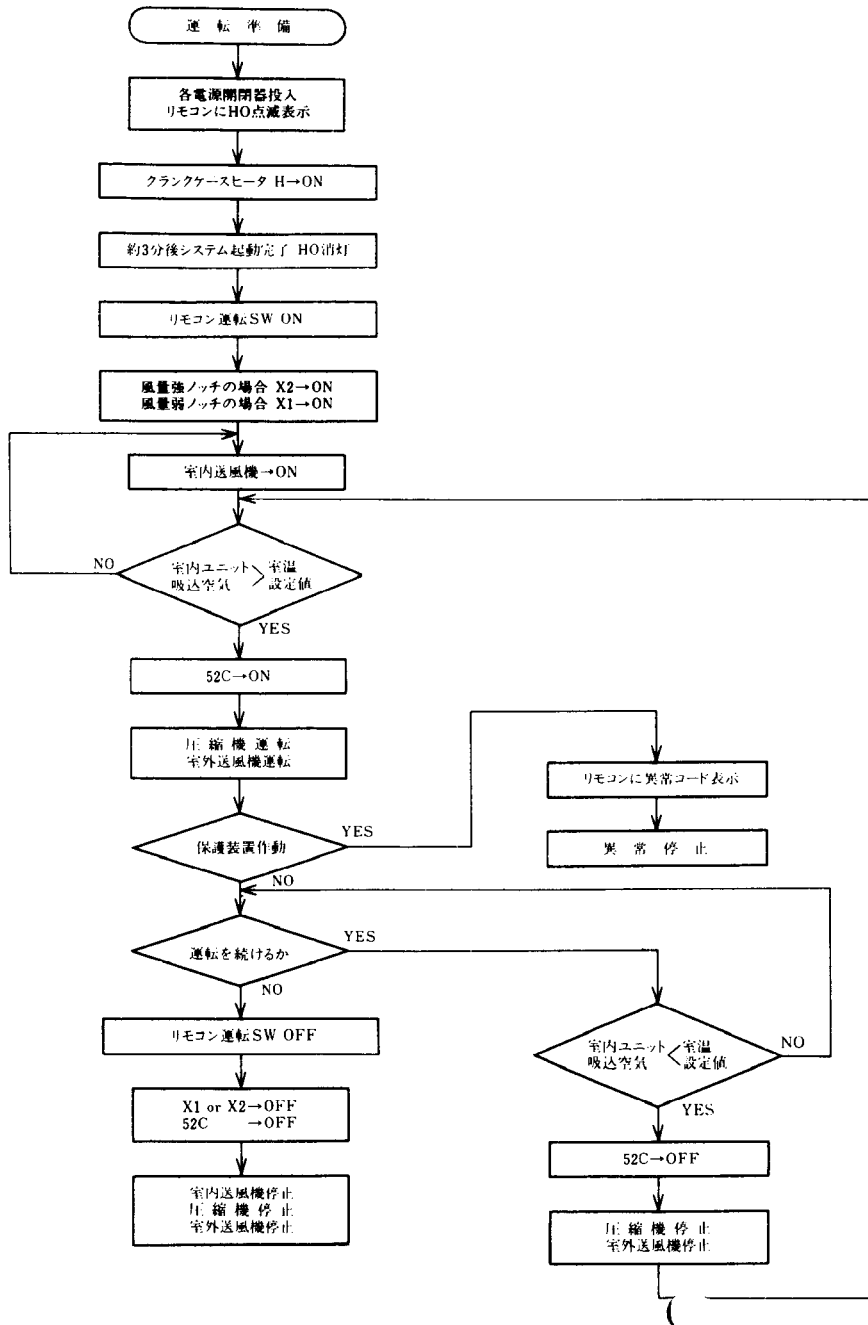


室内ユニット<PCT-J75PC>

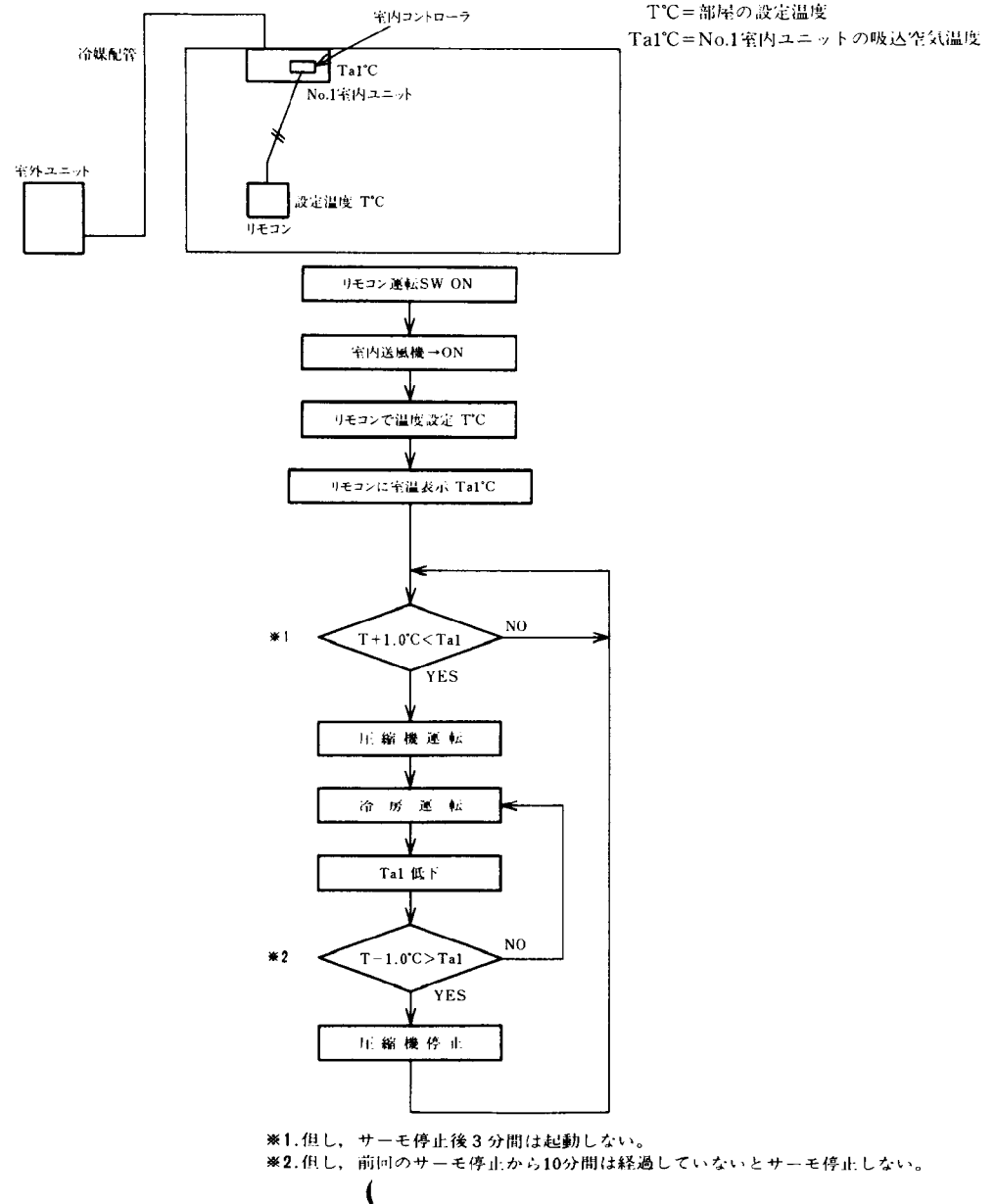


●運転フローチャート<チャージレスタイプ>

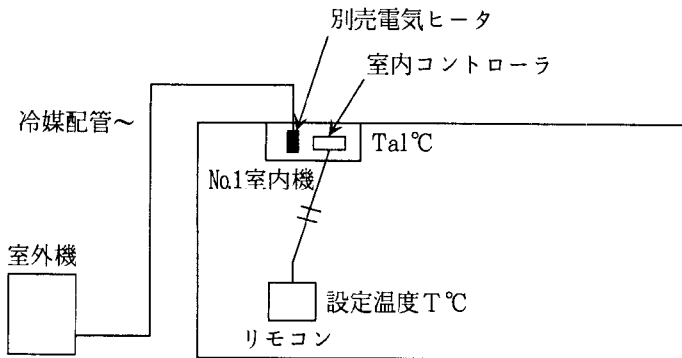
正常運転



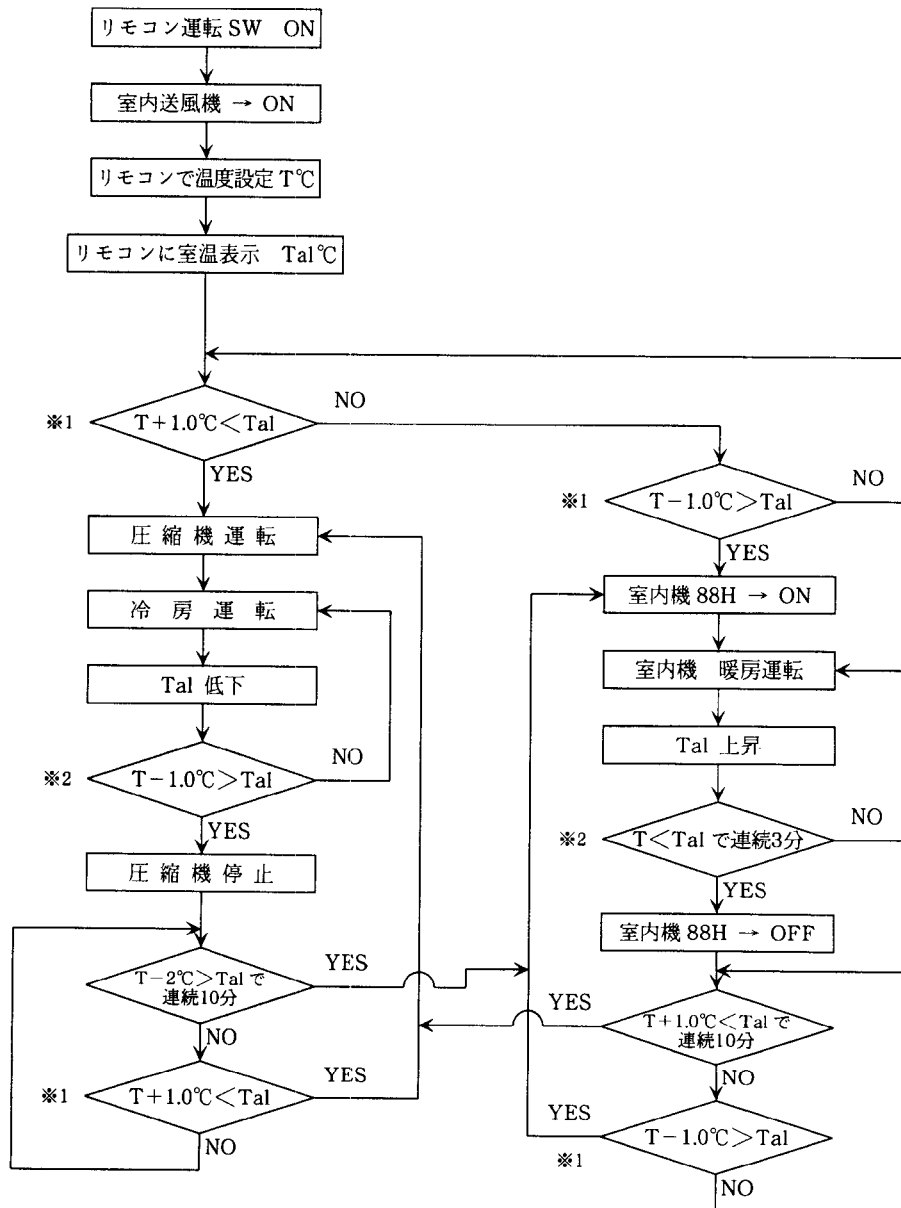
●室温設定とサーモ発停



室温設定とサーモ発停（別売電気ヒータ組み込み時）

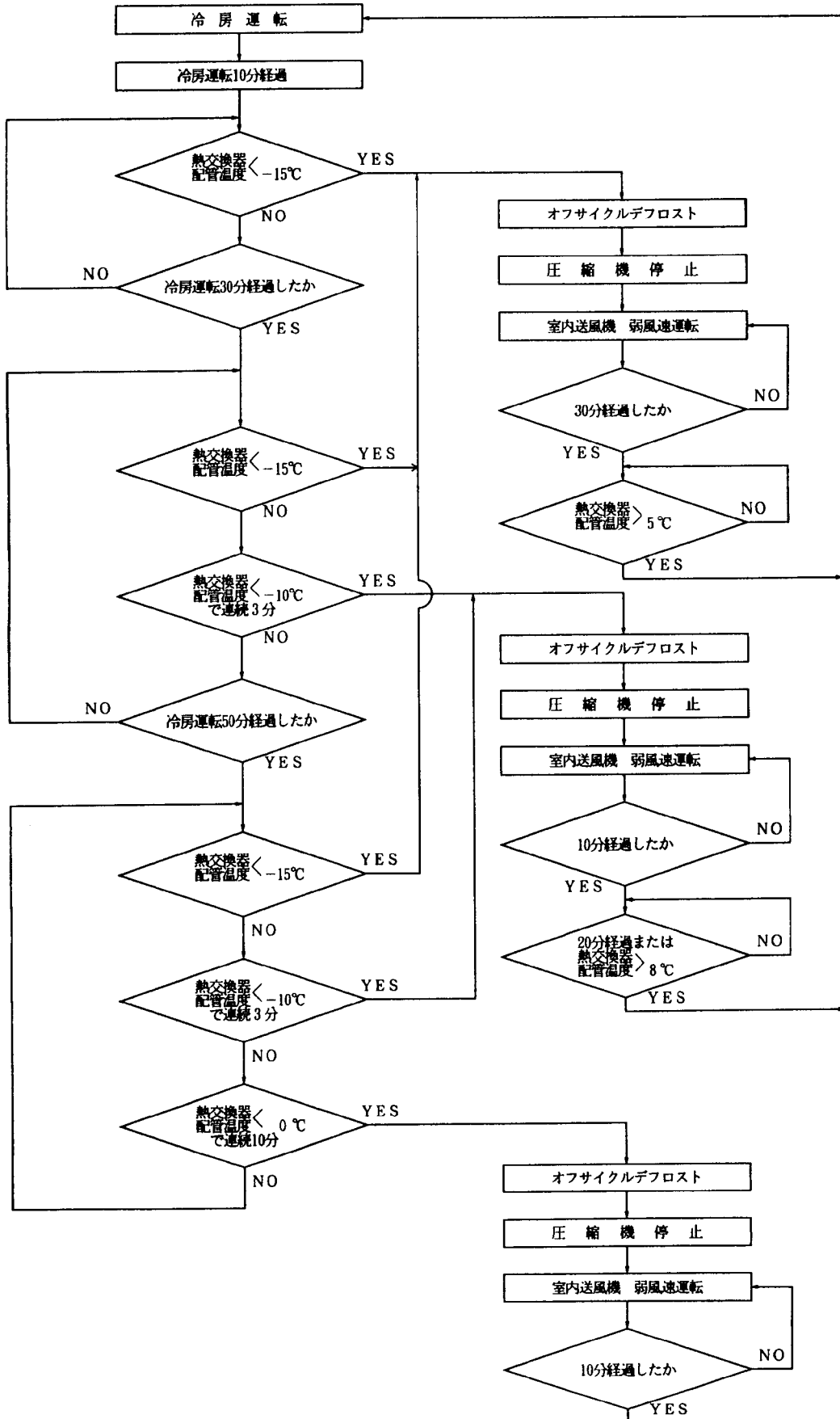


$T^{\circ}\text{C}$ = 部屋の設定温度
 $Tal^{\circ}\text{C}$ = No.1 室内機の吸込空気温度



※1. 但し、サーモ停止後3分間は起動しない。
 ※2. 但し、前回のサーモ停止から10分間は経過していないとサーモ停止しない。

デフロスト運転



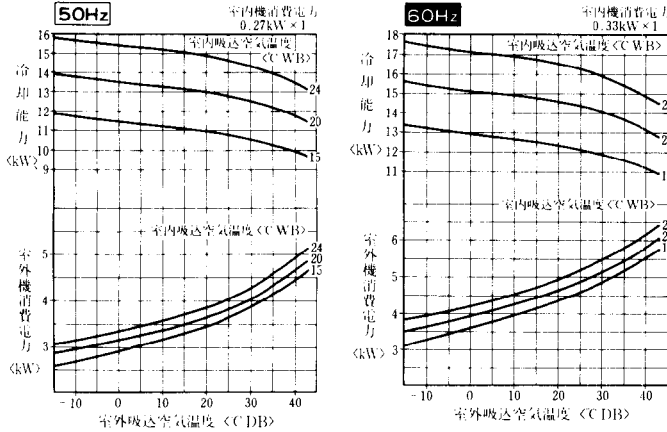
4. 能力線図

(1) 空冷式天吊直吹形

(a) 高温H帯<15~24°C WB>

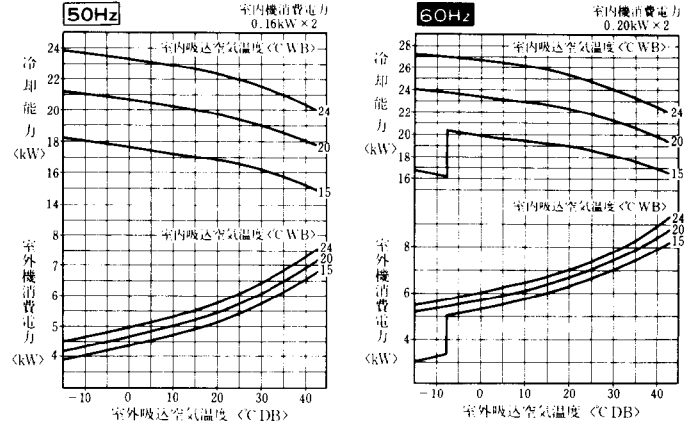
PCTF-J132PHB形<PUTF-J125B/PCT-J95PA×1>

バイパスキャビラリーチューブ取付



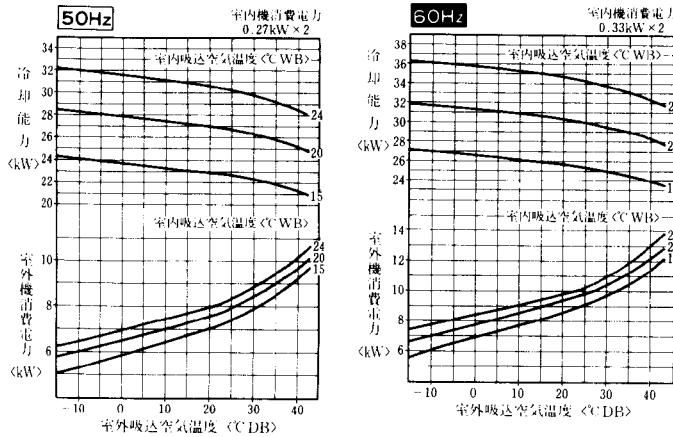
PCTF-J200PHB形<PUTF-J190B/PCT-J71PA×2>

バイパスキャビラリーチューブ取付



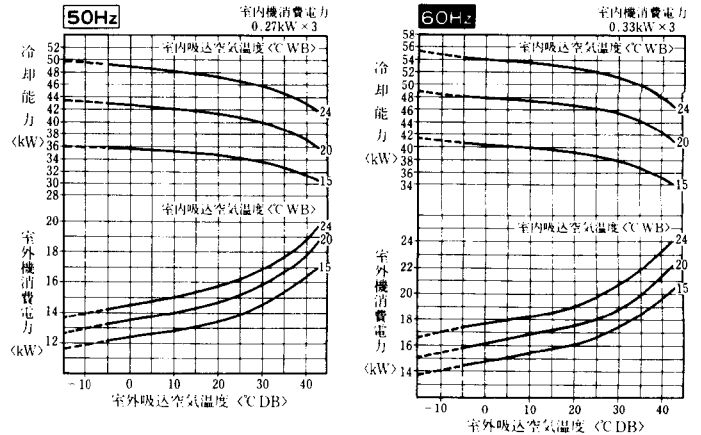
PCTF-J280PHB形<PUTF-J250B/PCT-J95PA×2>

バイパスキャビラリーチューブ取付



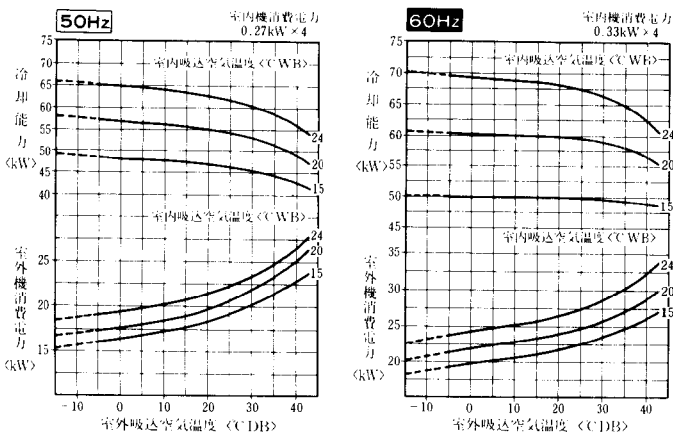
PCTF-J425PHB形<PUTF-J375A/PCT-J95PA×3>

バイパスキャビラリーチューブ取付



PCTF-J560PHB形<PUTF-J500A/PCT-J95PA×4>

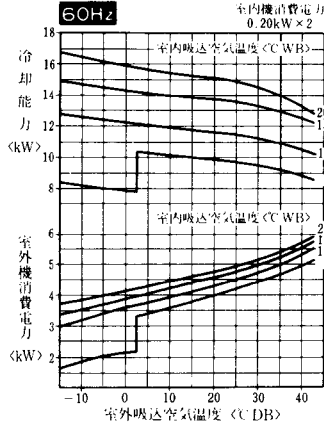
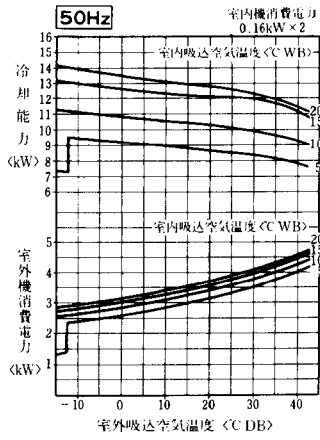
バイパスキャビラリーチューブ取付



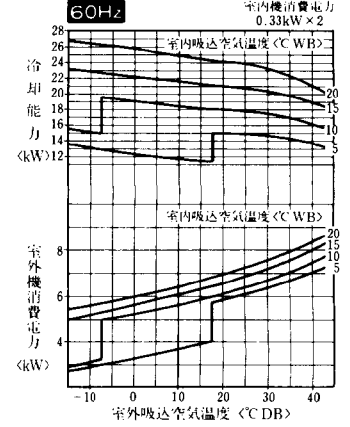
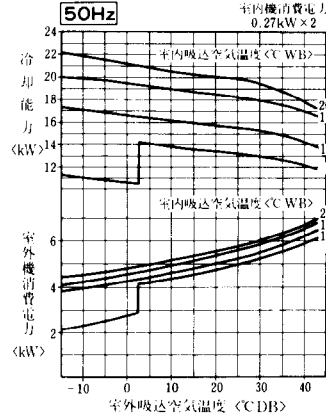
注、破線部は別売「低気補償部品PAC-595LK」を取付の場合を示します。

(b)中温M帯<10~24°C WB>

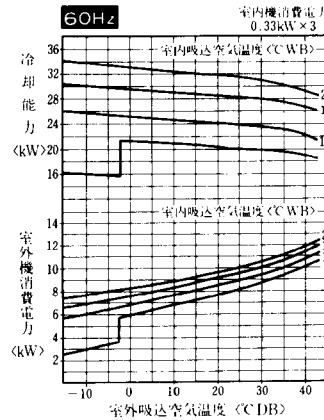
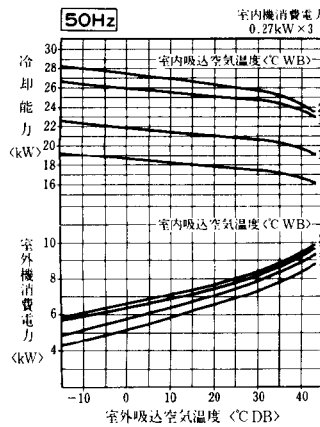
PCTF-J125PMB形<PUTF-J125B/PCT-J71PA×2>



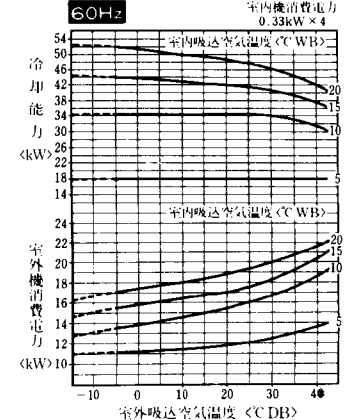
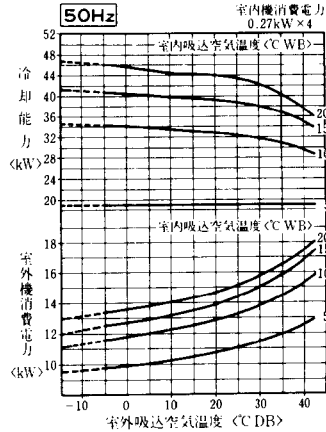
PCTF-J190PMB形<PUTF-J190B/PCT-J95PA×2>



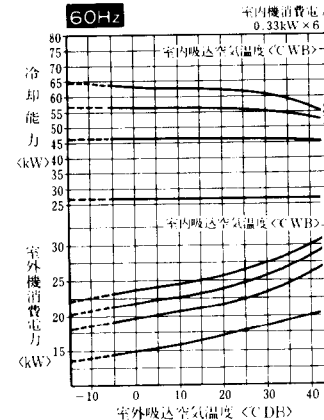
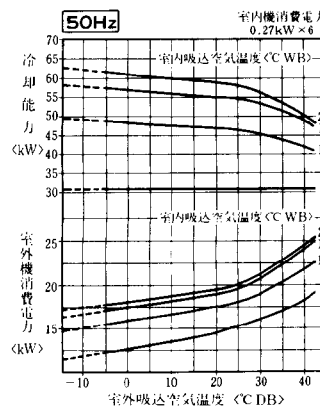
PCTF-J265PMB形<PUTF-J250B/PCT-J95PA×3>



PCTF-J375PMB形<PUTF-J375A/PCT-J95PA×4>



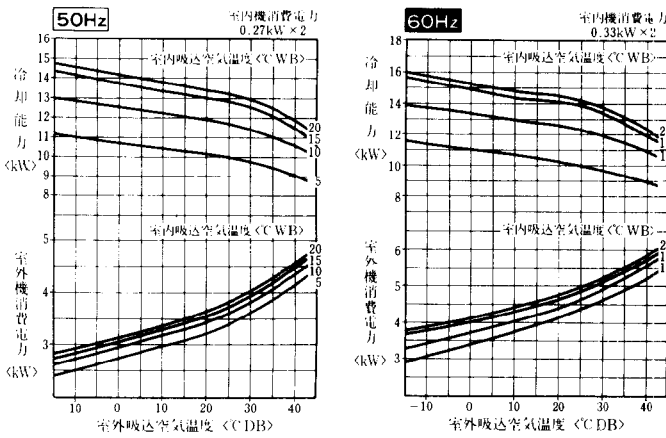
PCTF-J530PMB形<PUTF-J500A/PCT-J95PA×6>



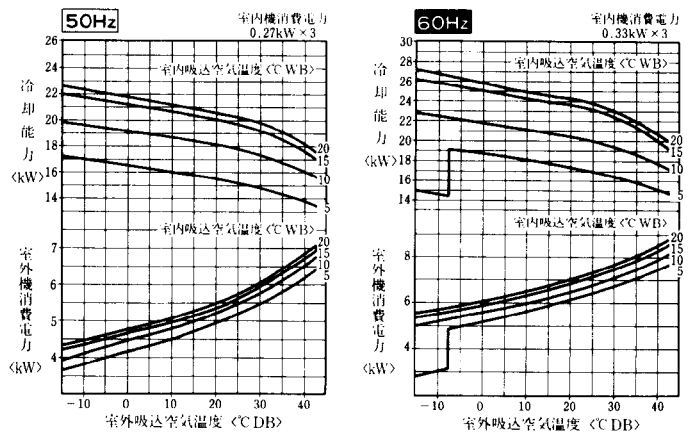
注: 破線部は別売「低気補償部品PAC-595LK」を取付の場合を示します。

(c)低温L帯<5~13.5°C WB>

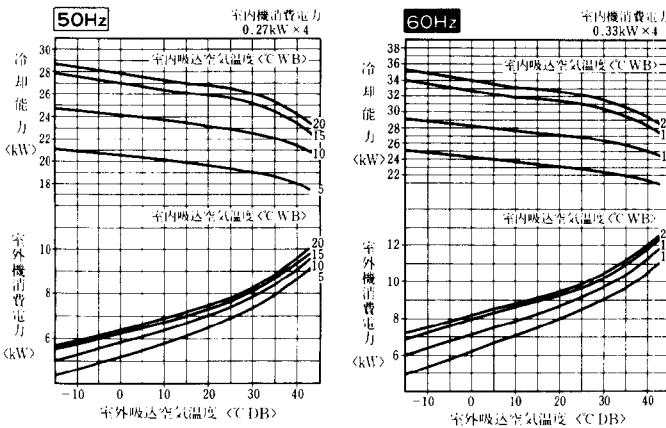
PCTF-J118PLB形<PUTF-J125B/PCT-J95PA×2>



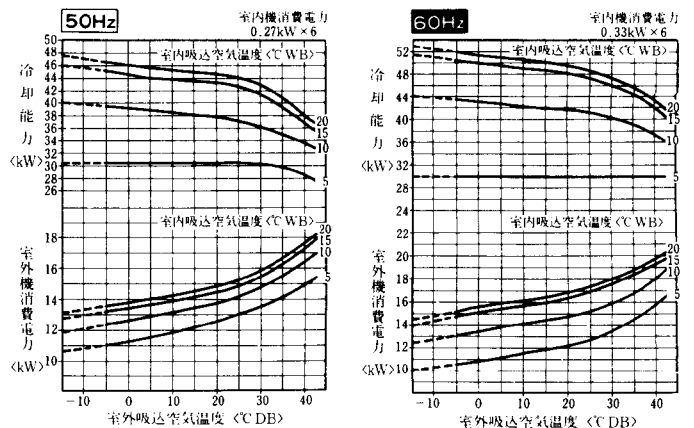
PCTF-J190PLB形<PUTF-J190B/PCT-J95PA×3>



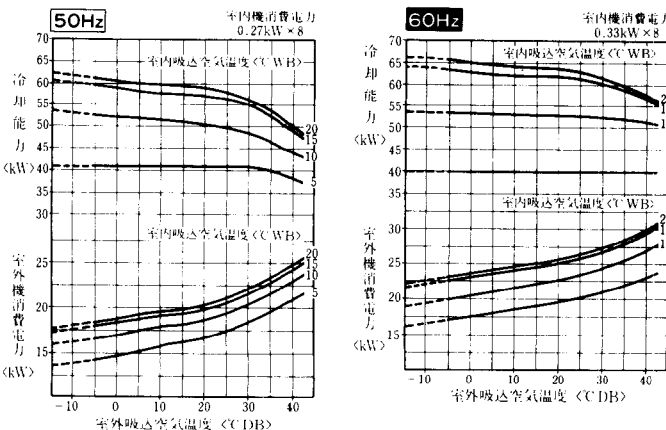
PCTF-J265PLB形<PUTF-J250B/PCT-J95PA×4>



PCTF-J400PLB形<PUTF-J375A/PCT-J95PA×6>



PCTF-J530PLB形<PUTF-J500A/PCT-J95PA×8>



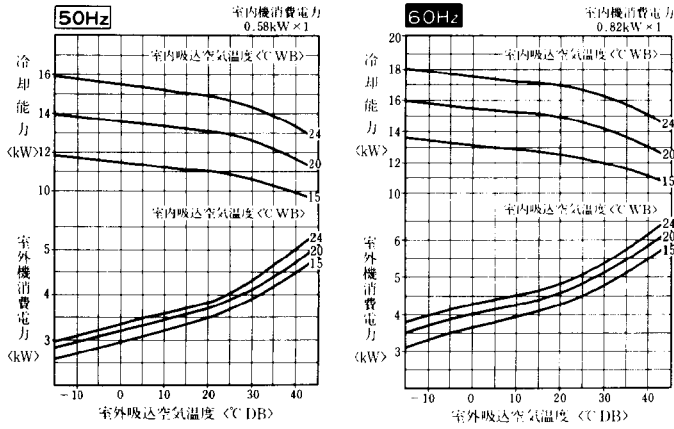
注. 破線は別売「低外気補償部品 PAC-595LK」を取付の場合を示します。

(2) 空冷式天吊ダクト形

(a) 高温H帯<15~24°C WB>

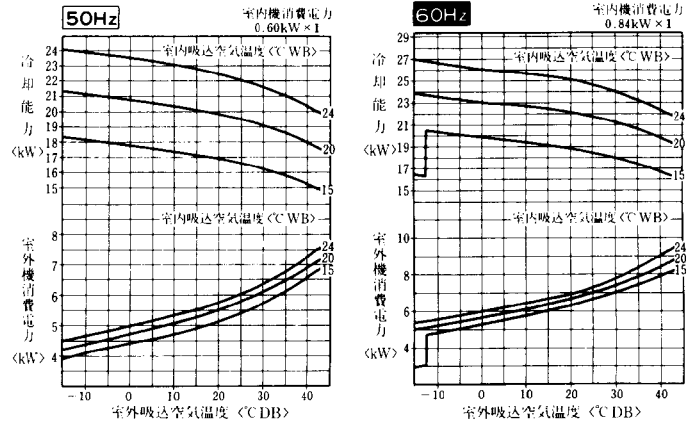
PCTF-J132DHB形<PUTF-J125B/PCT-J95DA×1>

バイパスキャヒラリーチューブ取付、ファンモータΔ結線



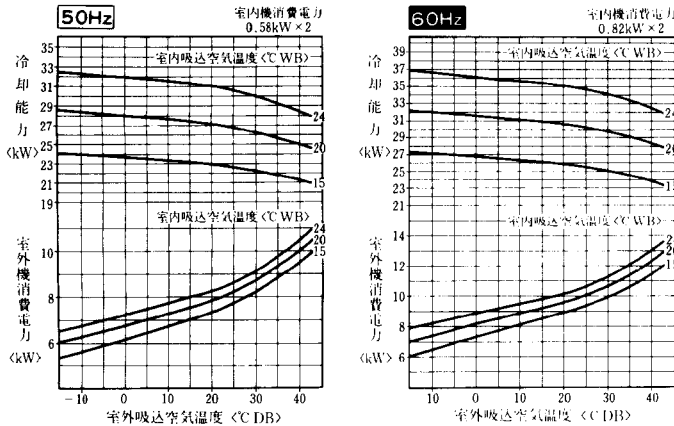
PCTF-J200DHB形<PUTF-J190B/PCT-J125DA×1>

バイパスキャヒラリーチューブ取付、ファンモータΔ結線



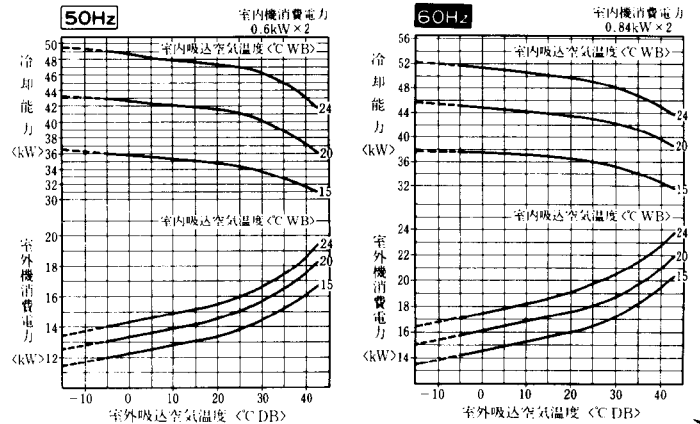
PCTF-J280DHB形<PUTF-J250B/PCT-J95DA×2>

バイパスキャヒラリーチューブ取付、ファンモータΔ結線



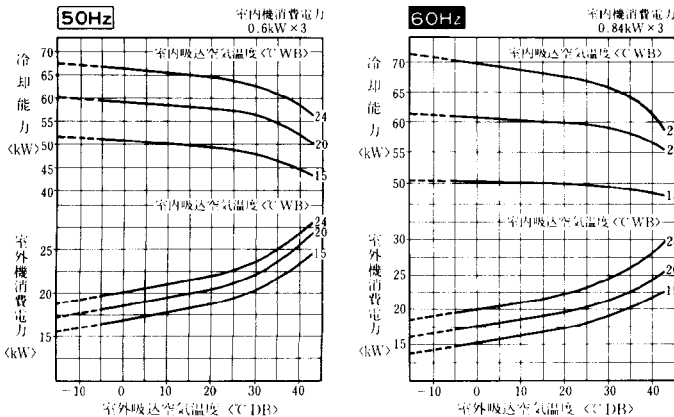
PCTF-J400DHB形<PUTF-J375A/PCT-J125DA×2>

バイパスキャヒラリーチューブ取付、ファンモータΔ結線



PCTF-J560DHB形<PUTF-J500A/PCT-J125DA×3>

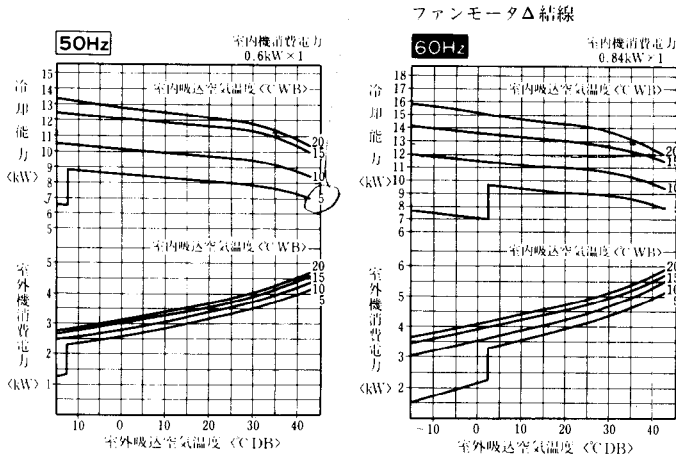
バイパスキャヒラリーチューブ取付、ファンモータΔ結線



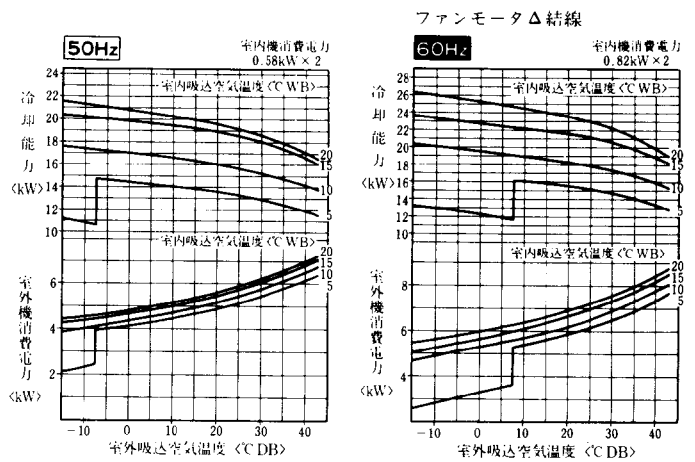
能力範囲のリフトが低気帯のものに5°C以上出ている
 実際使用のR-2855U。1P投白水を確認。

(b)中温M帯(10~24°C WB)

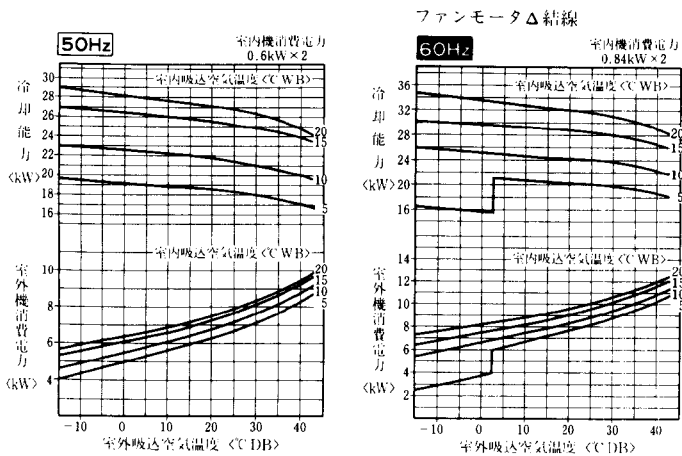
PCTF-J118DMB形<PUTF-J125B/PCT-J125DA×1>



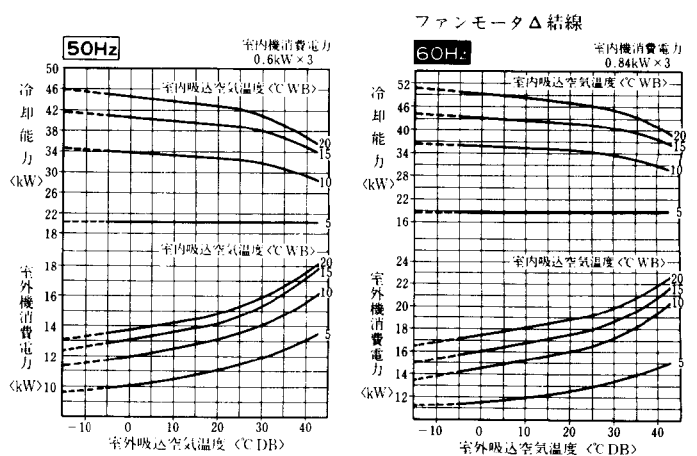
PCTF-J190DMB形<PUTF-J190B/PCT-J95DA×2>



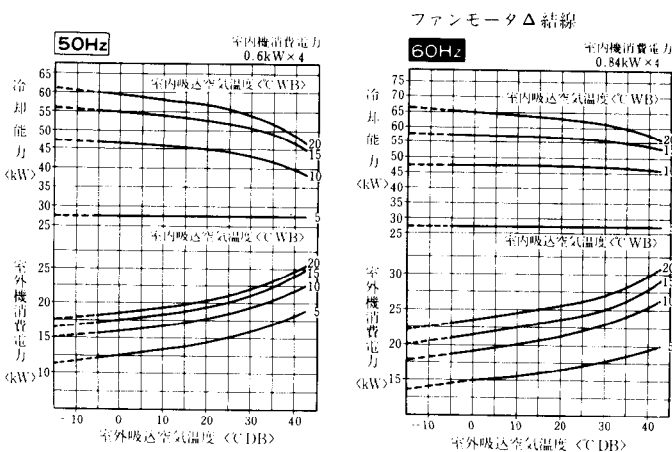
PCTF-J265DMB形<PUTF-J250B/PCT-J125DA×2>



PCTF-J375DMB形<PUTF-J375A/PCT-J125DA×3>



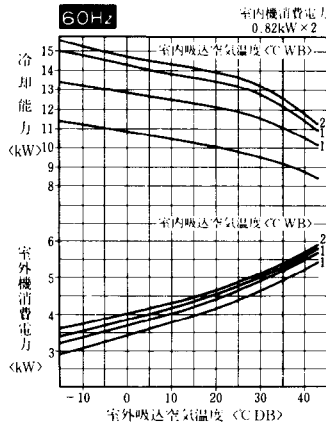
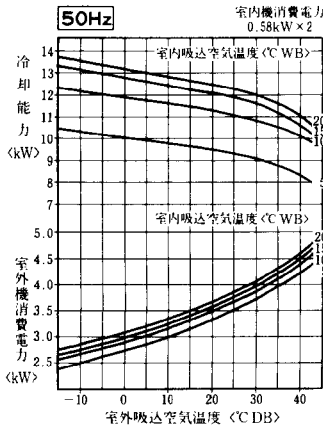
PCTF-J530DMB形<PUTF-J500A/PCT-J125DA×4>



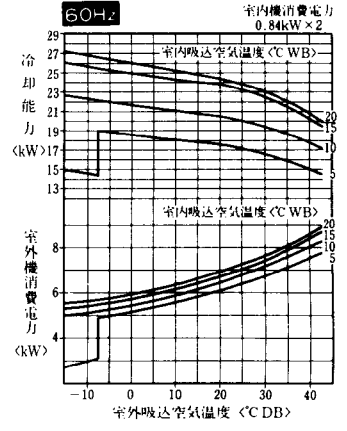
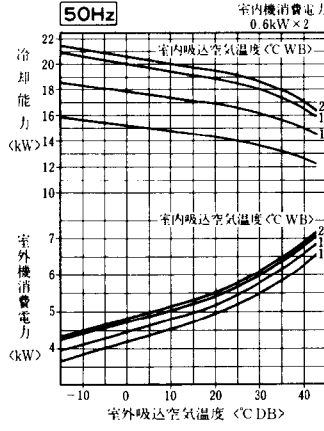
注. 破線部は別売「低外気補償部品 PAC-595LK」を取付の場合を示します。

(c)低温L帯<5~13.5°C WB>

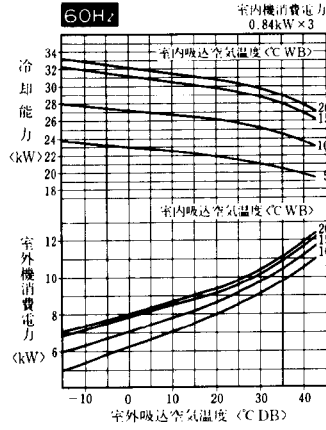
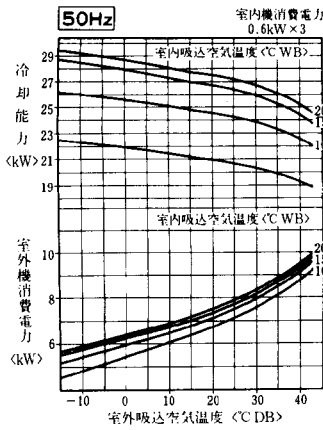
PCTF-J112DLB形<PUTF-J125B/PCT-J95DA×2>
ファンモータΔ結線



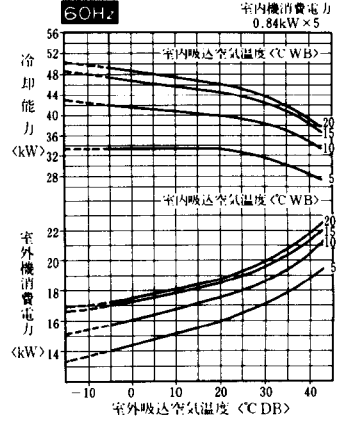
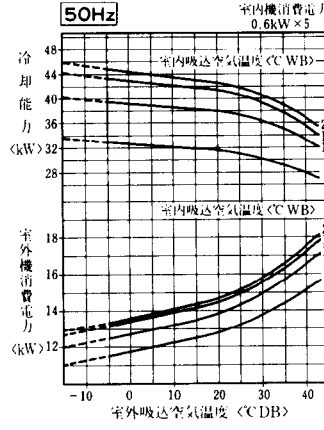
PCTF-J190DLB形<PUTF-J190B/PCT-J125DA×2>
ファンモータΔ結線



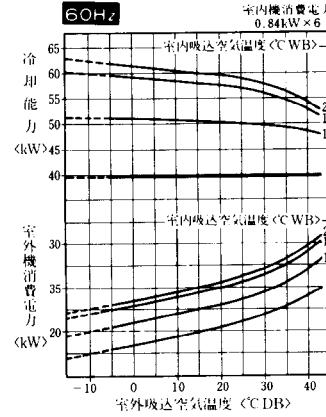
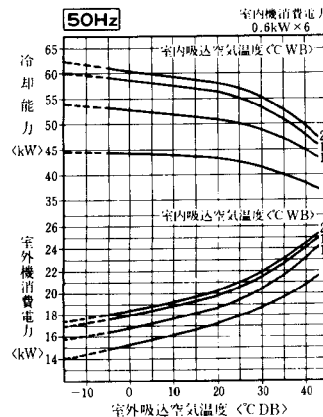
PCTF-J250DLB形<PUTF-J250B/PCT-J125DA×3>
ファンモータΔ結線



PCTF-J375DLB形<PUTF-J375A/PCT-J125DA×5>
ファンモータΔ結線



PCTF-J500DLB形<PUTF-J500A/PCT-J125DA×6>
ファンモータΔ結線

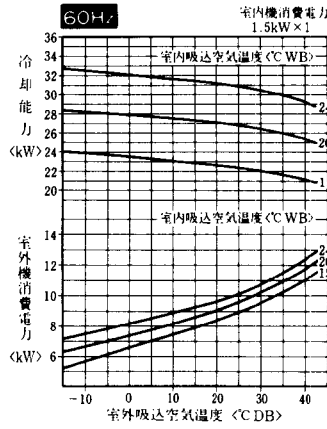
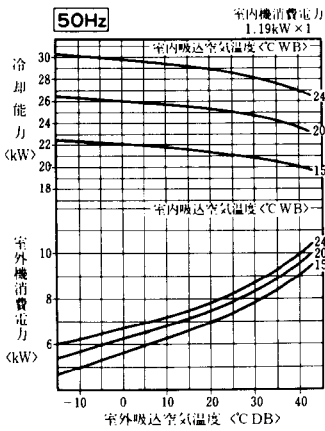


注: 破線部は別売「低外気補償部品PAC-595LK」を取付の場合を示します。

(3) 空冷式天埋ダクト形
 (a)高温H帯<15°C~24°C WB>

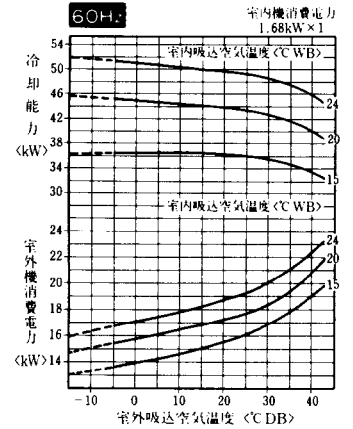
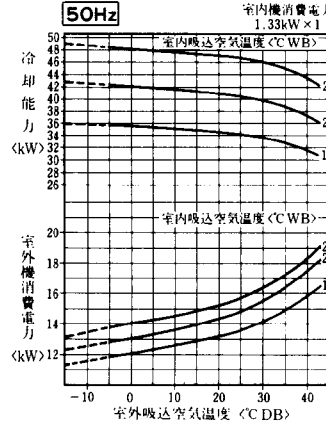
PETF-J250DHB形<PUTF-J250B/PET-J190DA×1>

バイパスキャピラリーチューブ取付



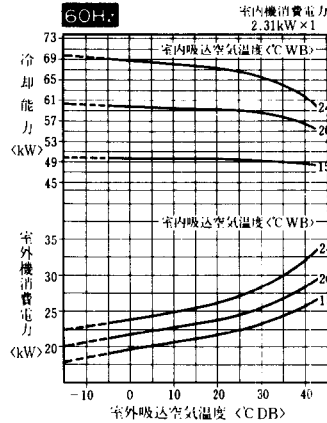
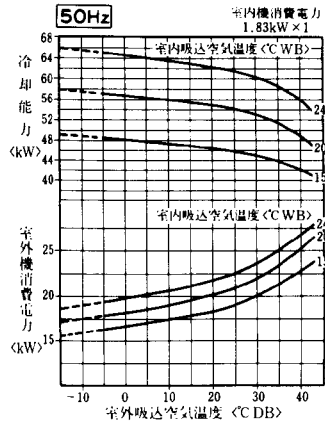
PETF-J400DHB形<PUTF-J375A/PET-J250DA×1>

バイパスキャピラリーチューブ取付



PETF-J560DHB形<PUTF-J500A/PET-J375DA×1>

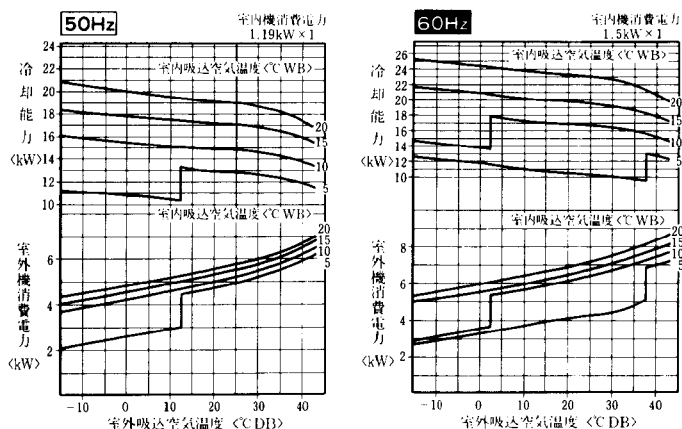
バイパスキャピラリーチューブ取付



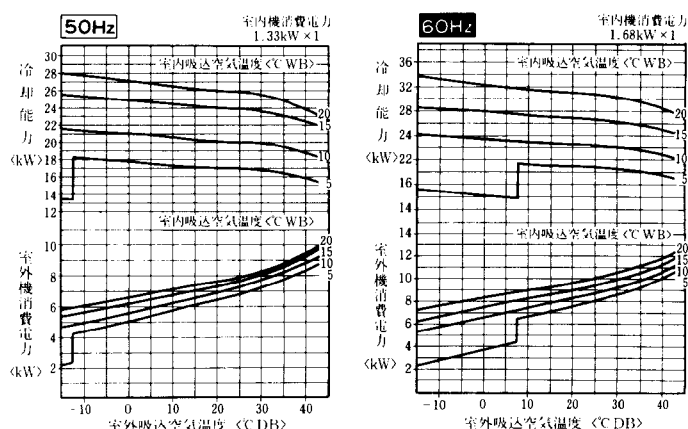
注. 破線部は別売「低外気補償部品 PAC-595LK」を取付の場合を示します。

(b)中温M帯<10~24°C WB>

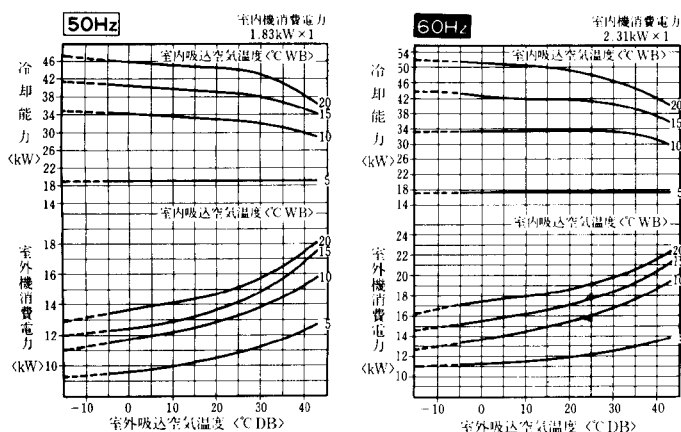
PETF-J180DMB形<PUTF-J190B/PET-J190DA×1>



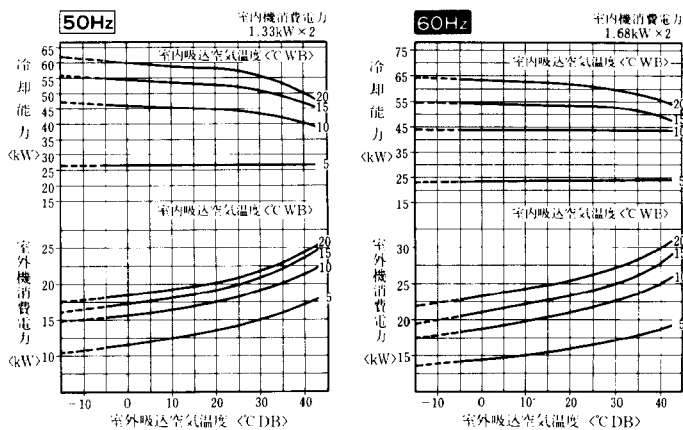
PETF-J250DMB形<PUTF-J250B/PET-J250DA×1>



PETF-J375DMB形<PUTF-J375A/PET-J375DA×1>



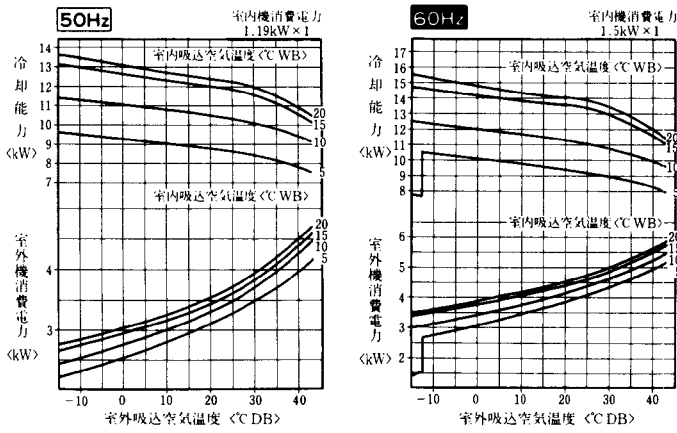
PETF-J500DMB形<PUTF-J500A/PET-J250DA×2>



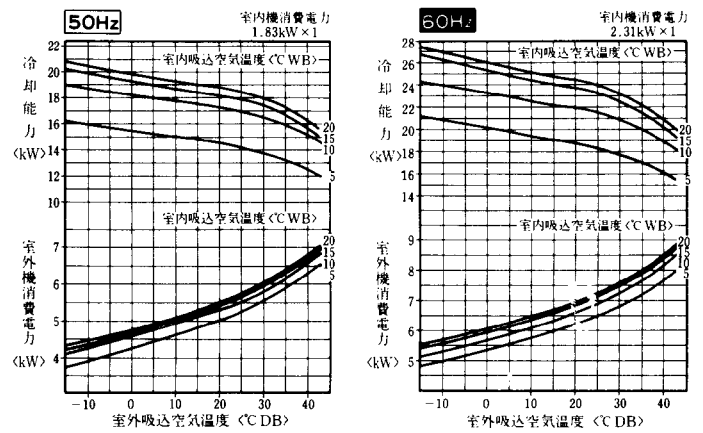
注. 破線部は別売「低外気補償部品 PAC-595LK」を取付の場合を示します。

(c)低温L帯<5~13.5℃ WB>

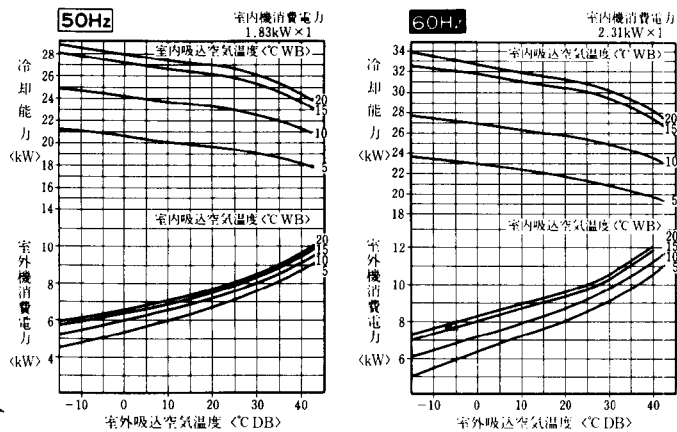
PETF-J106DLB形<PUTF-J125B/PET-J190DA×1>



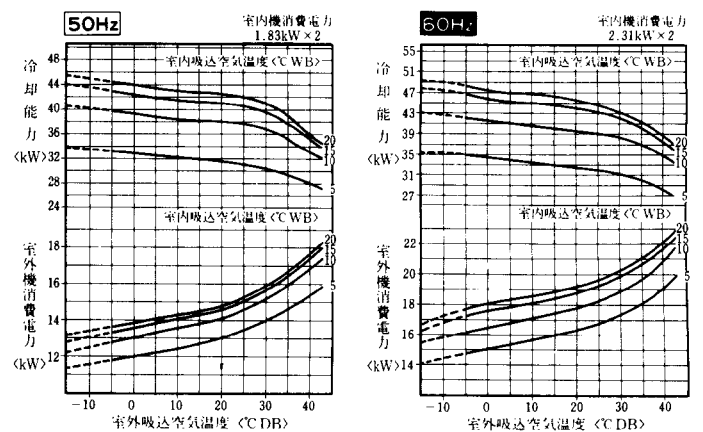
PETF-J200DLB形<PUTF-J190B/PET-J375DA×1>



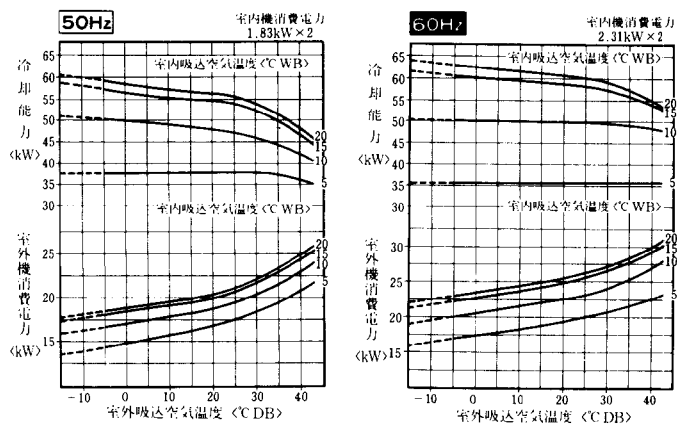
PETF-J250DLB形<PUTF-J250B/PET-J375DA×1>



PETF-J375DLB形<PUTF-J375A/PET-J375DA×2>



PETF-J500DLB形<PUTF-J500A/PET-J375DA×2>

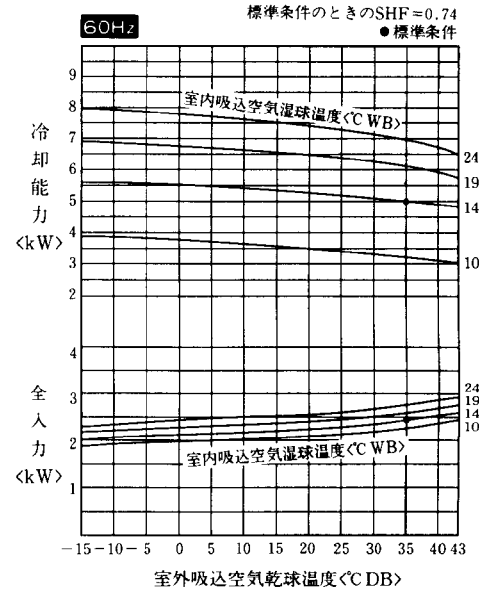
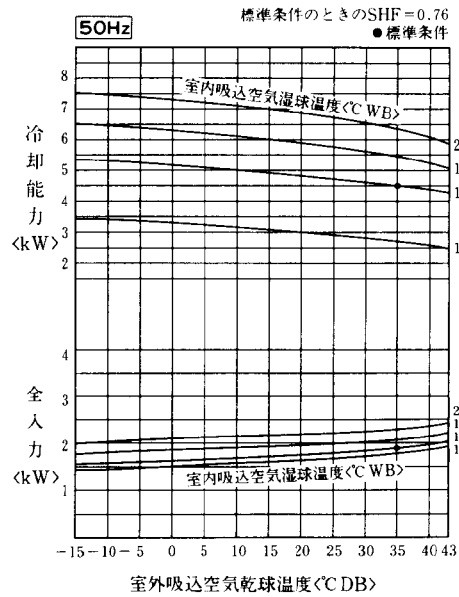


注: 破線部は別売「低外気補償部品 PAC-595LK」を取付の場合を示します。

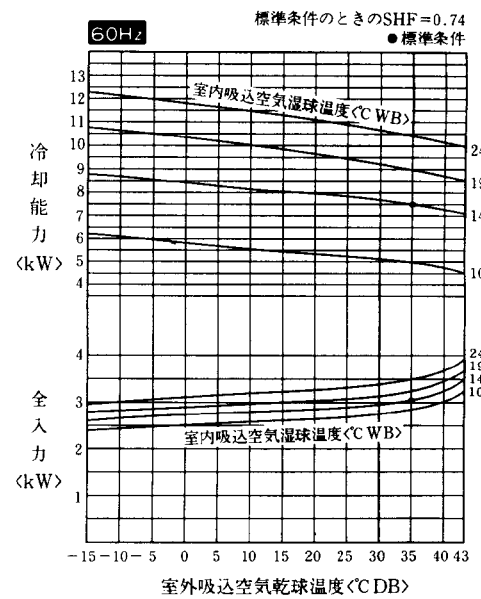
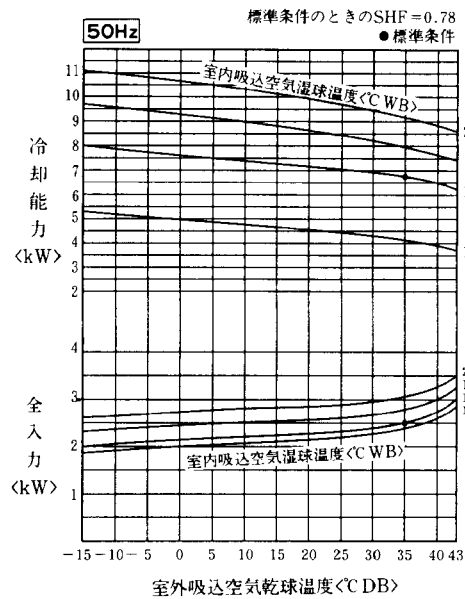
4.2 チャージレスタイプ

(2) 空冷式天吊直吹形

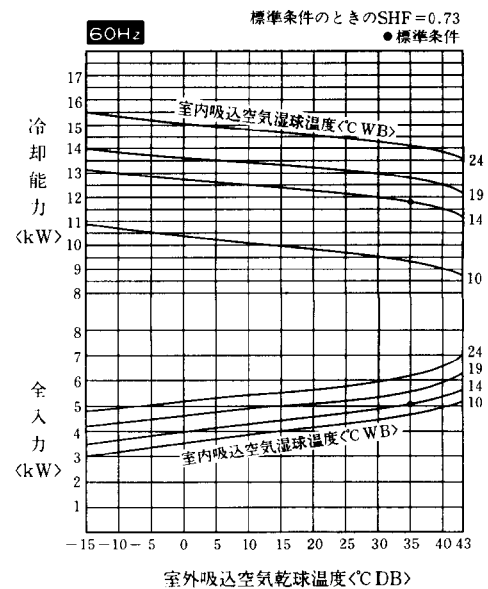
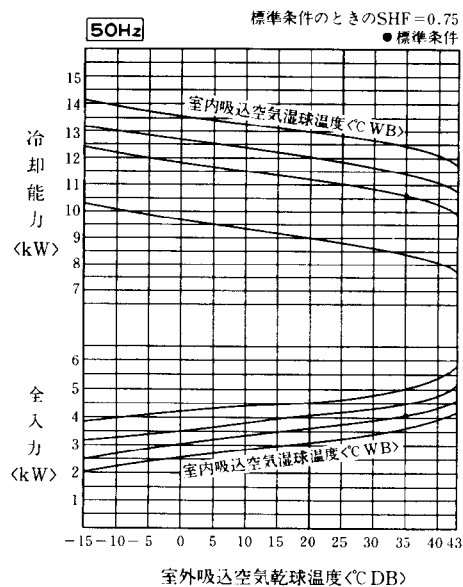
PCTS-J50PMC₂形
冷却能力線図



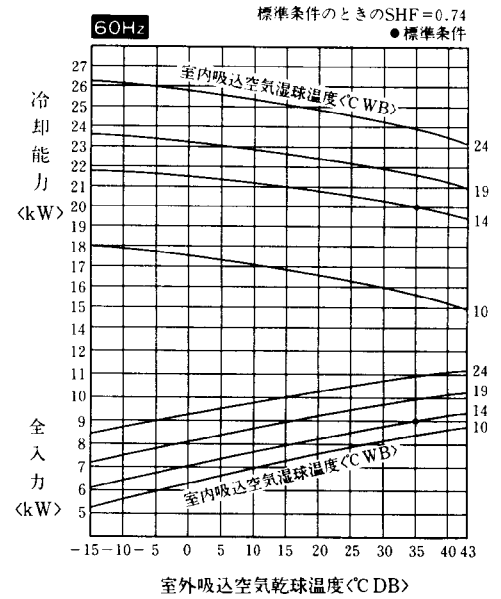
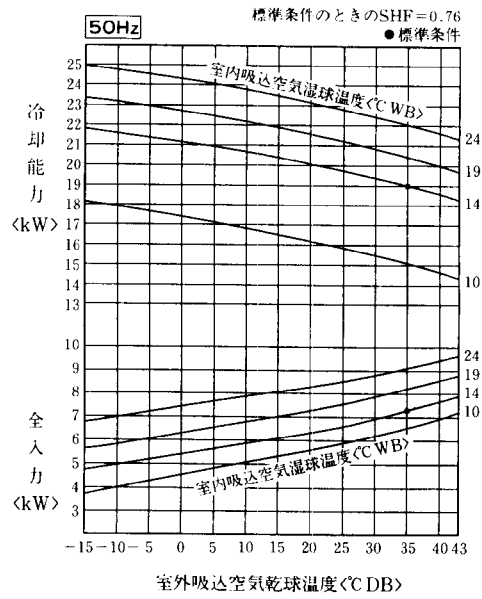
PCTS-J75PMC₂形
冷却能力線図



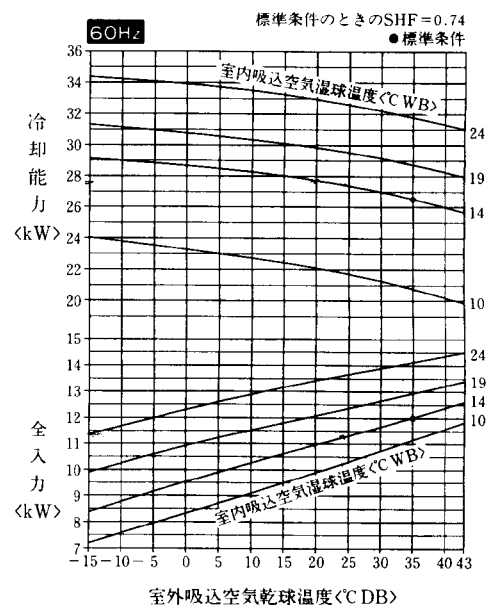
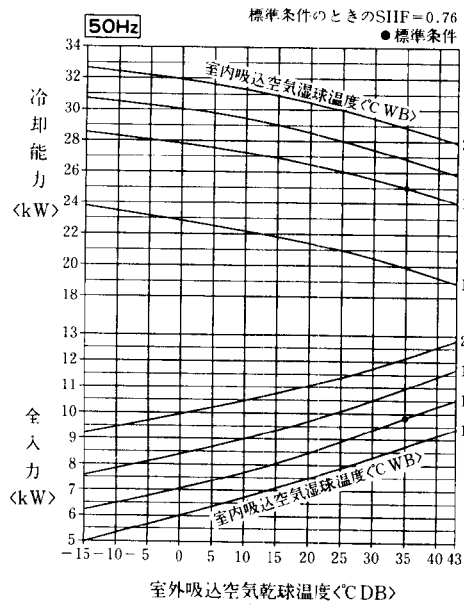
PCTS-J118PMC₂形
冷却能力線図



**PCTS-J200PMC₂形
冷却能力線図**



**PCTS-J265PMC₂形
冷却能力線図**



5. グロス冷却能力線図

5.1 フリーコンポタイプ標準外組合せ

1. 例題 フリーコンポタイプ (PCTF-B形, PETF-B形) に適用します。

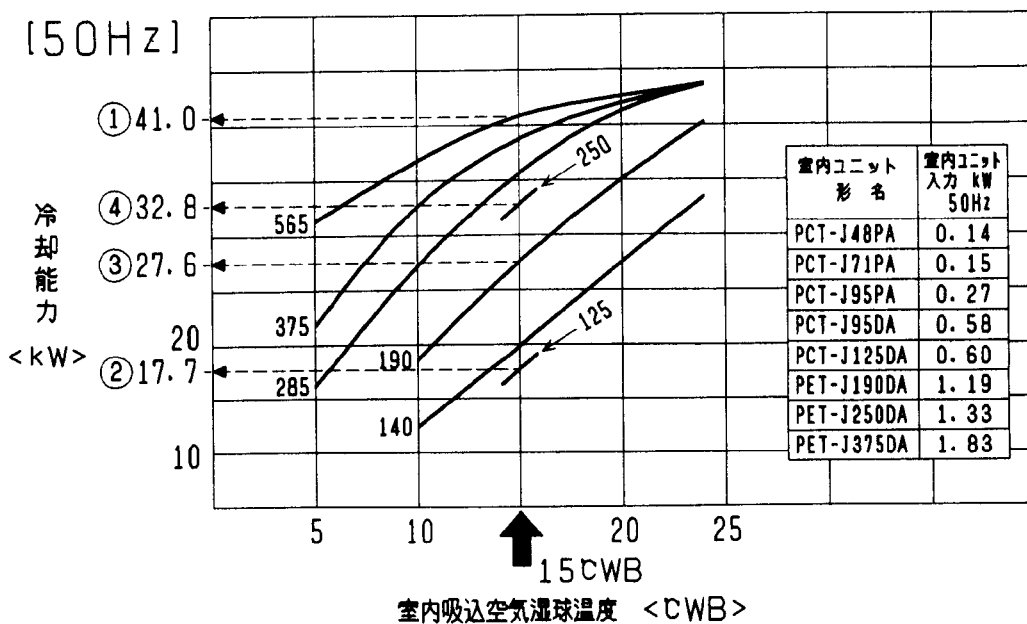
室内ユニット組合せ時の概略性能は下記の要領で求めることができます。

使用例	作業結果	
	3室同時に運転の場合	各室単独運転の場合
<p>外気温度 35°C 50Hz 室内温度 15°C WB</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Totalのグロス冷却能力は室内ユニットの容量 (125+190+250=565) から、約 41.0kW ... ① ・各部屋のグロス冷却能力は <ul style="list-style-type: none"> ①室=41×125/565 = 9.1 kW ②室=41×190/565 = 13.8kW ③室=41×250/565 = 18.1kW <p>合計 41.0kW</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各部屋単独で運転した場合の冷却能力は (他の部屋の室内ユニットは運転しない。) ①室 室内ユニット容量(125)から 約 17.7kW ... ② ②室 室内ユニット容量(190)から 約 27.6kW ... ③ ③室 室内ユニット容量(250)から 約 32.8kW ... ④

注 正味 (ネット) 冷却能力はグロス冷却能力から、室内ユニットの入力 (kW) を差し引いた値となります。入力値は各線図に示す表を参照ください。

産業用パッケージエアコン グロス冷却能力線図

PUTF-J375A (PCT, PET) (外気 35°CDB)

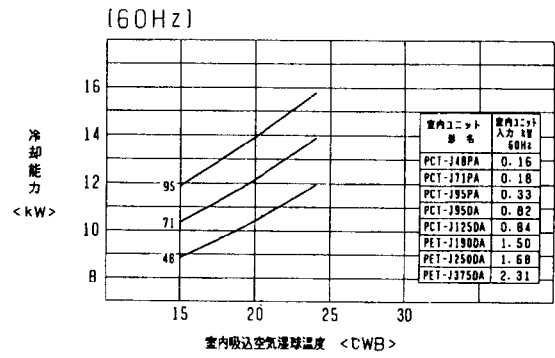
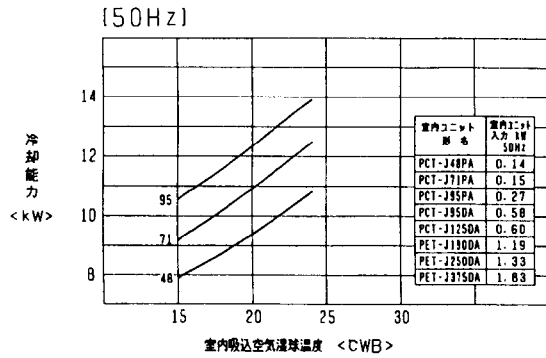


5.2 バイパスキャピラリチューブ取付の場合

PUTF-J125B (PCT, PET)

バイパスキャピラリチューブ取付

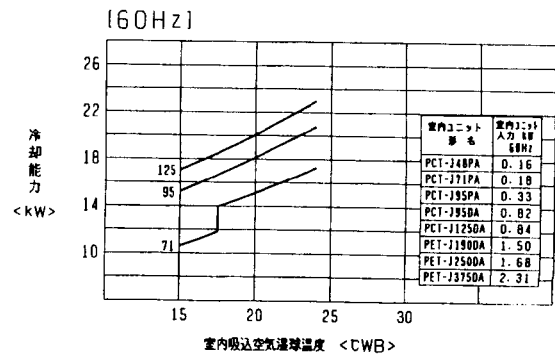
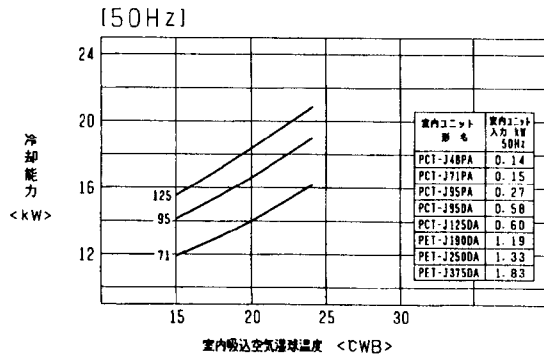
(外気35°CDB)



PUTF-J190B (PCT, PET)

バイパスキャピラリチューブ取付

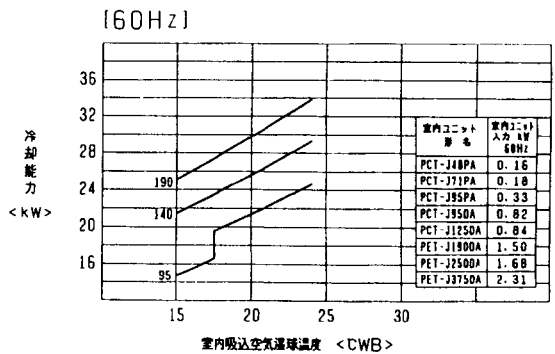
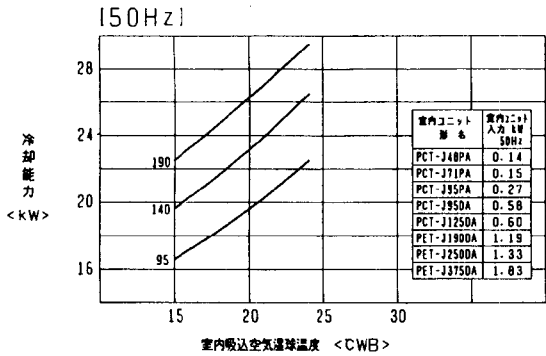
(外気35°CDB)



PUTF-J250B (PCT, PET)

バイパスキャピラリチューブ取付

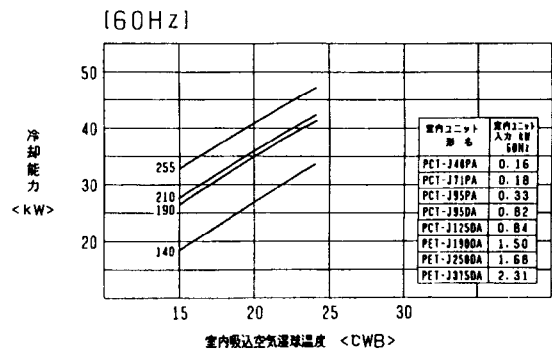
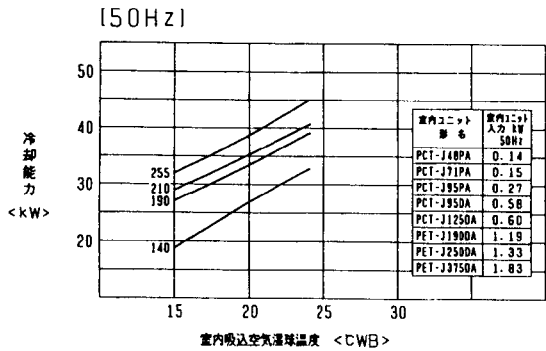
(外気35°CDB)



PUTF-J375A (PCT, PET)

バイパスキャピラリチューブ取付

(外気35°CDB)

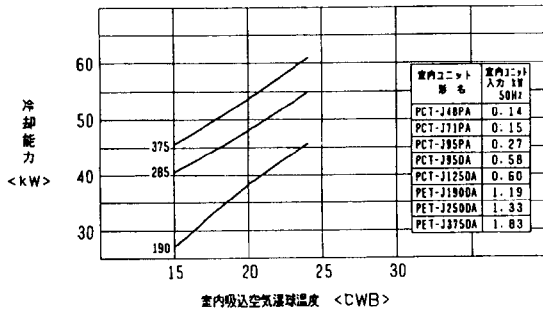


PUTF-J500A (PCT, PET)

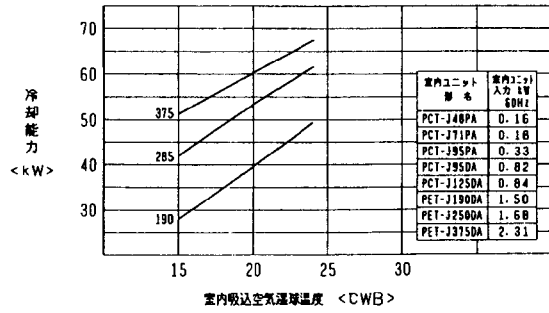
バイパスキャピラリチューブ取付

(外気35°CDB)

[50Hz]



[60Hz]

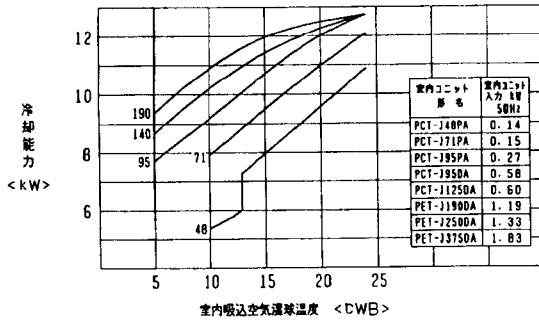


5.3 バイパスキャピラリチューブ無しの場合

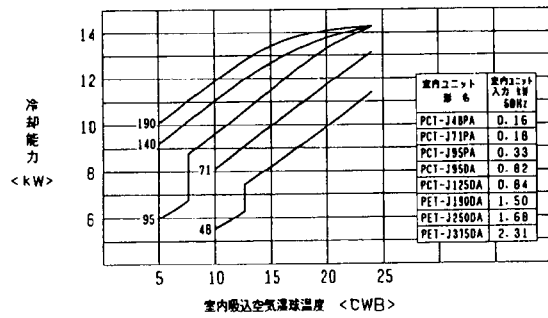
PUTF-J125B (PCT, PET)

(外気35°CDB)

[50Hz]



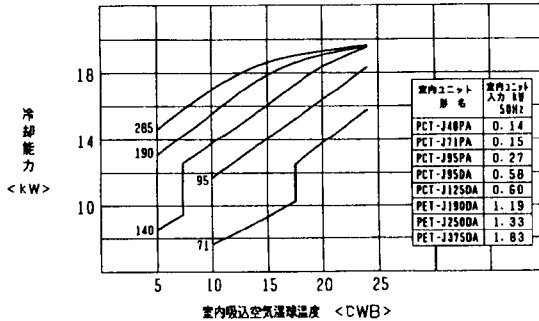
[60Hz]



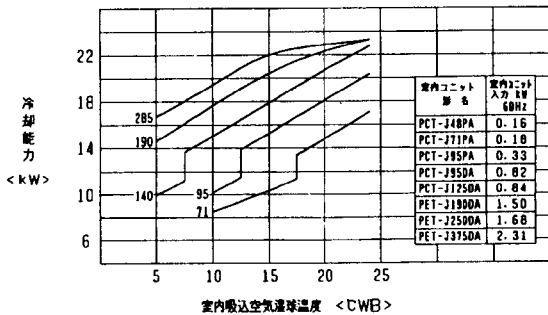
PUTF-J190B (PCT, PET)

(外気35°CDB)

[50Hz]

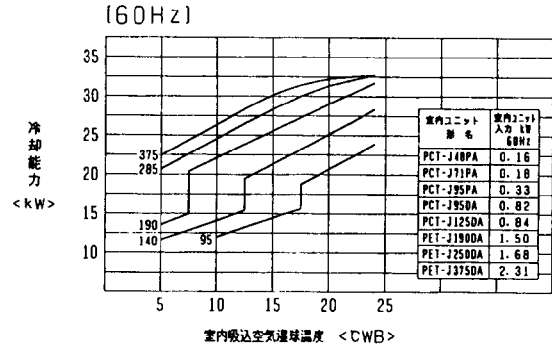
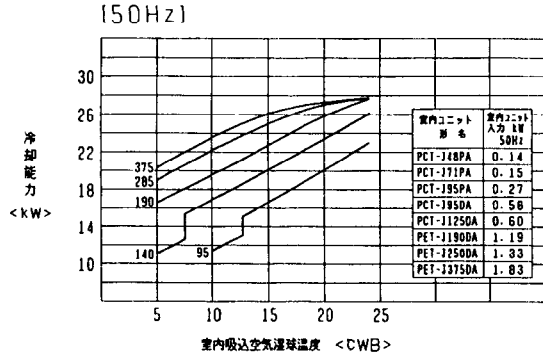


[60Hz]



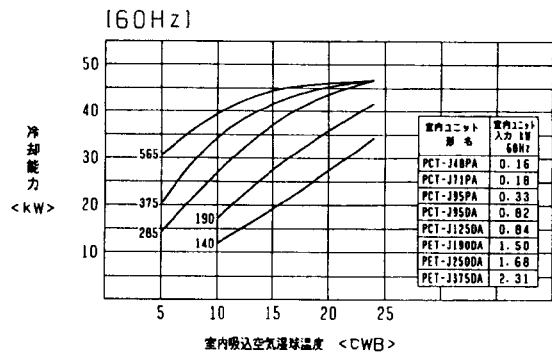
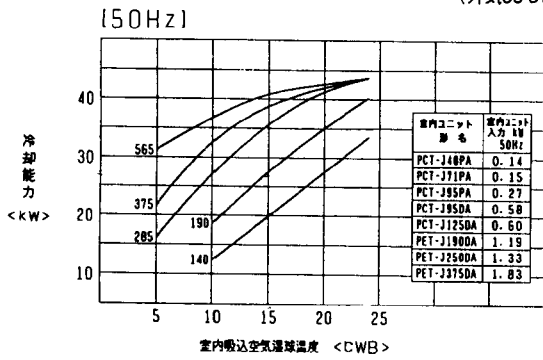
PUTF-J250B (PCT, PET)

(外気35°CDB)



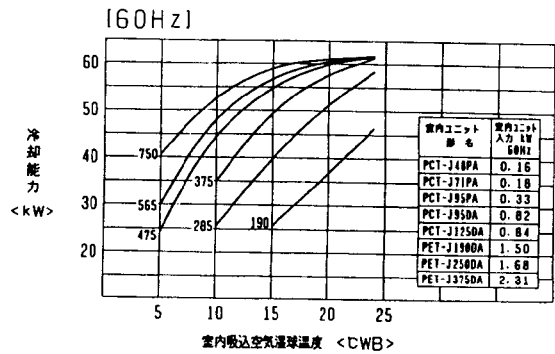
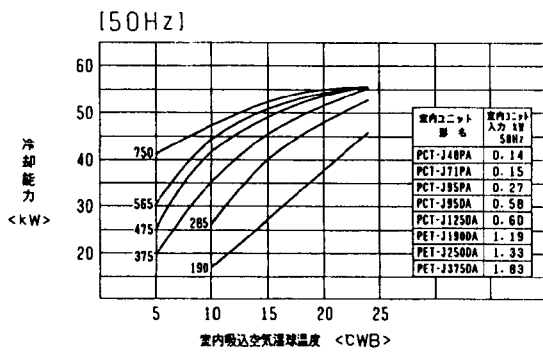
PUTF-J375A (PCT, PET)

(外気35°CDB)



PUTF-J500A (PCT, PET)

(外気35°CDB)



6. 能力補正

6.1 フリーコンタイプ

使用条件により、下記の通り能力補正をします。

$$\text{正味能力} = \text{能力線図能力} \times \text{補正係数}$$

① 外気温度補正

通常35°Cですが特に高外気で使用する
場合等に補正します。

② 配管長補正

標準能力は配管長 5 m の時の値です
ので現地の配管長 (片道相当長) により
補正が必要です。

③ 風量補正

ダクト圧損等により風量に変化する場
合、補正が必要です。

PCTF-J265PMB形

電源 60Hz

室内温度 14°CWB } で使用する場合

外気温度 40°C

冷媒配管相当長 ... 50m

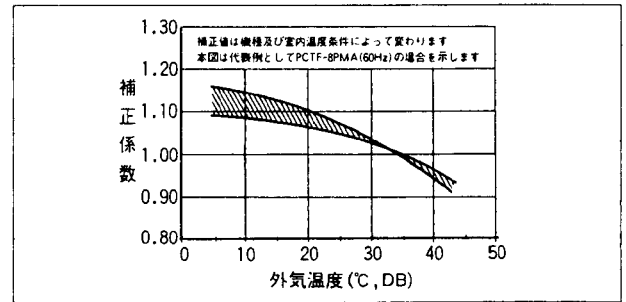
正味能力 = $25.8\text{kW} \times 0.95 \times 0.855 = 21.0\text{kW}$

補正前標準能力

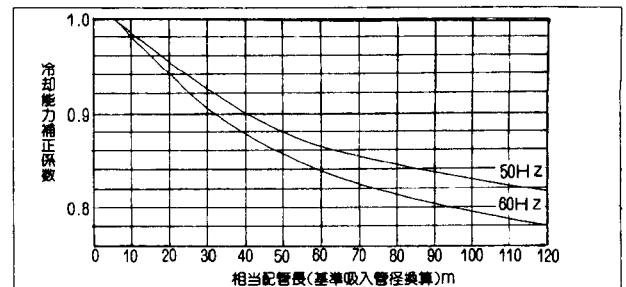
外気温度補正係数

配管長補正係数

外気温度による冷却能力補正係数



冷却能力の延長配管長補正係数



注① 配管実長は最遠室内機までの長さ、吸入管径は主配管径として計算する

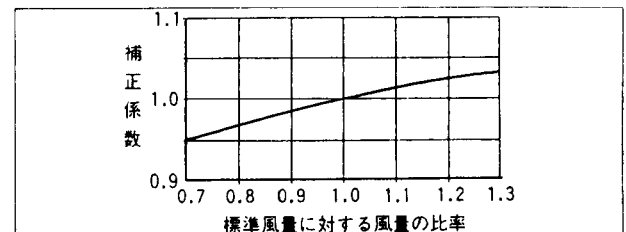
② 相当配管長(基準吸入管径換算)は下式による。
(相当長) = (実長 × 管径換算係数) + (バンド数 × バンド係数)

馬力	基準吸入管径	バンド係数m/個
5	φ25.4×1.2t	0.45
8	φ28.6×1.4t	0.5
10	φ31.8×1.4t	0.55
15	φ38.1×1.6t	0.7
20	φ41.3×1.6t	0.8

管径換算係数 = $\frac{\text{基準吸入管内径(上表)}}{\text{使用吸入管内径}} \times 4.75$

バンド数 = 吸入系の「曲げ」・「丁継手」の数
バンド係数 = 曲がり損失の相当長(m/個) … 上表

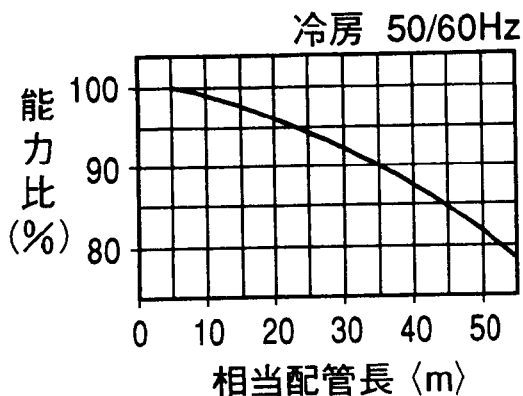
風量補正



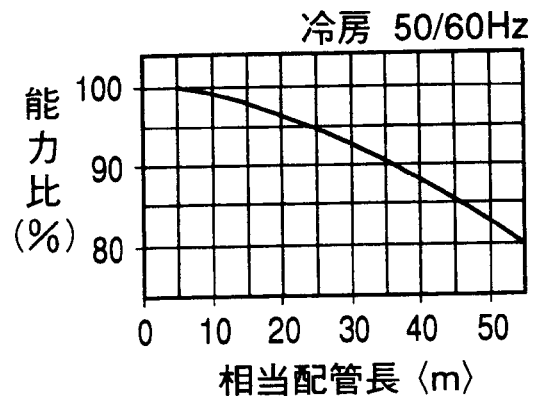
6.2 チャージレスタイプ

冷媒配管長補正係数

PCTS-J50・J118PMC₂形



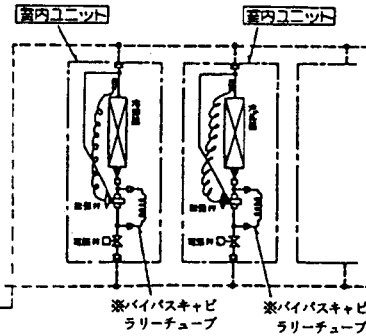
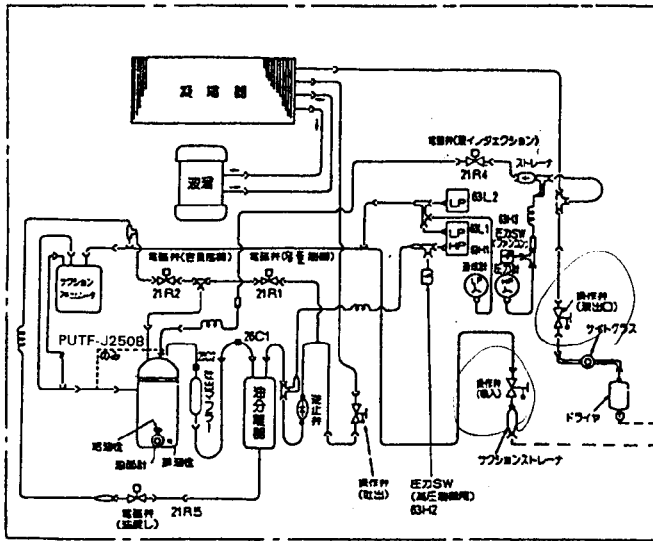
PCTS-J75・J200・J265PMC₂形



7. 冷媒回路図

PCTF・PETF (室外機がPUTF-J125・190・250Bの場合)

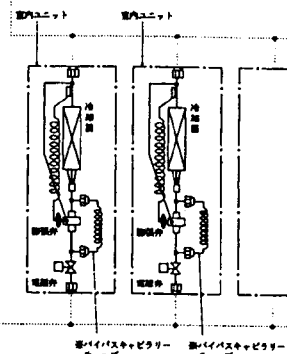
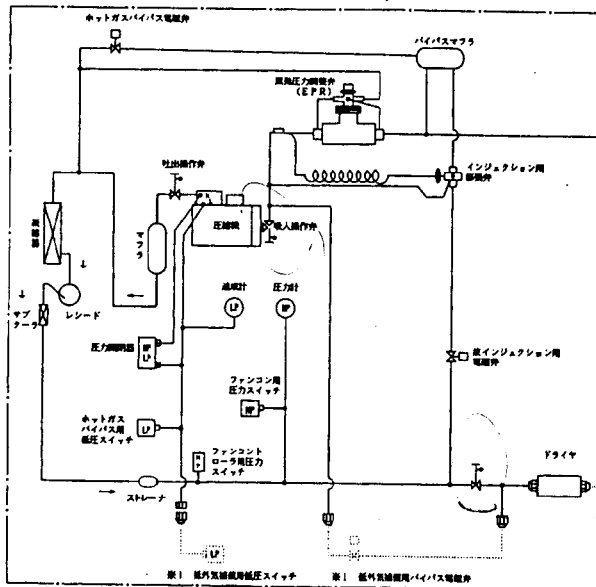
室外ユニット (PUTF-J125B, J190B, J250B)



- 注1. ※バイパスキャピラリーチューブ (室内機付属) は室温20℃以上で、室内機総容量が所定の値以下の場合に取付けます。
 2. 室内ユニット3台以上の場合も同様に接続配管します。
 3. 印はフレア接続。←印はロー付接続を示します。

PCTF・PETF (室外機がPUTF-J375・500Aの場合)

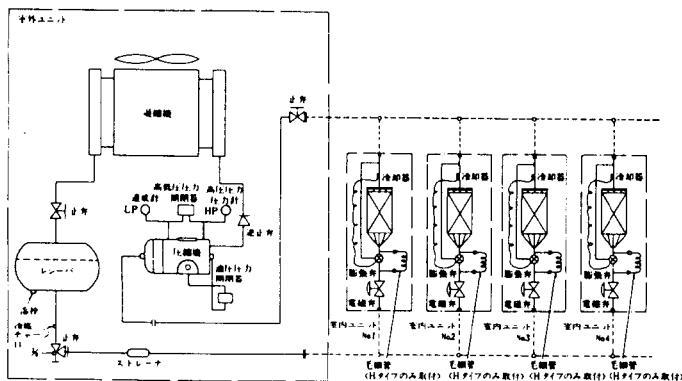
室外ユニット (PUTF-J375・J500A)



- 注1. ※バイパスキャピラリーチューブ (室内機付属) は室温20℃以上で、室内機総容量が所定の値以下の場合に取付けます。
 2. 室内ユニット3台以上の場合も同様に接続配管します。
 3. ※1の室外機附属品は別売品です。
 4. 印はフレア接続。←印はロー付接続を示します。

PCTF形<PCTF-J625~J1000形>

PETF形<PETF-J625~J1000形>

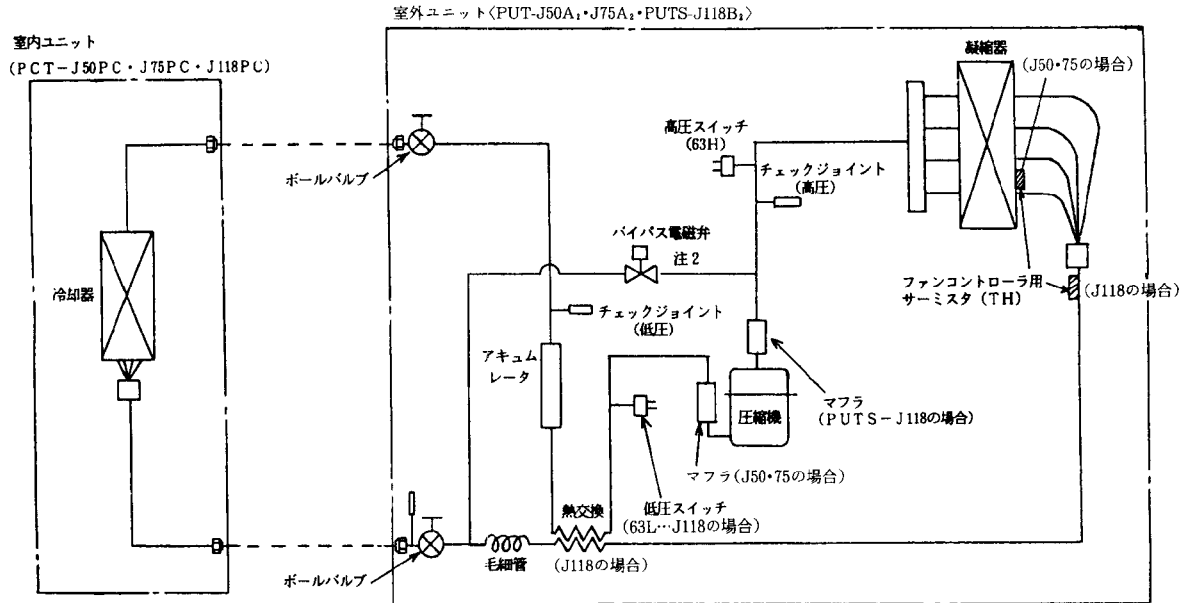


PCTS-J50PMC₂・J75PMC₂・J118PMC₂形

室内外組合わせ表

セット形名	室内ユニット形名	室外ユニット形名
PCTS-J50PMC ₂	PCT-J50PC	PUT-J50A ₂
PCTS-J75PMC ₂	PCT-J75PC	PUT-J75A ₂
PCTS-J118PMC ₂	PCT-J118PC	PUTS-J118B ₂

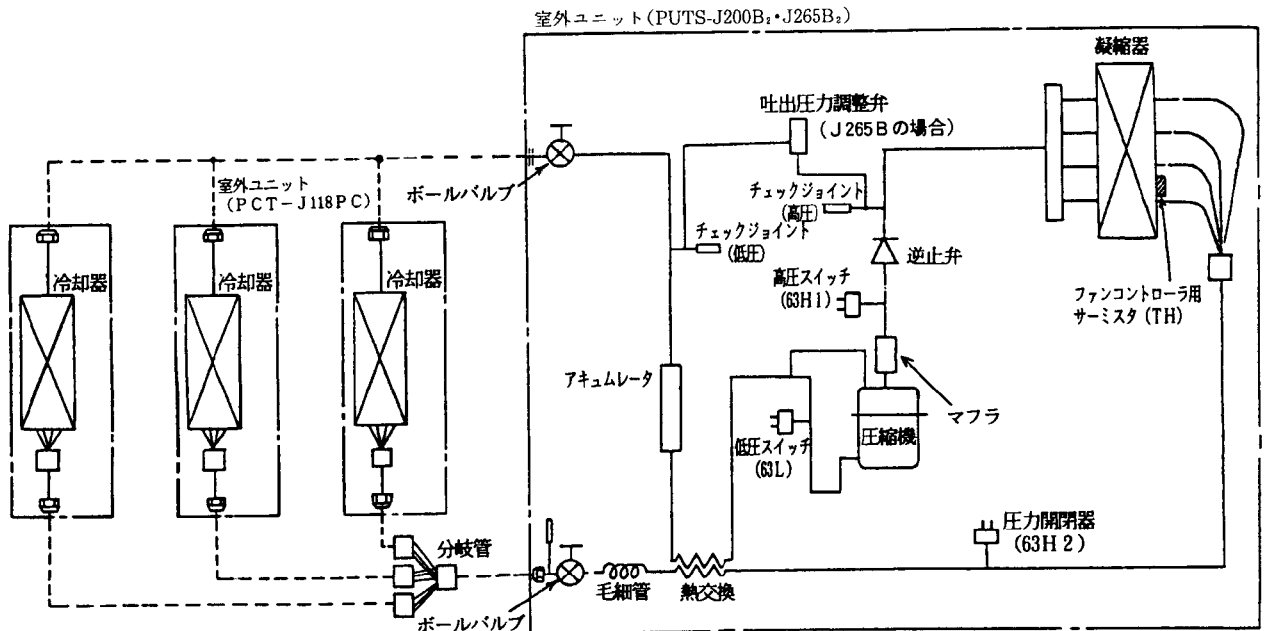
スプリット式産業用パッケージエアコン冷媒回路図



- 注1. 室内外の接続はフレア接続です。(印)
 2. バイパス電磁弁はPUT-J75A₂に取付けられていますが、作動しません。

PCTS-J200PMC₂・J265PMC₂形

スプリット式産業用パッケージエアコン冷媒回路図

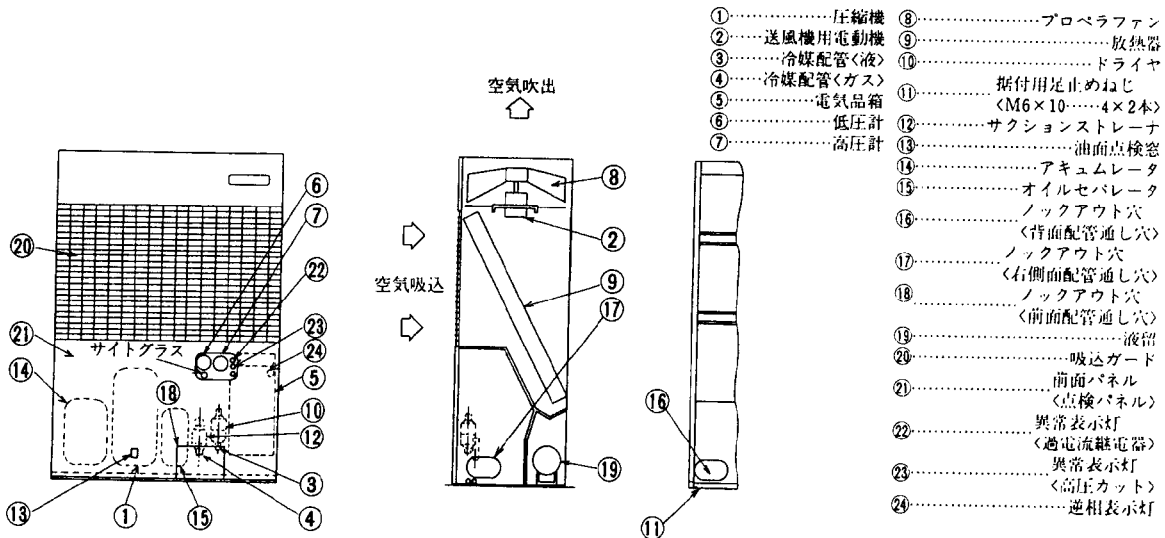


- 注1. 印はフレア接続 印はフランジ接続を示す。
 2. 室内機3台接続は、PCTS-J265PMC₂を示します。PCTS-J200PMC₂は2台となります。

8. 内部構造図

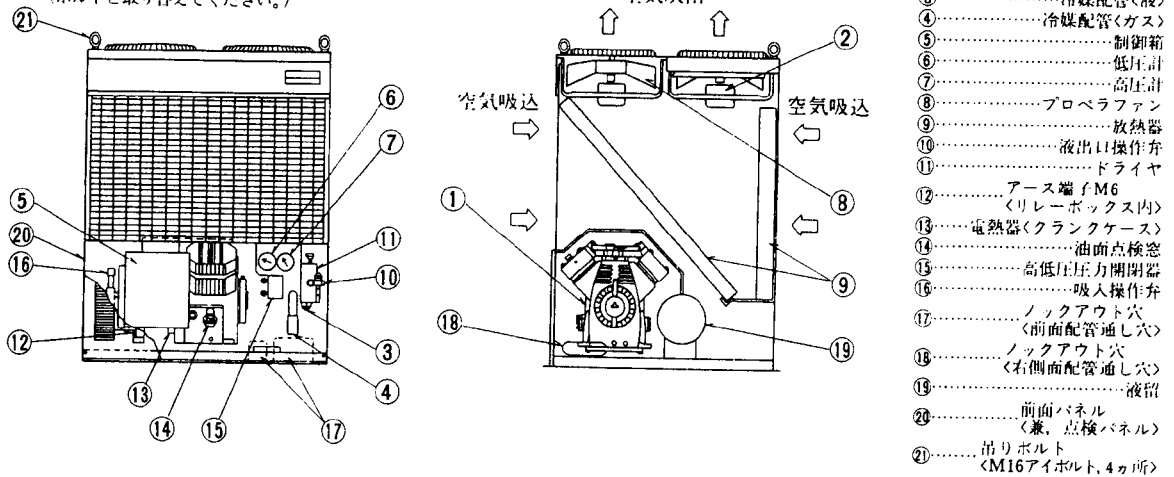
8.1 フリーコンポタイプ

PUTF-J125B形



PUTF-J375A形

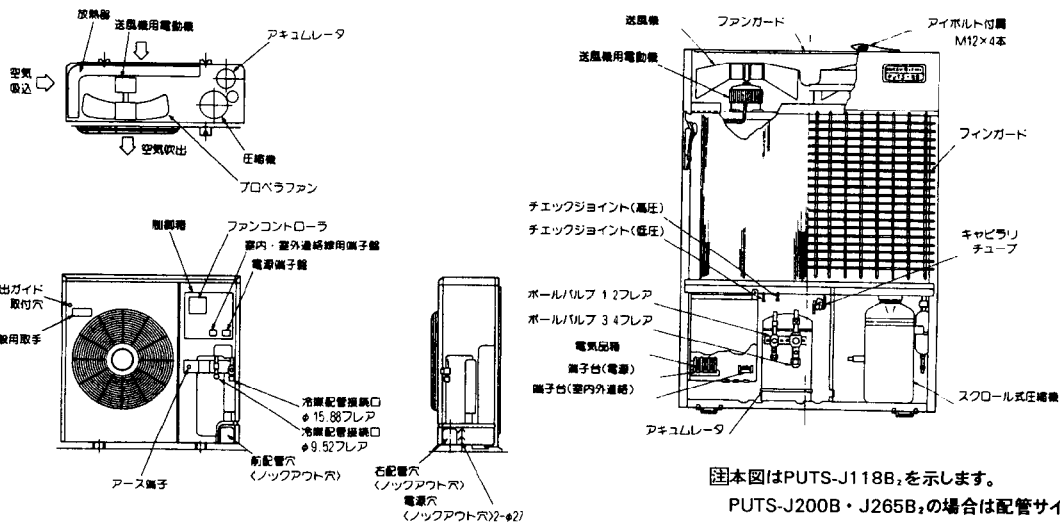
(搬入後取り外し付属のSUS製
ボルトと取り替えてください。)



8.2 チャージレスタイプ

PUT-J75A₂形

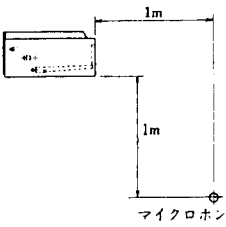
PUTS-J118B₂形・PUTS-J200B₂形・PUTS-J265B₂形



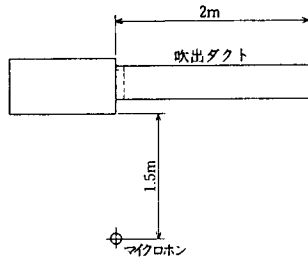
9. 騒音

9.1 測定方法と騒音値 (Aスケール)

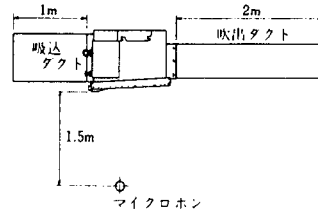
PCT-P形



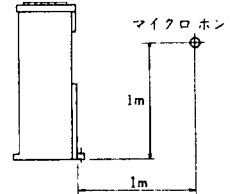
PCT-D形
＜ダクト仕様, △結線＞



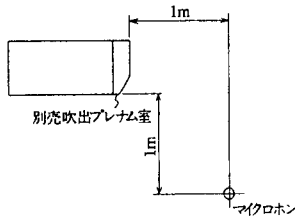
PET形



PUTF・PUTS・PUT形



PCT-D形
＜直吹仕様, 人結線＞



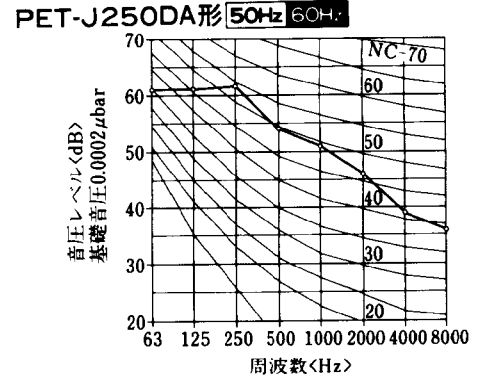
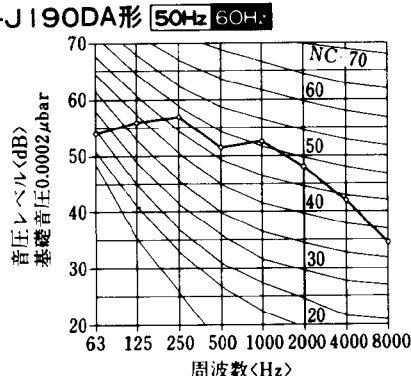
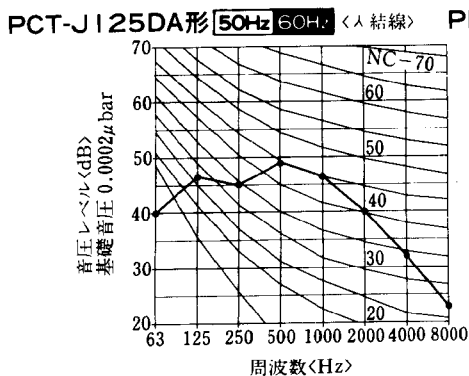
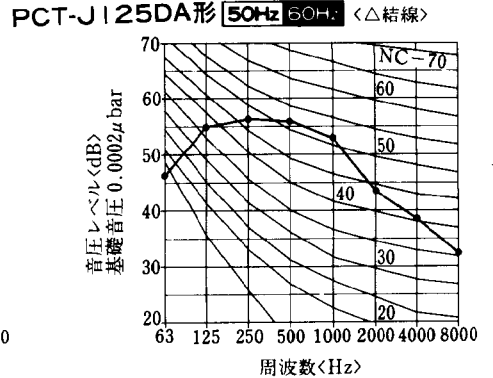
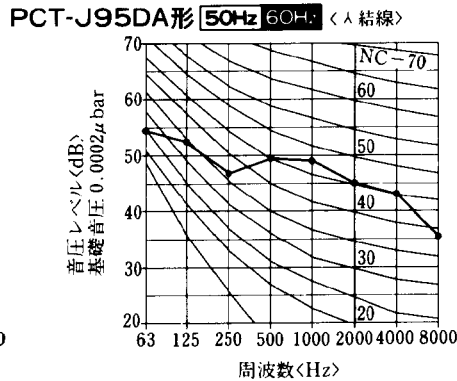
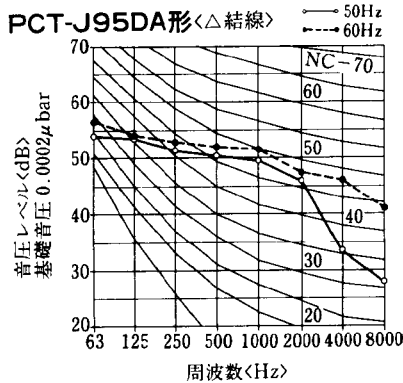
騒音値

強-弱, <人結線>, 50Hz/60Hz

形名	騒音値dB<A>
PCT-J95DA	54/56<53>
PCT-J125DA	57<50>
PET-J190DA	56
PET-J250DA	57
PET-J375DA	58
PCT-J48PA・J50PC	47 - 43
PCT-J71PA・J75PC	47 - 43
PCT-J95PA・J118PC	53 - 47
PUTF-J125B	49 / 50
PUTF-J190B	53 / 54
PUTF-J250B	56 / 56
PUTF-J375A	62 / 64
PUTF-J500A	65 / 67
PUT-J50A ₁	48 / 49
PUT-J75A ₁	51
PUTS-J118B ₁	55 / 56
PUTS-J200B ₁	58 / 59
PUTS-J265B ₁	60 / 61

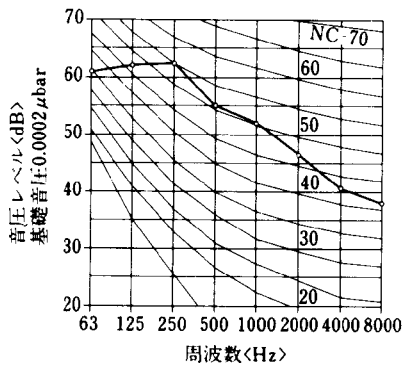
9.2 NC曲線

(1)室内ユニット



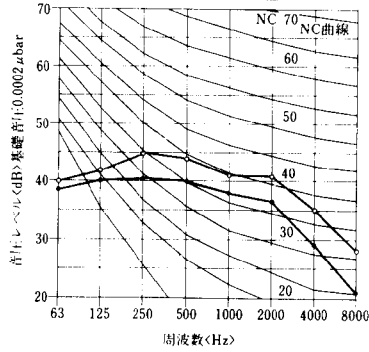
PET-J375DA形

50Hz 60Hz



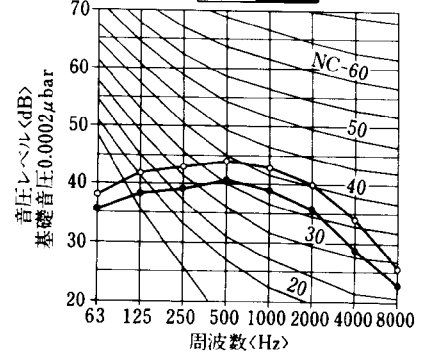
PCT-J48PA・J50PC形

50Hz 60Hz



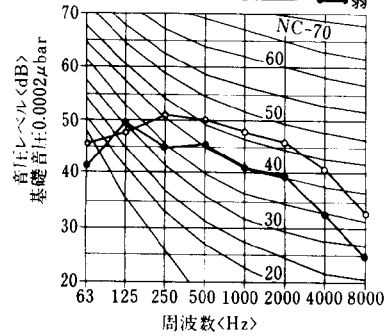
PCT-J71PA・J75PC形

50Hz 60Hz



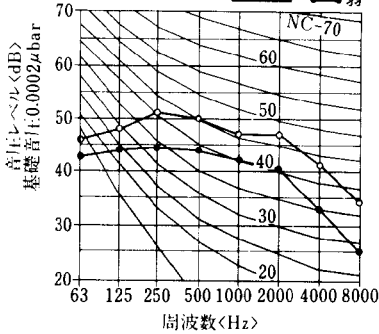
PCT-J95PA・J118PC形

50Hz 60Hz



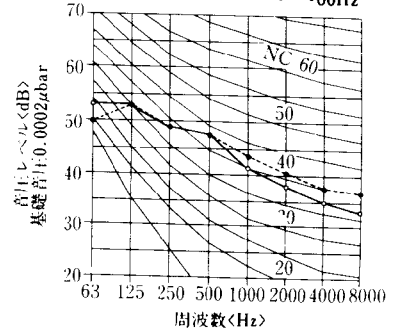
PCT-J95PA・J118PC形

60Hz



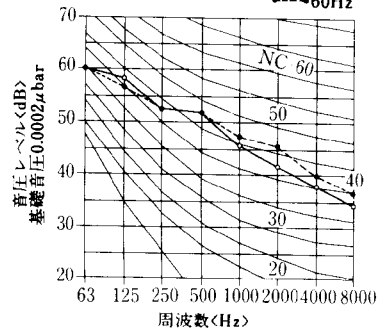
(b) 室外ユニット
PUTF-J125B形

50Hz 60Hz



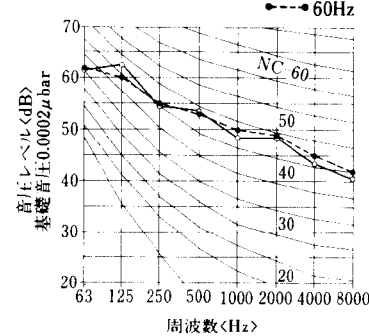
PUTF-J190B形

50Hz 60Hz



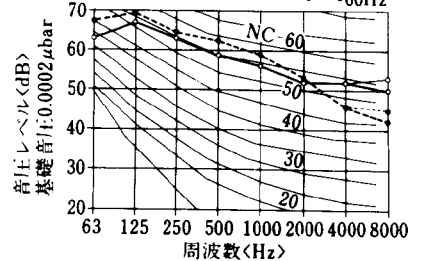
PUTF-J250B形

50Hz 60Hz



PUTF-J375A形

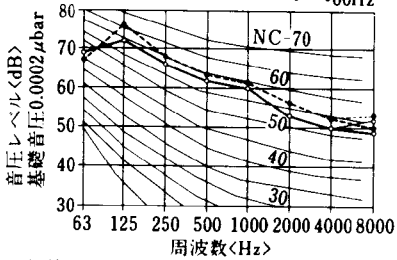
50Hz 60Hz



注: 細線はホットガスバイパス時の値を示します

PUTF-J500A形

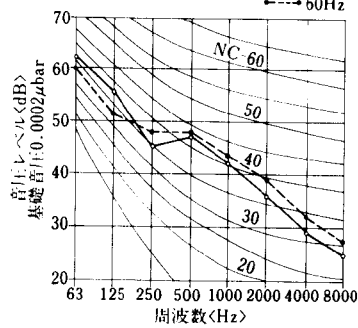
50Hz 60Hz



注: 細線はホットガスバイパス時の値を示します。

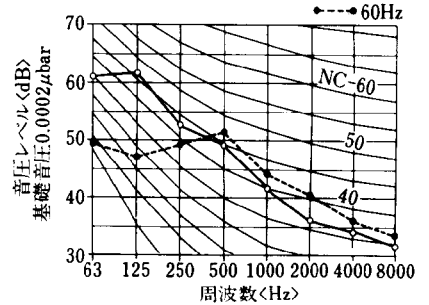
PUT-J50A₂形

50Hz 60Hz



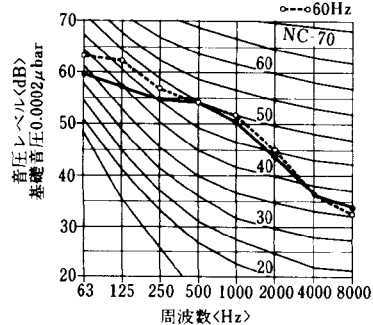
PUT-J75A₂形

50Hz 60Hz



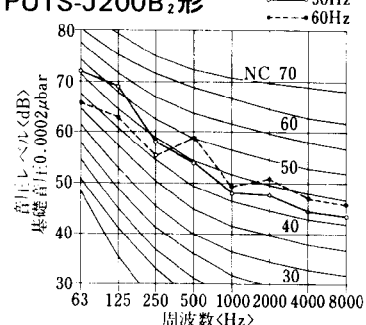
PUTS-J118B₂形

50Hz 60Hz



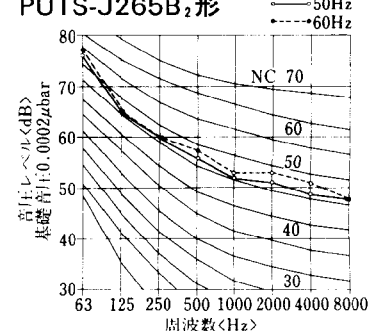
PUTS-J200B₂形

50Hz 60Hz



PUTS-J265B₂形

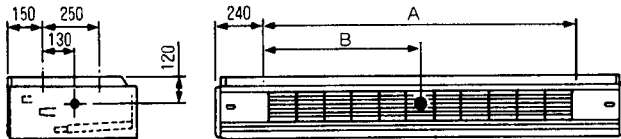
50Hz 60Hz



10. 重心位置

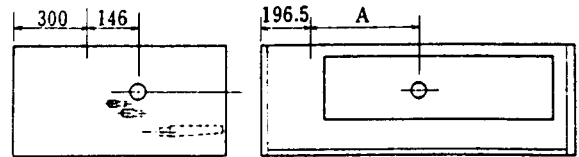
(1) 室内ユニット

PCT-P形



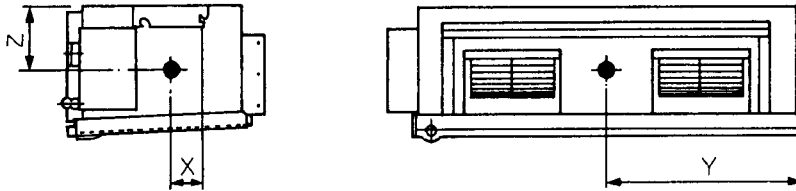
形名	項目	A	B
PCT-J48PA・J50PC		1002	500
PCT-J71PA・J75PC		1362	680
PCT-J95PA・J118PC		1842	920

PCT-D形



形名	項目	A
PCT-J95DA		435
PCT-J125DA		609

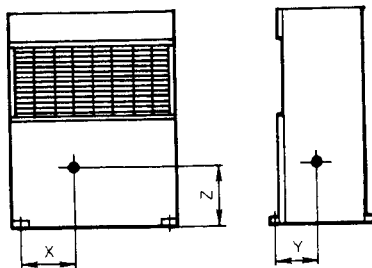
PET形



形名	項目	X	Y	Z
PET-J190DA		110	740	190
PET-J250DA		160	810	280
PET-J375DA		180	810	330

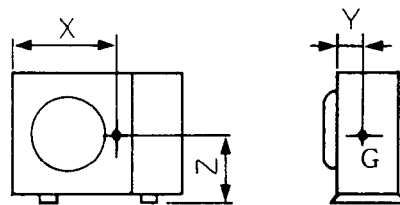
(2) 室外ユニット

PUTF<S>形



形名	項目	重 点		
		X	Y	Z
PUTF-J125B		417	240	410
PUTF-J190B		694	220	450
PUTF-J250B		677	215	550
PUTF-J375A		444	443	451
PUTF-J500A		691	460	469
PUTS-J118B ₂		475	260	420
PUTS-J200B ₂		885	260	465
PUTS-J265B ₂		885	260	460

PUT-J50・J75A形



形名	項目	重 点		
		X	Y	Z
PUT-J50A ₂		565	140	355
PUT-J75A ₂		550	140	475

11. 電気特性・制御機器の設定値

11.1 フリーコンタイプ

(1) 電気特性 (室外ユニット, 室内ユニット各々単体1台当りの値を示します。)

●室内ユニット

項目	形名	PCT-J48PA	PCT-J71PA	PCT-J95PA	PCT-J95DA	PCT-J125DA	PET-J190DA	PET-J250DA	PET-J375DA
電源		単相 200V 50/60Hz			三相 200V 50/60Hz				
定格出力	W	70	35×2	70×2	650	680	880	1500	1800
入力		140/170	160/200	270/300	580/820	600/840	1190/1500	1330/1680	1830/2310
電流	A	0.7/0.9	0.9/1.0	1.4/1.7	2.0/2.7	2.0/2.7	4.0/4.4	5.3/5.9	8.2/9.0
電線太さ		2.0							
接地線太さ		2.0							
開閉器容量	A	15							

●室外ユニット

項目	形名	PUTF-J125B	PUTF-J190B	PUTF-J250B	PUTF-J375A	PUTF-J500A		
電源		三相 200V 50/60Hz						
電機特性	電機特性							
電機特性	定格運転電流	A	14.8/17.0	22.1/25.2	28.3/34.3	55/58	71/78	
電機特性	始動電流		98/85	152/130	205/177	410/354	414/358	
電機特性	圧縮機用電動機	定格出力 kW	3.7	5.5	7.5	11	15	
電機特性		回転数 rpm	2900/3400				1450/1750	
電機特性	送風機用電動機	定格出力 kW	55+80	55+80×2	95+100×2	100×2+95×2	100×3+95×3	
電機特性	電熱器 (クランクケースヒータ)	W	62		72	180		
電機特性	電線太さ※	mm ² (m)	5.5(19)	8(19)	14(22)	22(24)	30(24)	
電機特性	過電流保護器	手元	50	75	100	100	150	
電機特性		分岐	60	100	100	150	200	
電機特性	開閉器容量	手元	60	100		200		
電機特性		分岐	60	100	100	200		
工事	制御回路配線太さ	mm ²	2.0					
工事	接地線太さ		5.5	8.0	14.0	22	30	
工事	進相コンデンサ (圧縮機)	容量 μF	75/50	100/75	150/100	200/150	250/200	
工事		kVA	0.94/0.75	1.26/1.13	1.88/1.51	2.51/2.26	3.14/3.02	
工事		電線太さ mm ²	3.5			5.5		14

※内の数字は、電圧降下2Vのときの最大寸長を示します。

(2) 制御機器の設定値

●PUTF-J125・J190・J250B

名称	使用目的	記号	設定値
圧力開閉器	高圧上昇時保護	63H1	入 2.25±0.15MPa 切 2.8 ^{-0.1} MPa
	凝縮器ファン全速	63H3	入 1.7 ±0.1 MPa 切 2.1 ±0.15 MPa
	低圧低下時保護	63L1	入 0.32±0.02MPa 切 0.17±0.02MPa
	容量制御回路	63L2	入 0.4 ±0.02MPa 切 0.25±0.02MPa
温度開閉器	インジェクション回路	26C1	入 105±3℃ 切 117±3℃
	圧縮機保護 (吐出温度)	26C2	入 115±5℃ 切 135±5℃
	圧縮機保護 (巻線温度)	49C	入 108±11℃ 切 130±5℃
過電流継電器	過電流時圧縮機保護	51C	27A (PUTF-J125B)
			38A (PUTF-J190B)
			55A (PUTF-J250B)
ヒューズ	室外機制御回路	F1,2	5A
	室外機ファン用	F3,4	5A
	室内機ファン用	F	5A (PCT)
			15A (PET)
室内コントローラ用	F	6A (φ5×20)	

ファンインサート 49F 150±5℃

●PUTF-J375・J500A

名称	使用目的	記号	設定値
圧力開閉器	高圧上昇時保護	63H1	入 2.25±0.15MPa 切 2.8 ^{-0.1} MPa
	凝縮器ファン全速	63H2	入 2.1 ±0.15 MPa 切 1.7 ±0.1 MPa
	凝縮器ファン全停止	63H3	入 1.2 ±0.1 MPa 切 0.9 ±0.1 MPa
	低圧低下時保護	63L1	入 0.2 ±0.02MPa 切 0.07±0.02MPa
	ホットガスバイパス (容量制御回路)	63L2	入 0.15±0.02MPa 切 0.25±0.03MPa
			液バイパス (寒冷地オプション)
温度開閉器	圧縮機保護 (巻線保護)	49C	入 108±11℃ 切 130±5℃
過電流継電器	過電流時圧縮機保護	51C	90A (PUTF-J375A)
		51C1,2	129A (PUTF-J500A)
ヒューズ	室外機制御回路	F1	5A
	室外機ファン用	F2	10A
	室内機ファン用	F	5A (PCT)
			15A (PET)
室内コントローラ用	F	6A (φ5×20)	
蒸発圧力調整弁	蒸発圧力の調整	EPR	0.35MPa以上

ファンインサート 49F 150±5℃

11.2 チャージレスタイプ

(1) 電気特性

●室内ユニット

		PCT-J50PC	PCT-J75PC	PCT-J118PC
電 源		単相 200V 50/60Hz		
定 格 出 力	W	70	35×2	70×2
入 力		140/170	160/200	270/330
電 流	A	0.7/0.9	0.9/1.0	1.4/1.7
電 線 太 さ	mm ²	2.0		
接 地 線 太 さ		2.0		
開 閉 器 容 量	A	15		

●室外ユニット

項 目		形 名	PUT-J50A ₂	PUT-J75A ₂	PUTS-J118B ₂	PUTS-J200B ₂	PUTS-265B ₂	
電 気 特 性	電 源		三相 200V 50/60Hz					
	定 格 運 転 電 流	A	6.1/7.0	8.5/9.2	13.4/15.0	22.6/24.9	29.9/32.6	
	始 動 電 流	A	39/38	67/62	99/86	153/131	205/177	
	圧 縮 機 用 電 動 機	定 格 出 力	kW	1.5	2.0	3.75	5.5	7.5
		回 転 数	r p m	2900/3400				
	送 風 機 用 電 動 機 定 格 出 力	W	85	85	85+55	80×2+55	95×2+80	
	電 熱 器 ク ラ ン ク ケ ー ス ヒ ー タ ー	W	38	38	50	50	60	
電 工 事	電 線 太 さ ※	mm ² (m)	2.0(16)	3.5(20)	5.5(22)	8(21)	14(25)	
	過 電 流 保 護 器	A	20	30	50	75	100	
	開 閉 器 容 量	A	30	30	60	100	100	
	制 御 回 路 配 線 太 さ	mm ²	2.0					
	制 御 回 路 接 地 線 太 さ	mm ²	2.0	3.5	5.5	8.0	14	
進 相 コ ン デ ン サ (圧 縮 機)	容 量	μ F	40/30	50/40	75/50	100/75	150/100	
		kV A	0.05/0.045	0.63/0.60	0.94/0.75	1.26/1.13	1.88/1.51	
	電 線 太 さ	mm ²	2.0	2.0	3.5	5.5		

(2) 制御機器の設定値

名 称	使用目的	記 号	設 定 値 (標 準)		
			PUT-J50A ₂	PUT-J75A ₂	PUTS-J118・J200・265B ₂
圧 力 開 閉 器	高 圧 上 昇 時 保 護	63H1	入 2.4±0.2MPa 切 3.0±0.15MPa	入 2.4±0.2MPa 切 3.3±0.15MPa	入 2.2±0.2MPa 切 2.8±0.15MPa
	低 圧 低 下 時 保 護	63L1	—	—	入 0.15±0.05MPa 切 0.05±0.03MPa
温 度 開 閉 器	圧 縮 機 保 護 (吐 出)	26C	入 90±7℃ 切 125±5℃		入 115±5℃ 切 135±5℃
	圧 縮 機 保 護 (巻 線)	49C	—	—	入 108±11℃ 切 130±5℃
過 電 流 継 電 器	過 電 流 時 圧 縮 機 保 護	51C	10.3A	15.5A	27A (PUTS-J118B ₂) 38A (PUTS-J200B ₂) 55A (PUTS-J265B ₂)
ヒ ュ ー ズ	室 外 機 制 御 回 路 室 外 機 フ ァ ン 用 室 内 機 フ ァ ン 用 室 内 コ ン ト ロ ー 用	F	5 A 5 A 5 A 6 A		

12. リモコンの使い方

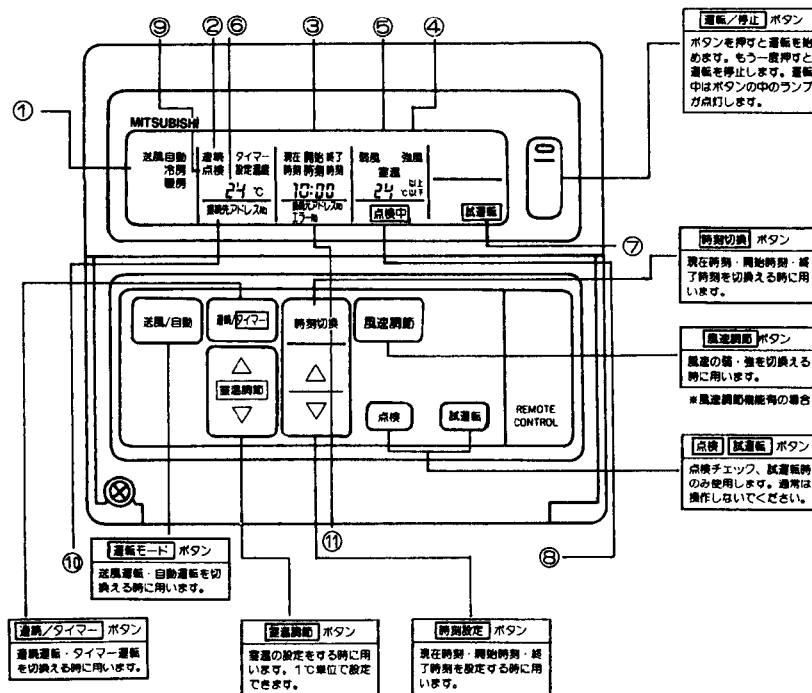
12.1 各部の名称

- ・ C-R40FA (風速調節有)
- ・ C-R40NA

- 操作は一度セットすると、その後は「運転/停止」ボタンの操作だけで、繰り返しご使用になれます。
- 「送風/自動」ボタンは1回押すごとに“送風”・“自動”が切り換わります。運転内容は表示部で確認してください。
- 「運転/停止」ボタンを押す前に、室外ユニットの元電源及び別売リモコンパネルをつけている場合は運転スイッチを必ず入れておいてください。

リモコンの操作

液晶表示の内容



表示	表示内容
① 運転モード	運転状態を表示します。
② 運転「タイマー」	連続運転・タイマー運転のモード表示をします。
③ 現在時刻・開始時刻・終了時刻	現在時刻・運転開始時刻・終了時刻の設定確認の時表示します。
④ 風速	選択された風速ノッチ(強・弱)を表示します。(C-R40FA形のみ)
⑤ 室温	運転中における室内空気温度を表示します。(停止中は表示しません。)
⑥ 設定温度	選択されたご希望の設定温度を表示します。
⑦ 試験運転	試験運転を行なうときに表示します。
⑧ 点検中	自己診断を行なう時に表示し、エラーNo部に点検コードを表示します。
⑨ 点検	ユニットに何らかの異常が発生した場合に表示が出来ます。
⑩ 接続先アドレスNo	初期設定時・異常時に表示し、通常表示されません。
⑪ エラーNo	ユニットに何らかの異常が発生した場合の異常コードを表示します。

ご 注 意

- エアコンの停止時は液晶表示部はすべて消えます。
- 操作部のボタンを押しますと“ピッ”と音がし操作が行われた事をお知らせします。
- 操作部は爪等の先のとがったもので操作しないでください。操作パネルの傷付の原因となります。
- 液晶部を指で押さないで下さい。損傷の原因となります。

12.2 使用方法と運転内容

(1) 温調運転のしかた

- 操作は一度セットするだけで、その後は「運転/停止」ボタンの操作だけで繰り返しご使用になれます。
冷暖自動運転は、設定温度に合わせて冷房・暖房の自動運転を行ないます。
ご使用になる前に元電源が入っていることをお確かめください。
- 「送風/自動」ボタンは、1回押すごとに“送風”・“自動”が切り換わります。運転内容は表示部で確認してください。

1 運転/停止 ボタンを押す

2 「送風/自動」ボタンを押して“自動・冷房”表示にする。
別売電気ヒータを組込んだ場合、初期運転モードは、室温が設定温度より高い場合は“自動冷房”，低い場合は“自動暖房”となります。

3 お好みの室温にあわせる
室温調節のしかたは96ページを参照ください。

4 運転表示モード(冷房・暖房)の確認
(別売電気ヒータを組込んだ場合)
初期運転モードが希望のモードと異なる場合は「送風/自動」ボタンを2回押してください。

5 お好みの風速にあわせる
(風速調節機能有の場合)

上図表示部の数値や図形は“自動運転時”の表示例を示します。

停止 運転/停止 ボタンを押す

いったん運転を停止し、すぐに運転ボタンを押してもユニットを保護するため、約3分間は圧縮機が運転しません。約3分経過後自動的に運転を再開します。

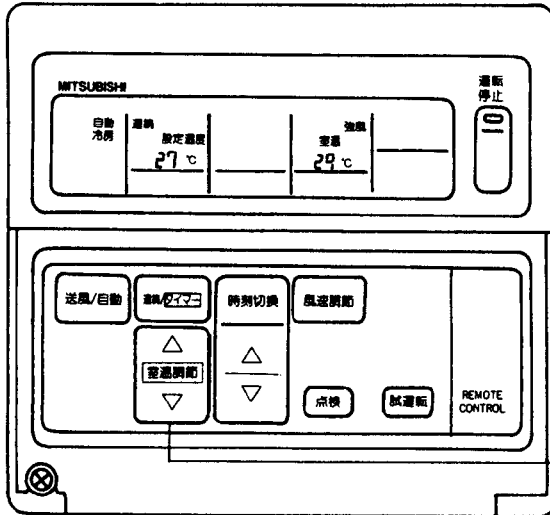
こんなときはマイコンが操作しています。異常ではありません。

自動冷房運転時	自動暖房運転時(別売電気ヒータを組込んだ場合)	
風速が設定通りでない	風速が設定通りでない	運転を停止しても風が出る
ユニット保護機能上、一時的に弱風となることがあります。少しお待ちいただければ、設定風速にもどります。	お部屋の温度が設定温度に達した場合は弱風となります。	運転停止後約3分間余熱排除のため室内ファンがまわりまわす。風速は弱風となります。

(2) 室温調節のしかた

室温を変えたいときは

設定温度の変更は表示部を見ながら室温調節ボタンを押します。



室温調節ボタンを押して
お好みの室温にセット

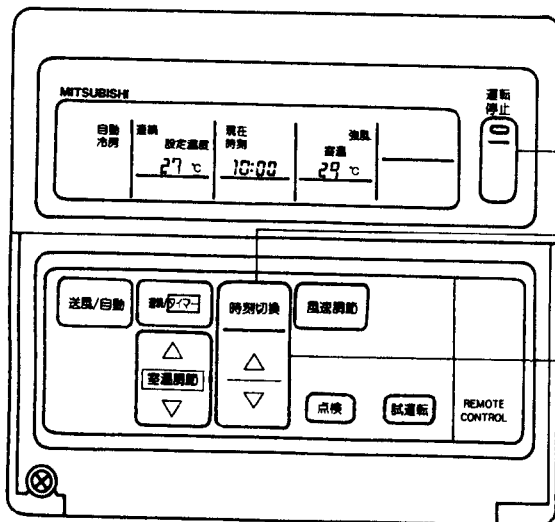
送風運転では室内温度の設定はできません。

△ を一度押すと設定が1°C上がります。その後連続して押し続けると、0.5秒毎に1°Cずつ連続して上がります。

▽ を一度押すと設定が1°C下がります。その後連続して押し続けると、0.5秒毎に1°Cずつ連続して下がります。

(3) 現在時刻の合わせ方

- 操作は一度セットしますと、その後は「運転/停止」ボタンの操作だけで繰り返しご使用になれます。現在時刻は「時刻切換」ボタンを押してから10秒間表示します。
ご使用になる前に元電源が入っていることをお確かめください。
(エアコン使用期間中はエアコンの元電源を切らないでください。)
- 使用中に停電があったり、元電源を切った場合はリセットされますので再度セットしてください。



1 運転/停止 ボタンを押す

2 「時刻切換」ボタンを押して
“現在時刻”表示にする

3 △ ▽ ボタンを押して
“現在時刻”をセットする

- △ を一度押すと設定が1分ずつ進みます。また、ボタンを押し続けると、連続して進みます。
- ▽ を一度押すと設定が1分ずつ戻ります。また、ボタンを押し続けると、連続して戻ります。
- 時刻の合わせ方はまず時間の位を合わせ次に分の10の位、次に分の1の位を合わせてください。

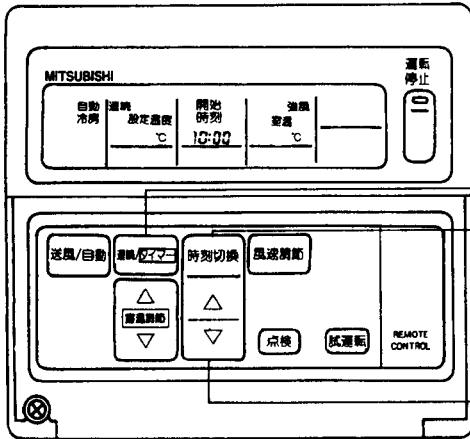
例 10:35 — ③
 ②
 ①

①→②→③の順に合わせる。

(4) タイマーの使い方

タイマーセットのしかた

- タイマーの使用法として3通りの方法があります。
 1. 入・切タイマー…開始時刻・終了時刻ともに設定される場合。
 2. 入タイマー…開始時刻のみ設定される場合。
(但し終了時刻を“--:--”にセット)
 3. 切タイマー…終了時刻のみ設定される場合。
(但し開始時刻を“--:--”にセット)



1 連続/タイマー ボタンを押し
“連続”表示にする

2 時刻切換 ボタンを押し、
“開始時刻”表示にする

3 Δ ∇ ボタンを押し、
“開始時刻”をセットする

切タイマーとして使用する時は開始時刻として
“--:--”表示にセットしてください。
“--:--”表示は23:50の次に表示します。

4 時刻切換 ボタンを押し、
“終了時刻”表示にする

5 Δ ∇ ボタンを押し、
終了時刻をセットする

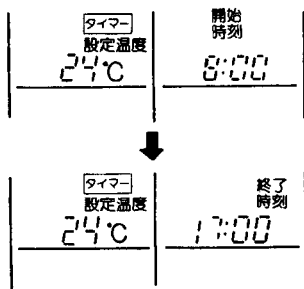
入タイマーとして使用する時は終了時刻として
“--:--”表示にセットしてください。
“--:--”表示は23:50の次に表示します。

6 連続/タイマー ボタンを押し
“タイマー”表示にする

タイマー表示にしますとセット完了です。

●開始・終了時刻をお確かめになりたい場合は[タイマー]表示中に[時刻切換]ボタンを押すことにより確認できます。

タイマー設定表示例



例は8時になると運転を開始し17時になると運転を停止する入・切タイマーの設定を示します。

タイマーのはたらき 入タイマー

会社の始業時刻などにあわせてセットします。セットした時刻になるとエアコンの運転を始めます。

切タイマー

切り忘れ防止などにご使用ください。セットした時刻になるとエアコンの運転を停止します。

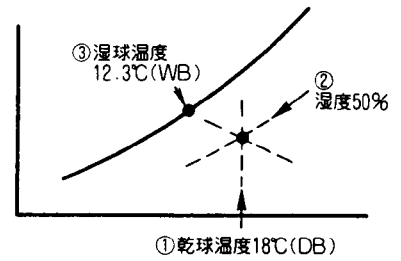
- Δ ∇ 設定ボタンは1度押すと10分ずつ進み(戻り)ます。またボタンを押し続けると連続して進み(戻り)ます。最初に時間の位を合わせ次に分の位を合わせてください。
- 入・切タイマーモードに設定されている場合、残り時間があっても、リモコンの[運転/停止]ボタンを押せば運転あるいは停止させることができます。

解除 連続/タイマー ボタンを押し
“連続”表示にする

III. 機種選定編

1. 温湿度条件

- (1) 産業施設で要求される温湿度条件の一例を下表に示します。
- (2) 空気線図及び1. 製品編に示すユニットの使用範囲（6ページ参照）からユニットの温度帯(H, M, Lシリーズ)を選んでください。
- (3) ユニットの冷却能力線図などの温度は湿球温度（WB）が基準となっていますので、右図のように空気線図上で、湿球温度を求めておきます。（①と②から③を求める。）

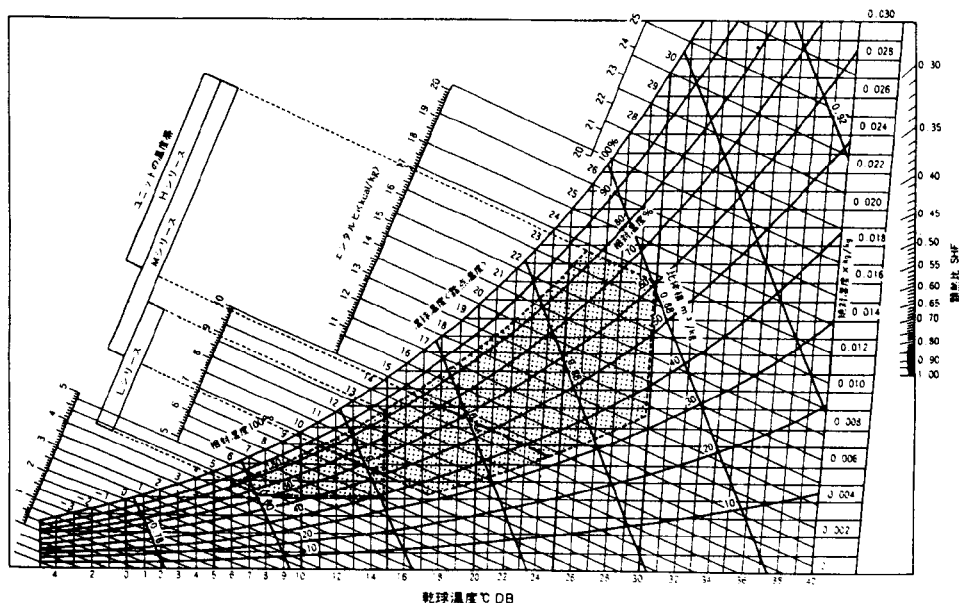


産業施設の各生産工程における適正温湿度

生産工程	温度(℃)	湿度(%)	生産工程	温度(℃)	湿度(%)	生産工程	温度(℃)	湿度(%)
食品			繊維			錠剤製造	23~25	25~30
食品プロセスセンター	15~18	-	木綿 精製 紡織	27~29	55~70	アンプル製造	27	35
パン製造			麻 精製 紡織	26~27	70~80	粉剤製造	24~27	15~35
醸酵室	26~28	75	麻 カーディング	24~27	60	無菌作業	21~27	15~30
仕上室	28~29	65	毛 精製 紡織	24~27	60	病院	24~27	40~60
包装室	18	65	毛 カーディング	27~29	80	写真カラーフィルム		
パン粉貯蔵	21~27	60	毛 精製 紡織	27~29	60~70	現像	20~25	45~55
砂糖貯蔵	26~27	35	毛 精製 紡織	27~29	50~60	貯蔵	8~12	40~60
菓子製造			レーヨン 浸漬室	21	55	印刷・製紙		
チューインガム延長	22	53	レーヨン エージング	22	-	一般色印	25~27	50
チューインガム切断	23	47	紡糸室	24~32	70	多色印	28	45
チョコレート、ハードキャンディ	17	45	製織	27	60~80	写真印	22	50
〃 包装	18~20	45~50	化学			紙倉	15~20	40~60
たばこ製造			プラスチック、加熱成型室	27	25~30	切断・製本・装幀	18~23	50~60
葉巻、巻たばこ製造	21~24	55~65	セロファン、ディッピング	18~24	45~65	電機・機械		
包装	23~25	65	ゴム接合	27	25~30	コイル、変圧器	22	15
米貯蔵	10~15	70~75	薄ゴム製品	24~27	25~30	電子管組立	20	40
茶貯蔵	4~6	35~45	マッパチ製造	22~27	40~50	ランプ、フィラメント組立	24	45
落花貯蔵	0~1	60~70	マッパチ乾燥	21~24	40	電気部品の精密組立	22~24	40~45
みかん貯蔵	2~4	85~90	製薬			計器の組立、試験	23~24	60~63
りんご貯蔵	-1~0	85~90	カプセル製造	24	40	精密機械部品の加工	24	45~50
						光学レンズ、熔融室	24	45
						光学レンズ、研磨室	27	80

(注) 以上は生産工程で要求される温湿度の一例であり、同一製品でも品種や製法によって温湿度を異にするため設計にさいしては個別に調査する必要があります。

空気線図



2. 負荷計算

2.1 冷却負荷

外部からの侵入熱や内部発生熱など全て冷却負荷として見込む必要があります。

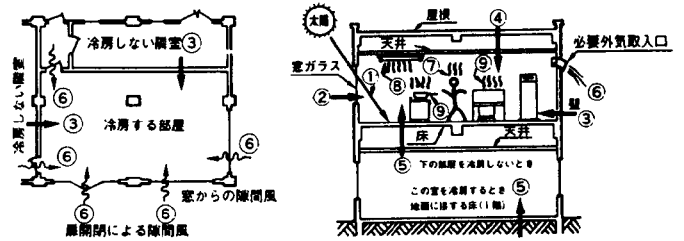
(1) 外部からの侵入熱

- ① 輻射熱
- ② 窓, ③壁, ④天井, ⑤床からの伝導熱
- ⑥ 換気負荷, 隙間風

(2) 内部の発生熱

- ⑦ 在室人員からの発熱
- ⑧ 照明, ⑨室内にある機器等からの発熱

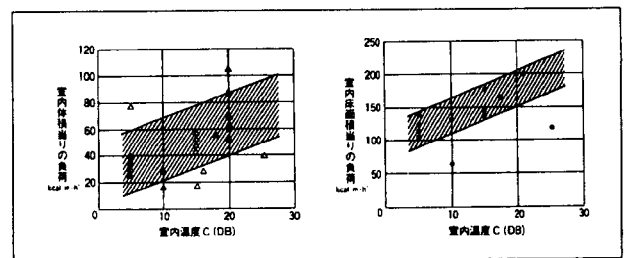
※その他青果物等の貯蔵の場合は, 呼吸熱や冷蔵庫用途などの場合は, 貯蔵品の冷却負荷(常温から所定温度まで下げるのに必要な熱)なども含まれます。



2.2 負荷の状況

産業設備の負荷は, 建屋(冷蔵庫)の種類や内部の設備機器によって冷却負荷は大きく異なってきます。室内温度(庫内温度)が低い条件で使用する場合, 壁面は断熱効果のあるパネル材などを使用するなど, 建物全体を含めた設備設計が必要です。右図に食品加工室の室温と負荷のサンプル例を示します。

食品加工室の負荷状況の例



2.3 負荷計算方法

① 産業用空調では, 通常の簡易負荷計算や冷蔵庫の負荷計算では求めることができないケースが多く, また, 誤りの原因にもなりますのでご注意ください。

[参考]

一般空調の場合の簡易負荷計算方法としては「空調和衛生工学会」で制定した規格(HASS-108-1965)があります。詳しくは「三菱電機・冷凍空調入門テキスト」を参照してください。

- ② 下記を参照の上, 標準負荷計算することをおすすめします。
 - ・空調和ハンドブック(丸善発行・井上市著)
 - ・空調和工学演習(実業図書発行・関東学院大講師井上長治著)
- ③ 冷蔵庫の場合の簡易負荷計算方法は「三菱電機小形冷凍機研修会テキスト」を参照してください。

簡易負荷計算表 様式 (HASS-108)

冷・暖房負荷計算表

建物名称 _____ 年 月 日

所在地 _____ 計算担当者 _____

家名 _____ 実面積 = ㎡ × 高さ = ㎡

階 _____ 室数 = 間数 × 高さ = ㎡

場 目	A	冷 房		暖 房	
		必要冷負荷 (kW)	必要冷負荷 (kW)	必要暖負荷 (kW)	必要暖負荷 (kW)
天井					
壁					
窓					
床					
換気					
照明					
機器					
人員					
合計					

建物略図および方位

冷蔵庫負荷簡易計算表(保冷)

建物名称 _____ 年 月 日

所在地 _____ 計算担当者 _____

入庫品 _____ 日度庫内温度 _____ °C

種 別	面積 A (㎡)	室内温度 Tr (°C)	保冷材の熱伝導率 K (W/mK)	厚さ d (m)	必要冷負荷 Q1 (kW)	冷 却 負 荷 Q1 = K × A × (Tr - Tr)
天井						
側壁						
前壁						
後壁						
床						
換気負荷						必要換気量 r1 (人/時) × 24時間 × 1.2 × 1.25
入庫品冷却負荷						入庫品の重量 G (kg) × 24時間 × 1.2 × 1.25 × (Ts - Tr) × 1/24
作業者						1人あたり発生熱量 q (kW) × 人数 N × 1/24
照明						照明の電力 W (kW) × 24時間 × 1/24
合計						Q1 + Q2 + Q3 + Q4 + Q5

3. 機種選定方法 (フリーコンボタイプPCTF-B形・PETF-B形)

前項の負荷計算を行った後、下記に従い選定ください。

3.1 室内機同時運転の場合 (グループ数=1→リモコンが1台もしくは2カ所リモコンなら2台)

使用される部屋の温度により、温度帯を決める
 H…15～24℃WB
 M…10～24℃WB
 L… 5～13.5℃WB

部屋の数、大きさ、等により室内機の形態を決める

天吊プレナム形…PCT-PA形
 天吊ダクト形…PCT-DA形
 天埋ダクト形…PET-DA形

温度帯と負荷より、室外機の目安をつける

- ・室内・室外ユニットの組合せ表P 8の標準組合せ時冷却能力を参照し、目安をつける。
- ・延長配管の長さ、風量が標準と異なる場合は補正が必要です。標準より延長配管が長く、又は風量が少なくなる場合は余裕を持って、目安をつける。

標準仕様の表より、室内機の形名及び台数を決める

- ・P 12～20の標準仕様の表を参照し、使用する温度帯で、目安をつけた室外機に組合せられる室内機の形名×台数の中から、使用される部屋に合った物を選ぶ。

能力線図より、使用する室温(℃WB)での冷却能力を調べる

- ・上で選んだ組合せの個別冷却能力線図P 62～73より、冷却能力を調べる。

延長配管長さ及び風量による補正を行い、補正後の冷却能力>負荷となるかを確認する
 とならなければ、室内機容量UPもしくは、室外機馬力を1ランクUPして同様に確認する

- ・能力補正P 78を参照し、補正係数を求め、能力線図から求めた冷却能力にかけてやり、補正後の冷却能力を求める。

$$\text{能力線図から求めた冷却能力} \times \text{補正係数} = \text{補正後の冷却能力}$$

室内コントローラの個数を決定する

- ・上で参照した標準仕様の表の右側に示すコントローラ接続数に合う個数を選定する。
- ※各室内機の吸込空気温度にバラツキが生じる(部屋が非常に大きい等)場合は各室内機に室内コントローラを取付けると個別にサーモ発停するので部屋の温度分布がよくなる。

最終的に組合せを決定する
 室外機 PUTF - / 室内機 PT - × 台 / 室内コントローラ C - F 40 A 1 × 個 / リモコン C - R 40 A

3.2 室内機個別運転の場合 (グループ数=2以上→リモコン2台以上)

使用される部屋の温度の中で、
1番低い温度により、温度帯
を決める
H…15~24°CWB
M…10~24°CWB
L…5~13.5°CWB

温度帯と各部屋の負荷の総和
より、室内機の目安をつける

グロス冷却能力線図より、室
内機馬力の総和とその時の冷
却能力を求める

機器の接続可能範囲、接続可
能室内機の考え方を参照し、
上で求めた室外機馬力と温度
帯の場合の個別運転可能範囲
を把握する

各部屋の負荷、必要な室内機
の形態及び上で把握した個別
運転可能範囲を考慮して、各
部屋の室内機形名及び台数を
想定する

延長配管長さ及び風量による
補正を行い、
補正後の冷却能力>負荷
となるかを確認する
とならなければ、室内機容量UP
もしくは、室外機馬力を1ラ
ンクUPして同様に確認する

室内コントローラの個数を決
定する

最終的に組合せを決定する
室外機
PUTF - / 室内機
PT - × 台 / 室内コントローラ
C-F40A1 × 個 / リモコン
C-R40A

- ・室内・室外ユニットの組合せ表P8の標準組合せ時冷却能力を参照し、目安をつける。
- ・延長配管の長さ、風量が標準と異なる場合は補正が必要です。標準より延長配管が長く、又は風量が少なくなる場合は余裕を持って、目安をつける。

- ・目安をつけた室外機のグロス冷却能力線図を参照し各部屋の負荷の総和より冷却能力が大きくなる室内機馬力の総和と冷却能力を求める。
冷却能力 > 各部屋の負荷の総和

- ・各部屋を同一室内機の組合せで個別制御する場合は、機器の接続可能範囲 (P9) を、又、異容量・異機種組合せで個別制御する場合は接続可能室内機の考え方 (P11) を参照する。
- ・室内機容量の最大限度 (室外機1台当りの接続可能室内機容量) 及び個別運転の最少範囲 (1グループ当りの必要最少室内機容量) に注意して、個別運転の組合せを把握する。

- ・異容量・異機種組合せで個別制御する場合は下記に注意のこと。
 - 1) 室内機種類毎に必ず1個は室内コントローラを取付けてください。
 - 2) 室温20°CDB以上の場合、吹出空気温度にばらつきを生じますので原則禁止します。

- ・能力補正を参照し、補正係数を求め、能力線図から求めた冷却能力にかけてやり、補正後の冷却能力を求める。

能力線図から求めた
冷却能力 × 補正係数 = 補正後の冷却能力

※容量を見直して再検討する場合、室内機容量の最大限度及び、個別運転の最少範囲を越えないか注意する。

- ・上で参照した機器の接続可能範囲又、接続可能室内機の考え方に示す範囲で決定する。
- ※各室内機の吸込空気温度にバラツキが生じる (部屋が非常に大きい等) 場合は各室内機に室内コントローラを取付けると個別にサーモ発停するので部屋の温度分布がよくなる。

IV. 据付工事編

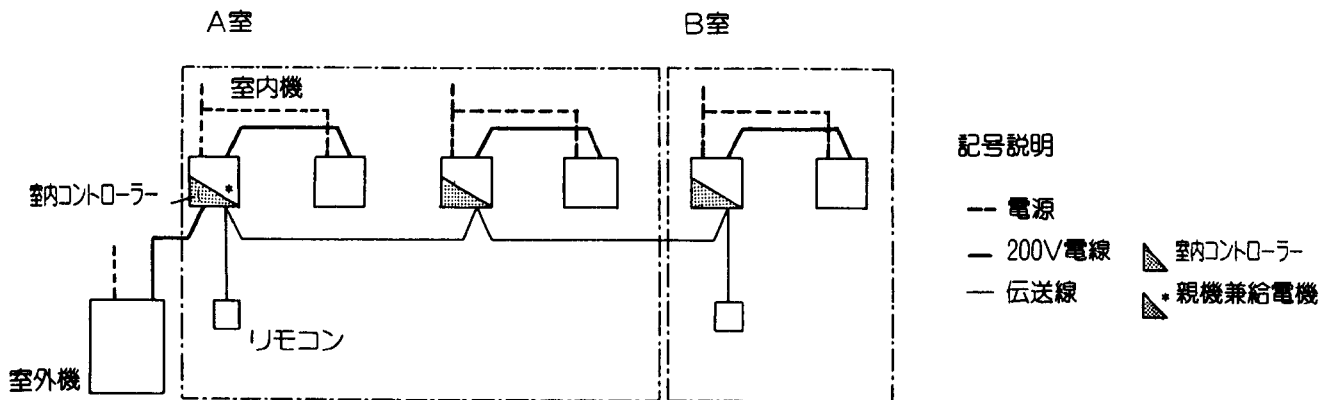
1. 電気工事

1.1 フリーコンタイプ

システムの決定

負荷計算・機種選定の後、下記の手順にてシステムを決定してください。

項目	内容	備考
①室内機、リモコンの配置決定	室内形状、生産設備の配置を考慮し決定ください。	リモコンは目線より下方に取付けてください。また、ドア・窓の近くへの取付けは避けてください。侵入外気がリモコンに結露する恐れがあります。
②グルーピング	運転/停止、温度設定の操作単位に室内機をグループ分けしてください。	グループ：任意のリモコンで操作される室内機群とそのリモコンを1つのグループとします。
③室内コントローラ組込室内器の選定	平均的温度となる場所の室内機をコントローラ組込機として選定してください。	1冷媒系統当たり4個以内
④アドレス設定	リモコンと室内コントローラのアドレスを重複しないように設定ください。	単一冷媒系統の場合システムの自動立上げを行うため10の桁には必ずグループ番号を用いてください。
⑤親機の選定	冷媒系統毎に室内コントローラの各1台を親機として選定ください。	できるだけ温度の高い場所の室内コントローラを親機としてください。
⑥伝送電源給電機の選定	伝送線最遠長250m以下となるよう給電機を1台選定ください。	親機を給電機にしておくと親機以外の室内機サービス時に残りの室内機を継続運転できます。



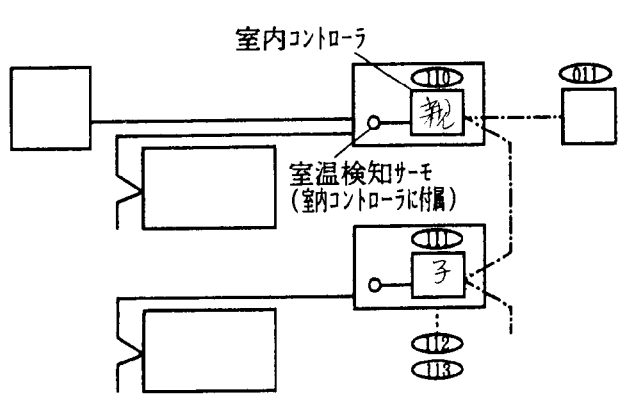
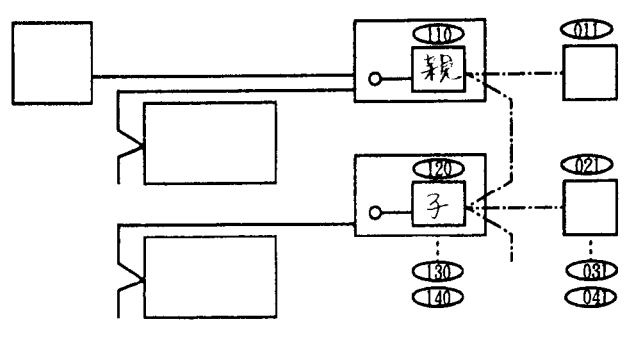
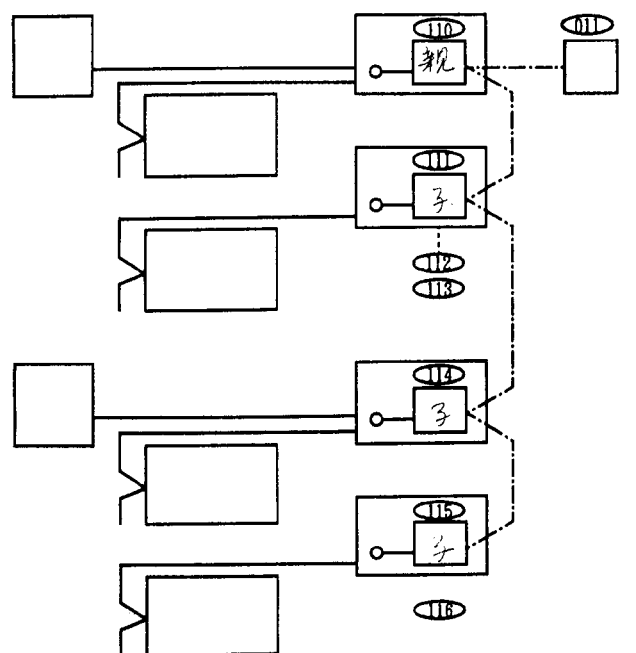
(1) アドレスの決め方

アドレスは機器の番地を示します。

250以下の数値であれば自由に使えますが、単一冷媒系統の場合は次のように決めると便利です。

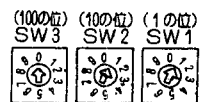
100の位：機器の種類	リモコン 0
	室内コントローラ 1
10の位：グループ番号	 1～4（機種及び使用温度により制約が異なります。）
1の位：連番	リモコン 1～2（最大2個）
	室内コントローラ 0～3（最大4個）

(2) システム例

	室 外 ユニット	室内ユニット		リモコン	最大制限台数			
		コントローラ 組込無	コントローラ 組込有		リモコン	室 外 ユニット	室 内 コントローラ	室 内 ユニット
一括 運 転					1	1	4	5 × 4
個別 運 転					4	1	4	5 × 4
複数 冷 媒 系 統 一 括 運 転					1	4	4 × 4	5 × 4 × 4

※図中、①①・①①等の数字は、アドレス番号の設定例を示します。

アドレススイッチ



(3) 応用的な使い方

(a) 二箇所リモコン

リモコンは1グループに2台設けることができ、例えば室内と管理室など、二箇所より操作することができます。

運転は後から操作したリモコンの信号が優先され、二箇所のリモコンの表示は同一になります。

(b) タイマー運転

タイマーは下記の2つのモードを選択できます。

工場出荷時は「デイリーモード」に設定しておりますが、リモコンのディップスイッチSW01の7番をOFFにすると「単発モード」に変更することができます。<(5)-(b)参照>

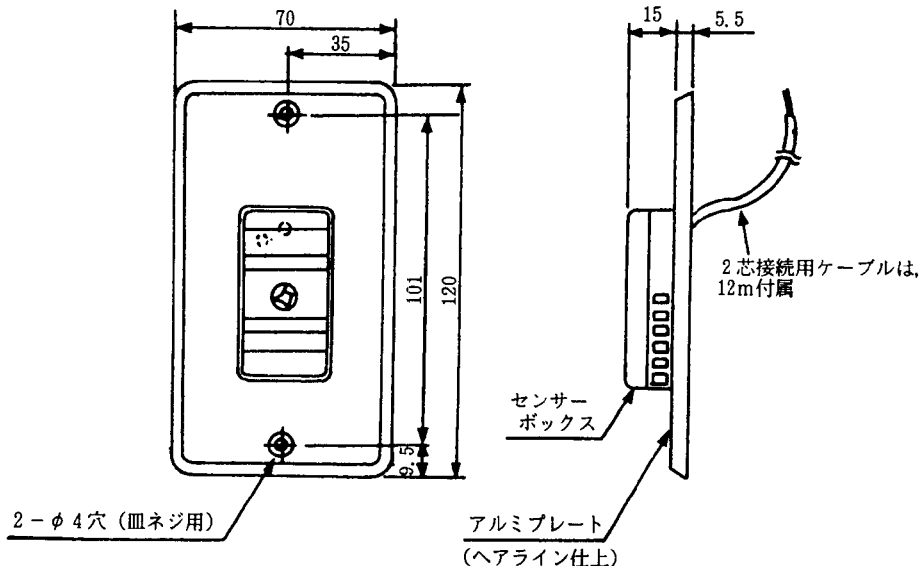
デイリーモード … 運転開始時刻・終了時刻とも毎日有効です。

単発モード … 運転開始時刻は当日のみ有効、終了時刻は毎日有効です。

(c) ルームサーモセンサ

外部空気を取入れる場合など吸込空気温度と室温が異なる場合には、別売ルームサーモセンサ ~~PAC-5700~~ **PAC-SE40TS** をご使用ください。

センサ部を室内壁面に取付け、付属の2芯ケーブル(12m)にて室内コントローラ端子台 Ta-Ta間に接続してください。この場合標準の吸込空気温度サーミスターTa用接続配線は取外してください。



(お願い)

この別売部品は他機種用別売部品を流用しているため付属説明書の記載内容の一部に本機種に適用できない部分があります。特に5項の「制御箱内の変更」については適用しないでください。

- 注1. 本図は、センサーボックスとアルミプレートを固定した状態で表わしています。(アルミプレートを使用する場合のセンサーボックスとアルミプレートの取付けは、現地組立です。)
- 注2. アルミプレートの取付けは、1個用スイッチボックス JIS C8336をご使用ください。

(4) 室内コントローラーのスイッチ設定

注. 必ず電源投入前に設定ください

(a) アドレススイッチ（ロータリースイッチ SW1, SW2, SW3）……P102, 103参照

3桁のアドレス（10進法）を設定ください。手で操作できます。

単一冷媒系統の場合10の位には必ずグループ番号を用いてください。

(b) 伝送電源給電コネクタ

室内コントローラ間伝送線が最遠長250m以下となるように給電機を選定してください。

「給電入切」コネクタ（3極柿色配線）は給電機1台を残し取外してください。

取外しを忘れるとシステムを起動できない場合があります。

(c) 機能切替スイッチ（ディップスイッチ 8極 SW01）

注 電源投入後の設定変更は無効です。

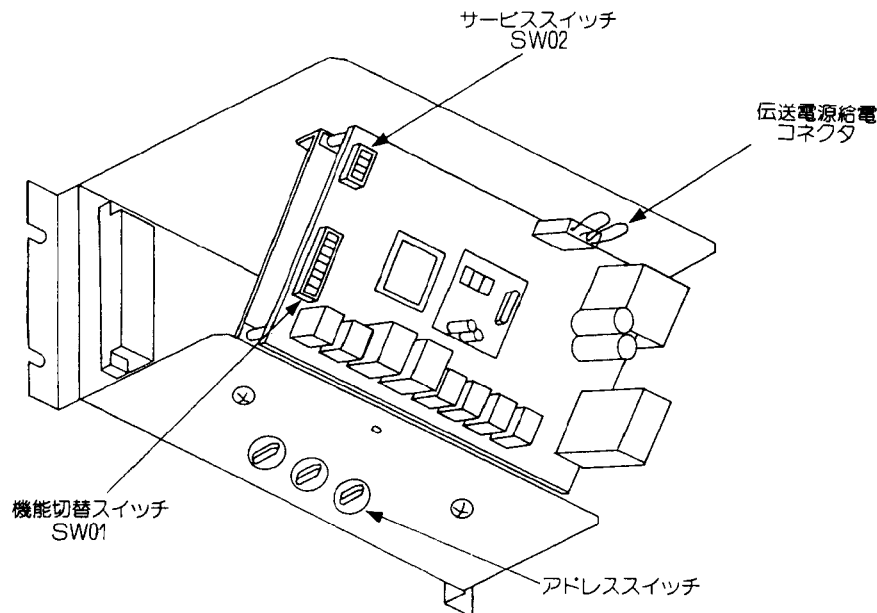
下表を参考に設定変更ください。ディップスイッチは先の細い精密ドライバー、シャープペンシル等で操作してください。

スイッチ 番号	項目	識別内容		工場出荷 時の設定	設定変更
		OFF	ON		
1	サーモディファレンシャル	使用禁止	±1.0℃	ON	必ずONでご使用ください。
2	暖房有/無	無	有	OFF	電気ヒータを組込む場合ONに切替えてください。
3	停電自動復帰	無	有	ON	停電自動復帰をさせないときOFFに切替えてください。
4	親機/子機	親機	子機	OFF	子機はON に切替えてください。
5	機種	標準	容量制御	OFF	必ずOFFでご使用ください。
6	暖房手段	電気ヒータ	ヒートポンプ	OFF	必ずOFFでご使用ください。
7	冷媒系統数	単一	複数	OFF	複数冷媒系統のときONに切替えてください。
8	デフロスト制御	-4℃入	0℃入	OFF	通常OFFでご使用ください。

室内コントローラ
をもう1台追加
してリモコン対応に
する場合は
「必要」

(d) サービススイッチ（ディップスイッチ 4極 SW02）

サービス用スイッチです。使用方法はV保守編のP179を参照ください。



(5) リモコンのスイッチ設定

注 必ず電源投入前に設定ください。

(a) アドレススイッチ (ロータリースイッチ SW1, SW2, SW3)

3桁のアドレス (10進法) を設定ください。手で操作できます。

単一冷媒系統の場合10の位には必ずグループ番号を用いてください。

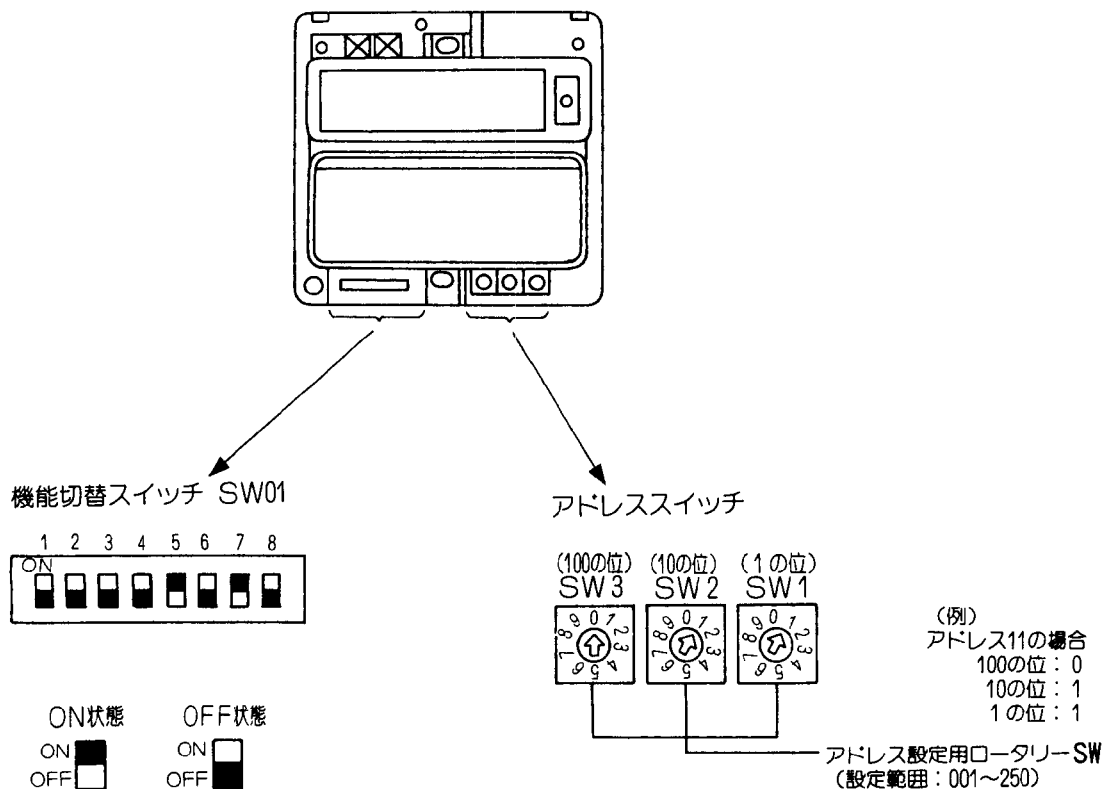
(b) 機能切替スイッチ (ディップスイッチ 8極 SW01) の設定状態確認

工場出荷時の設定は下表のようになっています。

1～6番は設定変更しないでください。

7, 8番は必要に応じ変更してください。変更方法は関連頁をご参照ください。

スイッチ 番号	項 目	識 別 内 容		工場出荷時の設定		設 定 変 更
		OFF	ON	C-R40NA	C-R40FA	
1	ルーバー 有無	無	有	OFF	OFF	変更しないでください。
2	オートベーン 有無	無	有	OFF	OFF	変更しないでください。
3	スイング 有無	無	有	OFF	OFF	変更しないでください。
4	風速調節 有無	無	有	OFF	ON	変更しないでください。
5	自動モード 有無	無	有	ON	ON	変更しないでください。
6	ドライモード 有無	無	有	OFF	OFF	変更しないでください。
7	タイマーモード選択	単発	デイリー	ON	ON	P104参照
8	初期登録	通常	初期登録	OFF	OFF	複数冷媒系統時 P108, 109参照

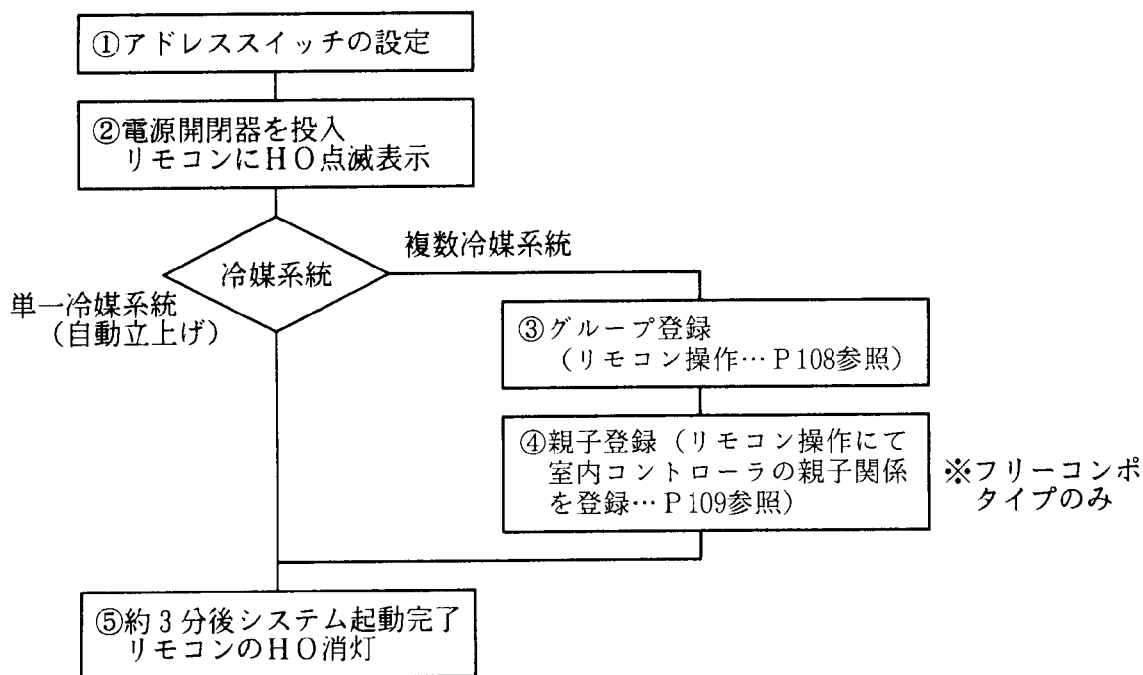


(6) システム起動方法

次の手順によりシステムが起動します。

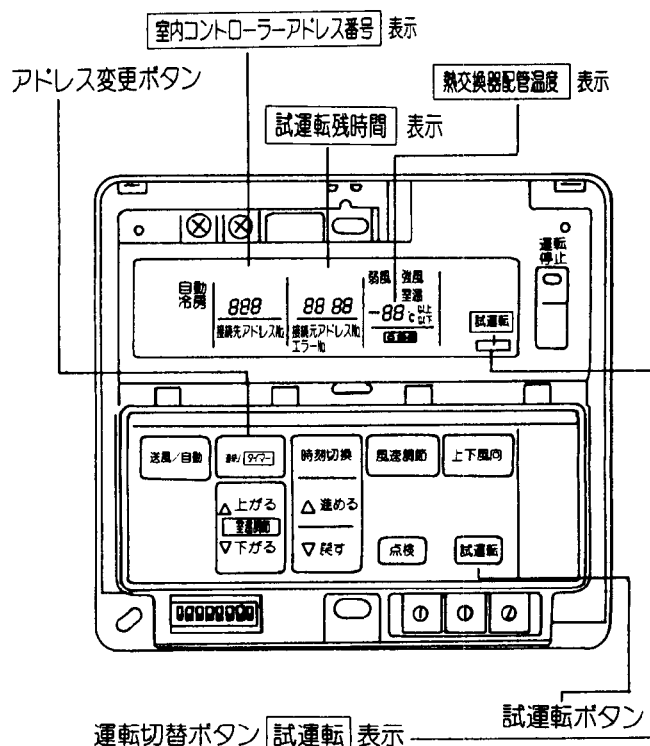
単一冷媒系統では電源開閉器を投入するとアドレススイッチの10の位をグループ番号として自動立上げします。

複数冷媒系統では、リモコン操作によるグループ登録、親子登録が必要です。



(7) 試運転

- リモコンの試運転ボタンを2回押すとリモコンに室内コントローラアドレスと熱交換器配管温度が表示されます。
- リモコンの設定温度を下げ冷房運転・冷房表示を確認ください。
- 連続/タイマー ボタンを押すと次のアドレスの熱交換器配管温度が表示されます。
- 2時間経過すると自動的に運転を停止します。また、停止ボタンを押すと試運転モードが解除され運転を停止します。



(8) 複数冷媒系統

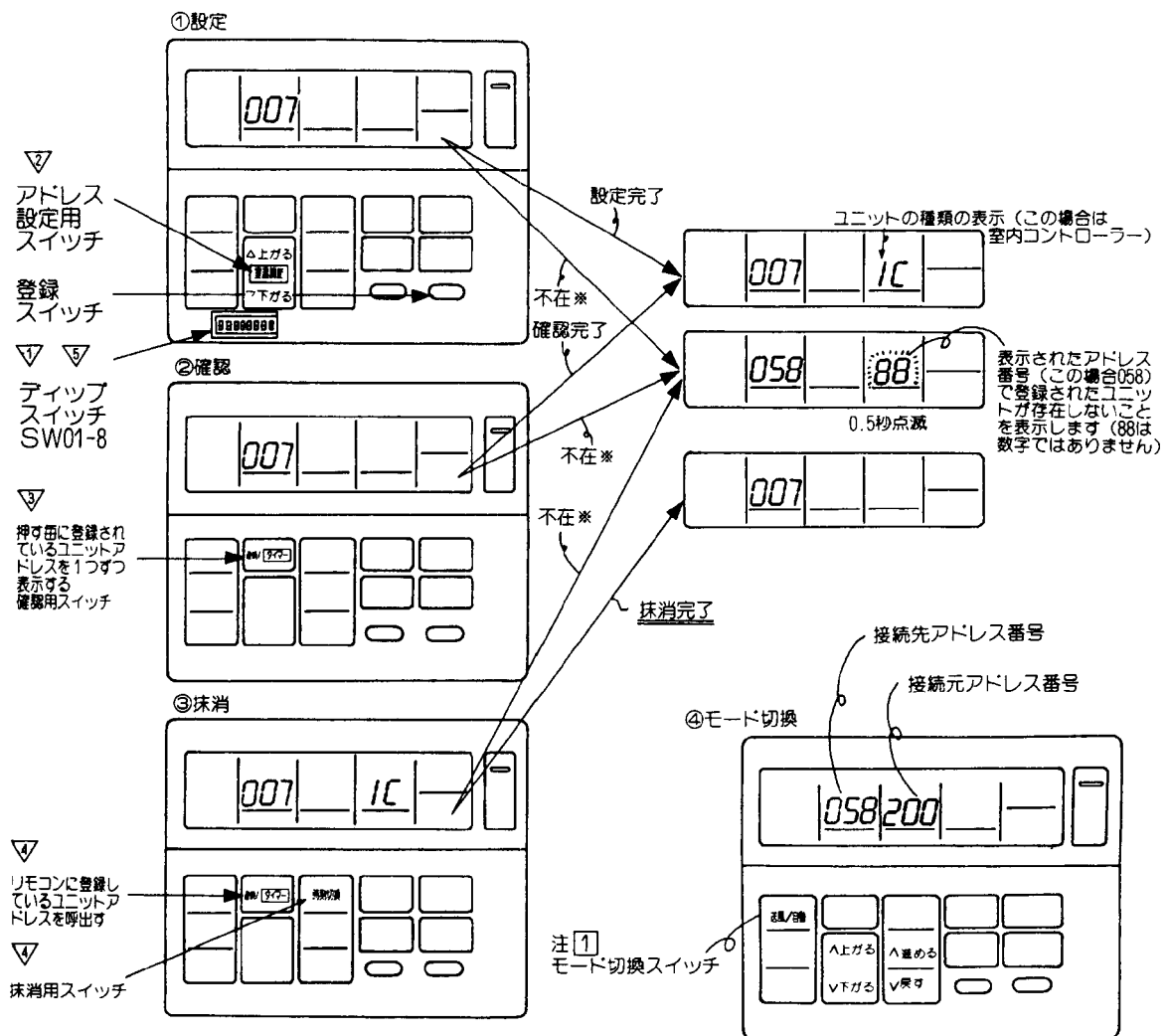
(a) グループ登録

リモコン毎に自グループの室内コントローラーのアドレスを登録します。

下記の手順で入力してください。

1	リモコンのディップスイッチSW01の8番をONする。(下図①)
2	アドレス設定用スイッチを操作し、登録必要室内コントローラーのアドレスを設定して登録スイッチで登録する。 下図では007 が設定されています。(下図①)
3	すでに登録されているかを確認する時は確認用スイッチを押して呼び出す。(下図②)
4	登録を抹消する場合は、抹消用スイッチを2回連続押して抹消する。(下図③)
5	リモコンのディップスイッチSW01-8をOFFする。(下図①)

注1. アドレスは1箇所だけが表示されます。2箇所表示されていれば登録モードが違いますのでモード切替えスイッチを押して変更してください。(下図④)

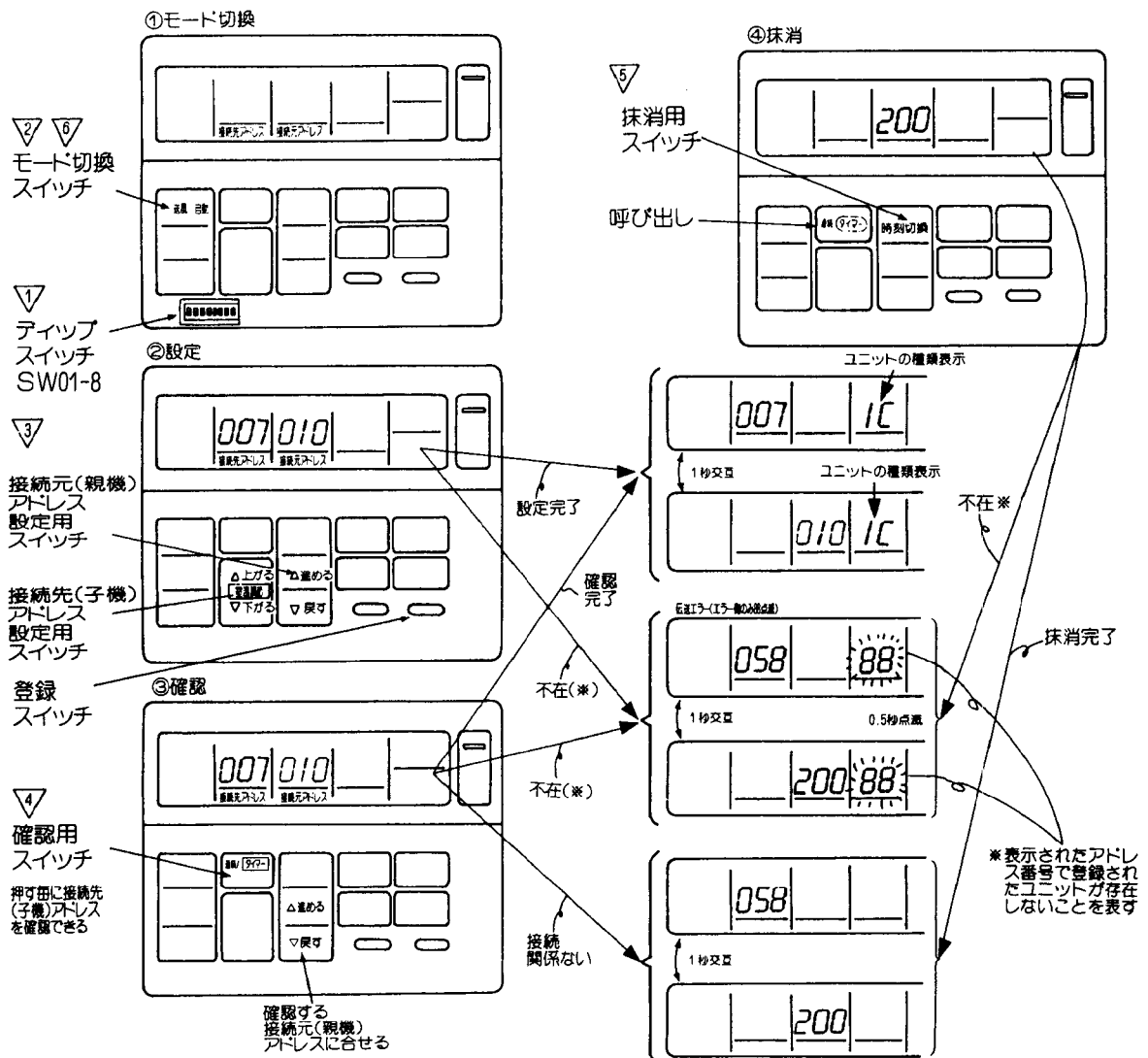


ⓧ サービス時、応急的に取付けたリモコンを取外す時は、必ず登録抹消操作を運転停止状態で実施してから行ってください。

(b) 親子登録

任意の代表リモコンより室内コントローラーの親子関係を登録します。
 下記の手順で入力してください。

①	リモコンのディップスイッチSW01の8番をONする。(下図①)
②	モード切換スイッチを操作して親子登録モードにする。 親子登録モードでは接続先アドレスと接続元アドレスの2つの室内コントローラーアドレス番号が表示されます。(下図①)
③	アドレス設定用スイッチを操作して“接続先アドレスNo.”に子機のアドレス番号(007)を “接続元アドレスNo.”に親機のアドレス番号(010)を設定して登録スイッチで登録する。 下図では007が010に接続されています。(下図②)
④	すでに登録されているかを確認する時は設定内容を確認用スイッチで呼び出す。(下図③)
⑤	登録を抹消する場合は、抹消用スイッチで抹消する。(下図④)
⑥	リモコンのディップスイッチSW01-8をOFFにする。

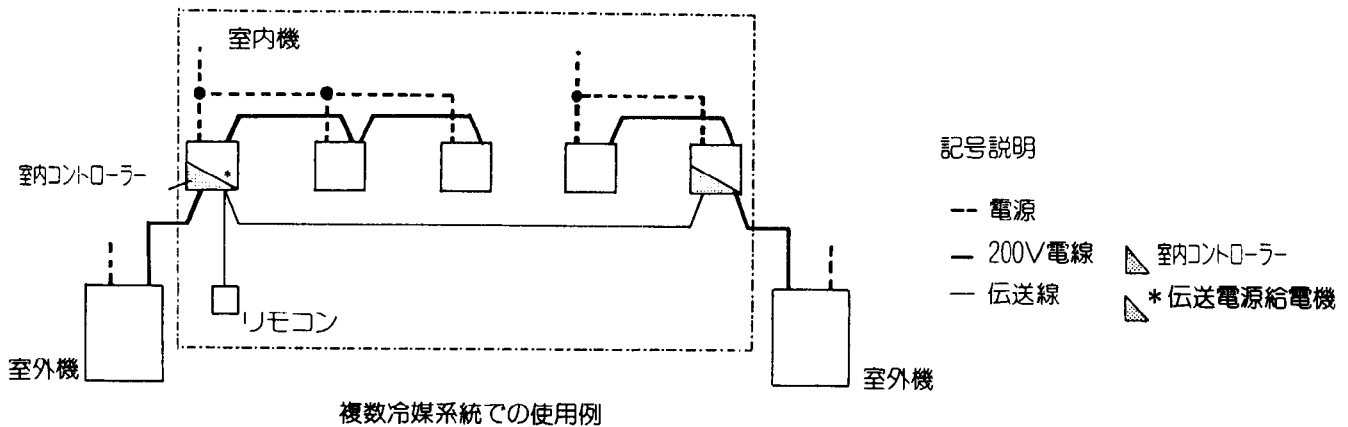


1.2 チャージレスタイプ

システムの決定

負荷計算・機種選定の後、下記の手順にてシステムを決定してください。

項目	内容	備考
①室内機、リモコンの配置決定	室内形状、生産設備の配置を考慮し決定ください。	リモコンは目線より下方に取付けてください。また、ドア・窓の近くへの取付けは避けてください。侵入外気がリモコンに結露する恐れがあります。
②室内コントローラ組込室内器の選定	平均的温度となる場所の室内機をコントローラ組込機として選定ください。	
③アドレス設定 (複数冷媒系統時)	リモコンと室内コントローラのアドレスを重複しないように設定してください。	単一冷媒系統の場合には工場設定(室内コントローラ110, リモコン011)の状態に変更不要です。
④伝送電源給電機の選定 (複数冷媒系統時)	伝送線再遠長250m以下となるよう給電機を1台選定ください。	



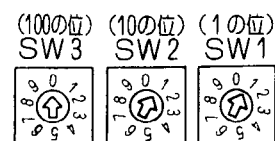
(1) アドレスの決め方

アドレスは機器の番地を示します。

250以下の数値であれば自由に使えますが、次のように決めると便利です。

100の位 : 機器の種類	リモコン	… 0
	室内コントローラ	… 1
10の位 : グループ番号		… 1 (最大1個)
1の位 : 連番	リモコン	… 1~2 (最大2個…2カ所リモコンの場合)
	室内コントローラ	… 0~3 (最大4個…複数冷媒系統の場合)

アドレススイッチ



(2) システム例

	室 外 ユニット	室 内 ユ ニ ッ ト		リモコン	最 大 制 限 台 数		
		コントローラー 組込無	コントローラー 組込有		冷媒系統	リモコン	室 内 コントローラ
単 一 冷 媒 系 統					1	1	1
複 数 冷 媒 系 統					4	1	4

※室内ユニットの台数は、
PCTS-J200の場合は2台、
PCTS-J265の場合は3台
となります。

※室内ユニットの台数は、
PCTS-J200の場合は2台、
PCTS-J265の場合は3台
となります。

※図中、①⑩・①⑪等の数字は、アドレス番号の設定例を示します。

(3) 応用的な使い方

フリーコンタイプと同等です。前項を参照してください。

(4) 室内コントローラーのスイッチ設定

注. 必ず電源投入前に設定ください

(a) アドレススイッチ (ロータリースイッチ SW1, SW2, SW3) (複数冷媒系統時)

複数冷媒系統の場合, 3桁のアドレス (10進法) を設定ください。手で操作できます。

単一冷媒系統の場合は工場出荷設定状態のまま変更不要です。

(b) 伝送電源給電コネクタ (複数冷媒系統時)

複数冷媒系統の場合, 室内コントローラー間伝送線が最遠長 250m以下となるように給電機を設定してください。

「給電入切」コネクタ (3極柿色配線) は給電機1台を残し取外してください。

取外しを忘れるとシステムを起動できない場合があります。

(c) 機能切換スイッチ (ディップスイッチ 8極 SW01)

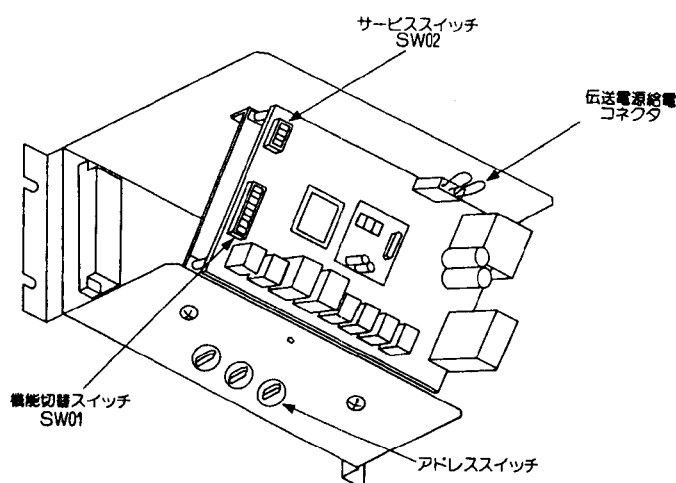
注 電源投入後の設定変更は無効です。

下表を参考に設定変更下さい。ディップスイッチは先の細い精密ドライバー, シャープペンシル等で操作してください。

スイッチ 番号	項目	確認内容		工場出荷 時の設定	設定変更
		OFF	ON		
1	サーモディファレンシャル	使用禁止	±1.0℃	ON	必ずONでご使用ください。
2	暖房有/無	無	有	OFF	電気ヒタを組込む場合ONに切替えてください。
3	停電自動復帰	無	有	ON	停電自動復帰をさせないときOFFに切替えてください。
4	親機/子機	親機	使用禁止	OFF	必ずOFFでご使用ください。
5	機種種	標準	使用禁止	OFF	必ずOFFでご使用ください。
6	暖房手段	電気ヒタ	使用禁止	OFF	必ずOFFでご使用ください。
7	冷媒系統数	単一	複数	OFF	複数冷媒系統のときONに切替えてください。
8	デフロスト制御	使用禁止	標準	ON	必ずONでご使用ください。

(d) サービススイッチ (ディップスイッチ 4極 SW02)

サービス用スイッチです。使用方法是V保守編のP183を参照ください。



(5) リモコンスイッチ設定

フリーコンポタイプの内容を参照ください。

(6) システム起動方法

フリーコンポタイプの内容を参照ください。

(7) 試運転

フリーコンポタイプの内容を参照ください。

(8) 複数冷媒系統

フリーコンポタイプの内容を参照ください。

2. 据付工事

2.1 フリーコンボタイプ

(1) 室内ユニット

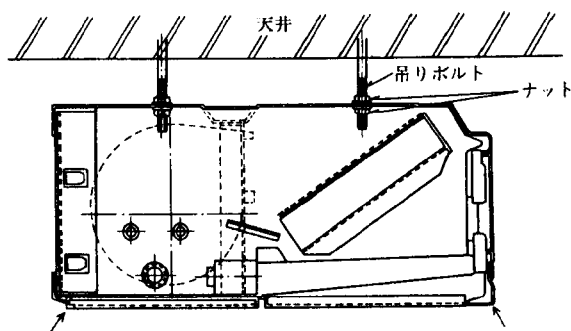
(a) 据付場所の選定

- 搬入経路を決定してください。
- 侵入外気の影響のないところ。
- 吹出空気、吸込空気の流れに障害物のないところ。
- 電源および室外ユニットとの配管、配線に便利なところ。
- 吹出空気が部屋全体に行き渡るところ。
- 強固な固定面を選定してください。

(b) 据付方法

- 吊りボルトのピッチを確認してください。
- 吊りボルトはφ10を使用してください。
<4本現地手配>
- 吊りボルトの長さを厳守してください。
<右図参照>
- ユニットの吊りボルトに合わせて持ち上げワッシャー、ダブルナットにて固定してください。<直吊り方式>
- 吊り具をあらかじめ吊りボルトに固定した後、ユニットを吊り具に掛け、ワッシャー、ユニット本体のボルトにて固定してください。<ワンタッチ方式>
- ユニットが水平に吊り下げられたことを確認してください。

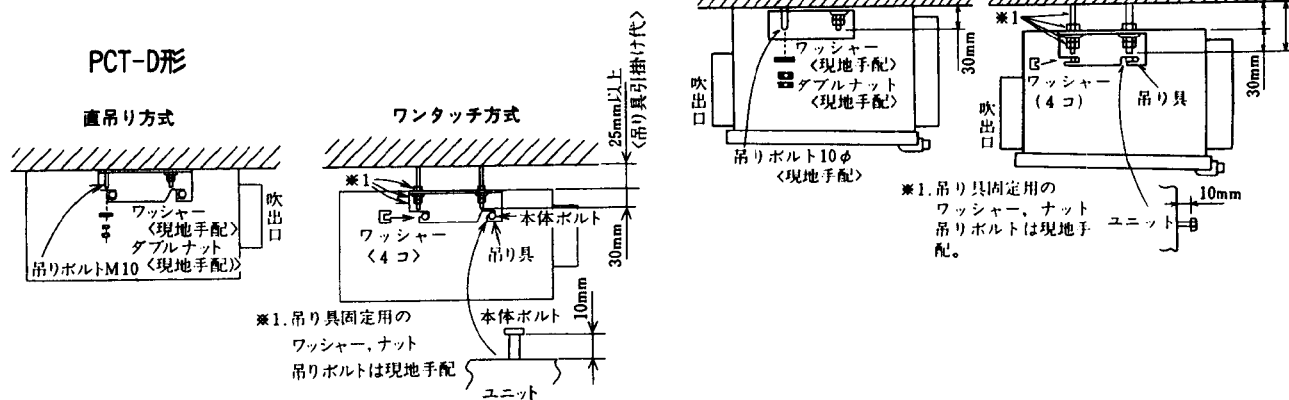
PCT-P形



室内ユニットを持ち上げる場合、中央部に力を加えるとパネルが変形することがあります。前後部<上図矢印部>を持って搬入、据付を行なってください。吊り込み後、ユニットが水平となるように吊りナットにて調整してください。

PET形

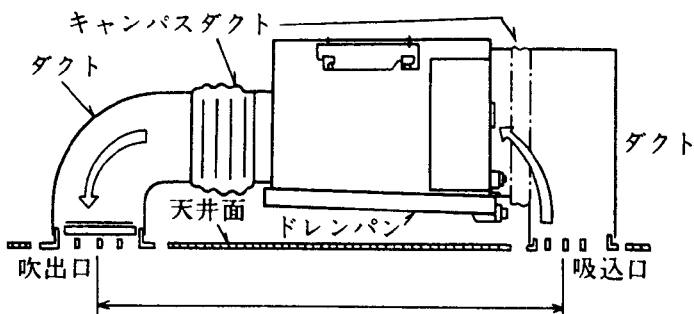
① 吸込みダクトを接続しない場合



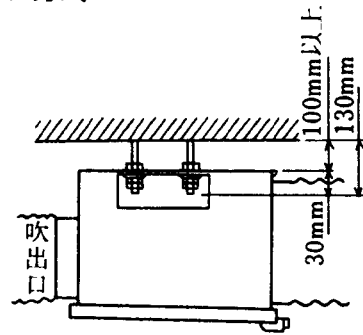
② 吸込ダクトを接続する場合

- ダクトの接続にはユニットの間にキャンパスダクトを入れてください。
- ダクト部品には不燃性材料を使用してください。
- 吸込ダクトフランジ，吹出ダクトフランジ，吹出ダクトは結露防止のため十分な断熱を行なってください。
- 本体付属のエアフィルターは取り外して，別に吸込グリル側にエアフィルターを準備してください。

直吊り方式



ワンタッチ方式



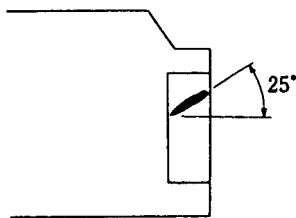
ショートサイクルしないよう間隔を取ってください。

(c) 気流到達距離

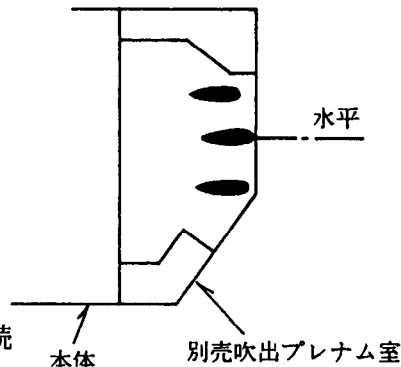
形名	到達距離 < m >
PCT-J48PA・J50PC	強7 - 弱6
PCT-J71PA・J75PC	強11 - 弱9
PCT-J95PA・J118PC	強14 - 弱11
PCT-J95DA	人結線9, △結線11
PCT-J125DA	人結線9, △結線11

注1. 到達距離 …… 平均風速0.25m/s，中心風速0.5m/sの所までの距離。
 2. 吹出ルーバ位置

●PCT-P形



●PCT-D形



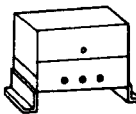


(d) ご注意

室内ユニットを天井に据付けてダクト接続した場合，天井内が高温多湿になりますと，室内ユニットに着露することがあります。これは天井裏内が密閉になっている，または密閉と同等の状態にあり，天井内の温度・湿度が下がらないためです。このような場合は天井裏内の空気と室内空気を循環させてください。

(2) 室内ユニットへの室内コントローラ<C-F40A1形>の組込方法

(a) 室内コントローラ<C-F40A1形>の内容

C-F40A形には次の部品が入っています。

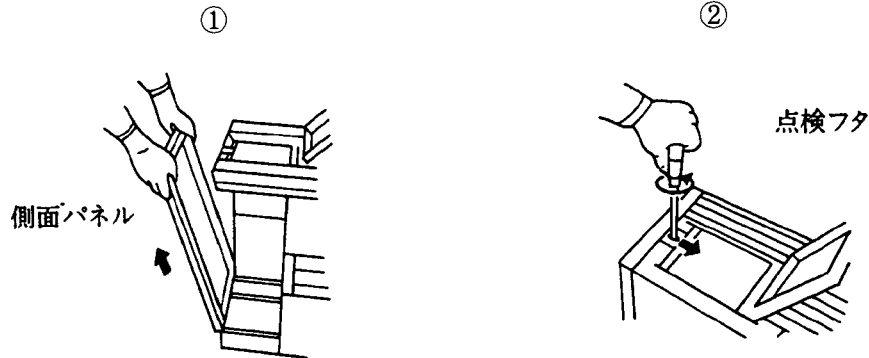
品名	外観	数量	備考
コントローラ 本体		1	室温センサ付
コードブッシュ		1	室温センサ 取付用
取付用ねじ		4	P T Tねじ 4 × 10
説明書類	システム説明書 取扱説明書 取付説明書	一式	

(b) 室内コントローラ<C-F40A1形>の組込方法

・天吊直吹形<PCT-PA形>の場合

(イ) PCT室内ユニットの右側面パネルを下図に示す通り取外してください。

- ①点検フタを開き，上部止めねじをゆるめ，押え金具をスライドする。
- ②側面パネルを点検フタ側に引き抜く。



(ロ) 下記要領に示す通り組込みください。〈図1参照〉

- ①取付板 (A) にねじ (B) を仮止めする。
- ②室内コントローラ (C) を仮止めしたねじに引掛けて，ねじ (E) を止める。この時，ねじ (B) も完全に締付ける。
- ③室内コントローラ (C) の室温センサ (F) を取付用穴 (G) に取付ける。
〈詳細は室温センサの取付の欄を参照ください。〉
- ④電気配線図を参照して配線接続する。

(イ) 配線は下記に示す通り、固定ください。〈図2参照〉

①白色コネクタの配線はコントローラ取付板 (A) に付いている配線固定用クランプ (H) で固定する。

②室温センサ配線 (F) は、室内コントローラ背面の配線クランプ(I)で固定する。

この時、コネクタ接続した配線は、絶対に一緒に固定しない。誤動作の原因となる場合があります。

図1

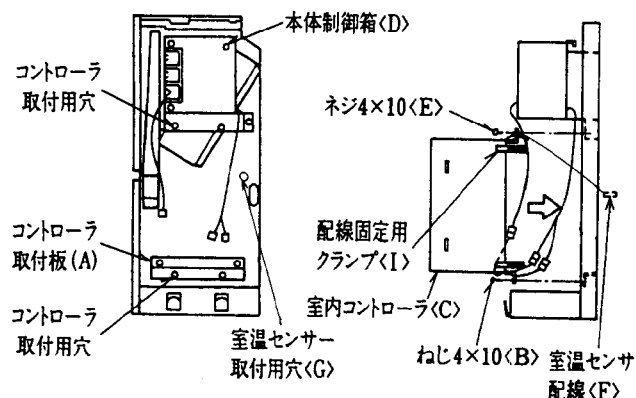
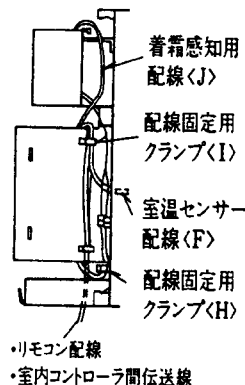


図2



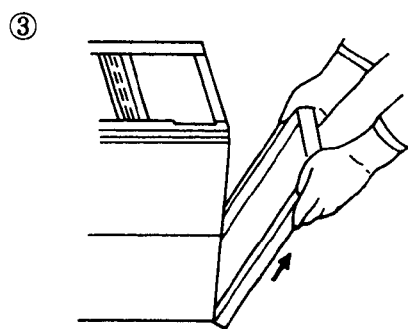
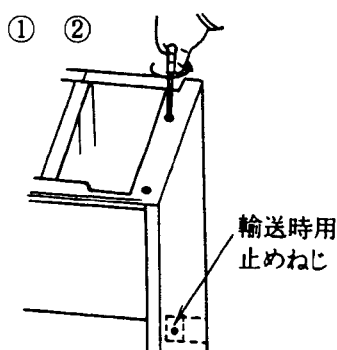
●天吊ダクト形<PCT-DA形> の場合

(イ) PCT室内ユニットの左側面のサイドパネルを下図に示す通り取外してください。

①輸送時用止めねじ<天井側> 1本を外す。パネル取付時はねじ止めしないでください。

②吸込側の止めネジ<2本>を外す。

③サイドパネルを吸込側に引き抜く。



(ロ) 下記要領に示す通り組込みください。〈図3参照〉

①取付板 (A) にねじ (B) を仮止めする。

②室内コントローラ (C) を仮止めしたねじに引掛けて、ねじ (E) を止める。この時、ねじ (B) も完全に締付ける。

③室内コントローラ (C) の室温センサ (F) を取付用穴 (G) に取付ける。

<詳細は室温センサの取付の欄を参照ください。>

④電気配線図を参照して配線接続する。

(イ) 配線は下記に示す通り、固定ください。〈図4参照〉

- ①着霜感知用配線 (J) のみ配線固定用クランプ (H) で固定する。この時、その他の配線は絶対に一緒に固定しない。誤動作の原因となります。
- ②室温センサ配線 (F) は、室内コントローラ取付板 (A) に付いている配線固定用クランプ (I) で固定する。

図3

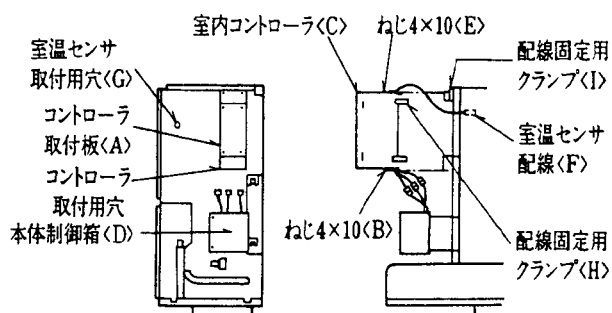
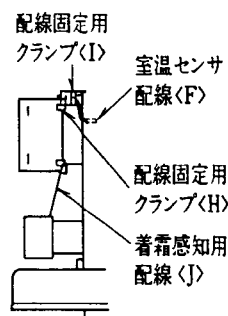


図4



●天埋ダクト形<PET-DA形> の場合

(イ) 下記要領に示す通り組込みください。〈図5参照〉

- ①取付板 (A) にねじ (B) を仮止めする。
- ②室内コントローラ (C) を仮止めしたねじに引掛けて、ねじ (E) を止める。この時、ねじ (B) も完全に締付ける。
- ③室内コントローラ (C) の室温センサ (F) を取付用穴 (G) に取付ける。
〈詳細は室温センサの取付の欄を参照ください。〉
- ④電気配線図を参照して配線接続する。

(ロ) 配線は下記に示す通り、固定してください。〈図6参照〉

- ①コネクタ接続配線は配線固定用クランプ (H) で固定する。
- ②着霜感知用配線 (J) は配線固定用クランプ (I) で固定する。
この時、その他の配線は絶対に一緒に固定しない。誤動作の原因となります。

図5

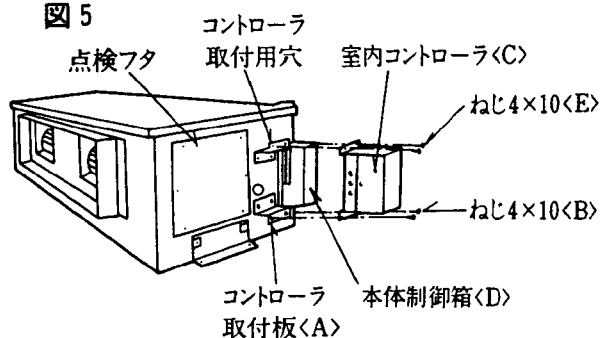
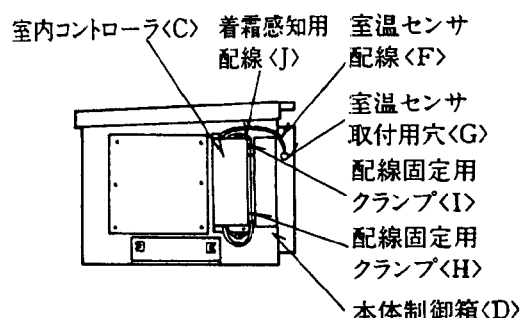
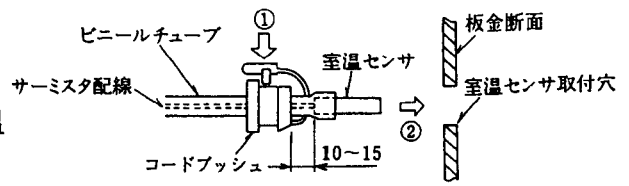


図6



(c) 室温センサの取付<全機種共通>

- (イ) コードブッシュに室温センサをはめ込み、
図中①で示す通りはさみ込んでください。
- (ロ) 上記作業終了後、図中②で示すように室温
センサ取付穴に差込みください。



(3) 室内ユニットへのキャピラリチューブの組込方法

<高温H帯のみ>

下表に示す組合せでご使用の場合は膨張弁の容量を補うため付属のキャピラリチューブを接続する必要があります。

それ以外の組合せ及び室温では取付けないでください。

尚、機種によりキャピラリチューブのサイズが異なりますので、キャピラリチューブと本体の表示色と同じことを確認して取付けてください。

● 付属キャピラリチューブ取付必要組合せ及び室温

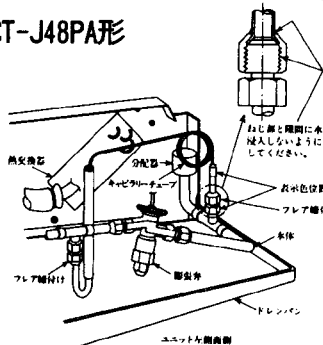
室外ユニット容量	室内ユニット合計容量	室 温
125 (5馬力)	95 (4馬力以下)	DB20℃ 以 上
190 (8馬力)	150 (6馬力以下)	
250 (10馬力)	190 (8馬力以下)	
375 (15馬力)	300 (12馬力以下)	
500 (20馬力)	375 (15馬力以下)	

機 種	表示色
PCT-J48・J71PA	黄色
PCT-J95PA	青色
PCT-J95DA	黄色
PCT-J125DA	青色
PET-J190DA	黒色
PET-J250DA	緑色
PET-J375DA	赤色

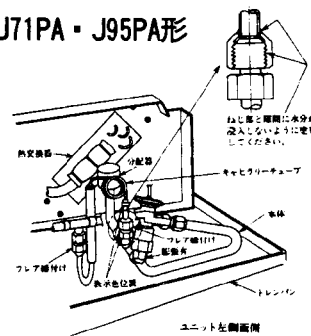
注1. *印のフレア部は凍結によるフレア抜け事故防止の為、図のようにシール材<現地手配>を塗布してください。
推奨シール材：ロックタイトNo.225

● PCT-P形室内ユニットへの組込図

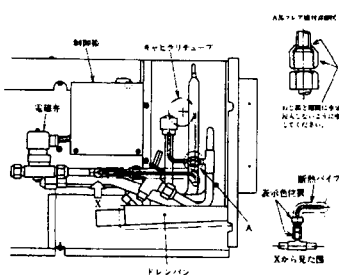
PCT-J48PA形



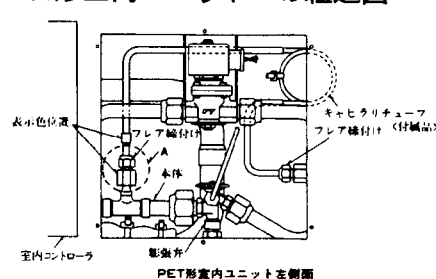
PCT-J71PA・J95PA形



PCT-D形室内ユニットへの組込図



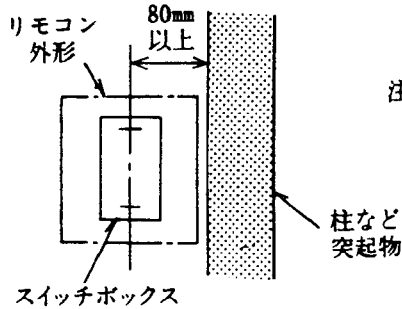
PET形室内ユニットへの組込図



(4) リモコンの取付

(a) 現地手配部品

- ① 2個用スイッチボックス<JIS C8336カバーなし>をご使用ください。



注. 2個用スイッチボックスを設置の際、柱などの突起物がある場合に隣接して設置しますと、リモコンが取付けられない場合がありますので必ず左図のような間隔をとってください。

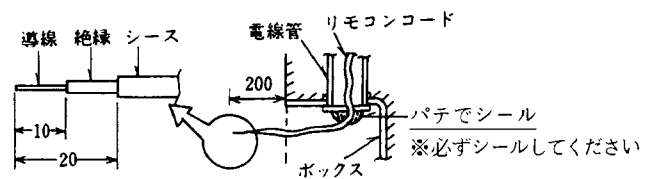
- ② 電線管：薄銅電線管<JIS C8305> 呼び径15~25をご使用ください。

- ③ 電線管にあうロックナット、ブッシングをご使用ください。

ご注意：電線管の取出し方向はボックスの上下のみで左右方向はできません。

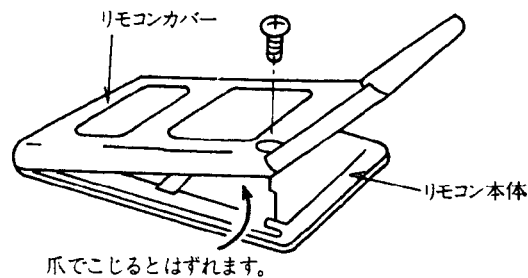
(b) 取付方法

- ① リモコンコード<付属>を電線管に通します。リモコンコードは壁面より約200mm出して先端の被覆をはがしてください。



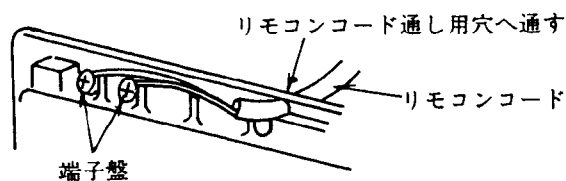
- ② 電線管より外気が侵入し、リモコン内部の基板表面に結露することがありますので、パテで確実にシールしてください。

- ③ リモコン本体とリモコンカバーを固定しているねじを外し、リモコンカバーを取り外してください。

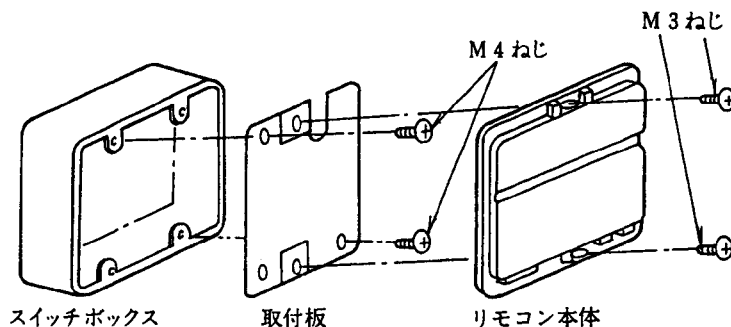


- ④ リモコンコードを端子盤に接続してください。

<端子盤に極性はありません。>



- ⑤ 付属の取付板を、M4×10ねじ〈付属〉でスイッチボックスに取付けて、リモコン本体を、M3×8ねじ〈付属〉で、取付板に固定します。



- ⑥ リモコンを固定しましたら、アドレススイッチ、機能切替スイッチの設定をしてください。〈アドレススイッチ、機能切替スイッチの設定については、P105を参照してください。〉
- ⑦ 設定が終了しましたら、リモコンカバーを取付け、ねじで固定してください。

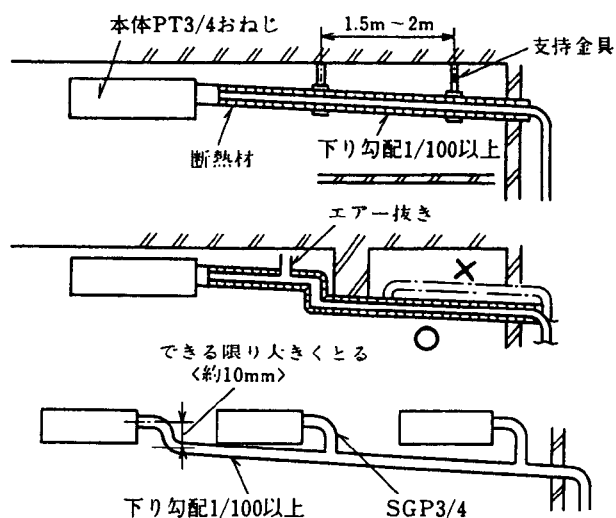
(5) ドレン配管工事

次の要領で室内ユニットのドレン配管を行なってください。

尚、ドレン配管前に冷媒配管工事〈P136 参照〉を先に済ませておく方が工事が容易となります。

ドレン配管のご注意

- ドレン配管の横引きは、できるかぎり短かくし、支持金具を取り付けて逆勾配をなくしてください。
- 〈ドレン勾配 1/100以上〉
- エア抜き管を取り付ける場合は、必ずドレンパンよりエア抜き管出口を高くしてください。
 - 集合配管の場合次図のように、本体ドレン出口部より10cm位低い位置に集合配管を設け、集合配管は、できるだけ太くしてください。
 - 十分な断熱をしてください。
 - ドレン排水テストを実施してください。
- 〈本体ドレン接手上部に点検口があります。〉

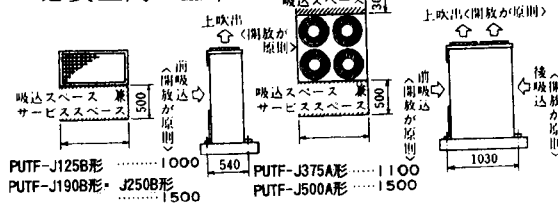


(6) 室外ユニット

● PUTF-J125~J500形用

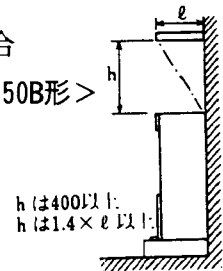
(a) ユニットの周囲必要空間

● 必要空間の基本



● 上方に障害物がある場合

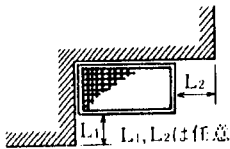
< PUTF-J125B・J190B・J250B形 >



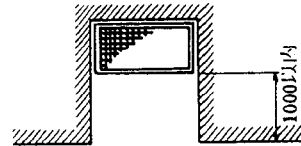
● 上方に障害物がない場合

< PUTF-J125B・J190B・J250B形 >

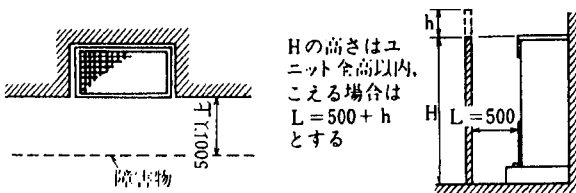
① ユニット正面及び一側面開放



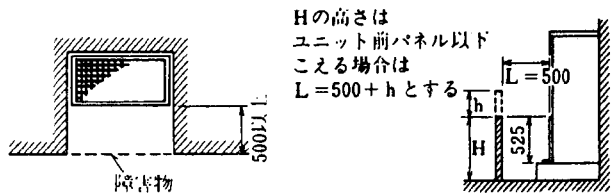
② 正面のみ開放



③ ユニット前方左右側面が開放で正面に障害物がある場合

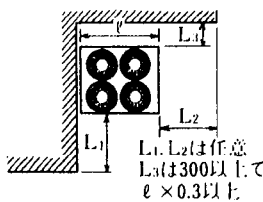


④ ユニット4方に障害物がある場合

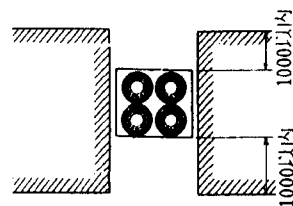


● 上方に障害物がない場合 < PUTF-J375A・J500A形 >

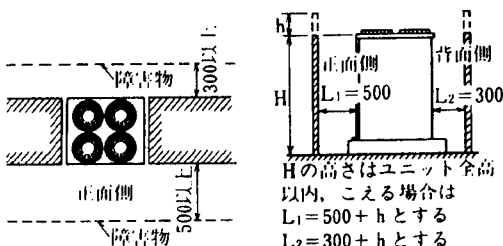
① ユニット正面及び一側面開放



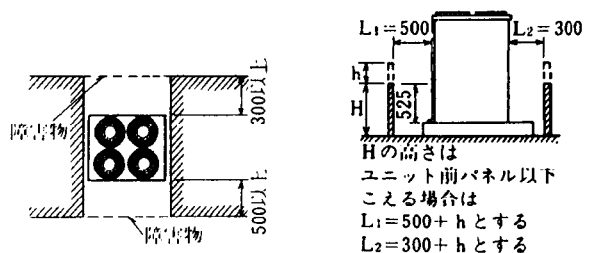
② 正面背面開放



③ ユニット吸込面の左右側面が開放で正面背面に障害物がある場合

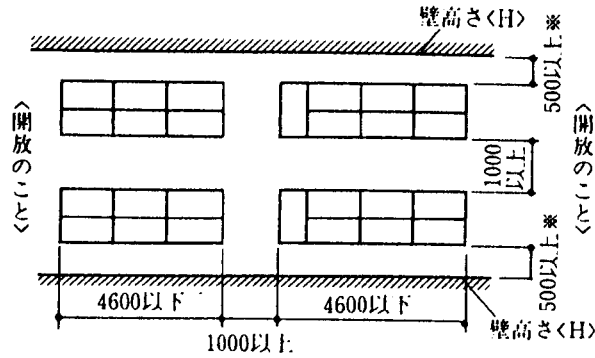


④ ユニット4方に障害物がある場合

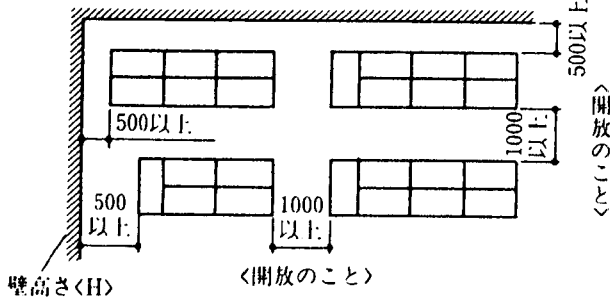


●集中設置

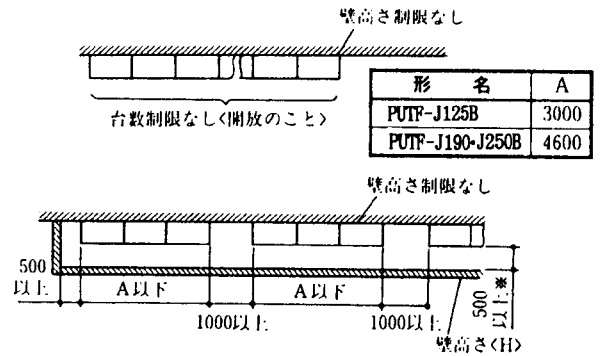
多数のユニットを設置する場合は下図を参考にし、人の通路、風の流通を考慮して、各ブロック間にスペースをとってください。



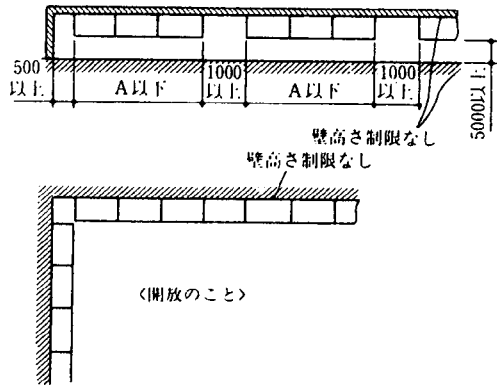
注 壁高さHがユニットの全高を越える場合は、
 ※印の寸法に h 寸法 $h = \text{壁高さ}H - \text{ユニット全高}$ を加えてください。



●連続設置

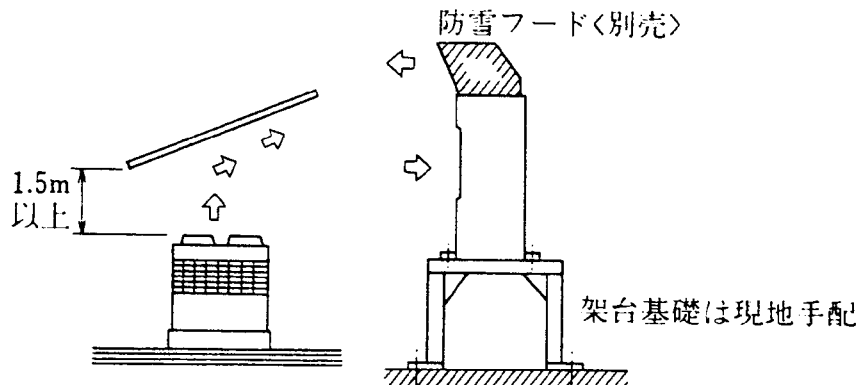


注 壁高さHがユニットの全高を越える場合は、
 ※印の寸法に h 寸法 $h = \text{壁高さ}H - \text{ユニット全高}$ を加えてください。



(b) 降雪地域における積雪防止

降雪地域で使用する場合は、送風機羽根への積雪防止のために1.5m以上の上方に屋根を設けてください。この場合、吹出した空気が再循環しないように屋根に傾斜を設けてください。また、防雪フード<別売>を取付の場合は室外ユニット全体を架台上に取付けることが必要となります。



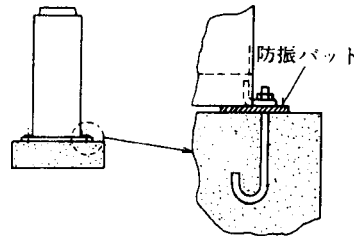
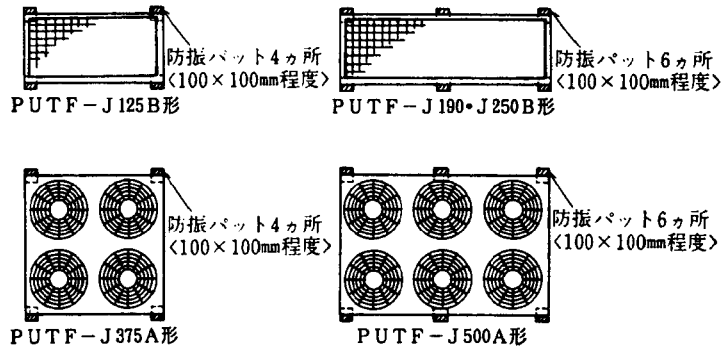
適用形名

室外ユニット形名	PUTF-J125B	PUTF-J190・J250B	PUTF-J375A	PUTF-J500A
防雪フード形名	F-45C	F-75C	F-110C	F-150C

(c) ユニットの据付

• 基礎工事

ユニットの基礎は、コンクリート又はアングル等の強固な基礎としてください。また下図に示す位置に防振パット<8mm程度>を敷いてユニットの質量を均等に受けるようにしてください。

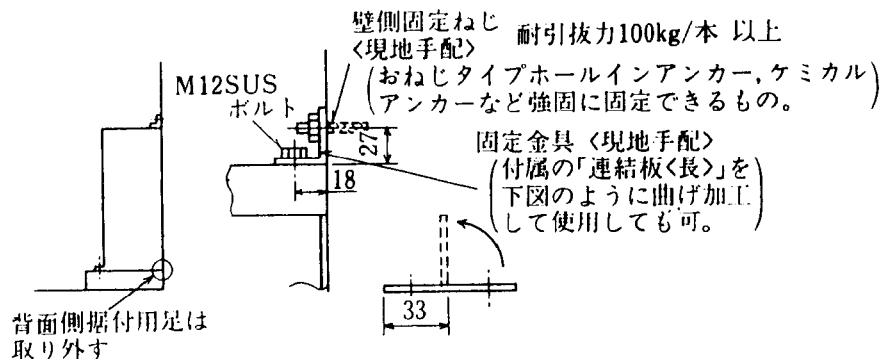


注1. 基礎が平坦でない場合や弱い場合は異常振動や異常騒音の発生原因となりますのでご注意ください。

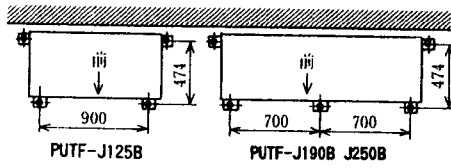
2. 据付ボルトは必ず使用し、基礎に確実に固定してください
3. PUTF-J190B・J250B・J500Aは必ず6ヵ所を固定してください。

● 壁にピッタリ設置の場合<PUTF-J125B・J190B・J250B形>

① 背面倒れ止め2本と前面足2本による据付

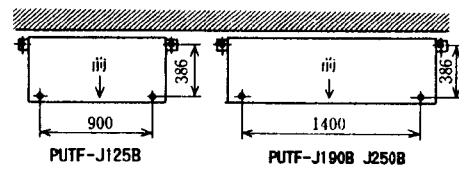


② 左右の足2本と前面の足2～3本による据付



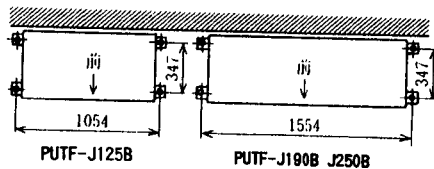
背面用据付足を横に取り付け
背面ピッタリ設置の一般的な
例。

③ 左右の足2本と台枠による据付



台枠自体に据付用通し穴があ
りますのでその穴を利用しま
すと前面2個の据付足は不要
となります。

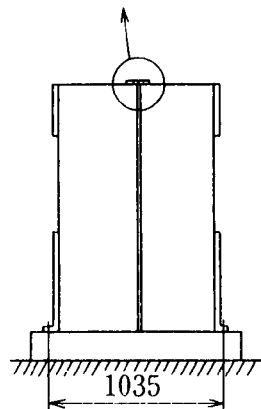
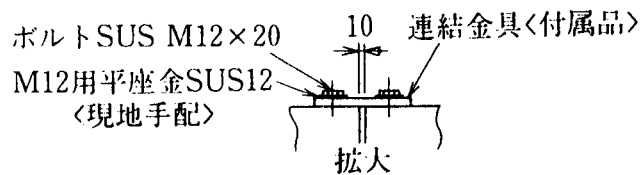
④ 左右の足4本による据付



据付用足をすべて側面側に取り
付け背面ピッタリ設置も可
能です。

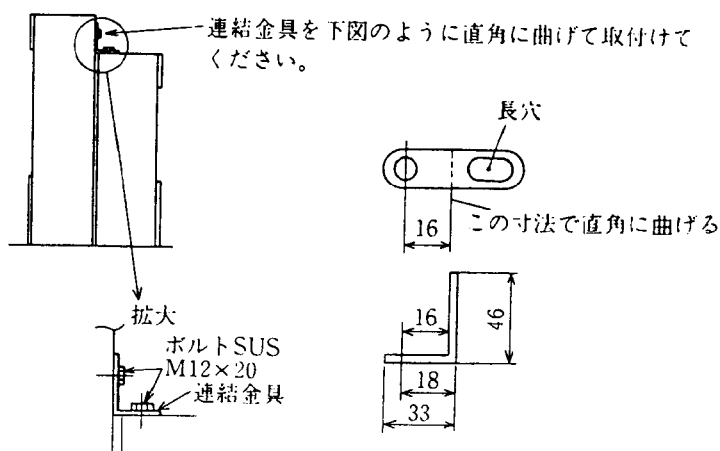
- 複数台設置での連結<PUTF-J125B, J190B形及びPUTF-J250B形同志>
付属連結板：……………連結金具 2個

注. ユニット間には10mmの隙間を設けてください。



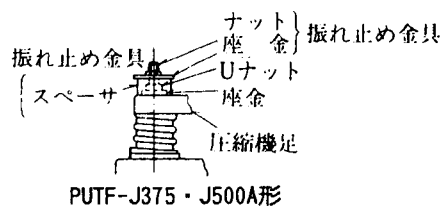
●複数台設置での連結<PUTF-J250B形と他の機種>

PUTF-J250Bは他の機種と高さが異なりますので背面同志合わせ場合は下図のように行なってください。



(d) 振れ止め金具の取外し<PUTF-J375A・J500A形>

本ユニットの圧縮機には防振装置をつけており、輸送時の保護のため、工場出荷時に振れ止め金具をセットしています。据付後、必ず右図に示す「振れ止め金具」を取り外してください。振れ止め金具を取り付けた状態で運転しますと異常振動・異常音発生の原因となります。振れ止め金具は圧縮機の手前側2本の取付足にセットしていますので、両方とも取り外してください。尚、PUTF-J375A・J500A形、の圧縮機固定用Uナットは調整済ですのでさわらないでください。

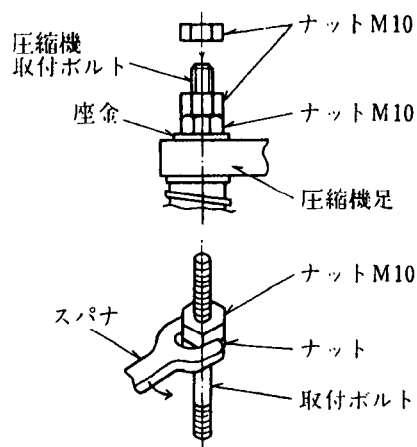


(e) 圧縮機取付ボルトの取外し方法

<PUTF-J375A・J500A形>

万一圧縮機を交換される場合は、圧縮機取付ボルトを、下記の方法で取外して、行なってください。

- ①右図上の如く、ナットM10を取付ボルトに締め込み、ナットにきつく接触するよう、スパナで増締めしてください。
- ②右図の如く、ナットの対辺部にスパナをかけて反時計方向に回しますと取付ボルトが緩まります。
- ③取付の場合、上記①～②の逆になってください。



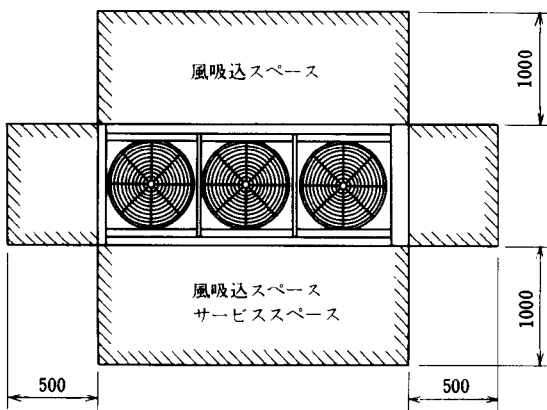
●PUTF-J625B・J750B・J1000B形用

(a) 室外ユニットの据付場所

室外ユニットは、下記条件を考慮して据付位置を選定してください。

- 他の熱源から直接輻射熱を受けないところ。
- 本体の重量に充分耐えられる強度のあるところ。
- ユニットから発生する騒音が隣家に迷惑のかからないところ。
- 下図に示すサービススペースがあるところ。
- 強風が吹きつけないところ。

なお、可燃性ガスの発生、流入、滞留、漏れのおそれがある場所では、火災をおこしますので設置しないでください。

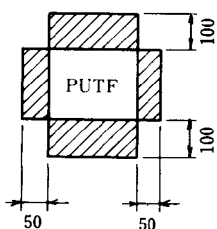


(b) 据付方法

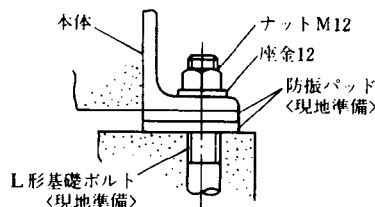
■注意事項

- ①ユニットの基礎は、コンクリートまたはアングル等の強い基礎としてください。
- ②ユニットの据付に際してはユニット周囲に保守・点検・風吸込のための図示のスペースを確認願います。
- ③斜線部に壁や障害物がないようにしてください。
- ④電線管用穴は電源引込口の小平パネルを外し電線管サイズに合わせて穴加工してください。
- ⑤防振パッドは6ヵ所としナットは軽く締付けてください。
(かたく締付けると防振効果がありません)
- ⑥冷媒配管は3方向(左側面・底面・後面)より接続することができます。
- ⑦電源は左側面より接続することができます。

据付スペース



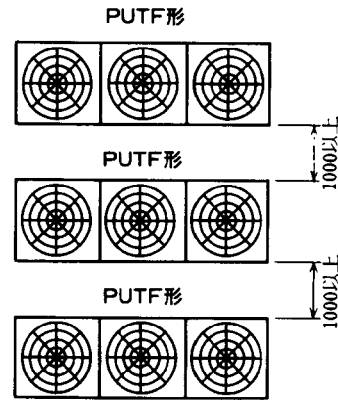
基礎ボルト取付詳細



■複数台設置の場合

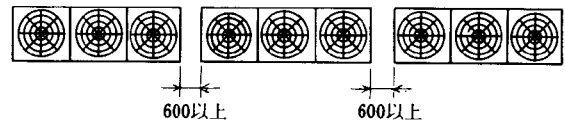
① 並列設置

風吸込のため、図示のスペースを確保ください。

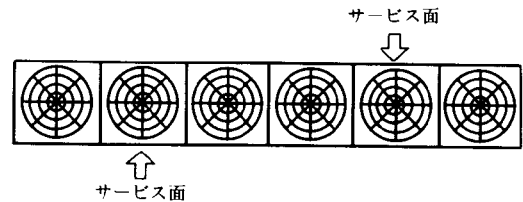


② 縦列設置

保守・点検用として図示のスペースを確保ください。

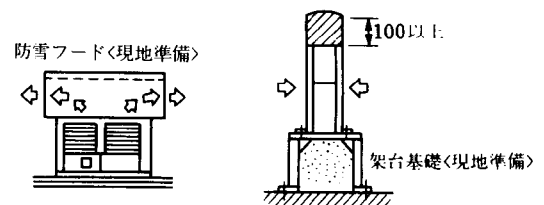


なお、下図のように、右側面同志を合わせて設置することは可能です。



(c) 降雪地域における積雪防止

降雪地域で使用する場合は、送風機羽根への積雪防止のために100以上の上方に屋根を設けてください。この場合、吹出した空気が再循環しないように屋根に傾斜を設けてください。また、防雪フードを取付の場合は室外ユニット全体を架台上に取付けることが必要となります。



2.2 チャージレスタイプ

(1) 室内ユニット

(a) 据付場所の選定

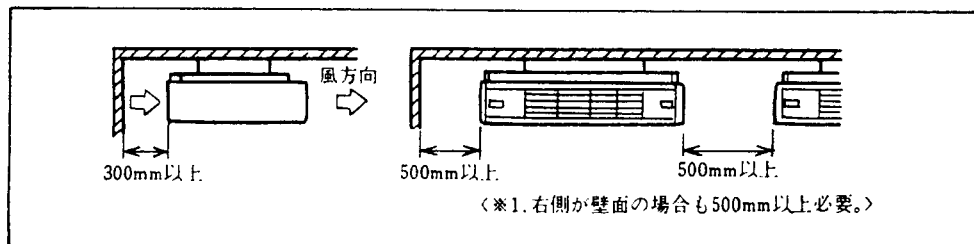
- 搬入経路を決定してください。
- 侵入外気の影響のないところ。
- 吹出空気、吸込空気の流れに障害物のないところ。
- 電源および室外ユニットとの配管、配線に便利なところ。
- 吹出空気が部屋全体に行き渡るところ。
- 強固な固定面を選定してください。

PCT-J50・J75・J118P C形

- 下図に示すサービススペースがあるところ。

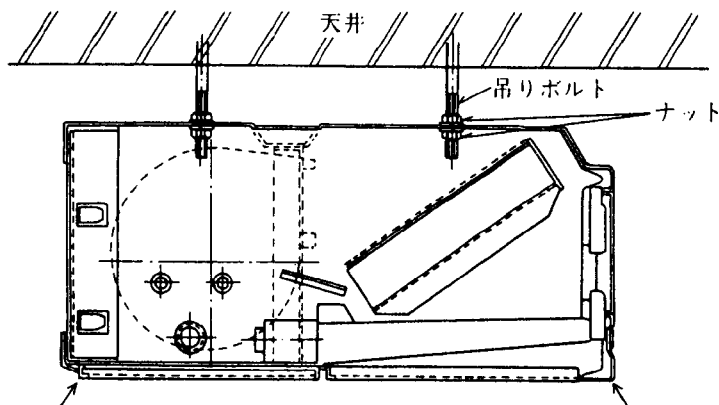
なお可燃性ガスの発生、流入、滞留、漏れのおそれのある所、油の飛沫や蒸気の多いところ、高周波を発生する機械の近く、水蒸気を多く発生する調理台の真上などに据付けますと、火災や、誤作動、露たれなどをおこしますので設置しないでください。

■必要スペース



(b) 据付方法<PCT形ユニット>

- 吊りボルトのピッチを確認してください。
- 吊りボルトはφ10を使用してください。〈4本現地手配〉
- ユニートを吊りボルトに合わせて持ち上げワッシャー、ダブルナットにて固定してください。〈直吊り方式〉
- ユニートが水平に吊り下げられたことを確認してください。


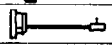



室内ユニットを持ち上げる場合、中央部に力を加えるとパネルが変形することがあります。前後部〈上図矢印部〉を持って搬入、据付を行なってください。吊り込み後、ユニットが水平となるように吊りナットにて調整してください。

(2) 室内ユニットへの室内コントローラ<C-S10A1形>の組込方法
 <PCT-PC形ユニット>

(a) 室内コントローラ<C-S10A1形>の内容

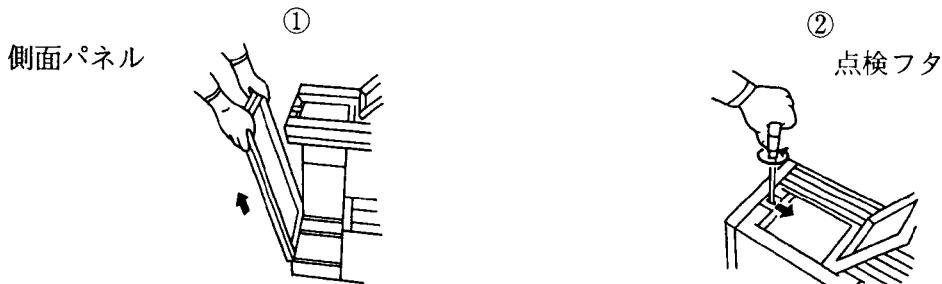
C-S10A形には次の部品が入っています。

品名	外観	数量	備考
コントローラ 本体		1	室温センサ付
コードブッシュ		1	室温センサ取付用
取付用ねじ		4	PTTねじ4×10
説明書類	システム説明書 取扱説明書 取付説明書	1式	

(b) 室内コントローラ<C-S10A1形>の組込方法

(イ) PCT室内ユニットの右側面パネルを下図に示す通り取外してください。

- ①点検フタを開き、上部止めねじをゆるめ、押え金具をスライドする。
- ②側面パネルを点検フタ側に引き抜く。

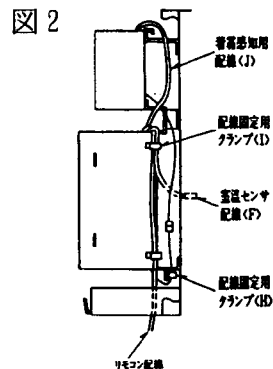
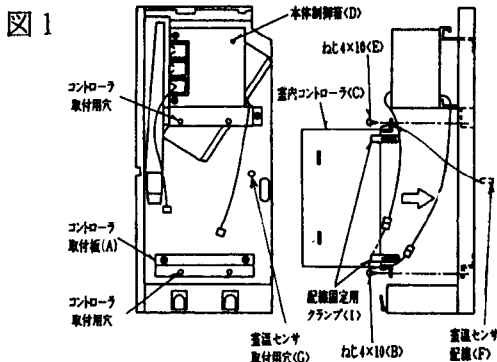


(ロ) 下記要領に示す通り組込みください。<図1参照>

- ①取付板(A)にねじ(B)を仮止めする。
- ②室内コントローラ(C)を仮止めしたネジに引掛けて、ねじ(E)を止める。この時、ねじ(B)も完全に締付ける。
- ③室内コントローラ(C)の室温センサ(F)を取付用穴(G)に取付ける。詳細は(H)室温センサの取付の欄を参照ください。
- ④電気配線図欄を参照して配線接続する。

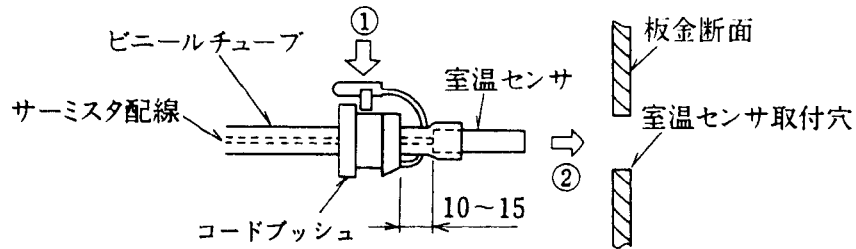
(ハ) 配線は下記に示す通り、固定ください。<図2参照>

- ①白色コネクタの配線はコントローラ取付板(A)に付いている配線固定用クランプ(H)で固定する。
- ②室温センサ配線(F)は、室内コントローラ背面の配線クランプ(I)で固定する。この時、コネクタ接続した配線は絶対に一緒に固定しない。誤動作の原因となる場合があります。



(c) 室温センサの取付<全機種共通>

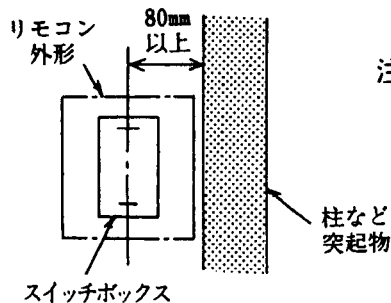
- (イ)コードブッシュに室温センサをはめ込み、図中①で示す通りはさみ込んでください。
- (ロ)上記作業終了後、図中②で示すように室温センサ取付穴に差込みください。



(3) リモコンの取付

(a) 現地手配部品

- ① 2個用スイッチボックス<JIS C8336カバーなし>をご使用ください。

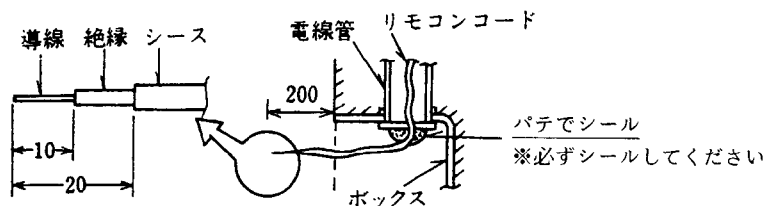


注. 2個用スイッチボックスを設置の際、柱などの突起物がある場合に隣接して設置しますと、リモコンが取付けられない場合がありますので必ず左図のような間隔をとってください。

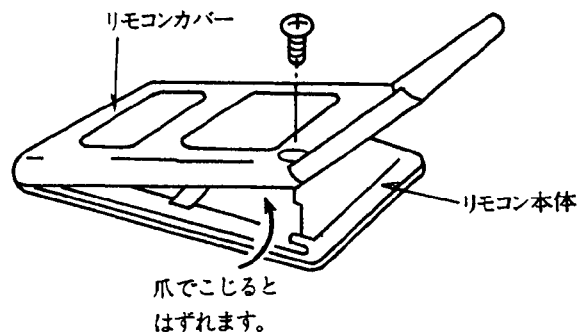
- ②電線管：薄銅電線管<JIS C8305>呼び径15~25をご使用ください。
 - ③電線管にあうロックナット，ブッシングをご使用ください。
- ご注意：電線管の取出し方向はボックスの上下のみで左右方向はできません。

(b) 取付方法

- ①リモコンコード<付属>を電線管に通します。リモコンコードは壁面より約200mm出して先端の被覆をはがしてください。
- ②電線管より外気が侵入し、リモコン内部の基板表面に結露することがありますので、パテで確実にシールしてください。

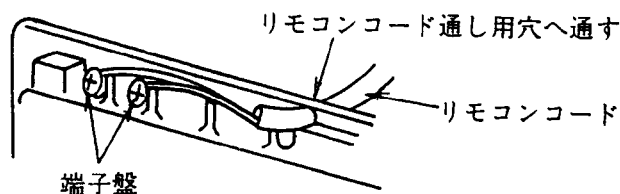


- ③リモコン本体とリモコンカバーを固定しているねじを外し、リモコンカバーを取り外してください。

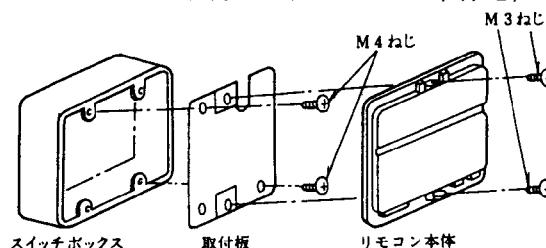


④リモコンコードを端子盤に接続してください。

<端子盤に極性はありません。>



⑤付属の取付板を、M4×10ねじ<付属>でスイッチボックスに取付けて、リモコン本体を、M3×8ねじ<付属>で、取付板に固定します。



⑥リモコンを固定しましたら、アドレススイッチ、機能切替スイッチの設定をしてください。
<アドレススイッチ、機能切替スイッチの設定については、P105を参照してください。>

⑦設定が終了しましたら、リモコンカバーを取付け、ねじで固定してください。

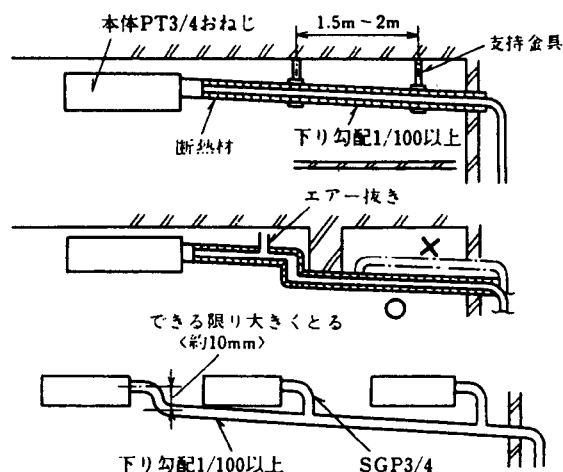
(4) ドレン配管工事

次の要領で室内ユニットのドレン配管を行なってください。

尚、ドレン配管前に冷媒配管工事<P143 参照>を先に済ませておく方が工事が容易となります。

ドレン配管のご注意

- ドレン配管の横引きは、できるかぎり短かくし、支持金具を取り付けて逆勾配をなくしてください。<ドレン勾配1/100以上>
- エア抜き管を取り付ける場合は、必ずドレンパンよりエア抜き管出口を高くしてください。
- 集合配管の場合次図のように、本体ドレン出口部より10cm位低い位置に集合配管を設け、集合配管は、できるだけ太くしてください。
- 十分な断熱をしてください。
- ドレン排水テストを実施してください。
<本体ドレン接手上部に点検口があります。>



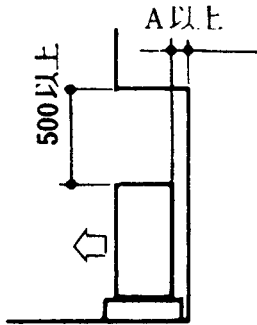
(5) 室外ユニット

- PUT-J50・J75A₂形

(a) 単独設置時の周囲必要空間詳細

①上方の障害物

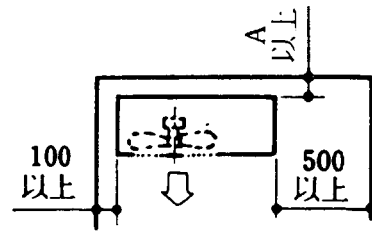
障害物が背面のみにあるときは、上方に図のような障害物があってもかまいません。



形名	A
PUT-J50A ₂	200
PUT-J75A ₂	100

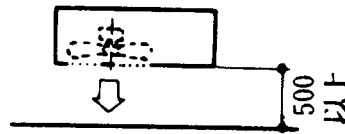
②正面〈吹出側〉開放のとき

図に示す空間さえ保つことができれば、3方向に障害物があってもかまいません。〈上方は開放〉。



③正面〈吹出側〉にのみ障害物あり

このときは、背面、両側面、上方開放状態にしてください。



④正面・背面に障害物あり

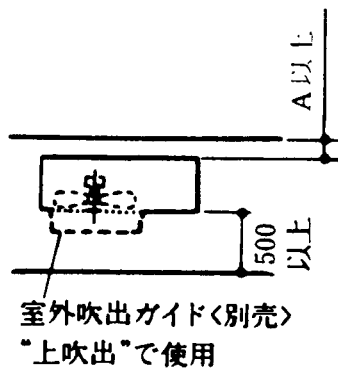
別売部品の室外吹出ガイドを取付けることによりご使用になれます。

〈左右・上方は開放〉 ただし、ビルの谷間のように自然通風が期待できない場所のときは、障害物の高さまたは幅のどちらかを次の範囲内におさめてください。ショートサイクルのおそれがあります。

〈正面または背面のどちらかがこの条件を満足すれば、反対側には特に制限はありません。〉

障害物の幅……………室外ユニットの幅の1.5倍以下

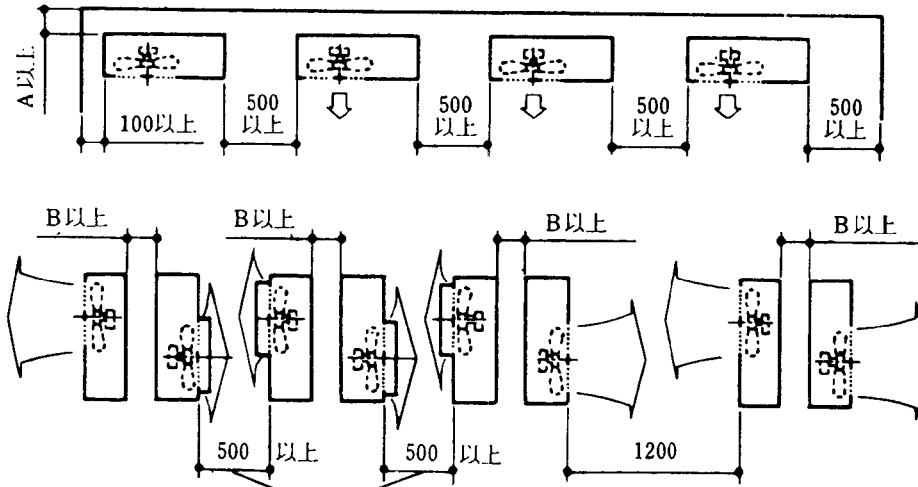
障害物高さ……………室外ユニット高さの1.0倍以下



形名	A
PUT-J50A ₂	200
PUT-J75A ₂	100

(b) 多数設置時のユニット相互関係

<記載事項以外は上記第1項及び外形寸法図参照>

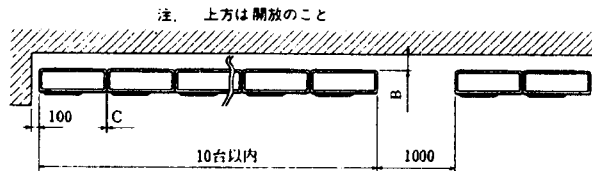
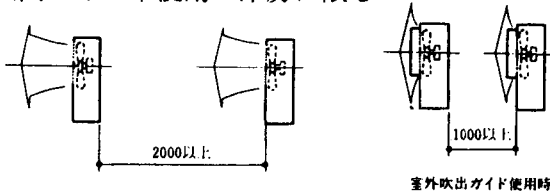


室外吹出ガイドを
"上吹出"で使用し
たときに限る。

室外吹出ガイド
不使用のとき

形名	A	B	C
PUT-J50A ₂	200	400	100
PUT-J75A ₂	100	200	10

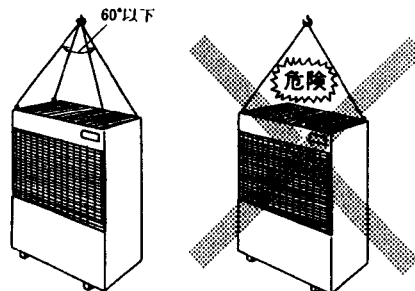
室外吹出ガイド不使用<冷房に限る>



●PUTS-J118・J200・J265B₂形

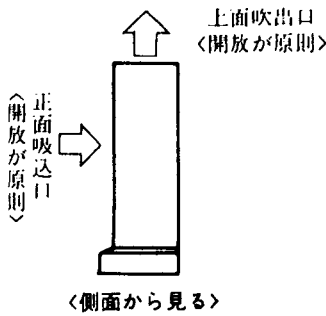
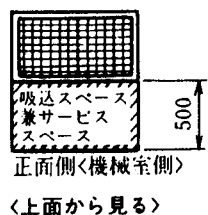
(a) 搬入

- 製品を吊り上げて搬入する場合は、付属の吊りボルトをユニット上面<吹出口>に設けたねじ穴に確実にねじ込んでください。
- ロープは、必ず4箇所吊りとし、ユニットに衝撃を与えないようにしてください。<2箇所吊り、3箇所吊りは危険ですので絶対にやめてください。>
- ロープ掛けの角度は下図のように60°以下にしてください。
- ロープは製品荷重に十分耐えるものをご使用ください。



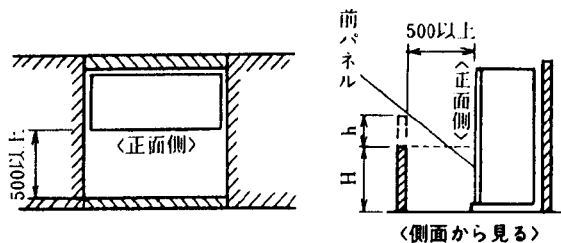
(b) 単独設置時の周囲必要空間詳細

① 必要空間の基本



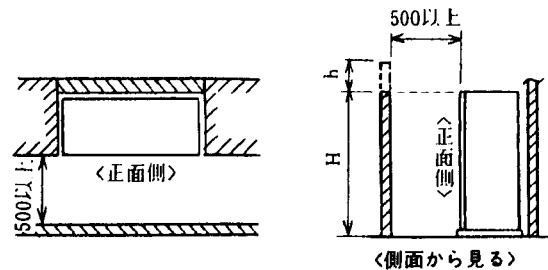
② 上方が開放の場合

● ユニット周囲が壁の場合



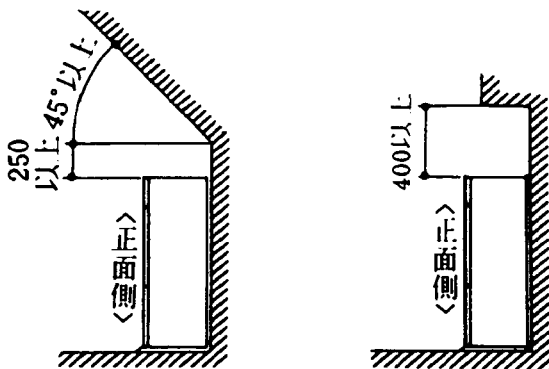
壁高さHは前パネル高さ以下のこと。
前パネル高さをこえる場合は左図のh寸法を500に加えること。

● ユニットの周囲から吸込空気が入る場合



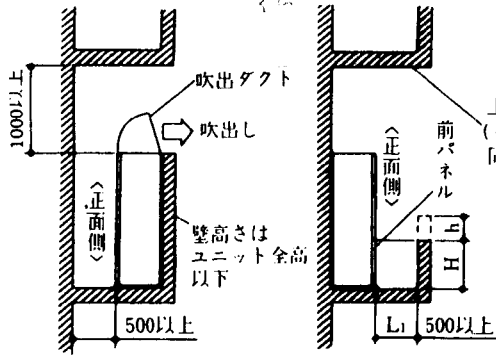
壁高さHはユニットの全高以下のこと。
ユニットの全高をこえる場合は左図のh寸法を500に加えること。

③ 上方に障害がある場合<背面を壁面に向けた場合>



障害物までの空間が少ない場合

④ ベランダ設置

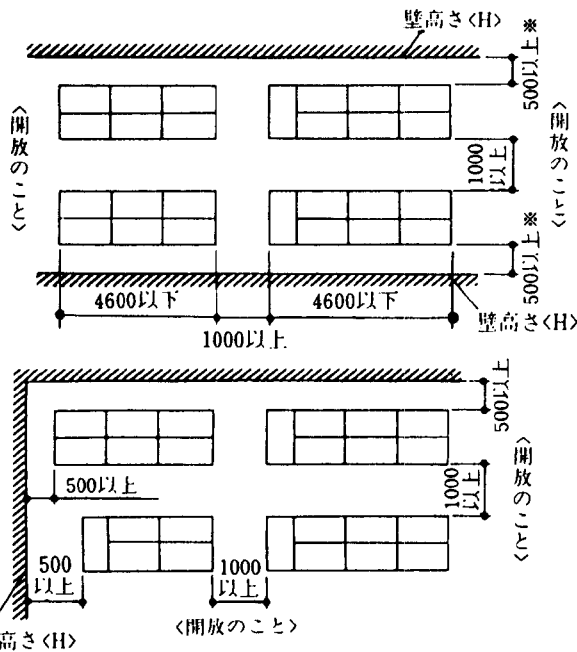


壁高さHは前パネルの高さ以下のこと。パネル高さを越える場合はh寸法をL₁に加えること。

(C) 多数設置時のユニット相互関係

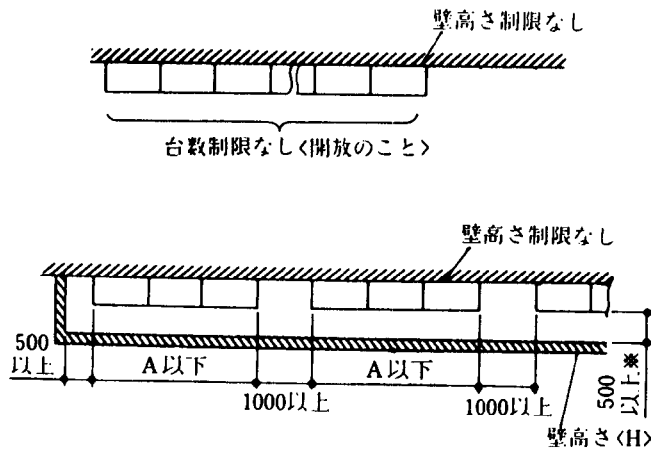
● 集中設置

多数のユニットを設置する場合は下図を参考にし、人の通路、風の流通を考慮して、各ブロック間にスペースをとってください。



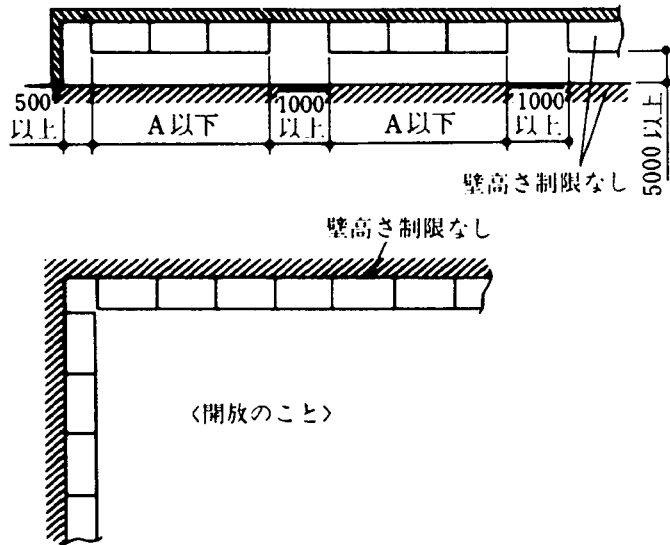
注. 壁高さ$\langle H \rangle$がユニットの全高を越える場合は、※印の寸法にh寸法$\langle h = \text{壁高さ} \langle H \rangle - \text{ユニット全高} \rangle$を加えてください。

● 連続設置



形	名	A
PUTS-J118B ₂		3000
PUTS-J200・J265B ₂		4600

注 壁高さ<H>がユニットの全高を越える場合は、
 ※印の寸法にh寸法<math>h = \text{壁高さ} <H> - \text{ユニット全高}</math>を加えてください。



(d) 防風・防雪

寒冷地域や積雪の予想される地域におきましては、冬季にユニットを正常に運転するために、十分な防風、防雪対策が必要です。又その他の地域におきましても季節風や降雪の影響による異常運転を防止するために、ユニットの設置に際して十分な配慮をお願いいたします。

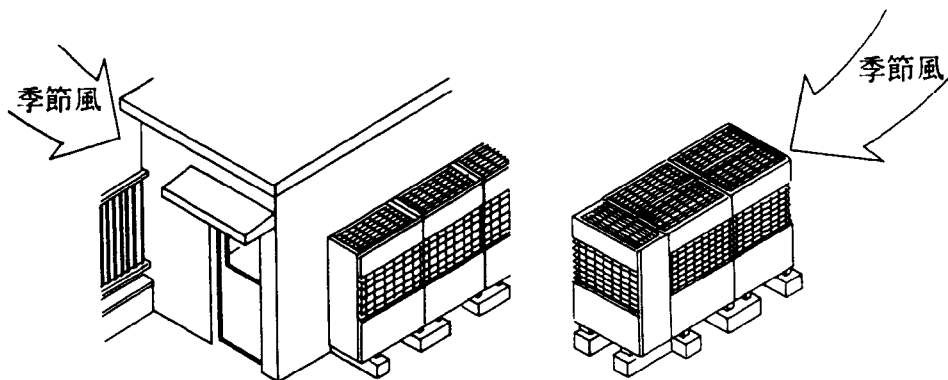
① 寒冷地域、積雪地域での防風・防雪

別売部品をご使用ください。

防雪ダクト…P A C -326 B D, 吹出ガイド…P A C -292 S G
 F -45, 75 C

② 季節風対策

下記例を参考にして据付場所の実情に応じた適当な措置を施してください。



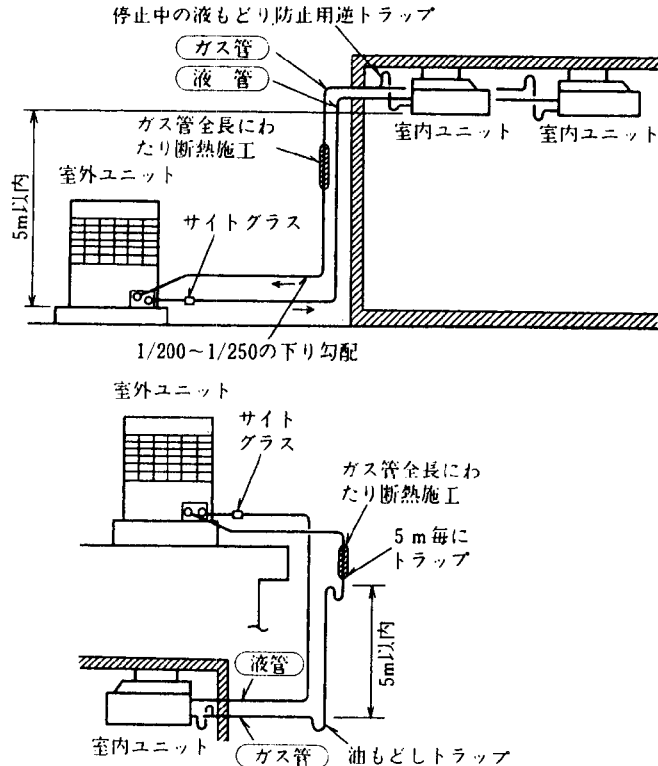
3. 冷媒配管工事

3.1 フリーコンポタイプ

●PCTF・PETF-5～20馬力形

(1) 一般事項

冷媒配管工事の設計・施工の良否が冷凍装置の性能や寿命及びトラブル発生に大きな影響を与えますので、高圧ガス取締法及び関係基準によるほか、以下に示す項目に従って設計・施工してください。

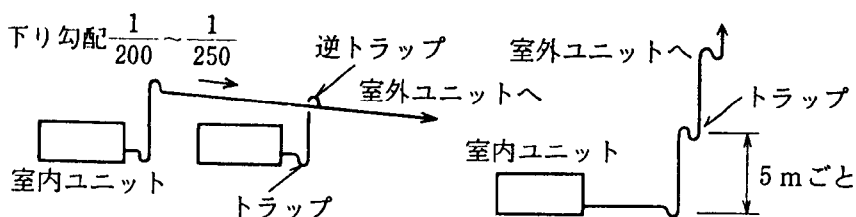


注1. 工場出荷時、ユニット本体及び冷却器には不活性ガスを封入してあります。水分や異物の混入を防止するため、配管接続直前までは開放しないでください。

2. 本体を高所に設置される場合、試運転時やサービス時に冷媒ポンプ等重量物の運搬を考慮した搬入路の確保や、接続配管中、最もサービスしやすい位置にチャージ用バルブを設ける等の配慮した施工を行なってください。

(a) 吸入配管

- 室内ユニット停止中、他のユニットに冷媒が移動したり、冷媒が溜り込んだりしないように、逆トラップを設けてください。
- 水平部は $\frac{1}{200} \sim \frac{1}{250}$ 程度の下り勾配にしてください。
- 立上り配管が長い時には、油もどしのためのトラップを5m毎に設けてください。
- 全長にわたって断熱してください。



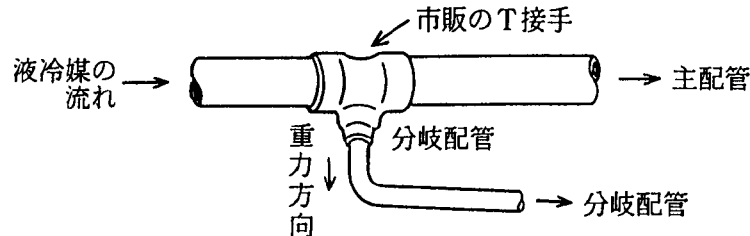
(b) 液配管

• 各室内ユニットへの分配

冷媒が各々の室内ユニットに均等に流れるように各配管回路の圧力損失を均等にしてください。

また分岐は必ず配管の下から分岐してください。

上から分岐すると、液冷媒が分岐回路に十分供給されず冷却不良になることがあります。



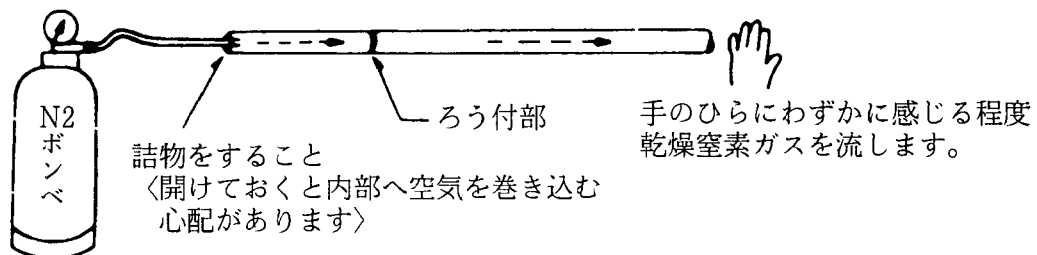
• 高温場所を通るとき

液管が他の熱源の影響を受け、加熱されると、フラッシュガスが発生し、不冷トラブルの原因になります。

液管は、できるだけ冷たい部分を通してください。万一高温場所を通る場合は液管に断熱してください。

(c) その他配管工事上のご注意

- 配管は内部にゴミ、水分等がないように十分洗浄されたリン脱酸銅管を使用してください。また、ろう付時には酸化スケールが生成しないように乾燥窒素ガスなどの不活性ガスを配管に通しながら行ってください。



- 室外ユニットの配管方向は、3方向（底面、左側面、後面）への取り出しができるようにしてありますので、現地の状況に応じて、現品を確認の上、配管取り出しを行ってください。
- ユニット内には出荷時に0.1~0.2MPa（1~2kg/cm²）の乾燥ガスが封入されています。ロー付前に抜いてください。
- 液管に付属のサイトグラスを取付けてください。（J375・500形の場合）
- フレア接続シート面には冷凍機油を塗布し、必ずダブルスパナで締付けてください。（室内ユニットへの冷媒配管はドレン配管接続前に行うと、フレア締付が容易となります）

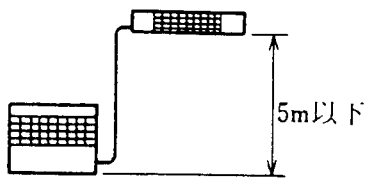
(2) 冷媒配管制限……下図の範囲となるようにしてください。

• 冷媒配管長

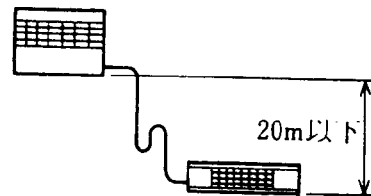
配管実長	相当長
100m	120m

• 高低差

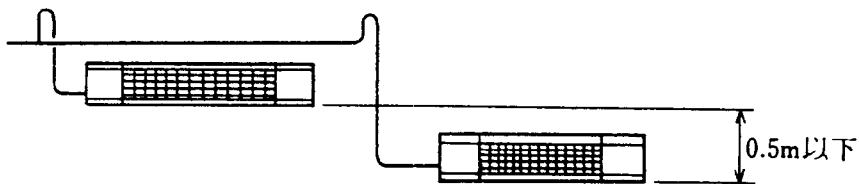
< 室外ユニットが下の場合 >



< 室外ユニットが上の場合 >



• 室内ユニット間の高低差



注1. 配管長は室外ユニットから最も離れた室内ユニットまでの配管長が上表の値以内となるようにしてください。

2. 相当長は次の式で計算してください。

$$\text{相当長} = \text{実長} + (0.5 \times \text{配管途中のベンド数})$$

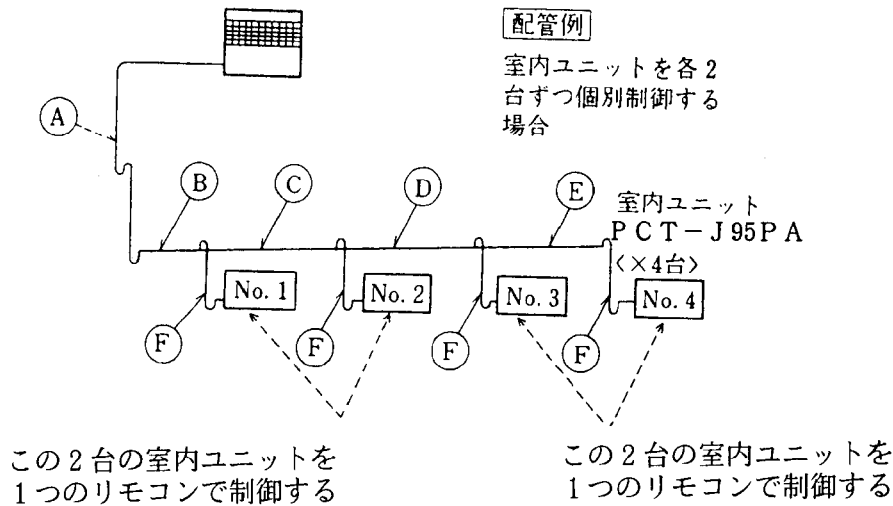
3. 同一系統の室内ユニットの高低差は0.5 m以下としてください。

(3) 配管サイズ

配管サイズは次の方法で決めてください。

特に個別運転するシステムの吸入配管は油もどしのための冷媒流速の確保が重要です。

室外ユニットPUTF-J250B



室内・室外ユニット各形名の馬力一覧表

馬力(HP)	2	3	4	5	8	10	15	20
室内ユニット	PCT-J48	PCT-J71	PCT-J95	PCT-J125	PET-J190	PET-J250	PET-J375	—
室外ユニット	—	—	—	PUTF-J125	PUTF-J190	PUTF-J250	PUTF-J375	PUTF-J500

(a) 分担能力の計算

各配管の受け持つ能力<馬力>を求めます。…上図の場合次表の通りとなります。

<単位馬力>

	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ	Ⓔ	Ⓕ
全負荷時	10	10	$\frac{10}{4} \times 3 = 7.5$	$\frac{10}{4} \times 2 = 5$	$\frac{10}{4} \times 1 = 2.5$	$\frac{10}{4} \times 1 = 2.5$
最小負荷時 <7ノード時>	$\frac{10}{4} \times 2 = 5$	$\frac{10}{4} \times 2 = 5$	$\frac{10}{4} \times 1 = 2.5$	$\frac{10}{4} \times 2 = 5$	$\frac{10}{4} \times 1 = 2.5$	$\frac{10}{4} \times 1 = 2.5$

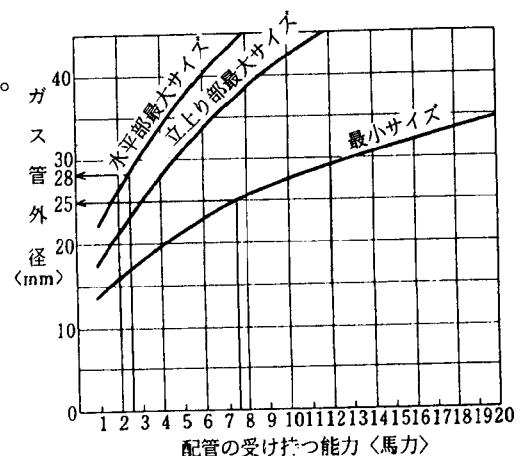
注1. 最少負荷は個別運転の方法で異なります。

2. Ⓒの最少負荷はNo. 3, No. 4の室内ユニットの停止時, No. 2の室内ユニットのみ受け持つことになり, $10\text{HP} \div 4\text{台} \times 1\text{台} = 2.5\text{HP}$ となります。

(b) ガス配管サイズ算出

受け持つ能力に応じたガス管サイズを下図から求めます。

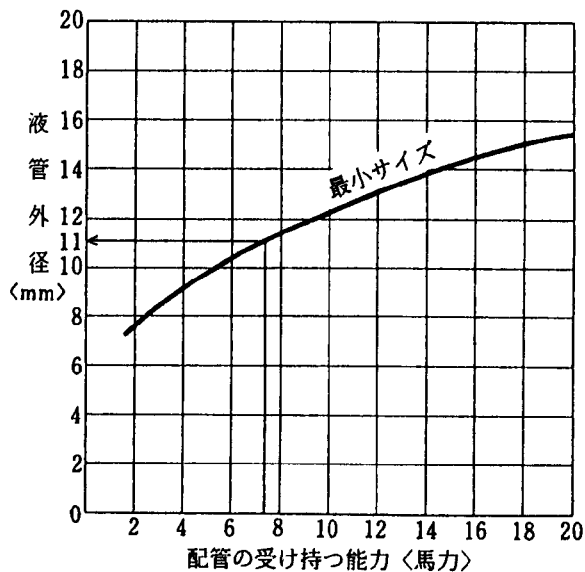
- 全負荷時に対応する最小サイズを求めます。
Ⓒの配管の場合 7.5馬力……φ25mm
- 次に最少負荷時に対応する最大サイズを求めます。
Ⓒの配管の場合, 水平部で, 2.5馬力……φ28mm
- したがって, φ25~φ28mmの範囲となる配管がⒸ部の配管として使用できるようになります。



(c) 液管サイズの算出

前項同様各配管の受け持つ能力に応じた液管サイズを右図から求めます。

- ◎配管に対応する液管サイズ, 全負荷時<7.5馬力> ……最小11mm
- したがって12.7mm<1/2インチ>を選定します。



まとめ

		Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ	Ⓔ	Ⓕ
全負荷時		10 ^{HP}	10	7.5	5	2.5	2.5
個別制御時		5 ^{HP}	5	2.5	5	2.5	2.5
ガス管	最小サイズ	mm 27.5	27.5	25	22	17	17
	最大サイズ	立上り 31mm	水平 37	水平 28	水平 37	水平 28	立上り 23
	選定	28.6mm <1 ¹ / ₈ インチ>	31.75 <1 ¹ / ₄ >	25.4 <1>	25.4 <1>	19.05 <3/4>	19.05 <3/4>
液管	最小サイズ	mm 12	12	11	10	8	8
	選定	12.7<1/2> 15.88<5/8>	12.7<1/2> 15.88<5/8>	12.7<1/2>	12.7<1/2>	9.52<3/8> 12.7<1/2>	9.52<3/8> 12.7<1/2>

12.7で可, 但し室外ユニット
15.88の為15.88とする。

9.52で可, 但し室内ユニット
接続, 12.7の為12.7とする。

(4) 気密試験

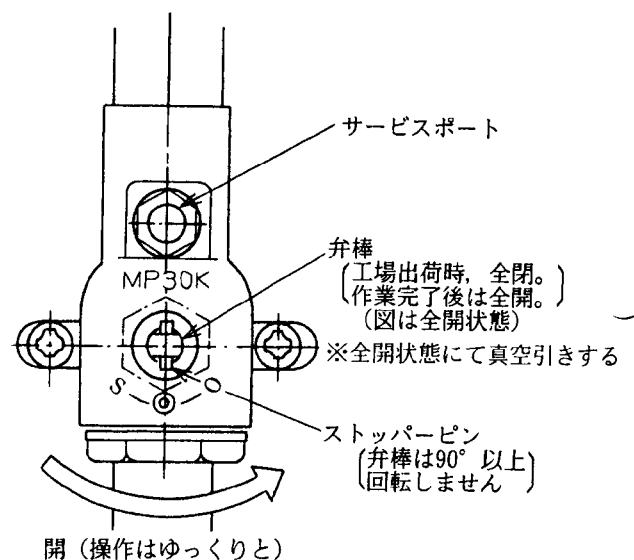
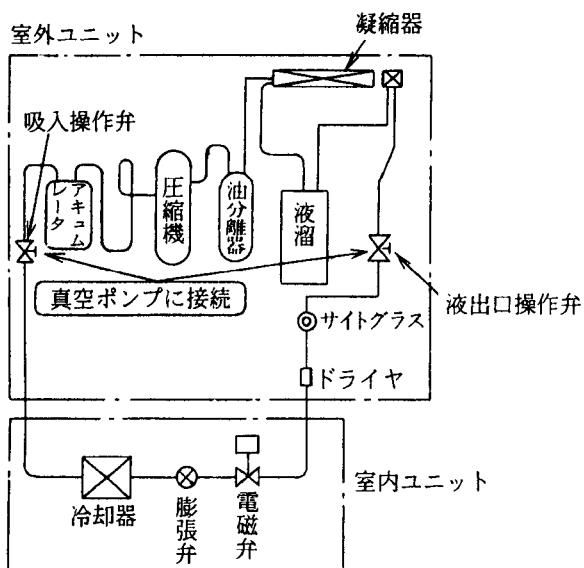
冷媒サイクルが完成したら, 配管に断熱を施す前に「高圧ガス保安法」に基づき, 装置全体の気密試験を実施してください。
気密試験圧力は, 右表の通りです。

	高圧側	低圧側
気密試験 圧力	2.8MPa (28kg/cm ²)	1.3MPa (13kg/cm ²)

(5) 真空引き

(a) <PUTF-J125・J190・J250B形>

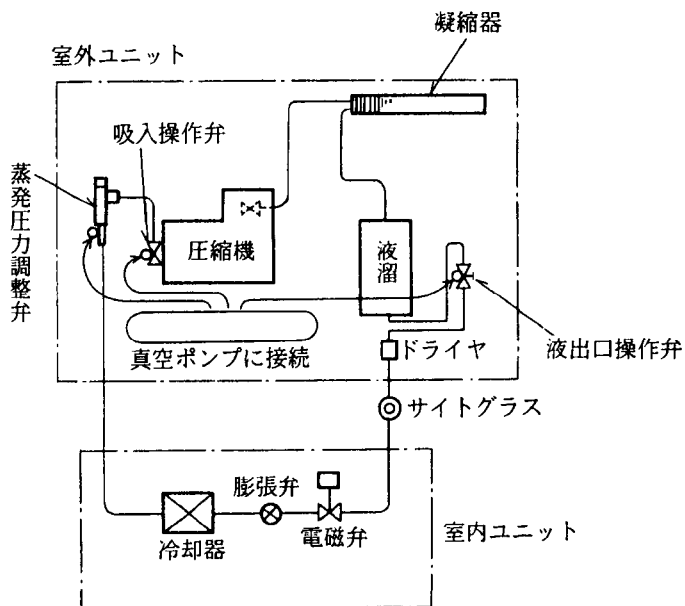
- 装置内の真空引きは必ず真空ポンプを用いてください。自力真空引きは絶対に行わないでください。
 - 真空引きは室外ユニットの各操作弁のサービスポートより行ってください。
- 注. 操作弁の操作は下図のように行ってください。



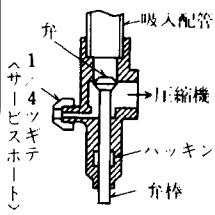
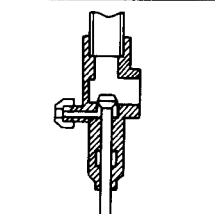
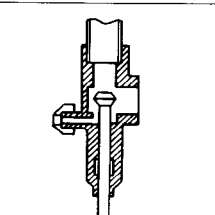
(b) <PUTF-J375A・J500A形>

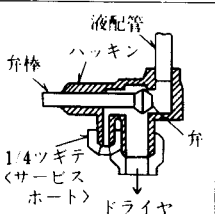
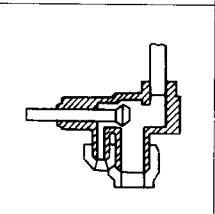
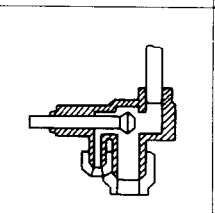
- 装置内の真空引きは必ず真空ポンプを用いてください。
 - 真空引きは室外ユニットの各操作弁のサービスポートより行ってください。
- <(6)冷媒の充填を参照してください。>

操作弁の弁棒位置は中間位置にセットした状態で真空引きをします。<次頁のCの状態>

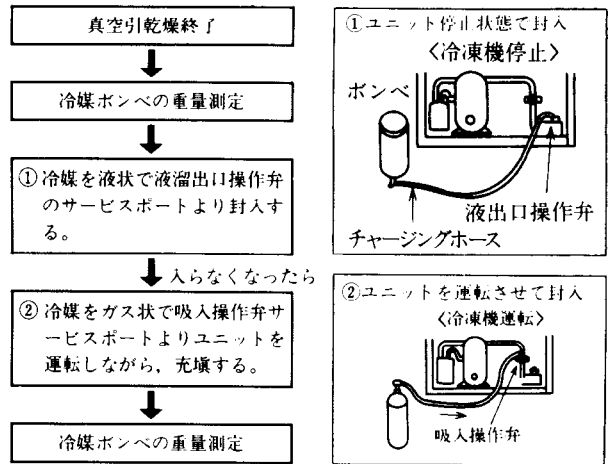


吸入操作弁・液出口操作弁の構造と取り扱い方

吸入操作弁		
A		弁棒を時計方向に回して弁を押し込むと〈全閉〉圧縮機と1/4ツギテが継がり、吸入配管側が閉じます。
B		弁棒を反時計方向に回して弁を引張り出すと〈全開〉圧縮機と吸入配管が継がり、1/4ツギテ側が閉じます。
C		弁棒を回して弁を中間にすると、圧縮機・吸入配管、1/4ツギテのすべてが継がります。
出荷時の状態	B	

液出口操作弁		
A		弁棒を時計方向に回して弁を押し込むと〈全閉〉ドライヤと1/4ツギテが継がり、液配管側が閉じます。
B		弁棒を反時計方向に回して弁を引張り出すと〈全開〉液配管とドライヤが継がり、1/4ツギテ側が閉じます。
C		弁棒を回して弁を中間にすると、液配管・ドライヤ、1/4ツギテのすべてが継がります。
出荷時の状態	A	

注：吐出操作弁は出荷時全開〈上図B〉になっています。



●標準ユニットの基準冷媒量〈配管長5m時〉

PUTF-J125B	PUTF-J190B	PUTF-J250B	PUTF-J375A	PUTF-J500A
5kg	7kg	9kg	22kg	30kg

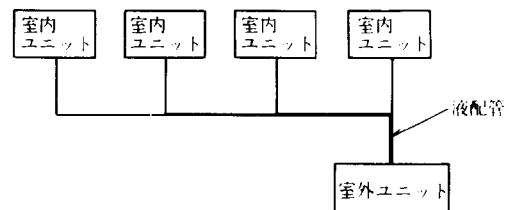
配管全長〈液配管長〉が5mを超える場合は、以下に示す、『液配管中の冷媒量』を加えた値としてください。

$$\text{冷媒充填量} = \text{標準ユニットの必要冷媒量} + \text{液配管中の冷媒量}$$

●液配管中の冷媒量の求め方

各液配管サイズ毎の長さ
を求め、右表の冷媒量を
掛け合わせて全液配管中
の冷媒量を求めます。

液配管サイズ	1m当りの冷媒量
φ9.52〈%〉	0.07kg/m
12.7〈%〉	0.12
15.88〈%〉	0.19
19.05〈%〉	0.28



冷媒充填量が少な過ぎたり、ガス漏れにより冷媒ガスが不足すると、低圧圧力が下がり油戻りが悪くなります。また過熱運転にもなります。

なお、最大でも下表の許容冷媒封入量を越えないようにしてください。過充填されると、高圧カット・起動不良等のトラブルが発生するおそれがあります。

形名	許容冷媒封入量(kg)	冷媒
PUTF-J125B	17	R22
PUTF-J190B	19	
PUTF-J250B	30	
PUTF-J375A	50	
PUTF-J500A	60	

(6) 冷媒の充填

冷媒充填は次の手順で行なってください。冷媒はR-22です。

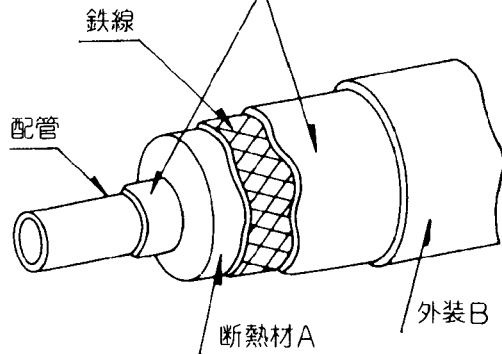
3.2 チャージレスタイプ

(1) 一般事項

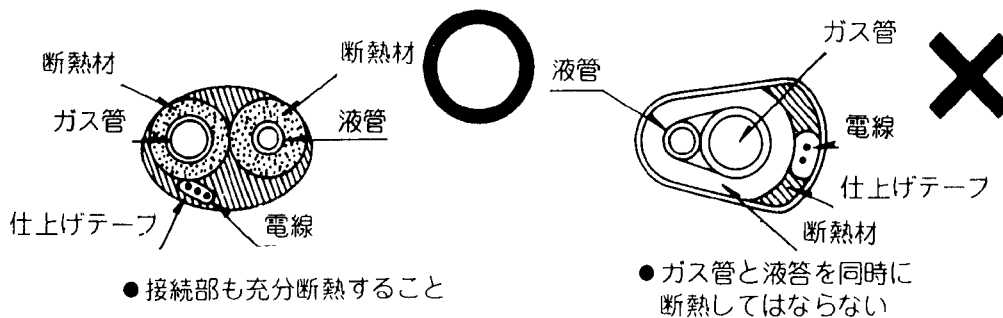
(a) 冷媒配管は必ず十分な断熱を行なってください。

断熱工事施工要領

アスファルト質油性マスティック
又はアスファルト



被覆材にポリエチレンカバーを使用する場合は、アスファルトルーフィングは不要です。



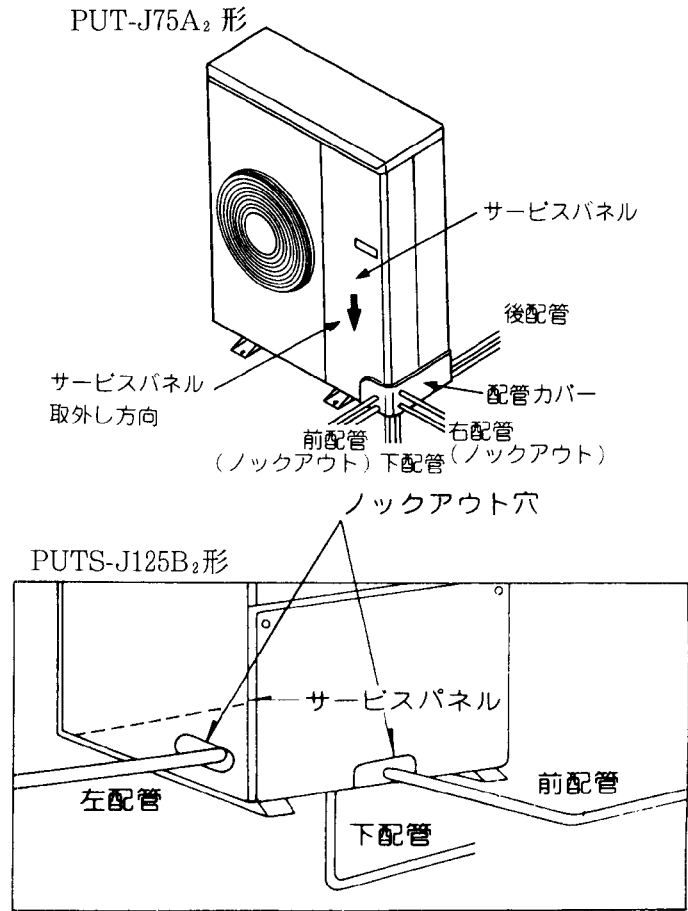
● 接続部も充分断熱すること

● ガス管と液管を同時に断熱してはならない

	A (断熱材関係)		B (外被履関係)
	グラスファイバー	耐熱ポリエチレンフォーム	
屋内	グラスファイバー + 鉄線	接着剤+ 耐熱ポリエチレンフォーム + 圧着テープ	ビニールテープ
床下露出			防水麻布+フロンアスファルト
屋上			防水麻布+亜鉛鉄板+油性ペイント

(b) 室外機冷媒配管接続部はユニット内部にありますので、前面のサービスパネルを取外してください (ネジ2本)。

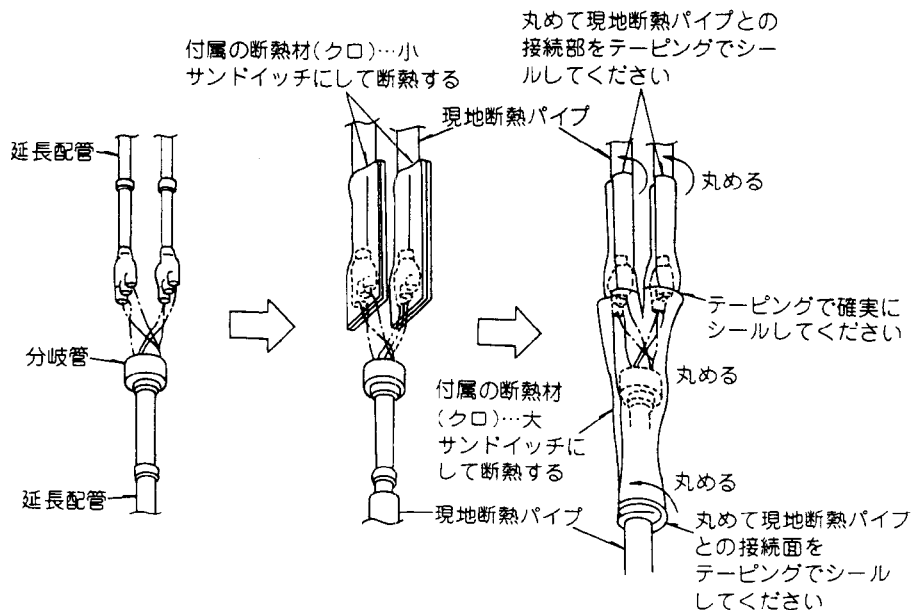
(ハ) 配管の取り出しは下図のように下配管，前配管，左配管の3通り(PUTS-J118・J200・J265B₂)，下配管，前配管，後配管，右配管の4通り(PUT-J50・J75A₂)が可能です。



注 下配管する場合は，本体の底下に配管が通るように 100mm以上の高さの基礎を設けてください。

(2) 分岐管(室外機付属)の取付(PCTS-J200・265PMC₂の場合)

分岐管は延長配管の液管主管部と枝管部の分岐に使用します。できる限り室内機に近い位置に取付けて下さい。取付方向は自由です。ろう付けにて取付後，同封の断熱材(クロ)にて下図の様に確実に断熱してください。



注 PCTS-J265PMC₂の場合は，室内機が3台ですので分岐管は3本に分岐します。同様に断熱してください。

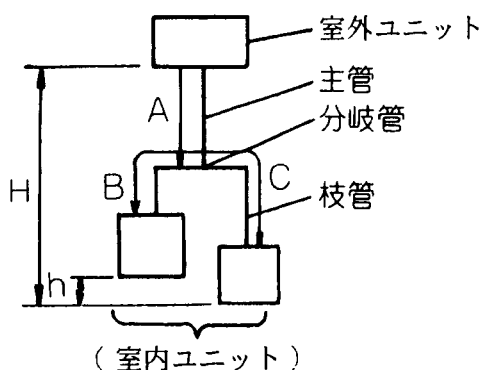
(3) 配管の接続

冷媒配管の接続は、室外ユニットのストップバルブを全閉（工場出荷仕様）のままとし、室内・外ユニットと冷媒配管をすべて接続し漏れのないことを確認後、室外ユニットのストップバルブのサービスポート口より真空引きを行なってください。上記作業が完了しましたら、室外ユニットのストップバルブの弁棒を全開の状態にしてください。これにより冷媒回路は室内・外完全につながります。尚ストップバルブの取扱方法及び配管の接続につきましては室外ユニットの電気品箱フタの表に表示してあります。本体の冷媒（ガス）を使用してのエアパージは絶対にしないでください。

(4) 許容配管長と高低差

許容配管長は実長50m（室内外高低差30m）ですので、この長さを超える工事を行なわないでください。

項目 形名	配管実長 < m >	分岐後の 配管実長 < m >	分岐後の 配管長差 < m >	高低差< m >		バンド数
				室内～室外	室内～室内	
PCTS-J50PMC ₂ PCTS-J75PMC ₂ PCTS-J118PMC ₂	50	—	—	30	—	15
PCTS-J200PMC ₂ PCTS-J265PMC ₂	A+B, A+C 50	B, C 14	B - C 8	H 30	h 1	注1 8



- 注1. ベンド数はA+B, A+Cの範囲で各々8ヶ所以内におさめて下さい。
 2. 配管長, ベンド数は最小限におさえて下さい。
 3. B, Cはできるだけ短くして下さい。

(5) 冷媒配管サイズ

項目		形式	天 吊 形				
		形名	PCTS-J50PMC ₂	PCTS-J75PMC ₂	PCTS-J118PMC ₂	PCTS-J200PMC ₂	PCTS-J265PMC ₂
冷 媒	液 管	主管部	φ9.52×0.8t	φ9.52×0.8t	φ12.7×1.0t	φ15.88×1.0t	φ15.88×1.0t
		枝管部	—	—	—	φ12.7×1.0t	φ12.7×1.0t
	ガ ス 管	主管部	φ15.88×1.0t	φ15.88×1.0t	φ19.05×1.2t	φ25.4×1.2t	φ28.6×1.2t
		枝管部	—	—	—	φ19.05×1.2t	φ19.05×1.2t
ド レ ン 配 管		PT ³ / ₄ おねじ					

注1. PCTS-J200・J265PMC₂の冷媒配管の分岐合流には室外機付属の専用分配器をご使用下さい。
 2. 冷媒配管<ガス管, 液管>, ドレン配管共断熱処置を施して下さい。

(6) 冷媒の充填

● 据付時の冷媒充填

据付時には下表に従い冷媒を充填して下さい。<冷媒R22>

形 名	工場出荷時の 冷媒充填量 kg	配管長				
		10m以下	10~20m	20~30m	30~40m	40~50m
PCTS-J50PMC ₂	2.5 <室外ユニット>	不 要		0.2	0.4	0.6
PCTS-J75PMC ₂	3.7 <室外ユニット>	不 要				
PCTS-J118PMC ₂	5.0 <室外ユニット>	不 要				
PCTS-J200PMC ₂	7.6 <室外ユニット>	不 要				
PCTS-J265PMC ₂	9.9 <室外ユニット>	不 要				

● 重サービス時の冷媒再充填

重サービス時, 冷媒を再充填<冷媒の入替>する場合には下表に従い, 配管長に応じた冷媒量を充填して下さい。

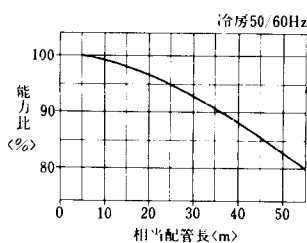
形 名	配管長				
	10m以下	10~20m	20~30m	30~40m	40~50m
PCTS-J50PMC ₂	2.3	2.5	2.7	2.9	3.1
PCTS-J75PMC ₂	2.7	2.9	3.2	3.4	3.7
PCTS-J118PMC ₂	3.4	3.8	4.2	4.6	5.0
PCTS-J200PMC ₂	5.1	5.7	6.3	7.0	7.6
PCTS-J265PMC ₂	7.4	8.0	8.6	9.3	9.9

冷媒R22<単位: kg>

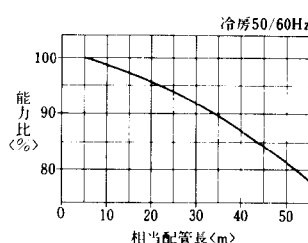
(7) 冷媒配管長さによる能力減少率

PCTS-J75・J200・J265PMC₂形 PCTS-J50・J118PMC₂形

50Hz 60Hz



50Hz 60Hz



4. 別売部品取付説明書

4.1 電気ヒータ取付

(1) 天吊直吹形対応

パッケージエアコン別売部品 PAC-TS01EH・TS02EH・TS03EH

電気ヒータ取付説明書

適用機種

別売形名	PAC-TS01EH	PAC-TS02EH	PAC-TS03EH
適用機種名	PCT-J48PA・J50PC	PCT-J71PA・J75PC	PCT-J95PA・J118PC

1. 部品 この箱の中には、この説明書の他に下表に示す部品が入っていますので、ご確認ください。

No.	品名	個数			No.	品名	個数		
		PAC-TS01EH	PAC-TS02EH	PAC-TS03EH			PAC-TS01EH	PAC-TS02EH	PAC-TS03EH
1	ヒータ組立 2.5kW	1			7	注意銘板(電源)	1	1	1
2	ヒータ組立 4kW		1		8	ネジ M5×10	4	4	4
3	ヒータ組立 6kW			1	9	ネジ M4×10	4	4	4
4	電磁接触器(S-K10)	1	1	1	10	タッピンネジ M4×10	2	2	2
5	グリル取付板	1	1	1	11	タッピンネジ M4×16	2	2	2
6	ゴムブッシュ	1	1	1					

※電気ヒータを使用する場合上記部品の他に、ルーバ形吹出グリルが必要です。

2. 取付要領

(1) 下記の要領で側面ケーシング、点検ブタ・吹出しグリルを取り外してください。

○側面ケーシング(図-①)

①点検ブタを開き、止めネジをゆるめ、押え金具をスライドしてください。

②側面ケーシングを吹き出し側に引き抜いてください。

○点検ブタ(図-②)

①点検ブタを90℃以上に開いてください。

②軸支部の一方の腕を内側に押すと外れます。

○吹出しグリル(図-③)

吹出しグリルを下方に引下げながら上部を手前に引いてください。

(2) ヒータ組立の取付け(図-④)

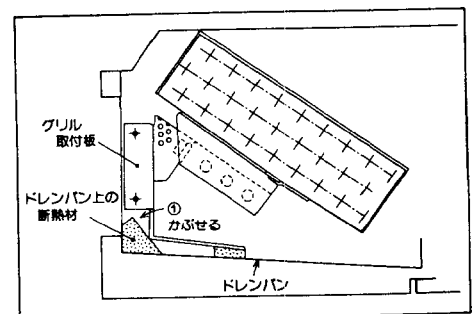
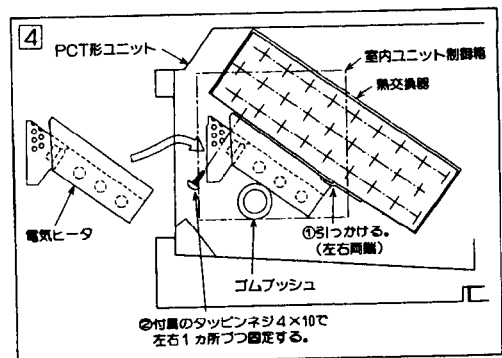
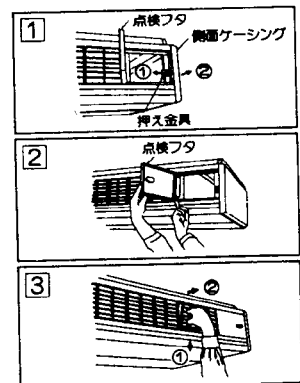
①ヒータ組立を室内ユニットの吹出し口より入れて、ヒータ組立の側板の下側を、左右共、支え金具に差し込みます。

②ヒータ組立の側板の上側を付属のタッピンネジ(4×10)で左右共固定します。

※リード線は、フレーム(右側)のゴムブッシュを通して外に出しておいてください。

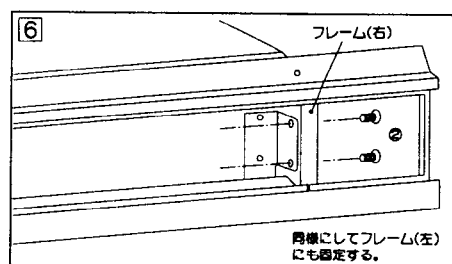
(3) グリル取付板の取付け

①グリル取付板を室内ユニット吹出口より中に入れて、ドレンパンの上に取付けてある断熱材の上にかぶせるようにしてください。(図-⑤)



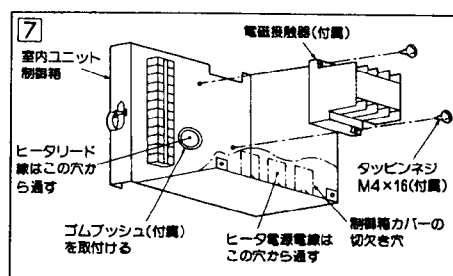
- ② グリル取付板をフレーム（右）・フレーム（左）に図のように各2カ所づつ付属のネジ4×10で固定します。（図-⑥）

※グリル取付板取付けの際、各リード線に傷をつけないように充分注意してください。

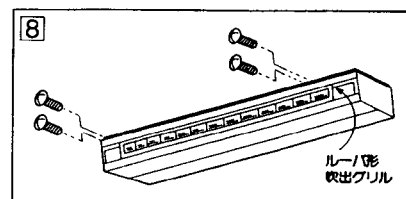


- (4) 電磁接触器・ゴムブッシュの室内ユニット制御箱への取付け（図-⑦）

- ① 電磁接触器は正規の向きで付属のタッピンネジ4×16で取付けてください。
- ② ゴムブッシュを図の位置に取付けてください。
- ③ ヒータリード線を通す為、図に示すゴムブッシュにあらかじめ切欠きを入れておいてください。



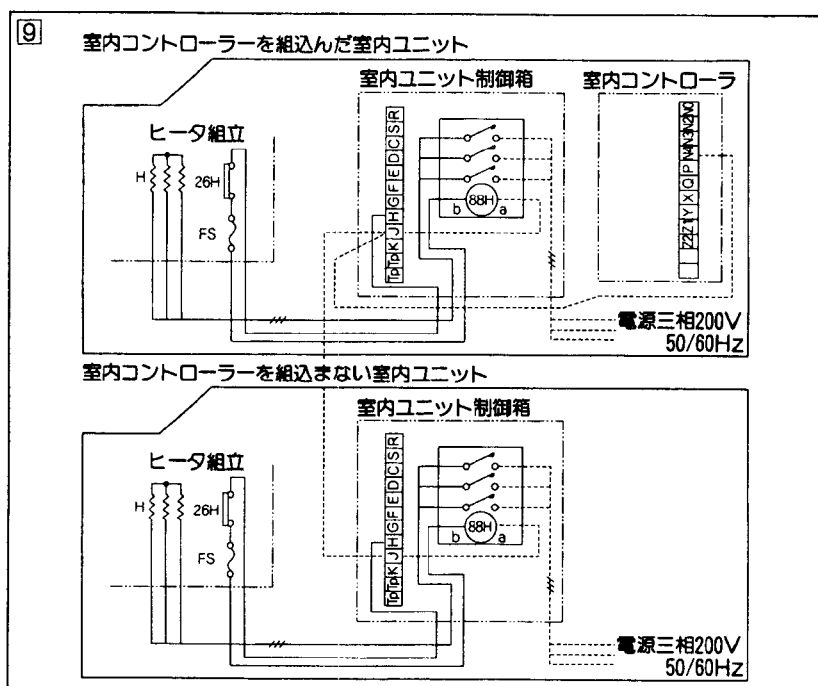
- (5) ルーバ形吹出グリルを室内ユニット吹出口にはめ込み、付属のネジ（5×10）で4箇所固定します。（図-⑧）



- (6) 次に示す電気配線終了後(1)と逆の要領で室内ユニットを組立ててください。

3. 電気配線要領

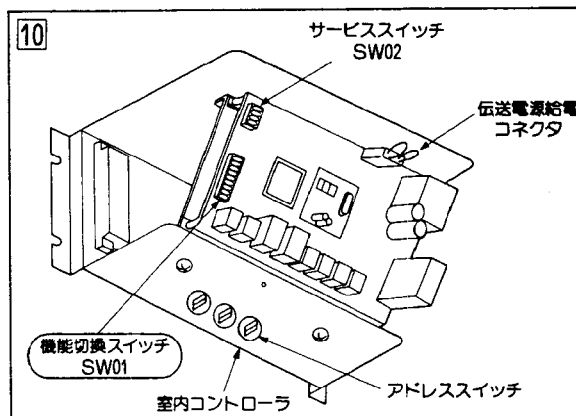
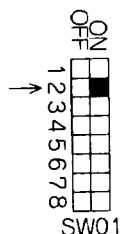
- (1) 図のように配線を行なってください。
〈図-⑨〉



注1. リード線は板金のエッチ等と接触しない様に注意してください。

2. ----破線は現地手配です。

- (2) 室内コントローラの機能切替スイッチ (SW01)のスイッチ番号2番をONにしてください。(図-10)



4. 電気特性

項目		機種		
		PAC-TS01EH	PAC-TS02EH	PAC-TS02EH
電源		三相 200V50/60Hz		
ヒータ容量 (kW)		2.5	4.0	6.0
定格電流 (A)		8.7	11.5	17.3
保装 護置	温度ヒューズ (°C)	115	103	115
	温度過昇防止サーモ	60°C OFF		45°C ON
電 気	電線太さ (mm ²)	2		3.5
	こう長 (m)	11 (電圧降下1%)		
	開閉器容量 (A)	30		
工 事	過電流遮断器容量 (A)	15		20
	漏電遮断器容量 (A)	15(30mA・0.1sec以下)		20(30mA・0.1sec以下)
電磁接触器		S-K10(付属)		
制御回路配線太さ (mm ²)		2		
接地線太さ (mm ²)		2		

5. 注意事項

- この電気ヒータにはヒータの余熱を排除する機能がついているため、電気ヒータの運転を停止するときは必ずリモコンの運転スイッチにより切ってください。
ブレーカはリモコン運転スイッチを切り、3分以上経過してから切ってください。
※運転スイッチを“切”にしてもFANは2～3分運転しますが異常ではありません。
- PAC-TS03EHを取付の場合は添付の注意書にしたがって簡易試験を実施し、結果をデータ書に記入してください。
- 以上すべての作業が完了しましたらPAC-TS01EH, TS02EH の場合は付属の「電気ヒータ現地組込済」ラベルを、PAC-TS03EHの場合は「試験実施証」ラベルをそれぞれ室内ユニットに貼ってください。
- エアフィルターを常にきれいに使用してください。
清掃は2週間に1回、特にほこりの多い所では数回清掃してください。

(2) 天吊ダクト形対応

パッケージエアコン別売部品 PAC-006EH, PAC-007EH

電気ヒータ取付説明書

適用機種：PAC-006EH --- PCT-J95DA, PAC-007EH --- PCT-J125DA

1. 部品 この箱の中には、この説明書の他に下表に示す部品が入っていますので、ご確認ください。

No.	品名	個数		No.	品名	個数	
		PAC-006EH	PAC-007EH			PAC-006EH	PAC-007EH
1	ヒータ組立 6kW	1		6	注意名板(電源)	1	1
2	ヒータ組立7.5kW		1	7	試験実施証	1	1
3	電磁接触器(S-K10)	1		8	試験データ書	1	1
4	電磁接触器(S-K20)		1	9	タビネジ M4×10	2	2
5	ゴムブッシュ	1	1	10	タビネジ M4×16	2	2

2. 取付要領

(1) 下記の要領でサイドパネルL・下パネル2を開き、フサギ板を取り外してください。

①輸送時用の止メネジ(天井側1本)を外す。パネル取付時はネジ止めしないでください。

(図-①)

②吸込側の止メネジ(2本)を外し、サイドパネルを吸込側に引き抜く。

(図-①)

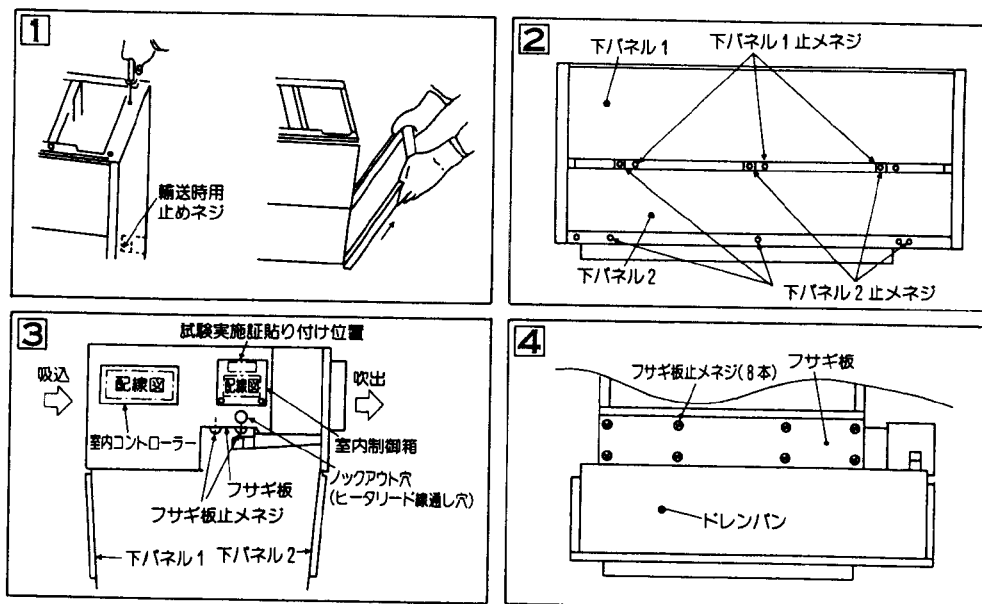
③下パネル1止メネジ(PCT-J95 --- 2本, PCT-J125 --- 3本)を外して、下パネル1を開く。

(図-②③)

④下パネル2止メネジ(PCT-J95 --- 4本, PCT-J125 --- 6本)を外して、下パネル2を開く。

(図-②③)

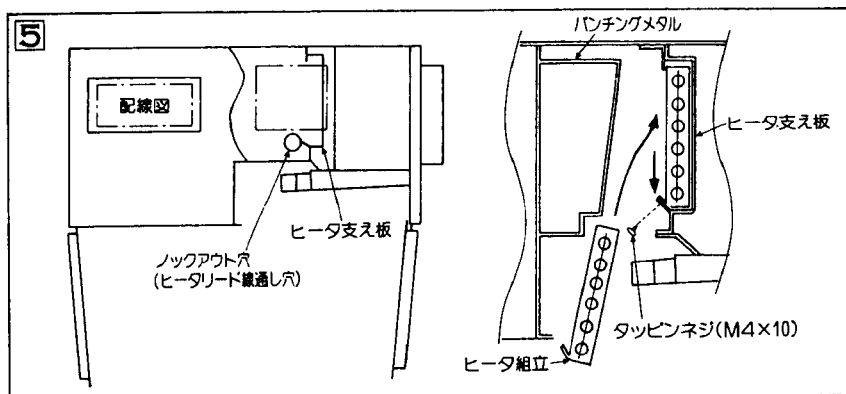
⑤フサギ板止メネジ(8本)を外して、フサギ板を取り外す。(図-③, ④)



(2) 下記の要領でヒータ組立を取り付けてください。(図-⑤)

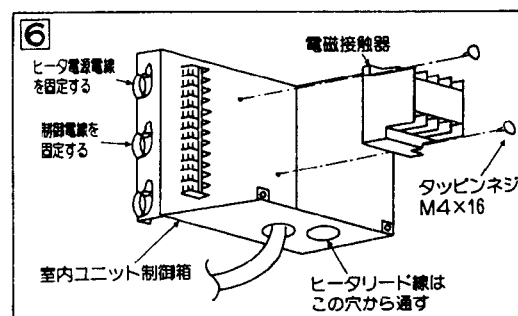
①ヒータ組立のリード線を通す為、サイドフレームのロックアウト穴を開け、付属のゴムブッシュを取り付ける。

- ②フサギ板を外したところより、室内ユニットの中を見て、ヒータ支え板を確認する。
- ③ヒータ組立を、室内ユニットの中に入れ、ヒータ支え板に引っ掛ける。その際、リード線（5本）は、①で取り付けしたゴムブッシュをあらかじめ通しておく。
- ④付属のタッピンネジM4×10（2本）で、ヒータ組立とヒータ支え板を固定する。
- ⑤フサギ板を元通り取り付けする。



- (3) 電磁接触器を室内ユニット制御箱に取り付けてください。(図-6)

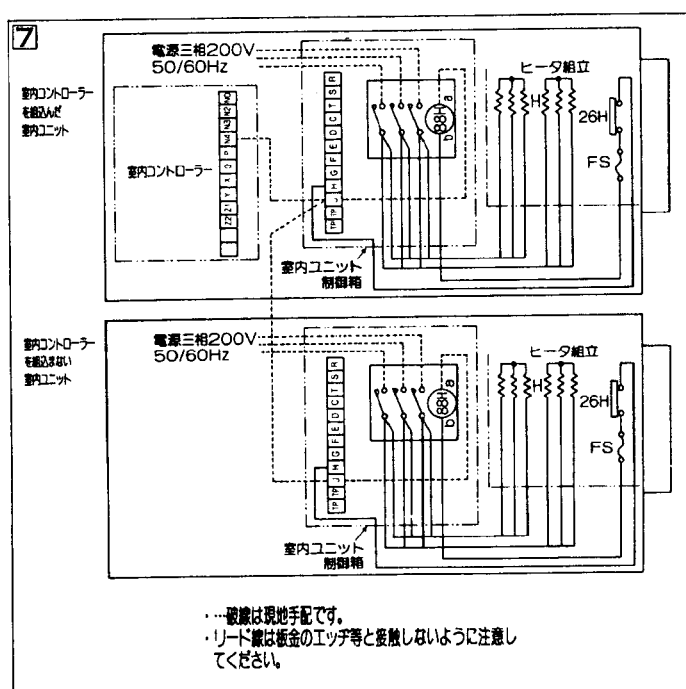
- ①室内ユニット制御箱のカバー止めネジ（2本）をゆるめ、カバーを外す。
- ②電磁接触器は正規の向きで、付属のタッピンネジM4×16（2本）で、取り付けする。
- ③電気配線終了後、カバーを元通り取り付けする。



- (4) 次に示す電気配線終了後(1)と逆の要領で、室内ユニットを組立ててください。

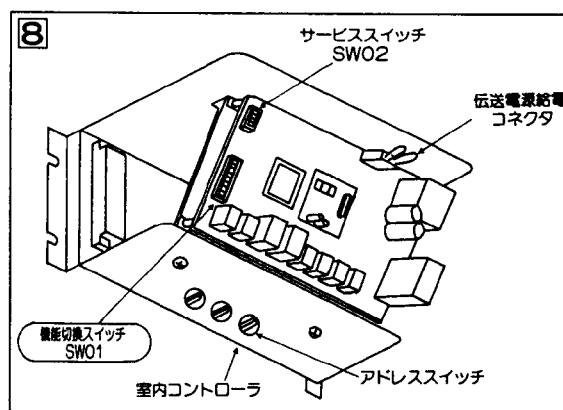
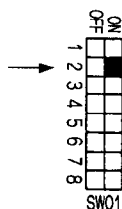
3. 電気配線要領

- (1) 下図に従って電気配線してください。(図-7)



- 注1. リード線は板金のエッジ等と接触しない様に注意してください。
2. ----破線は現地手配です。

- (2) 室内コントローラの機能切替スイッチ (SW01) のスイッチ番号 2 番を ON にしてください。(図-8)



4. 電気特性

項目		機種	PAC-006EH	PAC-007EH
電源			三相 200V 50/60Hz	
ヒータ容量 (kW)			6.0(3.0×2)	7.5(3.75×2)
定格電流 (A)			17.3	21.7
保装 護置	温度ヒューズ (°C)		126	
	温度過昇防止サーモ		60°C OFF	45°C ON
電 気 工 事	電線太さ (mm ²)		3.5	5.5
	こう長 (m)		11 (電圧降下 1%)	14 (電圧降下 1%)
	開閉器容量 (A)		30	
	過電流遮断器容量 (A)		20	30
	漏電遮断器容量 (A)		20(30mA・0.1sec以下)	30(30mA・0.1sec以下)
	電磁接触器		S-K10(付属)	S-K20(付属)
	制御回路配線太さ (mm ²)		2	
接地線太さ (mm ²)		2		

5. 簡易試験の実施

- 付属の試験データ書に従って簡易試験を行ない、結果を記入の上、保管ください。ただし、不合格の項目がある場合は、お買い上げ店か弊社営業所へご連絡ください。
- 付属の試験実施証に必要事項を記入の上、室内ユニット制御箱に貼ってください。(図-3)

6. 注意事項

- この電気ヒータにはヒータの余熱を排除する機能がついているため、電気ヒータの運転を停止するときは必ずリモコンの運転スイッチにより切ってください。
ブレーカはリモコン運転スイッチを切り、3分以上経過してから切ってください。
※運転スイッチを“切”にしてもFANは2～3分運転しますが異常ではありません。
- エアフィルターは常にきれいに使用してください。
清掃は2週間に1回、特にほこりの多い所では数回清掃してください。

(3) 天埋ダクト形対応

パッケージエアコン別売部品 PAC-194EH・195EH・196EH

適用機種

別売形名	PAC-194EH	PAC-195EH	PAC-196EH
適用機種名	PET-125DA	PET-J190DA	PET-J250・375DA

電気ヒータ設置基準について

1. 仕様

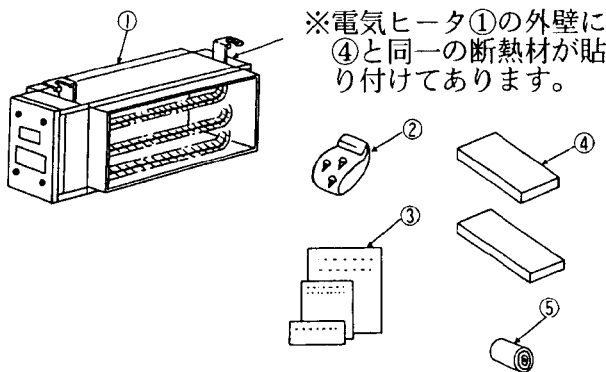
形名	ヒータ容量	電源
PAC-194EH	3.7kW	3相 200V 50/60Hz
PAC-195EH	5.5kW	
PAC-196EH	11kW	

保護装置

形名	パイメタルサーモ (空焼防止サーモ)	温度ヒューズ (マイクロテンプ)
PAC-194EH	60°C OFF, 45°C ON	115°C 10A
PAC-195EH		
PAC-196EH		

2. 部品

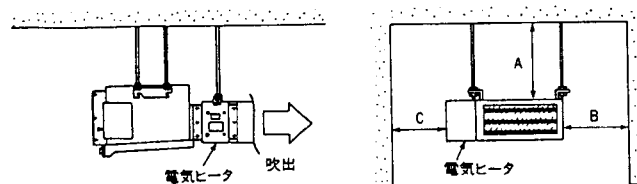
この箱の中には、この説明書の他に、次の部品が入っていますので確認してください。



番号	品名	個数	備考
①	電気ヒータ	1	
②	ターミナルブロック 4×10	14 22 22	PAC-194EH PAC-195EH PAC-196EH
③	注意書類	1式	
④	断熱材	8	グラスウール厚さ20mm JIS A9505相当品(4kg/m ³)
⑤	アルミテープ	1	巾25

3. 据付、サービススペースの確保 (周囲に必要な空間距離)

●電気ヒータ及び室内ユニットと建造物との距離を確保してください。



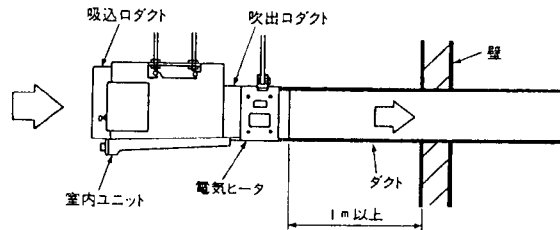
※表中の寸法は東京消防庁の場合です。各地区により異なることがありますので所轄の消防署にお問い合わせください。

寸法	建造物	可燃性材料	防火構造又は金属以外の不燃材料	耐火構造
A		10cm以上	10cm以上	10cm以上
B		5cm以上	5cm以上	
C (サービススペース)		40cm以上	40cm以上	40cm以上

- ダクトの断熱材はロックウール (JIS A 9504), グラスウール (JIS A 9505) もしくはけい酸カルシウム (JIS A 9510) および相当品を使用してください。
- ダクトの断熱材の厚さは20mm以上としてください。
- ダクトには2m以内に防火ダンパを設けてください。

4. 電気ヒータ取付位置

- 電気ヒータは、室内ユニットの吹出口ダクトに取り付けてください。
- (X ●吸込ダクトへの取り付けはしないでください。
●室内ユニットの吹出口より離れた位置には取り付けしないでください。)
- 防火区画等の壁を貫通する部分及び、貫通部より1m未満の位置には設置しないでください。



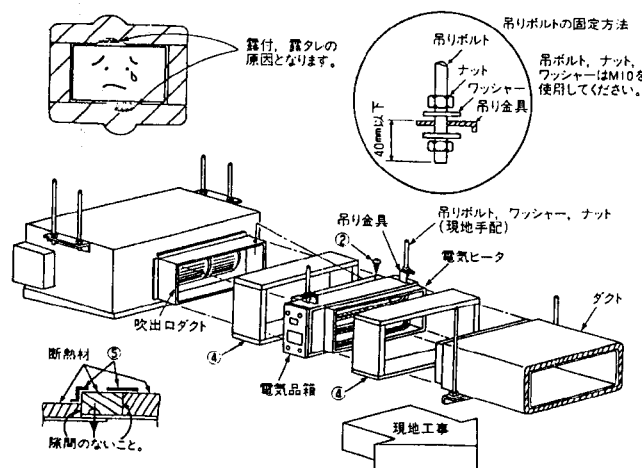
- 可燃物が落下し、又は接触する恐れのない位置に取り付けてください。
- 可燃性のガス又は蒸気が発生し又は、滞留する恐れのない位置に取り付けてください。

5. 取付方法

- 電気ヒータを室内ユニットの吹出口ダクトに接続してください。(付属のタッピンネジ②(11本, 22本, 22本)を使用してください。)

- 電気ヒータとの接続部分に断熱材④を貼り付けてください。

※断熱材を貼り付ける時、板金(ダクト部分)と断熱材の間に隙間がありますと、露付、露タレの原因となりますので、板金と断熱材は隙間のないように貼付けてください。(接着剤は現地手配)



- 断熱材の突き合わせ部分及び板金(ダクト)接続部分に付属のアルミテープ⑤を貼り付けてください。

※断熱材の突き合わせ部分及びアルミテープの貼り付け部分は隙間の無いように充分注意してください。隙間がありますと露付、露タレの原因となります。

現地側工事について

- 吊りボルト等ユニットを固定する部品は地震、その他の振動又は衝撃に対して容易に転倒、キレツ、又は破損しないような構造としてください。
- ダクト及び吹出口(吹出グリル)は不燃材料を使用してください。また、ダクト部分等は十分な断熱、防露、防音等の対策を行なってください。

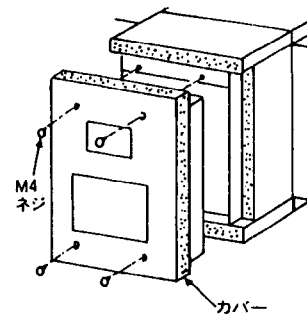
6. 電気配線

- 「電気設備に関する技術基準を定める通商産業省令」, 「内線規程」および事前に各電力会社の指導に従ってください。
- 配線は図のように行ない, ネジのゆるみのないように接続してください。
- ユニットの外部では, 制御回路の電線と電源配線が直接接触しないように施設してください。
- 電気ヒータ及び室内ユニットの電気品箱のカバーを取り外し次のように結線してください。

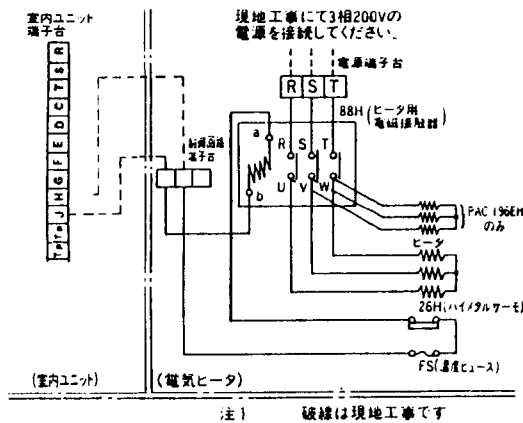
電気ヒータの電気品箱カバーの取り外し方法

※室内ユニットの電気品箱カバーの取り外し方法は室内ユニットの据付説明書により行ってください。

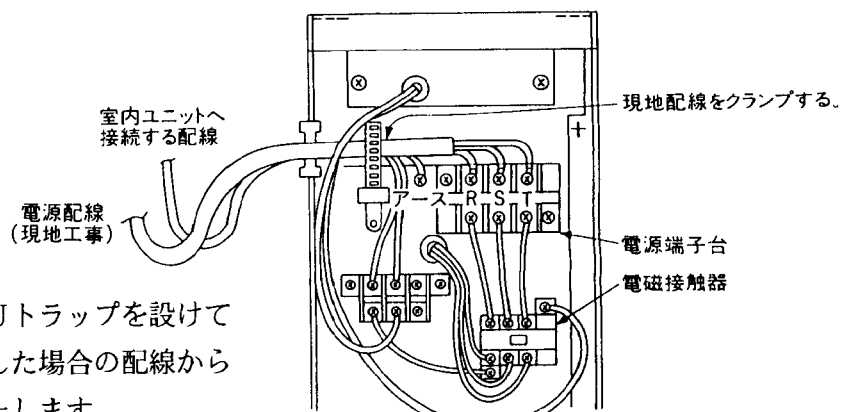
- M4ネジ4本を外しカバーを外します。



結線



電源配線接続方法 (電気品箱のカバーを外した状態を示します。)



接続する配線は必ずUトラップを設けてください。万一結露した場合の配線からの結露水の進入を防止します。

- 電源は原則として室内ユニットとは別電源とし, 電気ヒータ専用の回路としてください。

7. その他

- 電気ヒータ及び室内ユニットの周囲は常に整理及び清掃してください。
- 電気ヒータ及び室内ユニットとその付属設備は火災予防上有効に保持してください。尚, 点検及び整備は熟練者により行ってください。

4.2 高性能フィルタ取付

(1) 天吊ダクト形対応

パッケージエアコン別売部品 PAC-TS24HF, PAC-TS25HF

高性能フィルタ取付説明書

適用機種：PAC-TS24HF…PCT-J95DA, PAC-TS25HF…PCT-J125DA

1. 部品 この箱の中には、この説明書の他に下表に示す部品が入っていますので、ご確認ください。

No.	品名	個数		No.	品名(寸法mm)	個数	
		PAC-801HF	PAC-802HF			PAC-801HF	PAC-802HF
1	フィルタ	2		7	断熱材(240×40×2t)	2	2
2	フィルタ		2	8	断熱材(904×40×2t)	1	
3	フィルタ枠(板金)	1		9	断熱材(1204×40×2t)		1
4	フィルタ枠(板金)		1	10	断熱材(913×120×5t)	1	
5	タッピング M4×12	8	9	11	断熱材(1213×120×5t)		1
6	ビニル座付きネジ M4×12	2	2	12	断熱材(55×15×15t)	2	2
				13	断熱材(83×36×15t)	2	2

2. 取付要領

(1) フィルタを取付ける前に下記の要領で、イタを外し、断熱材を貼り付けてください。

①室内ユニットの吹出ダクト下面のイタをネジを6本外して取り外す。取り外したネジ6本及びイタは不要となります。(図-①)

②室内ユニットは吹出ダクト外面に付属 (No.7, 8, 9) の断熱材をそれぞれ穴を合わせて貼る。(図-①)

③付属 (No.10, 11) の断熱材を図の様に貼り付ける。(図-②)

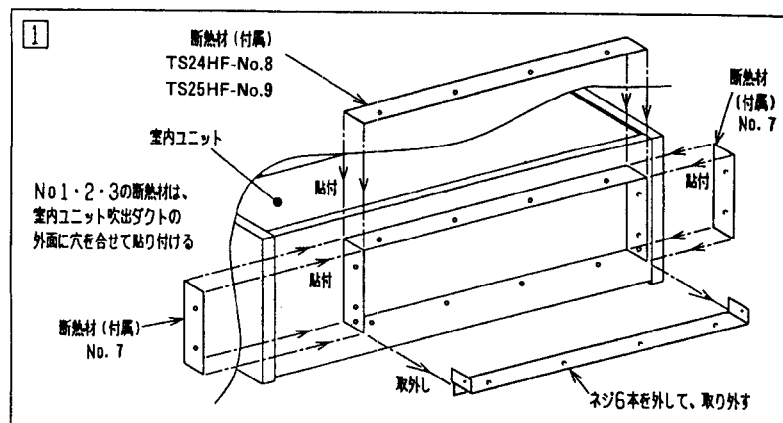
前パネルの吹出口下側の内側に貼っている断熱材をまたぐように貼る。

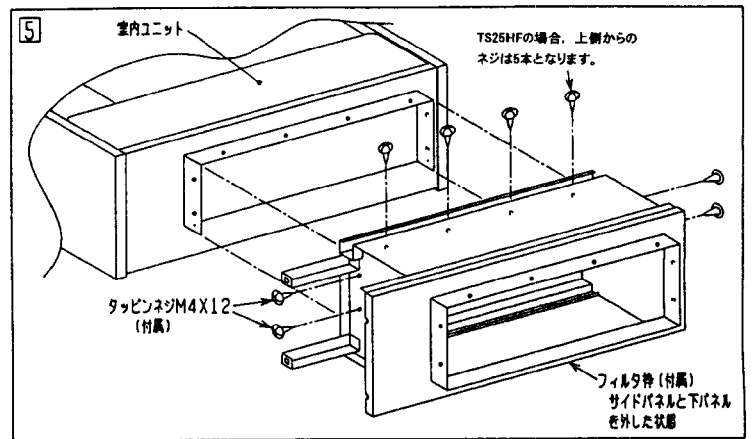
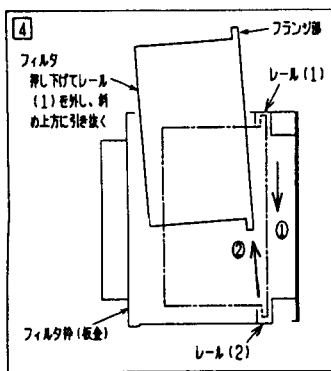
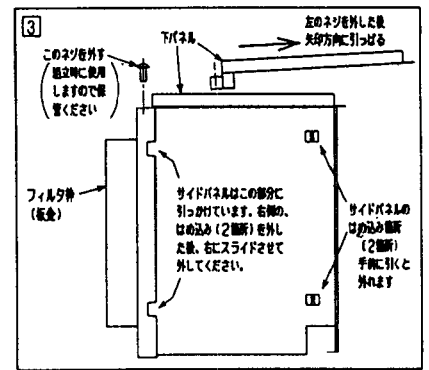
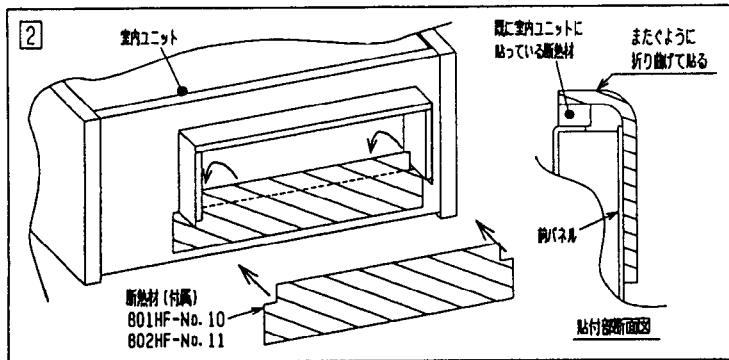
(2) 付属のフィルタ枠(板金) から、サイドパネル(左・右) と、下パネルを外し、フィルタをフランジ部の引っ掛けを外してフィルタ枠から外してください。(図-③, ④)

(3) 下記の要領でフィルタを室内ユニットに取り付けてください。

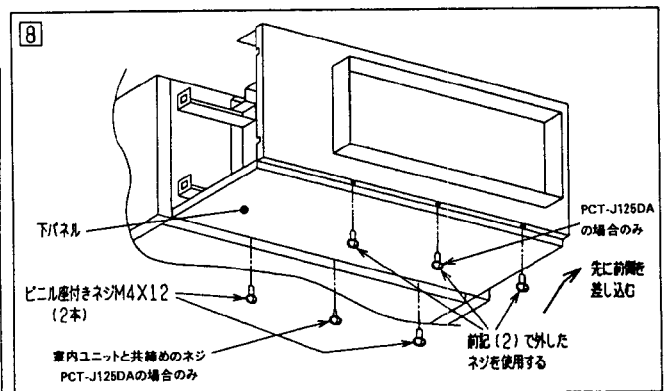
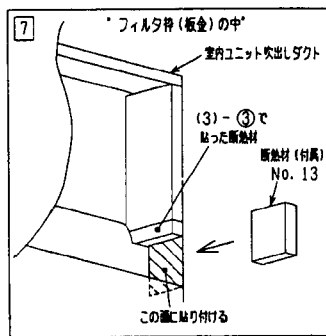
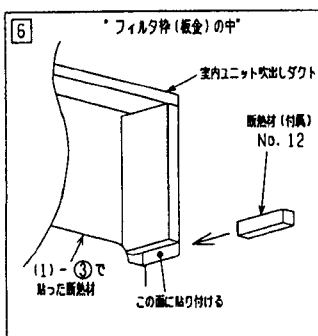
①PCT-J125DAの場合、室内ユニット前パネル下側中央のネジのフィルタの下パネルと共締めの為、あらかじめ外しておく。

②フィルタ枠(板金) を室内ユニット吹出ダクトにかぶせるようにセットし、左右各2本、上側TS24HF…4本、TS25HF…5本を付属のタッピングネジM4×12でネジ止めする。(図-⑤)





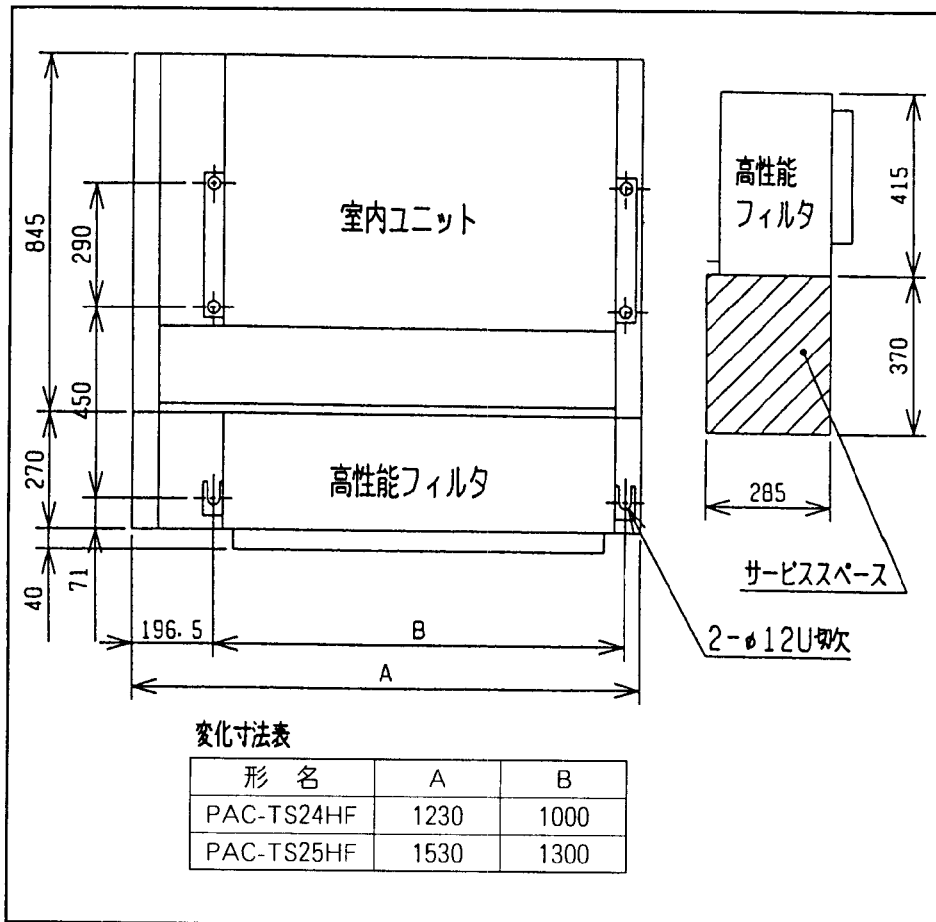
- ③ 付属 (No.12) の断熱材を室内ユニット吹出ダクトの左右横面の内・下側に貼る。(図-⑥)
- ④ 付属 (No.13) の断熱材を(4)で貼った断熱材の下側に貼る。(図-⑦)
- ⑤ (2)で外したフィルタを先程と逆の要領で、フィルタ枠に組み込む。その際、フランジ部をフィルタ枠のレールにきっちり入れる。
- ⑥ (2)で外した下パネルを先程と逆の要領で取り付け、室内ユニットの前パネル下側とネジ止める。(図-⑧)
- ⑦ (2)で外したサイドパネル (左・右) を取り付ける。



3. 注意事項

- (1) 取付け完了後、風もれ等ないか、確認してください。
- (2) 吹出ダクトには結露防止のため、十分な断熱を行ってください。
- (3) フィルタは、下パネルを外してサービスしてください。
- (4) フィルタが、目詰まりしますと風量が低下します。新しいフィルタと交換してください。

4. 取付寸法, サービススペース



(2) 天埋ダクト形対応

パッケージエアコン別売部品

PAC-TS26HF, TS27HF, TS28HF

高性能フィルタ取付説明書

適要機種

フィルタ形名	PAC-TS26HF	PAC-TS27HF	PAC-TS28HF
室内ユニット形名	PET-J190DA	PET-J250DA	PET-J375DA

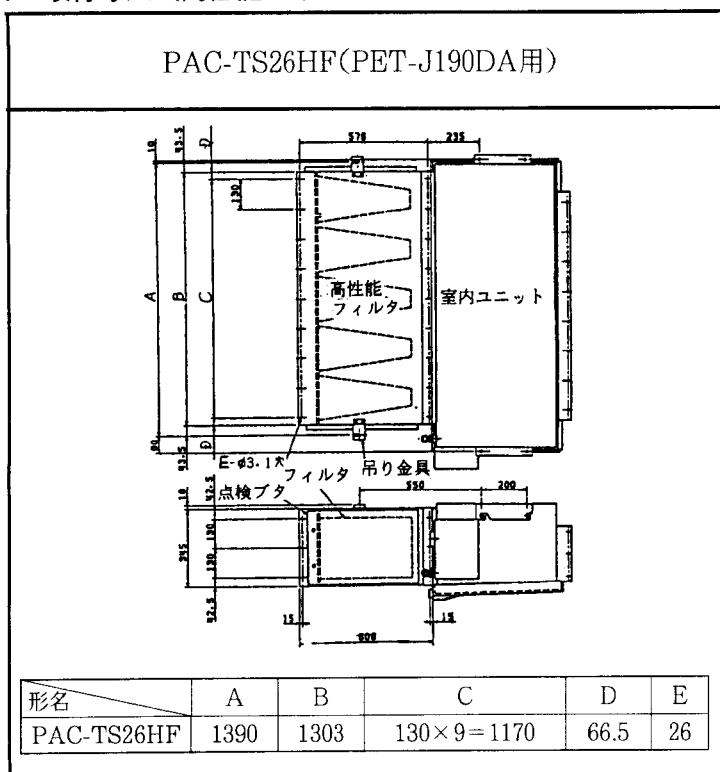
1. 部品 この箱の中にはこの説明書の他に下記部品が入っていますのでご確認ください。

No.	品名	個数		
		PAC-TS26HF	PAC-TS27HF	PAC-TS28HF
1	高性能フィルタ	1		
2	〃		1	
3	〃			1
4	タッピングネジ	35	35	35

2. 取付方法

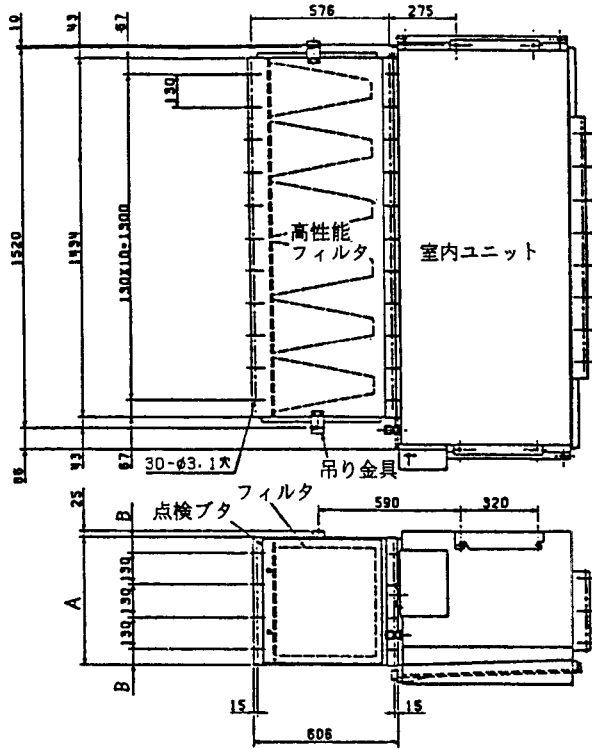
- (1) 本体のエアフィルタを取り外してください。
- (2) 4項に示すサービススペースを確保し、室内ユニットの吸込ダクトに付属のタッピングネジで取り付けてください。

3. 取付寸法（高性能フィルタを室内ユニットに取付けた状態を示します。）

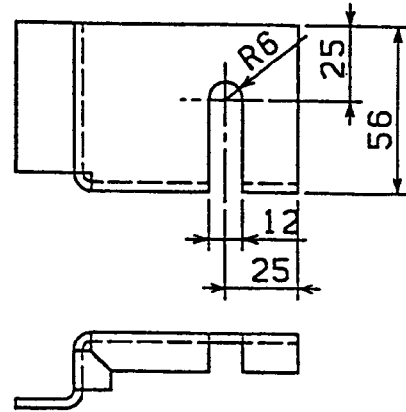


PAC-TS27HF(PET-J250DA用), PAC-TS28HF(PET-J375DA用)

高性能フィルタの吊り金具の寸法

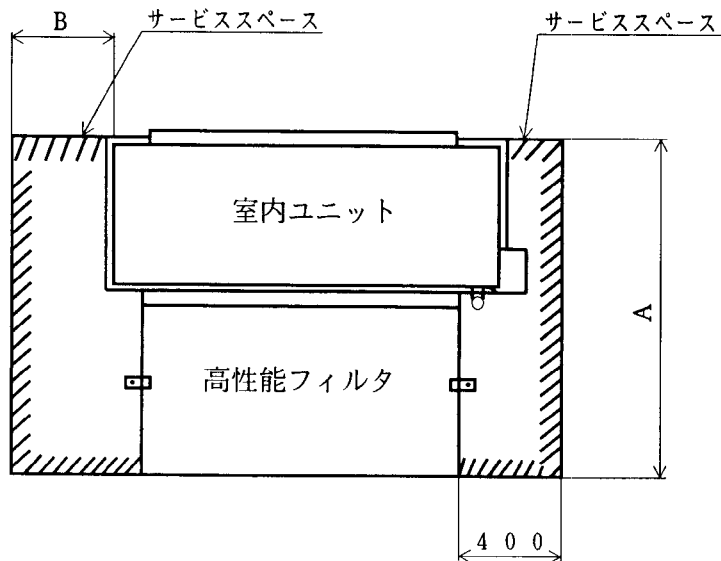


形名	A	B
PAC-TS27HF	516	63
PAC-TS28HF	617	113.5



上図は高性能フィルタの吊り金具の寸法を示します。対面側も同様の寸法となっています。

4. 据付, サービススペース



形名	A	B
PAC-TS26HF	1180	700
PAC-TS27HF	1550	750
PAC-TS28HF	1550	750

5. フィルタ本体の取り外し方

- (1) 高性能フィルタ点検ボタのネジ(2本)をはずしてください。
- (2) 点検ボタンを取り外し、フィルタ本体をレールに沿って引き出してください。

4.3 プレナム室取付

●天吊ダクト形対応

パッケージエアコン別売部品 PAC-316PL・317PL・318PL・319PL

プレナム室取付説明書

適用機種

別売形名	PAC-316PL	PAC-317PL	PAC-318PL	PAC-319PL
適用機種名	PCT-J95DA	PCT-J125DA	PCT-J95DA	PCT-J125DA

1. 部品 この箱の中には、この説明書の他に下表に示す部品が入っていますので、ご確認ください。

No.	品名	個数			
		PAC-316PL	PAC-317PL	PAC-318PL	PAC-319PL
1	プレナム室本体	1			
2	プレナム室本体		1		
3	プレナム室本体			1	
4	プレナム室本体				1
5	キャビンネジ M4×10	2	2	2	2
6	ビール座付きネジ M4×12	2	2	2	2
7	シール材(ソフトテープ)	1	1	1	1
8	ゴムブッシュ			2	2

2. 取付要領

室内ユニットとプレナム室との間に別売高性能フィルタ(PAC-851HF・852HF)を取付けている場合は、下記(2)で示すシール材(ソフトテープ)の貼り付け作業は不要です。

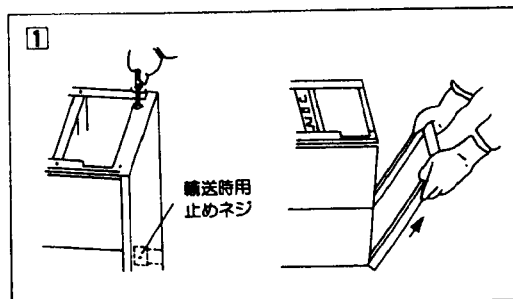
- (1) 下記の要領でサイドパネル(左・右)を取り外してください。(図-①)

①輸送時用止めネジ(天井側1本)を外す。

※サイドパネルL(配管側)のみ。

パネル取付時はネジ止めしないでください。

②吸込側の止めネジ(2本)を外し、サイドパネルを吸込側に引き抜く。

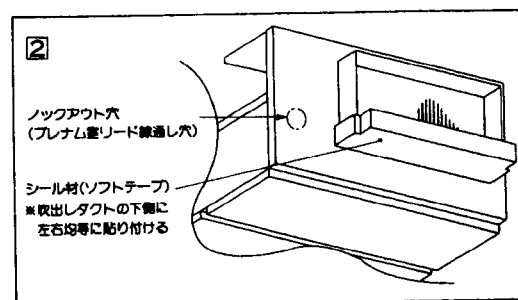


- (2) 付属のシール材(ソフトテープ)を本体に貼り付けてください。(図-②)

①吹出ダクトの下側に図-②の通りシール材を貼り付ける。

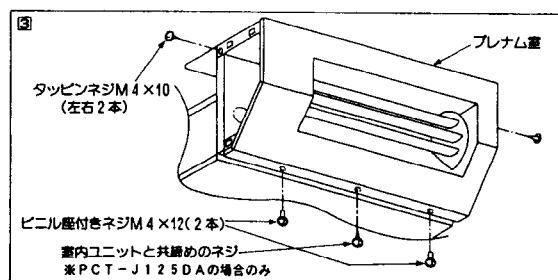
- (3) PAC-318・319PL の場合、プレナム室本体のリード線を通す為、室内ユニット前パネルのノックアウト穴を開け、付属のゴムブッシュを取り付けてください。(図-②)

別売高性能フィルタ(PAC-851HF・852HF)を取付けている場合は、高性能フィルタの前パネルも上記と同様ノックアウト穴を開け、付属のゴムブッシュを取り付けてください。



(d) 下記の要領でプレナム室本体を室内ユニットに取り付けてください。(図-③)

- ①作業を容易にする為、プレナム室本体より、サイドパネル(左・右)を取り外す。
はめ込みになっているので引き抜いて外す。
- ②PCT-J125DAの場合、室内ユニット前パネルの下側中央のネジ(1本)は、プレナム室本体と共締めの為、外しておく。
- ③室内ユニット吹出ダクトの上からプレナム室本体をかぶせるようにセットする。
- ④室内ユニット側面(左・右)に付属のタッピンネジM4×10で、左・右各1本ネジ止めする。
- ⑤PCT-J125DAの場合、上記②で外したネジをプレナム室本体を共締めの形で、元の位置へネジ止めする。
- ⑥付属のビニル座付きネジM4×12で、室内ユニット前パネル下側にネジ止めする。
- ⑦①で外したサイドパネル(左・右)を先程と逆の要領で取り付け。

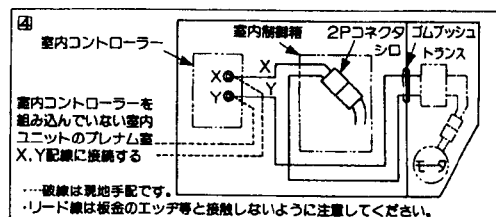


(e) 次に示す電気配線終了後(a)と逆の要領で、室内ユニットを組立ててください。

3. 電気配線 PAC-318PL・319PLの場合のみ

4. 注意事項

- (1) 組み込み完了後、風もれ等ないか、確認してください。
- (2) プレナム室本体のルーバ(3枚)は、手で動かすとそれぞれ回転しますので調整してください。



4.4 フレキシブルダクトフランジ取付

●天吊ダクト形対応

パッケージエアコン別売部品 PAC-377FD, PAC-378FD

フレキシブルダクトフランジ取付説明書

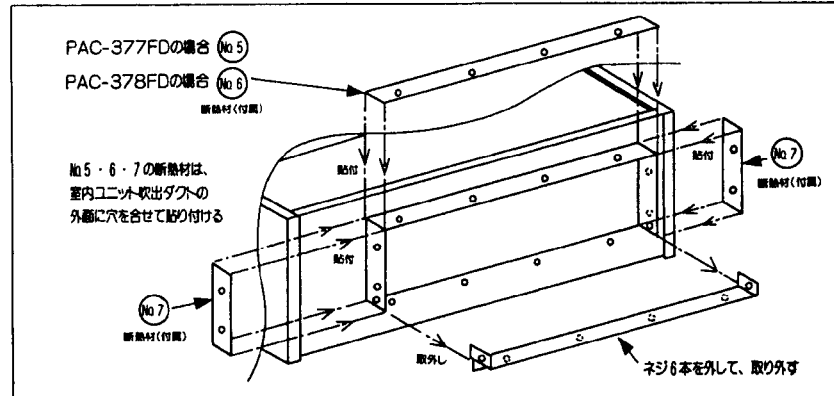
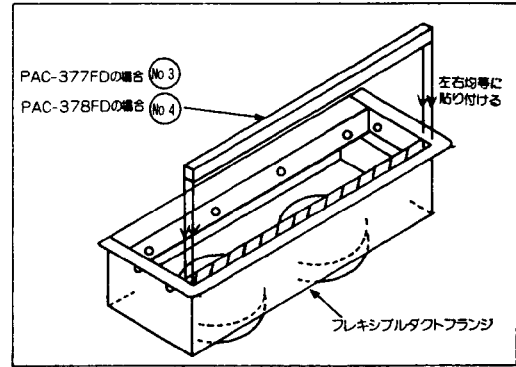
適用機種：PAC-377FD --- PCT-J95DA, PAC-378FD --- PCT-J125DA,

1. 部品 この箱の中には、この説明書の他に下表に示す部品が入っていますので、ご確認ください。

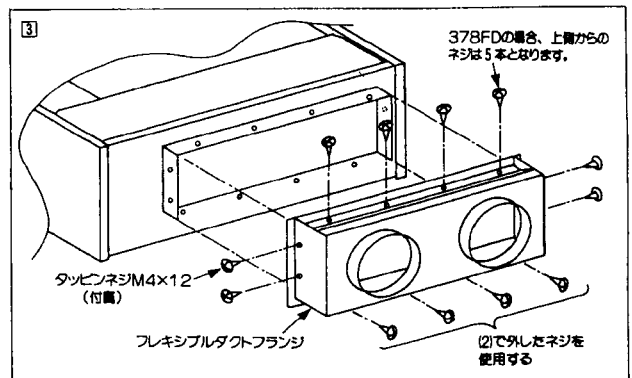
No.	品名	寸法	個数	
			PAC-377FD	PAC-378FD
1	フレキシブルダクトフランジ	—	1	
2	”	—		1
3	断熱材	900×15×15t	1	
4	”	1200×15×15t		1
5	”	904×40×2t	1	
6	”	1204×40×2t		1
7	”	240×40×2t	2	2
8	タッピンネジ M4×12	—	8	9

2. 取付要領

- (1) 付属 (No. 3・4) の断熱材をフレキシブルダクトフランジに貼る。(図-①)
- (2) 室内ユニットの吹出ダクト下面のイタをネジを6本外して取り外す。取り外したネジ6本の内4本は、下記(4)で使用します。イタは不要となります。(図-②)
- (3) 室内ユニットの吹出ダクト外面に付属 (No. 5・6・7) の断熱材をそれぞれ穴を合わせて貼る。(図-②)



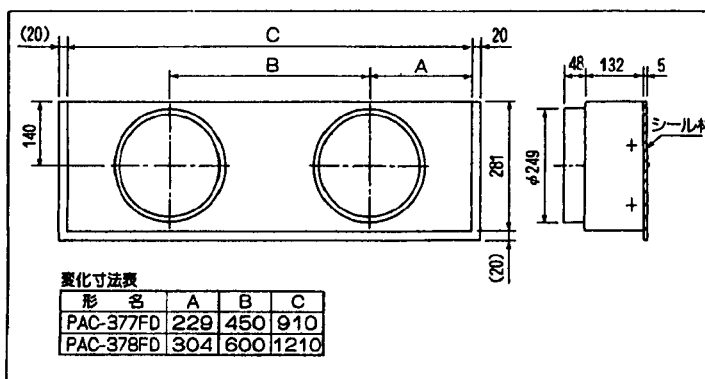
- (4) フレキシブルダクトフランジを室内ユニット吹出ダクトにかぶせるようにしてセットし左右各2本、上側377FD ... 4本、378FD ... 5本、下側4本ネジ止める。(図-③)
下側4本のネジ止めは上記(2)で外したネジを使用します。
※ネジを締め付ける時、締めすぎないように注意願います。



3. 注意事項

- (1) 組込完了後、風もれ等ないか、確認してください。
- (2) 吹出ダクトには結露防止のため、十分な断熱を行ってください。

4. 外形寸法



4.5 吸込ダクトフランジ取付

●天吊ダクト形対応

パッケージエアコン別売部品 PAC-364DF, PAC-365DF

吸込ダクトフランジ取付説明書

適用機種：PAC-364DF …PCT-J95DA, PAC-365DF …PCT-J125DA

1. 部品 この箱の中には、この説明書の他に下表に示す部品が入っていますので、ご確認ください。

No	品名	寸法（断熱材への 記入番号）	個数		備考
			PAC-364DF	PAC-365DF	
1	吸込ダクトフランジ	—	1		
2	”	—		1	
3	ダッピンネジ M4×10	—	12	12	予備 2本
4	断熱材	906mm×320mm(①)	2		
5	”	1260mm×320mm(①)		2	
6	”	1170mm×205mm(②)	1		
7	”	1470mm×205mm(②)		1	
8	”	900mm×46mm(③)	1		天井埋込でご 使用の場合の み必要となり ます。
9	”	1200mm×46mm(③)		1	
10	”	900mm×113mm(④)	1		
11	”	1200mm×113mm(④)		1	
12	”	399mm×217mm(⑤)	1	1	
13	”	399mm×54mm(⑥)	1	1	
14	”	1170mm×21mm(⑦)	1		
15	”	1470mm×21mm(⑦)		1	
16	”	404mm×28mm(⑧)	2	2	
17	”	402mm×370mm(⑨)	1	1	
18	”	402mm×370mm(⑩)	1	1	

2. 取付要領

(1) 下記の要領でサイドパネル（左・右）を取り外してください。（図-①）

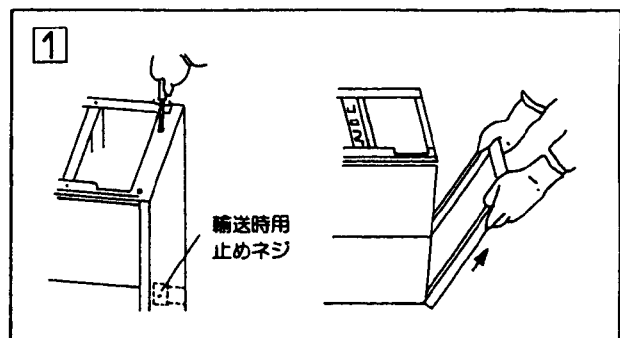
①輸送時用の止メネジ（天井側1本）を外す。
※サイドパネルL（配管側）のみ。
パネル取付時はネジ止めしないでください。

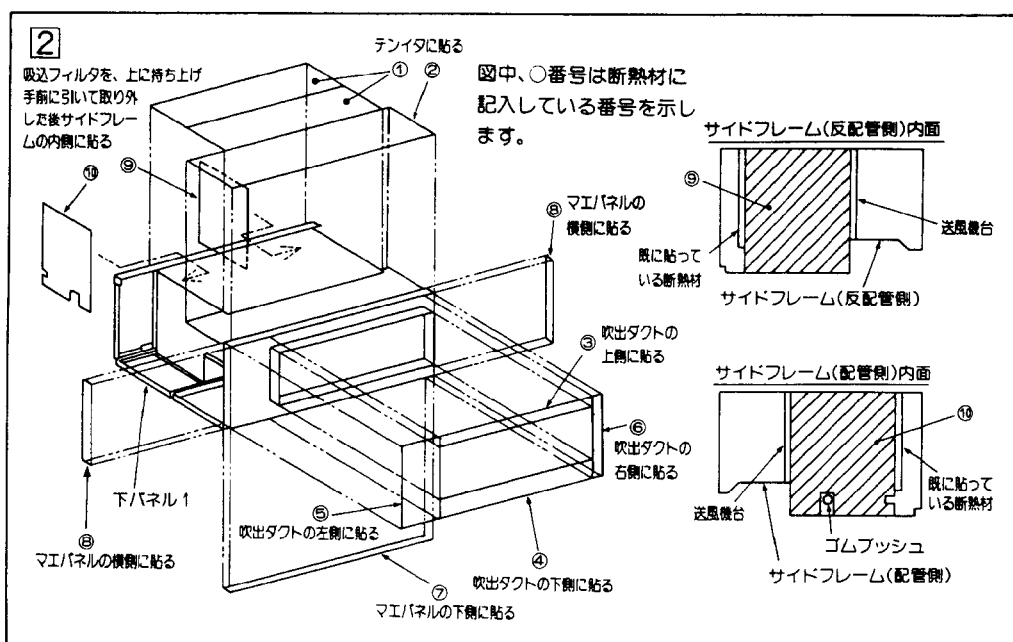
②吸込側の止メネジ（2本）を外し、サイドパネルを吸込側に引き抜く。

(2) 付属の断熱材を室内ユニットに貼り付けてください。（図-②）

- ・天吊露出でご使用の場合 ①・②・⑨・⑩を貼り付ける。
- ・天井埋込でご使用の場合 ①～⑩を貼り付ける。

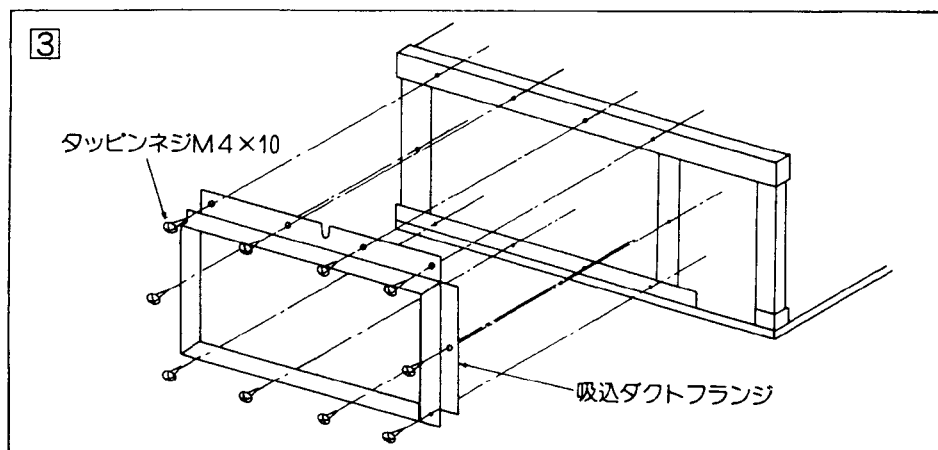
※天井埋込でご使用の場合は、(1)で外したサイドパネルは不要となりますので、取付けないでください。





(3) 吸込ダクトフランジを室内ユニットの吸込側に取り付ける。(図-3)

- ① 吸込ダクトフランジを室内ユニットにセットして付属のタッピンネジM4×10 (10本) で取り付ける。



(4) 天吊露出でご使用の場合は(1)と逆の要領で室内ユニットを組み立ててください。

3. 注意事項

- (1) 現地吸込グリル側にプレフィルタを準備してください。
- (2) 室内機吸込口の吸込フィルタは、吸込ダクト接続後、下パネル1 (吸込側) を開けてサービスしてください。

4.6 低外気補償部品取付

パッケージエアコン別売部品 PAC-595LK

低外気補償部品取付説明書

適用機種：PUTF-J375A・J500A

1. 部品 この箱の中には、この説明書の他に下表に示す部品が入っていますので、ご確認ください。

品番	品名	個数
		PUTF-J375・J500A
1	電磁弁・圧力開閉器セット	1
2	キャピラリ配管	1
3	取付板	1
4	結束バンド	5
5	ねじ	2

2. 取付要領 圧力開閉器の作動値は工場で設定済ですので変更しないで下さい。

- (1) 圧力開閉器に取付板をねじで取付けて下さい。(図-1)
- (2) 取付板のU切欠きを取付板固定用ねじに共締めして下さい。(図-2, 3)
- (3) 電磁弁入口配管を液分岐管に、電磁弁出口配管を吸入分岐管にそれぞれ取付けて下さい。(図-2, 3)
- (4) 電磁弁を結束バンドで固定して下さい。(図-2, 3)
- (5) キャピラリ配管を圧力開閉器と低压配管に取付けて下さい。(図-2, 3)

※配管同士、配管と板金が接触しないように取付けて下さい。

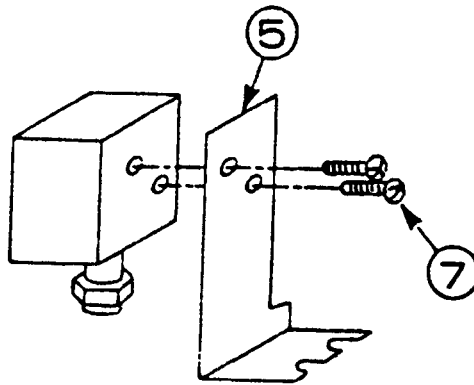


図-1 (PUTF-J375・J500A)

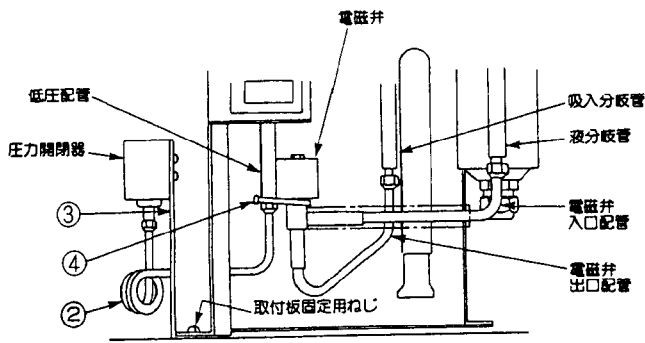


図-2 (PUTF-J375A)

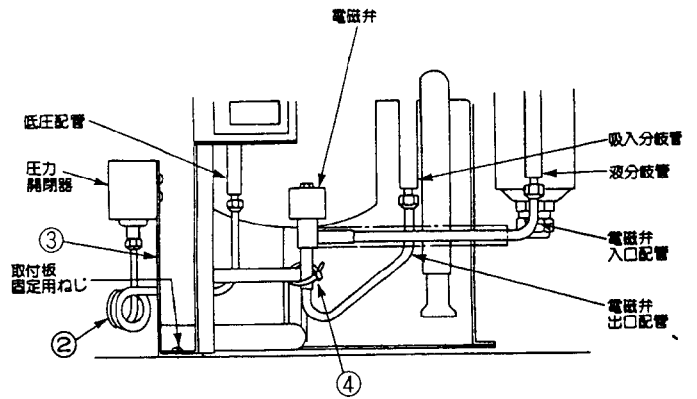


図-3 (PUTF-J500A)

3. 配線要領

- (1) 図-4の要領で取付けて下さい。
- (2) 制御箱の端子台へ配線して下さい。
- (3) リード線は余分な長さを束ねて結束バンドで固定して下さい。
- (4) リード線は板金のエッジに接触しないように取付けて下さい。

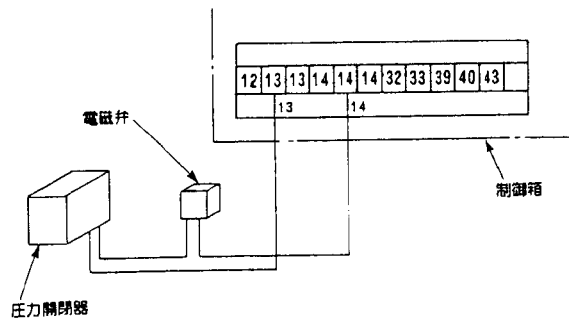


図-4

4. 注意事項

- (1) 取付完了後、電磁弁の作動を確認して下さい。
電磁弁は、低圧圧力が0 MPa (0 kg/cm²G) まで低下すると開き、0.1MPa (1 kg/cm²G) まで上昇すると閉じるようにしています。

V. 保 守 編

1. フリーコンポタイプ

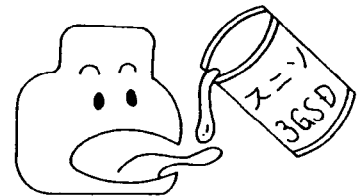
1.1 保守点検

■油の劣化・汚れは圧縮機の寿命に大きな影響を与えますので、汚れがひどくなった時には交換してください。

冷凍機油はスニソ 3 G S D を使用してください。

交換時期の目安は次のとおりです。

1 回目	試運転開始後	1 日
2 回目	試運転開始後	1 ヶ月
3 回目	試運転開始後	1 年



3 回目以降は 1 年毎に点検を行ない、油が茶色に変色している時には交換してください。また特に油汚れおよび、変色が激しいときにはドライヤも交換してください。

■凝縮器のフィン、定期的に掃除し、清浄な状態でご使用ください。

■適正な運転調整を行なってください。

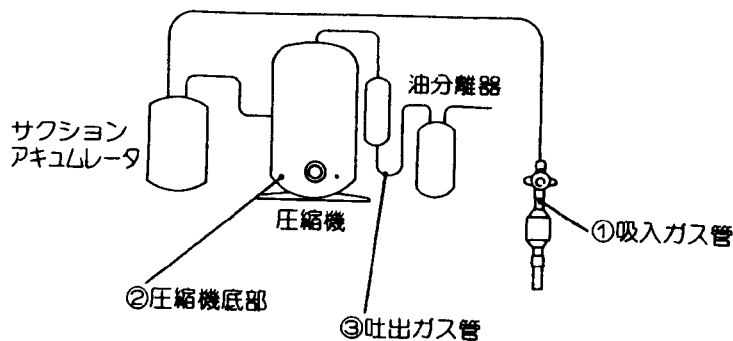
工事された方は装置を安全にかつ長持させるため、顧客と保守契約を結び、点検を実施するようお願いいたします。

1.2 各部温度・圧力の目安

■適正な運転調整を行った場合の各部温度・圧力の目安を次に示します。

工事された方は装置を安全にかつ、事故なく長持させるため、顧客と保守契約を結び、点検を実施するようお願いいたします。

(1) PUTF-J125・J190・J250B の場合



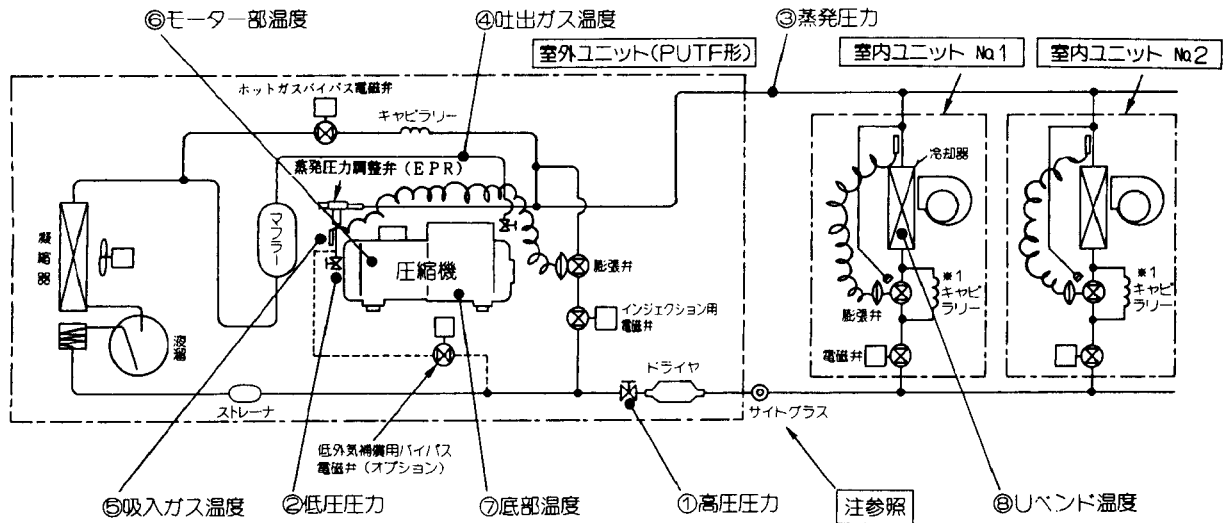
下表の値は次の条件に於る値です。

- (1) 電源：三相200V 50/60Hz
- (2) 外気温度：35℃
- (3) 延長配管長：5 m

使用冷媒		PUTF-J125B・J190B・J250B
高圧圧力(※1)		1.7~2.0MPa (17~20kg/cm ²)
低圧圧力(※2)		0.2~0.55MPa (2.0~5.5kg/cm ²)
各目 部安 温度 の	①吸入ガス管 °C	-10~15
	②底 部 °C	20~40
	③吐出ガス管 °C	80~110

- ※1 高圧圧力は外気温度及び負荷により変化します。低外気時にはファンコントローラが作動します。
- ※2 低圧圧力は負荷状況により変化します。

(2) PUTF-J375・J500Aの場合



	圧力または温度
① 高圧圧力(※1)	1.8~2.2MPa (18~22kg/cm ²)
② 低圧圧力(※2)	0.15~0.5MPa (1.5~5kg/cm ²)
③ 蒸発圧力	0.4~0.4MPa (4~5kg/cm ²)
④ 吐出ガス温度	80~125℃
⑤ 吸入ガス温度	5~15℃
⑥ モーター部温度	30~45℃
⑦ 底部温度	40~55℃
⑧ Uベンド温度	0~5℃

左表の値は次の条件に於る値です。

- ① 電源：三相200V 50/60Hz
- ② 外気温度：35℃
- ③ 室内機全数運転

- ※1. 高圧圧力は外気温度及び負荷により変化します。低外気時にはファンコントローラーが作動します。
- ※2. 低圧圧力は負荷状況により変化します。特に個別制御でアンロード運転の場合などEPRが働き、大きく変化します。
- 注 ⑧ サイトグラスにはフラッシュガス(気泡)が無い状態であること。

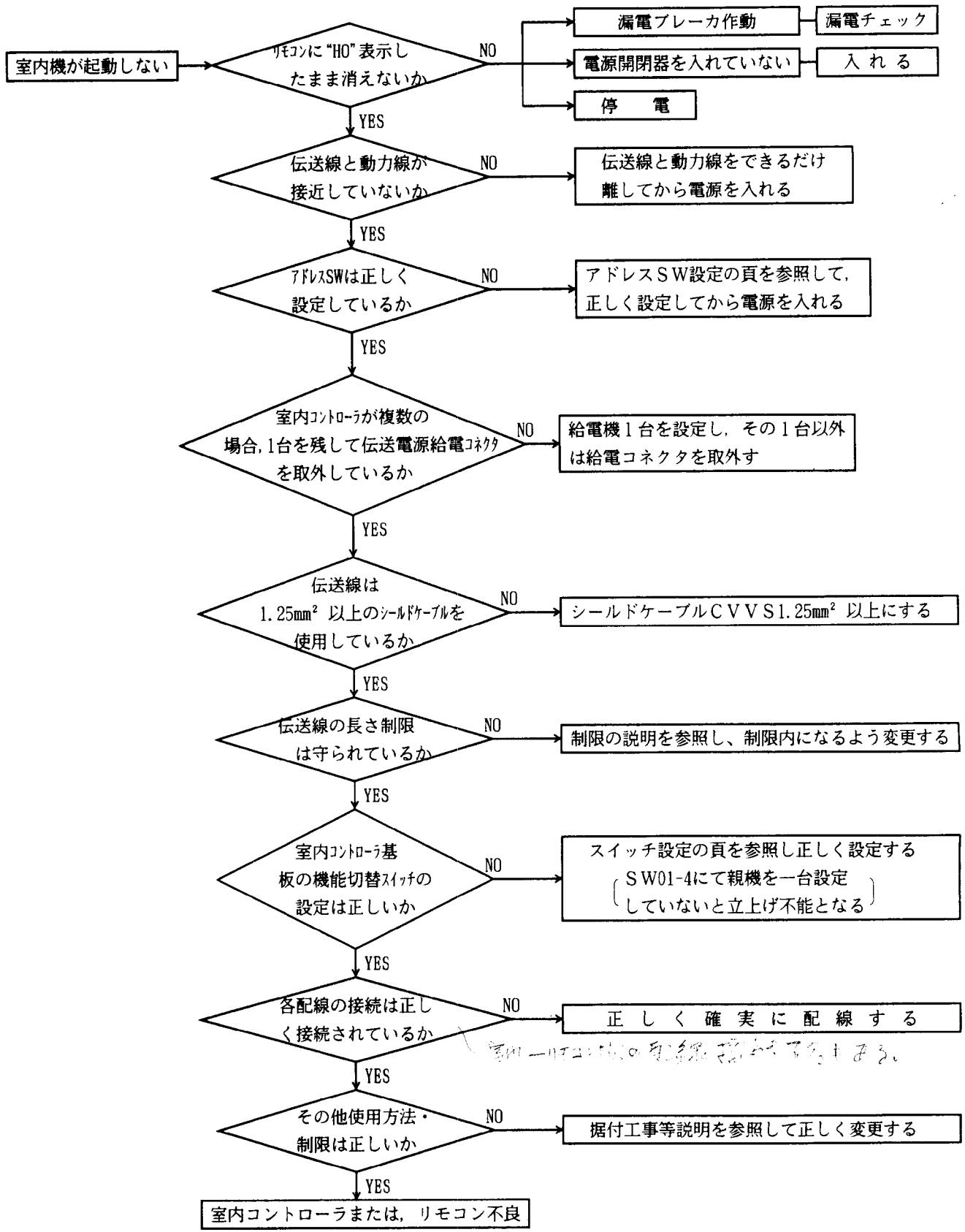
1.3 故障診断フローチャート

ユニットの故障原因を調査するときは、次の事を考慮した上でフローチャートにしたがって解決してください。

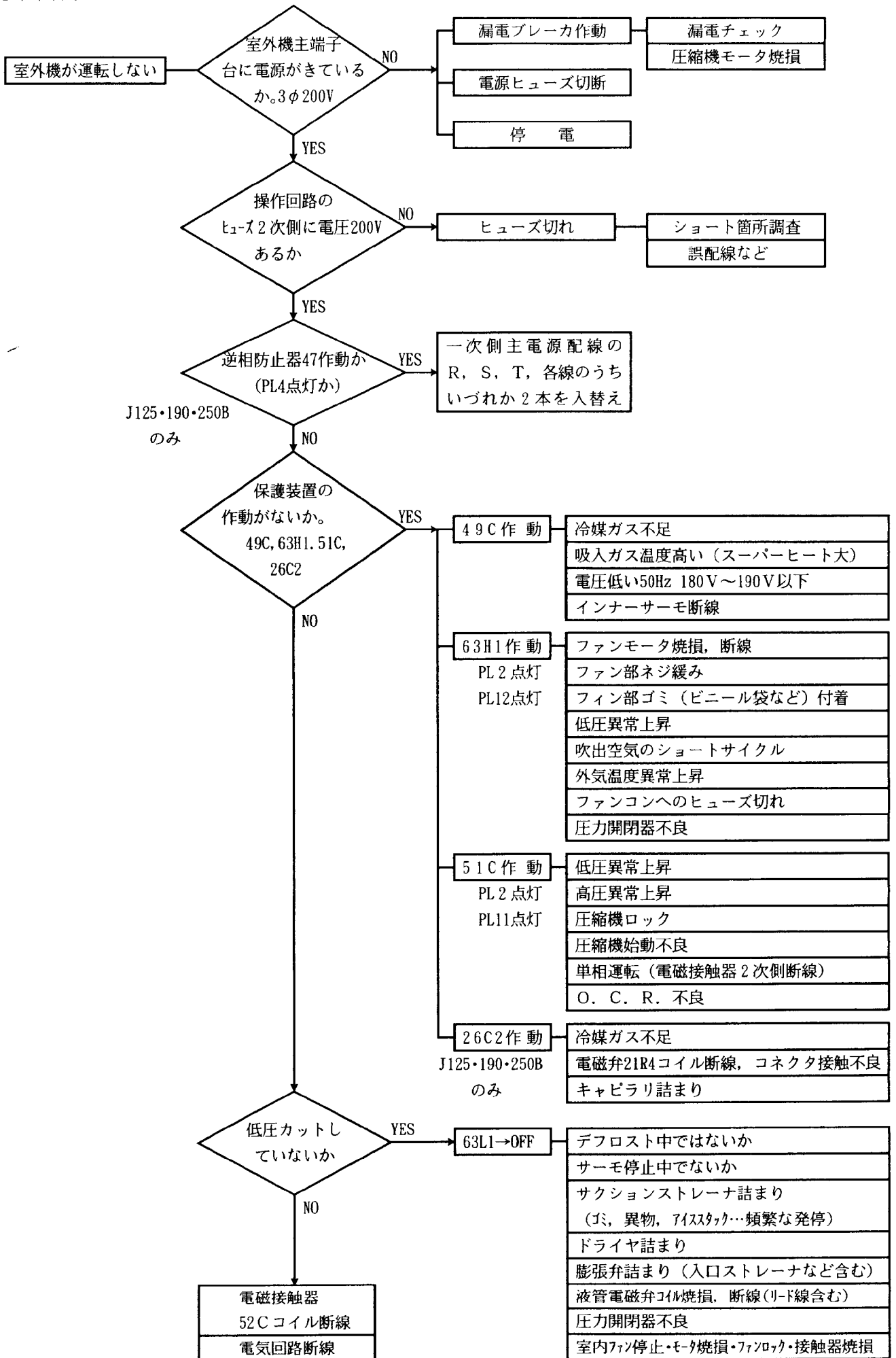
- お客様からの、クレーム内容・問題点をよく聞いた上で、事前に故障原因の推定をし、対応部品・材料・工具などを用意した上で現地調査してください。
- 原因は1つでなく複数のものが重なり合っている場合がありますので良く考えてください。1つの原因を取除いても再発する場合があります。
- 原因を取除いてください。対症療法ではいずれ再発し、同じクレームが生じます。

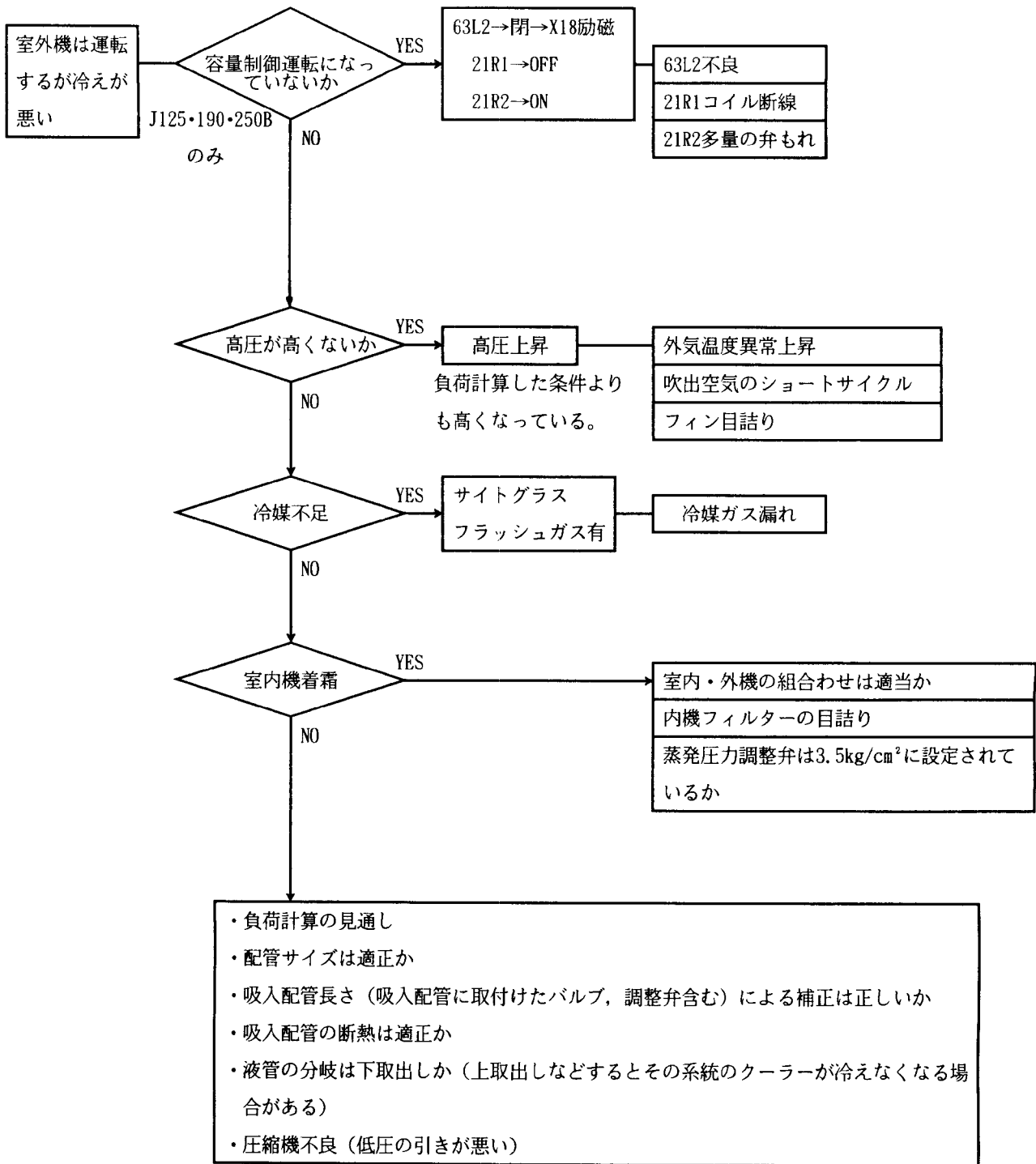
●室内機の起動

※ 室外機 サークル SW1 のMに17Vが OFFの場合 110表示

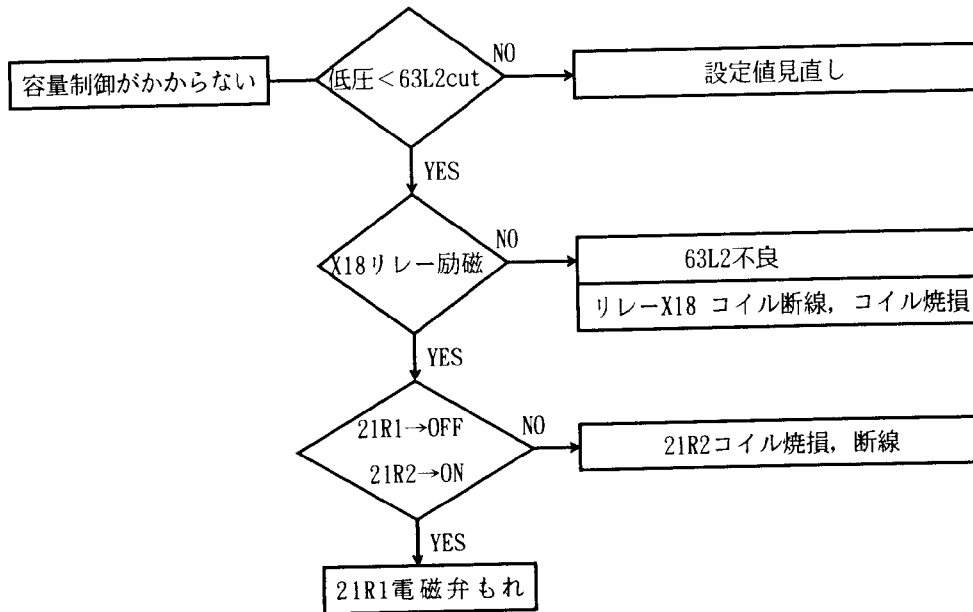


●冷却不良

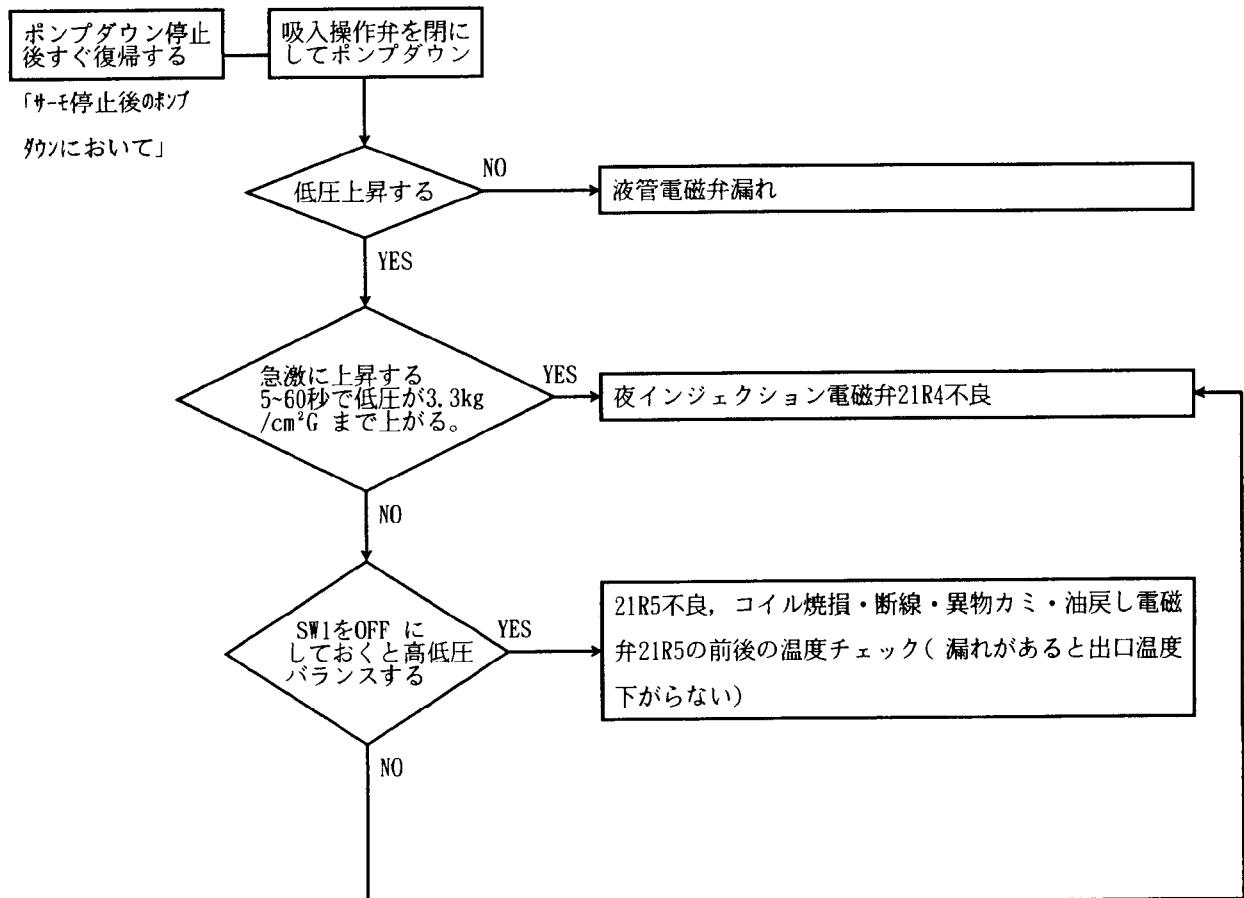




●容量制御（J125・190・250Bの場合）

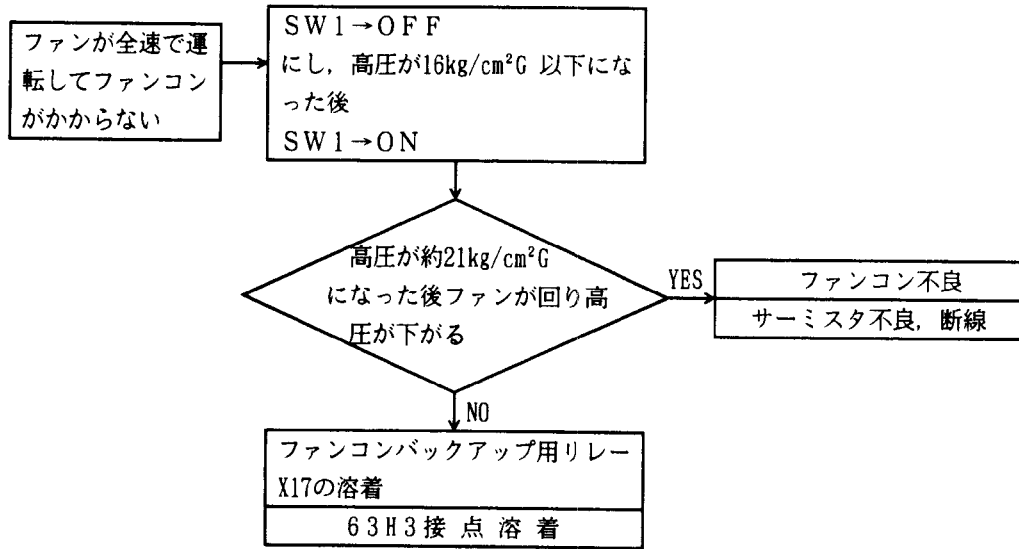


●ショートサイクル運転

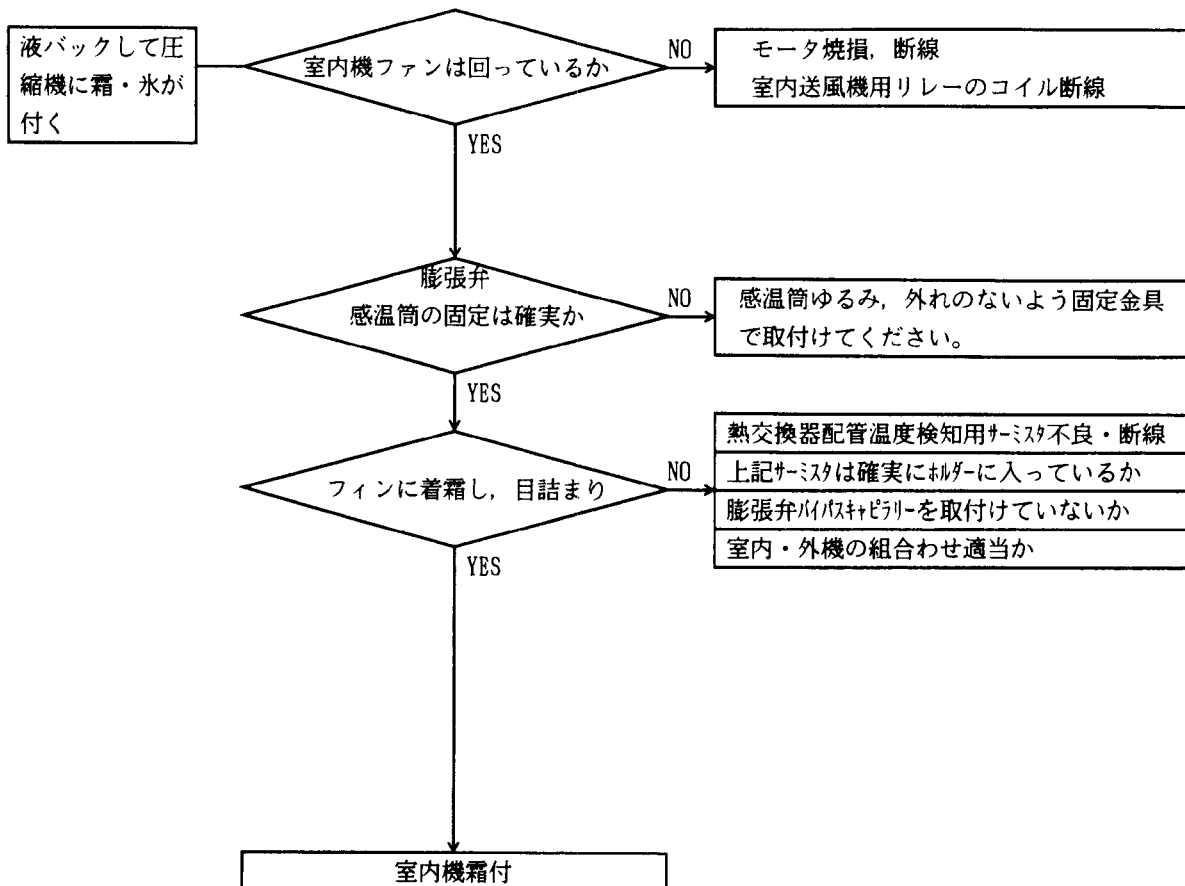


(注) 逆止弁の漏れでも低圧は上昇しますが、漏れ量が極めて少ないので問題ありません。

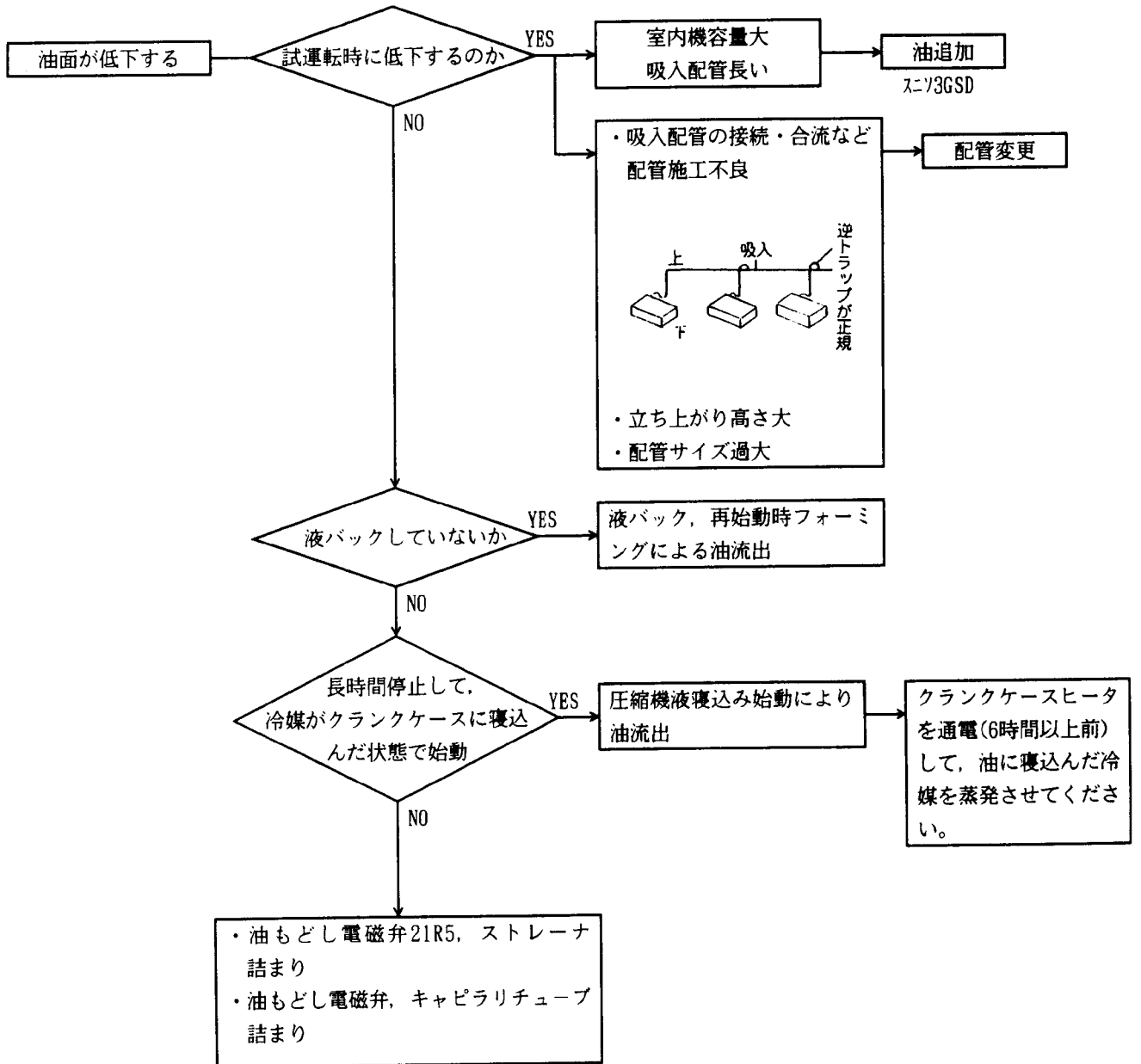
●ファンコントロールがきかない



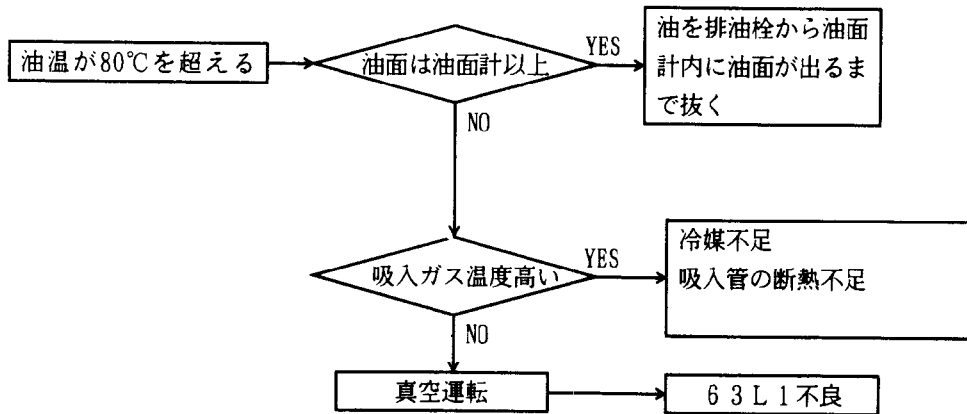
●液バック



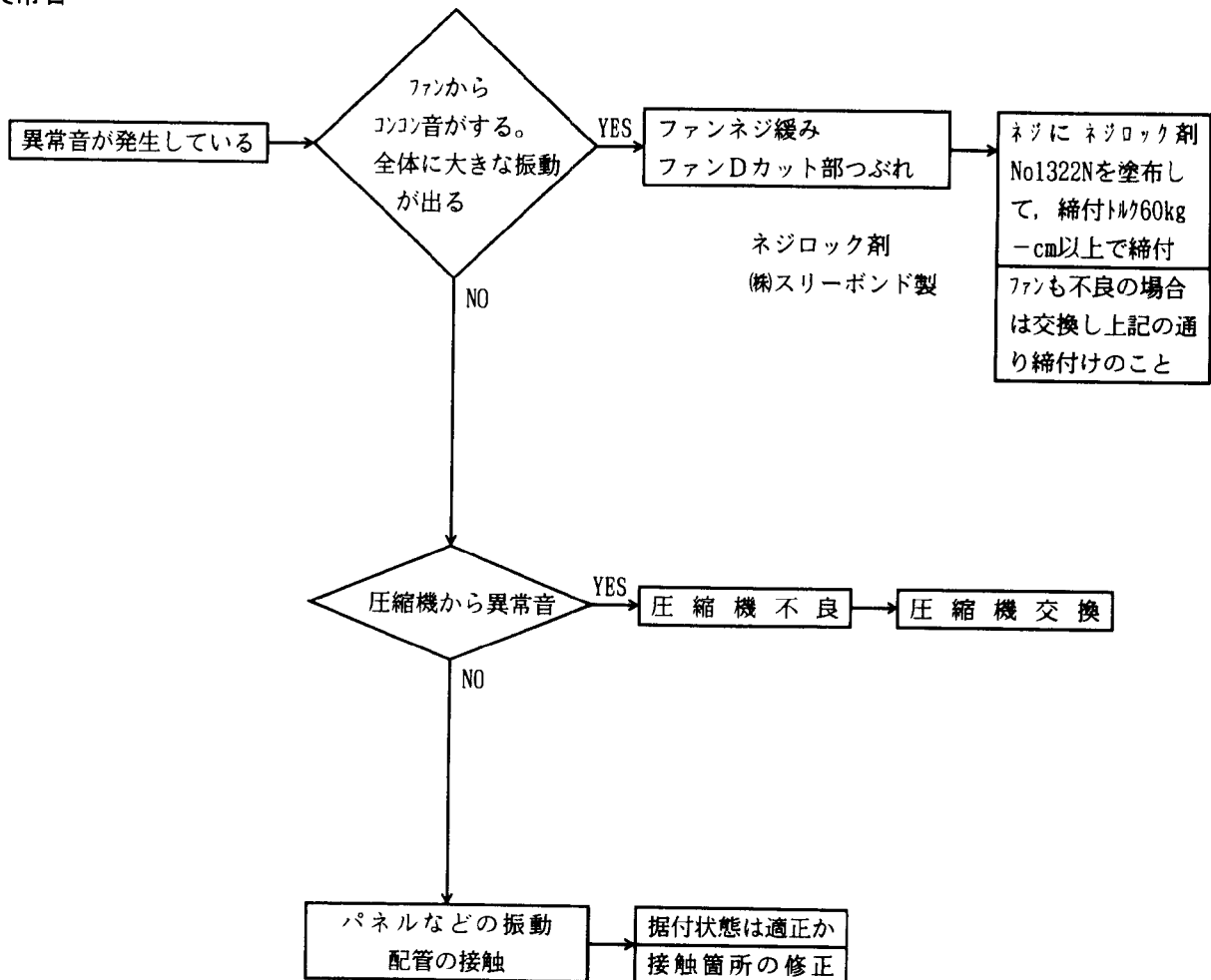
●油面が低下



●油温が高い



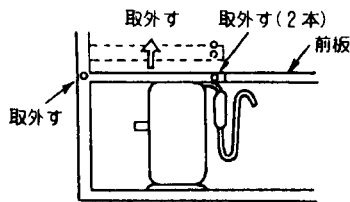
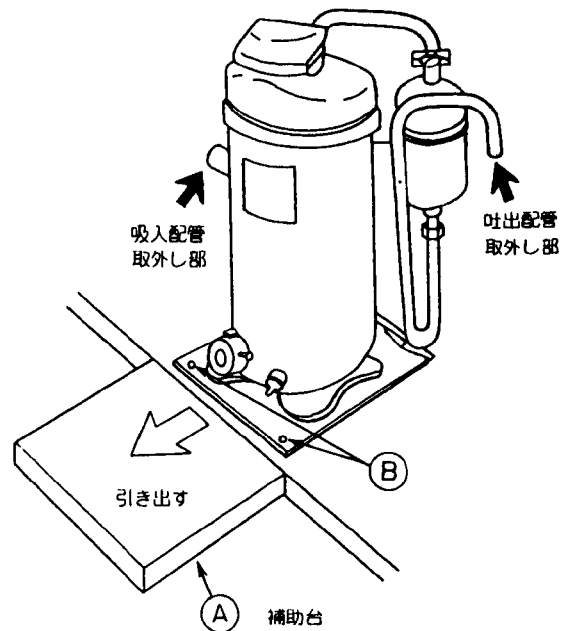
●異常音



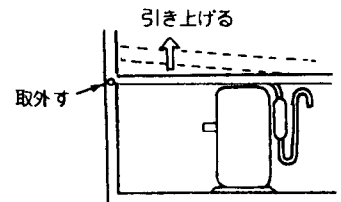
1.4 圧縮機のサービス

万一圧縮機を交換される場合は、下記のように行ってください。

- ① 吐出・吸入管，ゲージ配管類を取外してください。
- ② 圧縮機の前面側（A部）にユニット台枠の上面と同面となるような補助台を設けてください。
- ③ 固定しているネジ（2本）を取り外し前板を上げてください。
（下図参照）
- ④ ⑧のボルト（ネジ）2本を取り外し，圧縮機を前面側へ引き出してください。
- ⑤ 圧縮機取付ナットを取外し，交換してください。
- ⑥ 取付の場合，上記①～④の逆に行ってください。

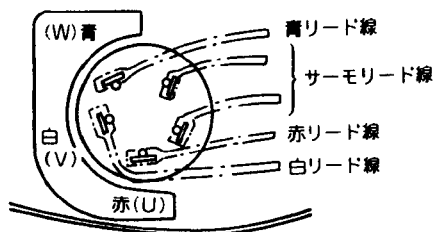


PUTF-J125B形

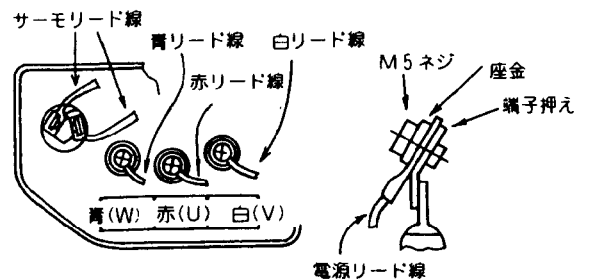


PUTF-J190B, J250B形

圧縮機端子台の配線は下図のとおり配線してください。間違えると圧縮機が逆転し故障します。



PUTF-J125B, J190B形



PUTF-J250B形

1.5 異常コードと要因

H0表示

室内-リモコン間の制御線の
の接触不良

ユニットが何らかの異常をきたした場合

リモコンに点検コードと異常発生元のアドレスが表示されます。

要因欄の記載事項を点検し原因を取り除いてください。

点検コード	異常内容	主な要因
1000	ユ 冷媒系異常	電磁弁故障/室外機電源切れ
0100	ニ 外部異常	室外機の保護装置作動
1604	ッ 過昇保護	電気ヒーター保護装置不良
5101	ト 室温センサ異常	室温センサ断線または短絡/コネクター接触不良
5102	系 配管センサ異常	配管センサ断線または短絡/コネクター接触不良
6600	通	アドレス2重定義エラー
6602		伝送プロセッサハードウェアエラー
6603		伝送BUSYエラー
6606		伝送プロセッサとの通信異常
6607	信	ACK無しエラー
6608		応答フレーム無しエラー
6101	系	"不能" 応答フレーム有り
7102		接続台数オーバーエラー

内蔵配管温度と室外機温度の差が大きい時にも出る

1.6 サーミスタ温度-抵抗値線図

室温センサ及び配管センサの
サーミスタの特性を示します。

サーミスタ $R_0 = 15\text{K}\Omega \pm 3\%$

B定数 = $3480\text{K}\Omega \pm 2\%$

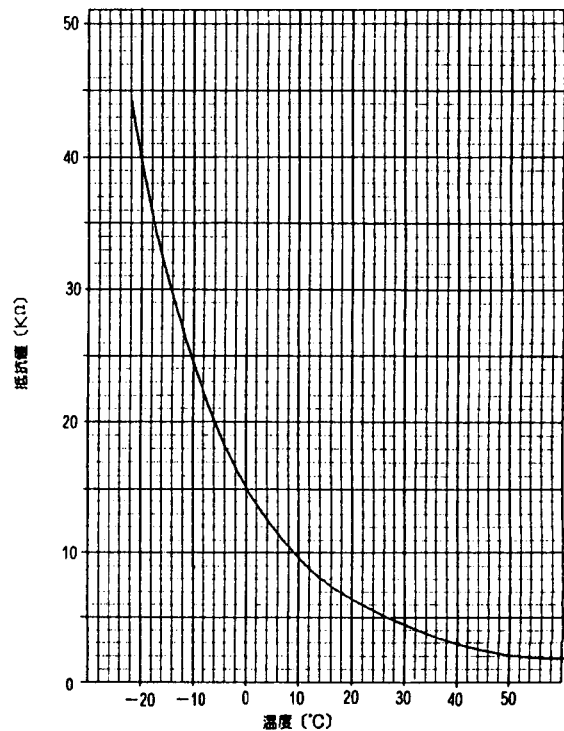
$$R_t = 15 \exp \left\{ 3480 \left(\frac{1}{273+t} - \frac{1}{273} \right) \right\}$$

0°C 15KΩ 30°C 4.3KΩ

10°C 9.6KΩ 40°C 3.0KΩ

20°C 6.3KΩ

25°C 5.2KΩ



1.7 サービススイッチSW02の設定とLEDモニター機能

室内コントローラー基板のサービススイッチSW02の設定によって、基板上のLED(1~8)でユニットの状態, 又, 故障判定等を行うことができます。

No.	SW02設定				LED表示								備考	
	1	2	3	4	LED1	LED2	LED3	LED4	LED5	LED6	LED7	LED8		
1	0	0	0	0	運転表示 (点灯) (点滅)	運転 点検	送風	自動	試運転				常時点灯 常時点灯	・LED8は電源 ON時常時点灯
2	1	0	0	0	運転モード	送風	自動	冷房 #-εOFF	冷房 #-εON	暖房 #-εOFF	暖房 #-εON	暖房 準備中	霜取中	
3	0	1	0	0	点検表示	冷媒系 異常	外部 異常		過昇 保護	吸込み センサ	配管 センサ	システム エラー		・左記の異常で停 止した場合に点 灯 ・異常リセットで 消灯
4	1	1	0	0	システムエラー	6600	6601	6602	6603	6606	6607	6608	7102	・異常リセットで 消灯
5	0	0	1	0		7105	6101							
6	1	0	1	0	リレー出力	SV1	SV2	SV3	SV4	送風機 (弱)	送風機 (強)	室外機	17#1D (四方弁)	
7	0	1	1	0	TH1データ	換算表参照							・換算表より温度 及びアドレス番 号を読みとる	
8	1	1	1	0	TH2データ									
9	0	0	0	1	自己アドレス									
10	1	0	0	1	異常履歴	冷媒系 異常	外部 異常		過昇 保護	吸込み センサ	配管 センサ	システム エラー		・1番最近あった 最新の異常履歴 を表示する
11	0	1	0	1		6600	6601	6602	6603	6606	6607	6608	7102	
12	1	1	0	1		7105	6101							

- 注1. No.1 : LED8は, マイコン電源ON時常時点灯させる。
 2. No.3 : LED7のシステムエラーの詳細として, No.4, 5に示す。
 3. No.7, 8 : TH1 (吸込みセンサ), TH2 (配管センサ)は, マイコンにて入力したA/D変換データを表示する。
 4. No.10~12 : 最新の異常履歴を表示する。

LED表示 12345678	10進数 7Flx	TH1-TH2 ℃	LED表示 12345678	10進数 7Flx	TH1-TH2 ℃	LED表示 12345678	10進数 7Flx	TH1-TH2 ℃	LED表示 12345678	10進数 7Flx	TH1-TH2 ℃	LED表示 12345678	10進数 7Flx	TH1-TH2 ℃
00000000	0	327.6	00101100	52	64.6	00010110	104	35.1	00111001	156	14.0	00001011	208	-8.5
10000000	1	294.6	10101100	53	63.9	10010110	105	34.6	10110001	157	13.7	10001011	209	-9.0
01000000	2	236.6	01101100	54	63.1	01010110	106	34.2	01110001	158	13.2	01001011	210	-9.6
11000000	3	207.8	11101100	55	62.3	11010110	107	33.8	11110001	159	12.9	11001011	211	-10.1
00100000	4	189.2	00011100	56	61.6	00110110	108	33.3	00000101	160	12.5	00101011	212	-10.6
10100000	5	175.6	10011100	57	60.9	10110110	109	32.9	10000101	161	12.1	10101011	213	-11.2
01000000	6	165.1	01011100	58	60.1	01110110	110	32.5	01000101	162	11.7	01010111	214	-11.8
11100000	7	156.6	11011100	59	59.4	11110110	111	32.0	11000101	163	11.3	11101011	215	-12.3
00010000	8	149.4	00111100	60	58.7	00001110	112	31.6	00100101	164	10.9	00010111	216	-12.9
10010000	9	143.2	10111100	61	58.1	10001110	113	31.2	10100101	165	10.5	10010111	217	-13.5
01010000	10	137.9	01111100	62	57.4	01001110	114	30.8	01100101	166	10.1	01010111	218	-14.1
11010000	11	133.1	11111100	63	56.7	11001110	115	30.3	11100101	167	9.7	11010111	219	-14.7
00110000	12	128.8	00000010	64	56.1	00101110	116	29.9	00010101	168	9.3	00110111	220	-15.4
10110000	13	124.9	10000010	65	55.4	10101110	117	29.5	10010101	169	8.9	10110111	221	-16.0
01110000	14	121.4	01000010	66	54.8	01101110	118	29.1	01101011	170	8.5	01110111	222	-16.6
11110000	15	118.2	11000010	67	54.2	11101110	119	28.7	11010101	171	8.1	11110111	223	-17.3
00001000	16	115.2	00100010	68	53.5	00011110	120	28.3	00110101	172	7.7	00000111	224	-18.0
10001000	17	112.4	10100010	69	52.9	10011110	121	27.9	10110101	173	7.3	10000111	225	-18.7
01001000	18	109.8	01100010	70	52.3	01011110	122	27.5	01110101	174	6.9	01000111	226	-19.4
11001000	19	107.4	11100010	71	51.7	11011110	123	27.0	11110101	175	6.5	11000111	227	-20.1
00101000	20	105.1	00010010	72	51.1	00111110	124	26.6	00001101	176	6.1	00100111	228	-20.9
10101000	21	102.9	10010010	73	50.6	10111110	125	26.2	10001101	177	5.7	10100111	229	-21.6
01101000	22	100.9	01010010	74	50.0	01111110	126	25.8	01001101	178	5.2	01100111	230	-22.4
11101000	23	98.9	11010010	75	49.4	11111110	127	25.4	11001101	179	4.8	11100111	231	-23.2
00011000	24	97.5	00110010	76	48.9	00000001	128	25.0	00101101	180	4.4	00010111	232	-24.1
10011000	25	96.3	10110010	77	48.3	10000001	129	24.6	10101101	181	4.0	10010111	233	-24.9
01011000	26	93.6	01110010	78	47.8	01000001	130	24.2	01101101	182	3.6	01010111	234	-25.8
11011000	27	92.0	11110010	79	47.2	11000001	131	23.8	11101101	183	3.2	11010111	235	-26.8
00111000	28	90.4	00001010	80	46.7	00100001	132	23.4	00011101	184	2.7	00110111	236	-27.7
10111000	29	88.9	10001010	81	46.1	10100001	133	23.0	10011101	185	2.3	10110111	237	-28.7
01111000	30	87.5	01001010	82	45.6	01100001	134	22.6	01011101	186	1.9	01110111	238	-29.8
11111000	31	86.1	11001010	83	45.1	11100001	135	22.2	11011101	187	1.4	11110111	239	-30.9
00000100	32	84.8	00101010	84	44.6	00010001	136	21.9	00111101	188	1.0	00001111	240	-32.0
10000100	33	83.5	10101010	85	44.1	10010001	137	21.5	10111101	189	0.5	10001111	241	-33.2
01000100	34	82.2	01101010	86	43.6	01010001	138	21.1	01111101	190	0.1	01001111	242	-34.5
11000100	35	81.0	11101010	87	43.1	11010001	139	20.7	11111101	191	-0.3	11001111	243	-35.9
00100100	36	79.8	00011010	88	42.6	00110001	140	20.2	00000011	192	-0.8	00101111	244	-37.4
10100100	37	78.7	10011010	89	42.1	10110001	141	19.9	10000011	193	-1.2	10101111	245	-38.9
01100100	38	77.6	01011010	90	41.6	01110001	142	19.5	01000011	194	-1.7	01101111	246	-40.6
11100100	39	76.5	11011010	91	41.1	11110001	143	19.1	11000011	195	-2.1	11101111	247	-42.5
00010100	40	75.5	00111010	92	40.6	00001001	144	18.7	00100011	196	-2.6	00011111	248	-44.6
10010100	41	74.4	10111010	93	40.1	10001001	145	18.3	10100011	197	-3.0	10011111	249	-46.9
01010100	42	73.4	01111010	94	39.6	01001001	146	17.9	01100011	198	-3.5	01011111	250	-49.6
11010100	43	72.4	11111010	95	39.2	11001001	147	17.6	11100011	199	-4.0	11011111	251	-52.9
00110100	44	71.5	00000011	96	38.7	00101001	148	17.2	00010011	200	-4.5	00111111	252	-56.8
10110100	45	70.6	10000011	97	38.2	10101001	149	16.8	10010011	201	-5.0	10111111	253	-62.2
01110100	46	69.7	01000011	98	37.8	01101001	150	16.4	01010011	202	-5.4	01111111	254	-70.7
11110100	47	68.8	11000011	99	37.3	11101001	151	16.0	11010011	203	-5.9	11111111	255	-82.7
00001100	48	67.9	00100011	100	36.9	00011001	152	15.6	00110011	204	-6.4			
10001100	49	67.1	10100011	101	36.4	10011001	153	15.2	10110011	205	-6.9			
01001100	50	66.3	01100011	102	36.0	01011001	154	14.8	01110011	206	-7.4			
11001100	51	65.4	11100011	103	35.5	11011001	155	14.4	11110011	207	-8.0			

2. チャージレス同時運転タイプ

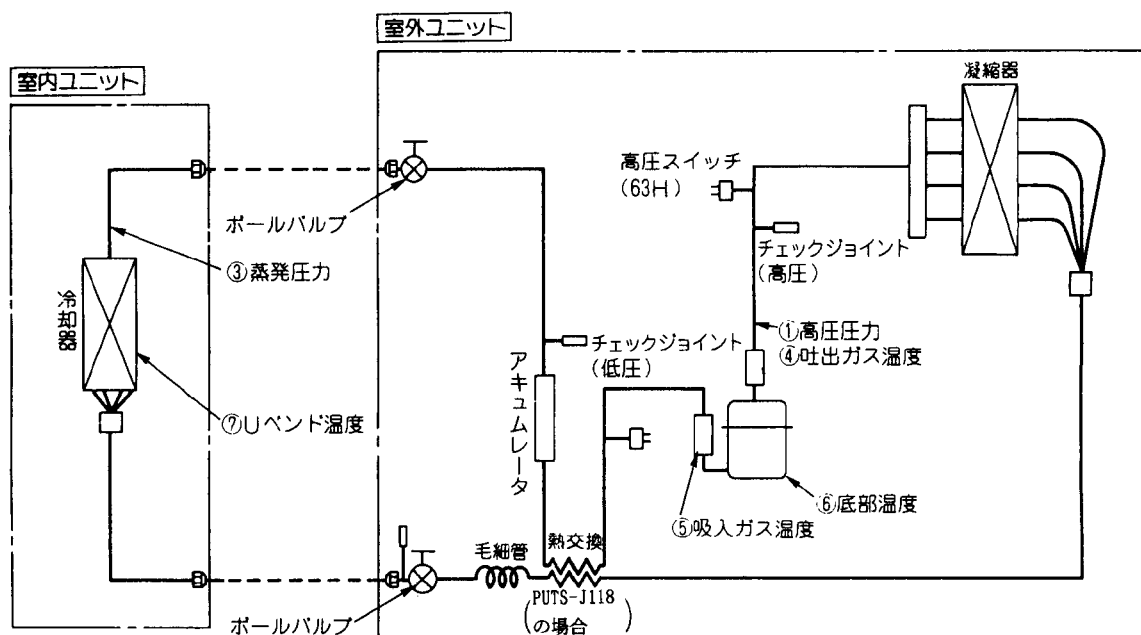
2.1 保守点検

■凝縮機のフィンには、定期的に掃除し、清浄な状態でご使用ください。

■適正な運転調整を行なった場合の各部温度の目安を次に示します。

工事された方は装置を安全にかつ、事故なく長持させるため、顧客と保守契約を結び、点検を実施するようお願いいたします。

2.2 各部温度・圧力の目安



	PCTS-J50・J75PMC ₂	PCTS-J118・J200・J265PMC ₂
1 高圧圧力 (※1)	1.7~2.0MPa (17~20kg/cm ²)	
2 低圧圧力 (※2)	0.2~0.55MPa (2.0~5.5kg/cm ²)	
3 蒸発圧力	0.2~0.6MPa (2.0~6.0kg/cm ²)	
4 吐出ガス温度	80~110℃	
5 吸入ガス温度	-10~15℃	
6 底部温度	70~100℃	20~40℃
7 Uベンド温度	-10~10℃	

左表の値は次の条件に於ける値です。

- (1) 電源：三相200V 50/60Hz
- (2) 外気温度：35℃
- (3) 延長配管長：5 m

- ※1 高圧圧力は外気温度及び負荷により変化します。低外気時にはファンコントローラが作動します。
- ※2 低圧圧力は負荷状況により変化します。

2.3 標準運転データ

機 種			PCTS-J50PMC ₂		PCTS-J75PMC ₂		PCTS-J118PMC ₂		PCTS-J200PMC ₂		PCTS-J265PMC ₂	
電 気 特 性	電 源 周 波 数	Hz	50	60	50	60	50	60	50	60	50	60
	電 圧	V	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200
	全 電 流	A	6.8	7.9	9.4	10.2	14.8	16.7	25.4	28.3	34.1	37.7
	全 入 力	W	1.9	2.4	2.5	3.1	4.1	5.1	7.3	9.0	9.8	12.0
	全 力 率	%	81	88	77	88	80	88	83	92	83	92
	圧 縮 機 電 流	A	5.8	6.8	7.6	8.3	12.8	14.4	21.9	24.3	29.4	32.5
	室内送風機電流		0.7	0.85	0.9	1.0	1.4	1.7	1.4×2	1.7×2	1.4×3	1.7×3
室外送風機電流	0.85		0.84	0.9	0.9	1.6	1.9	2.6	3.0	3.0	3.5	
冷 媒 回 路	吐 出 圧 力	MPa	1.82	1.86	1.71	1.81	1.76	1.81	1.80	1.89	1.88	1.94
	吸 入 圧 力		0.39	0.4	0.44	0.41	0.41	0.36	0.42	0.38	0.4	0.36
	吐 出 冷 媒 温 度	°C	73	82	82.8	86.5	87.1	89.0	89	95	91	98
	吸 入 冷 媒 温 度		-0.7	-1.1	2.4	0.5	7.0	3.4	2	-0.3	1.6	-0.3
	凝 縮 器 出 口 冷 媒 温 度		43	43	41.3	41.1	42.5	40.9	47.5	49.5	47	45
	圧 縮 機 シェル 下 部 温 度		60	69	75.7	78.8	36.3	33.5	25	26	24	26
吸 入 空 気 温 度 D. B	19.5		19.5	19.5	19.5	19.5	19.5	19.5	19.5	19.5	19.5	
〃 W. B	14		14	14	14	14	14	14	14	14	14	
室 内 側 空 気 条 件	吹 出 空 気 温 度 D. B	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	〃 W. B	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	送 風 機 回 転 数	r.p.m	1260	1260	1025	1025	1260	1260	1260	1260	1260	1260
	風 量 (送風時)	m ³ /min	20	20	27	27	40	40	40	40	40×3	40×3
	吸 入 空 気 温 度 D. B	°C	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35
〃 W. B	24		24	24	24	24	24	24	24	24	24	
室 外 側 空 気 条 件	送 風 機 回 転 数	r.p.m	715	715	780	780	右 1100 左 1250	右 1100 左 1250	左・右960 中央880	左・右960 中央880	左・右1150 中央1080	左・右1150 中央1080
	風 量	m ³ /min	30	30	50	50	95	95	143	143	143	143
	冷 媒 充 填 量	kg(R22)	2.5	2.5	3.7	3.7	5.0	5.0	7.6	7.6	9.9	9.9

註 上記運転特性は5m配管時の目安であり、設置状態、使用条件、および個々の製品によって変動します。

2.4 異常コードと要因

ユニットが何らかの異常をきたした場合

リモコンに点検コードと異常発生元のアドレスが表示されます。

要因欄の記載事項を点検し原因を取り除いてください。

暖房時に室外機の動作は内機 SW01-2 ON 状態
-6 of 6 (動作)
で確認すること。

点検コード	異常内容	主な要因
1000	ユ 冷媒系異常	室外機電源切れ
0100	ニ 外部異常	室外機の保護装置作動
1604	ッ 過昇保護	電気ヒーター保護装置不良
5101	ト 室温センサ異常	室温センサ断線または短絡/コネクター接触不良
5102	系 配管センサ異常	配管センサ断線または短絡/コネクター接触不良
6600	通 アドレス2重定義エラー	同一アドレス有り
6602	伝送加トクサ-ハードウェアエラー	電源入状態で配線工事/伝送プロセッサー不良
6603	伝送BUSYエラー	ノイズ
6606	伝送プロセッサーとの通信異常	伝送プロセッサー不良/ノイズ
6607	ACK無しエラー	伝送線長さ種類不適/接続台数オーバー/電源入状態で配線工事・アドレス変更
6608	応答フレーム無しエラー	伝送線長さ種類不適/接続台数オーバー/ノイズ
6101	“不能” 応答フレーム有り	室内コントローラーとリモコンに同一アドレス有り/ノイズ
7102	接続台数オーバーエラー	室内コントローラー, リモコンの台数オーバー

対応している
にも出る。

内機の配管センサとセンサ-配管コネクター

2.5 サーミスタ温度-抵抗値線図

室温センサ及び配管センサの
サーミスタの特性を示します。

サーミスタ $R_0 = 15K\Omega \pm 3\%$

B定数 = $3480K\Omega \pm 2\%$

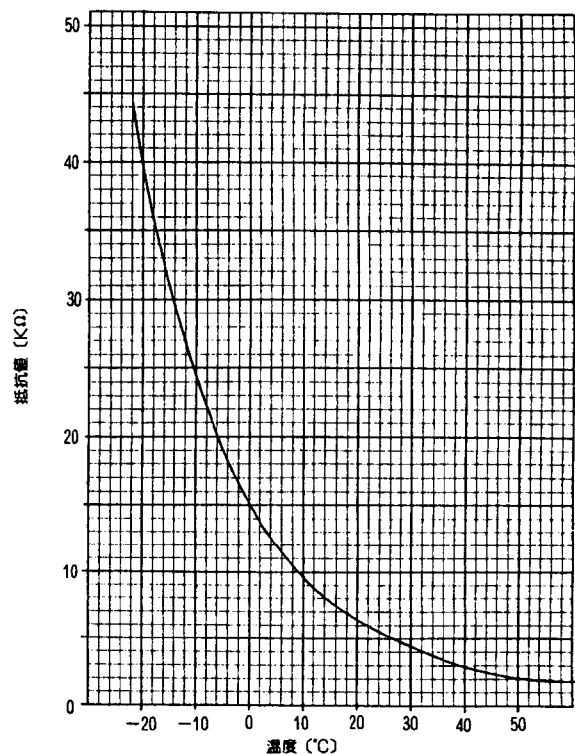
$$R_t = 15 \exp \left\{ 3480 \left(\frac{1}{273+t} - \frac{1}{273} \right) \right\}$$

0°C 15KΩ 30°C 4.3KΩ

10°C 9.6KΩ 40°C 3.0KΩ

20°C 6.3KΩ

25°C 5.2KΩ



2.6 サービススイッチSW02の設定とLEDモニター機能

室内コントローラー基板のサービススイッチSW02の設定によって、基板上的LED(1~8)でユニットの状態,又,故障判定等を行うことができます。

No.	SW02設定				LED表示								備考		
	1	2	3	4	LED1	LED2	LED3	LED4	LED5	LED6	LED7	LED8			
1	0	0	0	0	運転表示 (点灯) (点滅)	運転 点検	送風	自動	試運転				常時点灯 常時点灯	・LED8は電源ON時常時点灯	
2	1	0	0	0	運転モード	送風	自動	冷房 サ-εOFF	冷房 サ-εON	暖房 サ-εOFF	暖房 サ-εON	暖房 準備中	霜取中		
3	0	1	0	0	点検表示	冷媒系異常	外部異常		過昇保護	吸込みセンサ	配管センサ	システムエラー		・左記の異常で停止した場合に点灯 ・異常リセットで消灯	
4	1	1	0	0	システムエラー	6600	6601	6602	6603	6606	6607	6608	7102		
5	0	0	0	1		7105	6101								
6	1	0	1	0		SV1	SV2	SV3	SV4	送風機 (弱)	送風機 (強)	室外機	1741 (四方弁)		
7	0	1	1	0	換算表参照									・換算表より温度及びアドレス番号を読みとる	
8	1	1	1	0											
9	0	0	0	1											
10	1	0	0	1	異常履歴	冷媒系異常	外部異常		過昇保護	吸込みセンサ	配管センサ	システムエラー		・1番最近あった最新の異常履歴を表示する	
11	0	1	0	1		6600	6601	6602	6603	6606	6607	6608	7102		
12	1	1	0	1		7105	6101								

- 注1. No.1 : LED 8は、マイコン電源ON時常時点灯させる。
 2. No.3 : LED 7のシステムエラーの詳細として、No.4, 5に示す。
 3. No.7, 8 : TH1 (吸込みセンサ), TH2 (配管センサ) は、マイコンにて入力したA/D変換データを表示する。
 4. No.10~12 : 最新の以上履歴を表示する。

LED表示 12345678	10進数 7Flx	TH1~TH2 ℃	LED表示 12345678	10進数 7Flx	TH1~TH2 ℃	LED表示 12345678	10進数 7Flx	TH1~TH2 ℃	LED表示 12345678	10進数 7Flx	TH1~TH2 ℃	LED表示 12345678	10進数 7Flx	TH1~TH2 ℃
00000000	0	327.6	00101100	52	64.6	00010110	104	35.1	00111001	156	14.0	00001011	208	-8.5
10000000	1	294.6	10101100	53	63.9	10010110	105	34.6	10111001	157	13.7	10001011	209	-9.0
01000000	2	236.6	01101100	54	63.1	01010110	106	34.2	01111001	158	13.2	01001011	210	-9.6
11000000	3	207.8	11101100	55	62.3	11010110	107	33.8	11111001	159	12.9	11001011	211	-10.1
00100000	4	189.2	00011100	56	61.6	00110110	108	33.3	00001011	160	12.5	00101011	212	-10.6
10100000	5	175.6	10011100	57	60.9	10110110	109	32.9	10001011	161	12.1	10101011	213	-11.2
01100000	6	165.1	01011100	58	60.1	01110110	110	32.5	01001011	162	11.7	01101011	214	-11.8
11100000	7	156.6	11011100	59	59.4	11110110	111	32.0	11001011	163	11.3	11101011	215	-12.3
00010000	8	149.4	00111100	60	58.7	00001110	112	31.6	00101011	164	10.9	00011011	216	-12.9
10010000	9	143.2	10111100	61	58.1	10001110	113	31.2	10101011	165	10.5	10011011	217	-13.5
01010000	10	137.9	01111100	62	57.4	01001110	114	30.8	01101011	166	10.1	01011011	218	-14.1
11010000	11	133.1	11111100	63	56.7	11001110	115	30.3	11101011	167	9.7	11011011	219	-14.7
00110000	12	128.8	00000010	64	56.1	00101110	116	29.9	00010101	168	9.3	00111011	220	-15.4
10110000	13	124.9	10000010	65	55.4	10101110	117	29.5	10010101	169	8.9	10111011	221	-16.0
01110000	14	121.4	01000010	66	54.8	01101110	118	29.1	01010101	170	8.5	01111011	222	-16.6
11110000	15	118.2	11000010	67	54.2	11101110	119	28.7	11010101	171	8.1	11111011	223	-17.3
00001000	16	115.2	00100010	68	53.5	00011110	120	28.3	00110101	172	7.7	00001011	224	-18.0
10001000	17	112.4	10100010	69	52.9	10101110	121	27.9	10110101	173	7.3	10001011	225	-18.7
01001000	18	109.8	01100010	70	52.3	01101110	122	27.5	01110101	174	6.9	01001011	226	-19.4
11001000	19	107.4	11100010	71	51.7	11101110	123	27.0	11110101	175	6.5	11001011	227	-20.1
00101000	20	105.1	00010010	72	51.1	00111110	124	26.6	00001101	176	6.1	00101011	228	-20.9
10101000	21	102.9	10010010	73	50.6	10111110	125	26.2	10001101	177	5.7	10101011	229	-21.6
01101000	22	100.9	01010010	74	50.0	01111110	126	25.8	01001101	178	5.2	01101011	230	-22.4
11101000	23	98.9	11010010	75	49.4	11111110	127	25.4	11001101	179	4.8	11101011	231	-23.2
00011000	24	97.5	00110010	76	48.9	00000001	128	25.0	00101101	180	4.4	00011011	232	-24.1
10011000	25	95.3	10110010	77	48.3	10000001	129	24.6	10101101	181	4.0	10011011	233	-24.9
01011000	26	93.6	01110010	78	47.8	01000001	130	24.2	01101101	182	3.6	01011011	234	-25.8
11011000	27	92.0	11110010	79	47.2	11000001	131	23.8	11101101	183	3.2	11011011	235	-26.8
00111000	28	90.4	00001010	80	46.7	00100001	132	23.4	00011101	184	2.7	00111011	236	-27.7
10111000	29	88.9	10001010	81	46.1	10100001	133	23.0	10011101	185	2.3	10111011	237	-28.7
01111000	30	87.5	01001010	82	45.6	01100001	134	22.6	01011101	186	1.9	01111011	238	-29.8
11111000	31	86.1	11001010	83	45.1	11100001	135	22.2	11011101	187	1.4	11111011	239	-30.9
00000100	32	84.8	00101010	84	44.6	00010001	136	21.9	00111101	188	1.0	00001011	240	-32.0
10000100	33	83.5	10101010	85	44.1	10010001	137	21.5	10111101	189	0.5	10001011	241	-33.2
01000100	34	82.2	01101010	86	43.6	01010001	138	21.1	01111101	190	0.1	01001011	242	-34.5
11000100	35	81.0	11101010	87	43.1	11101001	139	20.7	11111101	191	-0.3	11001011	243	-35.9
00100100	36	79.8	00011010	88	42.6	00110001	140	20.2	00000111	192	-0.8	00101011	244	-37.4
10100100	37	78.7	10011010	89	42.1	10110001	141	19.9	10000011	193	-1.2	10101011	245	-38.9
01100100	38	77.6	01011010	90	41.6	01110001	142	19.5	01000011	194	-1.7	01101011	246	-40.6
11100100	39	76.5	11011010	91	41.1	11110001	143	19.1	11000011	195	-2.1	11101011	247	-42.5
00010100	40	75.5	00111010	92	40.6	00001001	144	18.7	00100011	196	-2.6	00011011	248	-44.6
10010100	41	74.4	10111010	93	40.1	10001001	145	18.3	10100011	197	-3.0	10011011	249	-46.9
01010100	42	73.4	01111010	94	39.6	01001001	146	17.9	01100011	198	-3.5	01101011	250	-49.6
11010100	43	72.4	11111010	95	39.2	11100101	147	17.6	11100011	199	-4.0	11101011	251	-52.9
00110100	44	71.5	00000110	96	38.7	00101001	148	17.2	00010011	200	-4.5	00111011	252	-56.8
10110100	45	70.6	10000110	97	38.2	10101001	149	16.8	10010011	201	-5.0	10111011	253	-62.2
01110100	46	69.7	01000110	98	37.8	01001001	150	16.4	01010011	202	-5.4	01111011	254	-70.7
11110100	47	68.8	11000110	99	37.3	11101001	151	16.0	11010011	203	-5.9	11111011	255	-82.7
00001100	48	67.9	00100110	100	36.9	00010001	152	15.6	00110011	204	-6.4			
10001100	49	67.1	10100110	101	36.4	10010001	153	15.2	10110011	205	-6.9			
01001100	50	66.3	01100110	102	36.0	01010001	154	14.8	01110011	206	-7.4			
11001100	51	65.4	11100110	103	35.5	11010001	155	14.4	11110011	207	-8.0			

3. パッケージエアコン点検表

●本表は、日本冷凍空調工業会「パッケージエアコンディショナの機器（補機を含む）保全のチェックポイントおよび耐用年数について」から必要内容を抜粋したものです。

本表中“チェックポイント”の欄の項目の文頭に“○”印の付いているものについては使用者が点検する内容を、“●”印の付いているものについてはサービスマンもしくは専門家が点検する内容をそれぞれ示しています。

1. 空調機を長年にわたって安心してご使用いただくためには常に機器の状態を良好に保つことが重要になります。
2. 下表に示す耐用年数は、機器が設計されるときに意図された良好な使用条件において、機器に課せられた機能が腐耗・劣化・腐食等により有効に作用しなくなるまでの設計上の耐用年数を示します。
ここでいう耐用年数は、機器保証年数を意味していませんのでご了承ください。
なお、長年にわたってご使用いただくためには専門家によるメンテナンス・定期点検契約をおすすめします。

3. 耐用年数は下記の条件における値です。
(1) 初期故障は除く。

- (2) 周囲は潮風や腐食性ガス等の影響がないなど、雰囲気は良好なこと。
 - (3) 適切な施工、かつ良好な保全が行われていること。
 - (4) 運転使用範囲内で使用されていること。
 - (5) 運転時間は、頻繁な発停のない通常の使用状態で10時間/日、2500時間/年とした場合を示します。[250日(8.3ヶ月)稼働]
 - (6) 耐用年数(予防) …メンテナンス契約を結び、空調機の専門家により定期的に点検される場合の耐用年数。
(事後) …空調機の専門家による定期点検のない場合の耐用年数。
 - (7) 年間空調で24時間稼働(8760時間/年)の場合は、点検周期を1/3~1/4に短くして点検してください。
また、耐用年数も短くなります
4. 点検周期の見方…(例)“月”の欄に“⑥”と明記している項目は「6ヶ月に1回、点検が必要です」ということを示します。
5. お客様自身で点検した結果、異常がある場合はお買い上げ店へご連絡ください。

点検箇所・部品	チェックポイント	点検周期			交換時期		耐用年数	備考
		日	週	月	年	(年)		
1 キャビネット系統								
(1) 室内機・外板および構造部品	○埃・異物の除去、清掃は良いか ●紗・ワッパ類の脱落、緩みはないか ●断熱材・吸音材の剥がれはないか ●防錆状況は良いか				①		9	6
(2) 室外機・外板および構造部品	○埃・異物の除去、清掃は良いか ●紗・ワッパ類の脱落、緩みはないか ●断熱材・吸音材の剥がれはないか ●防錆状況は良いか				①		9	6
2 熱交換器系統								
(1) 室内側空気熱交換器	●フィンの目詰まりはないか ○冷房運転時の曇水はないか				⑥		9	6
(2) 室外側空気熱交換器	●フィンの目詰まりはないか ○暖房運転時、過度の曇水はないか				⑥		9	6
(3) 水熱交換器	●チューブ内の水垢付着はないか				①		9	6
3 全密閉圧縮機							9	6
(1) 騒音・振動	○始動時・運転時・停止時において騒音、触感にて異常はないか				①			
(2) 絶縁抵抗	●500Vメガーにて1MΩ以上であるか				⑤			
(3) 端子部	●端子に緩みがないか ●配線は圧縮機本体表面等に接触していないか				⑤			
(4) 防振ゴムの劣化	●常に触感による弾性を有しているか				①			
(5) クランクケースヒータ	●圧縮機停止中、通電されているか				①			クランクケースヒータ電源は、シーズン中投入
(6) 運転状況	●吐出ガス温度が適正であるか ●露付状況が正常であるか				⑥			中間期の冷房運転時は注意
4 冷媒系統								冷媒配管などに異音で触れないでください。火傷・凍傷の原因になることがあります。
(1) 機器内配管	●共振・接触・腐食・漏洩はないか				⑤		9	6
(2) 接続バルブおよび配管	●腐食・漏洩・断熱材破損はないか				⑤		9	6
(3) 膨張弁	●腐食はないか、動作は良いか				⑥		9	6
(4) 電磁弁	●腐食はないか、動作は良いか				⑥		9	6

点検箇所・部品	チェックポイント	点検周期			交換時期		耐用年数	備考
		日	週	月	年	(年)		
4 冷媒系統								
(5) 電動弁	●腐食はないか、動作は良いか				⑥		9	6
(6) 四方弁	●腐食はないか、動作は良いか				⑥		9	6
(7) 逆止弁	●動作は良いか、腐食・異常音はないか				①		9	6
(8) アクキュムレータ	●腐食はないか				①		9	6
(9) レシーバ	●腐食はないか				①		9	6
(10) オイルセパレータ	●腐食はないか、動作は良いか				①		9	6
(11) キャピラリーチューブ	●腐食・共振・接触はないか、動作は良いか				①		9	6
5 電気系統								感電に十分注意してください。
(1) 電気品箱	●回路の絶縁抵抗は良いか				⑥		9	6
(2) 端子盤・端子台	●端子部の緩みはないか				⑥		9	6
(3) リレー・コンタクタ・タイマー等	●接点部・動作は良いか				⑥	6	6	4
(4) プリント基板(制御回路)	●動作・外観は良いか				⑥		9	6
(5) 電動機	●端子の絶縁抵抗は良いか				⑥		9	6
(6) 運転コンデンサ	●端子のはずれ・緩みはないか				⑥		9	6
(7) 機内配線	●配線のはずれ・緩み・劣化はないか				⑥		9	6
(8) コネクター類	●緩み・はずれはないか				⑥		9	6
(9) スイッチ類	●接点部・動作は良いか				⑥		9	6
(10) 表示灯	●点灯状態は良いか				⑥		9	6
(11) 検知部	●緩み・はずれはないか				⑥		9	6
6 送風機系統								湿度調節・冷風防止・凍結防止 運転を停止し、電源スイッチを切ってから点検してください。
(1) ファン	●羽根汚れ、アンバランスによる振動はないか				①		9	6
(2) 軸受	●グリスの注入、異常音はないか				⑥	6	6	3
(3) ベルト	●緩み・張り過ぎ・摩耗はないか				⑥	3	3	1
(4) ブーリー	●錆・傷付はないか ●平行度(芯出し)は良いか				①		9	6
(5) クッションゴム	●劣化・振動はないか				①		9	6

点検箇所・部品	チェックポイント	点検周期			交換時期 (年)	耐用年数		備考
		日	週	月		年	予防	
6 送風機系統								
(6) クッションスプリング	●劣化・振動はないか			①		9	6	
(7) 軸	●錆・摩耗はないか			①		9	6	
(8) カップリング	●ゴミ・摩耗はないか			①		9	6	
(9) ファンケーシング	●錆・ゴミはないか			①		9	6	
7 保護装置								
(1) 圧カスイッチ	●動作・外観は良いか			⑥	6	9	6	
(2) 断水リレー	●動作・外観は良いか			⑥	4	9	4	
(3) 安全弁・可溶性	●外観は良いか			⑥	6	9	6	
8 空気系統								
(1) フィルター(サランネット)	○汚れ状況は良いか			②	3	3	1	清掃をするときは運転を停止し、電源スイッチを切ってから行ってください。
(2) フィルター(ロングライフ)	○汚れ状況は良いか			①	5	5	2	
(3) フィルター(中・高性能)	○汚れ状況は良いか			①	1			エレメント交換
(4) ダンパー類	●作動は良いか、錆・汚れはないか			①		9	6	
(5) 吸込口	○汚れはないか			⑥		9	6	
(6) 吹出口	○汚れはないか			⑥		9	6	
(7) ダクト	●汚れはないか			①		9	6	
(8) キャンバス	●汚れ・破損・劣化・漏れはないか			①		9	6	
9 排水系統								
(1) ドレンパン	○排水口に詰まりはないか			①		9	6	天井機種の場合はサービスマンもしくは専門家に点検を依頼してください。
	○ドレンパンの汚れはないか			①				
	●防錆状況は良いか			⑥				必要都度防錆処理
(2) ドレンポンプ	○ドレンの排水状況は良いか			①		9	6	
	●運転音に異常はないか			①				
	●水洩れ箇所はないか			⑥				
(3) ドレン配管	●水洩れ箇所はないか			⑥		9	6	
	○配管の詰まりはないか			①				
10 冷却水系統								
(1) 水配管 (継ぎ手・パッキン含む)	○長時間使用しないとき水抜きを行ったか			①		9	6	
	●水張り・エア抜きを実施したか			①				
	●水洩れ箇所はないか			①				
(2) 冷却水用ポンプ	●吐出水圧、運転音に異常はないか			①		9	6	
	●吸入弁は全開になっているか			①				
(3) 弁類 制水弁・空気抜き弁・電磁弁・弁・コック等	●開閉状態は良いか			①		9	6	
	●水洩れ箇所はないか			①				

点検箇所・部品	チェックポイント	点検周期			交換時期 (年)	耐用年数		備考
		日	週	月		年	予防	
10 冷却水系統								
(4) 冷却水	○水量は適切か ○水の入れかえを定期的に行っているか ○補給水は良いか ●水質検査は良いか			⑥		9	6	JRA-GL-02-1994に定められた水質基準以下のこと
11 その他、別売								
(1) 電気ヒータ	●発熱部、安全装置に損傷・変形はないか ●端子部、接続部のネジの緩みはないか			①		9	6	
(2) 温水ヒータ	○長時間使用しないとき水抜きを行ったか			①		9	6	
(3) 蒸気ヒータ	○蒸気圧は高過ぎないか			①		9	3	通常は0.035MPa以下
(4) 蒸気加湿器	○蒸気圧は高過ぎないか			①		9	3	通常は0.035MPa以下
(5) スプレー式加湿器	○外部への洩れはないか ●ノズル・ストレーナに詰まりはないか			①	6	9	3	
(6) パン型加湿器	●ヒータにスケールが多量に付着していないか			③	3	3	1	軟水器取付時付着している時は清掃のこと
(7) 超音波式加湿器	●発振子にスケールが多量に付着していないか			③	3	3	1	純水器取付時
(8) 自然蒸発式加湿器	●加湿部にスケールが多量に付着していないか			①	3	3	2	軟水器取付時

三菱電機 スプリット式産業用パッケージエアコン

フリーコンタイプ PCTF・PETF, チャージレス同時運転タイプ PCTS

設計・工事・サービスマニュアル '97年度版



〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3 (三菱電機ビル)
 〒640 和歌山市手平6-5-66 冷熱システム製作所 (0734)96-9810

お問い合わせは下記へどうぞ

本社冷熱機器首都圏営業部	〒107	東京都港区赤坂5-2-20 (赤坂パルクビル)	(03)5573-3682
本社冷熱システム首都圏営業部	〒107	東京都港区赤坂5-2-20 (赤坂パルクビル)	(03)5573-3635
北海道支社	〒060-91	札幌市中央区北二条西4-1 (北海道ビル)	(011)212-3733
東北支社	〒980	仙台市青葉区上杉1-17-1 (三菱電機明治生命仙台ビル)	(022)216-4614
福島支店	〒960	福島市栄町6-6 (エックビル10F)	(0245)21-3070
北関東支社	〒331	大宮市大成町4-298 (三菱電機大宮ビル)	(048)653-0251
群馬支店	〒370	高崎市栄町4-11 (原地所第2ビル3F)	(0273)22-0312
栃木支店	〒320	宇都宮市大通り1-4-24 (住友生命宇都宮ビル6F)	(028)643-7444
東関東支社	〒260	千葉市中央区新千葉2-7-2 (大京ビル)	(043)241-8432
神奈川支社	〒220-81	横浜市西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー)	(045)224-2621
長野支店	〒380	長野市居町5 (南山ビル)	(0262)59-1264
新潟支社	〒950	新潟市東大通2-4-10 (日本生命ビル)	(025)241-7224
北陸支社	〒920	金沢市広岡3-1-1 (金沢パルクビル4F)	(0762)33-5512
中部支社	〒450	名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビル)	(052)565-3212
静岡支店	〒420	静岡市日/出町2-1 (田中・第一ビル)	(054)251-2851
浜松支店	〒430	浜松市板屋町111-2 (浜松7外7-19F)	(053)456-7115
岐阜支店	〒500	岐阜市金町4-30 (明治生命岐阜金町ビル)	(0562)63-8787
三重支店	〒514	津市中央2-4 (協栄生命三重支社ビル3F)	(0592)29-1567
関西支社	〒530	大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル)	(06)347-2361
京滋支店	〒600	京都市下京区西洞院通塩小路 upper 東塩小路町608-9 (日本生命京都三哲ビル)	(075)361-2191
兵庫支店	〒650	神戸市中央区浪花町59 (神戸朝日ビル)	(078)392-8571
和歌山営業所	〒640	和歌山市黒田84-1 (阪和第一ビル)	(0734)71-8231
中国支社	〒730	広島市中区中町7-32 (日本生命ビル)	(082)248-5412
岡山支店	〒700	岡山市本町6-36 (第一ビル)	(086)225-5171
山口支店	〒754	山口市外小郡町黄金町4-17	(0839)73-2481
福山営業所	〒720	福山市西町2-10-1	(0849)23-8295
鳥取営業所	〒680	鳥取市扇町7-1	(0857)21-0281
山陰営業所	〒690	松江市西津田5-1-3	(0852)24-9335
四国支社	〒760	高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(0878)25-0066
松山営業所	〒790	松山市一番町4-1-3 (明治生命松山一番町ビル)	(0899)31-7542
高知営業所	〒780	高知市本町5-6-39 (高知ビル)	(0888)24-9477
九州支社	〒810	福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092)721-2193
(株)三菱電機ライフテック北海道	〒004	札幌市厚別区大谷地東2-1-11	(011)893-1391
(株)三菱電機ライフテック東北	〒983	仙台市宮城野区日の出町2-2-33	(022)231-2651
(株)三菱電機ライフテック関東	〒331	大宮市大成町4-298 (三菱電機大宮ビル)	(048)651-3215
(株)三菱電機ライフテック東関東営業本部	〒277	柏市東上町8-25	(0471)67-7231
(株)三菱電機ライフテック東京	〒110	東京都台東区東上野4-10-3 (浅野ビル)	(03)3847-4119
(株)三菱電機ライフテック東京 神奈川営業本部	〒231	横浜市中区不老町3-12-5 (下山園内ビル)	(045)664-8345
(株)三菱電機ライフテックネットワーク首都圏本部	〒141	東京都品川区東五反田1-22-1 (五反田ANビル)	(03)3448-6827
(株)三菱電機ライフテック中部	〒461	名古屋市東区東桜1-4-3 (大信ビル)	(052)972-7251
(株)三菱電機ライフテック中部 北陸支社	〒920	金沢市小坂町西81	(0762)52-1152
(株)三菱電機ライフテック関西	〒564	大阪府吹田市江坂町2-7-8	(06)338-8176
(株)三菱電機ライフテック西日本	〒733	広島市西区高工センター6-2-17	(082)279-7001
(株)三菱電機ライフテック西日本 四国支社	〒781-17	香川県香川郡香川町大字川東下717-1	(0878)79-1066
(株)三菱電機ライフテック九州	〒816	福岡市博多区板付4-6-35	(092)571-6521